

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	建築工事特記仕様書No1	A-31	部分詳細図No2	A-61	外構詳細図No6	S-01	構造特記仕様書
A-02	建築工事特記仕様書No2	A-32	部分詳細図No3	A-62	外構詳細図No7	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図No1
A-03	建築工事特記仕様書No3	A-33	屋根伏図	A-63	外構詳細図No8	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図No2
A-04	建築工事特記仕様書No4	A-34	屋根納まり図	A-64	現況図(撤去図)	S-04	鉄骨工作標準図No1
A-05	工事区分表	A-35	天井伏図	A-65	仮設計面図	S-05	鉄骨工作標準図No2
A-06	建築概要・付近見取り図・求積表	A-36	押し出し成形セメント板割付図No1			S-06	QLデッキ施工標準
A-07	敷地求積図	A-37	押し出し成形セメント板割付図No2			S-07	QLルーフ施工標準
A-08	現況敷地図	A-38	建具平面図			S-08	角形鋼管柱・H形鋼はり接合法 施工標準仕様書No1
A-09	室内面積表・平均地盤計算書	A-39	建具表No1			S-09	角形鋼管柱・H形鋼はり接合法 施工標準仕様書No2
A-10	配置図	A-40	建具表No2			S-10	角形鋼管柱・H形鋼はり接合法 施工標準仕様書No3
A-11	外部仕上表・内部仕上表	A-41	建具表No3			S-11	基礎地盤説明図
A-12	平面図	A-42	建具表No4			S-12	基礎伏図
A-13	立面図No1	A-43	建具詳細図No1 (ACW)			S-13	土間伏図
A-14	立面図No2	A-44	建具詳細図No2 (LSD)			S-14	基礎詳細図No1
A-15	断面図	A-45	建具詳細図No3 (LSD)			S-15	基礎詳細図No2
A-16	矩計図No1	A-46	建具詳細図No4 (LSD)			S-16	RG1, RG2レベル梁伏図
A-17	矩計図No2	A-47	建具詳細図No5 (LSD)			S-17	RG3レベル梁伏図
A-18	矩計図No3	A-48	建具詳細図No6 (LSD)			S-18	RG1, RG2レベル垂木伏図
A-19	矩計図No4	A-49	建具詳細図No7 (LSD)			S-19	RG3レベル垂木伏図
A-20	平面詳細図No1	A-50	家具図			S-20	軸組図No1
A-21	平面詳細図No2	A-51	サイン計画図No1			S-21	軸組図No2
A-22	平面詳細図No3	A-52	サイン計画図No2			S-22	鉄骨構造詳細図No1
A-23	展開図N01	A-53	サイン計画図No3			S-23	鉄骨構造詳細図No2, ジョイントリスト
A-24	展開図N02	A-54	カーテン・ブラインド計画図			S-24	鉄骨構造詳細図No3
A-25	展開図N03	A-55	外構平面図				
A-26	展開図N04	A-56	外構詳細図No1				
A-27	展開図N05	A-57	外構詳細図No2				
A-28	展開図N06	A-58	外構詳細図No3				
A-29	展開図N07	A-59	外構詳細図No4				
A-30	部分詳細図No1	A-60	外構詳細図No5				

令和2年11月

6 コ ン ク リ ー ト 工 事	6 ⑥ 型枠	(6. 8. 2) せき板の種類 ※ 合板 ・ 床型枠用鋼製デッキプレート ・ 断熱材兼用型枠 MCR工法用シート ※ 適用しない 適用する ○ ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 ※ 図示 (6. 8. 1)
	7. 軽量コンクリート	(6. 10. 1)(表6. 10. 1) 種 別 適用箇所 所要気乾単位容積質量 (t/m ³)
	8. 寒中コンクリート	(6. 11. 4) 初期養生期間 コンクリート圧縮強度が5 N/mm ² に達するまで行うこと。
	9. 無筋コンクリート	(6. 14. 1) コンクリートの種類 適用範囲 ※普通コンクリート ※ (6. 14. 1) (4) (ア～カ)による
	10. 流動化コンクリート	(6. 15. 2)(表6. 15. 1) コンクリートのスランプ 種 別 ベースコンクリート (cm) 流動化コンクリート (cm) 普通コンクリート ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21
	※この章、特記無き限り構造特仕仕様書を優先する。	
	1 ① 鉄骨の製作工場	(7. 1. 3) ※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同規模構造の施工実績を有し、監督職員の承諾する工場 ※ 施工監理技術者 ※ 配置する ・ 配置しない (7. 1. 4)
	2 ② 鋼材の種別	(7. 2. 1)(表7. 2. 1) 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・BCR295 ・SN400B_C ・SN490B_C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品
	3 ③ 高力ボルト	(7. 2. 2) ※ トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト ・ 溶融亜鉛めつき高力ボルト
	4 ④ 溶接部の試験	(7. 6. 12) 溶接部の外観試験 平12建告第1464号第二号に関する試験方法等 ○ 「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」 3. 5. 2 受入検査による ・ 抜き取り検査① ※ 抜き取り検査② JASS 6 付則6 [鉄骨精度検査基準] の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・ JASS6 10. 4 [受入検査] e. 溶接部の外観検査 (1)から (5)までによる。 ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書 7. 6. 13による補修を行い、再試験する。

8 コ ン ク リ ー ト 工 事	4 ④ 押出成形セメント板	4 1. アスファルト防水 (9. 2. 2)(9. 2. 3)(表9. 2. 3~9) 種 別 施工箇所 種 別 施工箇所 ・ A - ・ B - ・ D - ・ E - 1 屋内(便所・浴室)
	9 ⑨ 防 水	2. 改質アスファルトシート防水 (9. 3. 2)(9. 3. 3)(表9. 3. 1~3) 種 別 施工箇所 シートの厚さ ・ AS-U ・ AS-U1 ・ ASI-T1 ・ ASI-J1
	3 ③ 合成高分子系ルーフィングシート防水	(9. 4. 2)(9. 4. 3)(表9. 4. 1) 種 別 厚さ (mm) 施 工 箇 所 保護塗料 (露出) ・ S-F1 ※1. 2 ・ ※カラー ・ シルバー ・ S-F2 ※2. 0 ・ S-M1 ※1. 5 ・ ※カラー ・ シルバー ・ S-M2 ※1. 5 ・ S-M3 ※1. 2
	4 ④ 塗膜防水	(9. 5. 3)(表9. 5. 1)(表9. 5. 2) 種 別 施 工 箇 所 保護塗料 (露出) ・ウレタン ・ゴム系 ・ゴムアス ・ファルト系
	5 ⑤ ケイ酸質系塗布防水	(9. 6. 2)(9. 6. 3)(表9. 6. 2) 種 別 施 工 箇 所 ※C-U1 ・C-UP (表9. 6. 1)による
	6 ⑥ シーリング	(9. 7. 2) ※ 被着体との組み合わせは (表9. 7. 1) による。
	7 ⑦ 防水保証	アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡し日より10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。 塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。
	10 ⑩ 石 材	(10. 2. 1)(表10. 1. 1)(表10. 2. 1)(表10. 2. 2) 石材の種類 品 質 施工箇所 工 法 産地・名称 仕上の種類
	11 ⑪ タ イ ル 工 事	1 セラミックタイルの品質 JIS A 5209のJIS表示認証製品 (11. 2. 2)(11. 3. 2) 施工箇所 形状寸法 (mm) うわ薬 役物 色 無軸施釉ありなし標準注文 段鼻タイル 150 x 60
	2 ⑫ タ イ ル 下 地 コンクリート	(11. 2. 7)(11. 3. 7) あと張り工法の下地コンクリート素地面の処理 ・ 行う (下記のいずれかとする) ・ 行わない 素地表面処理の工法 下地モルタル 適用 箇 所 MCR工法 (15. 3. 5(4))による MCR工法 ポリマーセメントモルタル 目荒し工法 (高圧水洗) (15. 3. 5(4))による 目荒し工法 (高圧水洗) ポリマーセメントモルタル MCR工法はせき板面にMCR工法用シート張りとし (6. 8. 2(5))による。 目荒し工法の高圧水洗は (15. 3. 4(3))による。 ポリマーセメントモルタルの割合は (15. 3. 3(4))による。

11 タ イ ル 工 事	3. セメントモルタルによるタイル張り	(11. 2. 7)(表11. 2. 3) 内装タイルの工法 ※ 改良積上げ張り 施工箇所 () 外装タイルの工法 ※ 密着張り 施工箇所 () ※ 改良圧着張り 施工箇所 () ユニットタイルの工法 ※ マスク張り
	4. 接着剤によるタイル張り	(11. 3. 7)(表11. 3. 2) 内装タイルの工法 ・ 接着剤張り 施工箇所 () 接着剤はJIS A 5548のJIS表示認証製品 (11. 3. 3)
	5. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	(11. 1. 3) 位置 ※ (表11. 1. 1)による ・ 図示 (11. 1. 3) 目地寸法 ※ (表9. 7. 3)による ・ 図示
	6. 接着力試験	(11. 1. 5) ※ (表11. 1. 2)による
	1 ① 木 材 の 表 面 仕 上 げ	(12. 1. 4)(表12. 1. 1) 表面仕上げの種別 適用箇所 機械加工 ・ A種 ・ B種 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種
	2 ② 造作用集成材	(12. 2. 1) 造作用集成材 12. 2. 1. (3)による (12. 2. 1) 見 付 け 材 面 JASによる集材材 其 他 等 級 ※ 1等 ・ 2等 ※ JAS集材材1等等 単材の樹種 タモ 単材の厚さ(mm) 10~15 10~15
	3 ③ 造作用単板積層材	(12. 2. 1) 造作用単板積層材 12. 2. 1. (4)による (12. 2. 1) JASによる集材材 其 他 表面の化粧加工 ・ 有 (天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 有 (天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 無 () ・ 無 ()
	4. 直行集成材 (CLT)	(12. 2. 1) 造作用集成材 12. 2. 1. (5)による (12. 2. 1) 施 工 箇 所 種 別 樹 種
	5. 防 腐 ・ 防 蟻 ・ 防 虫 処 理	(12. 3. 1) 薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 () 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※ K1
	13 ⑬ 長尺金属板葺	(13. 2. 2)(表13. 2. 1) 材 種 規格 厚さ(mm) 屋根葺形式 備 考 ・ カラー亜鉛鉄板 JIS G ※0. 4 ※瓦棒葺 (心木なし) (※片面塗装 ・ 両面塗装) 3312 ・ ガルバリウム鋼板 JIS G ※0. 4 (※無塗装) 3321 AL55% ※カラーガルバリウム鋼板 JIS G ※0. 4 (※カラー) 3322 AL55% ※監督員の承諾する業者とする。 JIS A 6514のJIS表示認証製品 (13. 3. 2)(表13. 2. 1) 材 種 規格 厚さ 山高及びピッチの区分 断熱材 耐火性能 ・ カラー亜鉛鉄板 JIS G ※0. 8 ・ 0920 ・ 有 ・ 有 (30分耐火) (屋根用規格品) 3312 (mm) ・ カラーガルバリウム鋼板 JIS G 3322 ・ 1525 ・ 無 ・ 無 (屋根用規格品) 3322 ・ ポリ塩化ビニル被覆 (SGのA種規格品) JIS K 6744 ・ 形 式 (・ 重ね形 ・ はぜ締め形) ・ 軒先面戸 ()

14 金 属 工 事	3. セメントモルタルによるタイル張り	(11. 2. 7)(表11. 2. 3) 内装タイルの工法 ※ 改良積上げ張り 施工箇所 () 外装タイルの工法 ※ 密着張り 施工箇所 () ※ 改良圧着張り 施工箇所 () ユニットタイルの工法 ※ マスク張り
	4. 接着剤によるタイル張り	(11. 3. 7)(表11. 3. 2) 内装タイルの工法 ・ 接着剤張り 施工箇所 () 接着剤はJIS A 5548のJIS表示認証製品 (11. 3. 3)
	5. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	(11. 1. 3) 位置 ※ (表11. 1. 1)による ・ 図示 (11. 1. 3) 目地寸法 ※ (表9. 7. 3)による ・ 図示
	6. 接着力試験	(11. 1. 5) ※ (表11. 1. 2)による
	1 ① 木 材 の 表 面 仕 上 げ	(12. 1. 4)(表12. 1. 1) 表面仕上げの種別 適用箇所 機械加工 ・ A種 ・ B種 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種
	2 ② 造作用集成材	(12. 2. 1) 造作用集成材 12. 2. 1. (3)による (12. 2. 1) 見 付 け 材 面 JASによる集材材 其 他 等 級 ※ 1等 ・ 2等 ※ JAS集材材1等等 単材の樹種 タモ 単材の厚さ(mm) 10~15 10~15
	3 ③ 造作用単板積層材	(12. 2. 1) 造作用単板積層材 12. 2. 1. (4)による (12. 2. 1) JASによる集材材 其 他 表面の化粧加工 ・ 有 (天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 有 (天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 無 () ・ 無 ()
	4. 直行集成材 (CLT)	(12. 2. 1) 造作用集成材 12. 2. 1. (5)による (12. 2. 1) 施 工 箇 所 種 別 樹 種
	5. 防 腐 ・ 防 蟻 ・ 防 虫 処 理	(12. 3. 1) 薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 () 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※ K1
	13 ⑬ 長尺金属板葺	(13. 2. 2)(表13. 2. 1) 材 種 規格 厚さ(mm) 屋根葺形式 備 考 ・ カラー亜鉛鉄板 JIS G ※0. 4 ※瓦棒葺 (心木なし) (※片面塗装 ・ 両面塗装) 3312 ・ ガルバリウム鋼板 JIS G ※0. 4 (※無塗装) 3321 AL55% ※カラーガルバリウム鋼板 JIS G ※0. 4 (※カラー) 3322 AL55% ※監督員の承諾する業者とする。 JIS A 6514のJIS表示認証製品 (13. 3. 2)(表13. 2. 1) 材 種 規格 厚さ 山高及びピッチの区分 断熱材 耐火性能 ・ カラー亜鉛鉄板 JIS G ※0. 8 ・ 0920 ・ 有 ・ 有 (30分耐火) (屋根用規格品) 3312 (mm) ・ カラーガルバリウム鋼板 JIS G 3322 ・ 1525 ・ 無 ・ 無 (屋根用規格品) 3322 ・ ポリ塩化ビニル被覆 (SGのA種規格品) JIS K 6744 ・ 形 式 (・ 重ね形 ・ はぜ締め形) ・ 軒先面戸 ()

16 建 具 工 事	2 ② ステンレス表面処理	(14. 2. 1) ※ H L
	3 ③ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	(14. 2. 2)(表14. 2. 1) 種 類 施 工 箇 所 色 合
	4 ④ 鉄鋼の亜鉛めつき	(14. 2. 3)(表14. 2. 2) 種 類 施 工 箇 所
	5 ⑤ 軽量鉄骨天井下地	(14. 4. 2)(表14. 4. 1) 野縁などの種類 (14. 4. 2)(表14. 4. 1) 屋内 ※ 19型 ・ 25型 (室名：) 屋外 ・ 19型 ※ 25型
	6 ⑥ 軽量鉄骨壁下地	(14. 4. 3)(表14. 4. 4) 耐震性を考慮した補強 ※ 行わない () 行う 耐風圧性を考慮した補強 (ピロティ、屋外軒天井等) ※ 行わない () 行う
	7. 金属成形板張り	(14. 5. 3)(表14. 5. 1) スタッド、ランナーなどの種類 (14. 5. 3)(表14. 5. 1) 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ (表14. 5. 4(5))による
	8. アルミニウム製笠木	(14. 6. 2)(表14. 6. 3) 種 別 () 表面処理 () ※ 割付図を作成し監督職員の承諾を受ける。 伸縮調整継手 ・ 設ける ・ 設けない
	9. 手すり及びタラップ	(14. 7. 2)(表14. 7. 1)(表14. 2. 1) 表面処理 ※ BB-1種 ・ BB-2種 (14. 7. 2)(表14. 7. 1) 隅角部及び突当り部の役物の使用 ※ 使用する (笠木本体製作所の仕様による。)
	10. 体育館の鋼製床下地材	(14. 8. 2)(表14. 8. 3) 材 料 の 種 別 表 面 処 理 の 種 別 手すり ※ ステンレスSUS304 HL仕上程度 ・ 鋼 製 亜鉛めつきの場合表14. 2. 2のC種 タラップ ※ ステンレスSUS304 外部HL仕上程度、内部No. 2B仕上程度 ・ 鋼 製 亜鉛めつきの場合表14. 2. 2のC種
	15 ⑮ モルタル塗り	(15. 3. 2) モルタル ○ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける (施工箇所： 形状： 図示による) ○ 設けない 床目地 ○ 設ける (押し目地工法) ・ 設けない (15. 3. 5)

15 左 官 工 事	2. セルフレベリング材	(15. 5. 2~3)(表15. 5. 1) 種別 ・ 石こう系 ・ セメント系 塗厚 ※ 10mm
	3. 塗り仕上げ塗材仕上げ	(15. 6. 2)(表15. 6. 1~2) 規格名称 種類(呼び名) 仕上の形状 工 法 上塗り材 ・ 薄付け 外装薄塗材 E ・ 砂壁状 ・ 吹付け 仕上げ塗材 内装薄塗材 E ・ 砂壁状 ・ ローラー 可とう形外装薄塗材 E ・ じゅう肌 ・ 厚付け 外装厚塗材 C 仕上げ塗材 内装厚塗材 C ・ ※吹付け 外装厚塗材 ・ こて塗り
	※複層仕上げ塗材	※複層塗材 CE ※ゆず肌 ・ 吹付け 溶剤 ※複層塗材 E ・ 凸凹処理 ※ローラー ※水系 ・ 溶剤系 ・ 複層塗材 RE S i ・ 凹凸模様 ※弱溶剤系 ・ 防水形 E ※つやあり 複層塗材 ・ メタリック 樹脂 ・ 防水形 RE ※アクリル系 複層塗材 ・ シリカ系 ・ 防水形 CE ・ ポリウレタン系 ・ 複層塗材 ・ アクリルシリコン系 ・ フッ素系
	・ 軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材 ・ 砂壁状 ・ 吹付け
	・ 軽量骨材 仕上塗材	・ こて塗用軽量塗材 ・ 平たん状 ・ こて塗り
	複装仕上塗材の耐水性 ・ 1種 ・ 2種 ※ 3種	
	4. ロックウール吹付け (耐火被覆は、7章による)	吹付け厚さ (mm) ※ 図示による
	16 ⑯ 一般事項	(16. 1. 3) 防火戸の指定 (16. 1. 3) ※ 適用する (適用範囲は図示及び建具表による) ※ 建築基準法に基づく防火戸の指定 又は認定を受けたもの(監督員の承認を受ける。) ※ 適用しない
	青森複合施設建設工事 (建築主体工事)	
	伊東市阿保地区 伊東市阿保地区 伊東市阿保地区 伊東市阿保地区 NS	
A-02 建築工事特仕仕様書No2 m/m		
日程 設 計 員		
令和2年 11月12日		

19 内装工事
9. フローリング張り
・単層フローリング (19. 5. 2~3) (19. 5. 5~6) (表19. 5. 3~4)
種別 樹種 厚さ(mm) 工法 塗装
・フローリングボード1等 ※なら ※1 5 幅 7 5 ・長さ400以上 ・釘止め工法※ウレタン樹脂ワニス塗り・オイルステン塗りの上ワックス・生地のままワックス・既塗装品

19 内装工事
1. フリーアクセスフロア
2. 移動間仕切(パーティション)
3. 移動間仕切(スライディングドア)
4. トイレブース
5. 階段滑り止め(ノンスリップ)
6. 床目地棒
7. 黒板及びホワイトボード
8. 鏡
9. 表示
10. 煙突ライニング材
11. フライント

20 ユニツト及びその他工事
17. くつぶきマット
18. ステンレス流し台
19. コンロ台
20. つり戸棚
21. 水切棚
22. 旗竿受金物
23. 旗竿
24. 屋内掲示板
25. 視覚障害者用誘導ブロック
26. 出隅面取材
27. かぎ箱
28. 消火器ボックス
29. ピクチャーレール
30. 郵便受
21. グレーチング
22. 铸铁製マンホールふた
23. 縁石及び側溝
24. 埋戻し土
25. 再生材
26. 盛土材料
27. フィルター層及び凍上抑制層用材料
28. 路床安定処理
29. 砂の粒度試験
30. 路床土の支持力比(CBR)試験
31. 路床の締固め度の試験
32. 路盤材料
33. 路盤の締固め度の試験
34. アスファルト舗装

13. 透水性アスファルト舗装
14. ブロック系舗装
15. 砂利敷き
16. 区画線
23. 植栽地の確認等
24. 植栽基盤
25. 植込み用土
26. 土壌改良材
27. 芝
28. 屋上緑化
29. 一般事項
30. 測定対象化学物質
31. 測定方法
32. 測定仕様書
33. 測定する室
34. 測定結果等報告書の提出
35. その他

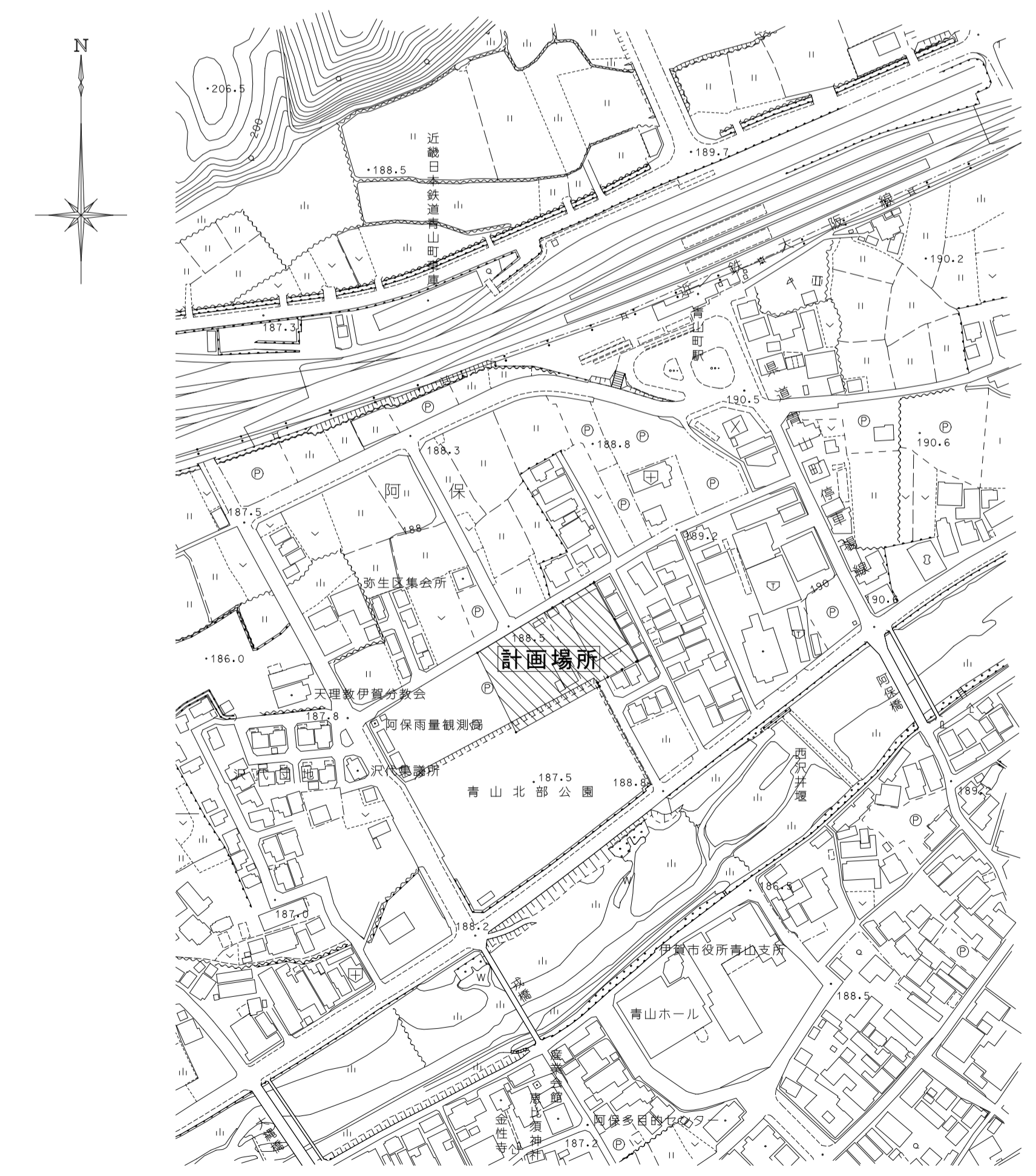
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)
No. A-04
伊賀市阿保地区
建築工事特記仕様書No4
日付: 令和2年11月12日
設計者: 横井

工事区分表

項目		建築	電気	機械	別途	備考	項目		建築	電気	機械	別途	備考	項目		建築	電気	機械	別途	備考							
共通							仕上げ関係							屋外排水設備・外構							電気配線配管						
共通	工事用電力引込工事					水道は既設利用	1. 軽鉄天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強						1. 雨水	屋外雨水排水設備						機器付属の制御盤以降の配管配線 (接地線共)					2次側	
	工事用電力・上水道料金・仮設トイレ屎尿くみ取り料金 (引込負担金・基本料金を含む)					使用工事別		補強を要しないボードの切り込み							柵及び柵ふた						機器付属の制御盤への電源供給配管線					1次側	
	本設電力引込工事					引込負担金は別途		開口部の墨出し													自動制御と動力盤との電源供給の通り配管配線						
	本設上水引込工事					水道は既設利用															機器と付属操作スイッチの通り配管配線						
	本設受電後引渡までの電力基本料金					試運転も含む	2. 既製開仕切り	切り込み及び補強						2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備						ATM設置に伴う配管、配線						
	本設後引渡までの上水基本料金					試運転も含む		位置ボックス							柵及び柵ふた												
	本設受電後引渡までの電力・上水道使用料金					各工事別 試運転も含む	3. つりボルト及び インサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用							化粧マンホール上ふたの表面仕上げ												
	電話本設引込工事																										
	工事上の各種申請届出費用					各工事別	4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ						3. 植栽	植栽												
								ウエザーカーバー、ベントキャップ							客土												
							換気扇																				
躯体関係														6. その他	家具工事 (設計図に記載のもの)												
1. 鉄筋コンクリート造 (梁・壁・床)の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け						5. 湯沸室まわり (給湯サービスを含む)	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台・電気温水器 (建築詳細図に記載のもの)						その他は機械工事	サイン工事 (設計図に記載のもの)												
	補強を要する型枠材及び取付け							フード (建築詳細図に記載のもの)						その他は機械工事	ブラインド・カーテン												
	補強を要しない型枠材及び取付け					各工事別		同上ダクト工事																			
	貫通孔・開口部の墨出し					各工事別		同上一次側電気配管配線、スイッチ																			
	貫通孔・開口部の補強							同上水栓・給排水管接続																			
	スリーブ・型枠の穴埋め					各工事別																					
2. 鉄骨造・鉄骨鉄筋 コンクリート造の はり貫通孔	S.SRC 造貫通鋼管スリーブ・補強						6. 便所まわり	洗面カウンター																			
	使用されたスリーブの穴埋め					各工事別		鏡 (規格寸法のみ)																			
	予備スリーブの穴埋め					各工事別		衛生器具																			
3. 設備機器の基礎	建築設計図に記入あるもの							身障者手すり																			
	室内の基礎 (建築設計図に記入のないもの)						7. フリーアクセスフロア	コンセント																			
	屋外・屋上の基礎							床パネルの切り込み加工																			
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの																										
	機器取り付け用アンカー・架台					建築設計図にある ものは建築工事	8. その他	点検口 (天井・床下)																			
4. その他	トラフ・ビット類 (ふたを含む)							排煙口等の天井仕上げ材の取付け																			
	湧水・汚水ビット・RO造各種水栓							自動閉鎖装置を取りつけるシャッターの切り込み補強及び ドアチェック、フロアヒンジ																			
	同上用防水・マンホール・タラップ式							消火器BOX設置工事																			
	EOP 板の壁開口・補強							自動扉・電動シャッターへの電源供給																			
								自動扉・電動シャッターから付属のスイッチ・センサ への配管配線工事																			

設計概要

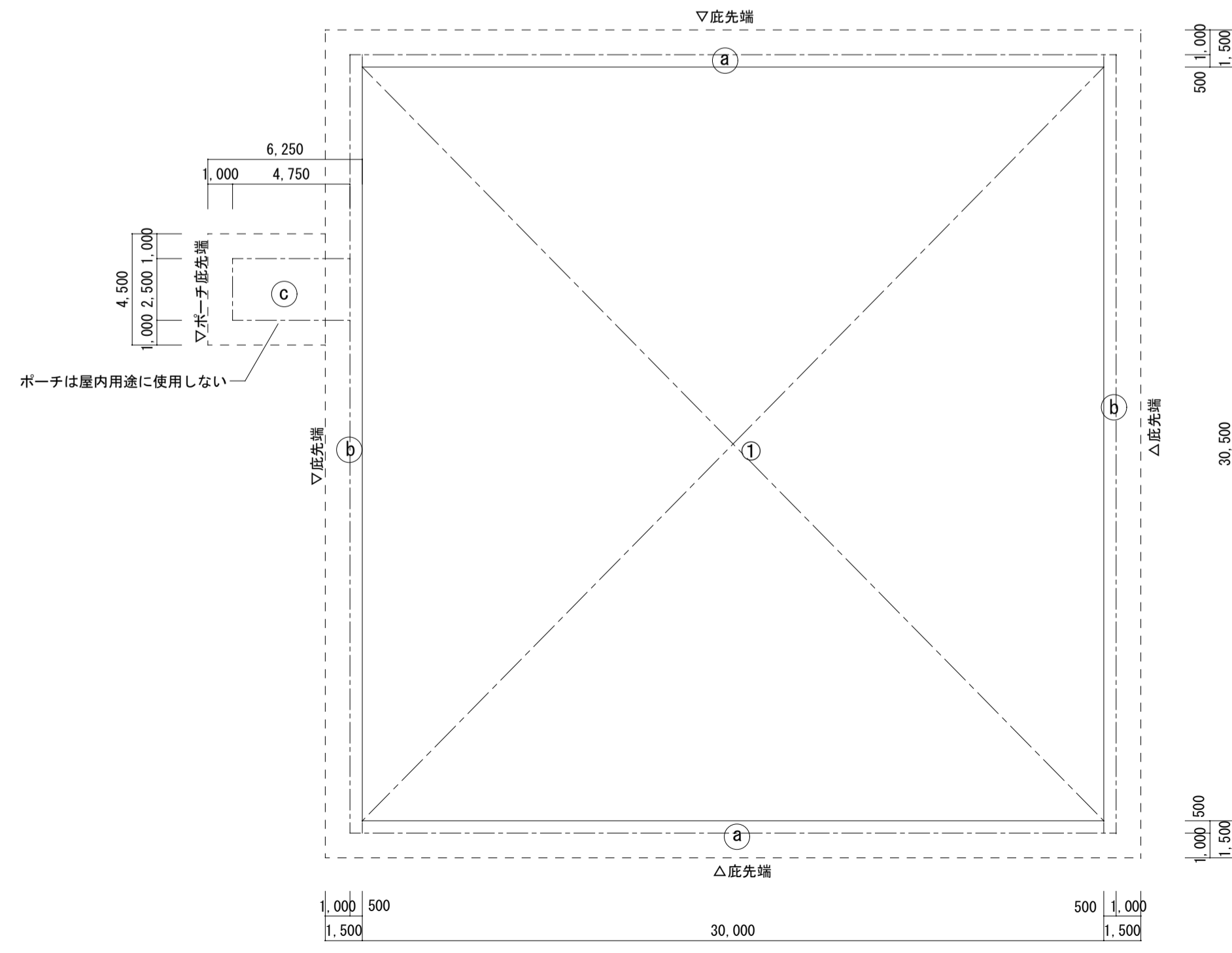
工事名称	青山複合施設建設工事	敷地概要	工事場所	三重県伊賀市阿保147-25、151-1、158の一部	建物概要	主要用途	・地方公共団体の支所、図書館、集会所	棟別概要	棟名	支所	思いやり駐車场上屋	自転車置场上屋	ゴミ集積庫
工事概要	建築（意匠、構造）工事		敷地面積	3,708.79 m ²		工事種別	・新築		用途	地方公共団体の支所、図書館、集会所	駐車场上屋	自転車置场上屋	ゴミ集積庫
	家具、サイン工事		用途地域	・都市計画区域内 無指定区域 ・法22条地域		建築面積	支所 988.38 m ² 思いやり駐車场上屋 43.89 m ² 自転車置场上屋 3.74 m ² ゴミ集積庫 4.00 m ² 合計 1,040.01 m ²		工事種別	新築	新築	新築	新築
	外構工事			・伊賀市の適正な土地利用に関する条例における地域拠点等の拠点区域		延べ面積	支所 915.00 m ² 思いやり駐車场上屋 57.23 m ² 自転車置场上屋 10.00 m ² ゴミ集積庫 4.00 m ² 合計 986.23 m ²		階数	地上1階 地下0階 塔屋0階	地上1階 地下0階 塔屋0階	地上1階 地下0階 塔屋0階	地上1階 地下0階 塔屋0階
	(別途工事)			-用途地域無し		容積対象床面積	合計 919.00 m ²		構造	鉄骨造	鉄骨造	鉄骨造	アルミニウム合金造
	電気設備工事		防火地域	・指定なし		建ぺい率	28.05%		最高の高さ	SGL+ 6.660 m /平均GL+ 6.578 m	GL+ 3.020 m	GL+ 2.300 m	GL+ 2.047 m
	機械設備工事		高度地区	・指定なし		容積率	24.78%		最高の軒高さ	SGL+ 4.000 m /平均GL+ 3.918 m	GL+ 2.900 m	GL+ 2.129 m	GL+ 2.047 m
			他の地域・地区	・法22条指定区域					建築面積	合計 988.38 m ²	合計 57.23 m ²	合計 10.00 m ²	合計 4.00 m ²
			日影規制	・指定あり。対象外建築物（高さ10m以下による）					床面積	1階 915.00 m ²	1階 57.23 m ²	1階 10.00 m ²	1階 4.00 m ²
			基準建ぺい率	・60%									
			基準容積率	・200%（<道路幅員5.68m×0.6=340%）									
			道路・壁面後退等	・北側前面道路 巾5.68m									



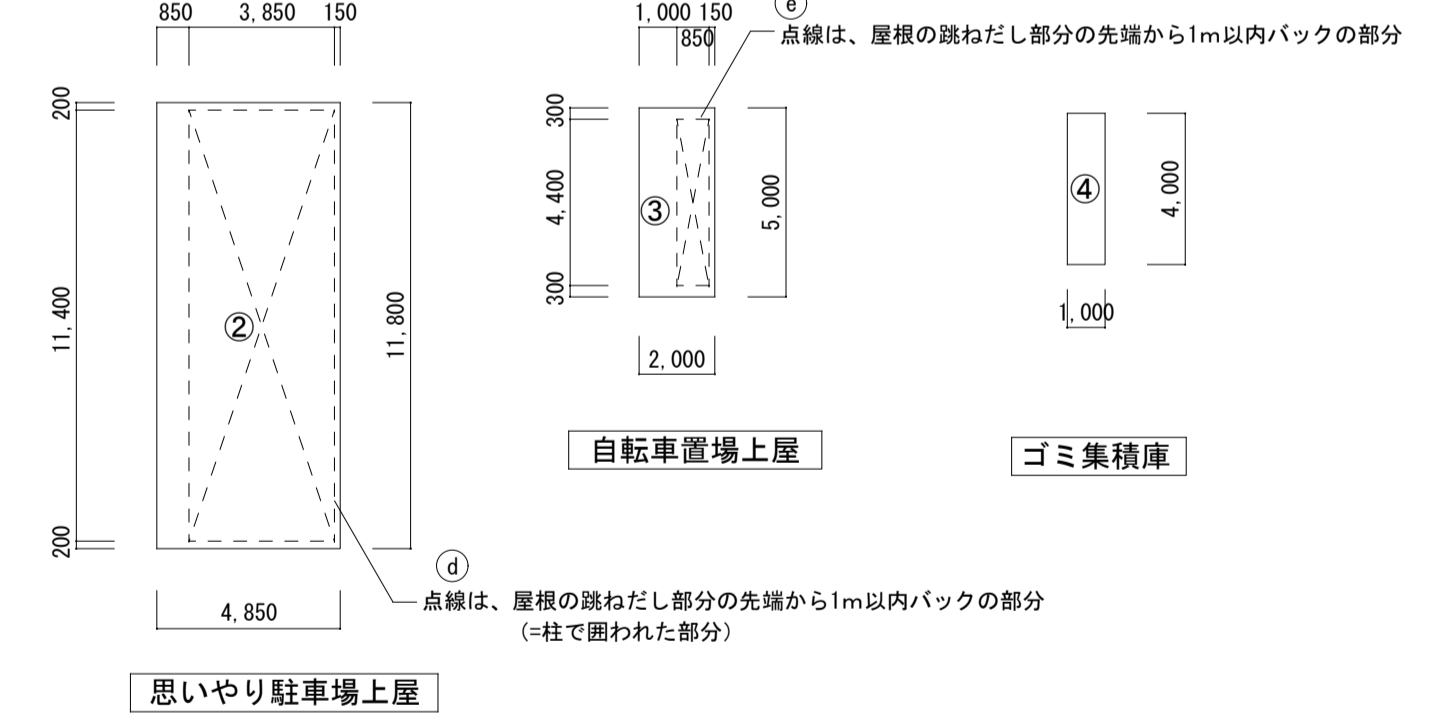
付近見取図 S=1/2500

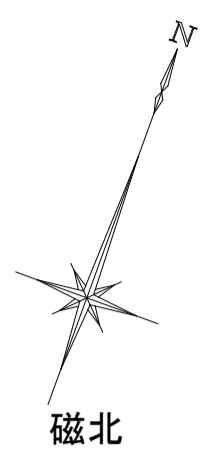
求積表 S=1/200

支所		思いやり駐車场上屋		自転車置场上屋		ゴミ集積庫	
①	30.000 x 30.500 = 915.000	②	4.850 x 11.800 = 57.230	③	2.000 x 5.000 = 10.000	④	1.000 x 4.000 = 4.000
床面積 ①	915.00 m ²	床面積 ②	57.23 m ²	床面積 ③	10.00 m ²	床面積 ④	4.00 m ²
a	30.000 x 0.500 x 2 = 30.000						
b	0.500 x 31.500 x 2 = 31.500	d	3.850 x 11.400 = 43.890	e	0.850 x 4.400 = 3.740		
c	4.750 x 2.500 = 11.875	建築面積 ④	43.89 m ²	建築面積 ⑤	3.74 m ²	建築面積 ④	4.00 m ²
建築面積 ①+a+b+c	988.38 m ²						

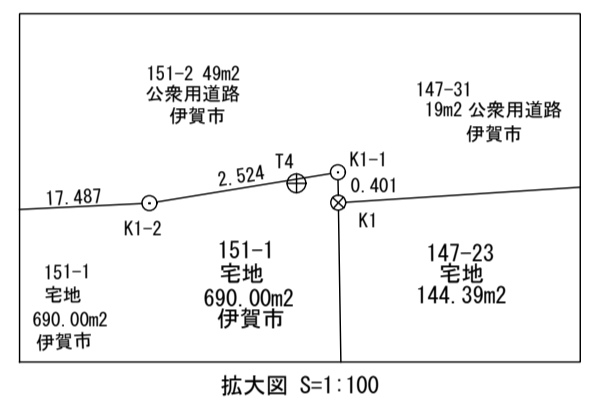
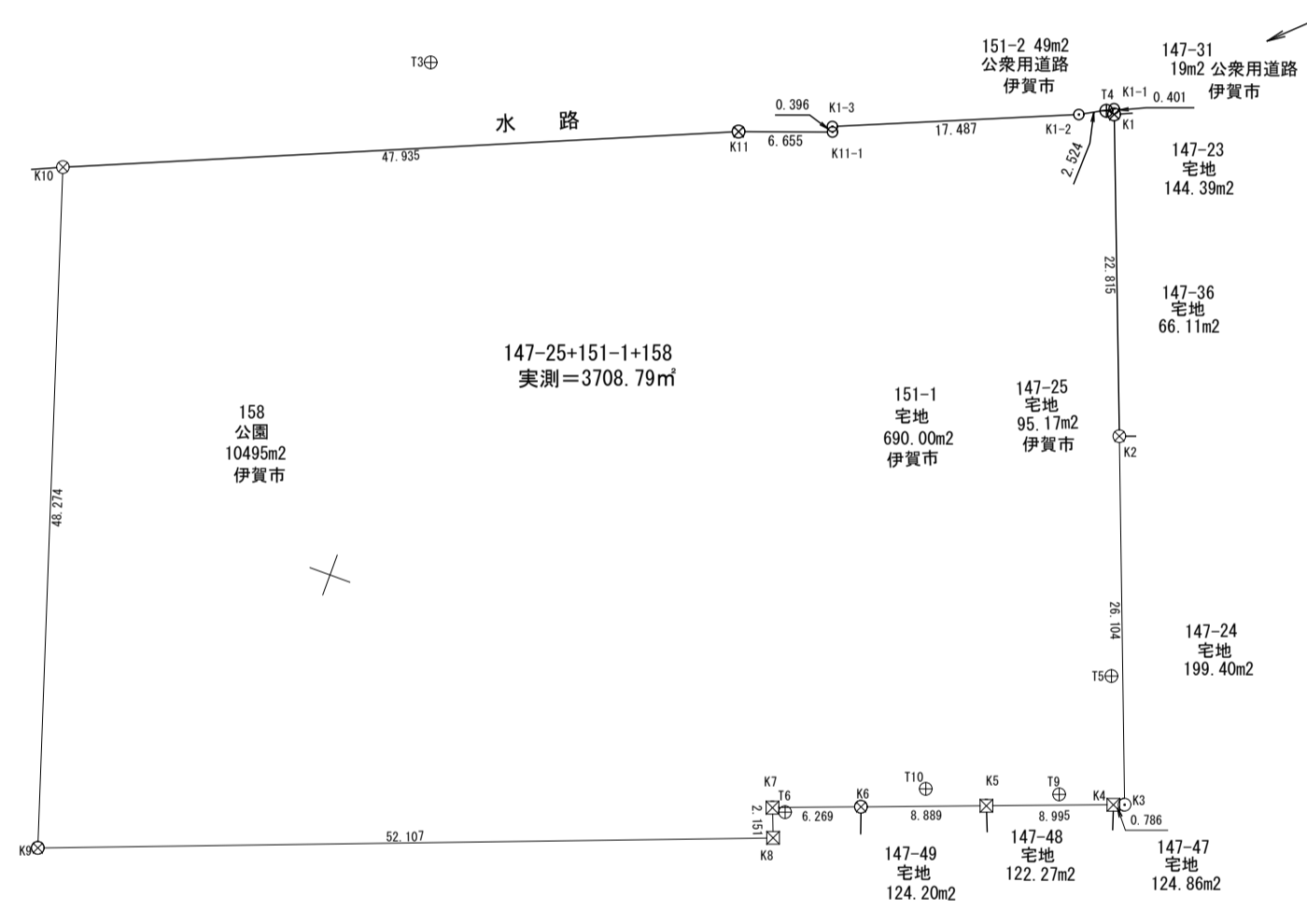


支所





伊賀市阿保字椋ヶ森



基準点座標リスト

点名	X	Y
T1	500.000	500.000
T2	507.280	541.203
T3	536.571	594.287
T4	549.725	640.442
T5	512.207	654.480
T6	495.238	636.044
T7	473.353	571.763
T8	453.134	521.043
T9	503.060	653.867
T10	500.200	644.857

境界点座標リスト

点名	X	Y
K1	549.676	641.049
K1-1	550.051	640.906
K1-2	548.816	638.704
K1-3	542.042	622.582
K2	528.363	649.193
K3	503.961	658.466
K4	503.688	657.728
K5	500.544	649.300
K6	497.433	640.973
K7	495.242	635.099
K8	493.235	635.874
K9	474.744	587.158
K10	520.689	572.342
K11	539.428	616.463
K11-1	541.673	622.728

座標求積表

地番	147-25-151-1-158				
測点	X _n	Y _n	X _{n+1} -X _{n-1}	Y _n	距離
K10	520.689	572.342	37021.369928		47.935
K11	539.428	616.463	12935.859592		6.555
K11-1	541.673	622.728	1627.910992		0.395
K1-3	542.042	622.582	4447.103226		17.487
K1-2	548.816	638.704	5115.380336		2.524
K1-1	550.051	640.906	551.179160		0.401
K1	549.676	641.049	-13903.070712		22.815
K2	528.363	649.193	-29677.857995		26.104
K3	503.961	658.466	-16247.648550		0.786
K4	503.688	657.728	-2247.456576		8.995
K5	500.544	649.300	-4561.371500		8.869
K6	497.433	640.973	-3398.430446		6.269
K7	495.242	635.099	-2666.145602		2.151
K8	493.235	635.874	-13034.145252		52.107
K9	474.744	587.158	16119.835732		48.274
	積面積	7417.59607m ²			
	面積	3708.798035m ²			
	地積	3708.79m ²			
	坪数	1121.9114			

- ◎ 基準点
- 計算点
- ◇ 境界点
- ◎ プラスチック杭

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

№ A-07 伊賀市阿保地内 敷地求積図

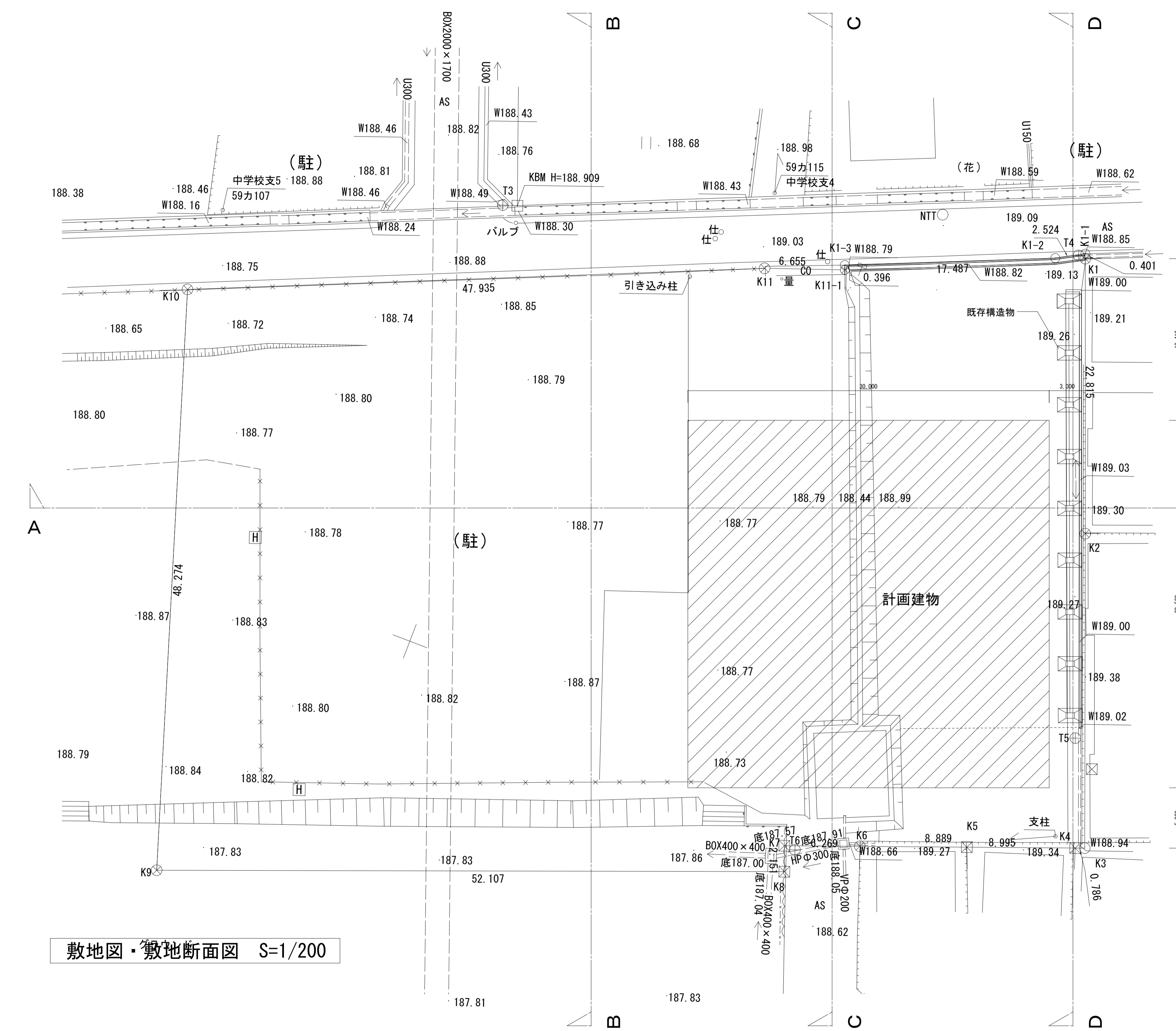
日付: 令和2年 11月12日

設計: [] 検査: []

縮尺: A1版 1/500, 1/100
A3版 1/1000, 1/200

面積: m²/m

係数: []



敷地図・敷地断面図 S=1/200

B-B断面図

C-C断面図

D-D断面図

道路境界線

道路境界線

道路境界線

DL=185.00

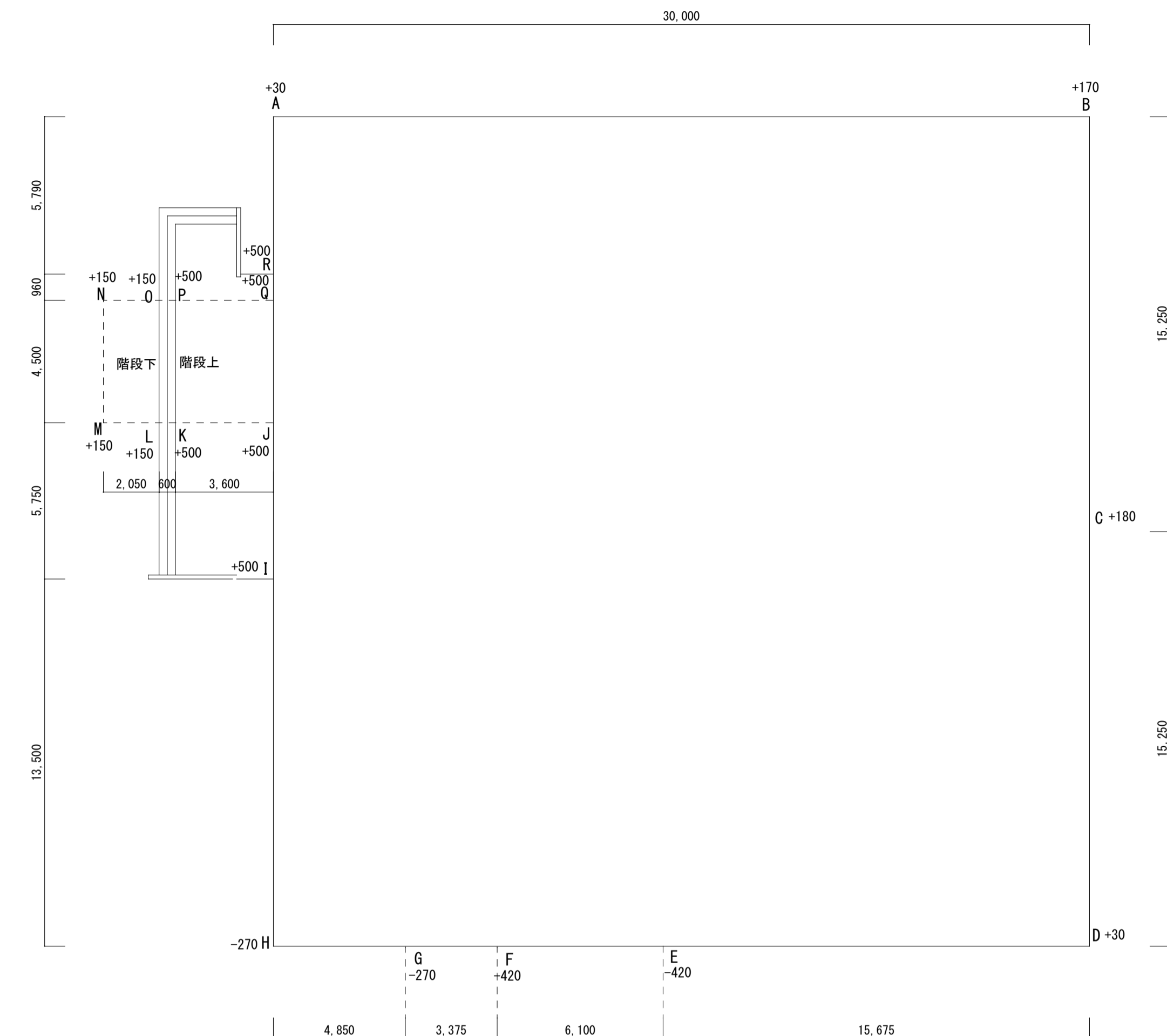
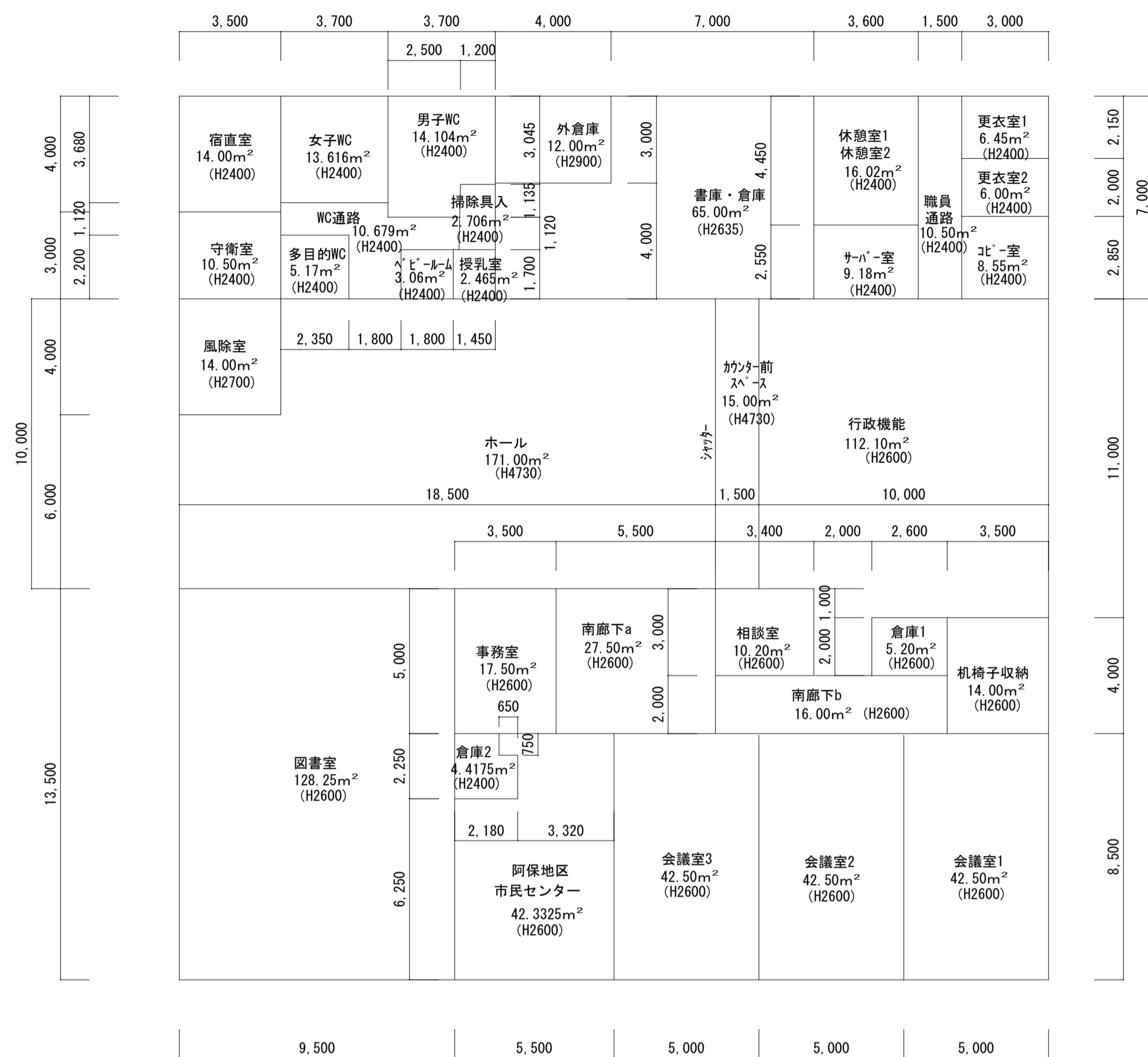
DL=185.00

DL=185.00

A-A断面図

DL=185.00

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区	A1版1/200	
A-08	敷地現況図	A3版1/400	
日付		m/m	係員
令和2年 11月12日			



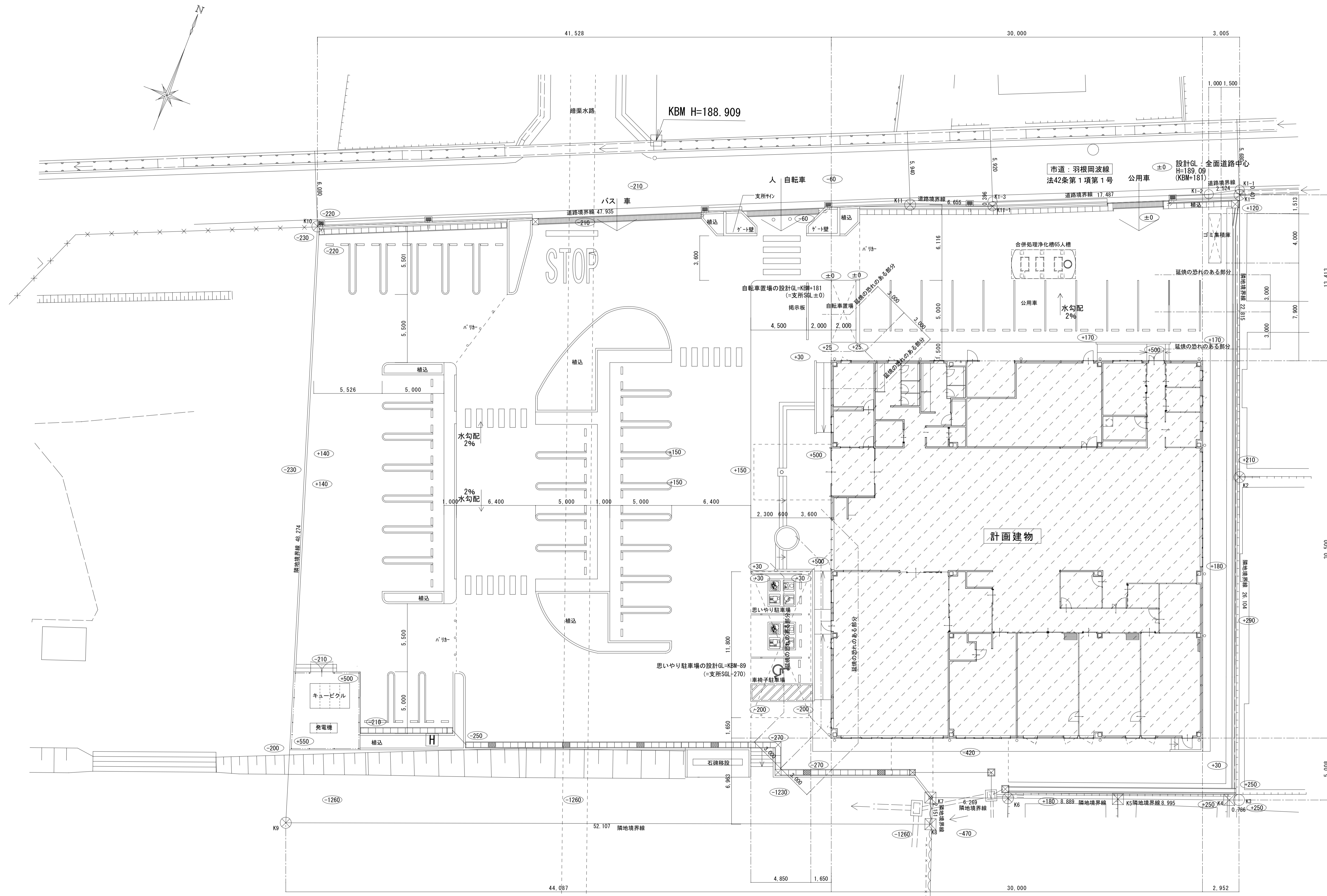
室内面積表

区分	㎡	室名	㎡	備考
行政機能	190.02	行政機能	112.10	地域包括支援センターとも
		カウンタースペース	15.00	
		相談室	10.20	
		倉庫1	5.20	
		更衣室1	6.45	
		更衣室2	6.00	
		休憩室1,2	16.02	湯沸かしとも
		コピー室	8.55	
		職員通路	10.50	
		機械室倉庫書庫	86.18	書庫倉庫
図書室	145.75	図書室	128.25	
		事務室	17.50	
阿保地区市民センター	46.75	事務室	42.3325	
		倉庫2	4.4175	
会議室	141.50	会議室1	42.50	
		会議室2	42.50	
		会議室3	42.50	
		机椅子収納	14.00	
トイレ	51.80	男子WC	14.104	
		女子WC	13.616	
		多目的WC	5.17	
		ベビースペース	3.06	
		授乳室	2.465	
		掃除員入	2.706	
		WC通路	10.679	
		宿直守衛室	24.50	宿直室
ホールその他	228.50	守衛室	10.50	
		風除室	14.00	
		ホール	171.00	多目的スペースとも
		南廊下a	27.50	
		南廊下b	16.00	
合計	915.00		915.00	

平均地盤面計算表

高さ(H) × 距離(L) = (①n1 + ②n2) × ②
 平均地盤面 = ③合計 / ②合計 / 2

ポイント	高さ(H) × 距離(L)			平均地盤
	①高さ(H)	②距離(L)	③高さ(H) × 距離(L)	
A	0.030	30.000	6.000000	0.082
B	0.170	15.250	5.337500	
C	0.180	15.250	3.202500	
D	0.030	15.675	-6.113250	
E	-0.420	6.100	-5.124000	
F	-0.420	3.375	-2.328750	
G	-0.270	4.850	-2.619000	
H	-0.270	13.500	3.105000	
I	0.500	5.750	5.750000	
J	0.500	3.600	3.600000	
K	0.500	0.600	0.390000	
L	0.150	2.050	0.615000	
M	0.150	4.500	1.350000	
N	0.150	2.050	0.615000	
O	0.150	0.600	0.390000	
P	0.500	3.600	3.600000	
Q	0.500	0.960	0.960000	
R	0.500	5.790	3.068700	
合計		133.500	21.7987000	



配置図 S-1/150

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊東市阿保地区内	A1版1/150	
A-10	配置図	A3版1/300	
日付		係員	
令和2年 11月12日			

外部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	窓	天井高	名称	備考	
1	屋根	立平葺(H=25)@333 ガルバリウム鋼板t=0.4(船内部ホットメルト充填)		セッコウボード	12.5	EP	杉羽目板	12	WP	照明BOX
		ゴムアス系ルーフィングt=1.0敷き		一部タイガーFeボード	12.5	EP				
		野地板: 硬質木毛セメント板t=25		LGS						
1	軒樋	前高165、前高130、折板120		セッコウボード	12.5	EP	化粧せッコウボード	9.5		
				LGS						
				LGS						
1	外壁	押し出し成形セメント板t=60 横張工法		セッコウボード	12.5	EP	杉羽目板	12	WP	照明BOX
		研削素地吸水防止剤仕様		一部タイガーFeボード	12.5	EP				
		屋内側、硬質ウレタンフォーム(現場発泡) t=30		LGS						

内部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	窓	天井高	名称	備考
1	風除室	仕上	コンクリート化粧仕上	ステンレスHL	60				
		下地	土間コンクリート						
1	守衛室	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	宿直室	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	ホール 多目的スペース	仕上	コンクリート化粧仕上	ステンレスHL	60				
		下地	土間コンクリート						
1	南廊下	仕上	コンクリート化粧仕上	ハイパーティション					
		下地	土間コンクリート						
1	行政機能 地域包括市民 センター	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	OAフロアH200、一部モルタル金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	相談室	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	倉庫1	仕上	タイルカーペット	6	ハイパーティション				
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	サーバー室	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	OAフロアH200 土間コンクリート	150					
1	休憩室1、2	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	更衣室1、2	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	PC室	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	職員通路	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	書庫倉庫	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	外倉庫	仕上	防塵塗装 モルタル塗り金コテ押さえ	30 t=20					
		下地	土間コンクリート	150					

階	室名	床	巾木	壁	天井	窓	天井高	名称	備考
1	多目的WC	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	女子WC	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	男子WC	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	掃除員入	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	WC通路	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	ベビールーム	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	授乳室	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	阿保地区 市民センター	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	倉庫2	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	会議室1、2、3	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	机椅子庫	仕上	ビニル床シート	2.0	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	28 150					
1	図書室	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1	事務室	仕上	タイルカーペット	6	ビニル巾木	60			
		下地	モルタル塗り金コテ押さえ 土間コンクリート	24 150					
1		仕上							
		下地							
1		仕上							
		下地							

■ 塗装仕上の略号

- SOP・・・合成樹脂調合ペイント
- EP・・・合成樹脂エマルジョン塗料
- DP・・・新機性塗料
- GS・・・オイルステイン塗料
- WP・・・木材保護塗料塗り

■ 下地・仕上略語

- LGS・・・軽量鉄骨
- PB・・・プラスチックボード

■ 法定防火材料認定番号

- ボード類・・・カクコ内は最小厚を示す
- 不燃 NM-3522・・・ケイ酸カルシウム板 (6)
- 不燃 NM-2694・・・フレキシブルボード (6)
- 不燃 NM-8619・・・セッコウボード (12.5)
- 不燃 NM-9645・・・普通硬質セッコウボード (12.5)
- 不燃 NM-0441・・・不燃積層セッコウボード (9.5)
- 不燃 NM-4798・・・タイガーFeボード (12.5)
- 不燃 NM-1864・・・化粧セッコウボード (9.5)
- 不燃 NM-8599・・・ロックウール吸音板 (9)
- 不燃 NM-3847・・・グラスウールマット (100)
- 不燃 NM-4674・・・硬質ウレタンフォーム吹き付け (30)
- 不燃 NM-8697・・・ガルバリウム鋼板
- 不燃 NM-1240・・・押し出し成形セメント板

準不燃 OM-9828
準不燃 OM-9701

・・・セッコウボード (9.5)
・・・硬質木毛セメント板 (25)

クロス類・・・下地との張合せによる防火性能(直張り)
壁装材料 NM-3991(不燃下地/不燃石こうボード)・・・ビニル壁紙 (RES1856)

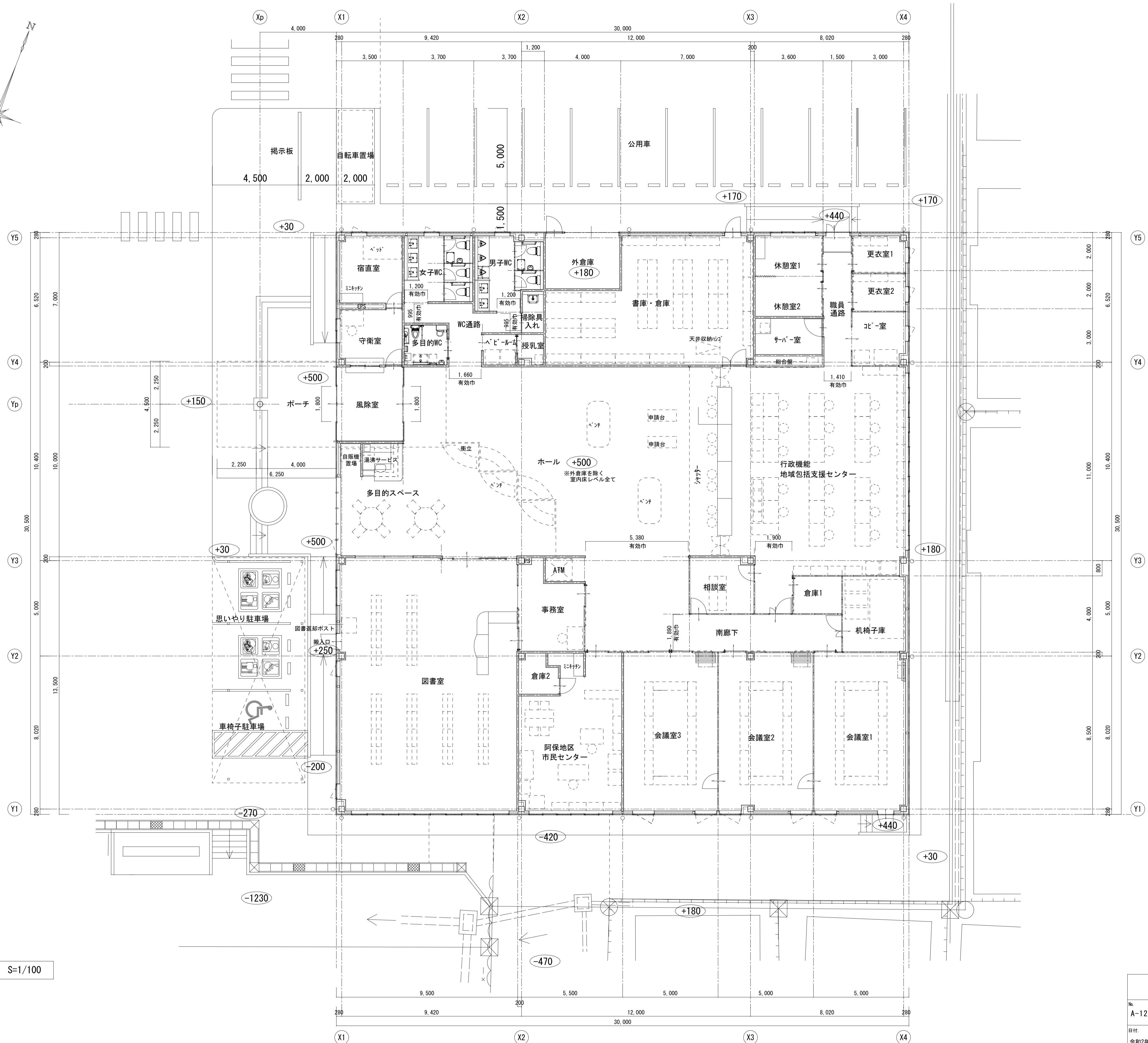
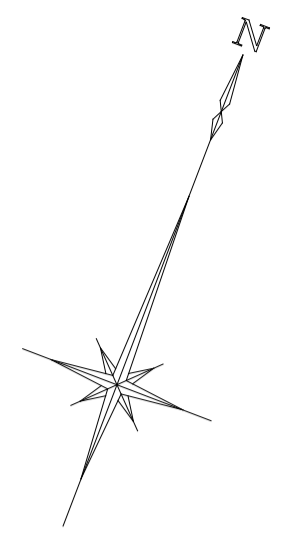
塗料・塗膜等・・・下地の種類別
NM-8585・・・塗料塗膜/不燃材料・・・EP
OM-9816・・・塗料塗膜/準不燃材料・・・EP

■ 特記事項

- 特記なき限り巾木H=60とする。
- 木製の巾木、壁見切り用木材とも 杉ムク材(三重県産) 特一程度品又同等品以上とする。
- 木製建具の額縁は松ムク材(三重県産) 特一程度品又は同等品以上とする。
- 杉羽目板は、杉ムク材(伊賀産)木突加工、12x135、特一程度又同等品以上とする。
- ガルバリウム鋼板は塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板 t=0.4とする。
- 床コンクリート化粧仕上は、クリスタルハード：CH-RS/P≧200仕上げ同等以上とする。

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

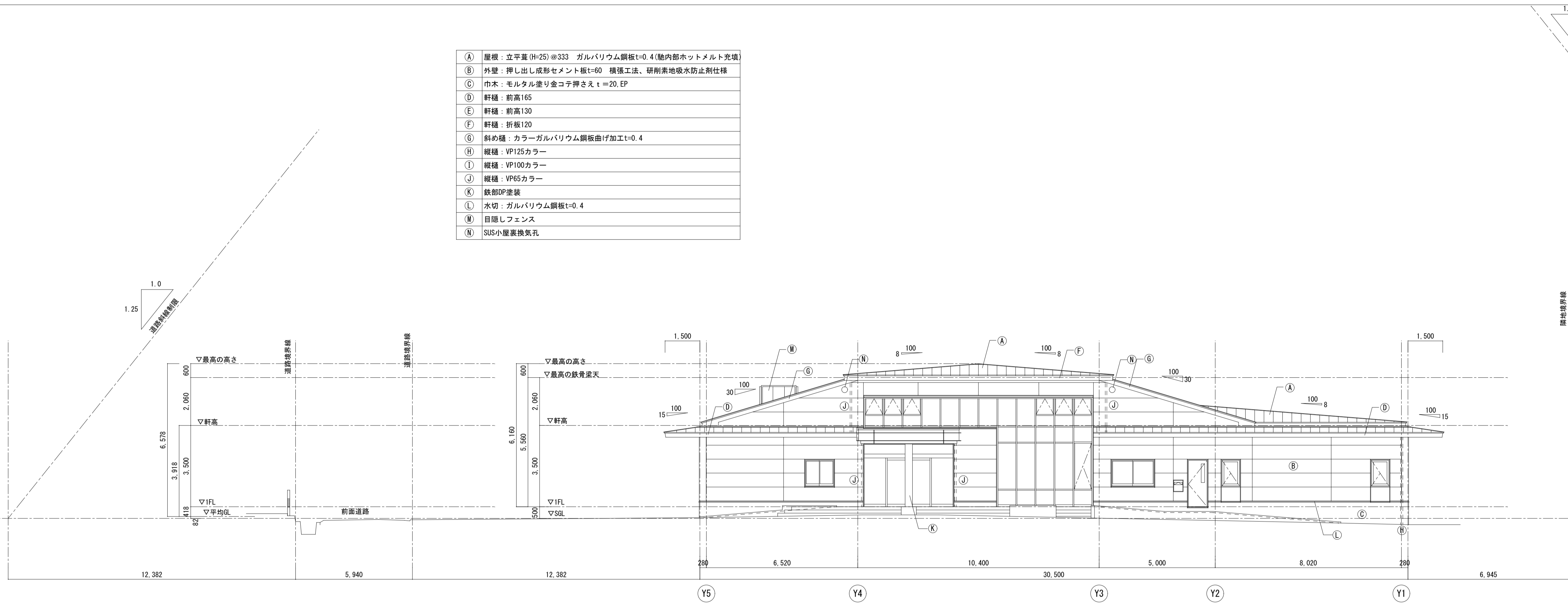
No.	伊賀市阿保地区内		A1版 NS
A-11	仕上げ表		A3版 NS
日付			m/㎡
令和2年 11月12日			係員



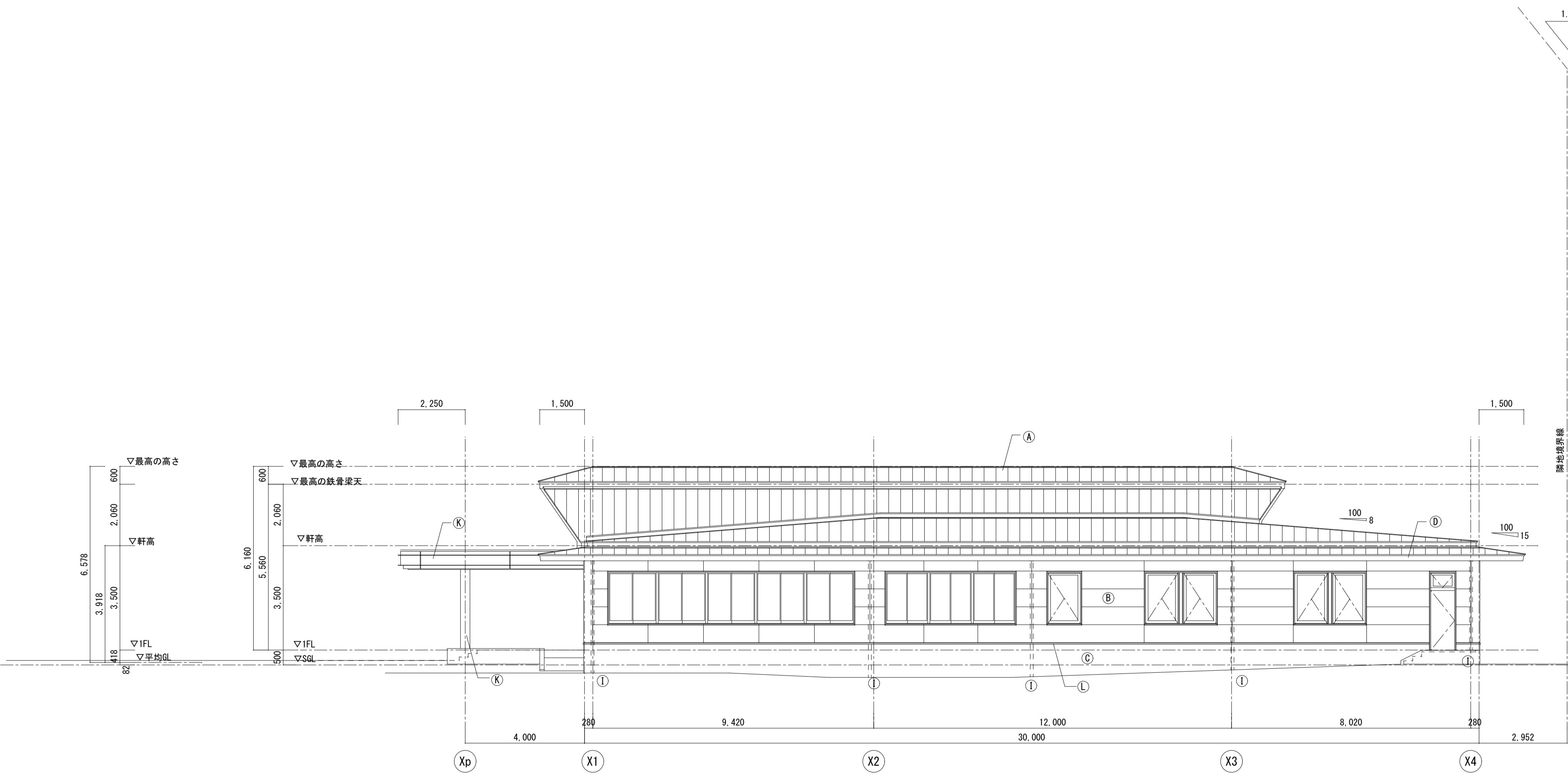
平面図 S=1/100

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	
A-12	平面図	A3版1/200	
日付		m ² /m	係員
令和2年 11月12日			

(A)	屋根：立平葺 (H=25) @333 ガルバリウム鋼板t=0.4 (軸内部ホットメルト充填)
(B)	外壁：押し出し成形セメント板t=60 横張工法、研削素地吸水防止剤仕様
(C)	巾木：モルタル塗り金コテ押さえ t=20, EP
(D)	軒樋：前高165
(E)	軒樋：前高130
(F)	軒樋：折板120
(G)	斜め樋：カラーガルバリウム鋼板曲げ加工t=0.4
(H)	縦樋：VP125カラー
(I)	縦樋：VP100カラー
(J)	縦樋：VP65カラー
(K)	鉄部DP塗装
(L)	水切：ガルバリウム鋼板t=0.4
(M)	目隠しフェンス
(N)	SUS小屋裏換気孔



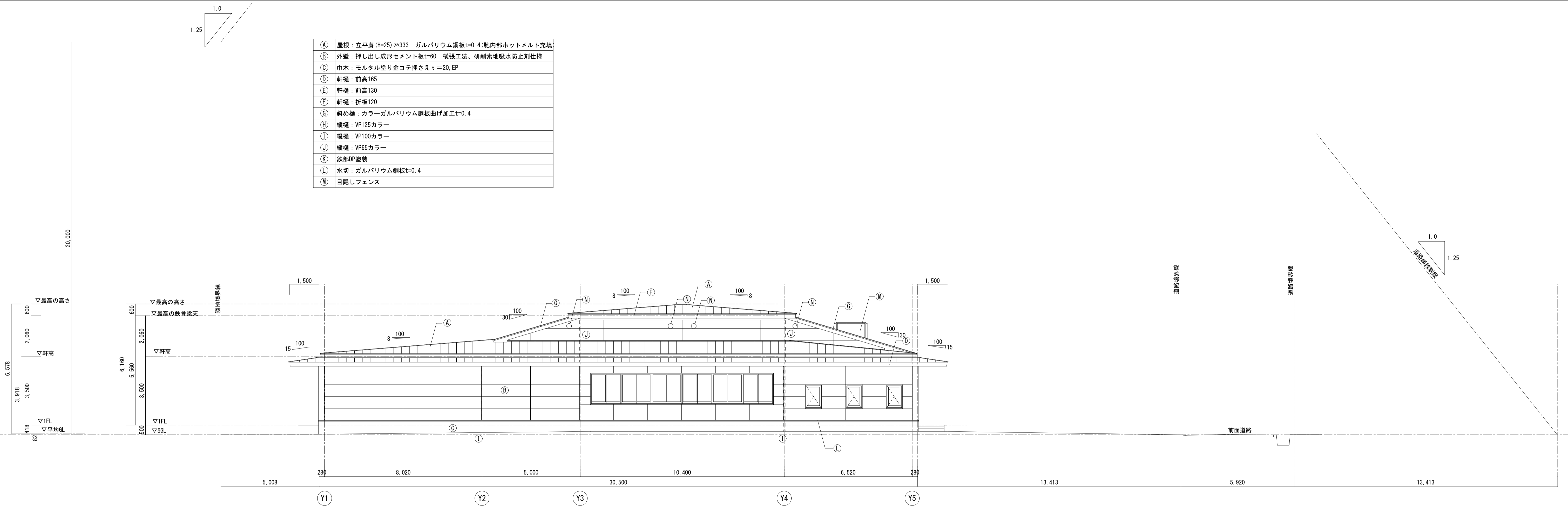
西立面図 S=1/100



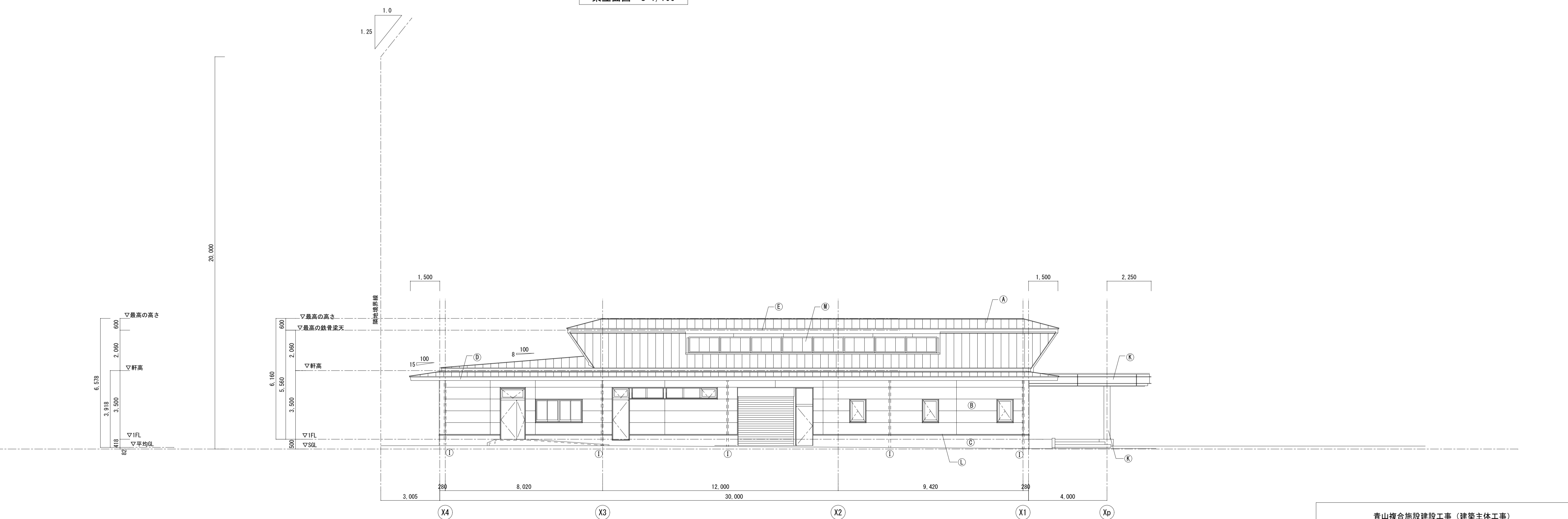
南立面図 S=1/100

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	A-13	伊賀市阿保地内 立面図 No1	A1版 1/100 A3版 1/200 m/m
日付	令和2年 11月12日	設計	係員

- (A) 屋根：立平葺 (H=25) @333 ガルバリウム鋼板t=0.4 (胎内部ホットメルト充填)
- (B) 外壁：押し出し成形セメント板t=60 横張工法、研削着地吸水性防止剤仕様
- (C) 巾木：モルタル塗り金コテ押さえ t=20, EP
- (D) 軒種：前高165
- (E) 軒種：前高130
- (F) 軒種：折板120
- (G) 斜め種：カラーガルバリウム鋼板曲げ加工t=0.4
- (H) 縦種：VP125カラー
- (I) 縦種：VP100カラー
- (J) 縦種：VP65カラー
- (K) 鉄部DP塗装
- (L) 水切：ガルバリウム鋼板t=0.4
- (M) 目隠しフェンス

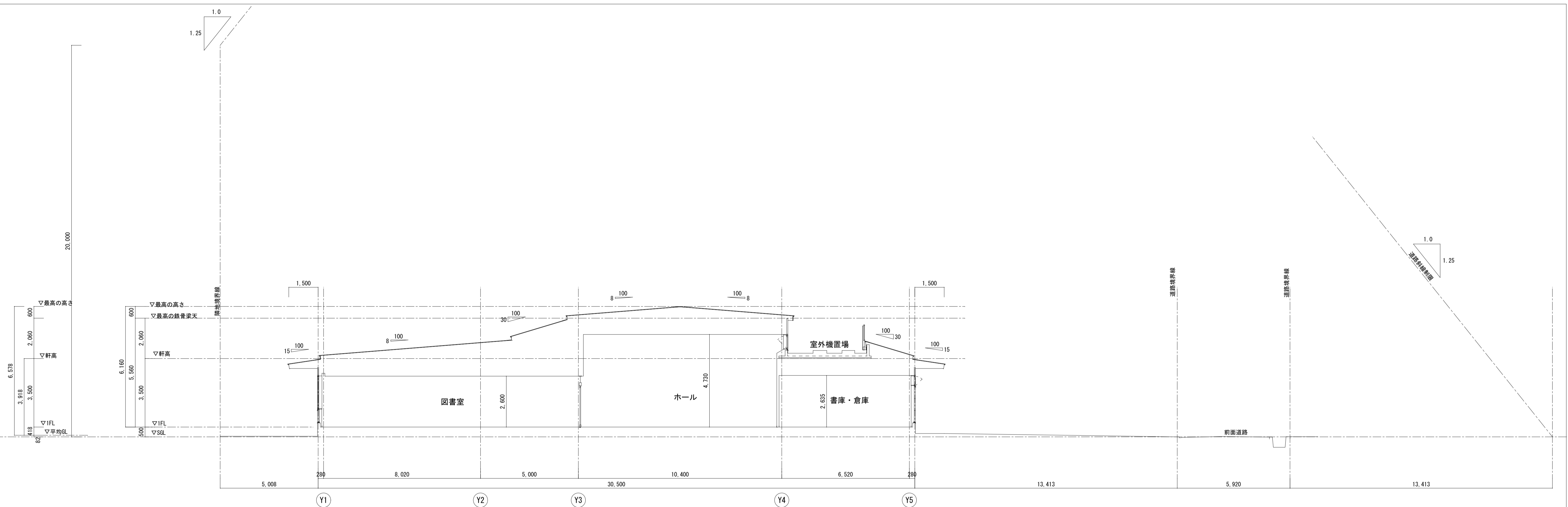


東立面図 S=1/100

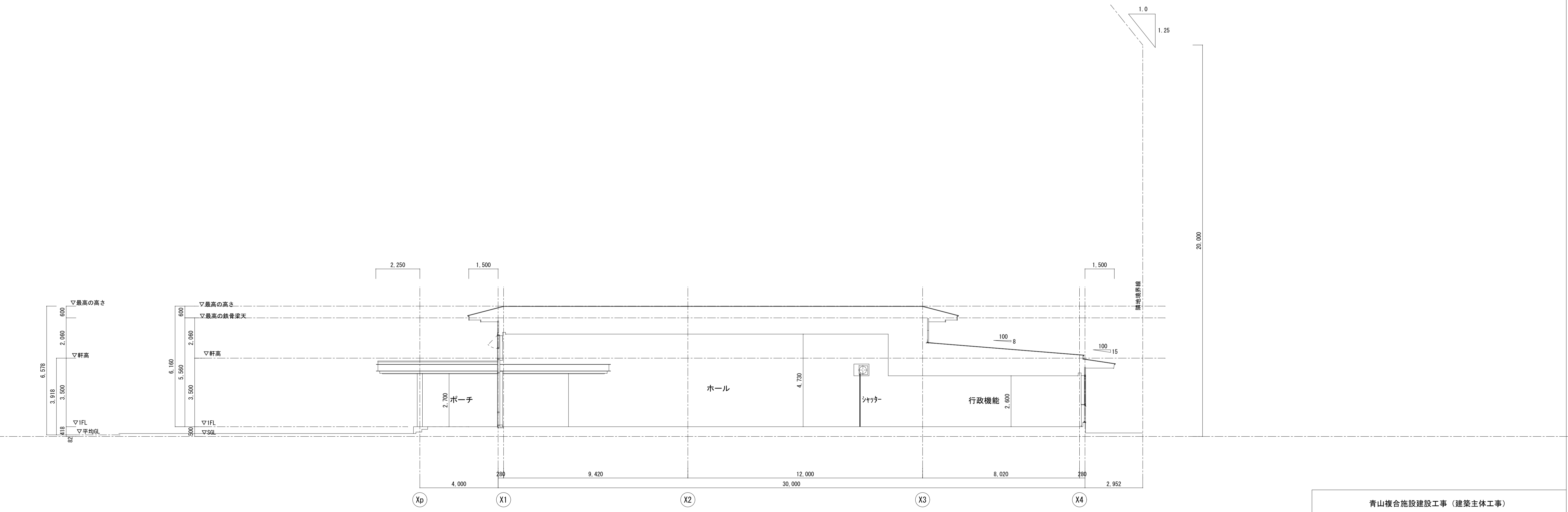


北立面図 S=1/100

青山複合施設建設工事（建築主体工事）		
No.	伊賀市阿保地区	A1版 1/100
	立面図 No2	A3版 1/200
日付	令和2年11月12日	概算

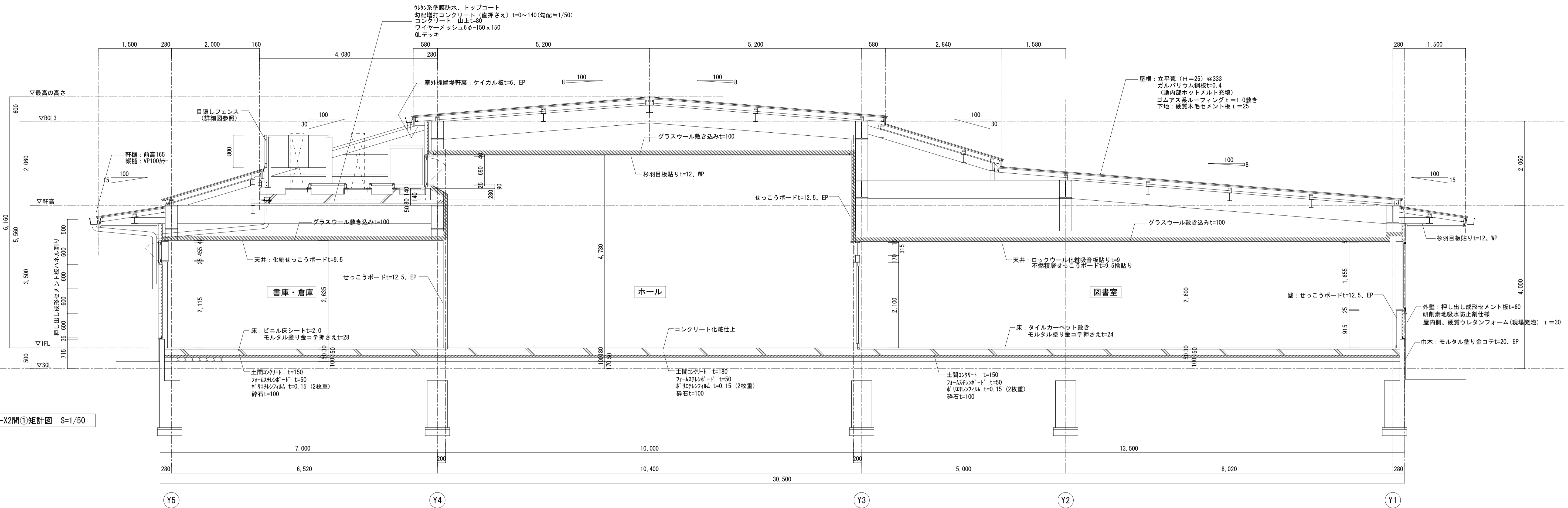


南北断面図 S=1/100

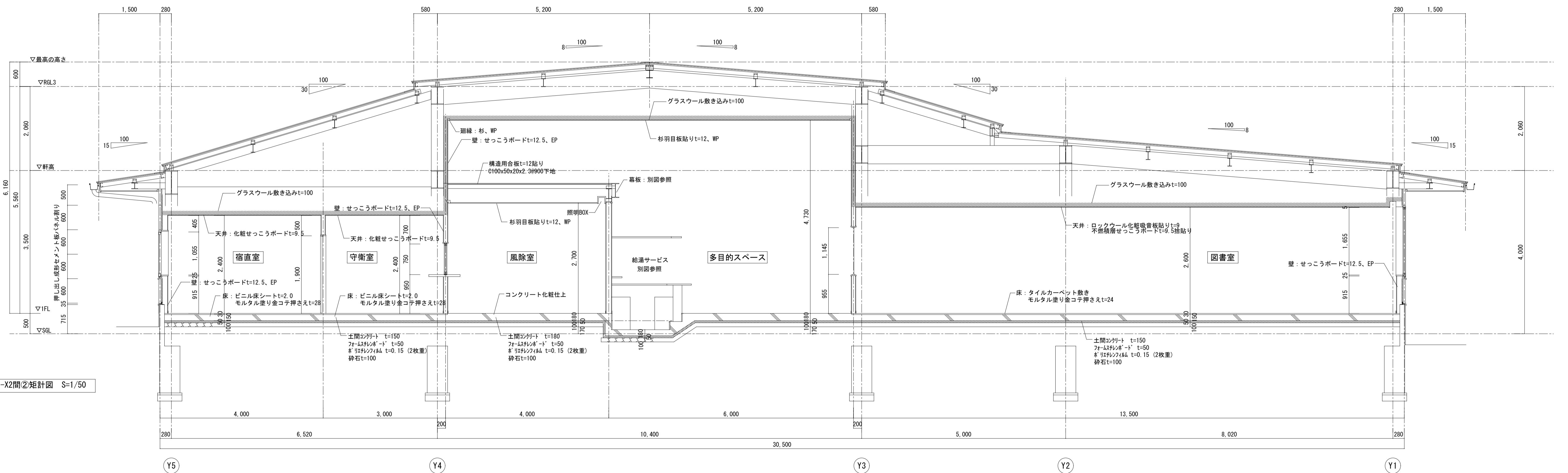


東西断面図 S=1/100

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区内		A1版 1/100
	断面図		A3版 1/200
日付	図		係員
令和2年	計		
11月12日			

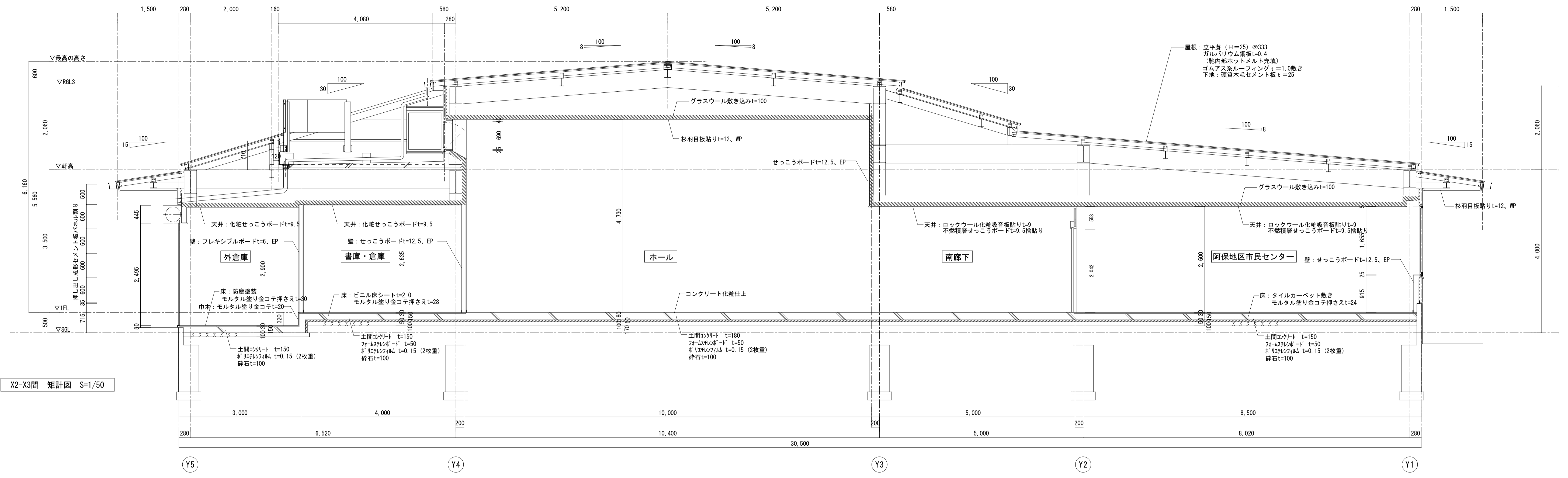


X1-X2間①矩計図 S=1/50

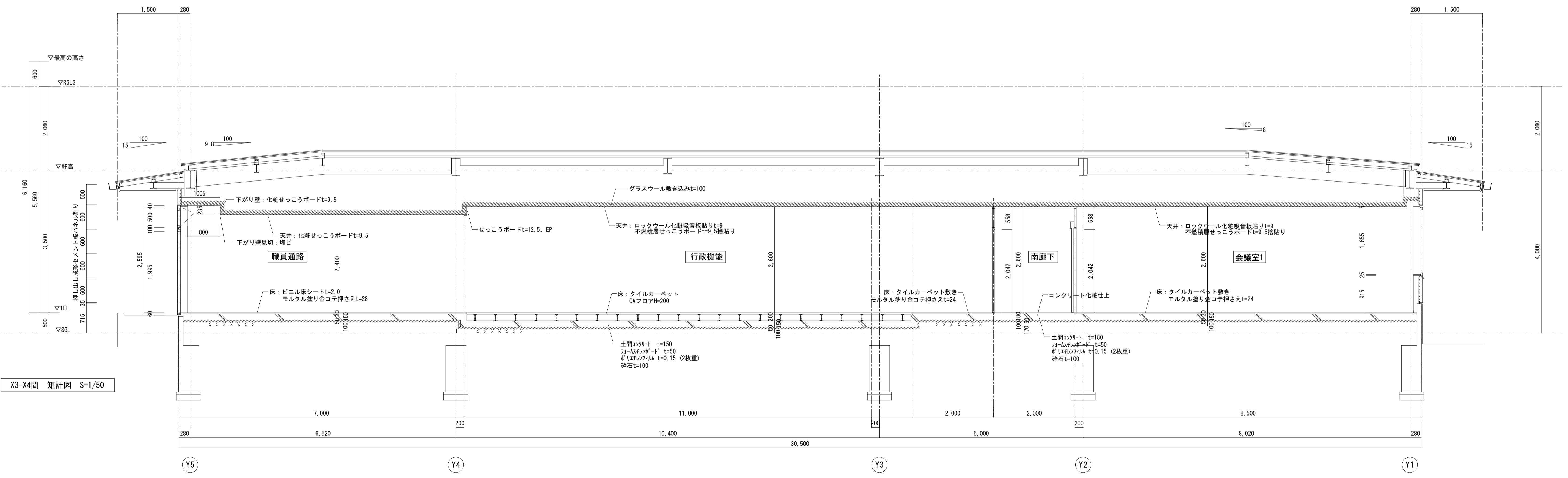


X1-X2間②矩計図 S=1/50

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
№	伊賀市阿保地内	A1版1/50	
A-16	矩計図No1	A3版1/100	
日付	令和2年11月12日	図	機

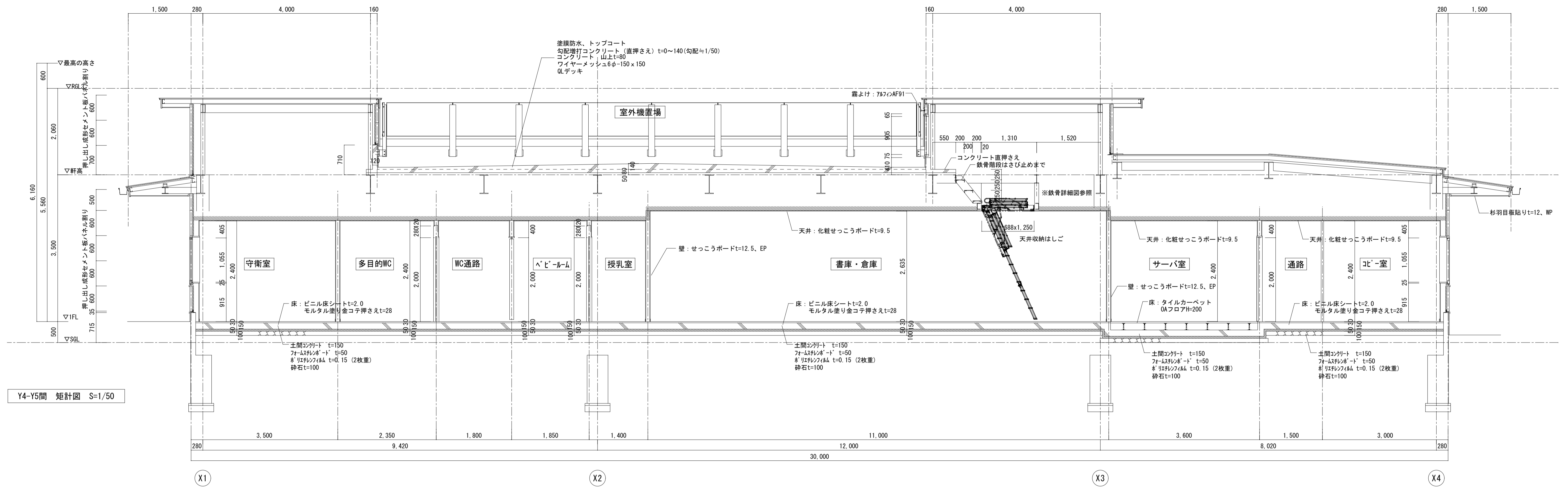


X2-X3間 短計図 S=1/50

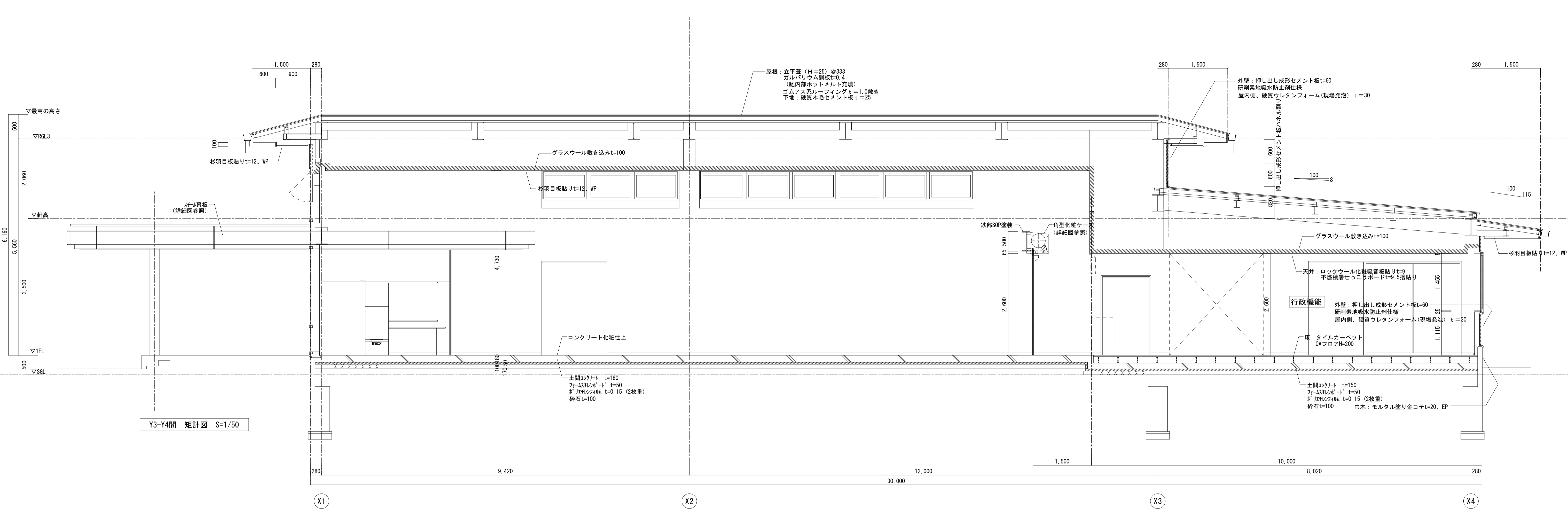


X3-X4間 短計図 S=1/50

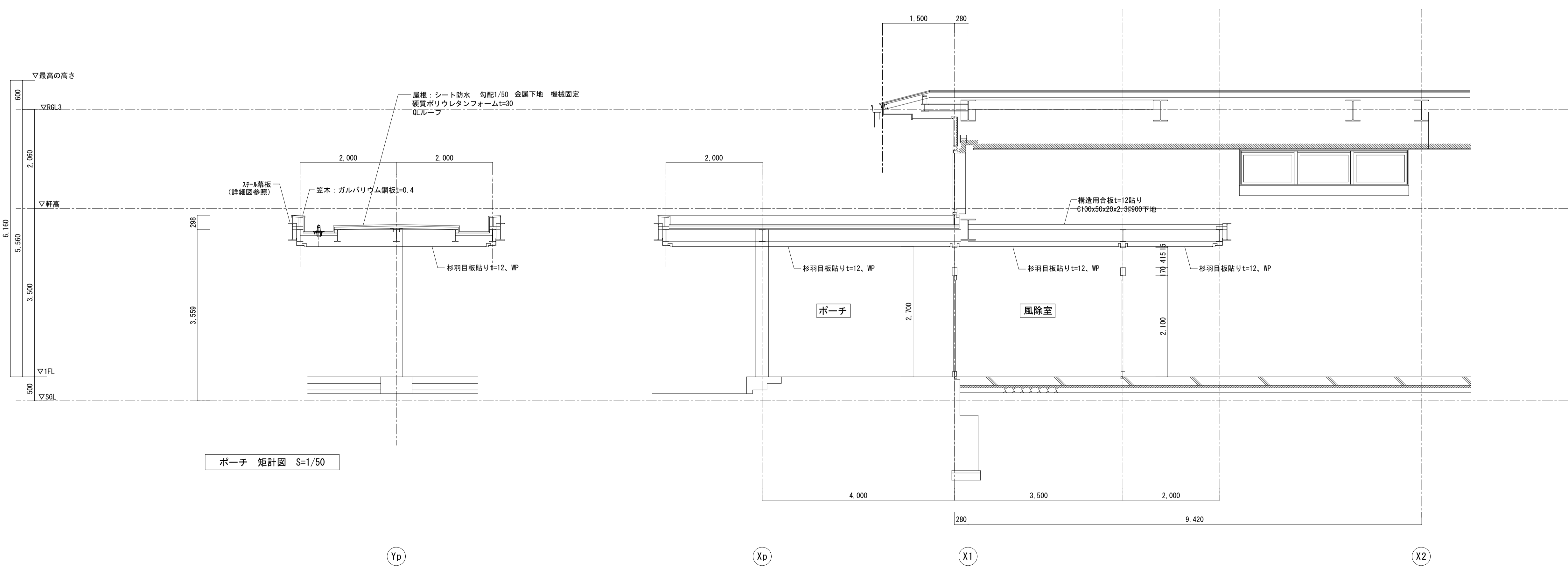
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№	伊賀市阿保地区	A1版 1/50	
A-17	短計図No2	A3版 1/100	
日付	令和2年 11月12日	図	係員



青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区		A1版1/50
	矩計図No3		A3版1/100
日付	設		係
	令和2年	11月12日	

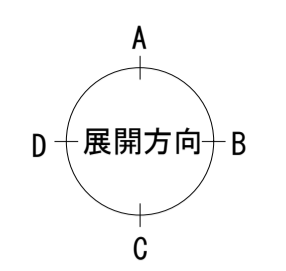
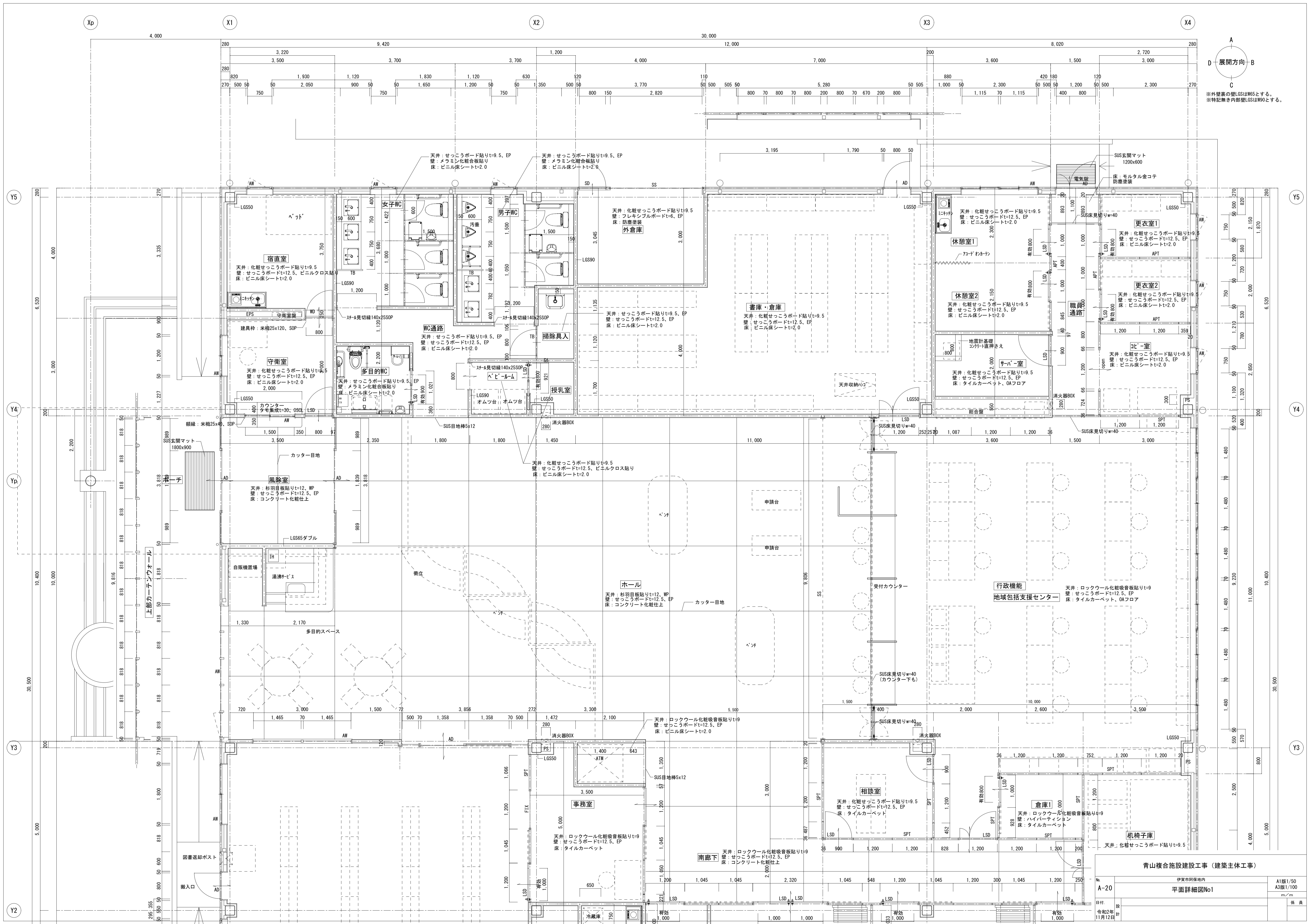


Y3-Y4間 矩計図 S=1/50



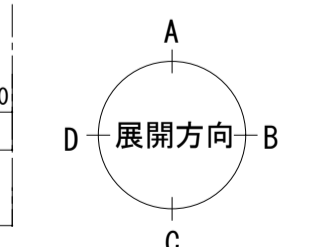
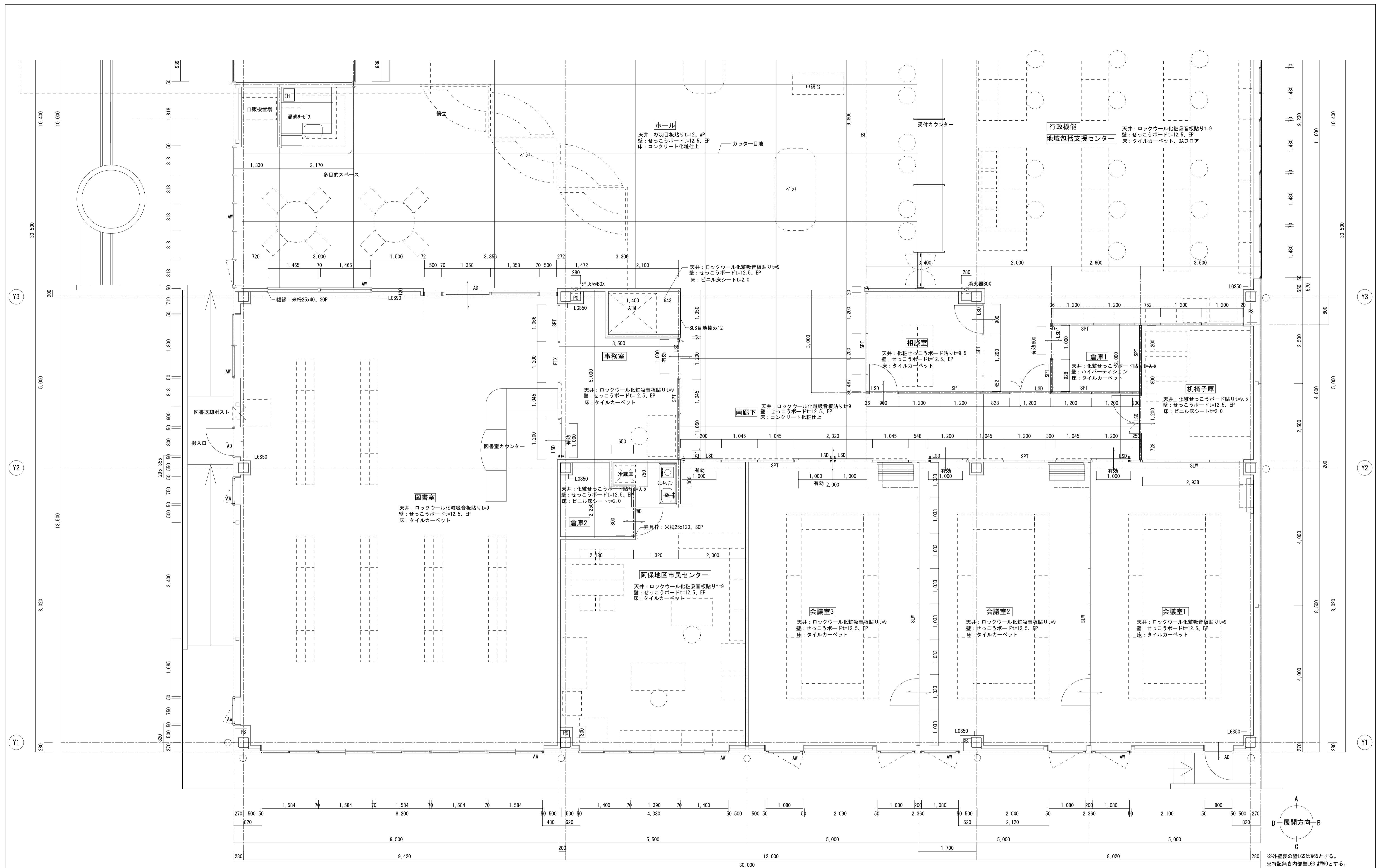
ポーチ 矩計図 S=1/50

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№	伊賀市阿保地内	A1版 1/50	
A-19	矩計図No4	A3版 1/100	
日付	令和2年	11月12日	概算



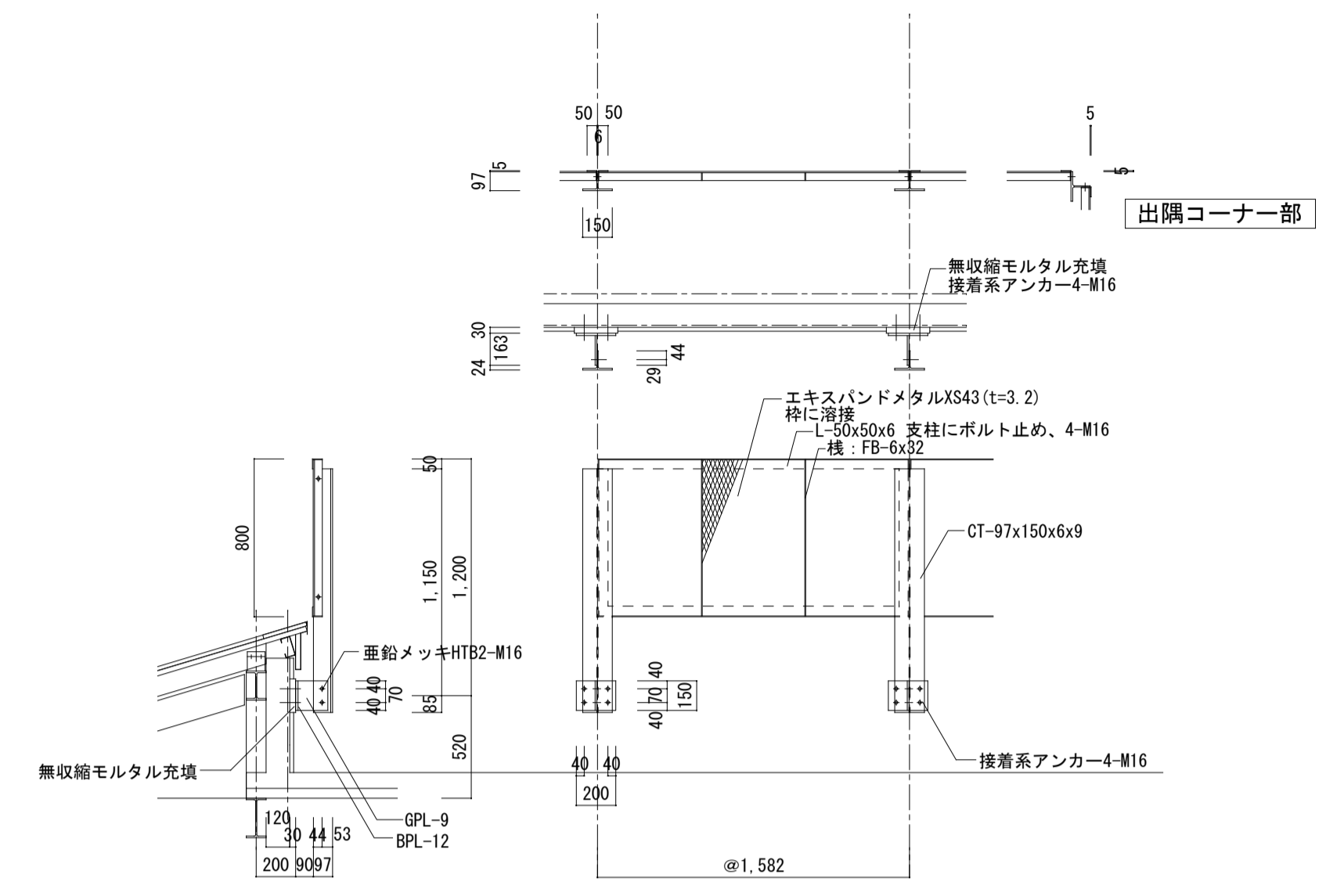
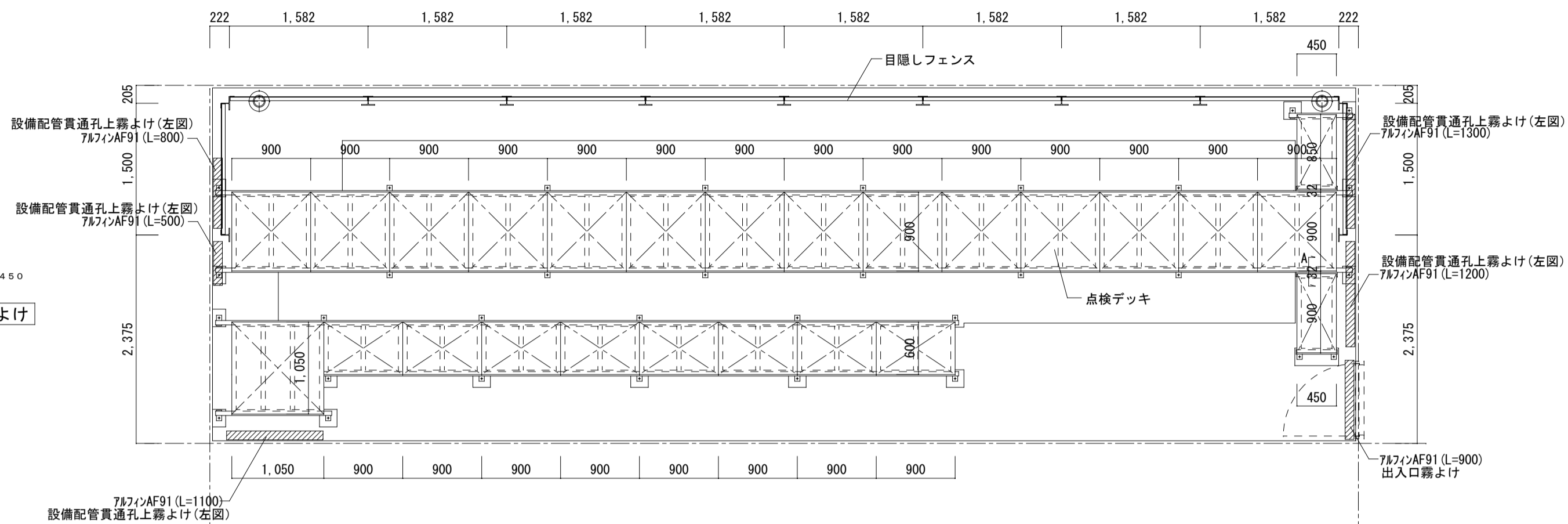
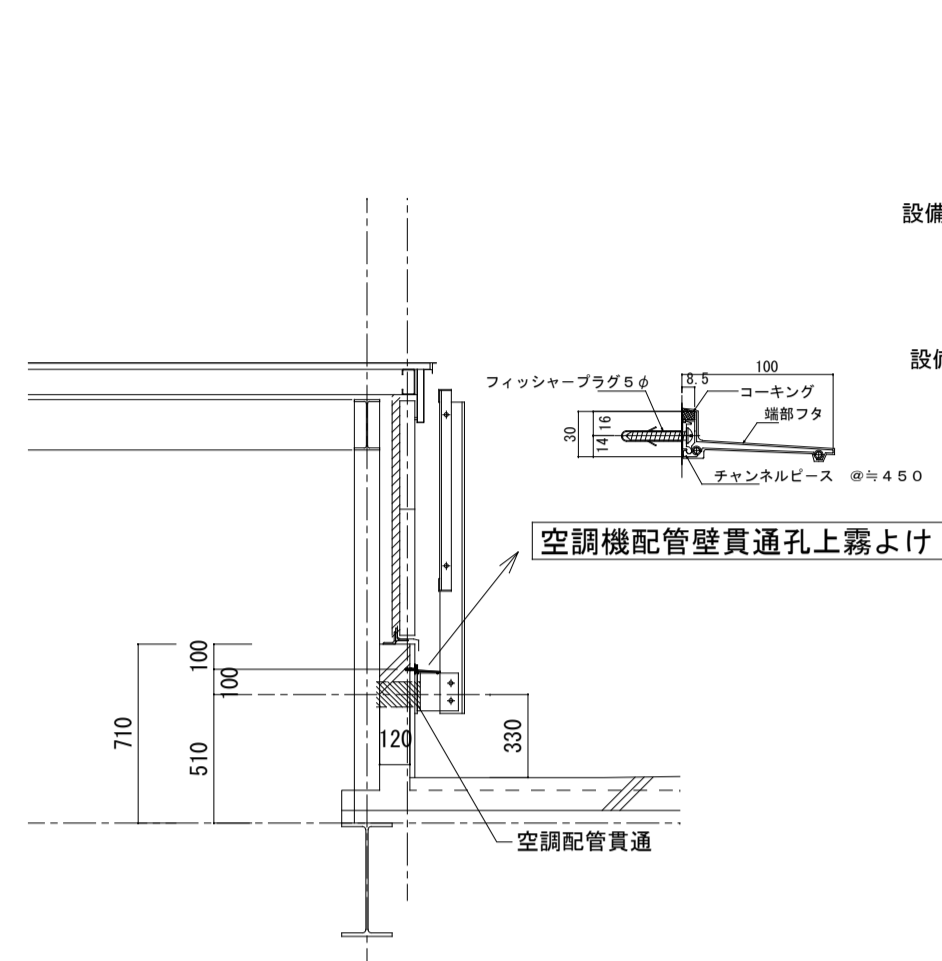
※外壁裏の壁LGSはW65とする。
※特記無き内部壁LGSはW90とする。

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
№	伊賀市阿保地区内	A1版1/50
A-20	平面詳細図No1	A3版1/100
日付	令和2年	11月12日
設計		
検査		
承認		
備考		

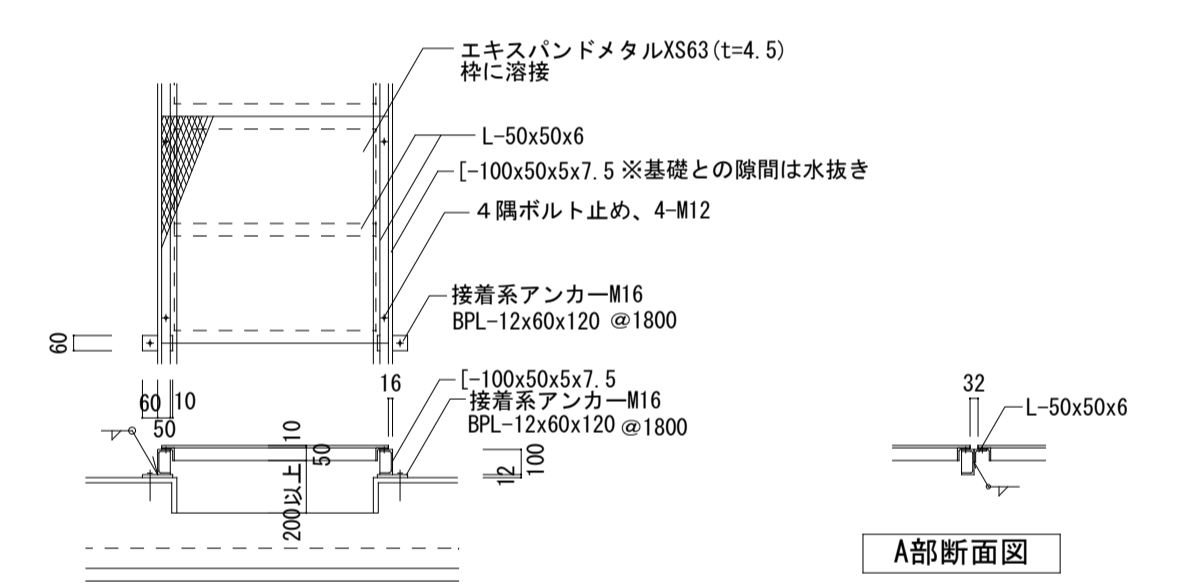
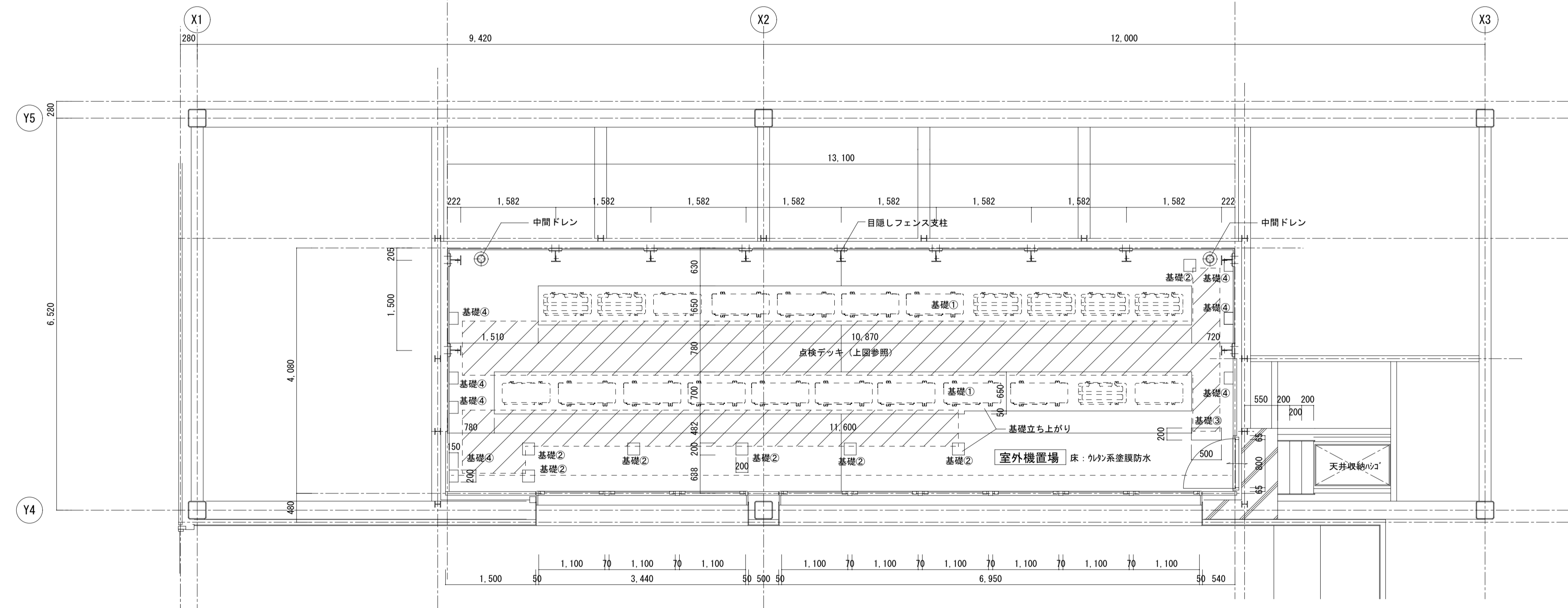


※外壁裏の壁LGS1はW65とする。
※特記無き内部壁LGSはW90とする。

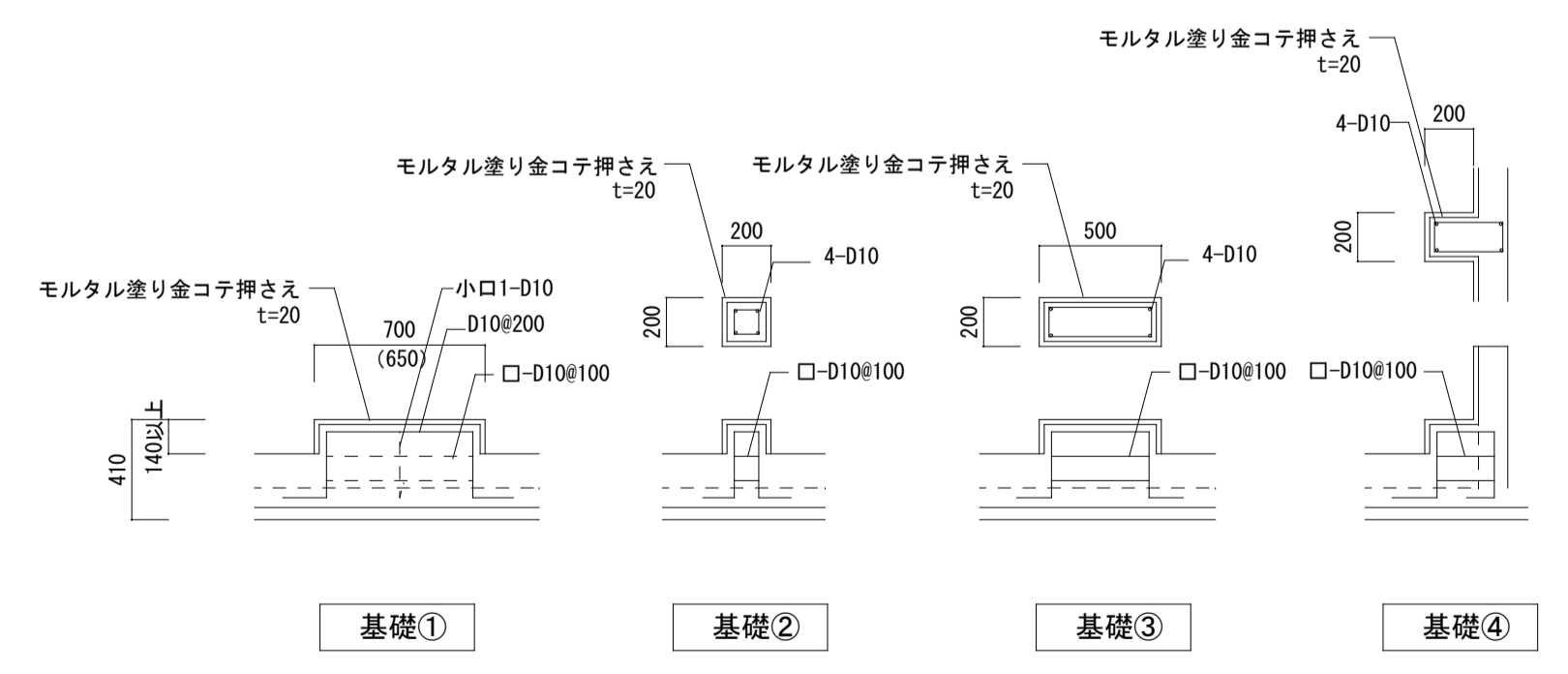
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区内		A1版1/50
A-21	平面詳細図No2		A3版1/100
日付:	設計:	監査:	係員:
令和2年			
11月12日			



※鉄部は全て亜鉛メッキの上DP塗装とする。
 ※立ち上がり基礎塗膜防水は、BPL及びアンカーの上まで施工すること
 目隠しフェンス詳細図S=1/30



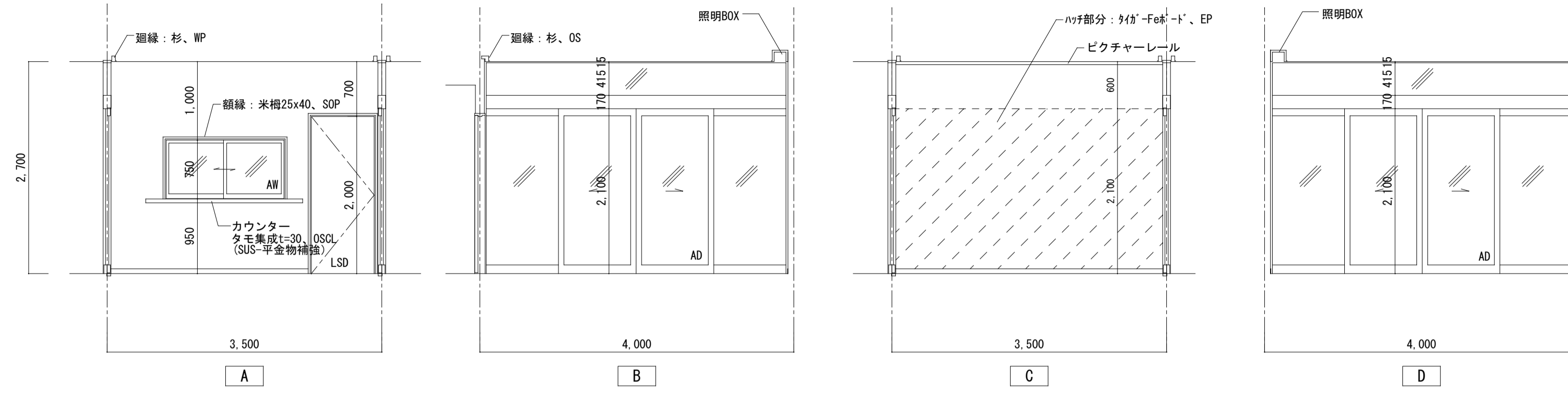
※鉄部は全て亜鉛メッキとする。
 ※基礎塗膜防水は、BPL及びアンカーの上まで施工すること
 点検デッキ詳細図S=1/30



青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
№	伊賀市阿保地内	A1版1/50 A3版1/100
A-22	平面詳細図No3	m/m
日付	令和2年 11月12日	様式

風除室展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	杉羽目板貼りt=12、WP
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ステンレス巾木、H60
床	コンクリート化粧仕上



ホール展開図 S=1/50

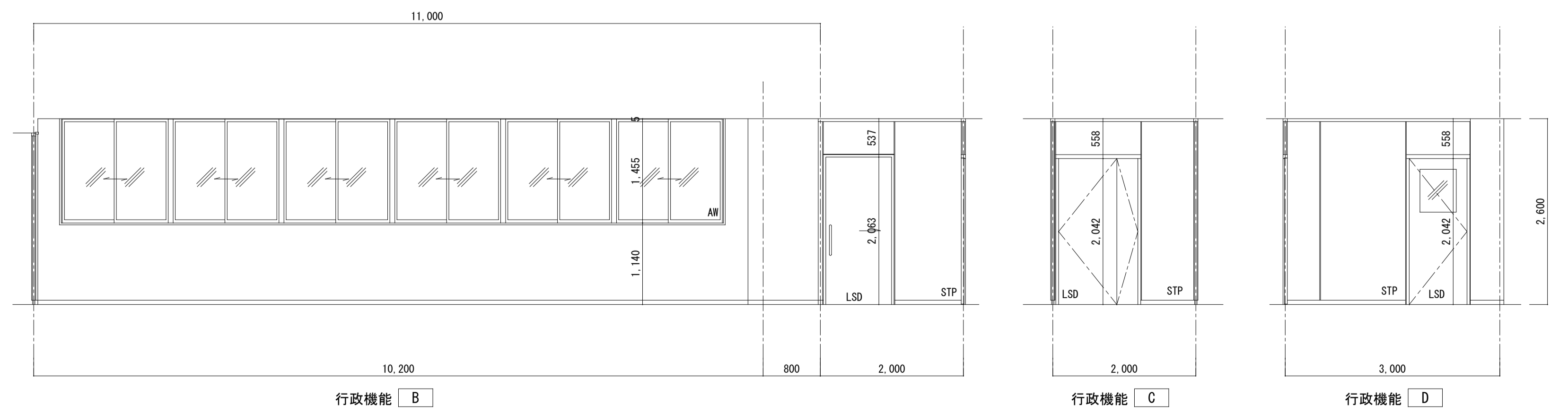
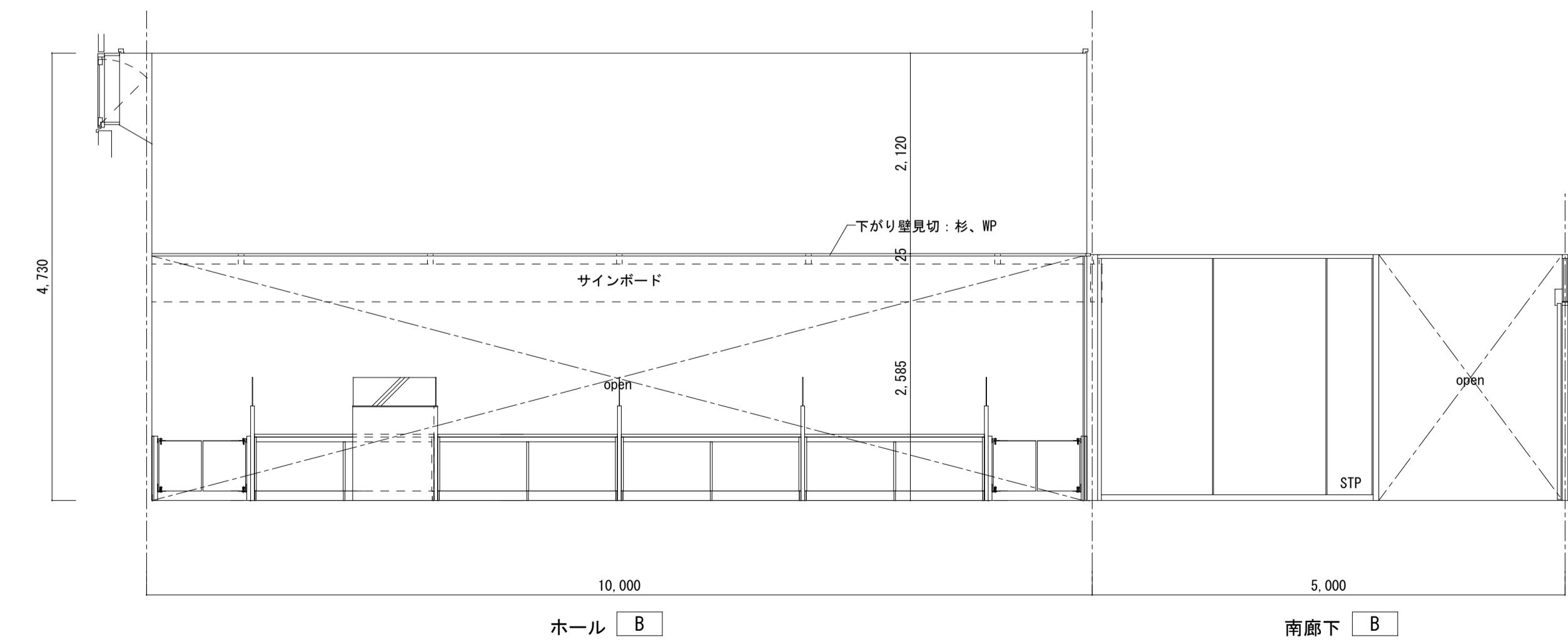
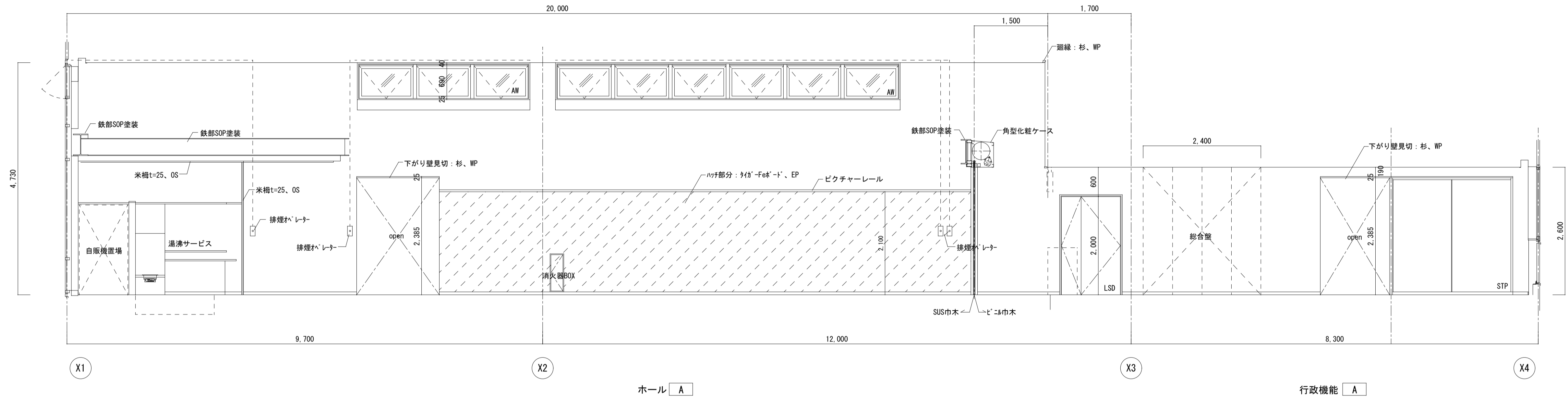
仕上	(※図中特記以外)
天井	杉羽目板貼りt=12、WP
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ステンレス巾木、H60
床	コンクリート化粧仕上

行政機能展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット、0Aフロア

南廊下展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ステンレス巾木、H60
床	コンクリート化粧仕上



青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

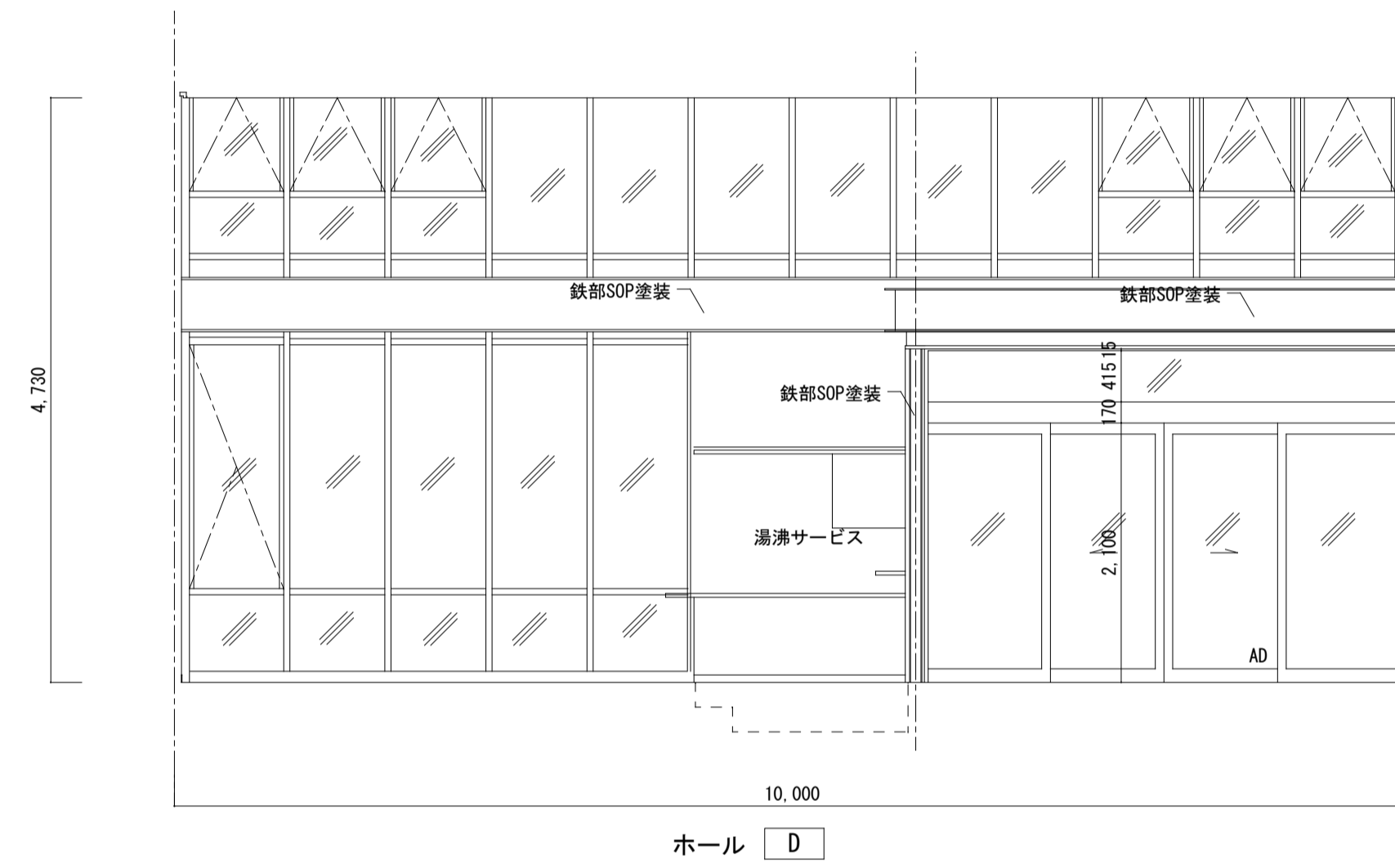
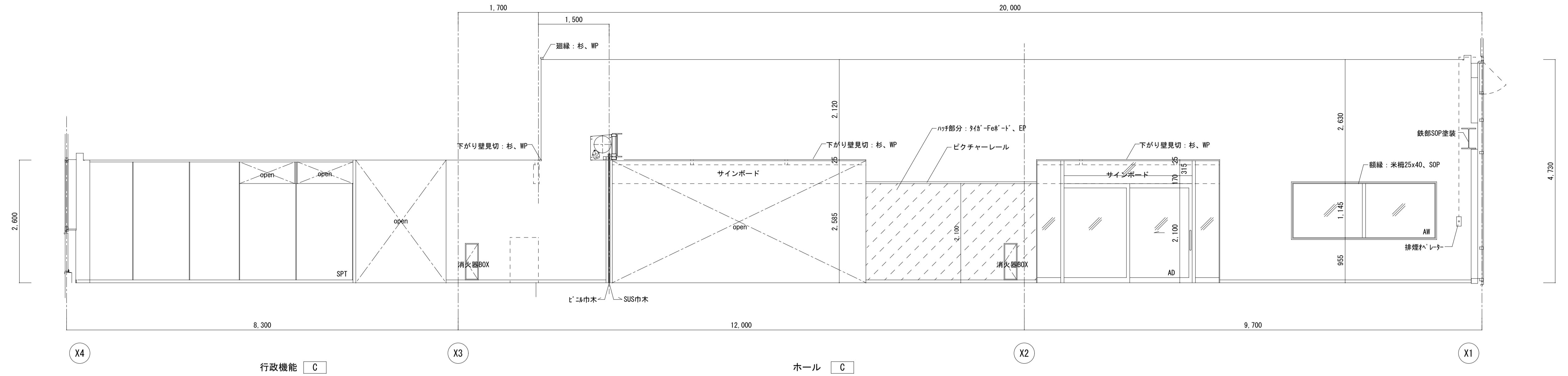
№	伊賀市阿保地区	A1版1/50
A-23	展開図No1	A3版1/100
目付	設計	係員
令和2年 11月12日		

ホール展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	杉羽目板貼りt=12、WP
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ステンレス巾木、H60
床	コンクリート化粧仕上

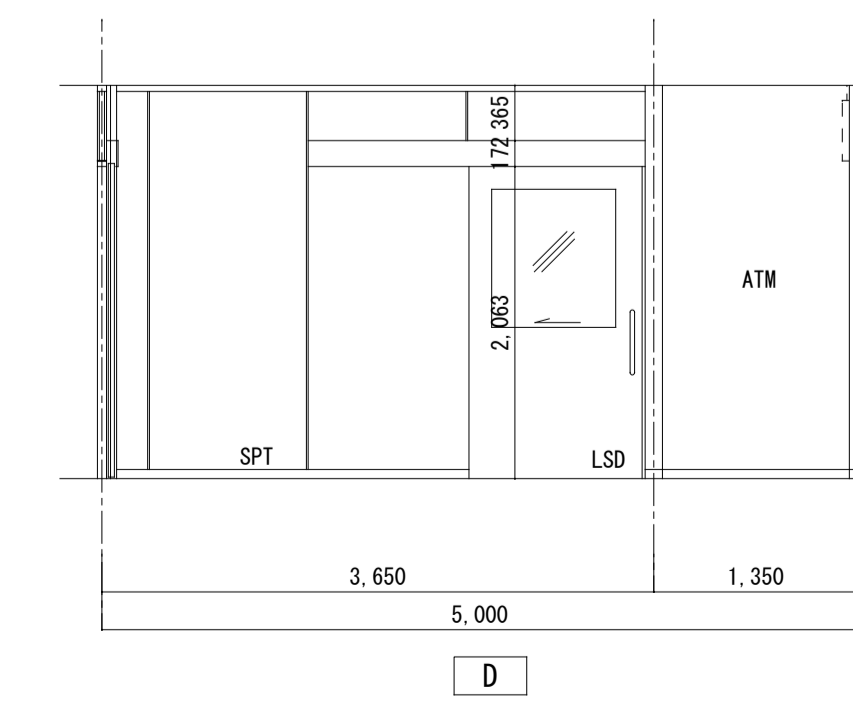
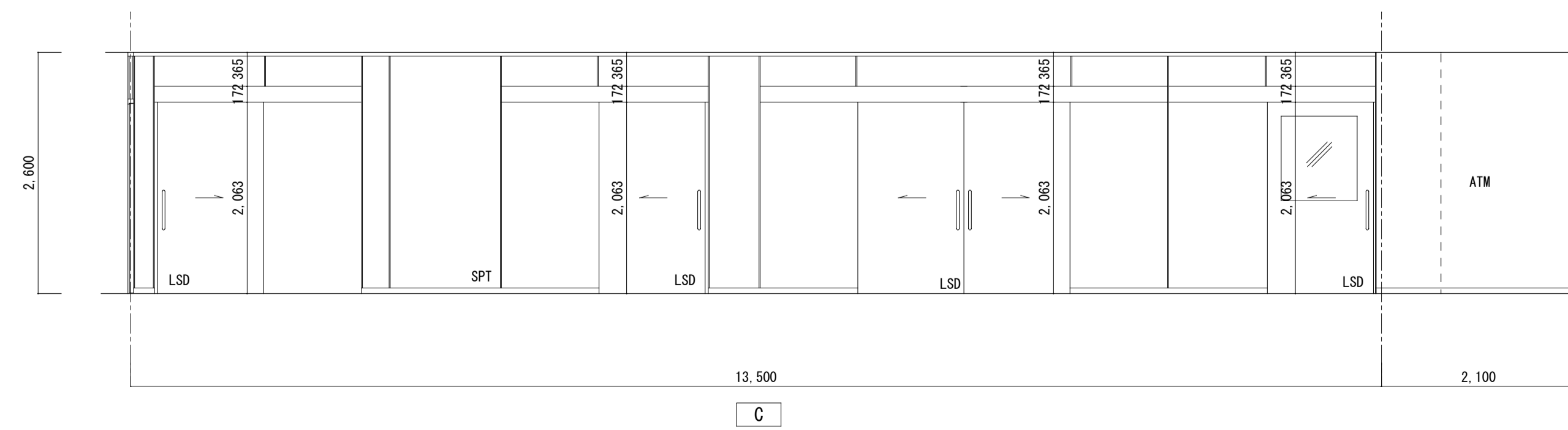
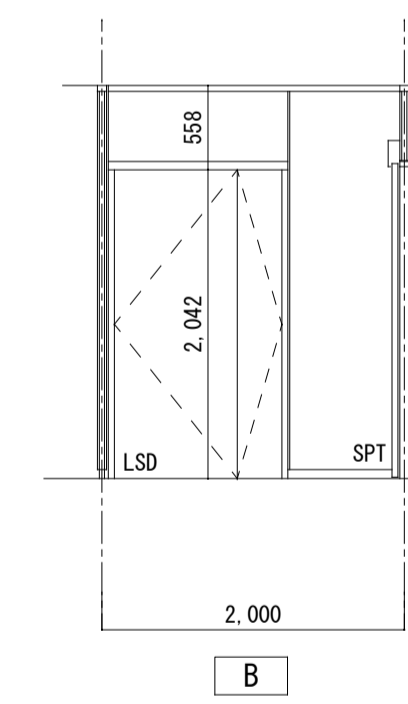
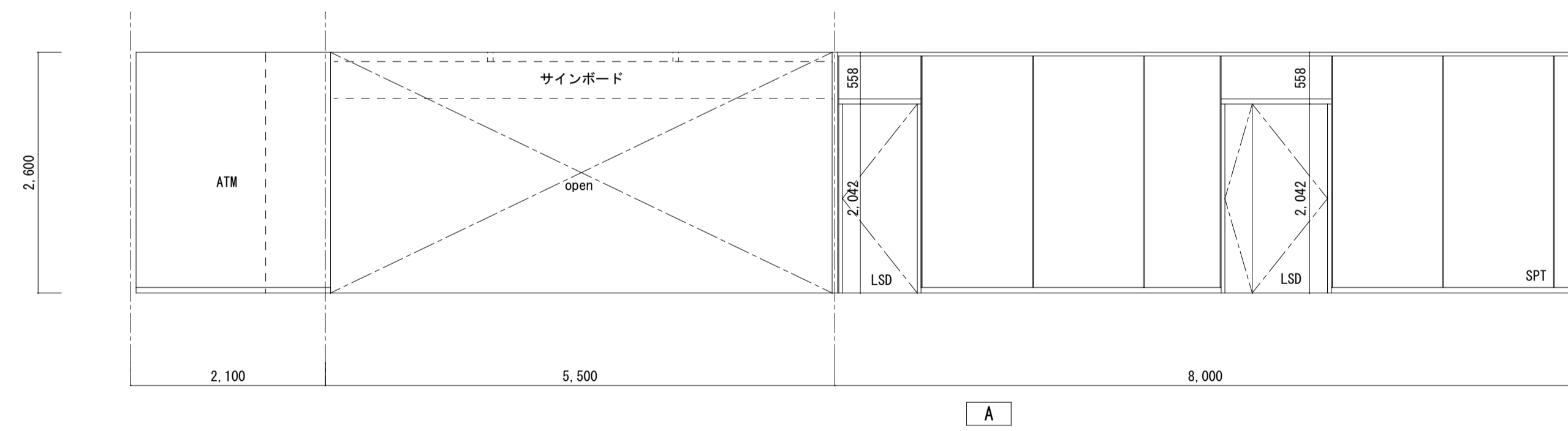
行政機能展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット、0Aフロア



南廊下展開図 S=1/50

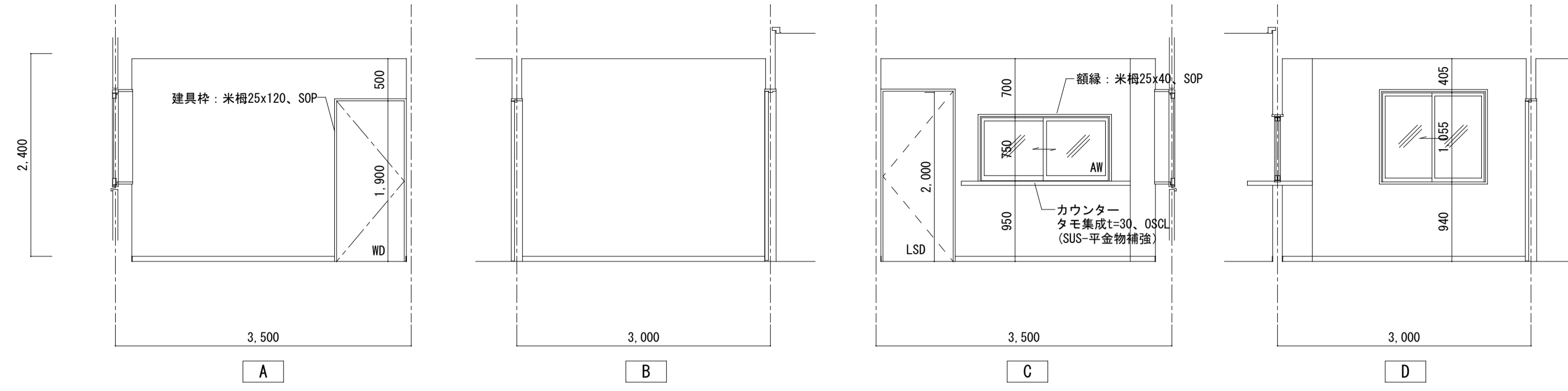
仕上	(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ステンレス巾木、H60
床	コンクリート化粧仕上



青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
No.	伊賀市阿保地内	A1版 1/50
A-24	展開図No2	A3版 1/100
日付		m/m
設計		係員
11月12日		

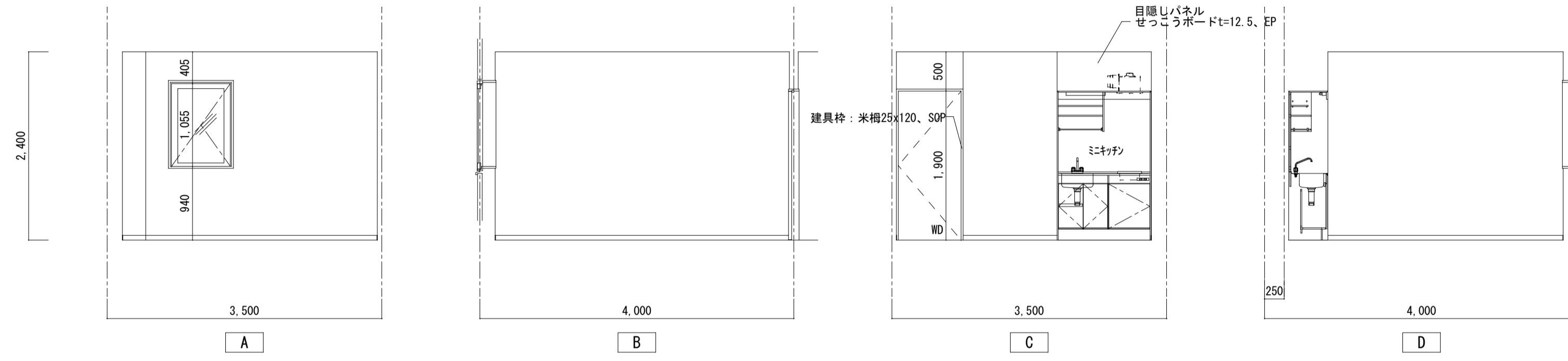
守衛室展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼りt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



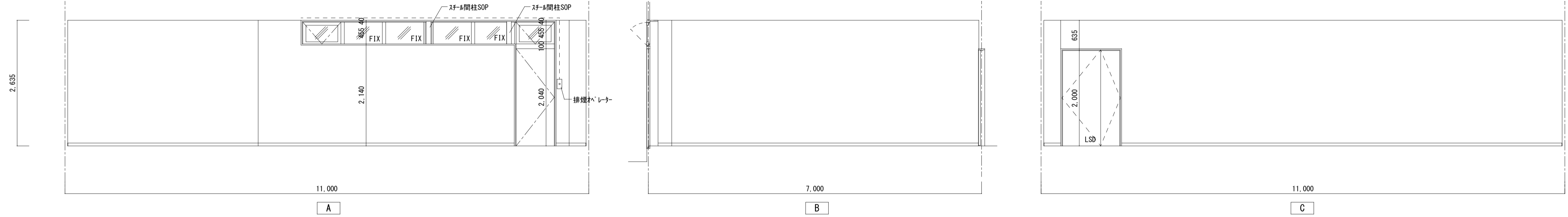
宿直室展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼りt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、ビニル貼付
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



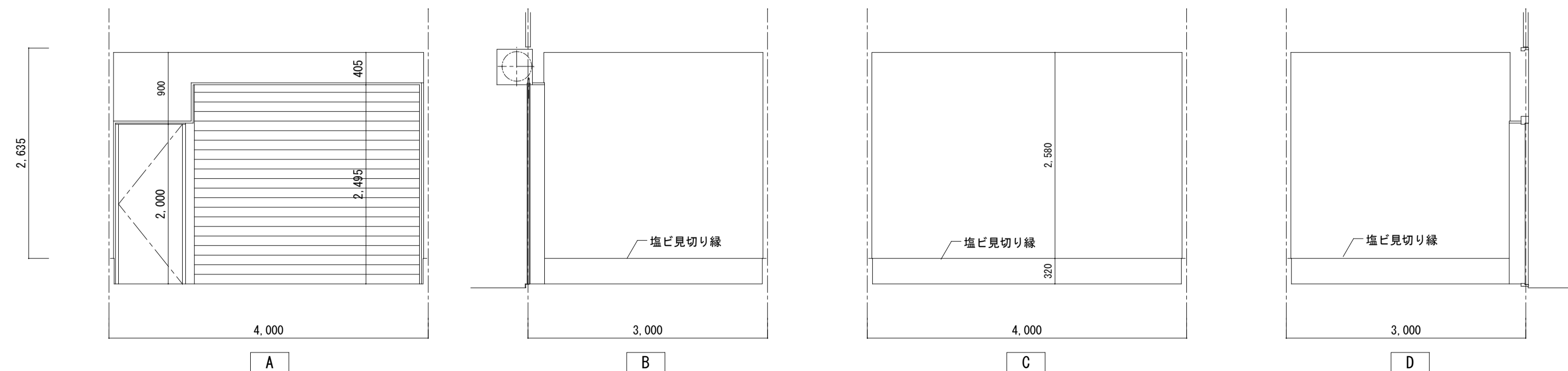
書庫倉庫展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼りt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



外倉庫展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼りt=9.5
壁	フレキシブルボードt=6、EP
巾木	珪藻土リシン押えt=20、H320
床	防塵塗装

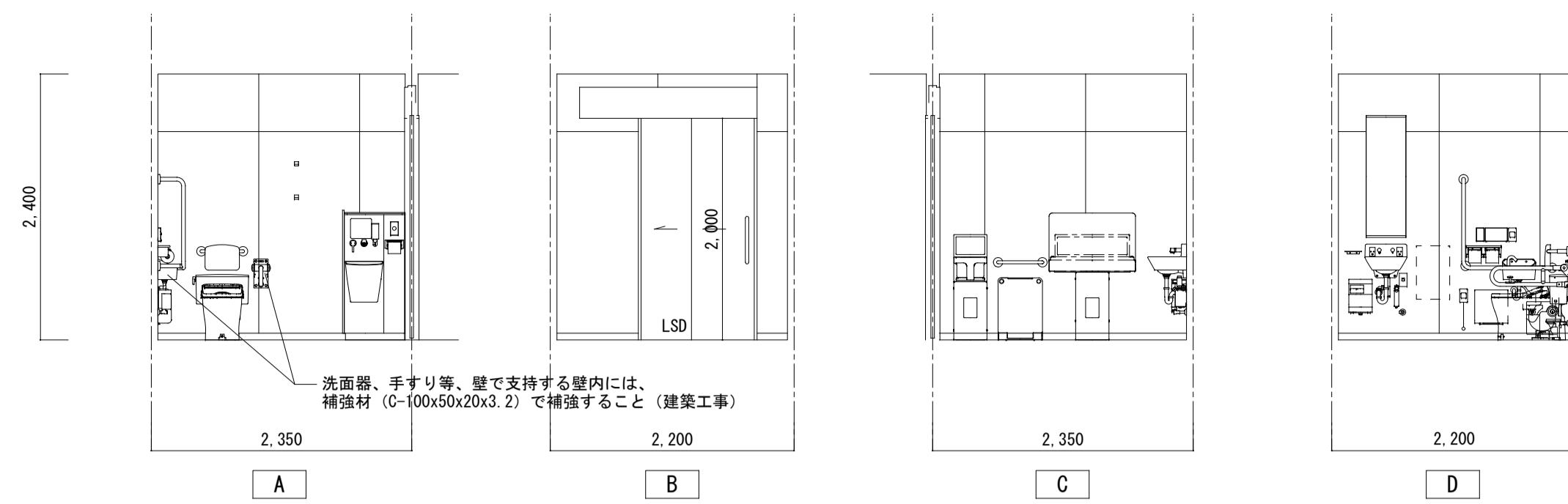


青山複合施設建設工事(建築主体工事)

No.	伊賀市阿保地内	A1版1/50
A-25	展開図No3	A3版1/100
日付		m/m
設計		係員
11月12日		

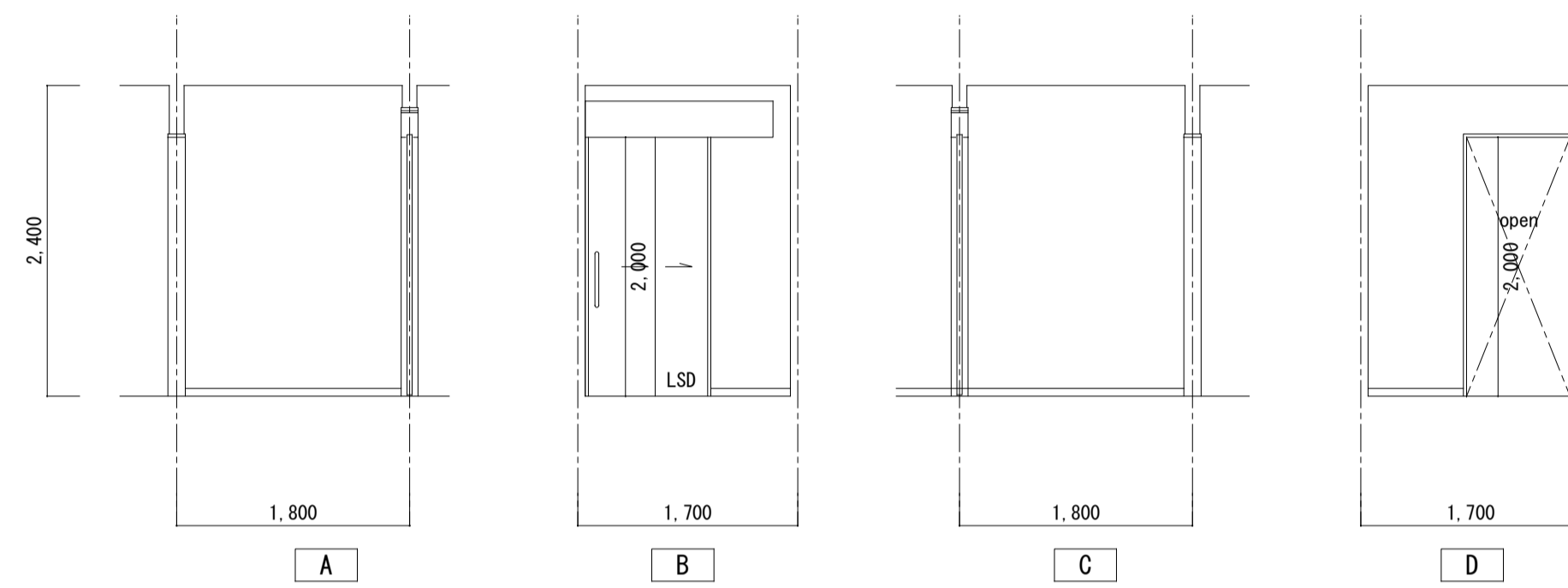
多目的WC展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	珪藻土化粧ボード貼りt=9.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



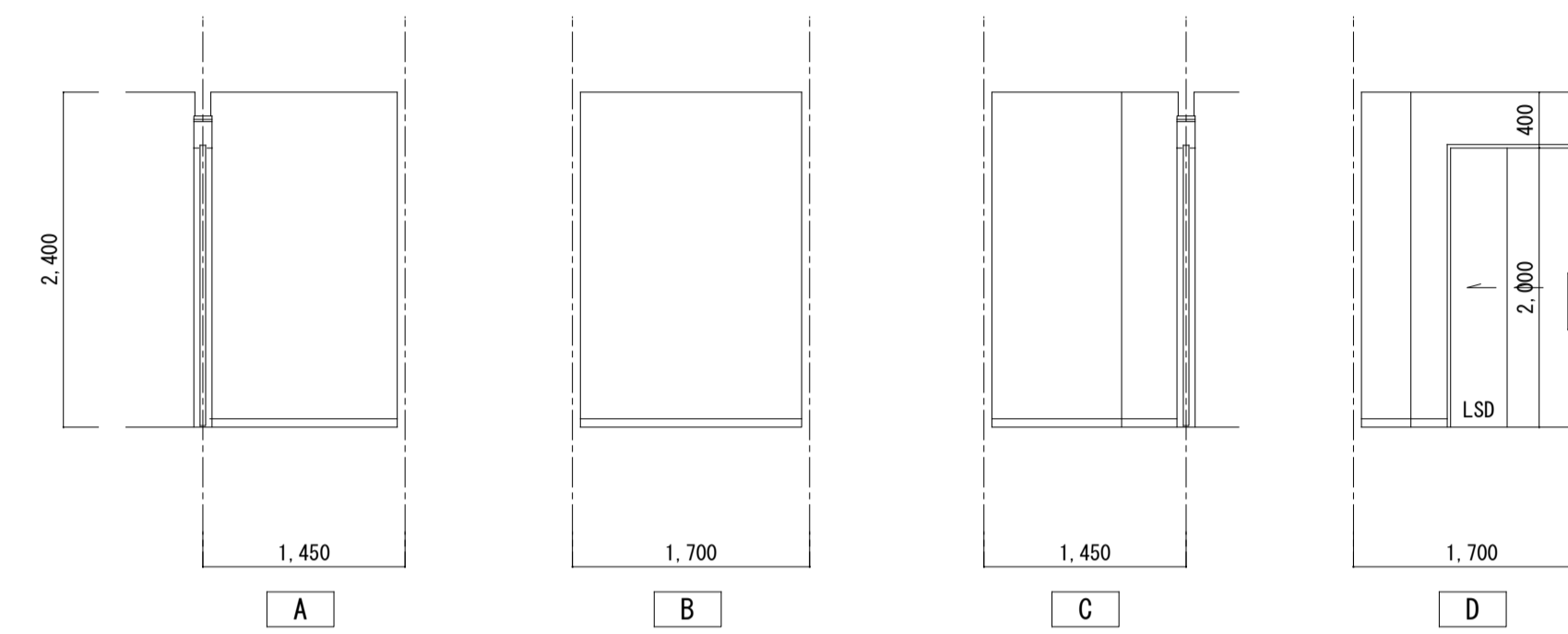
ベテールーム展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	化粧珪藻土ボード貼りt=9.5
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



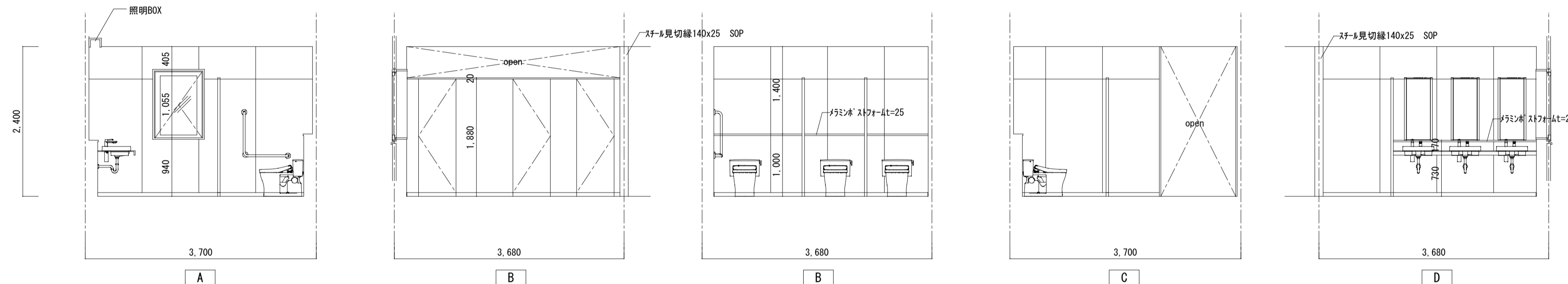
授乳室展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	化粧珪藻土ボード貼りt=9.5
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



女子WC展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	メラミン化粧板貼り
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0

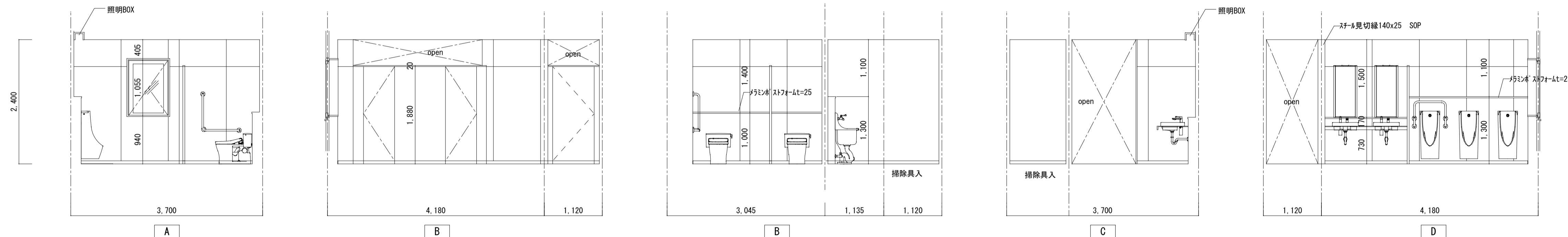


男子WC展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	メラミン化粧板貼り
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0

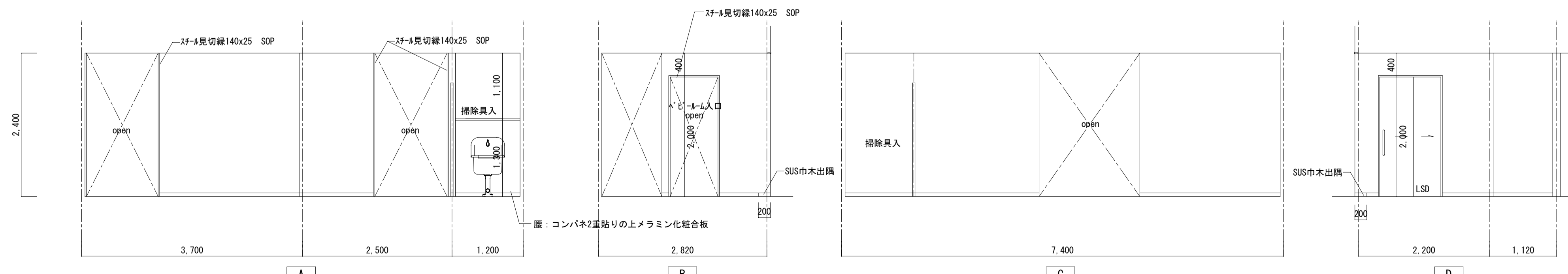
掃除具入展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	化粧珪藻土ボード貼りt=9.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



WC通路・掃除具入展開図 S=1/50

天井	仕上(※図中特記以外)
壁	化粧珪藻土ボード貼りt=9.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0

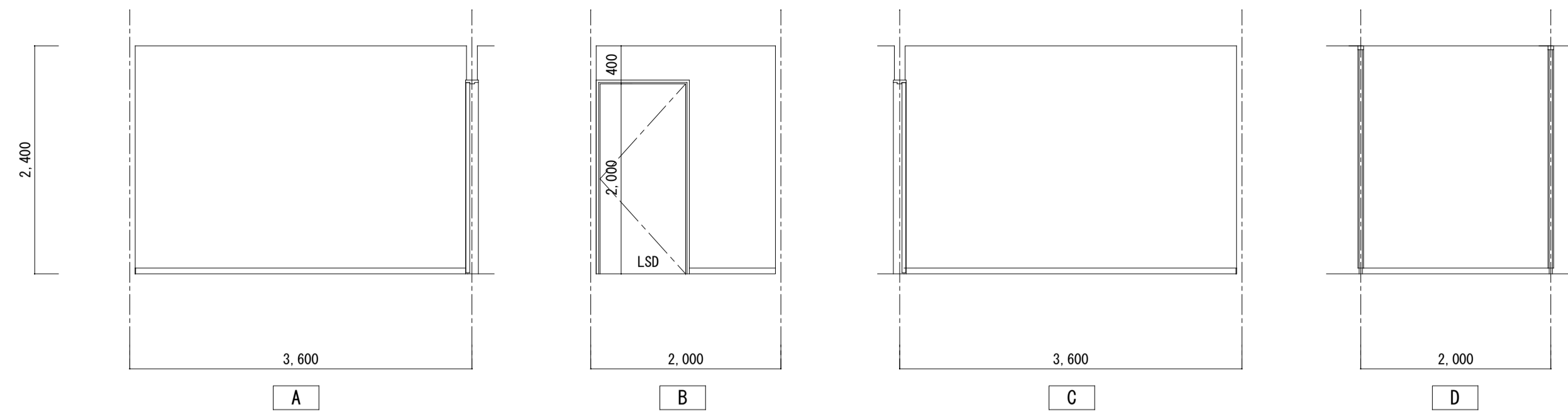


青山複合施設建設工事(建築主体工事)

№	伊賀市阿保地区	A1版1/50
A-26	展開図No4	A3版1/100
目的		概算
令和2年		
11月12日		

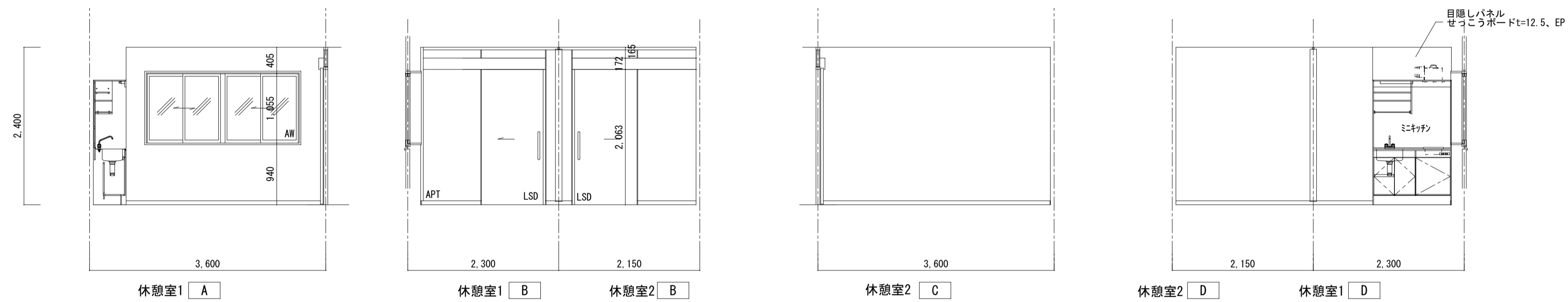
サーバ室展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット、OAフロア



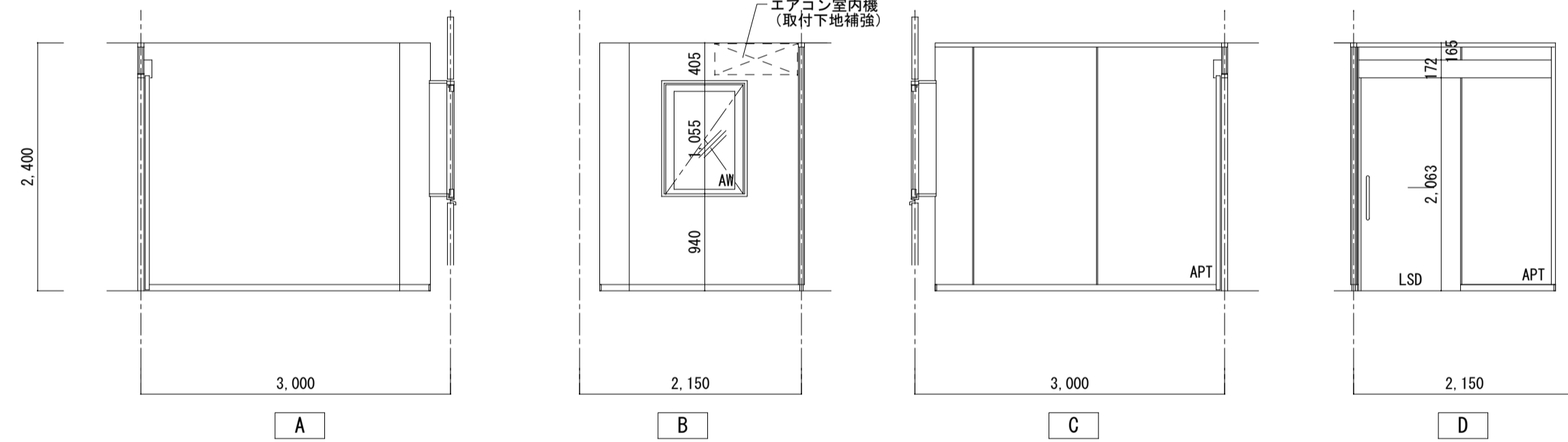
休憩室1、2展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



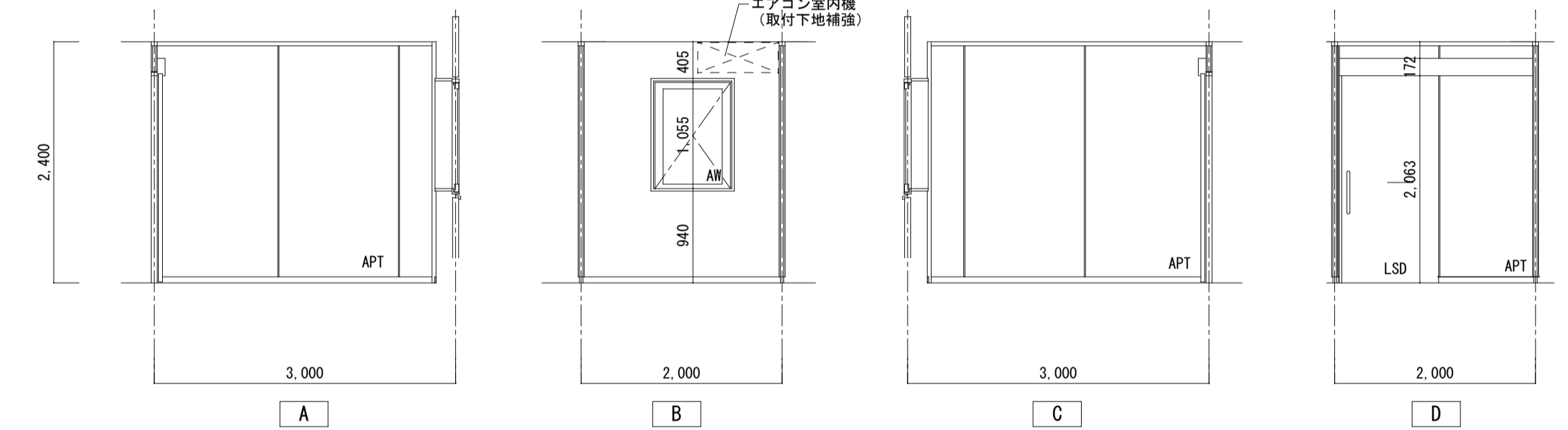
更衣室1展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



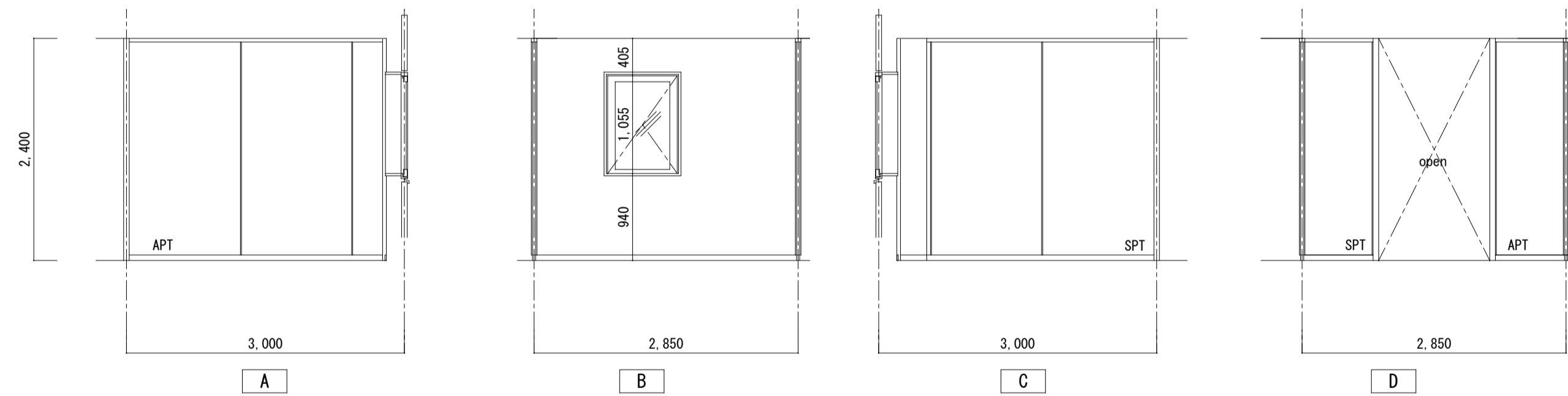
更衣室2展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



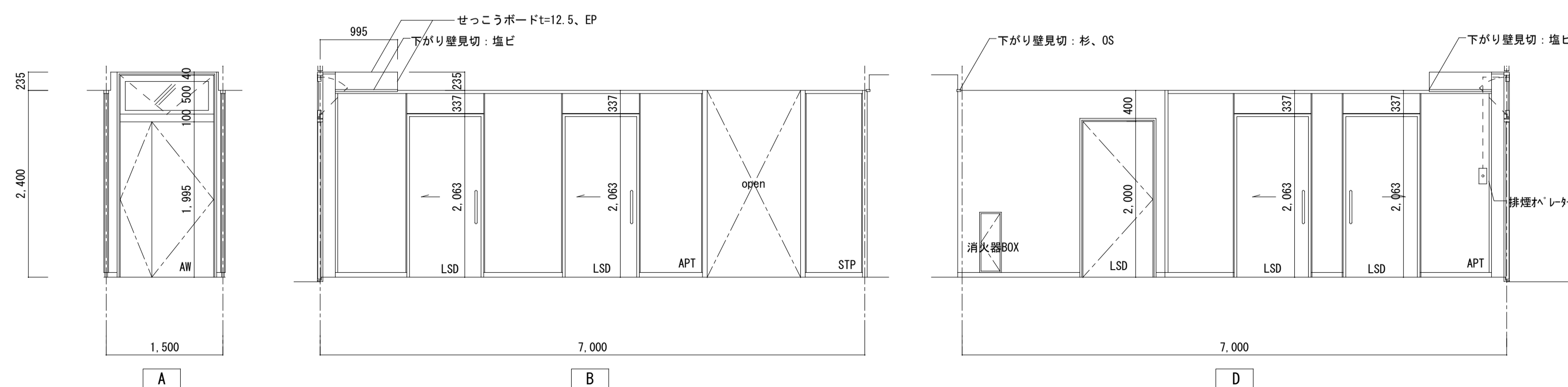
コピー室展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



職員通路展開図 S=1/50

仕上	(※図中特記以外)
天井	化粧せつこうボード貼りt=9.5
壁	せつこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0

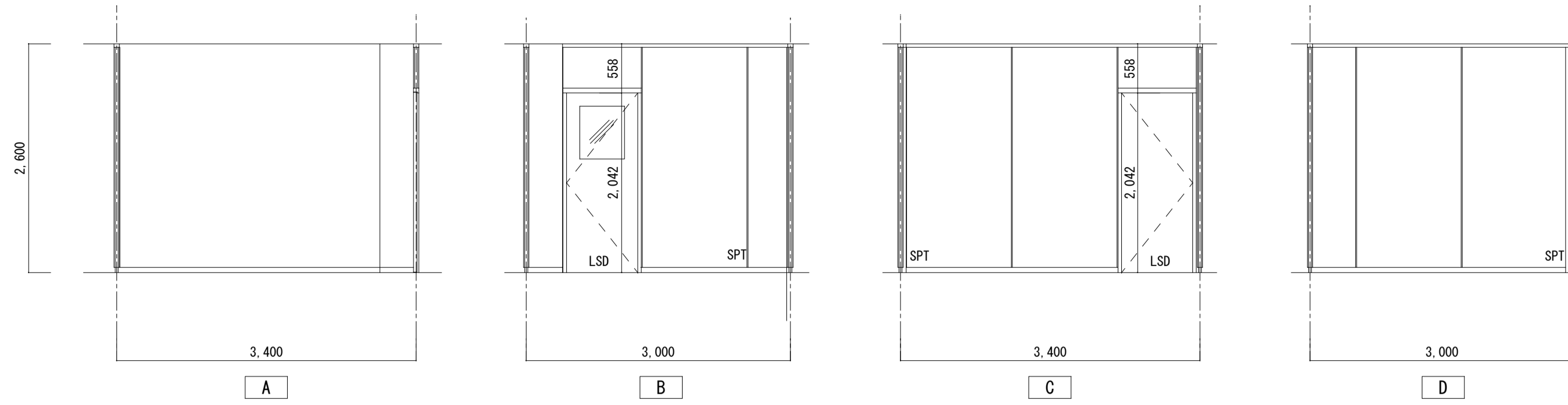


青山複合施設建設工事（建築主体工事）

№	伊賀市阿保地区	A1版1/50
A-27	展開図No5	A3版1/100
日付		m/m
設計		係員
11月12日		

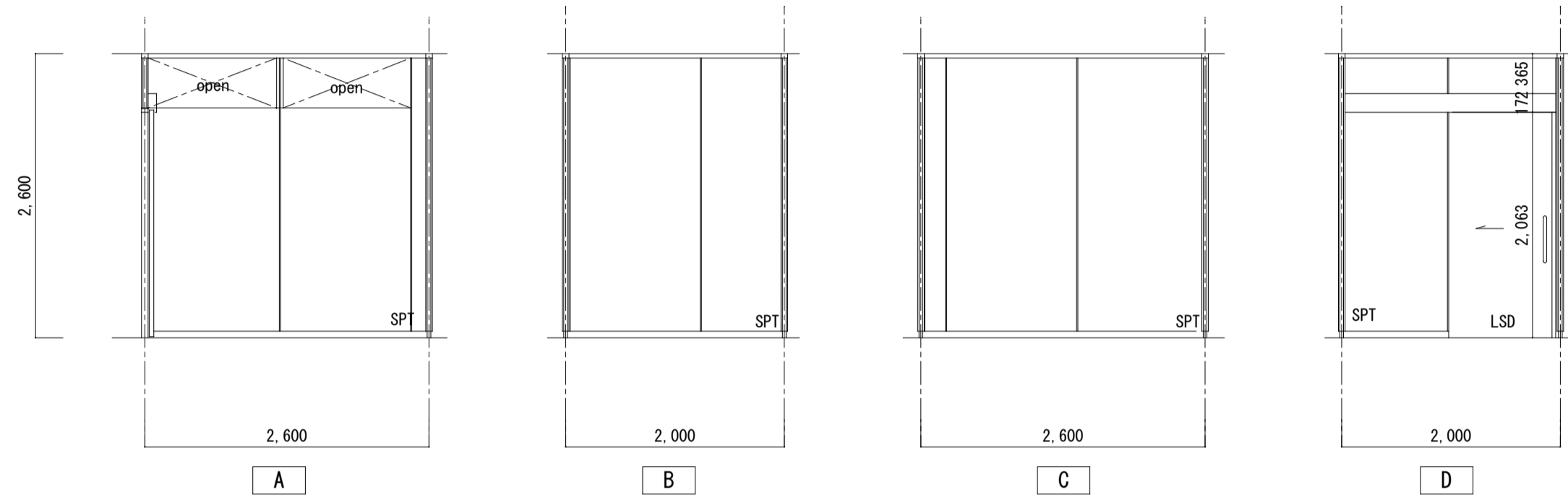
相談室展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼リt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット



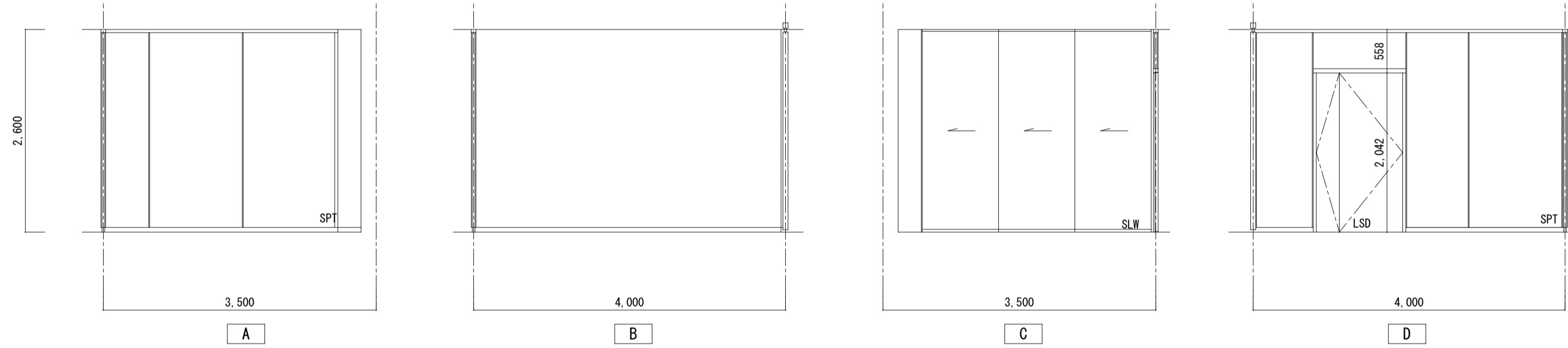
倉庫1展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼リt=9
壁	ハイパーティション
巾木	ハイパーティション
床	タイルカーペット



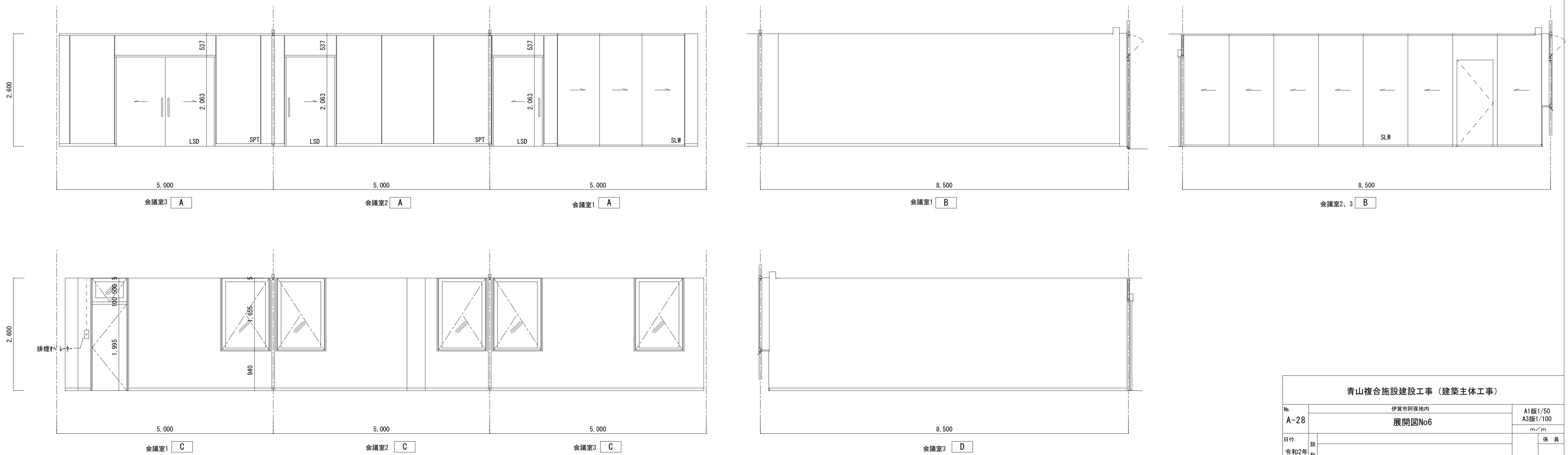
机椅子庫展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼リt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



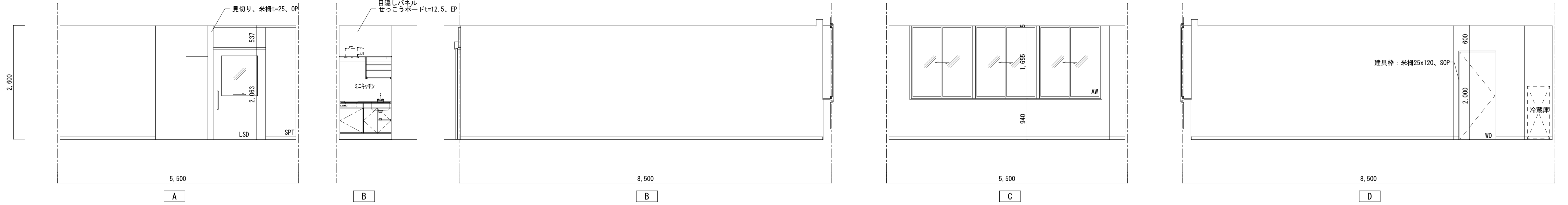
会議室1、2、3展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼リt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット



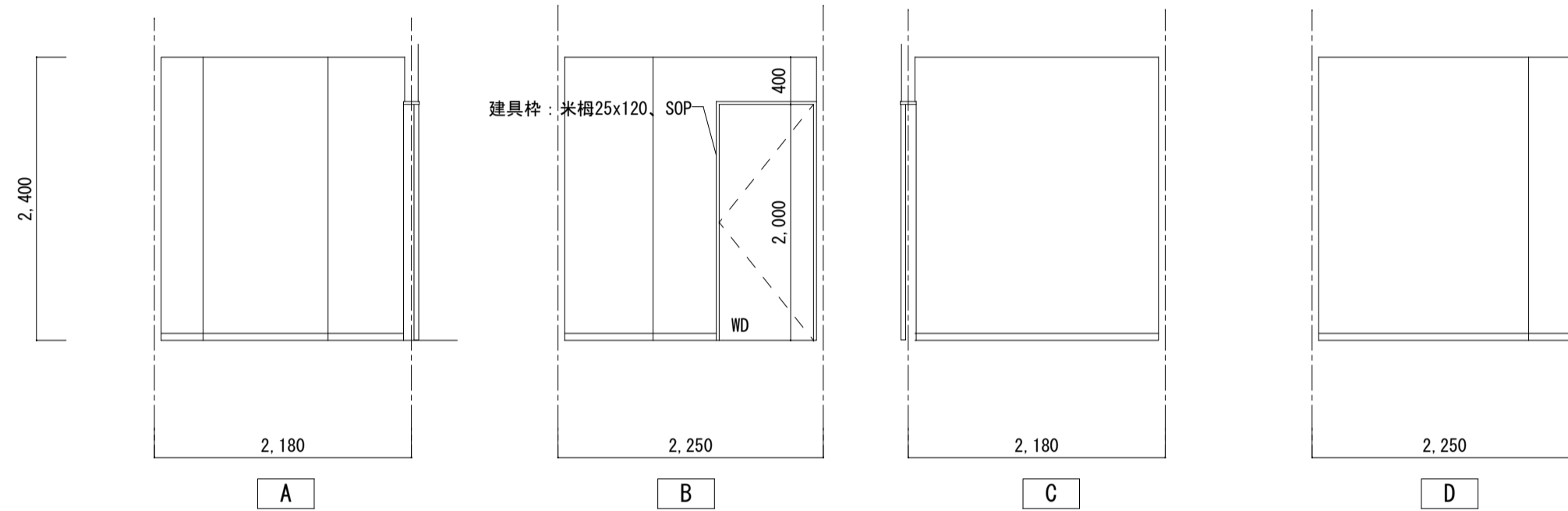
阿保地区市民センター展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット



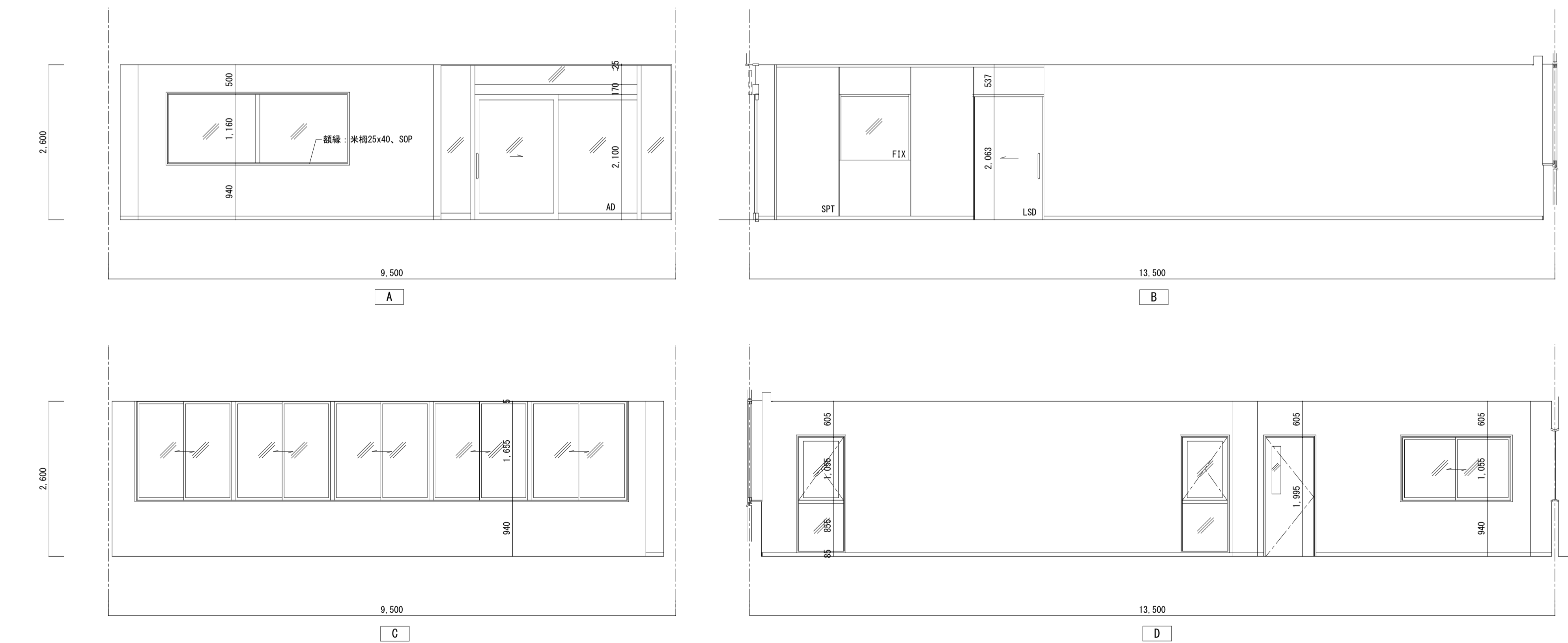
倉庫2展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	化粧せっこうボード貼りt=9.5
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	ビニル床シートt=2.0



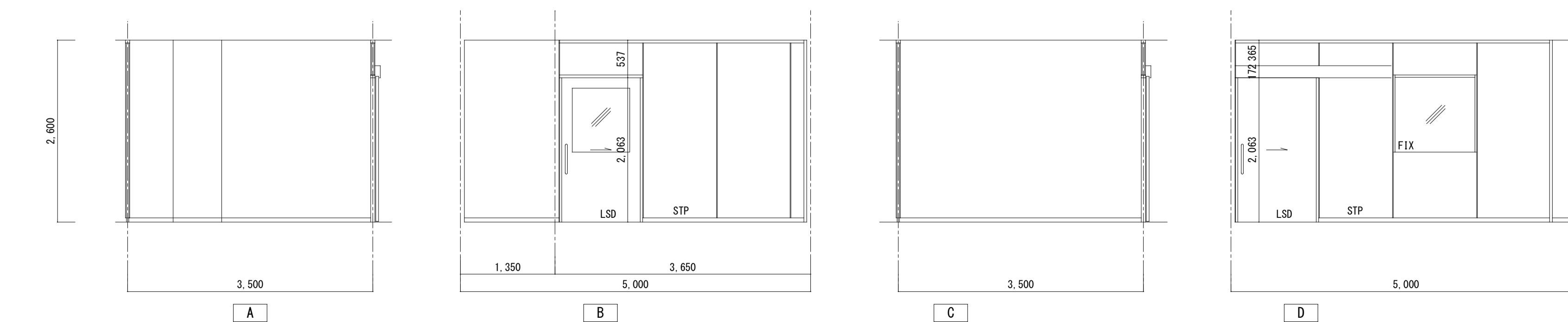
図書室展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	木製巾木、H60
床	タイルカーペット



事務室展開図 S=1/50

	仕上(※図中特記以外)
天井	ロックウール化粧吸音板貼りt=9
壁	せっこうボードt=12.5、EP
巾木	ビニル巾木、H60
床	タイルカーペット



青山複合施設建設工事(建築主体工事)

№	伊賀市阿保地区	A1版 1/50
A-29	展開図No7	A3版 1/100
日付	令和2年	棟 員
11月12日		

軽量鉄骨間仕切り

タッピンねじ又は溶接 ⑧800
スラブ又は梁下
上部ランナー
ボードを延長する場合
天井位上材
見切縁
スタッド
アンカー ⑧800
下部ランナー

間柱・ランナーの種類 特記なき限り下記に依る

間柱	ランナー	開口部補強材	スタッド高さ
50形	50X45X0.8	52X40X0.8	2.7以下
65形	65X45X0.8	67X40X0.8	3.7以下
90形	90X45X0.8	92X40X0.8	3.7~4.5M以下
100形	100X45X0.8	102X40X0.8	4.5~5M以下

スタッド
二重貼⑧450内外
一重貼⑧300内外

巾木

1/5

LGS: 90x45x0.8
メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り
アルミジョイナー
巾木: ABS樹脂 H=60
AFノズ箱
ビニル巾木 H=60
床: ビニル床シート t=2
モルタル下地

WC壁: メラミン不燃化粧板 平目地 目透かし納め

1/5

壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り
木口化粧材
目透かし
3
壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り

WC壁: メラミン不燃化粧板 出隅・入隅納め

1/5

アルミジョイナー
(焼き付け塗装仕上げ)
壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り
コーキング
壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り

天井 廻縁

1/5

天井: 化粧PB t=9.5
(LGS下地)
廻縁
天井: PB t=9.5 EP
廻縁 (LGS下地)
壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5 下貼り
下地棧 16x45#303
廻縁: 杉55x45 WP
杉羽目板 t=12
WP塗り
PB t=12.5 EP

ホール下がり天井

1/5

天井: ロックウール化粧吸音板 t=9
PB t=9.5 捨て貼り
(LGS下地)
杉25x50 WP
PB t=12.5 EP

職員通路下がり天井

1/5

天井: 化粧PB t=9.5
(LGS下地)
廻縁見切り
天井: 化粧PB t=9.5
(LGS下地)

面台(手洗い、洋風便器)

1/5

壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5
面台: メラミンポストフォーム
コーキング
木下地 140x45
LGS: 90x45x0.8
面台壁: メラミン不燃化粧板 t=3
コンパネ t=12

面台(小便器)

1/5

壁: メラミン不燃化粧板 t=3
PB t=12.5
面台: メラミンポストフォーム
コーキング
木下地 140x45
LGS: 90x45x0.8
面台壁: メラミン不燃化粧板 t=3
コンパネ t=12x2重貼り

汚られ陶板

1/5

汚られ陶板 t=5
(4寸・0時・207PU同等)
モルタル下地
床: ビニル床シート t=2
モルタル下地
コーキング

床見切り

1/5

SUS見切り ④40x20x2.0
モルタル充填
床: タイルカーペット
OAフロア
床: ビニル床シート t=2
土間コンクリート下地

WC通路床見切り

1/5

SUS目地棒 5x12
床: ビニル床シート t=2
モルタル下地
床: コンクリート化粧仕上

玄関マット

1/5

ステンレスラインマット
一般歩行ノンスリップタイプ
防水剤入りモルタル
枠 ステンレス既製品
VP50φ (ステンレス目黒付)
最寄りの排水溝又は排水樹迄

壁: 塗装 クロス下地 出隅納め

1/5

壁: プラスターボード t=12.5 EP
垂鉛鉄板補強材
バテ処理

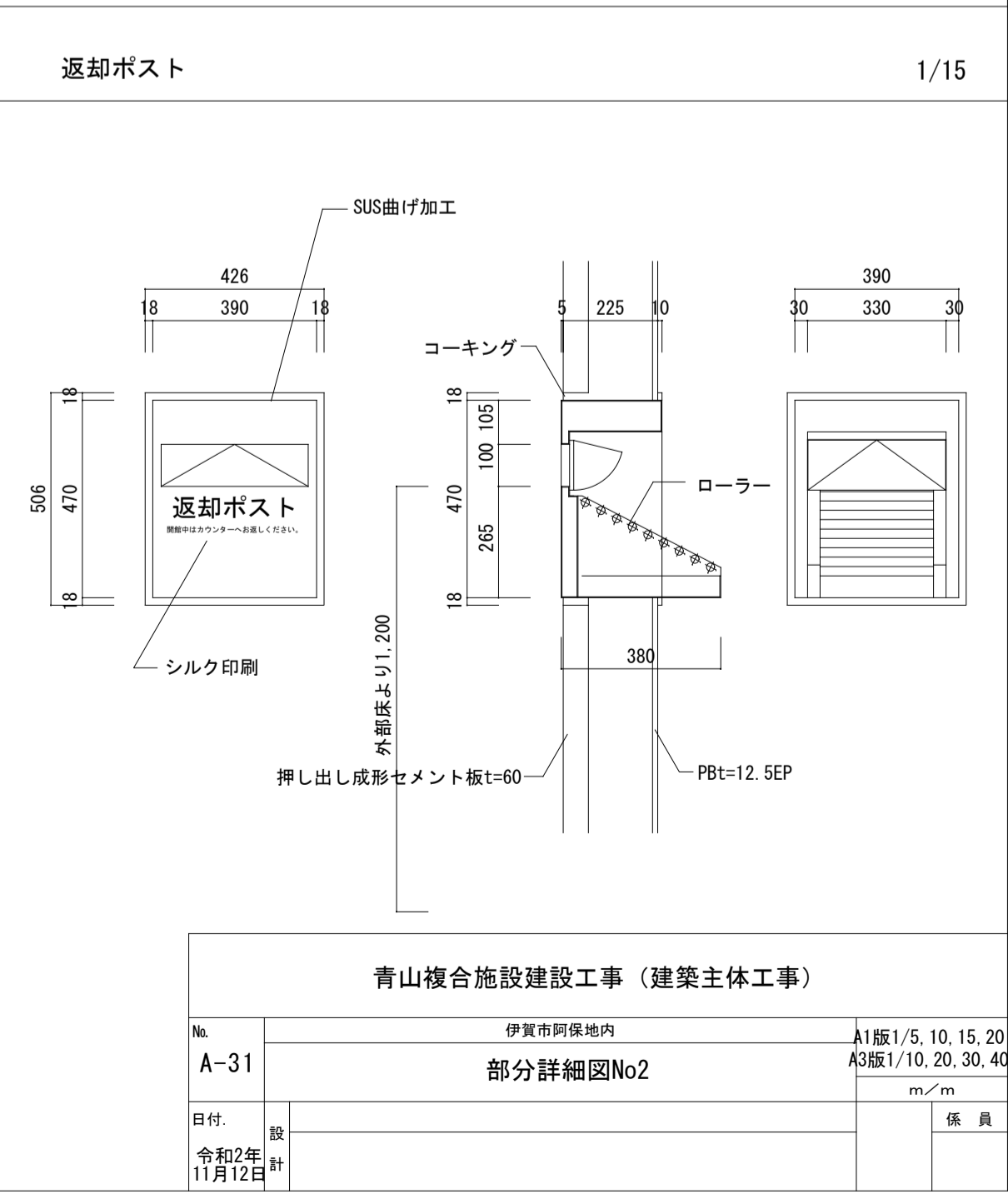
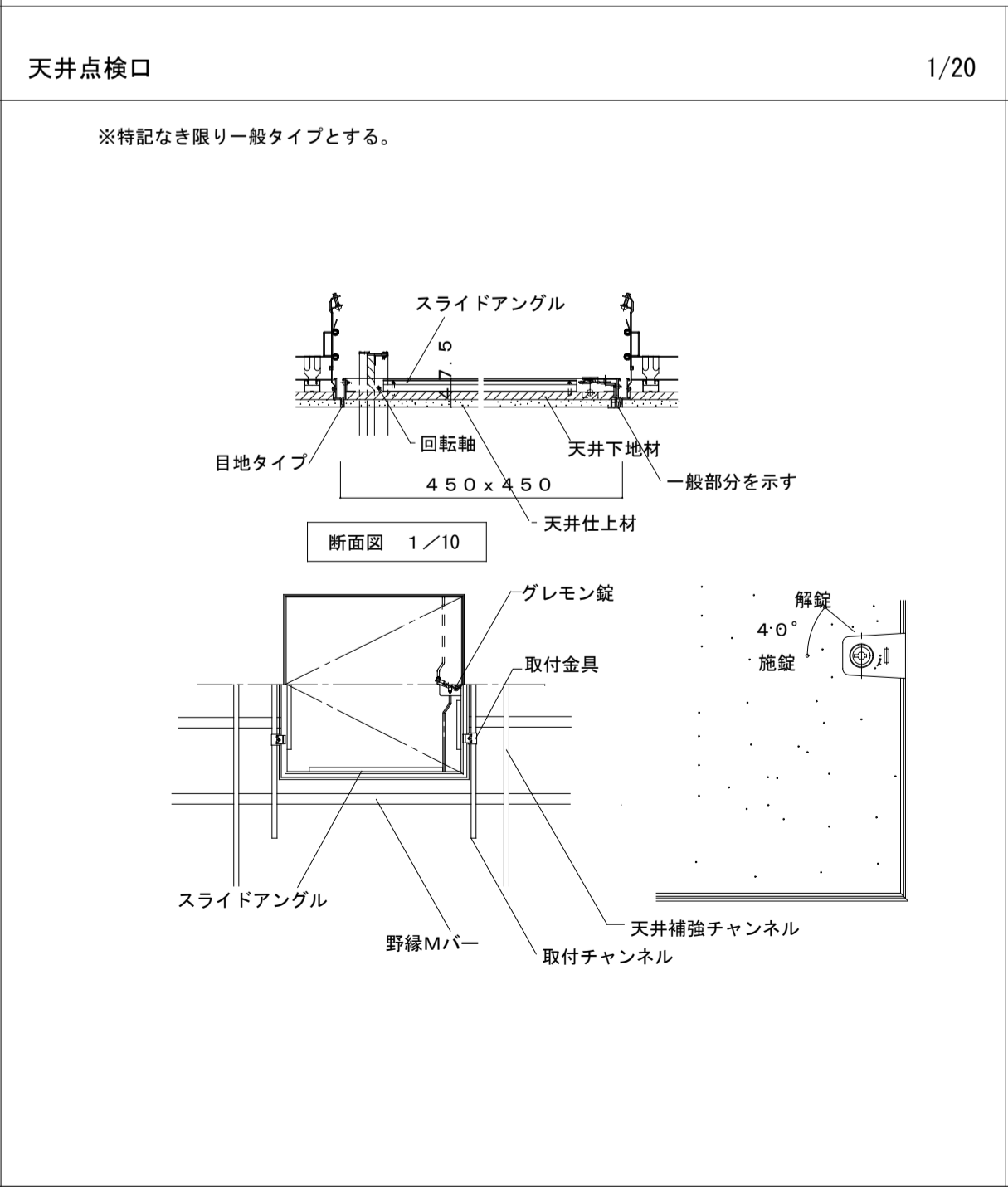
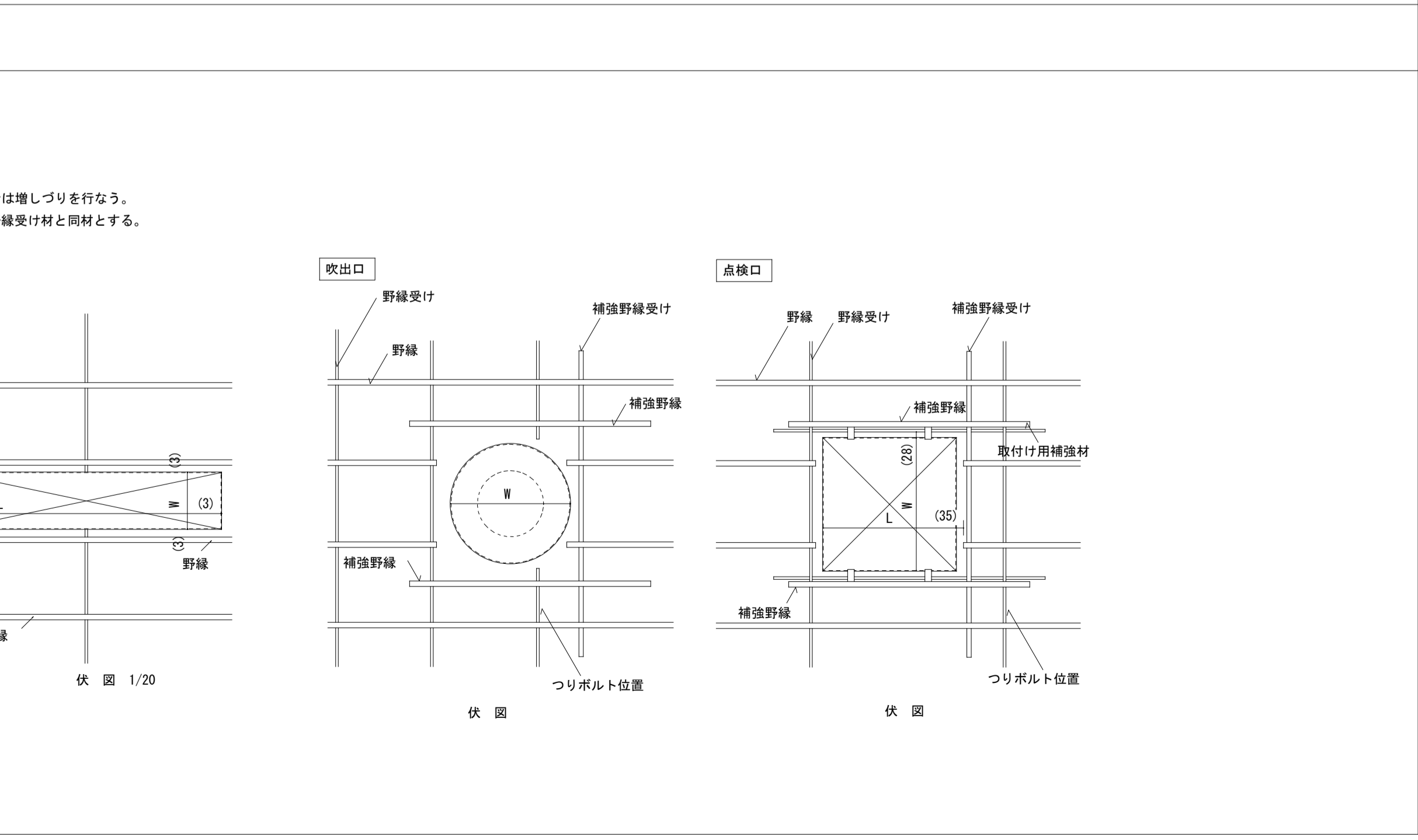
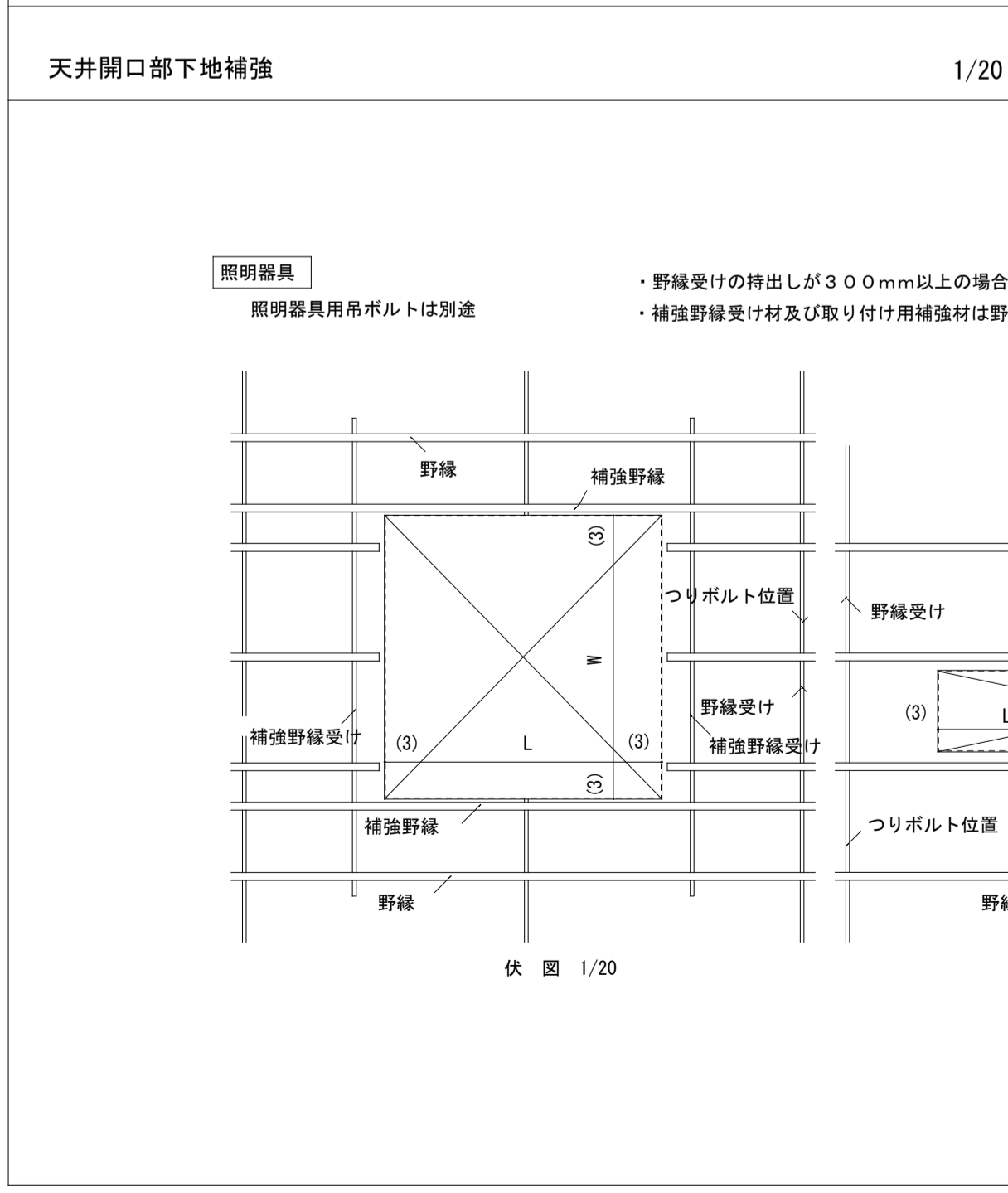
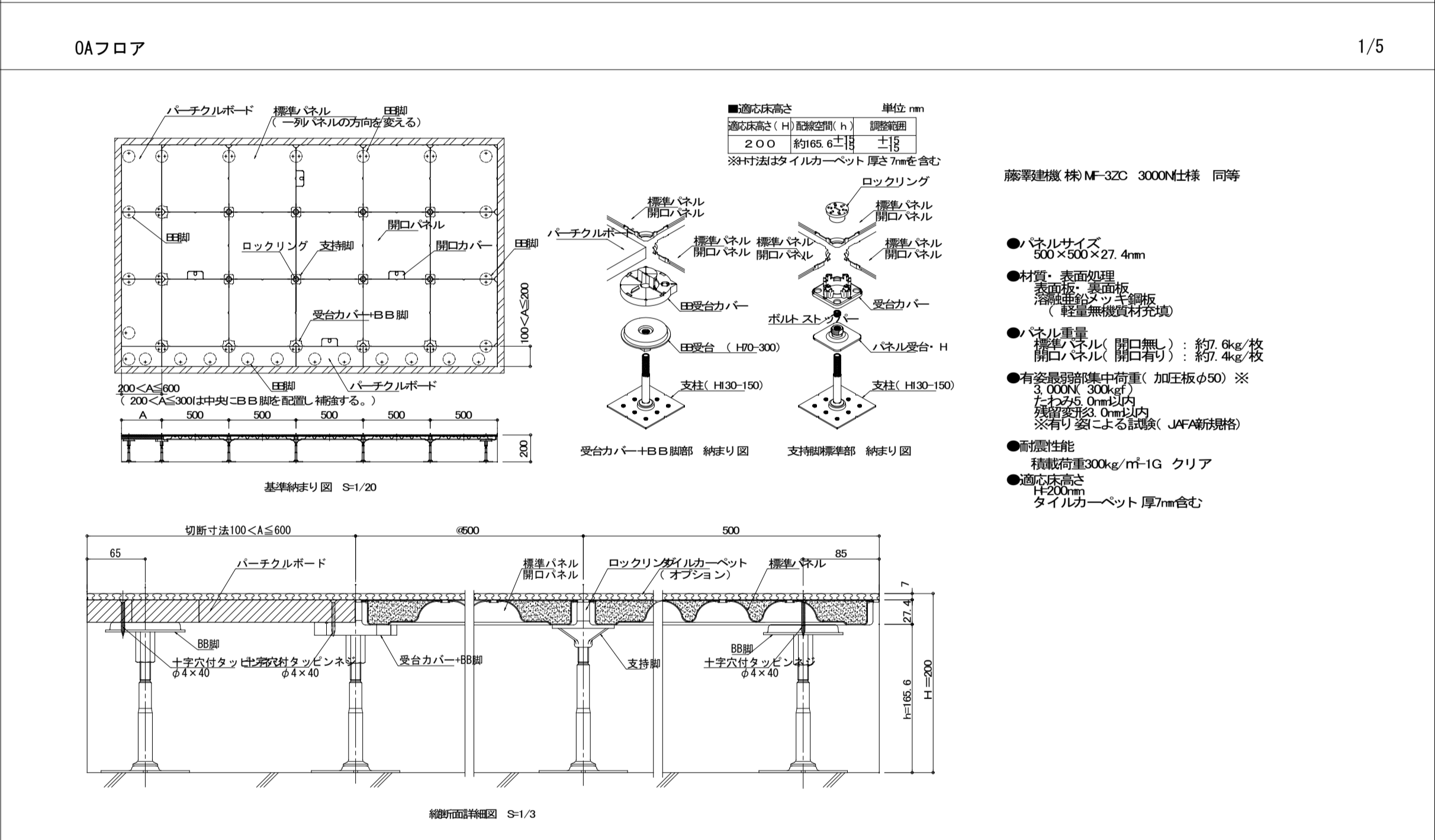
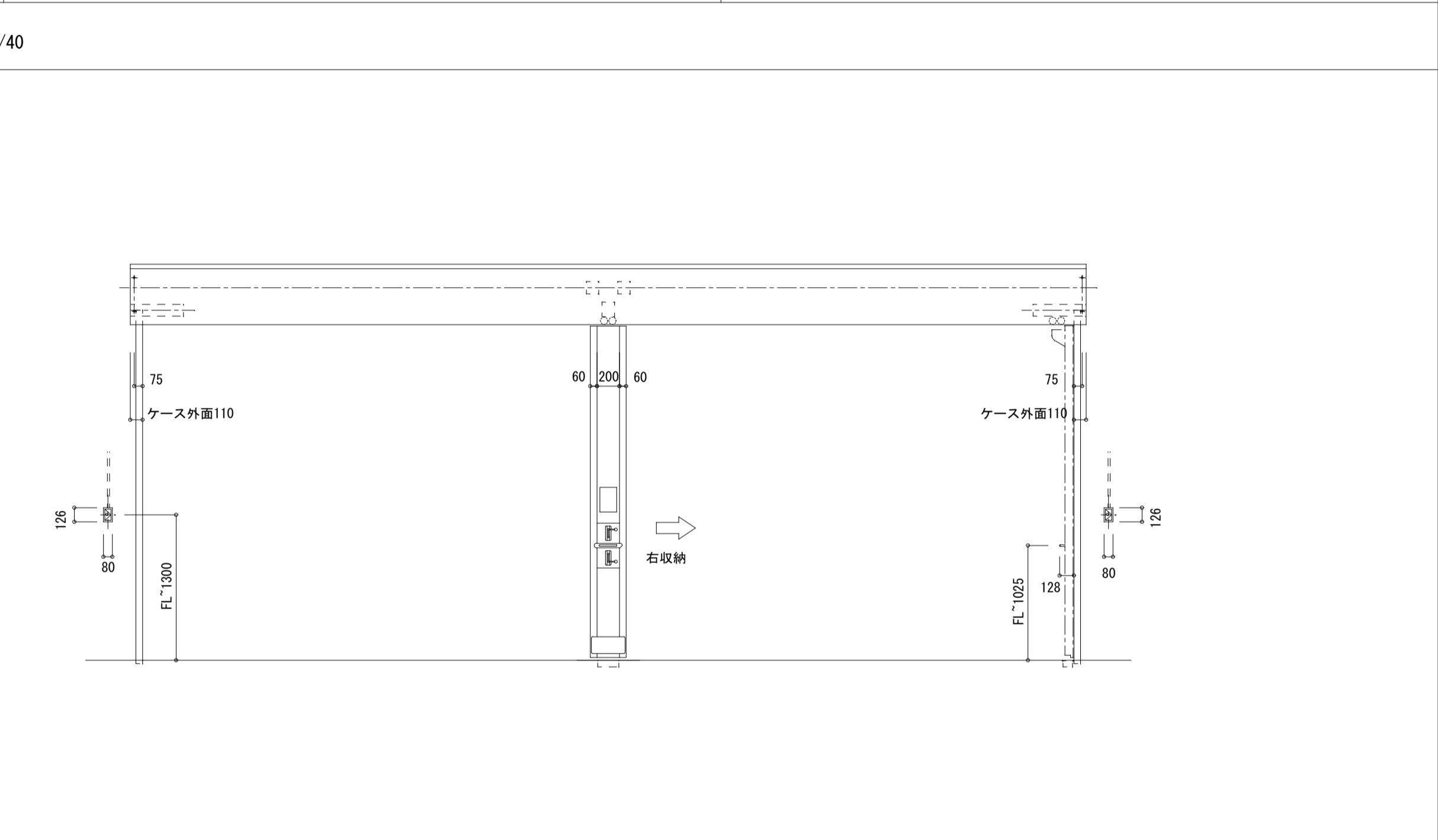
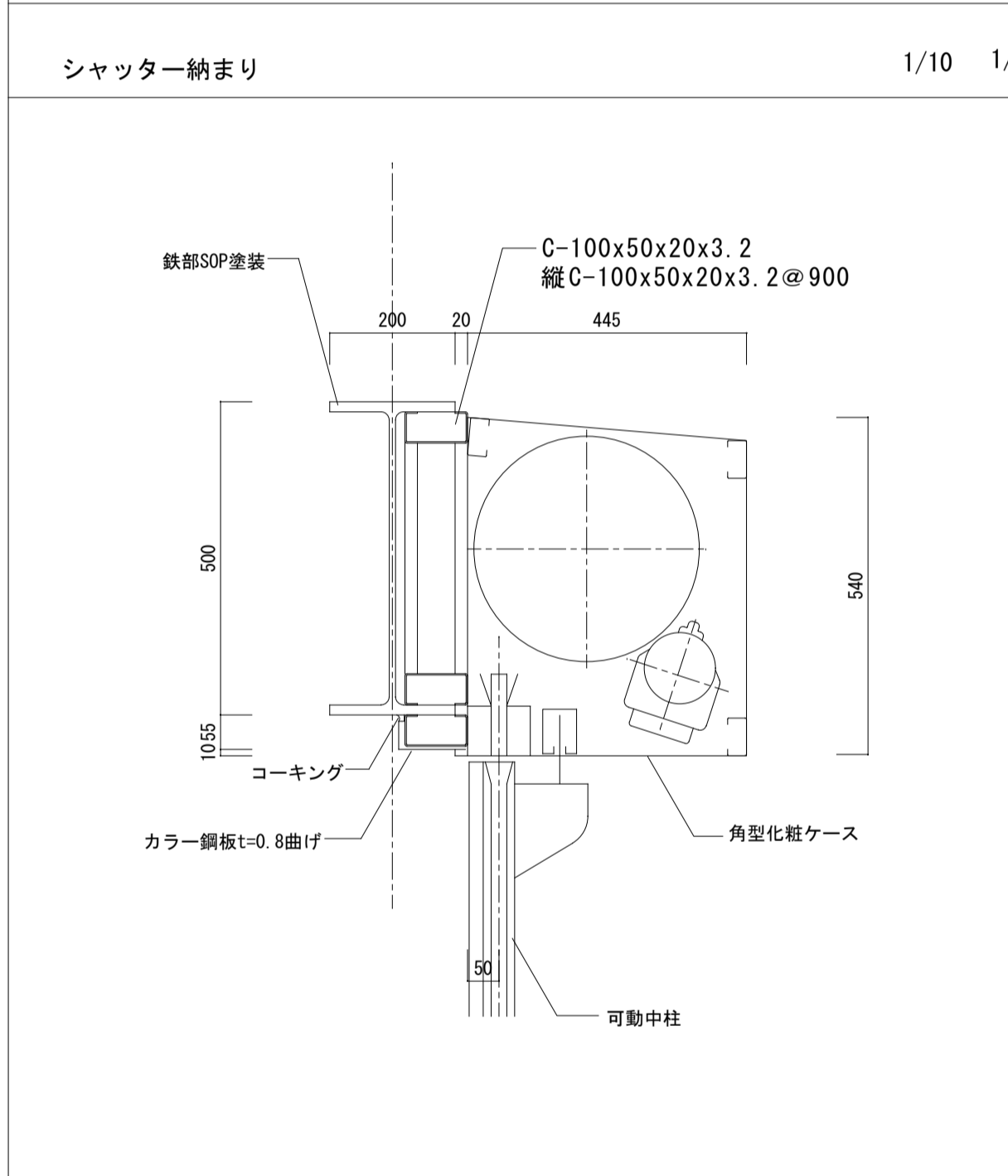
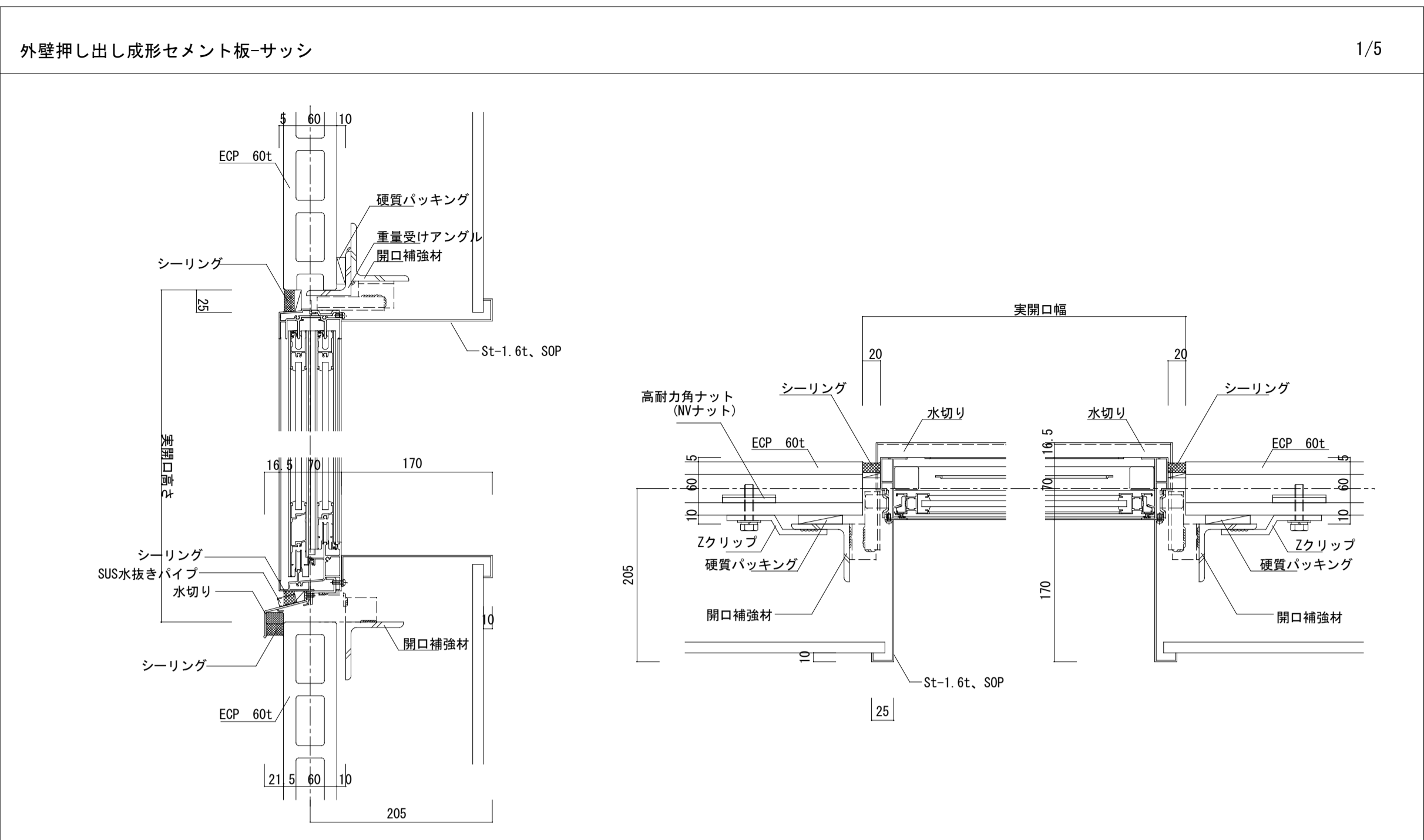
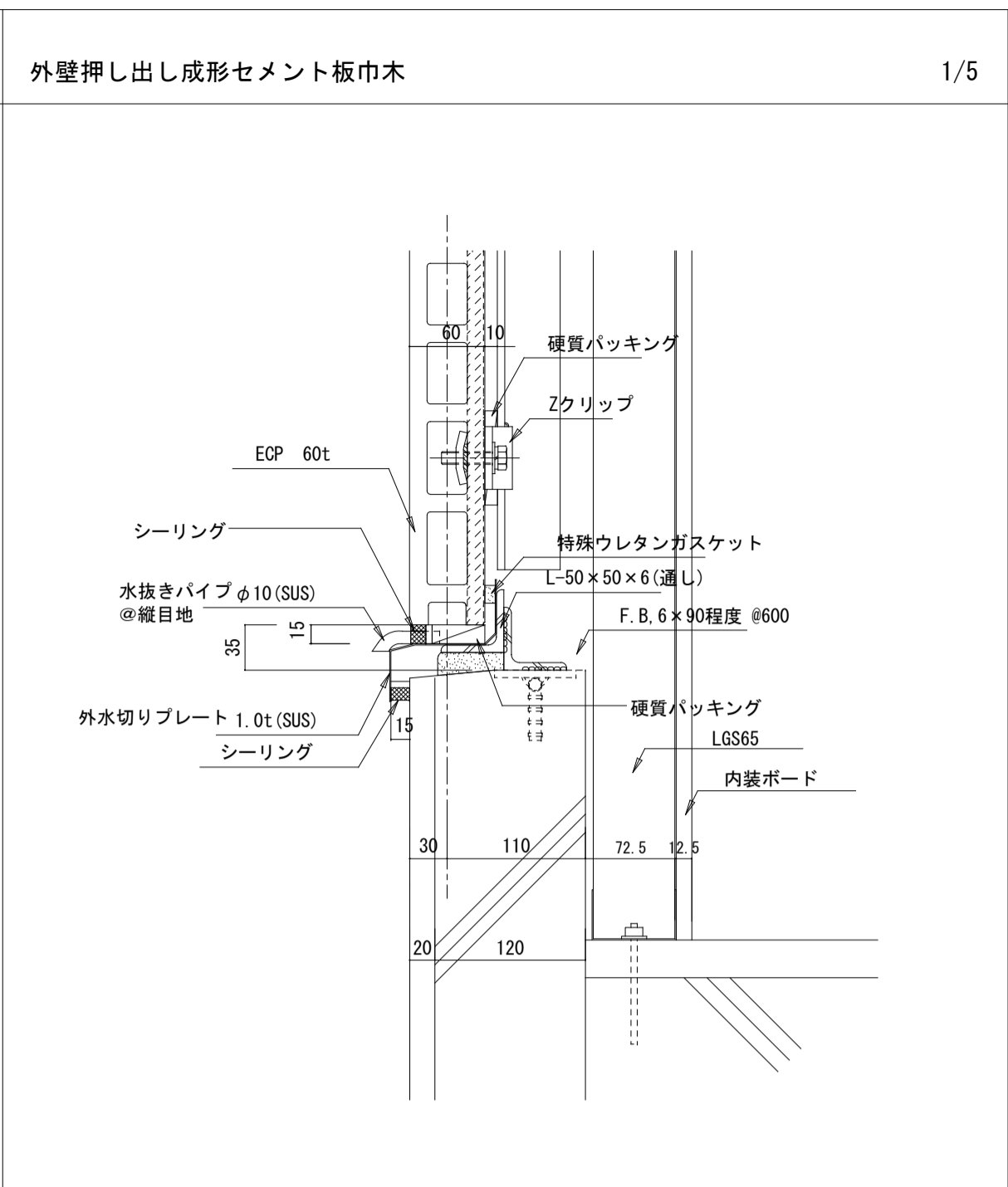
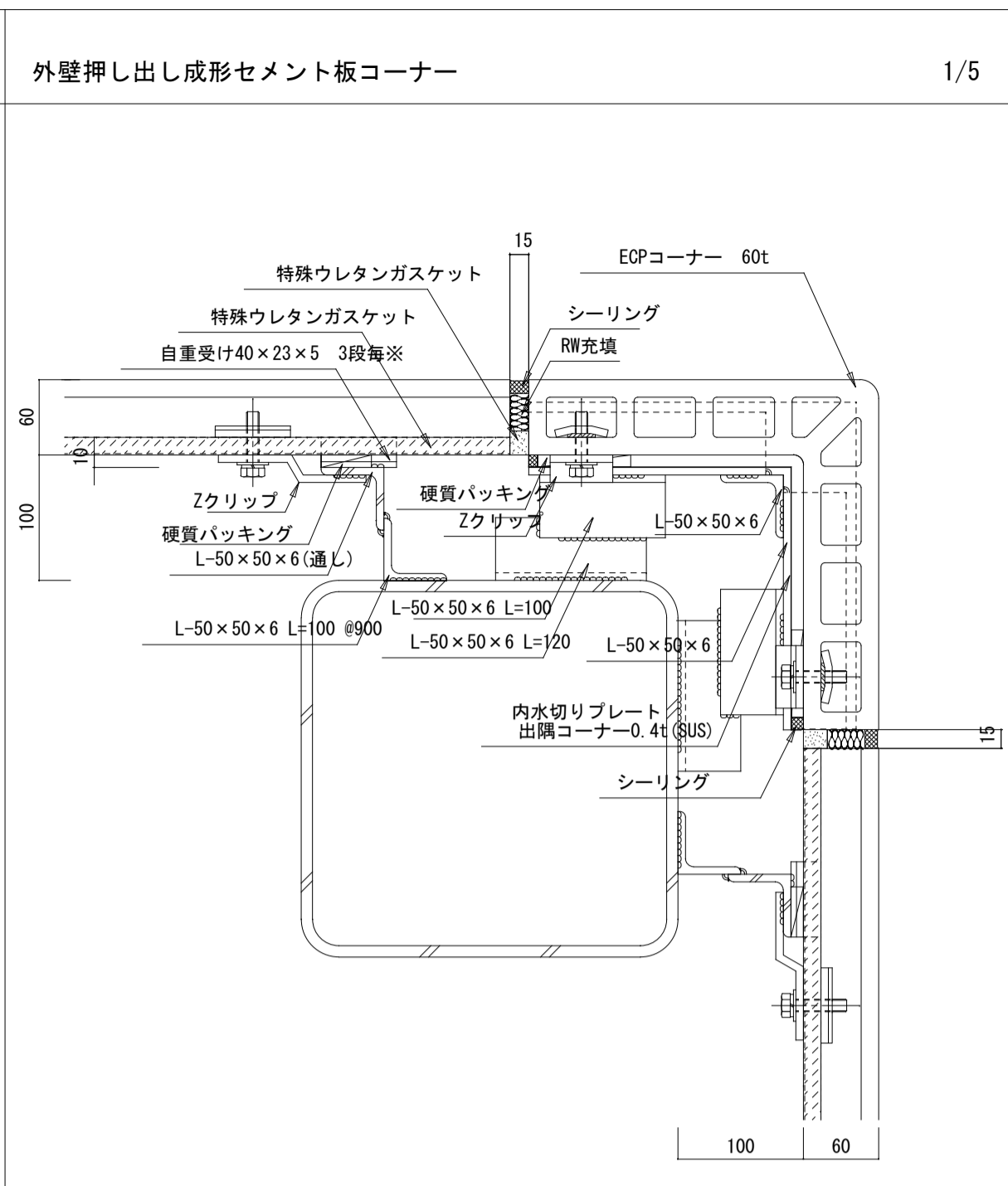
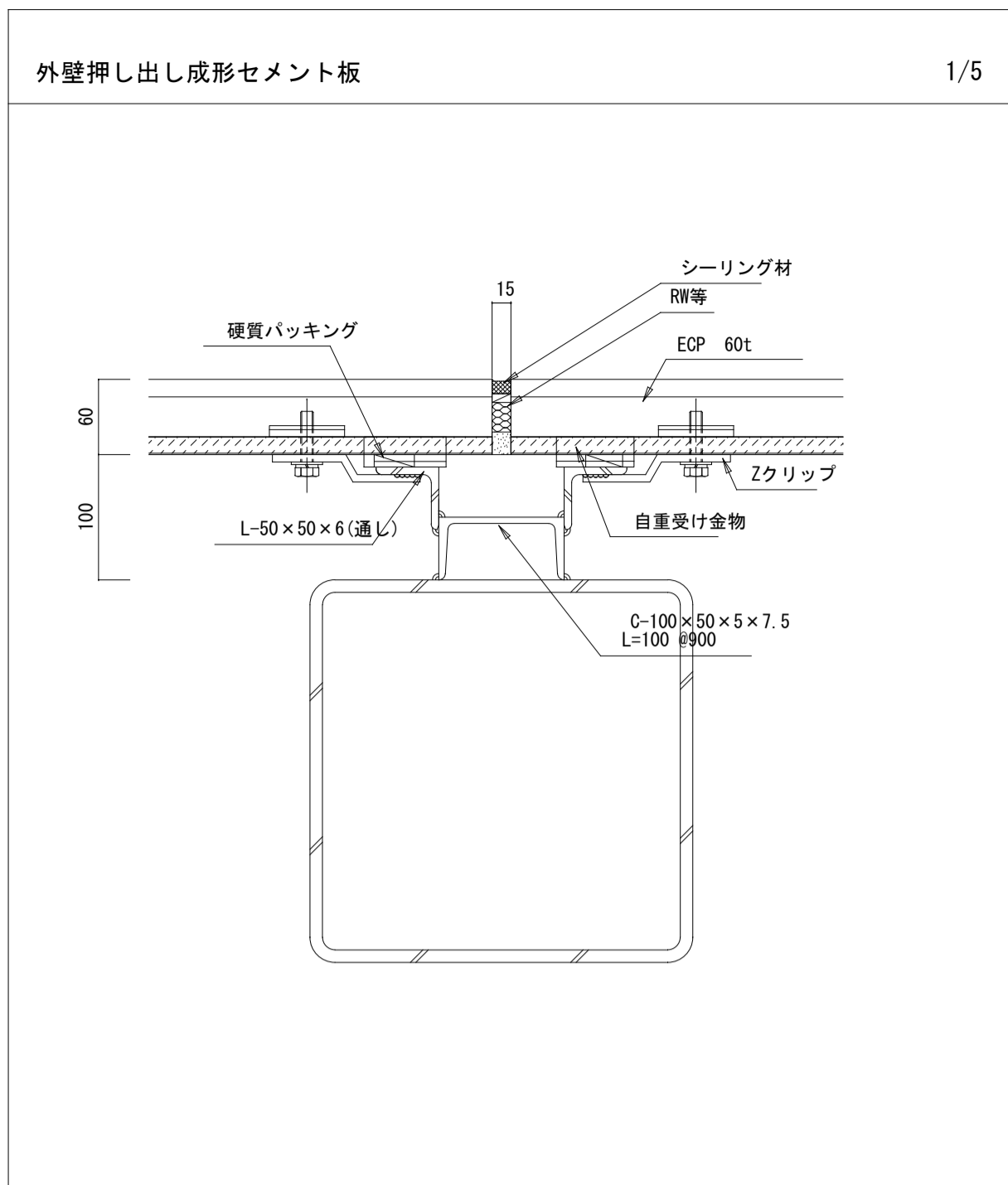
ピクチャーレール

1/10

風除室
天井先付けタイプKS-PCR40A-ST5-2を壁面付け
壁面先付けタイプKS-PCR40A-SWS-2
フックは、いずれも2個/m (KS-PCR-2最大荷重30kg)

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

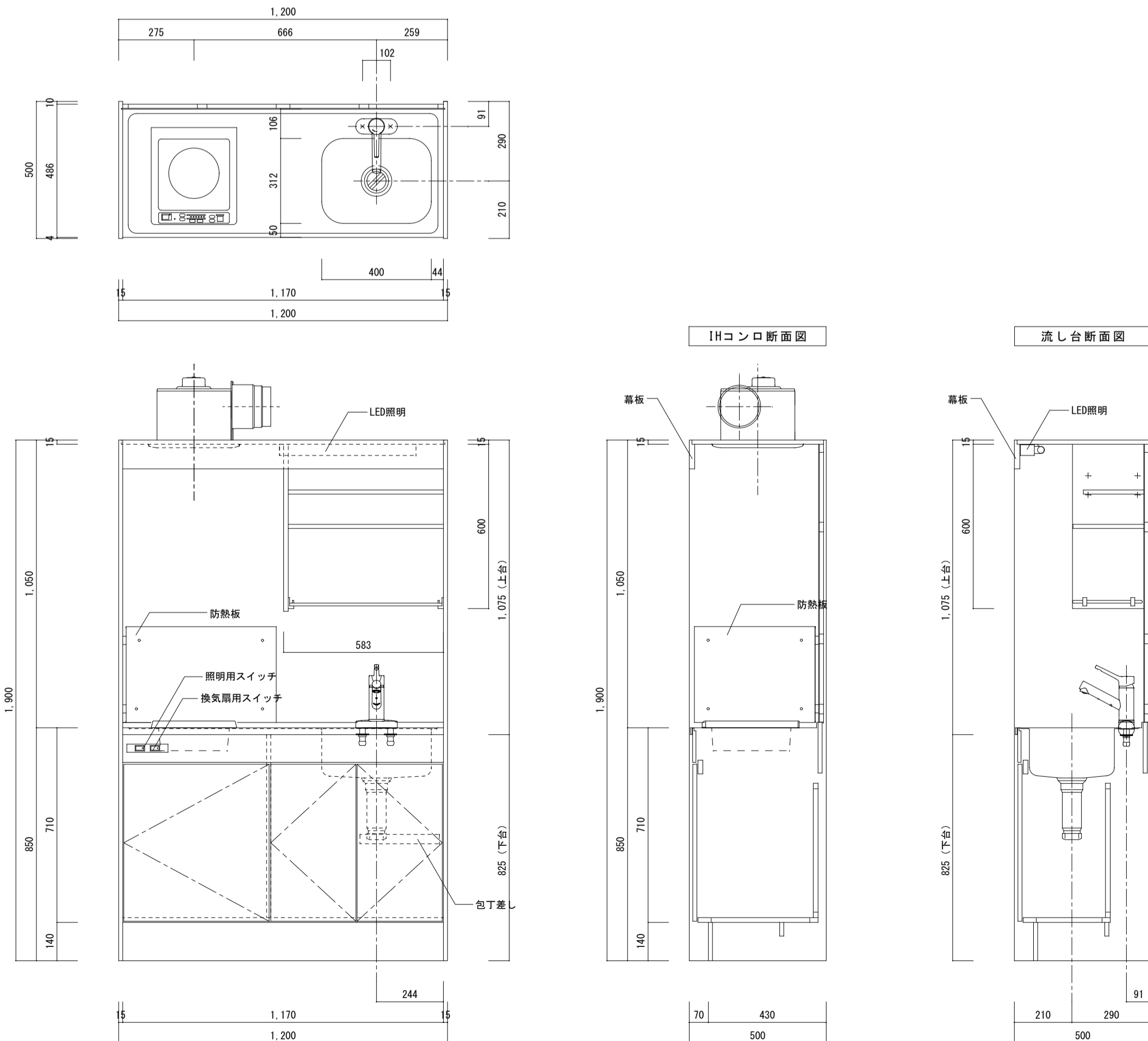
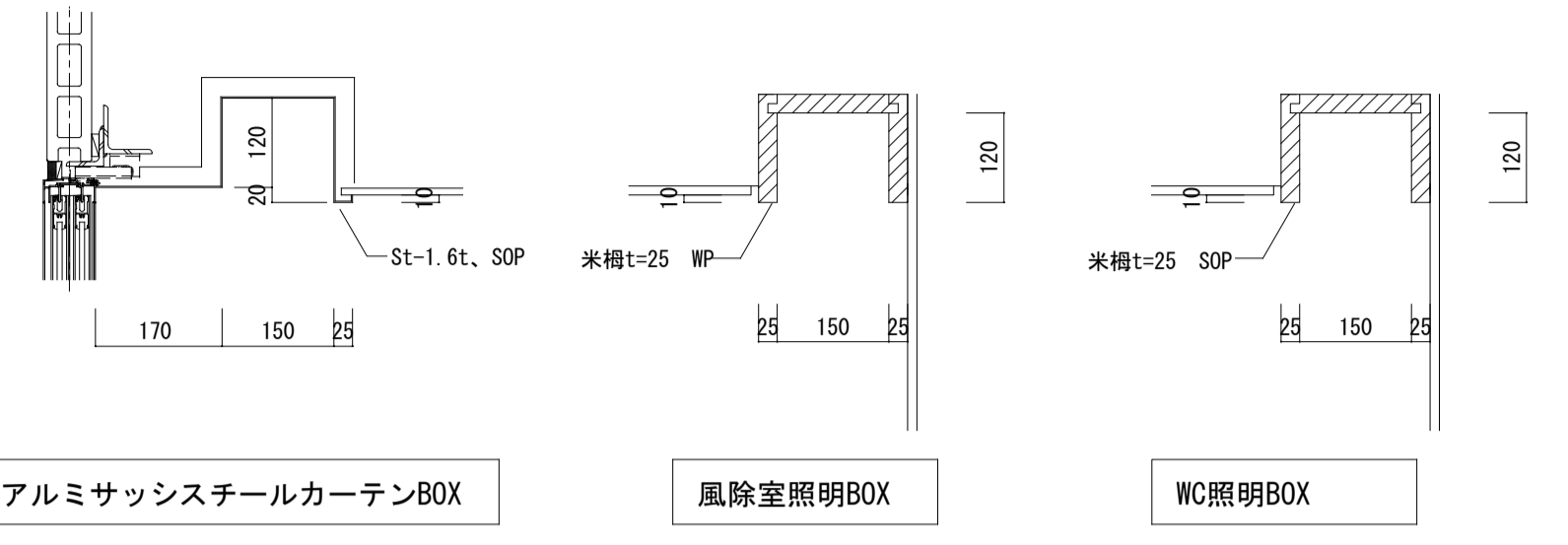
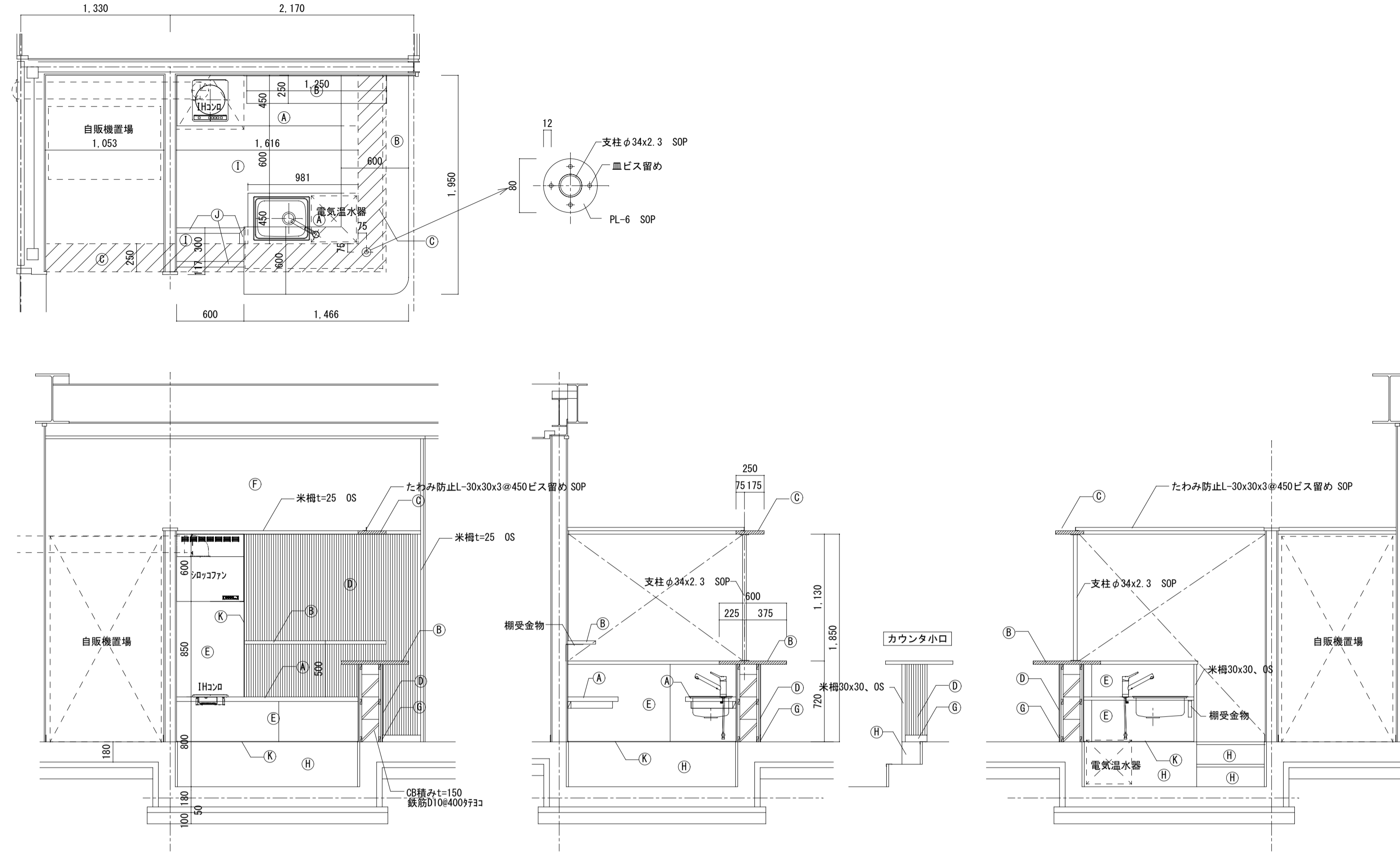
№	伊賀市阿保地内	A1版1/5、10 A3版1/10、20
図名	部分詳細図No1	m/m
日付	令和2年 11月12日	係員



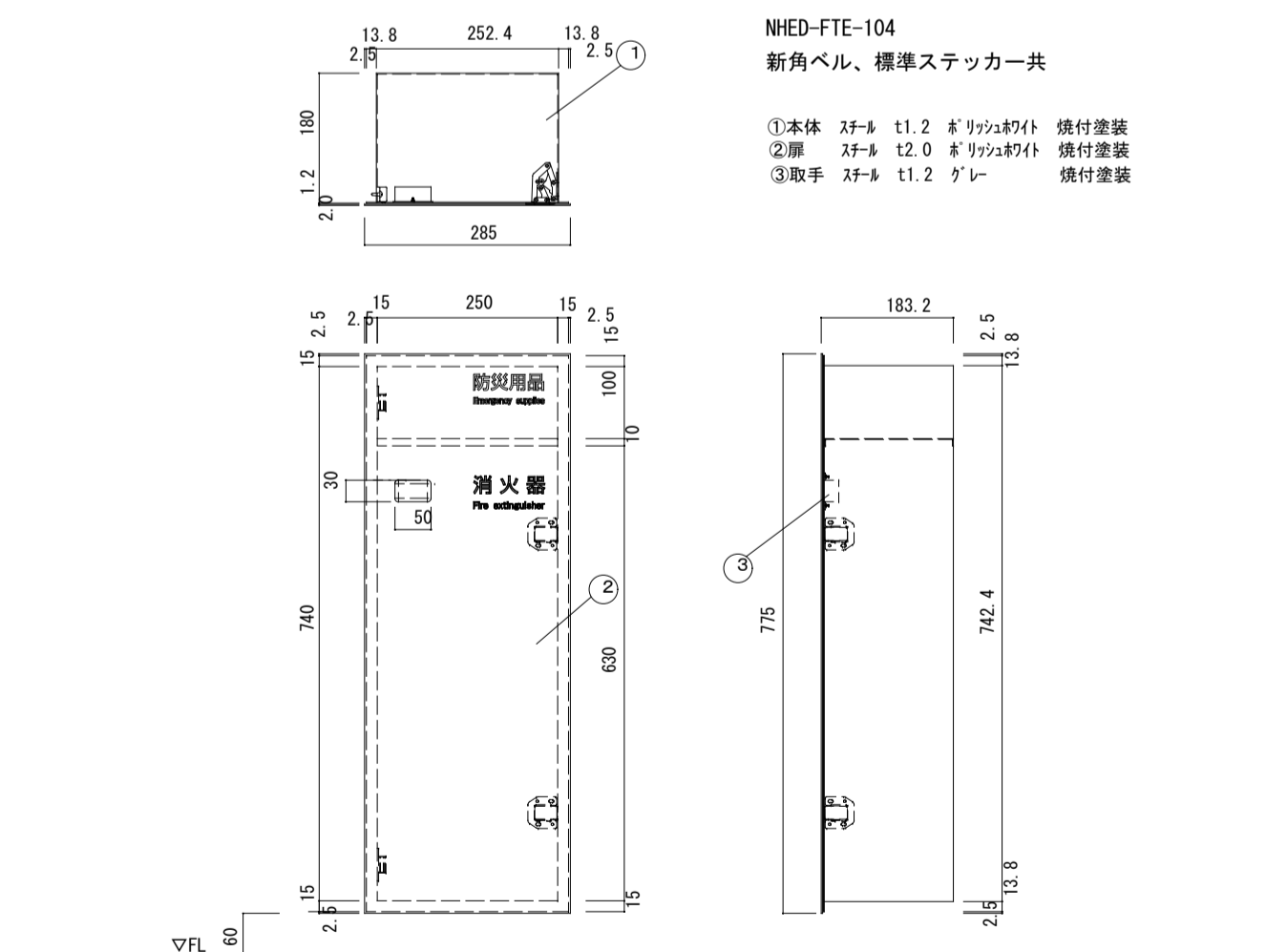
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

№	伊賀市阿保地内	A1版1/5, 10, 15, 20
A-31	部分詳細図No2	A3版1/10, 20, 30, 40
日付	令和2年11月12日	図 機 員

- 給湯サービス仕様
- (A) コロ、シンク面台: 特殊強化ガラス-32
 - (B) カウンター、棚: タモ集成フリー板t=30、OSウレタン塗装
 - (C) 照明板: タモ集成フリー板t=30、D=250、OSGL
 - (D) 壁: タンポア清チークt=4.6、下地PBT=12.5
 - (E) 壁: メラミン化粧合板t=3、下地コンパネt=12
 - (F) 壁: PB t=12.5 EP
 - (G) ステンレス市木 H=60
 - (H) 巾木: モルタル塗り金コテ押さえt=20、EP
 - (I) 床: コルクシート化粧仕上げ
 - (J) ステンレスノンスリップ
 - (K) アルミ見切りジョイナー (焼付け塗装)
- 設備機器は以下同等品とする。
- ・温水機 中外貿易YME500-390S
 - ・IHヒーター パナソニックKZ-11C
 - ・シロッコファン 富士工業(株)XA1-3A-6016S1
 - ・給湯器(機械設備工事) LIXIL-EHPN-KB25ECV2
- (建築工事)
配管、配線は設備工事



- 仕様
- トップ: ステンレス (SUS430) ※LIXIL DMK12LKWCI100、同等品とする。
 - シンク: ステンレス (SUS430)
 - キャビネット: (側板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティークホワイト
 - (背板) 特殊樹脂コート化粧MDF アンティークホワイト
 - (底板) 特殊樹脂コート化粧合板 アンティークホワイト
 - (幕板) 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティークホワイト
 - 扉: 樹脂製 ホワイト
 - 取手: 排水トラップ、直管接続用フクロナット
 - 付属品: 包丁差し、排水円板
 - 上台: キャビネット (側板シンク側) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティークホワイト
 - (側板シンク側) 内側: t3不燃化粧板
 - (背板) t3不燃化粧板+ラワン合板+パーティクルボード アンティークホワイト
 - (天板) t3不燃化粧板+パーティクルボード
 - (幕板) 内側: t3不燃化粧板
 - 外側: 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティークホワイト
 - (中間棚・棚板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティークホワイト
 - (水切網) 軟質緑材 ポリエチレンコーティング ホワイト
 - 照明器具: LED照明: 6.7W
 - 水栓金具: シングルレバー水栓 SF-WL438SY-JG
 - コンセント: IHヒーター用 (100V用) DMK-JB-E100V
 - ジョイントボックス: CH-11CJG
 - IH-口コンロ: 防熱板
 - 側板木口カバー: 塩ビ成型品 (コ型形状) L=900
 - サイドカバー: 塩ビ成型品 (T型形状) L=499
 - 換気扇: 取付穴: □275 VD-1824-SW (ダクト径φ150)
 - 飲料用電気温水器セット: SEHPNKB12ECV2A2



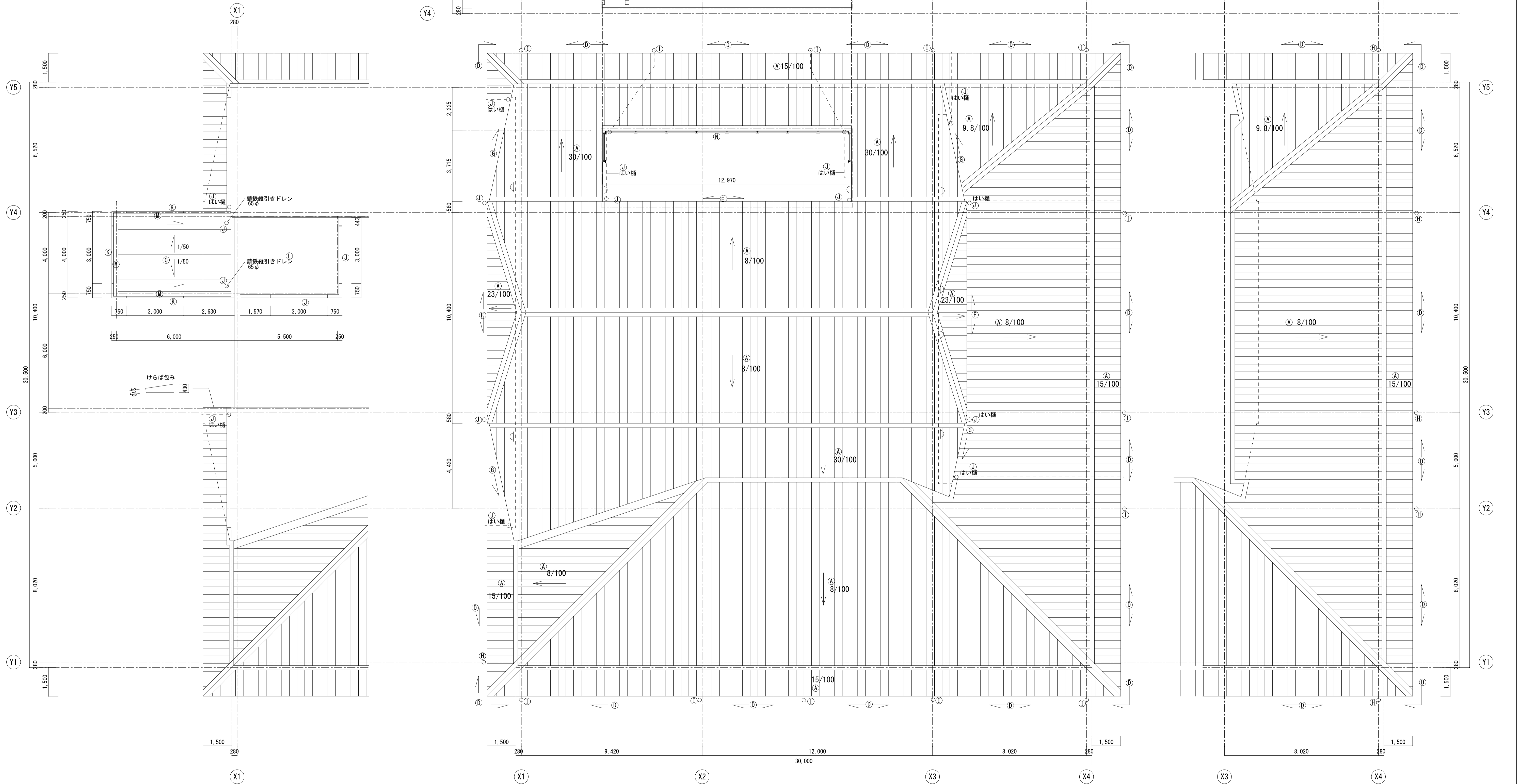
- NHED-FTE-104
新角ベル、標準ステッカー共
- ①本体 SF-4 11.2 4ヶ方向付 焼付塗装
 - ②扉 SF-4 12.0 4ヶ方向付 焼付塗装
 - ③取手 SF-4 11.2 グレ 焼付塗装

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		A1版1/30、15	
№	伊東市阿保地内	A3版1/60、30	
A-32	部分詳細図No3	m/m	
日付:	11月12日	設計:	検査:

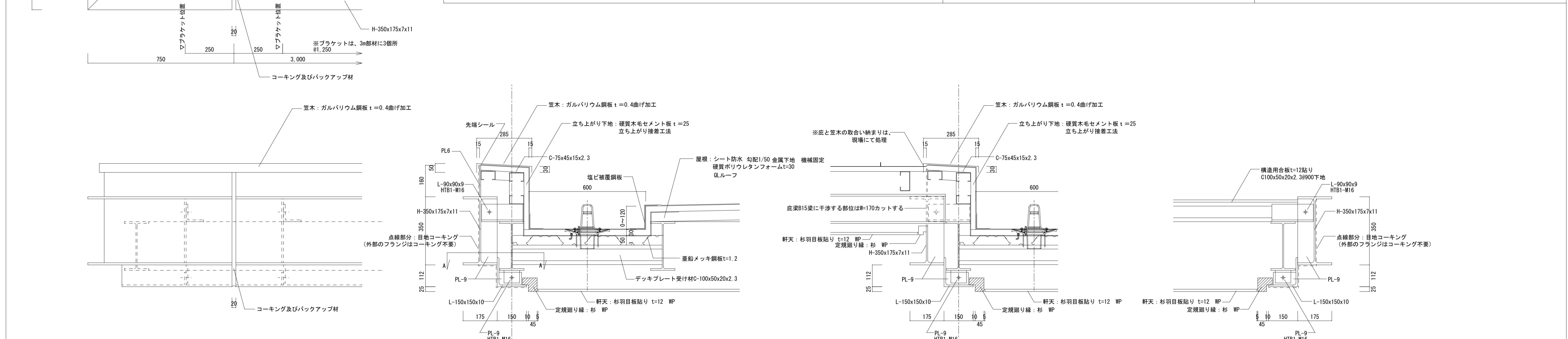
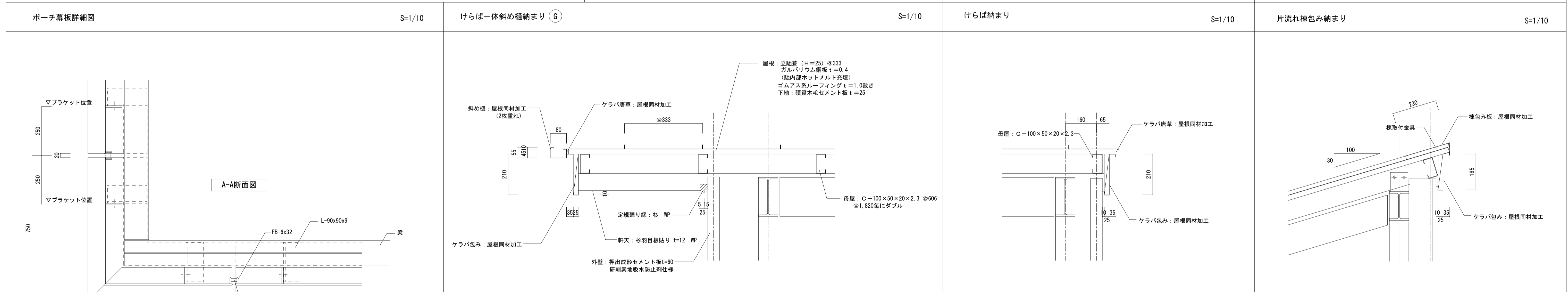
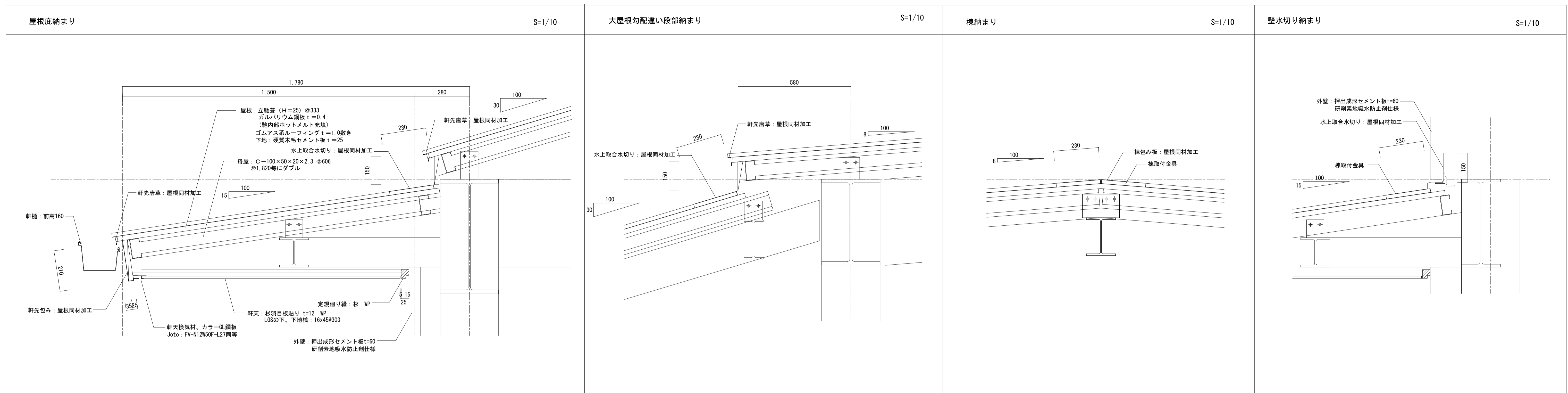
屋根伏図 S=1/100

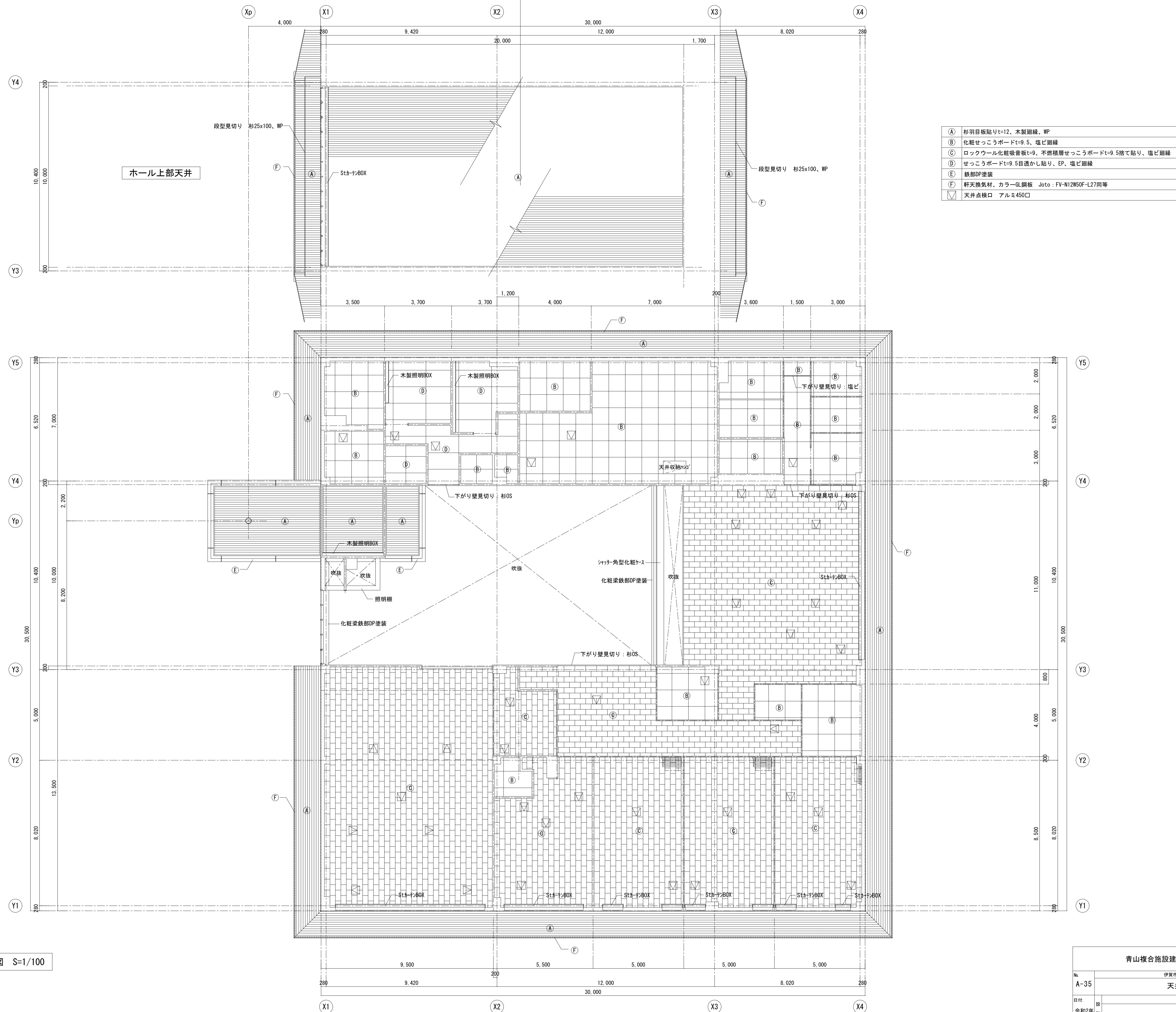
(A)	立平葺 (H=25)@333 ガルバリウム鋼板t=0.4 (軸内部ホットメルト充填)
(B)	ケラシ系塗膜防水、トップコート
(C)	シート防水、硬質ポリウレタンフォームt=30、OLルーフ下地
(D)	軒樋：前高165
(E)	軒樋：前高130
(F)	軒樋：折板120
(G)	けらば一体斜め樋：カラーガルバリウム鋼板曲げ加工t=0.4
(H)	縦樋：VP125カラー
(I)	縦樋：VP100カラー
(J)	縦樋：VP65カラー
(K)	幕板：鉄部DP塗装
(L)	構造用合板t=12貼り
(M)	笠木：カラーガルバリウム鋼板加工 t=0.4
(N)	目隠しフェンス
(O)	SUS小屋根換気孔、西邦工業 (株) SXU200MS同等、金網とも

■立平葺きは、下記メーカーの同等以上とする
 ・立平ロック25型 (株)セキノ興産大垣店
 ・ヨドローフフェスタ400 (株)淀川製鋼所
 ・三晃式立軸葺E-20 (三晃金属工業 (株))



青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
№	伊賀市阿保地内	A1版 1/100
A-33	屋根伏図	A3版 1/200
日付		欄 員
令和2年		
11月12日		

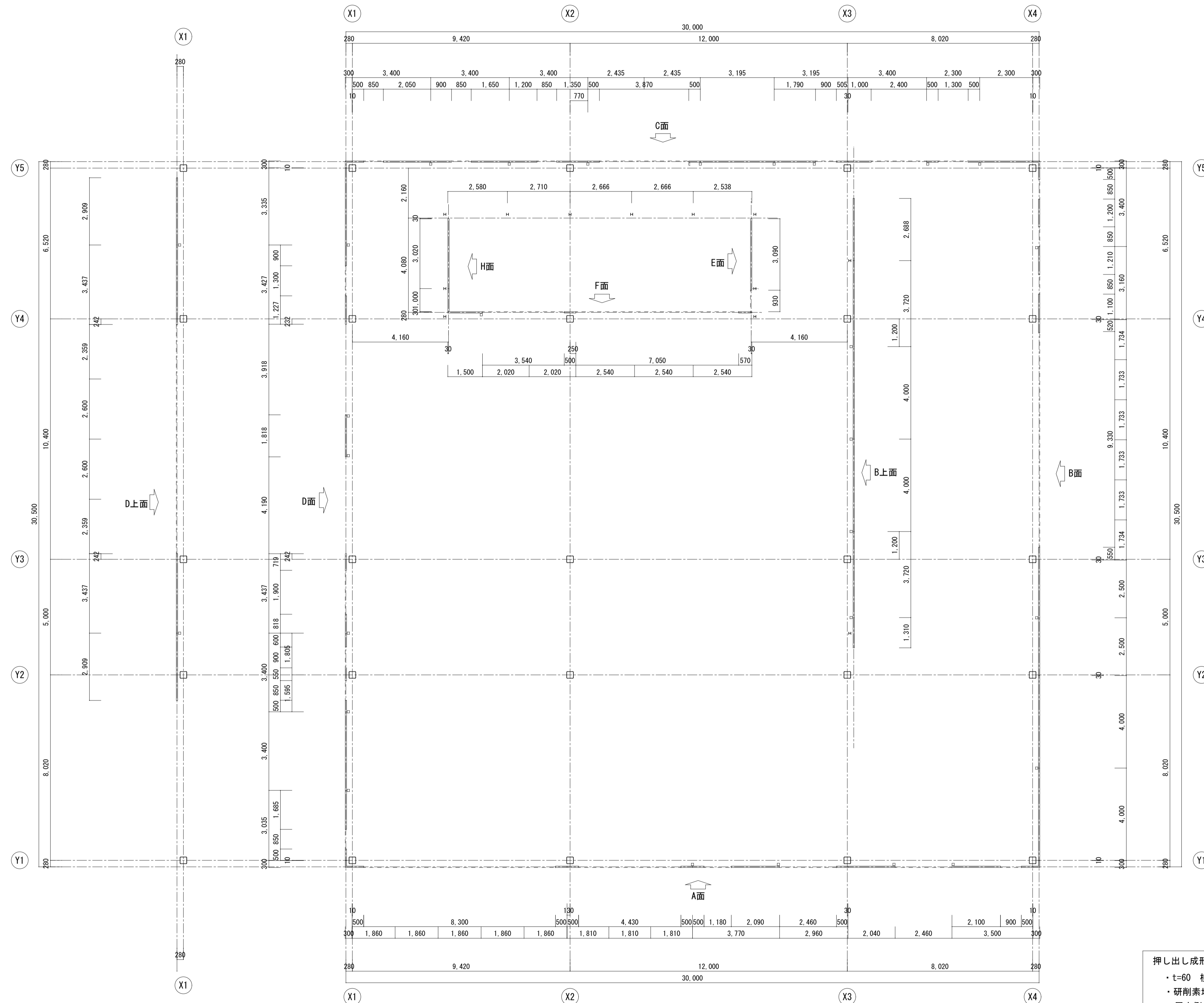




(A)	杉羽目板貼りt=12、木製廻縁、WP
(B)	化粧せっこうボードt=9.5、塩ビ廻縁
(C)	ロックウール化粧吸音板t=9、不燃積層せっこうボードt=9.5捨て貼り、塩ビ廻縁
(D)	せっこうボードt=9.5目透かし貼り、EP、塩ビ廻縁
(E)	鉄部DP塗装
(F)	軒天換気材、カラーGL鋼板 Joto: FV-N12W50F-L27同等
(V)	天井点検口 アルミ450口

天井伏図 S=1/100

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	
A-35	天井伏図	A3版1/200	
日付		m/m	係員
令和2年 11月12日			

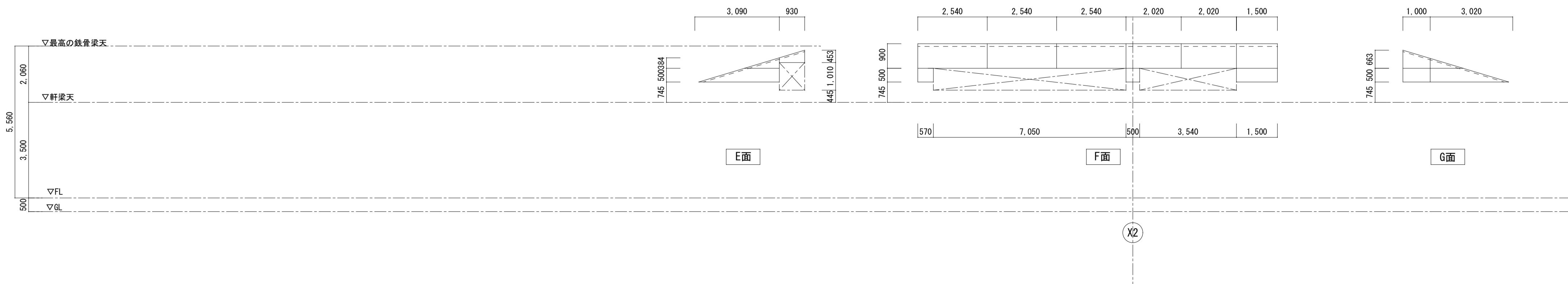
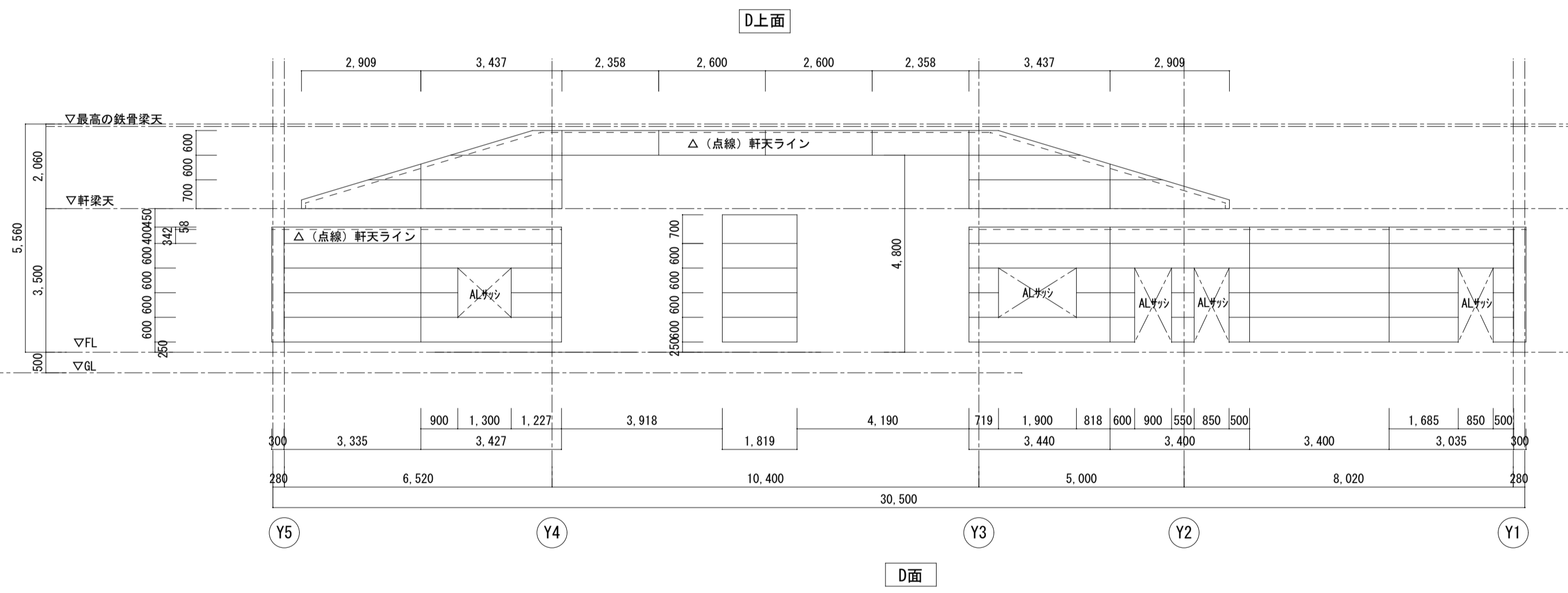
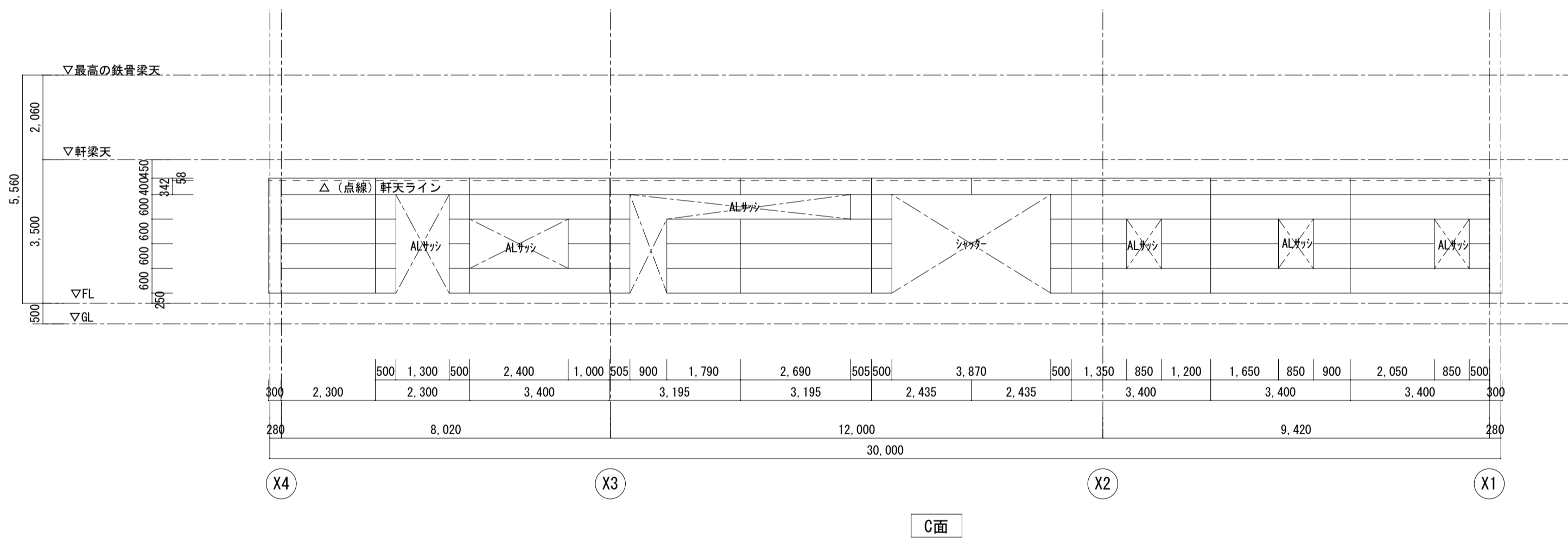
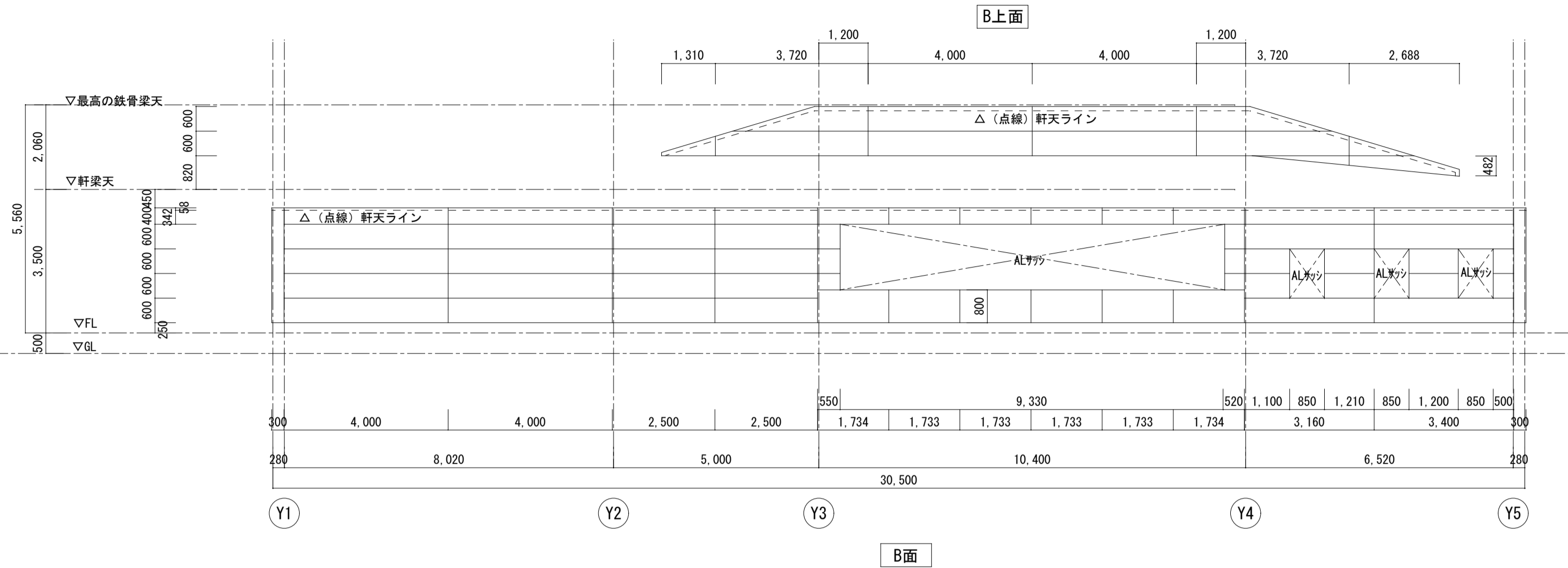
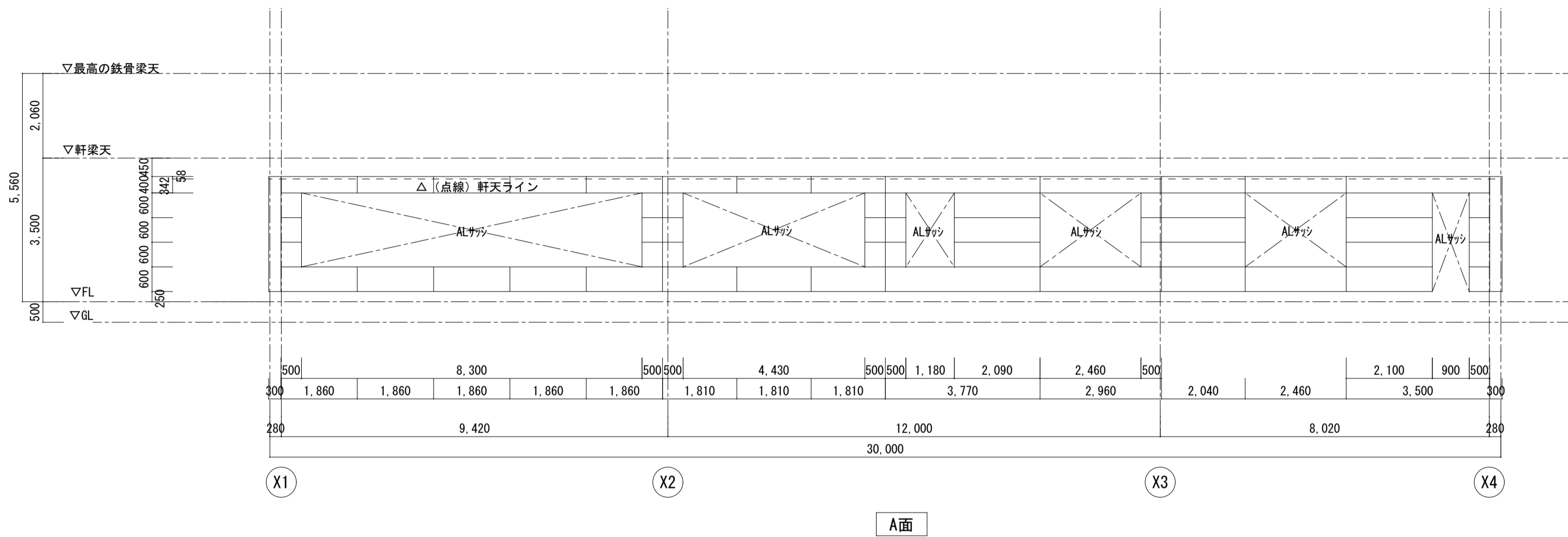


押し出し成形セメント板平面割付図 S=1/100

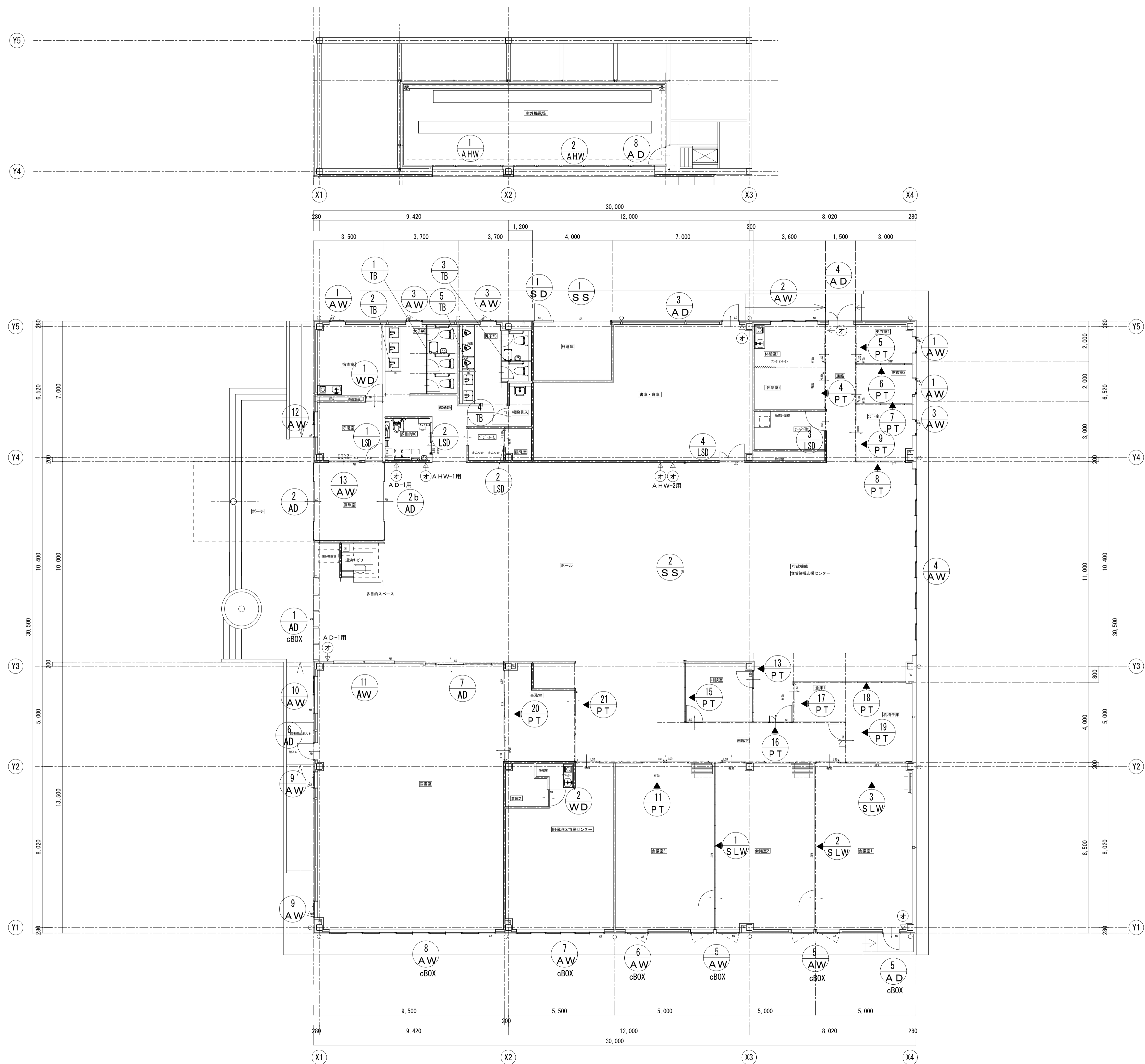
- 押し出し成形セメント板仕様
- ・t=60 横張工法（公共建設工事標準仕様書 外壁パネル工法B種）
 - ・研削素地吸水防止剤仕様
 - ・屋内側、硬質ウレタンフォーム（現場発泡）t=30

※本割り付けは参考とし、施工図にて決定する。
 支持材や貫通等による割り付け調整を 必ず関係会社と協議すること。

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地内		A1版1/100
	押し出し成形セメント板割付図No1		A3版1/200
日付	設計		係員
令和2年	11月	12日	



青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区		A1版 1/100
	押し出し成形セメント板割付図No2		A3版 1/200
目付	設計		係員
令和2年	11月	12日	



建具平面図 S=1/100

↑
オ 印ヶ所は、排煙窓用オペレータ位置を示す。
cBOXは、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞcBOX一休形額縁とする。

- 1 PT 2 PT 3 PT 10 PT 12 PT 14 PT 欠番

青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	
A-38	建具平面図	A3版1/200	
日付		m/m	係員
令和2年 11月12日			

記号・数量	4 AW	6連引き違い窓	1	5 AW	2連縦すべり出し窓	2	6 AW	縦すべり出し窓	1	7 AW	3連引き違い窓	1			
※ 図															
場所・仕上	行政機能 (シルバー)			会議室1,2,3 (シルバー)		会議室3 (シルバー)		阿保地区市民センター (シルバー)							
硝子	F L-3+3 (合わせガラス)			F L-3+3 (合わせガラス)、 カムラッチハンドル、フリクションアーム、他 付属金物一式		F L-3+3 (合わせガラス)、 カムラッチハンドル、フリクションアーム、他 付属金物一式		F L-3+3 (合わせガラス)							
金物	クレセント (サブロック付)、他 付属金物一式			カムラッチハンドル、フリクションアーム、他 付属金物一式		カムラッチハンドル、フリクションアーム、他 付属金物一式		クレセント (サブロック付)、他 付属金物一式							
見込	70mm			70mm		70mm		70mm							
備考	網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞、ｽﾌｰﾙ子BOX			上げ下げローラー網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞、ｽﾌｰﾙ子BOX		上げ下げローラー網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞、ｽﾌｰﾙ子BOX		網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞、ｽﾌｰﾙ子BOX							
記号・数量	8 AW	5連引き違い窓	1	9 AW	腰FIX付縦すべり出し窓	2	10 AW	引き違い窓	1	11 AW	2連縦め殺し窓	1	12 AW	引き違い窓	1
※ 図															
場所・仕上	図書室 (シルバー)			図書室 (シルバー)		図書室 (シルバー)		図書室 (シルバー)			守衛室 (シルバー)				
硝子	F L-3+3 (合わせガラス)			F L-3+3 (合わせガラス) 腰FIX カムラッチハンドル、フリクションアーム、小開口ストッパー、他 付属金物一式		F L-3+3 (合わせガラス) クレセント (サブロック付) 他 付属金物一式		F L-5 付属金物一式			F L-3+3 (合わせガラス) クレセント (サブロック付)、他 付属金物一式				
金物	クレセント (サブロック付)、他 付属金物一式			カムラッチハンドル、フリクションアーム、小開口ストッパー、他 付属金物一式		クレセント (サブロック付) 他 付属金物一式		付属金物一式			クレセント (サブロック付)、他 付属金物一式				
見込	70mm			70mm		70mm		70mm			70mm				
備考	網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞、ｽﾌｰﾙ子BOX			上げ下げローラー網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞		網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞		(屋内用サッシ) アルミ縞縞アングル(両面)			網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞				
記号・数量	13 AW	引き違いカウンター窓	1	1 AHW	3連内倒し排煙窓	1	2 AHW	6連内倒し排煙窓	1	8 AD	片開きアルミフラッシュ戸	1			
※ 図															
場所・仕上	守衛室 (シルバー)		ホール (シルバー)			ホール (シルバー)			屋上 室外機置場 (シルバー)						
硝子	F L-3+3 (合わせガラス)		F-4			F-4			レバーバンドル、SUS丁番、DC、シリンダー錠、他 付属金物一式						
金物	クレセント (サブロック付)、 付属金物一式		排煙オペレーター装置、他 付属金物一式			排煙オペレーター装置、他 付属金物一式			レバーバンドル、SUS丁番、DC、シリンダー錠、他 付属金物一式						
見込	70mm		70mm			70mm			70mm						
備考	網戸付 アルミ縞縞アングル(両面)		網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞			網戸付 アルミ2重水切り、ｽﾌｰﾙ縞縞			アルミ2重水切り						
<p>注記) 縞縞、カーテンBOX寸法については、詳細図参照のこととする。</p>															
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)															
No.	伊賀市阿保地区			A1版1/50			A3版1/100								
A-40	建具表 2			m/m			係員								
日付	令和2年 11月12日														

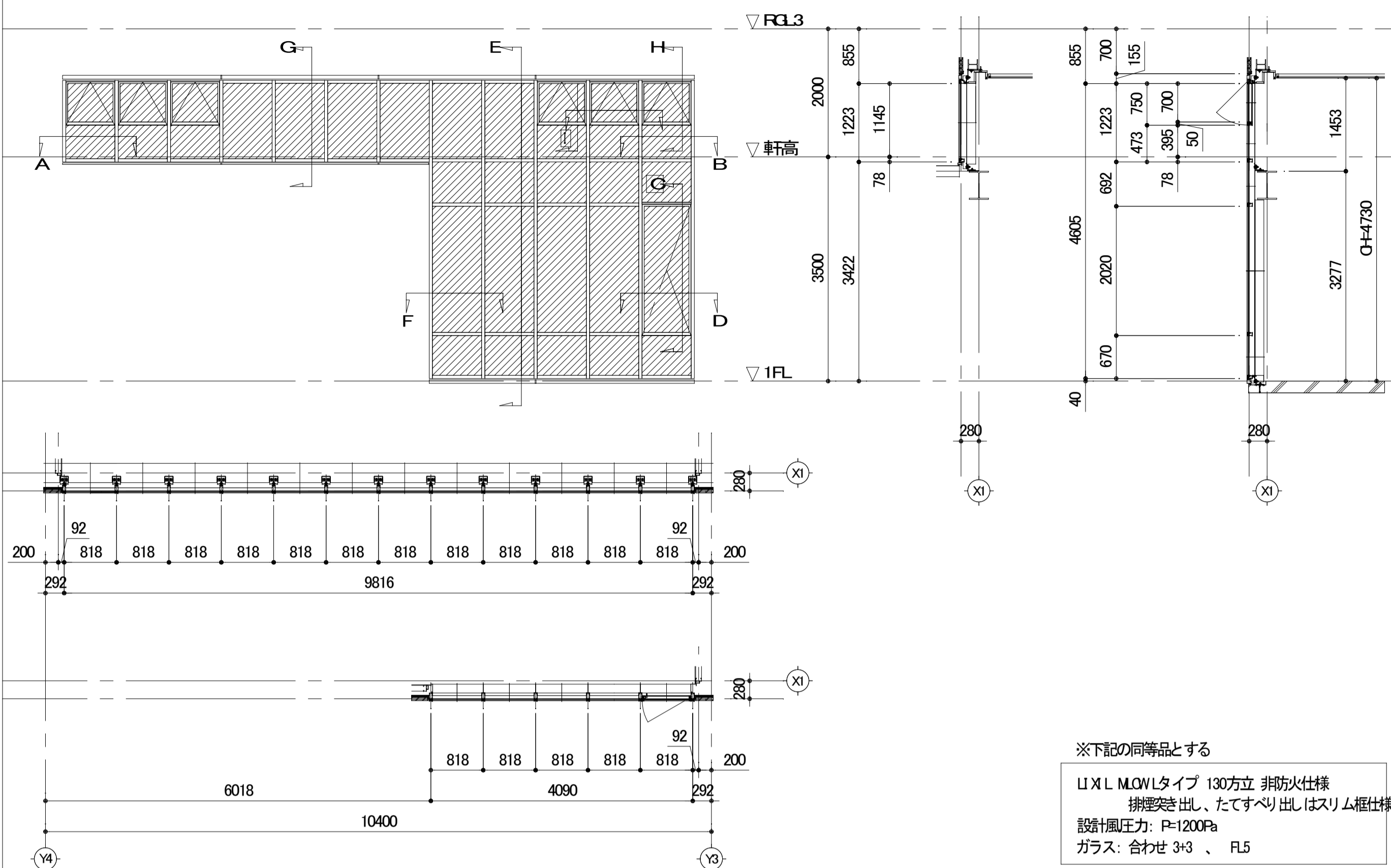
記号	数量	1 TB	トイレブース	1	2 TB	隔て板	1	3 TB	トイレブース	1	5 TB	隔て板	1	4 TB	トイレブース	1			
※	※																		
場所・仕上	女子WC 高圧メラミン樹脂化粧板 (BMDエンボス仕上げ)			男子WC 高圧メラミン樹脂化粧板 (BMDエンボス仕上げ)			掃除員入 高圧メラミン樹脂化粧板 (BMDエンボス仕上げ)												
硝子																			
金物	笠木・壁レール: アルマイトクリア仕上げ ロック: ステンレス製 グレドティエンジ: ステンレス製 巾木: SUS H.L仕上げ			笠木・壁レール: アルマイトクリア仕上げ ロック: ステンレス製 グレドティエンジ: ステンレス製 巾木: SUS H.L仕上げ			笠木・壁レール: アルマイトクリア仕上げ ロック: ステンレス製 グレドティエンジ: ステンレス製 巾木: SUS H.L仕上げ												
見込	40mm			40mm			40mm												
備考	コマニー (株) CB-A R同等品			コマニー (株) CB-A R同等品			コマニー (株) CB-A R同等品												
記号	数量	1 LSD	軽量片開きスチールドア	1	2 LSD	LGS内蔵型半自動式2枚引込ハンガードア	2	3 LSD	軽量片開きスチールドア	1	4 LSD	軽量親子スチールドア	1	1 WD	木製片開きフラッシュ戸	1	2 WD	木製片開きフラッシュ戸	1
※	※																		
場所・仕上	守衛室 溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装		多目的WC、授乳室 溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装		サーバー室 溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装		書庫、倉庫 溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装		宿直室 ポリ化粧合板		倉庫 2 ポリ化粧合板								
硝子	スチ製		スチ製		スチ製		スチ製		スチ製		スチ製								
金物	レバーハンドル、SUS丁番 他附属金物一式 SUS容措		スチ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS容措		レバーハンドル、SUS丁番 他附属金物一式 SUS容措		レバーハンドル、SUS丁番 他附属金物一式 SUS容措		レバーハンドル、SUS丁番、戸当り、DC他 付属金物一式 SUS容措		レバーハンドル、SUS丁番、戸当り、DC他 付属金物一式 SUS容措								
見込	40mm		40mm		40mm		40mm		36mm		36mm								
備考	コマニー (株) LSD同等品 ※各部位仕上別紙詳細参照		コマニー (株) HD-2KL2連型同等品 ※各部位仕上別紙詳細参照		コマニー (株) LSD同等品 ※各部位仕上別紙詳細参照		コマニー (株) LSD同等品 ※各部位仕上別紙詳細参照		SUS容措		SUS容措								
記号	数量	4 PT	アルミパーティション	1	5 PT	アルミパーティション	1	6 PT	アルミパーティション	1	7 PT	アルミパーティション	1	8 PT	スチールパーティション	1			
※	※																		
場所・仕上	職員通路 表面材: カラー鋼板t0.5mm 充填材: ベーバーコア		更衣室1、更衣室2 表面材: カラー鋼板t0.5mm 充填材: ベーバーコア		更衣室2 表面材: カラー鋼板t0.5mm 充填材: ベーバーコア		コピー室 表面材: カラー鋼板t0.5mm 充填材: ベーバーコア		行政機能 表面材: 溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打材: 石膏ボードt2.5 充填材: グラスウール t2.5										
硝子	スチ製		スチ製		スチ製		スチ製		スチ製										
金物	スチ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS容措		スチ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS容措		笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式		笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式		笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式										
見込	42mm		42mm		42mm		42mm		60mm										
備考	コマニー (株) SL同等品		コマニー (株) SL同等品		コマニー (株) SL同等品		コマニー (株) SL同等品		コマニー (株) EUP同等品										

1 PT 2 PT 3 PT 欠番

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)	
No. A-41	伊賀市阿保地区 建具表 3
日付	A1版1/50 A3版1/100 m/m
令和2年11月12日	係員

記号・数量	9 PT スチールパーテーション	1	11 PT スチールパーテーション	1	13 PT スチールパーテーション	1	15 PT スチールパーテーション	1		
※ 図										
場所・仕上	コピー室 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		会議室1、2、3 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		行政機能 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		相談室 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5			
硝子			FL-5		F-4					
金物	笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS巻摺		レバーハンドル、SUST番 他附属金物一式 SUS巻摺		笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式			
見込	60mm		60mm		60mm		60mm			
備考	コマニー (株) EUP同等品		コマニー (株) EUP付HD-3KB 同等品		コマニー (株) EUP同等品		コマニー (株) EUP同等品			
記号・数量	16 PT スチールパーテーション	1	17 PT スチールパーテーション	1	18 PT スチールパーテーション	1	19 PT スチールパーテーション	1	20 PT スチールパーテーション	1
※ 図										
場所・仕上	南廊下 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		倉庫1 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		机椅子庫 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		机椅子庫 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		事務室 (図書室) 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5	
ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ製	F-3		F-3		F-3		F-3		FL-5	
金物	レバーハンドル、SUST番 他附属金物一式 親子ドアのみ電子錠 SUS巻摺		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS巻摺		笠木、巾木、床レール、壁レール等 附属金物一式		レバーハンドル、SUST番 他附属金物一式 SUS巻摺		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS巻摺	
見込	60mm		60mm		60mm		60mm		60mm	
備考	コマニー (株) EUP同等品		コマニー (株) EUP付HD-3KB 同等品		コマニー (株) EUP同等品		コマニー (株) EUP同等品		コマニー (株) EUP付HD-3KB 同等品	
記号・数量	21 PT スチールパーテーション	1	1 SLW 2 SLW スチール製薄型遮音可動間仕切り	2	3 SLW スチール製薄型遮音可動間仕切り	1				
※ 図										
場所・仕上	事務室 (図書室) 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5 充填材：グラスウールt2.5		会議室1、2 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 裏打ち材：石膏ボードt2.5		会議室2 表面材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.6mm焼付塗装 柵材：溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t=1.6 裏打ち材：石膏ボードt19.5 充填材：グラスウール (32kg/m3) t40					
硝子	FL-5									
金物	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ製ロック、振動ローラー、踏摺SUS t=1.5 他附属金物一式 SUS巻摺		レバーハンドル、SUST番、吊レール、ランナー、天井・床シールド、サイドシールド等 附属金物一式		吊レール、ランナー、天井・床シールド、サイドシールド等 附属金物一式					
見込	60mm		65mm		65mm					
備考	コマニー (株) EUP付HD-3KB 同等品		遮音性能 バネル性能：500Hz時 53.6dB減衰 (パネル単体) ドアバネル性能：500Hz時 30.0dB減衰 環境配慮仕様 (リサイクル対応) コマニー (株) DP-6OS同等品		遮音性能 バネル性能：500Hz時 53.6dB減衰 (パネル単体) ドアバネル性能：500Hz時 30.0dB減衰 環境配慮仕様 (リサイクル対応) コマニー (株) DP-6OS同等品					
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)										
伊賀市阿保地区 伊賀市阿保地区 伊賀市阿保地区										
A-42 伊賀市阿保地区 伊賀市阿保地区 伊賀市阿保地区										
A3版1/100										
m/m										
日付 11月12日										
保 護 員										

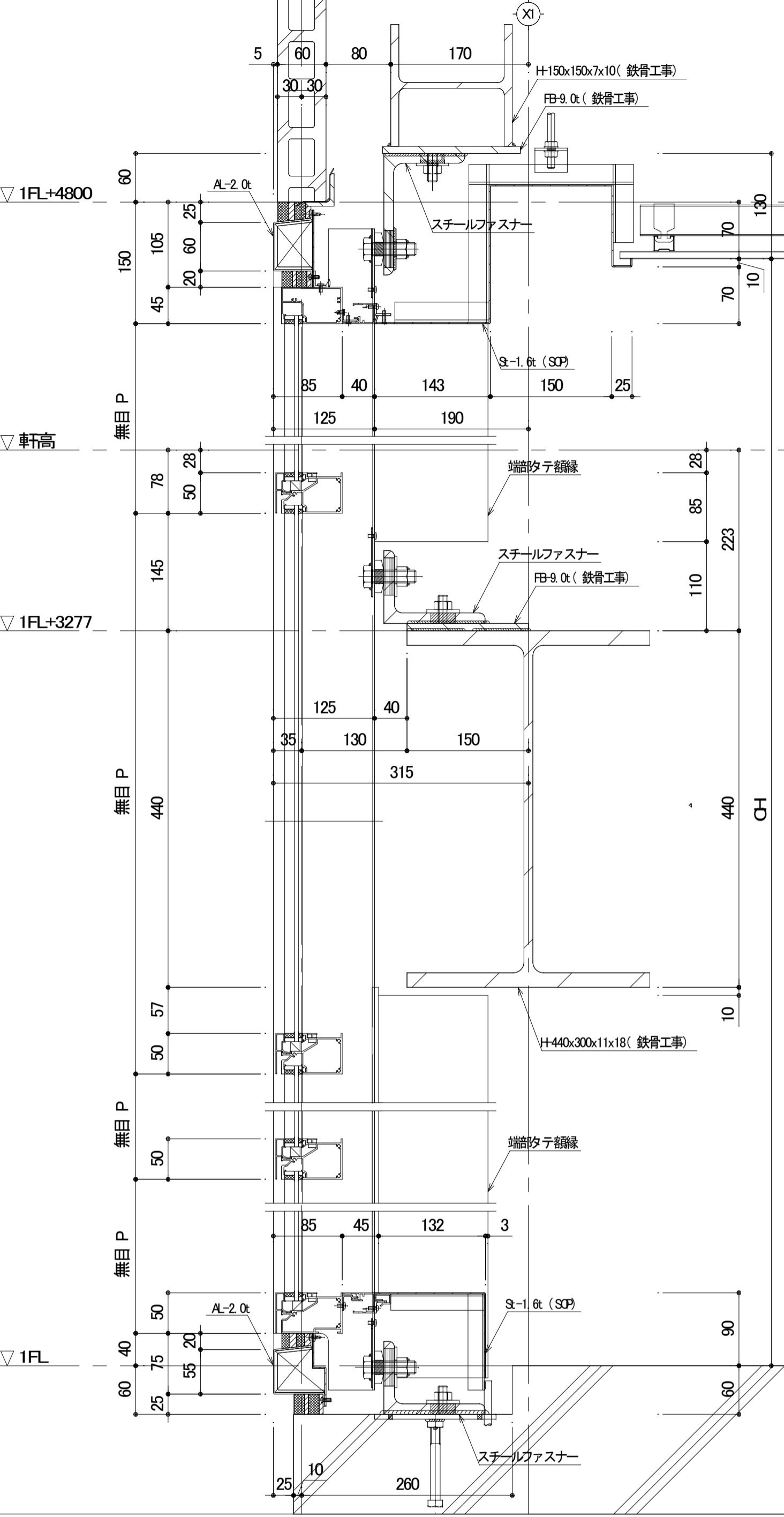
ACW 姿図 (外観図)



※下記の同等品とする
 LI X L M QVLタイプ 130方立 非防火仕様
 排塵突き出し、たてすべり出しはスリム框仕様
 設計風圧力: P=1200Pa
 ガラス: 合わせ 3+3、F5

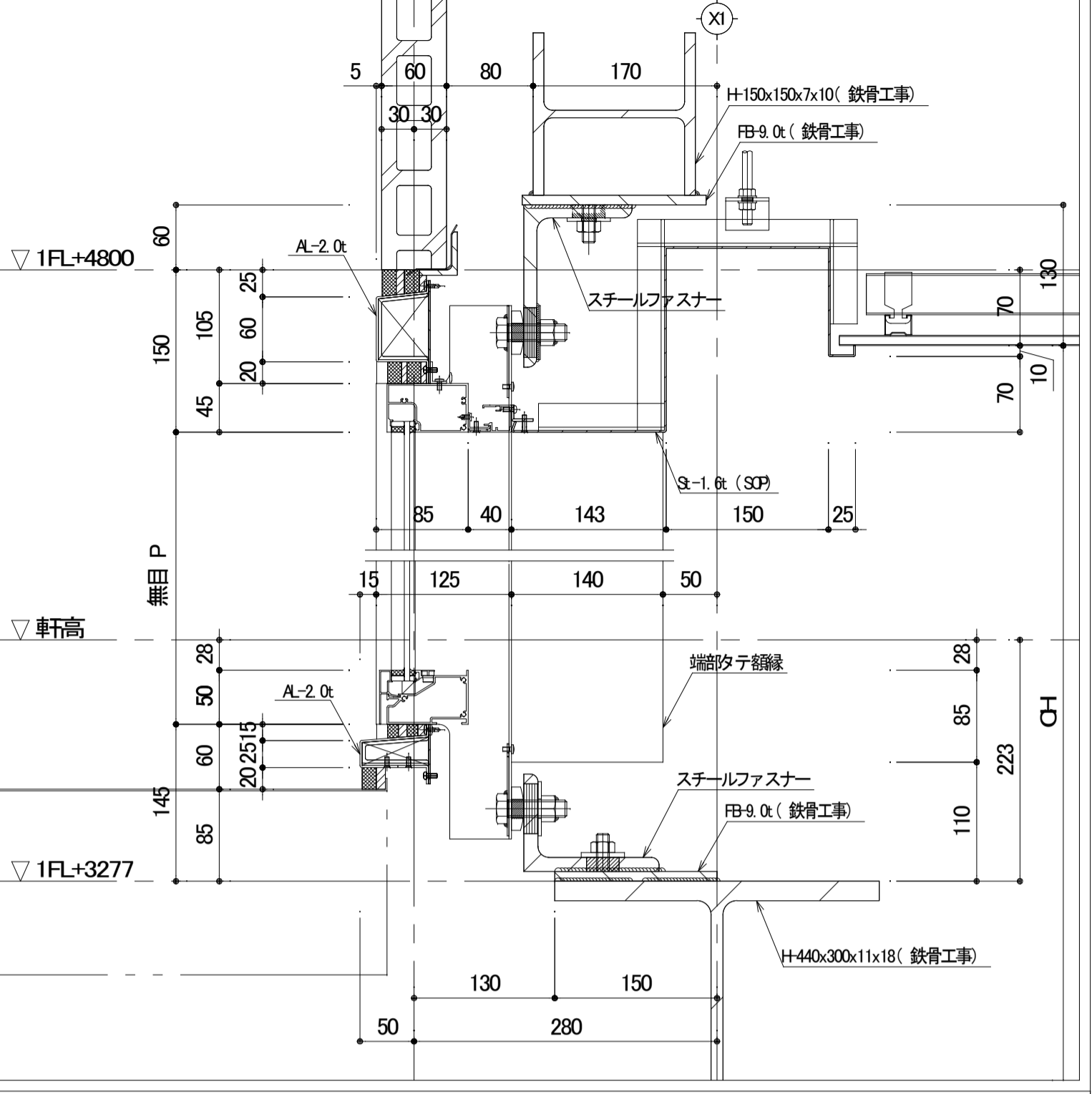
S=1/60

E部 断面詳細図



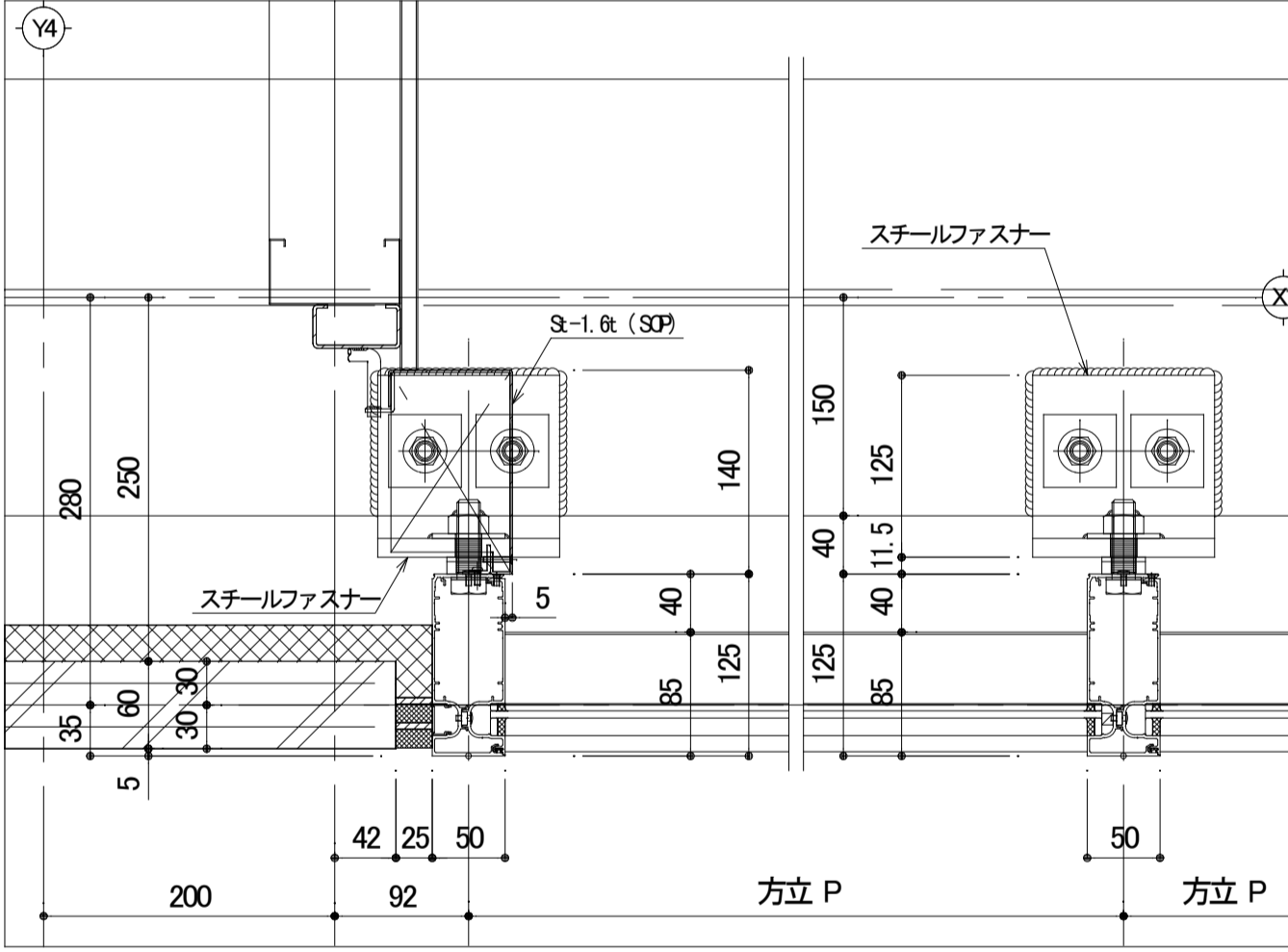
S=1/5

G部 断面詳細図



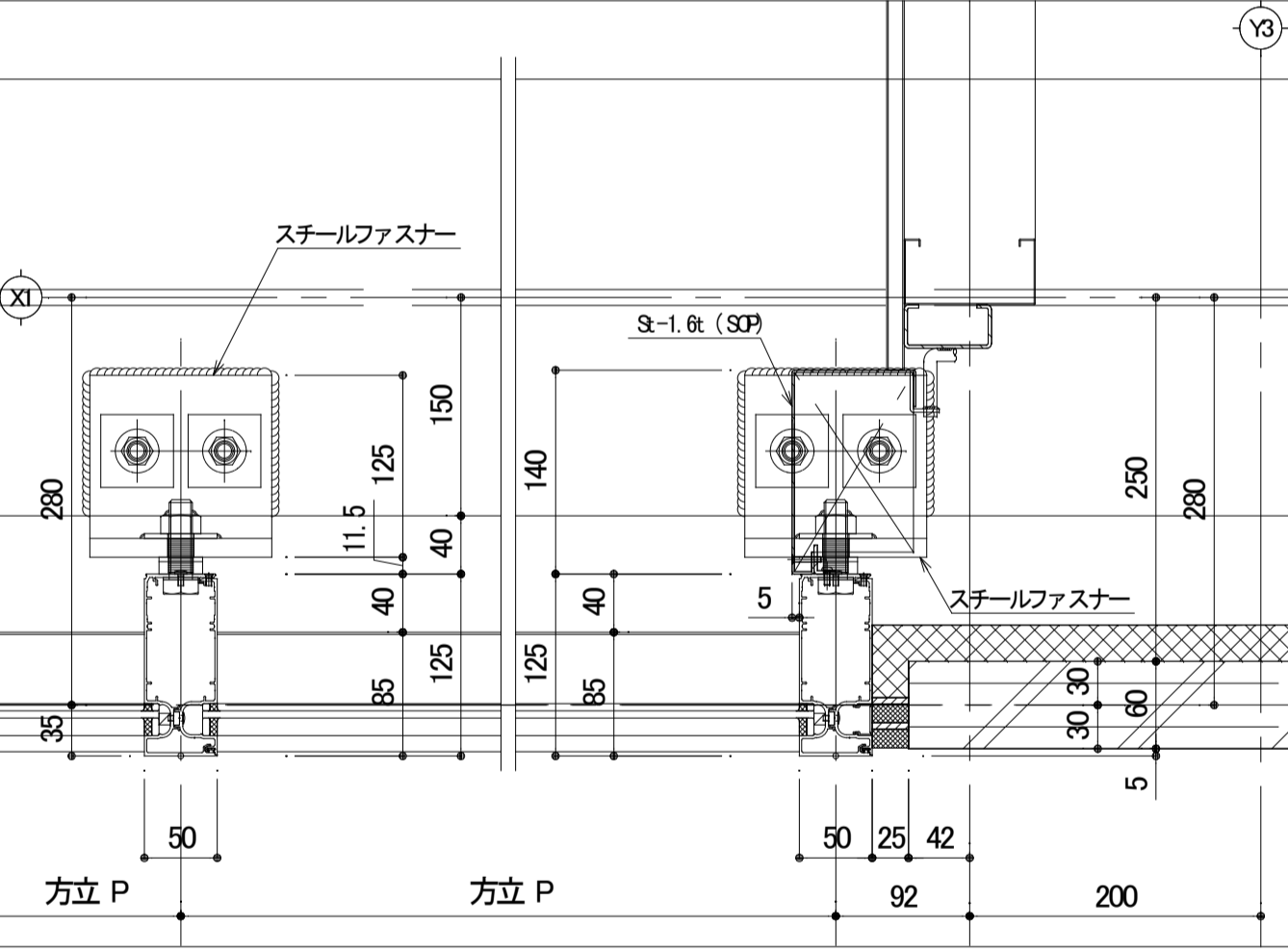
S=1/5

A部 断面詳細図



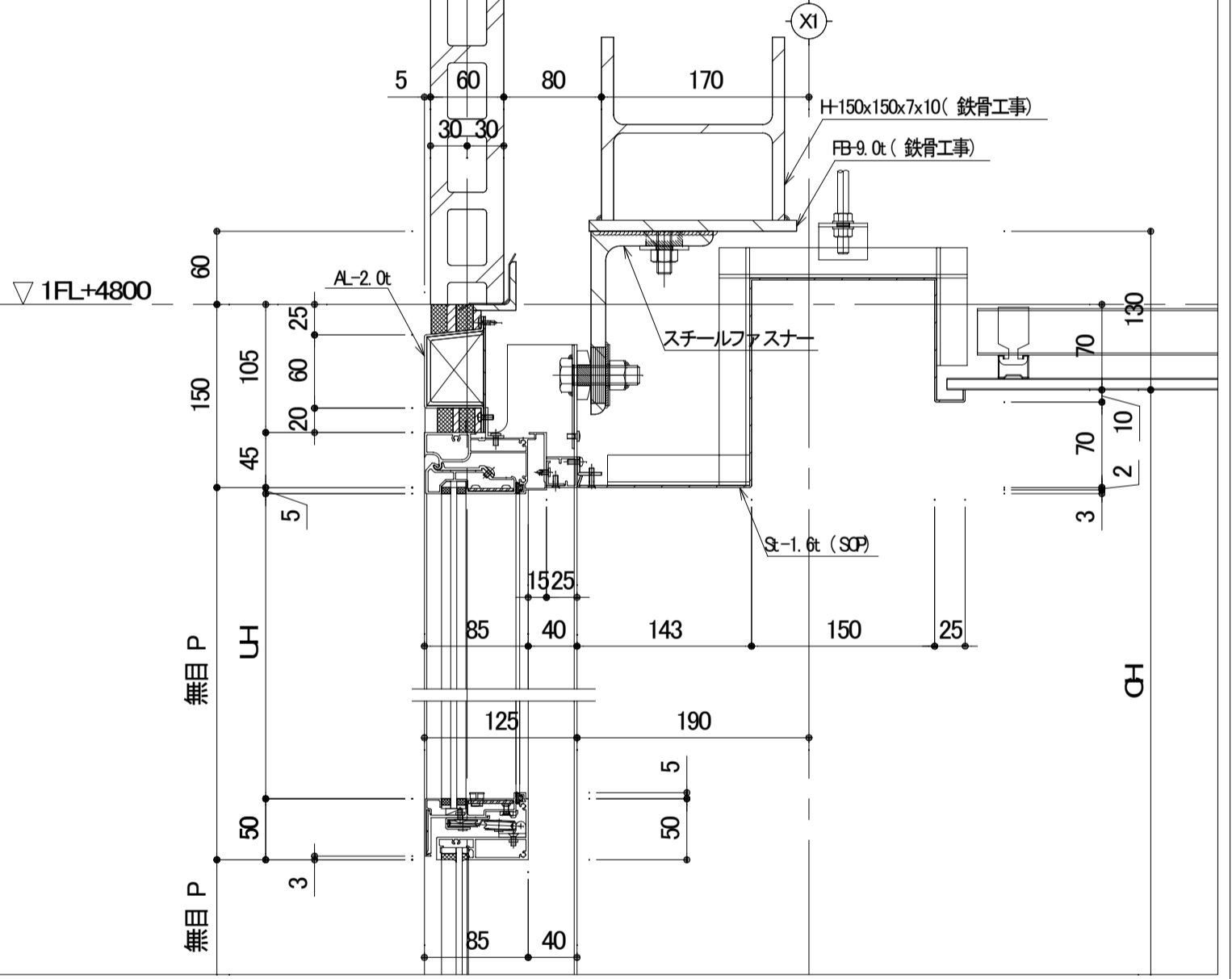
S=1/5

B部 断面詳細図



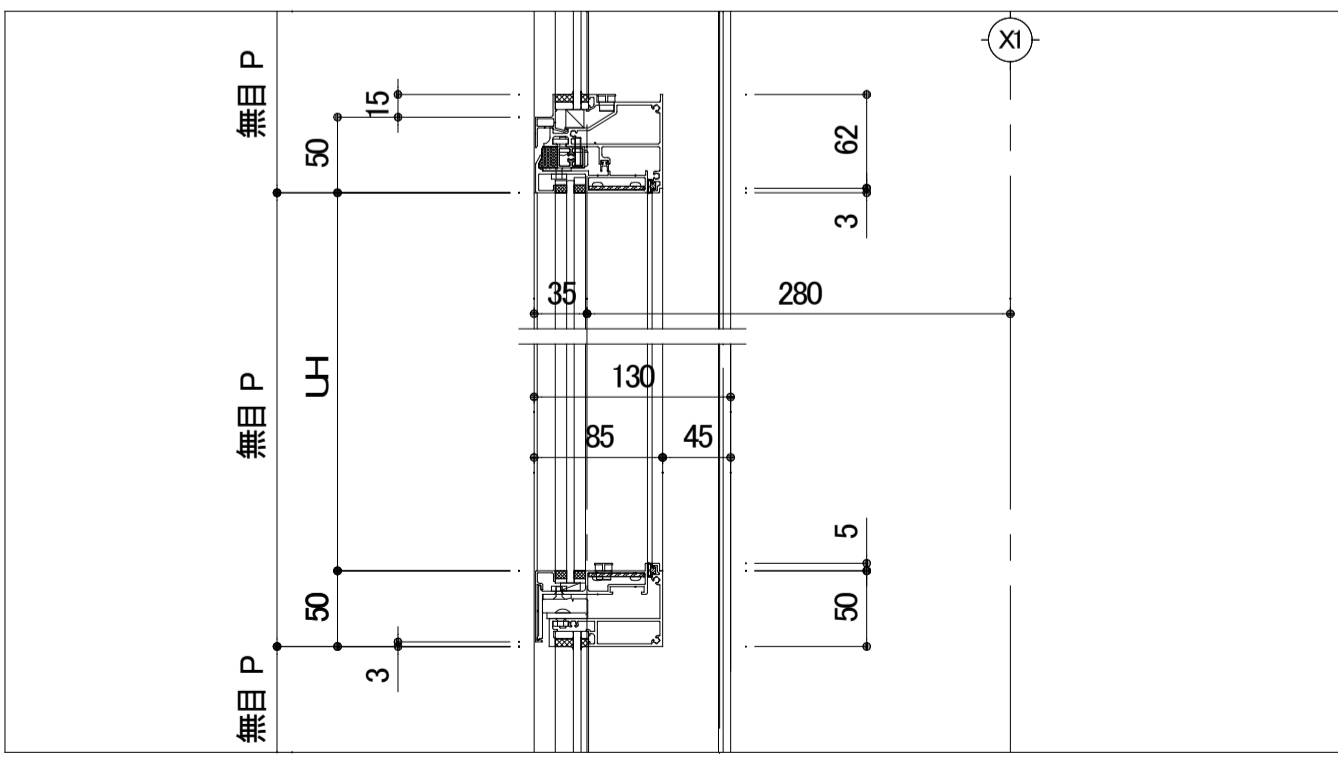
S=1/5

H部 断面詳細図



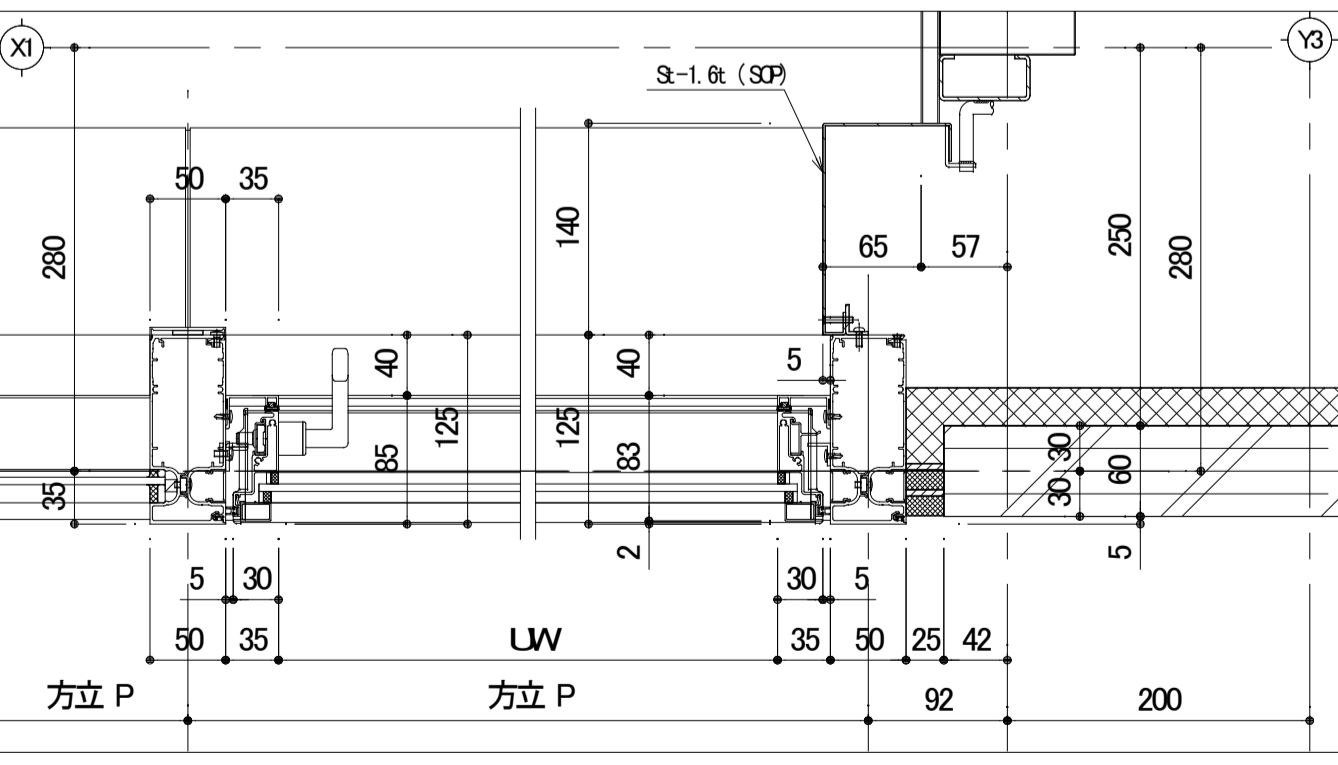
S=1/5

C部 断面詳細図



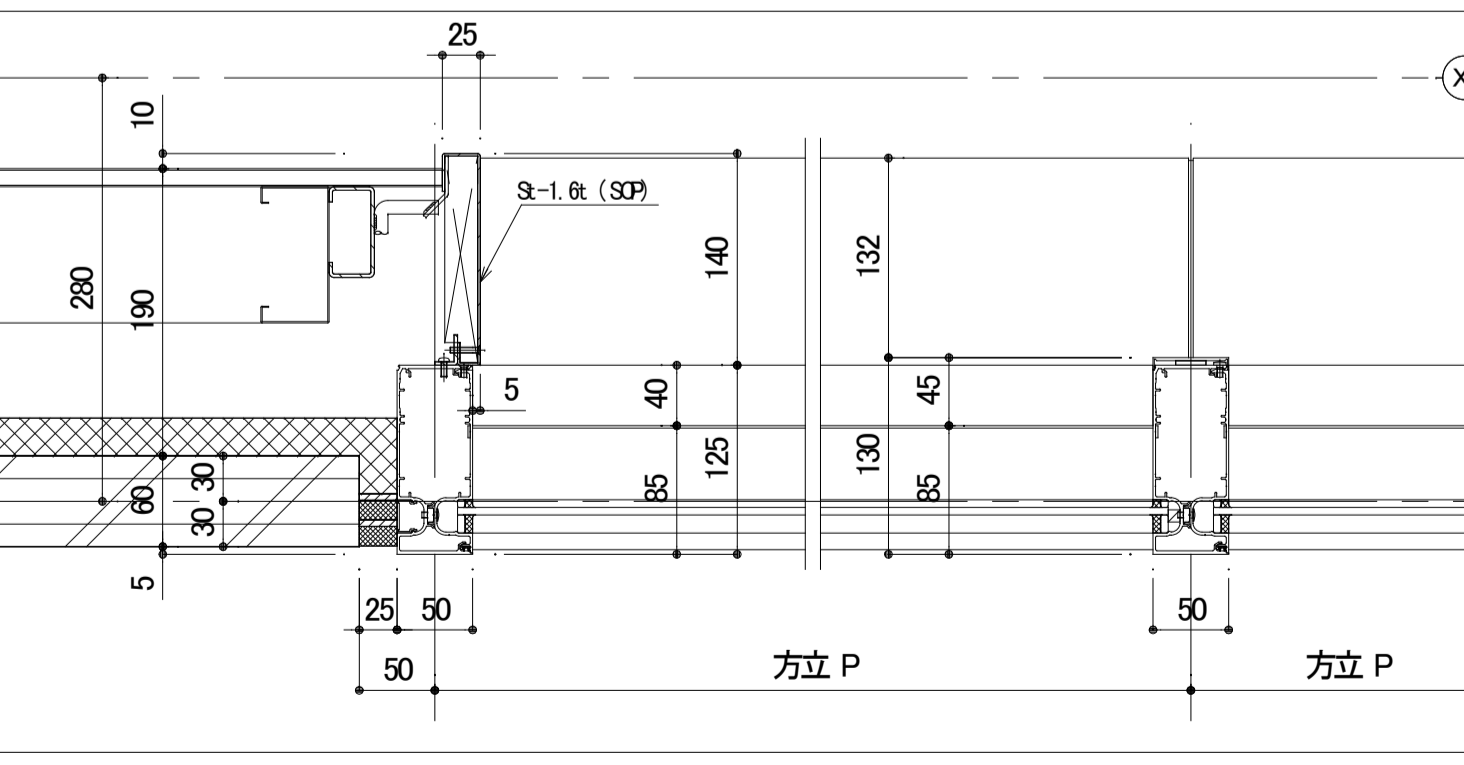
S=1/5

D部 断面詳細図



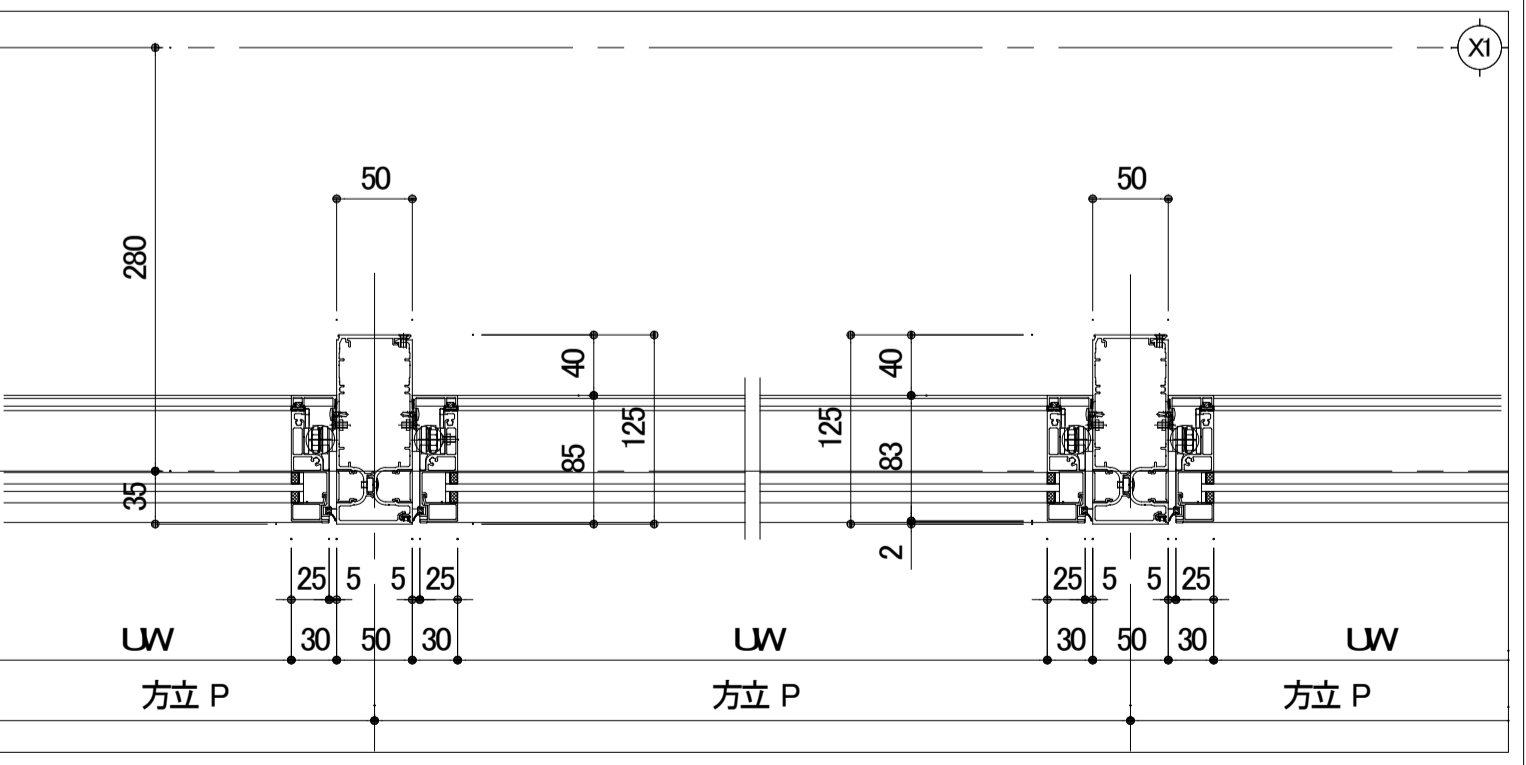
S=1/5

F部 断面詳細図



S=1/5

I部 断面詳細図

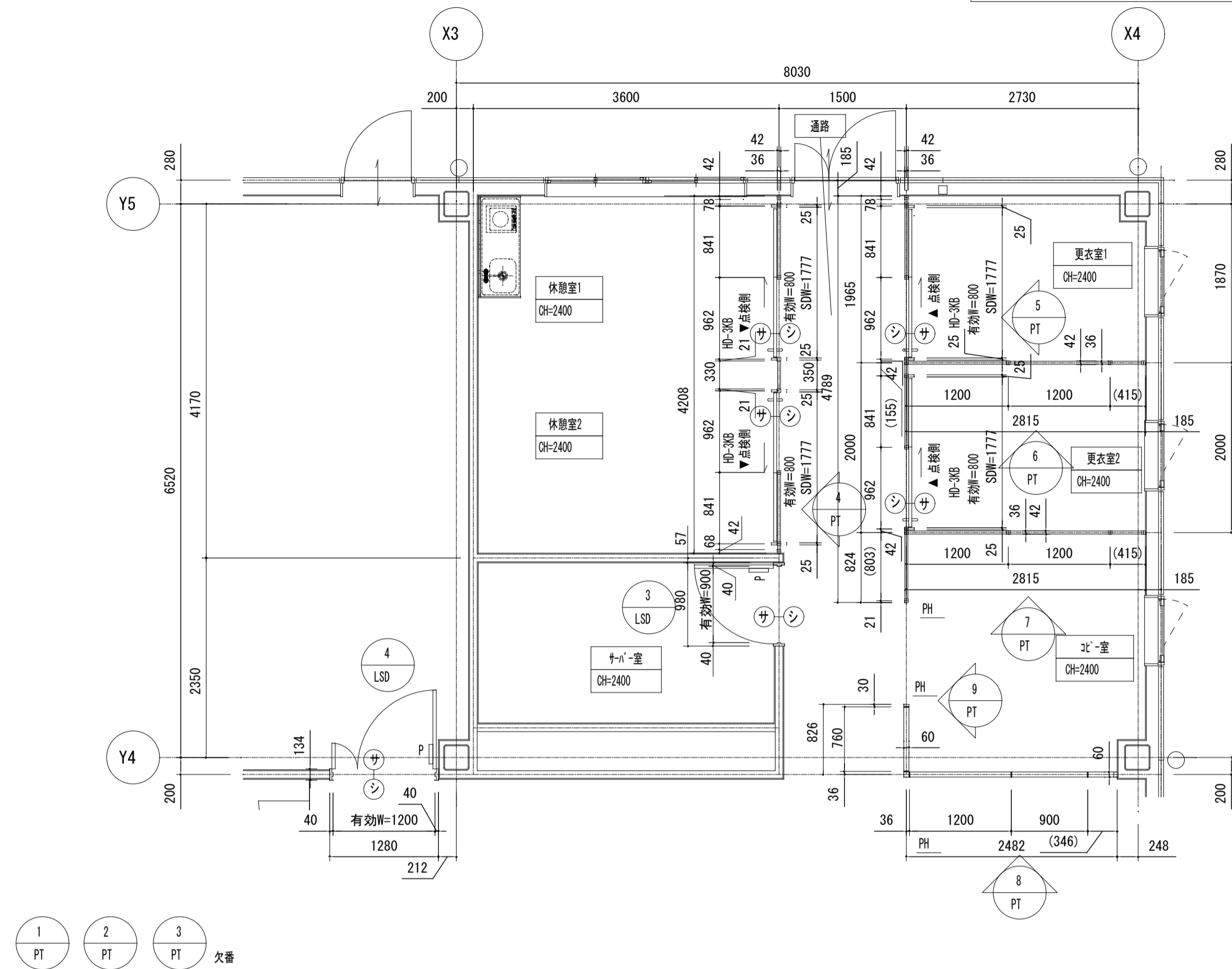


S=1/5

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
No. A-43	伊賀市阿保地区 建具詳細図No1 (ACW)	A1版1/5, 60 A3版1/10, 120 m ² /m
日付		係員
令和2年 11月12日		

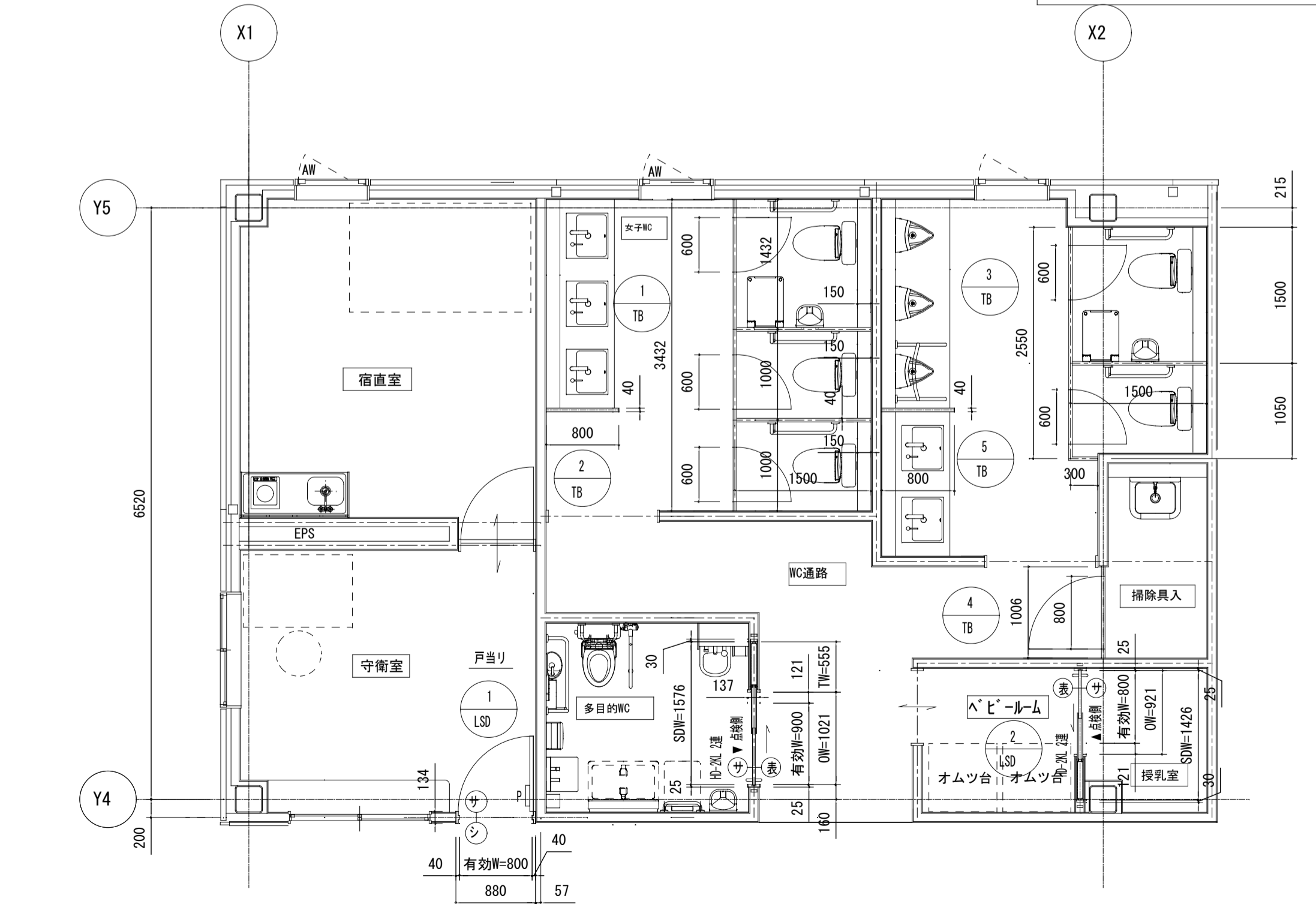
平面図(1)

S=1:50



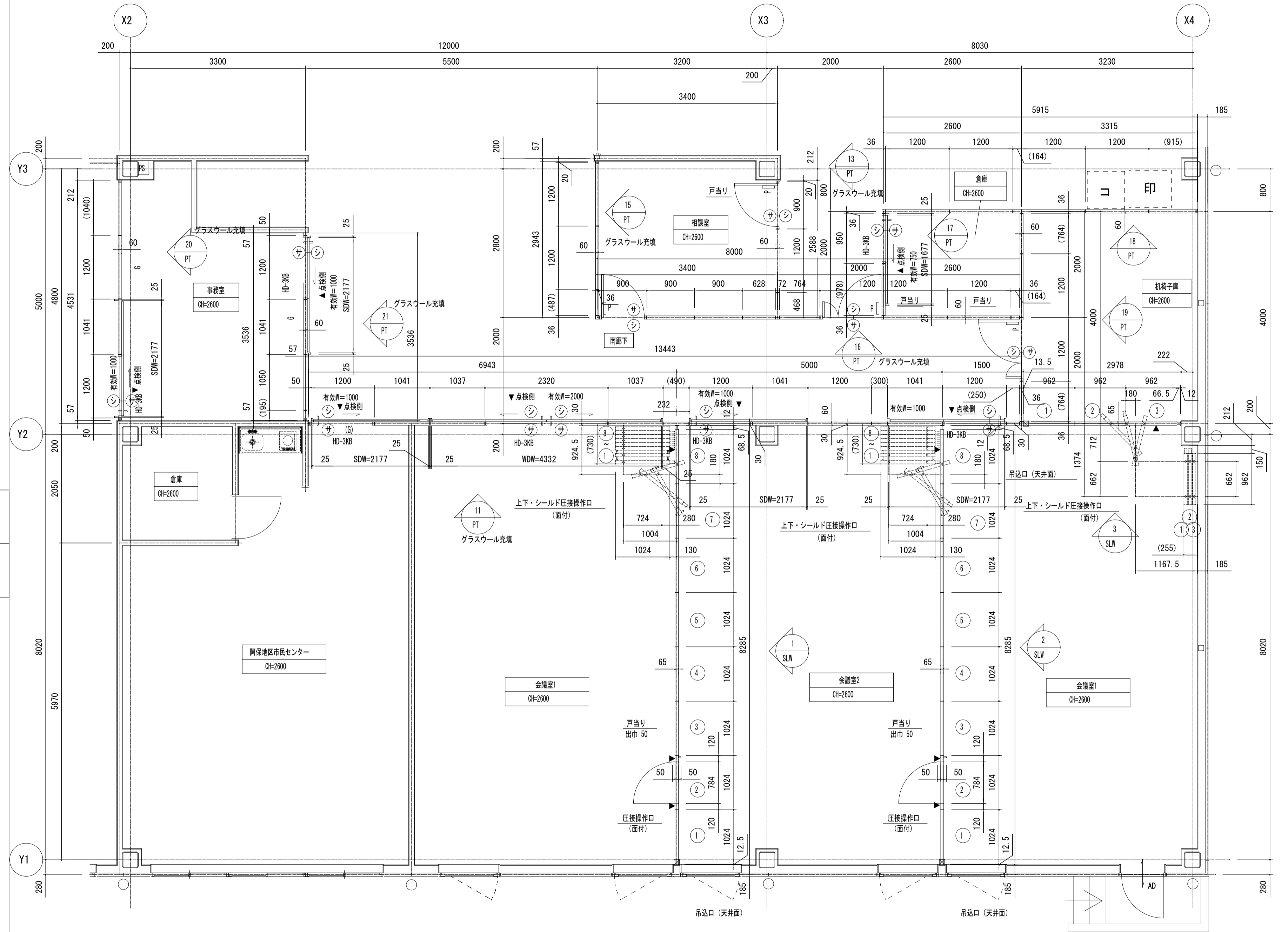
平面図(2)

S=1:50



平面図(3)

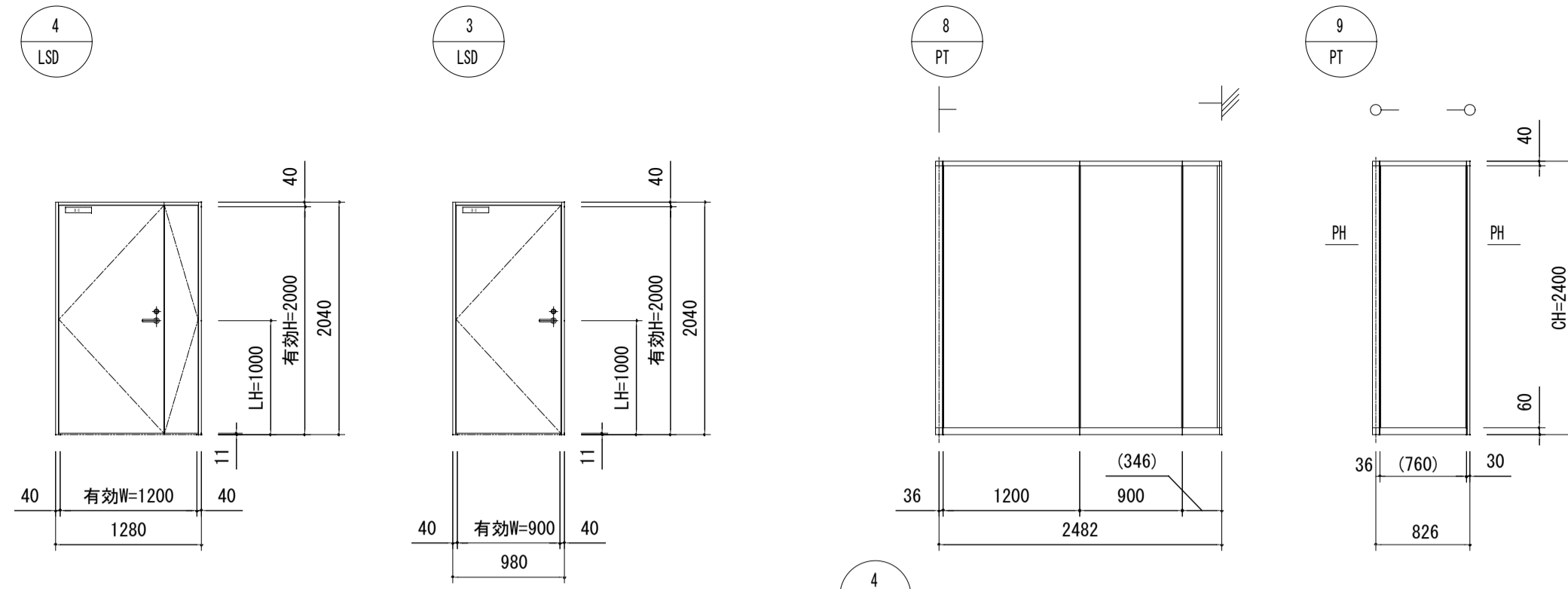
S=1:50



10 PT 12 PT 14 PT 欠番

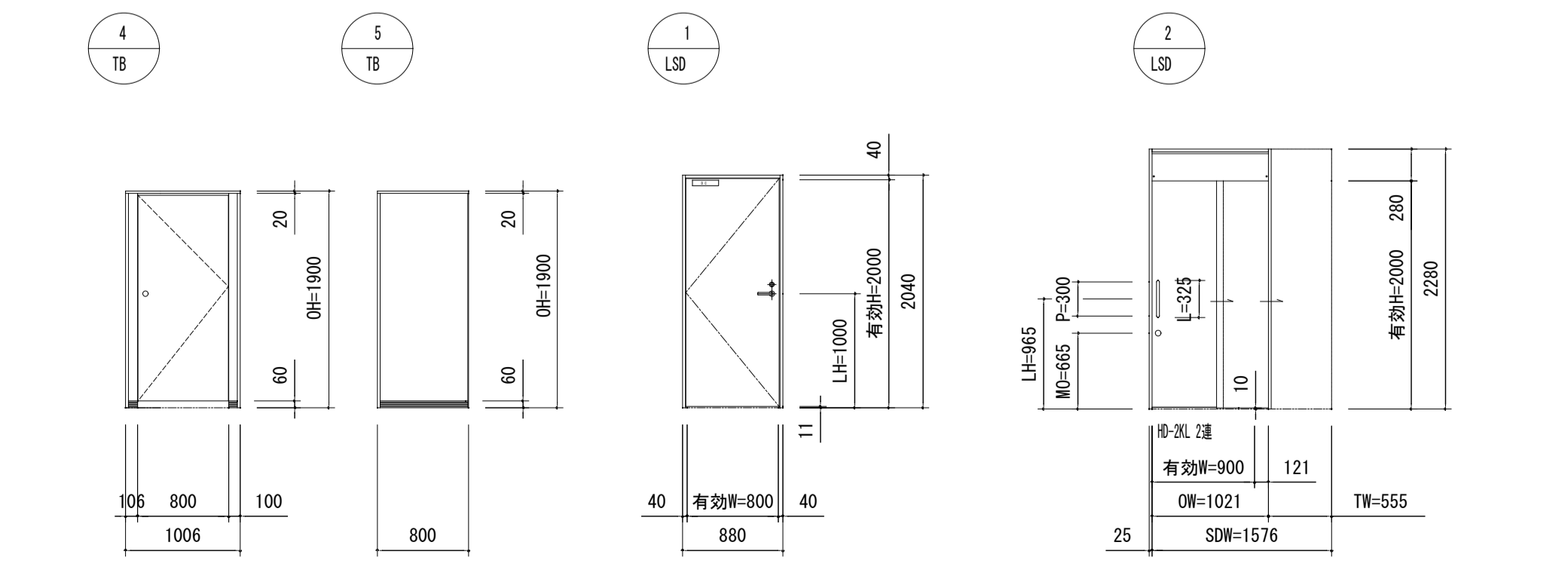
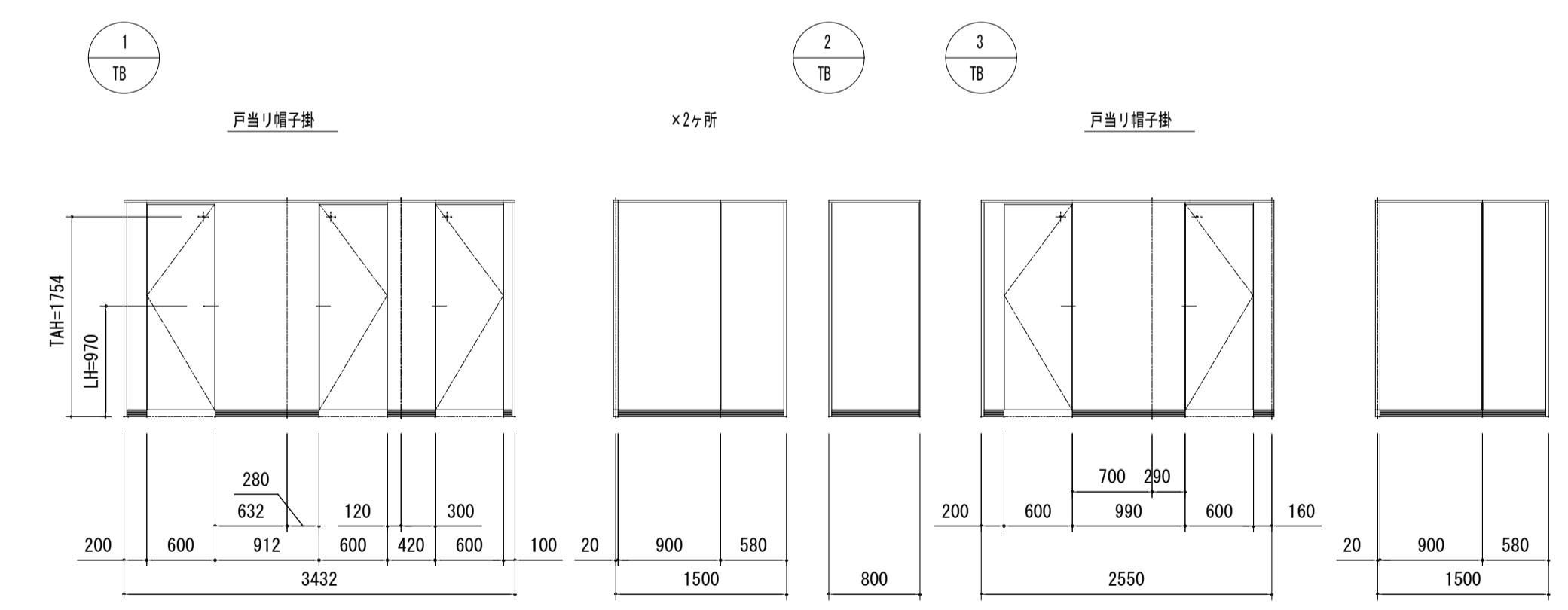
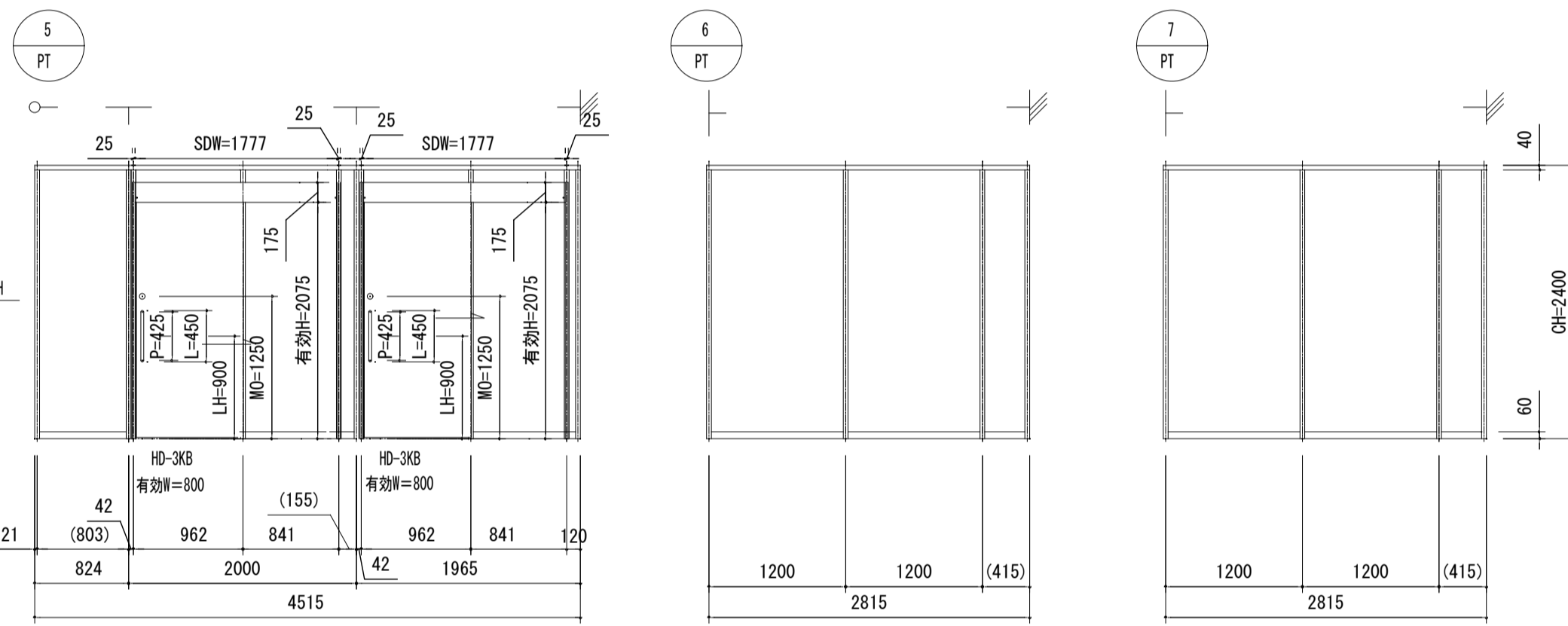
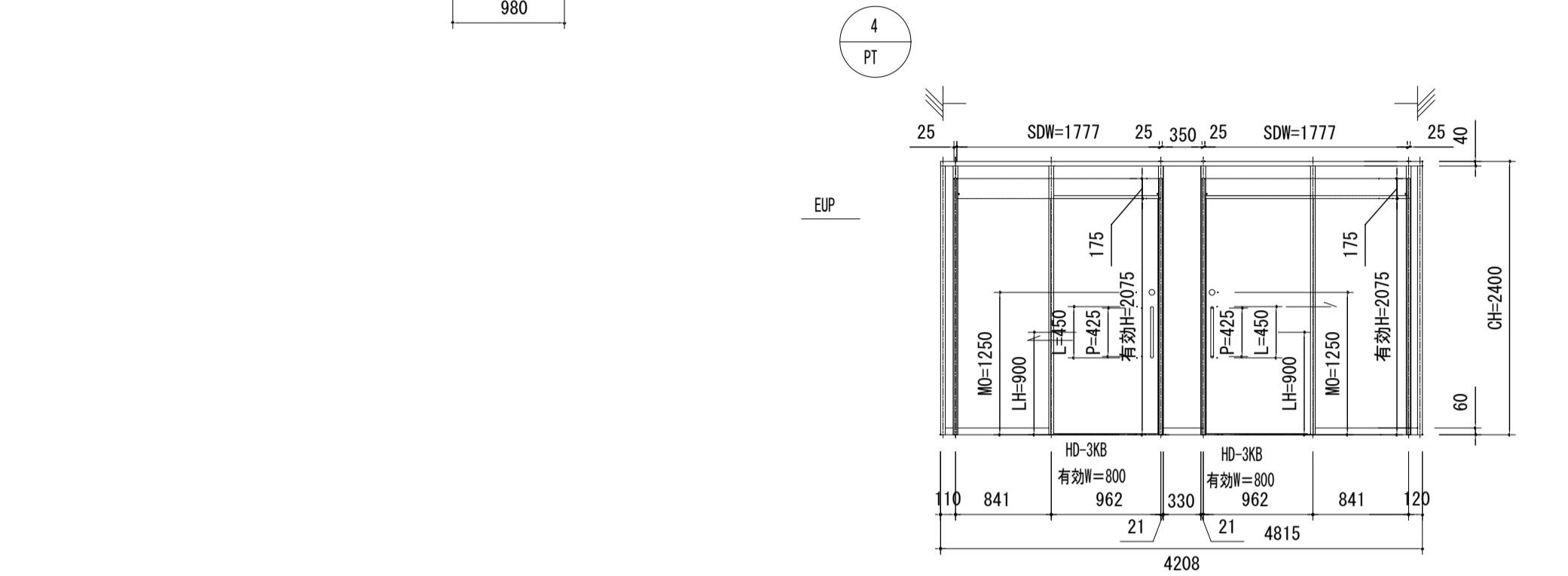
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/100
A-44	建具詳細図No2 (LSD, PT, TB)	A3版1/200
日付		m/m
設計		係員
令和2年11月12日		



展開図(1)

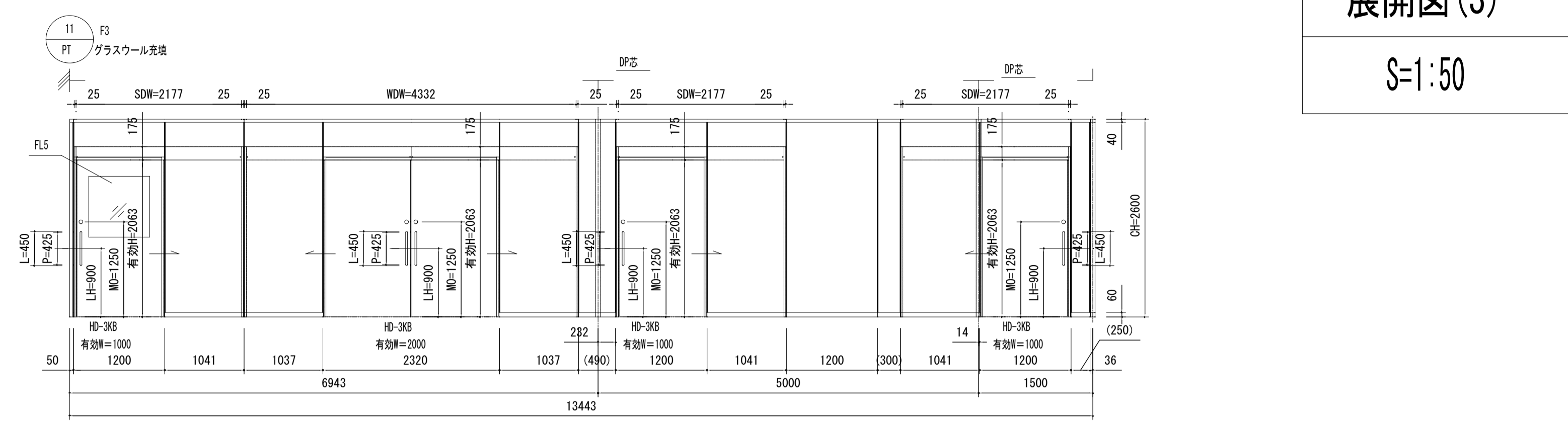
S=1:50



1 PT 2 PT 3 PT 欠番

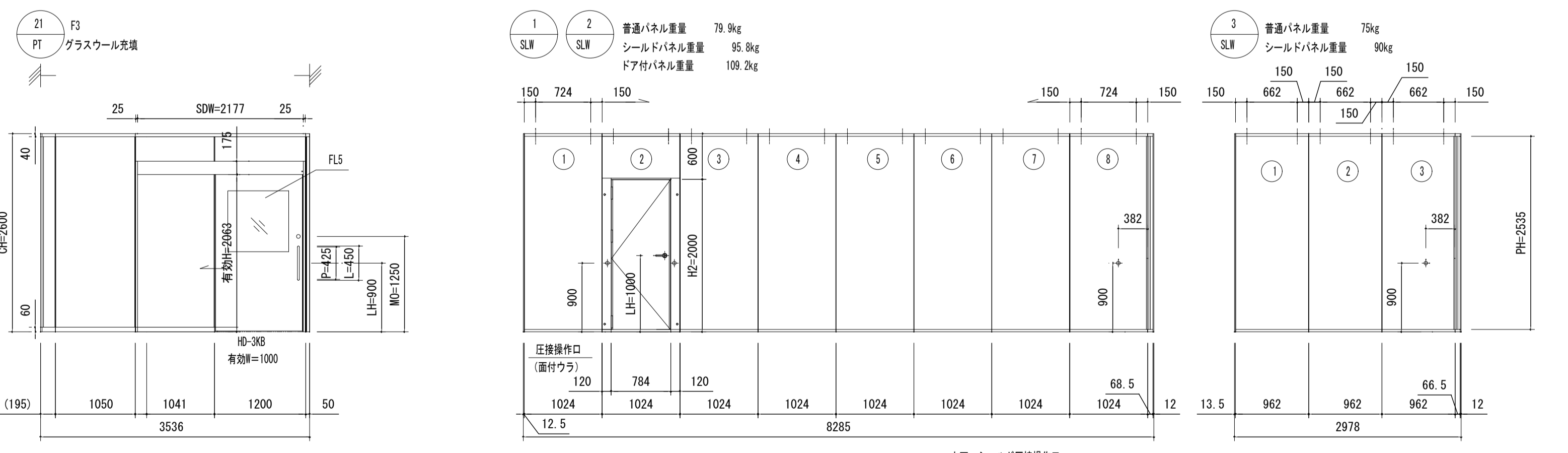
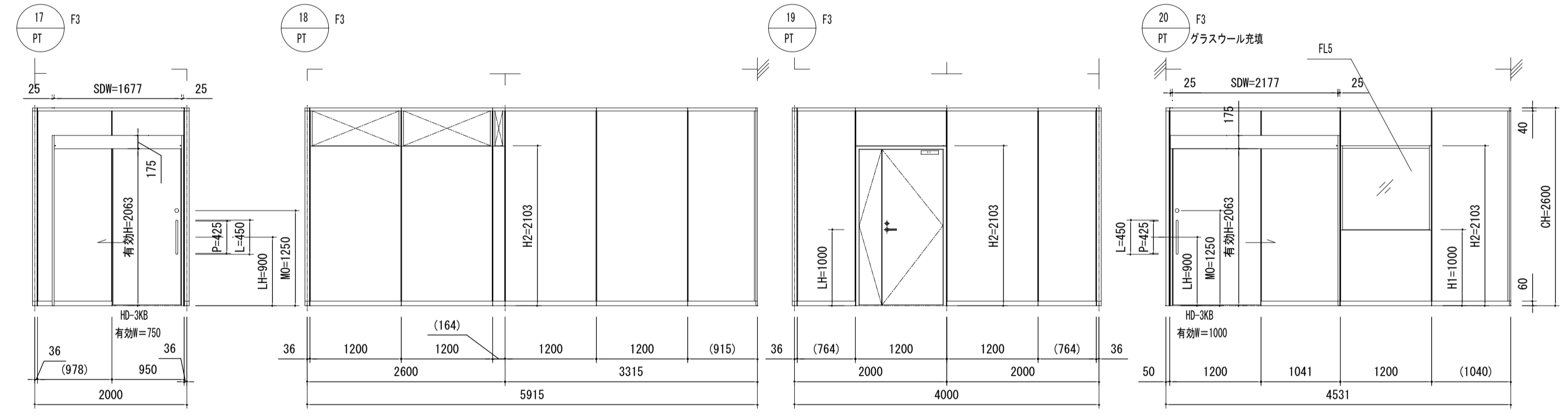
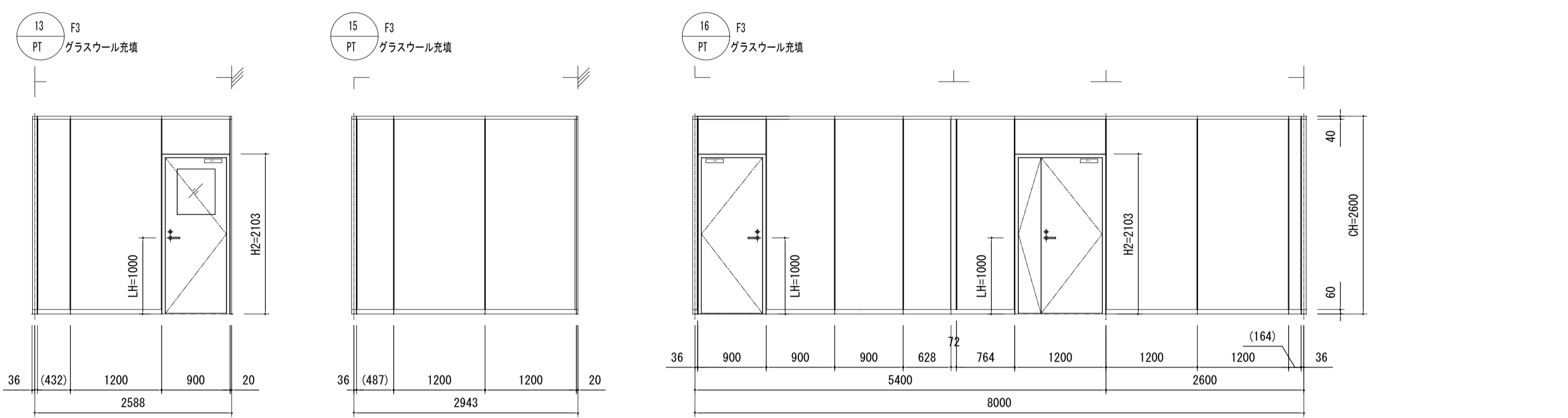
展開図(2)

S=1:50



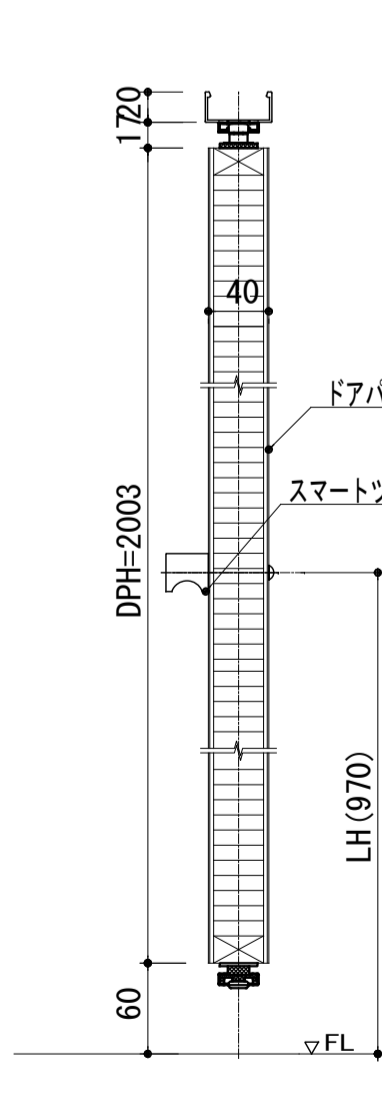
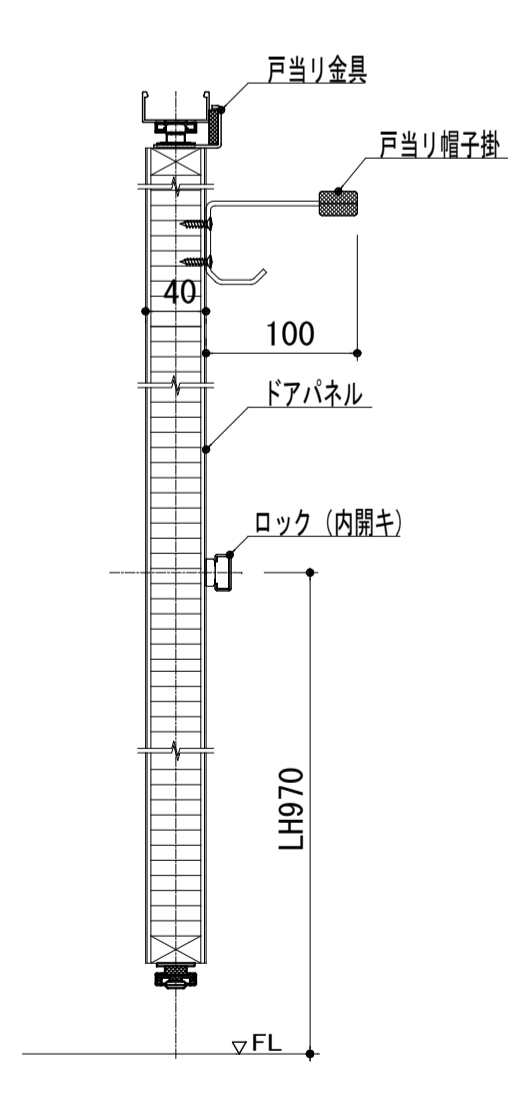
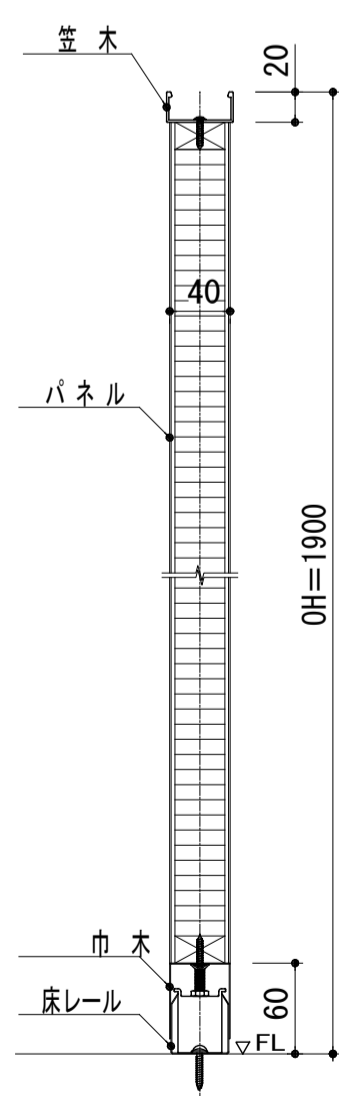
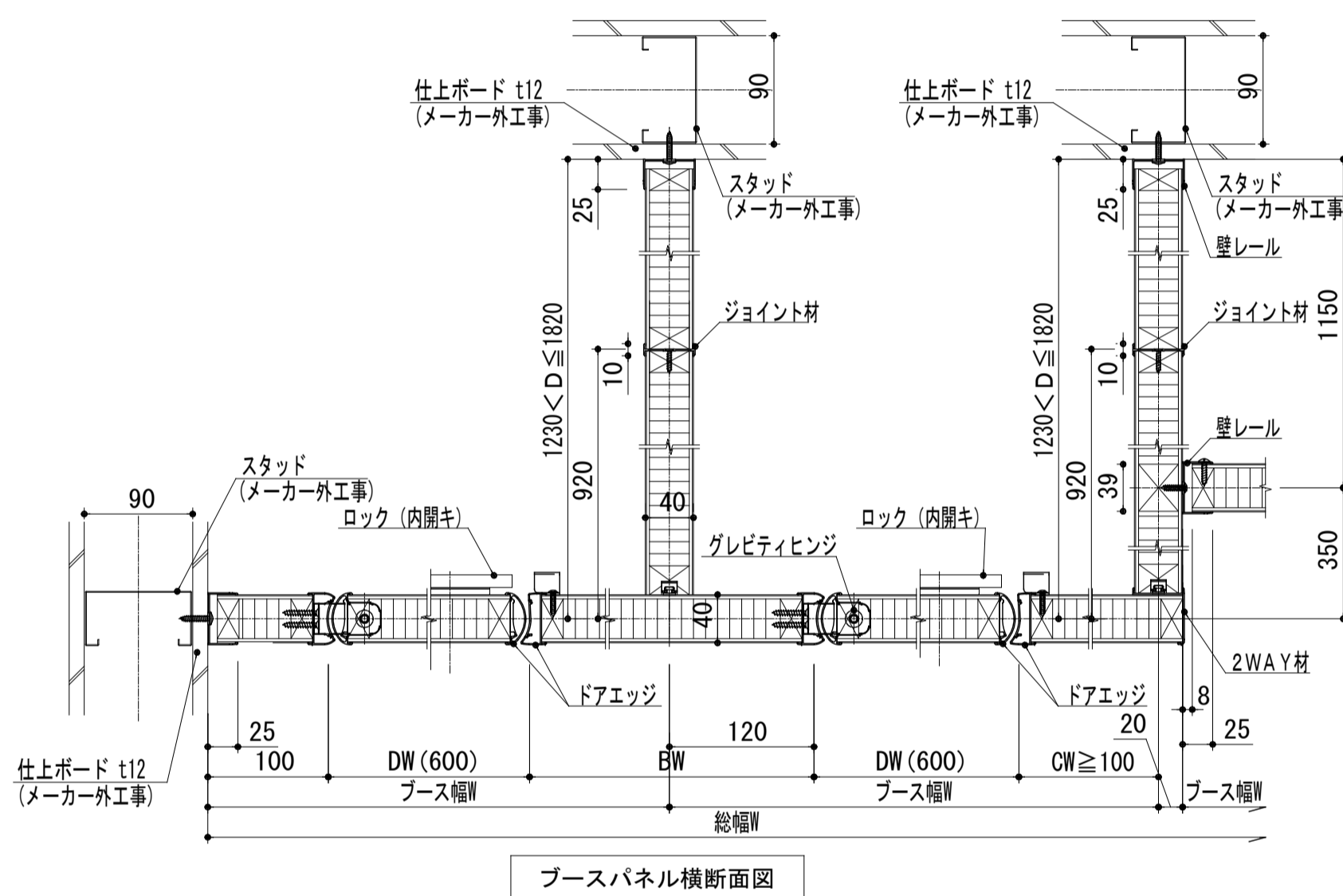
展開図(3)

S=1:50



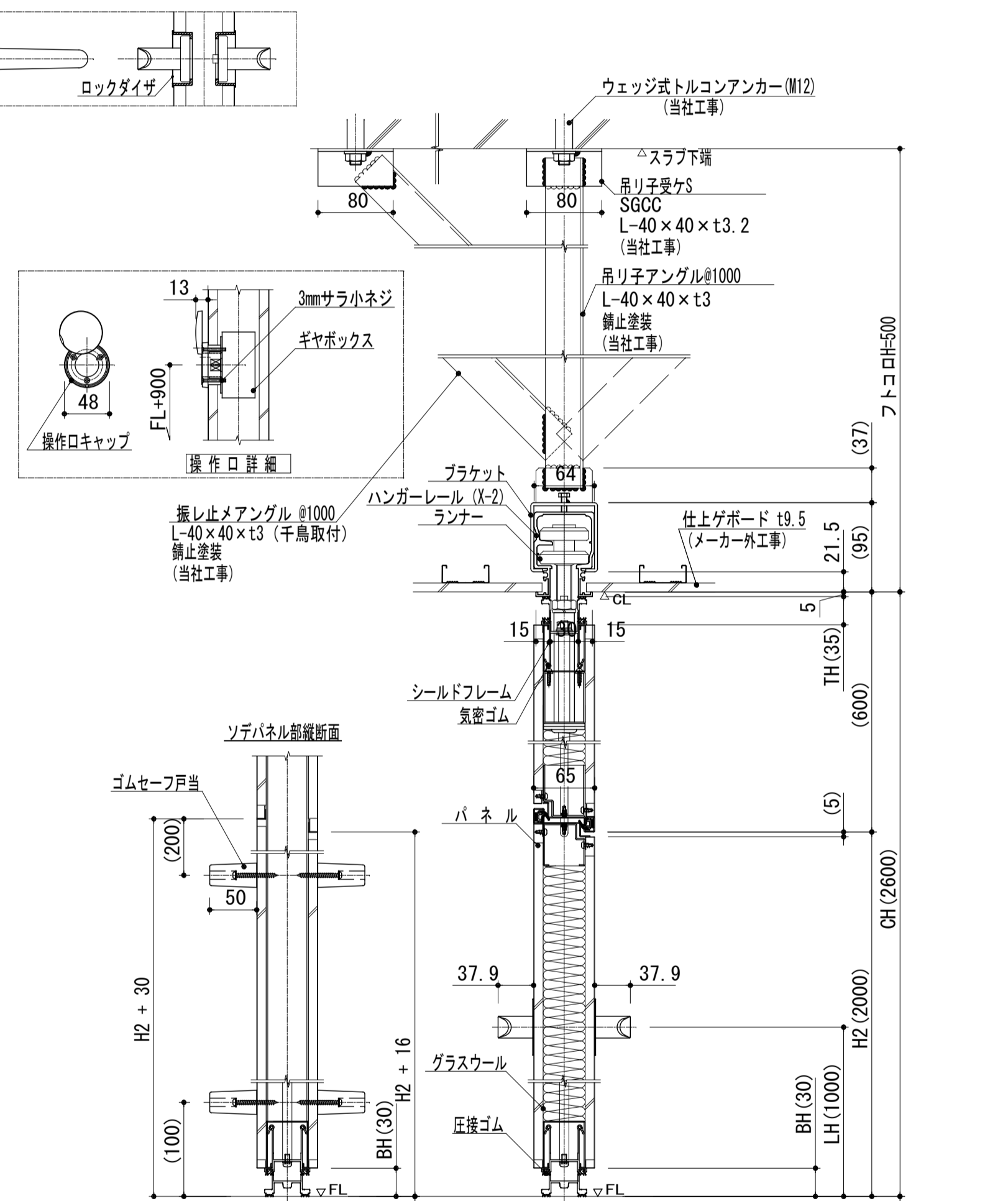
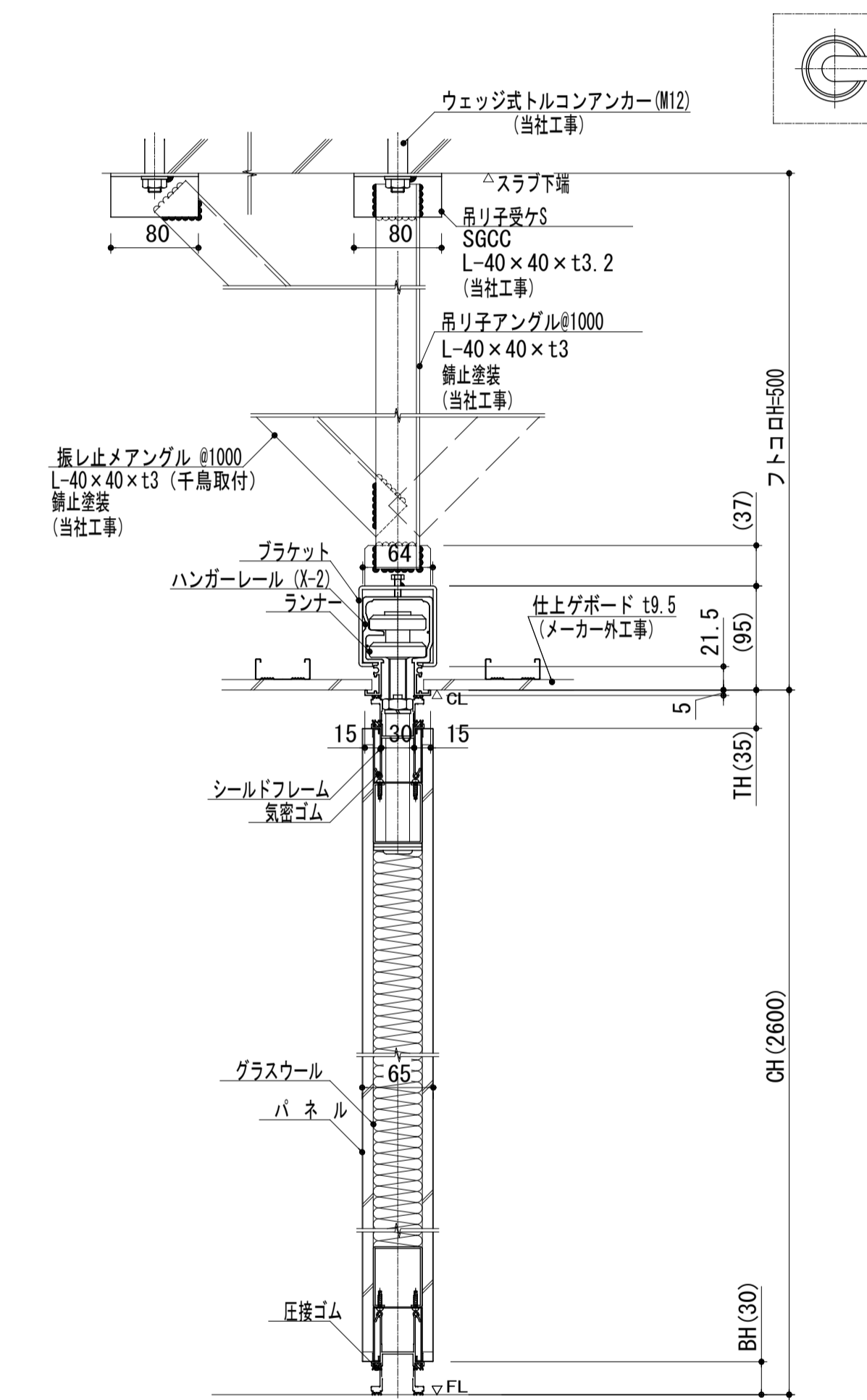
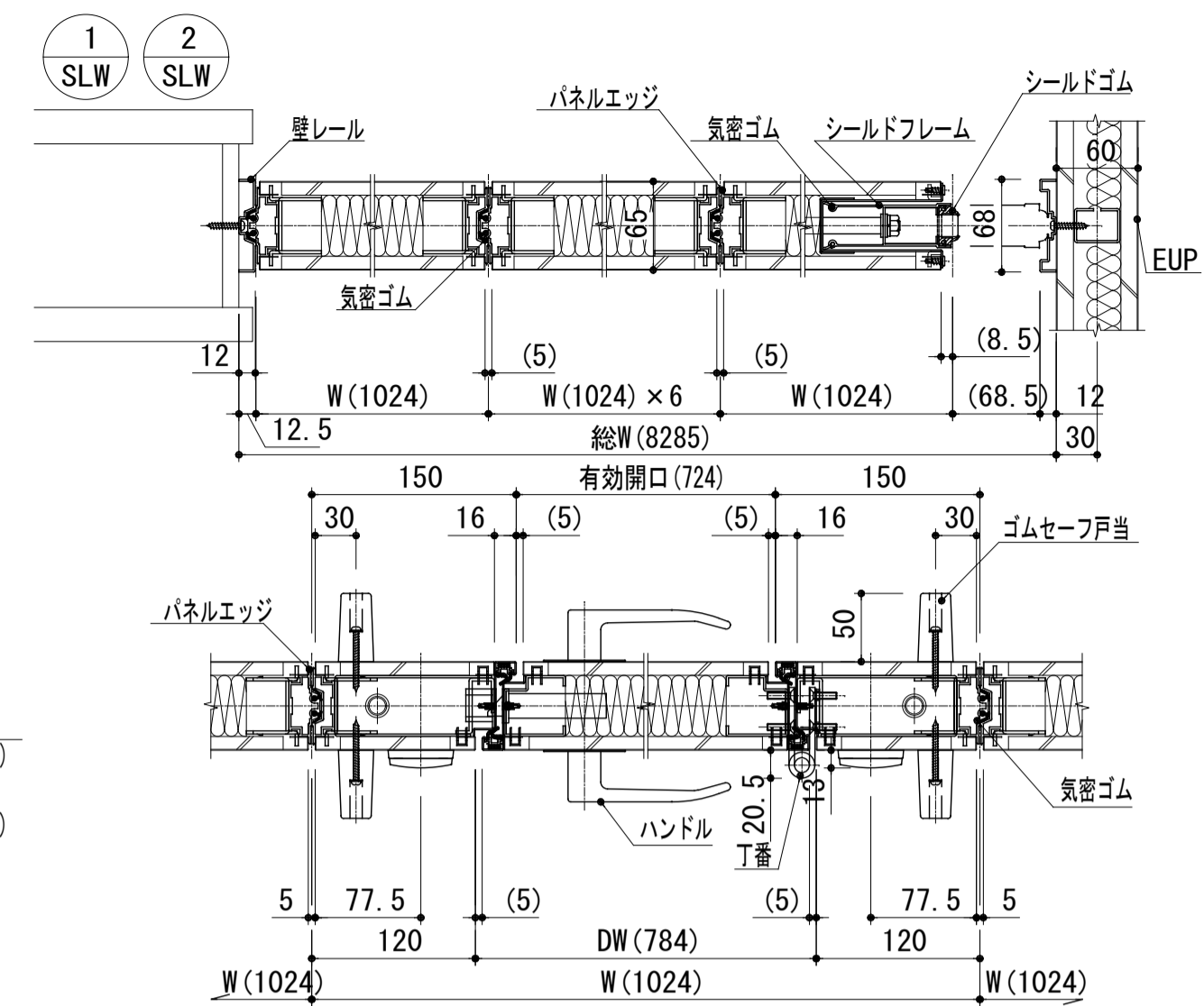
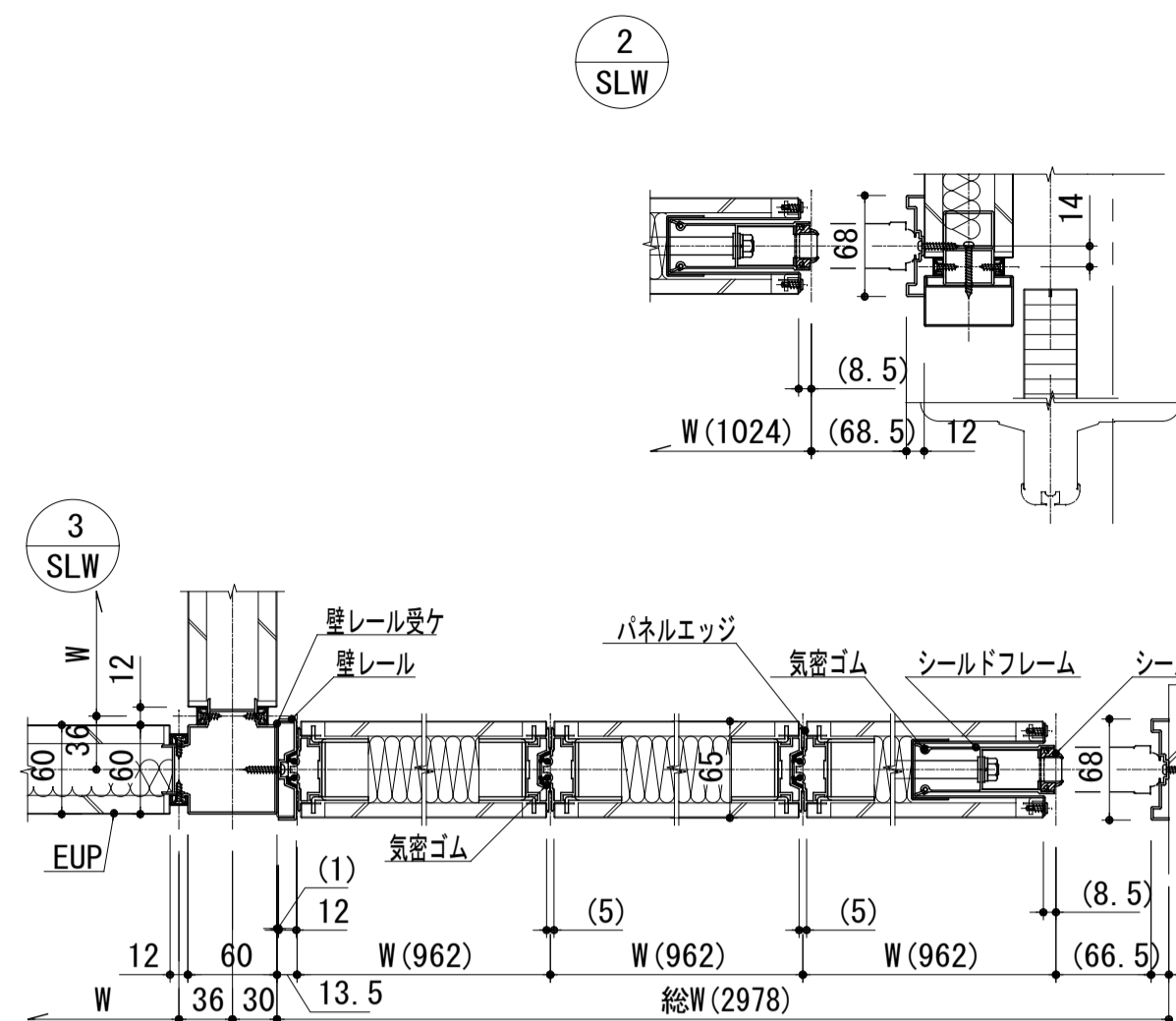
10 PT 12 PT 14 PT 欠番

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区		A1版 1/100
A-45	建具詳細図No3 (LSD, PT, TB)		A3版 1/200
目付	図		係員
令和2年	設		
11月12日	計		



トイレブース仕様一覧表 (CB-AR)

部品名	仕様
パネル・ドア	表面材: 高圧メラミン樹脂化粧板 (BMDエンボス仕上付)
枠材	木製
芯材	ペーパーコア
エッジ (ビスレス)	アルミニウム押出成形材
ジョイント材	アルマイトクリア仕上付
2WAY材	アルミニウム押出成形材
底木・壁レール	アルマイトクリア仕上付
グレビティヒンジ	ステンレス製
ロック	ステンレス製
市木	SUS H1仕上付
特記	コマネー (株) CB-A/R同等品

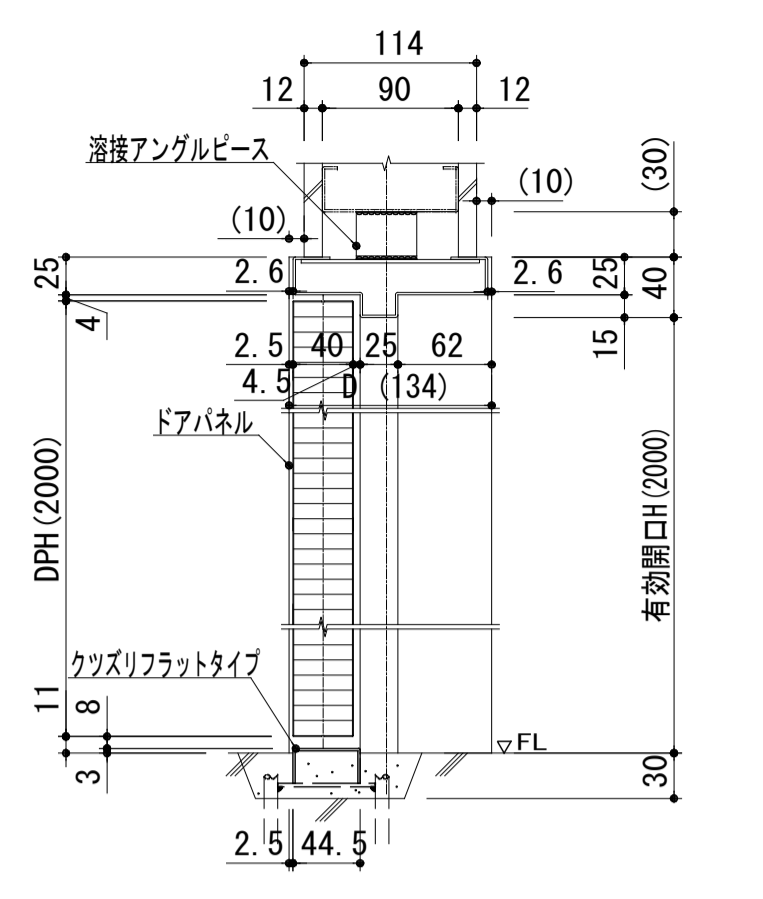
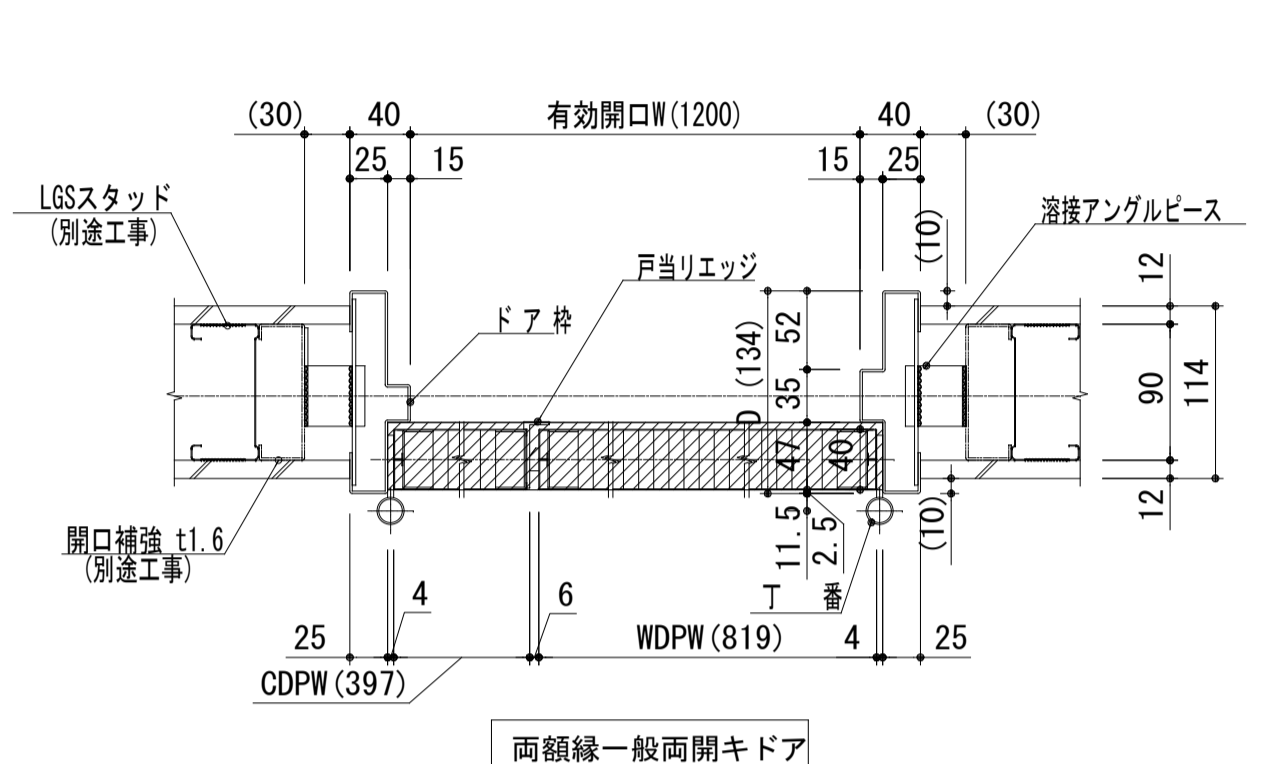
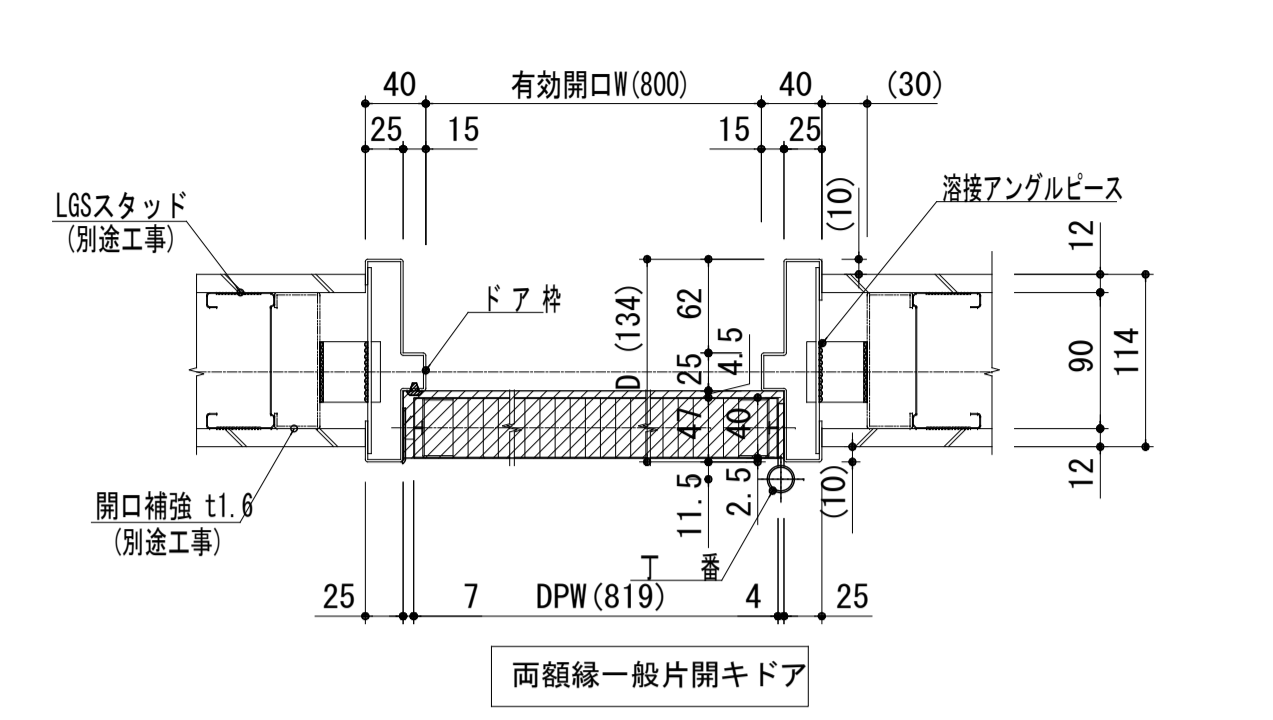
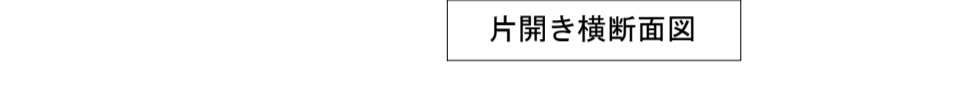
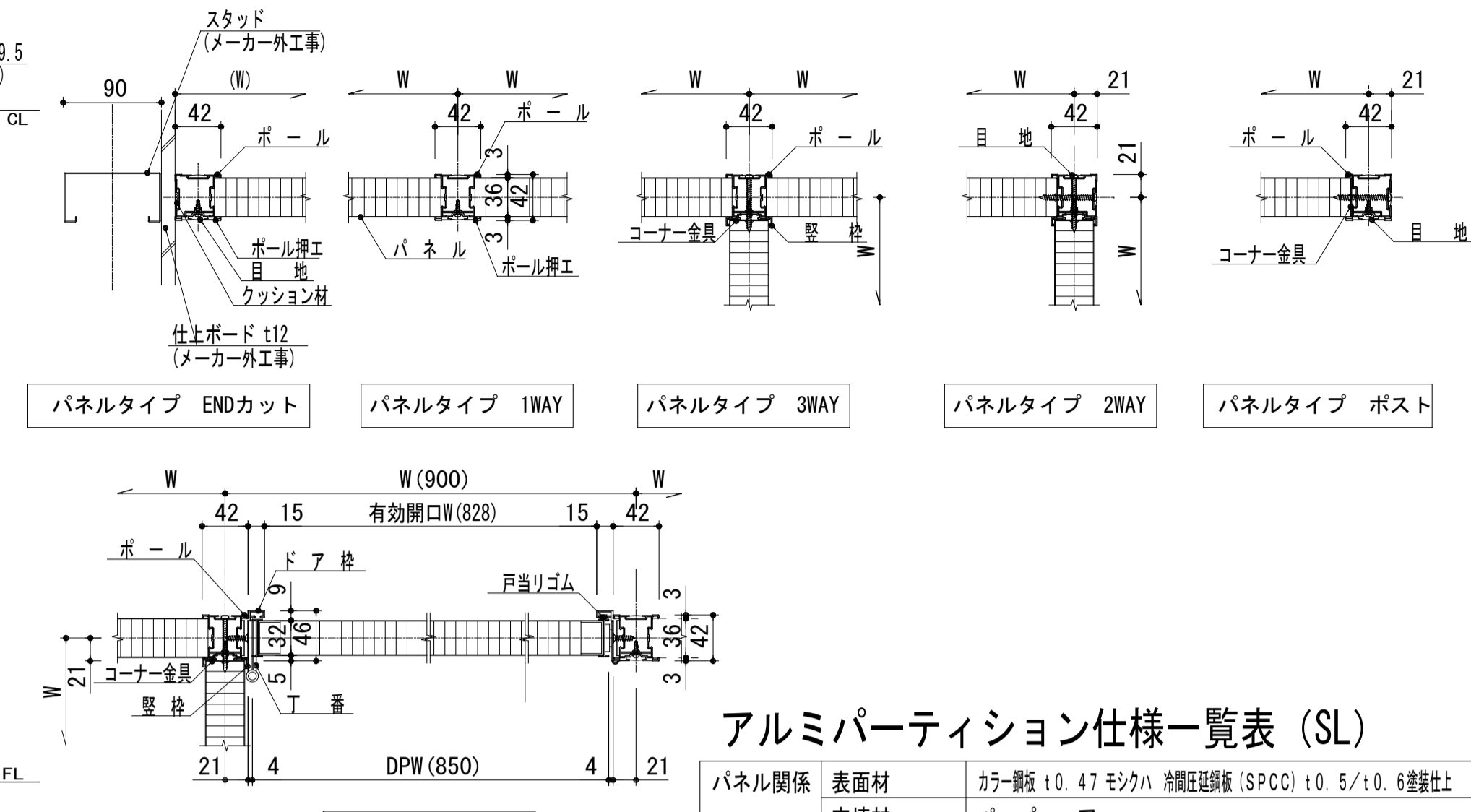
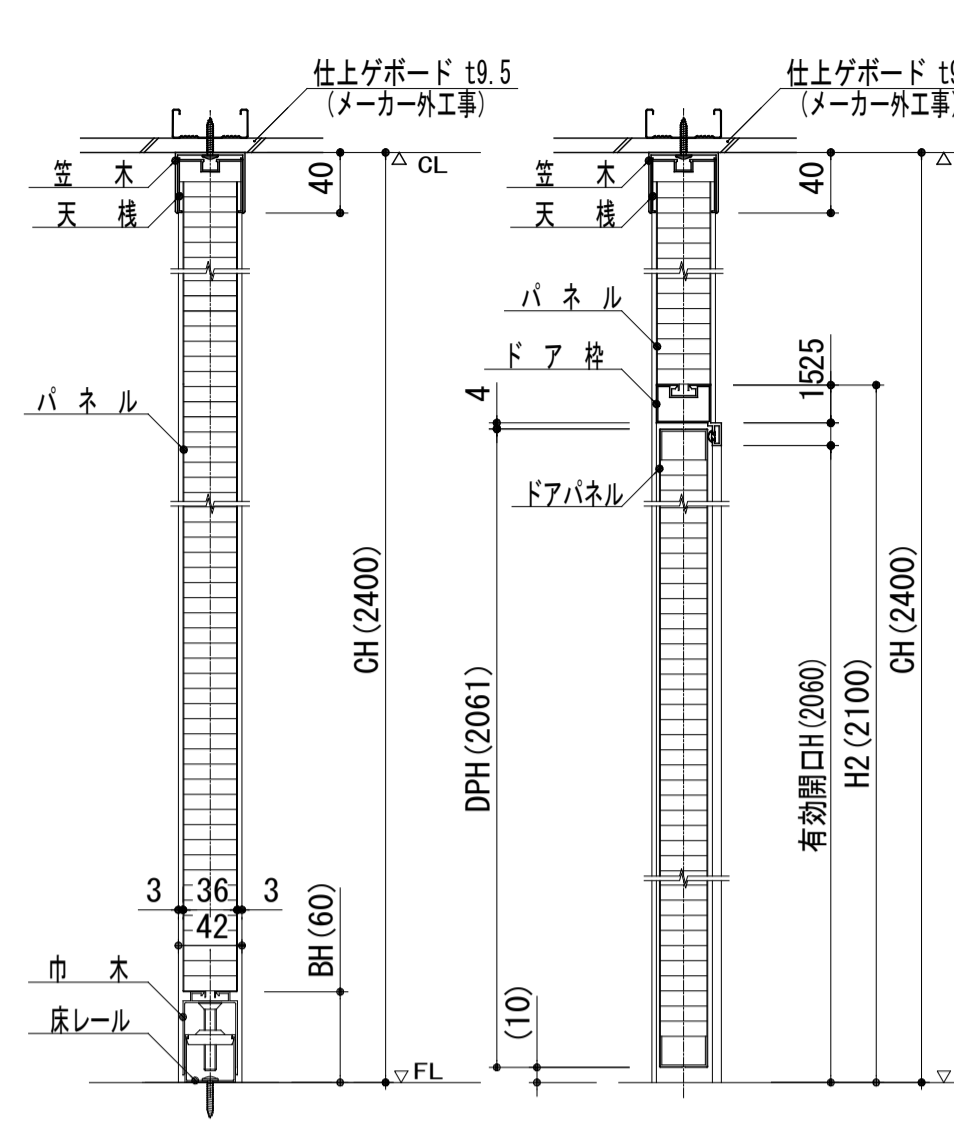


薄型高遮音移動間仕切・エッジレス仕様 (DP60S/厚さ65ミリ)

パネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t=0.6mm焼付塗装
	裏材	石こう板 t=9.5
	枠材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t=1.6
	芯材	グラスウール (32kg/m3) t40
ドアパネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t=0.6mm焼付塗装
	裏材	石こう板 t=9.5
	枠材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t=1.0
	芯材	グラスウール (32kg/m3) t40
シールドフレーム、パネルエッジ		アルミニウム押出成形材 アルマイトクリア仕上
壁レール	気密ゴム (EPDM)	塩化ビニール (PVC)
底木		強化繊維 (FRP)
吊レール		アルミニウム押出成形材 アルマイトクリア仕上
ランナー		ポリアセチレン樹脂 (ラジアルペニング内蔵)
金物	天井・床シールド	ワンタッチ圧接装置
	サイドシールド	回転ハンドル取付圧接装置
	ドア・ドア	ステンレス製
	ロック	レバーハンドル
遮音性能	パネル性能: 500Hz時 53.6dB減衰 (パネル単体)	
	ドアパネル性能: 500Hz時 30.0dB減衰	
特記	環境配慮仕様 (リサイクル対応)	パネル現地組立方式
	コマネー (株) DP-60S同等品	

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

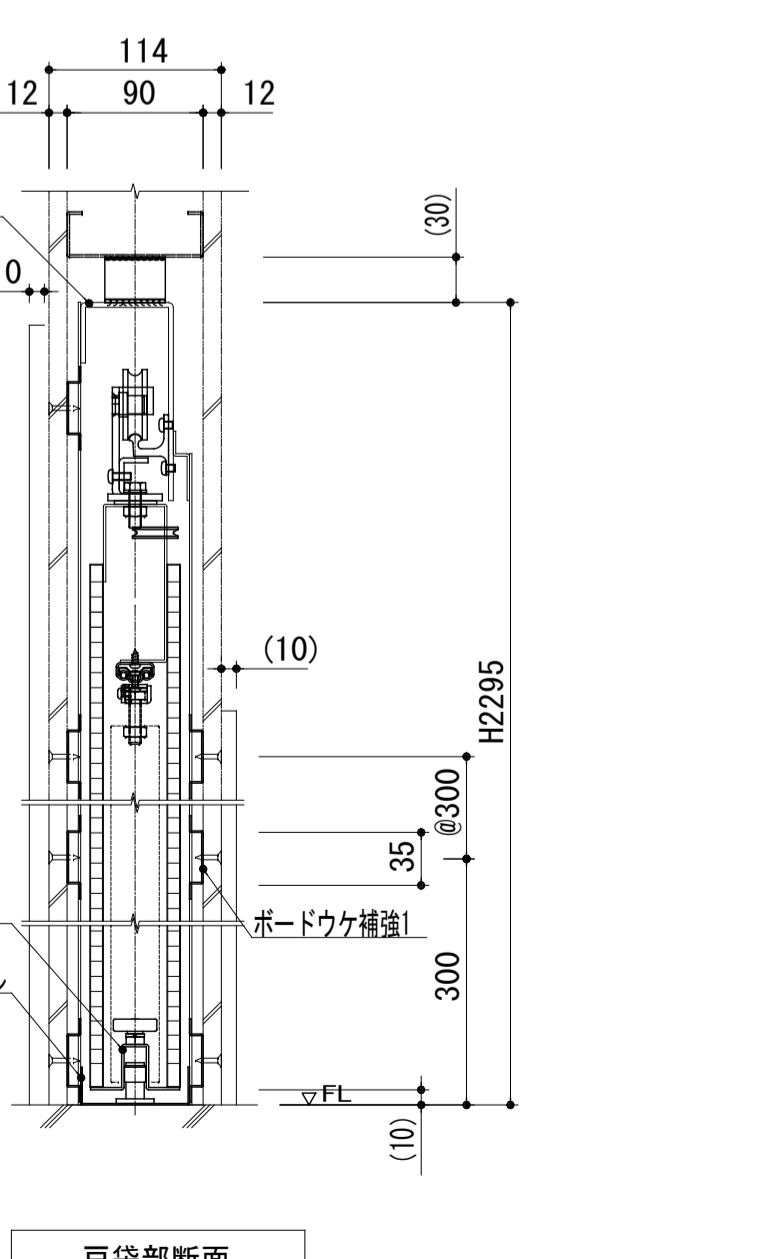
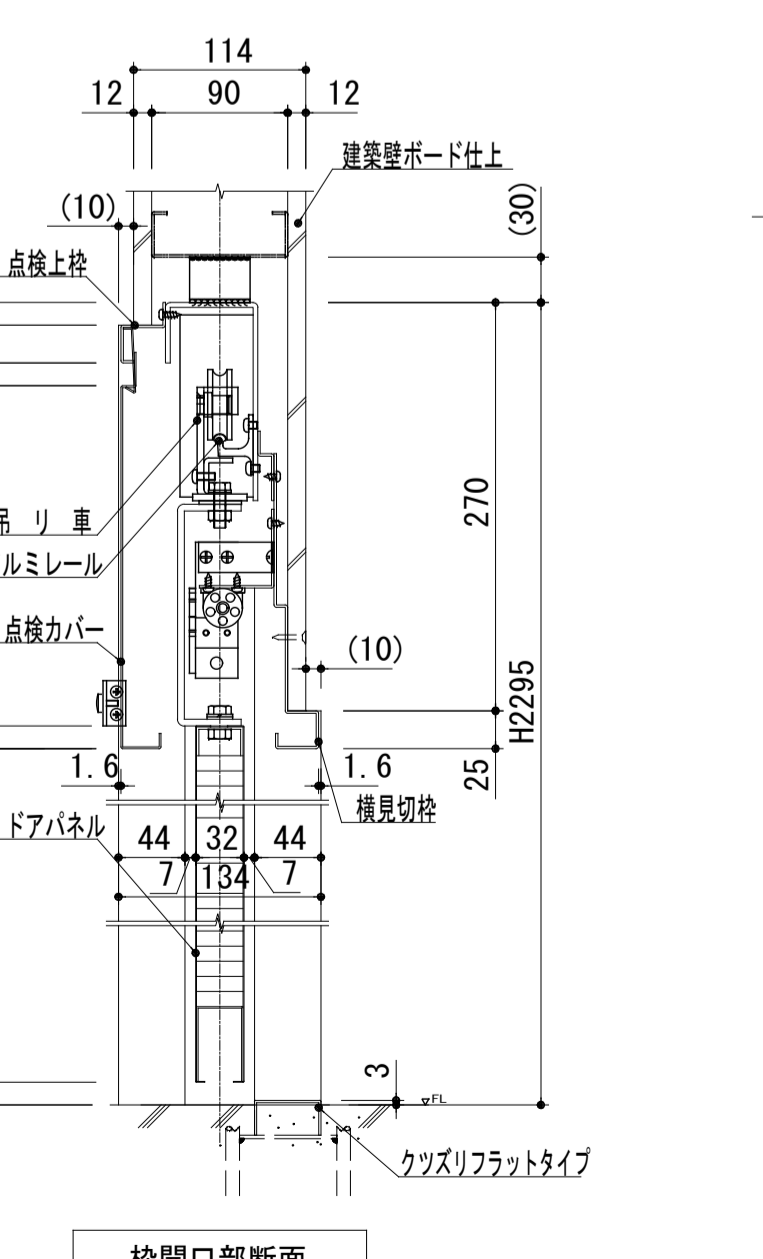
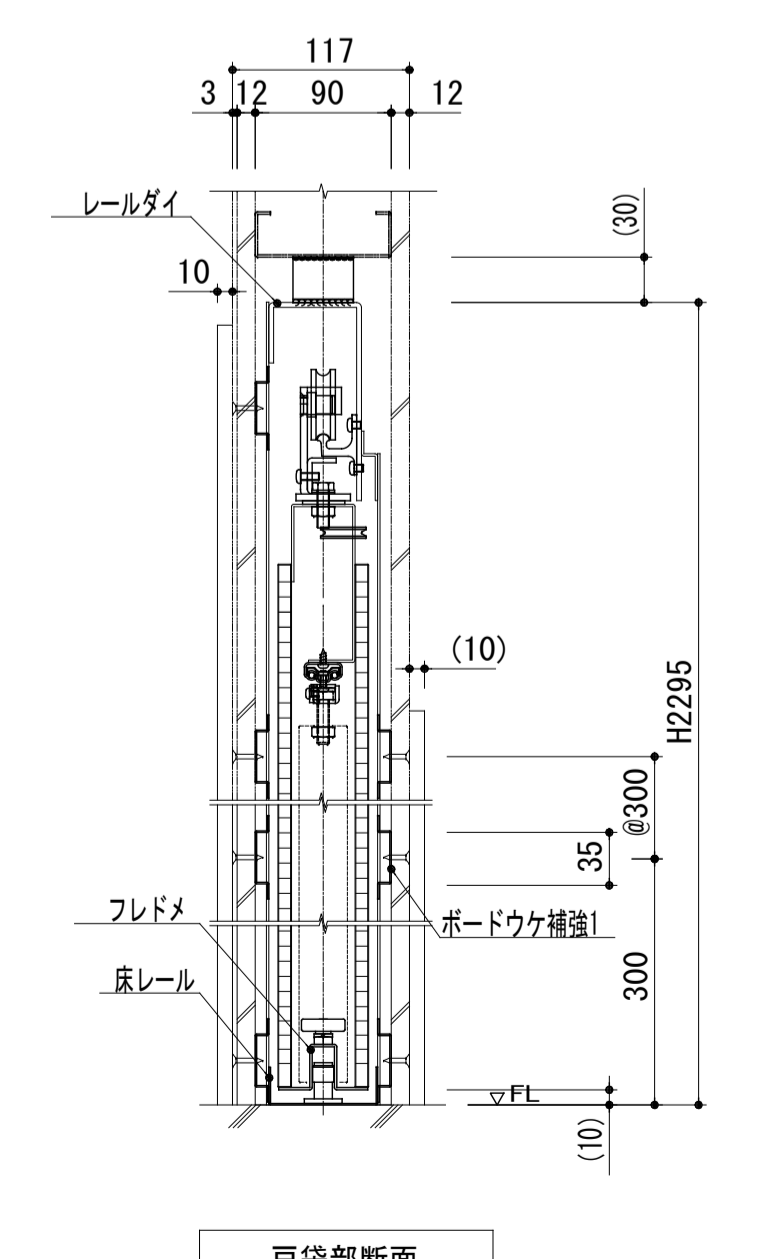
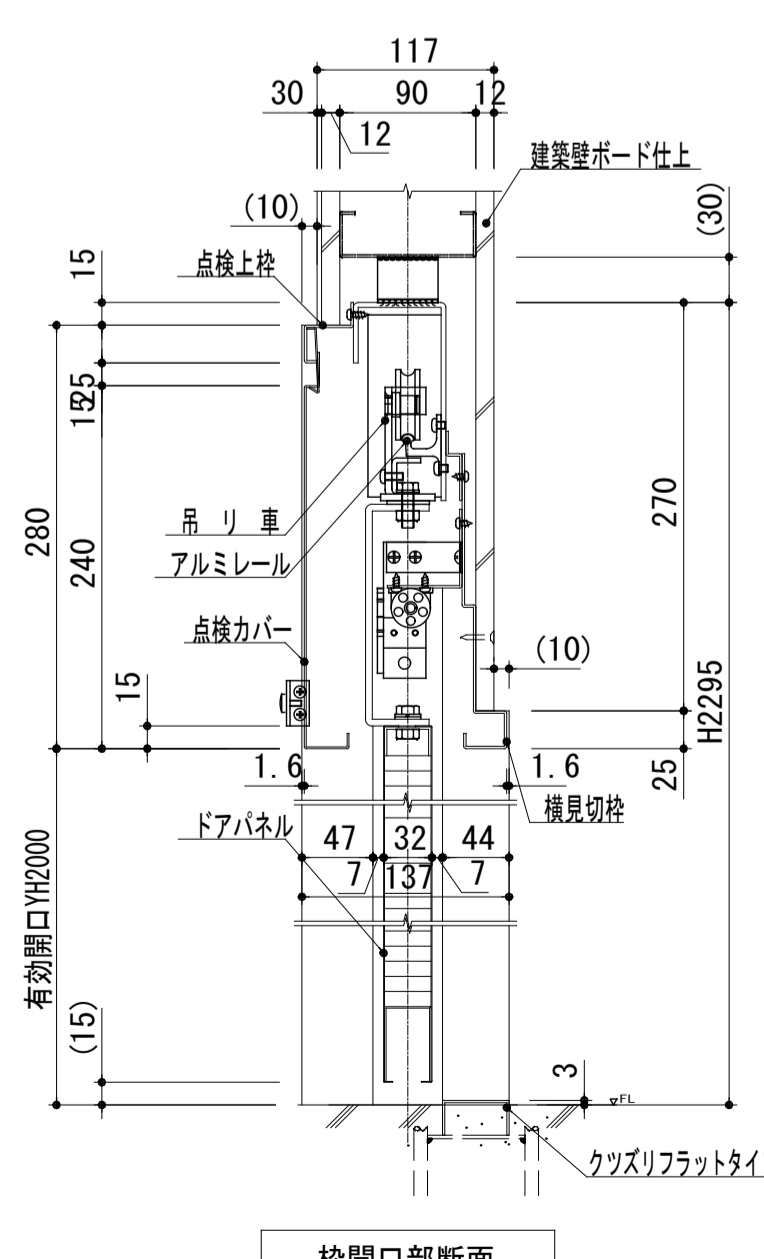
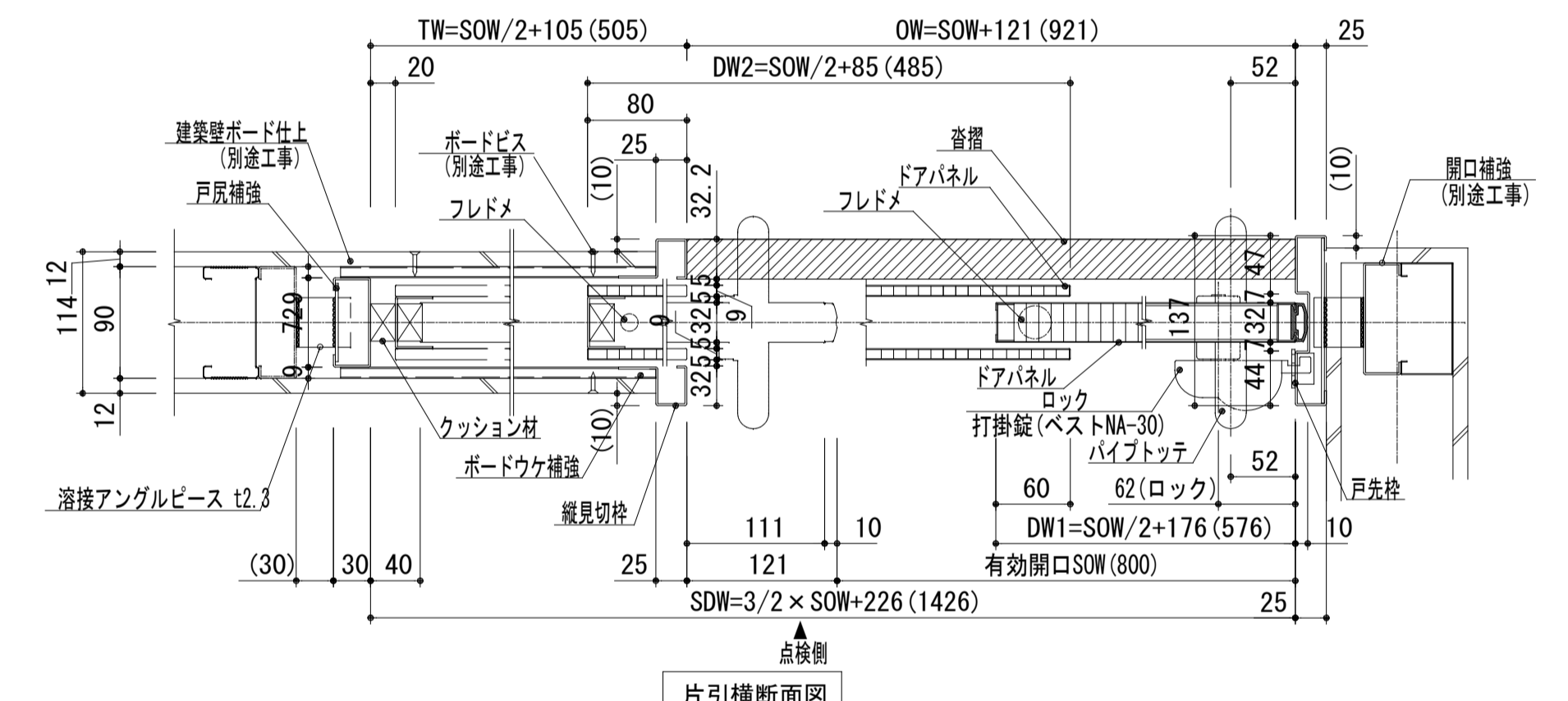
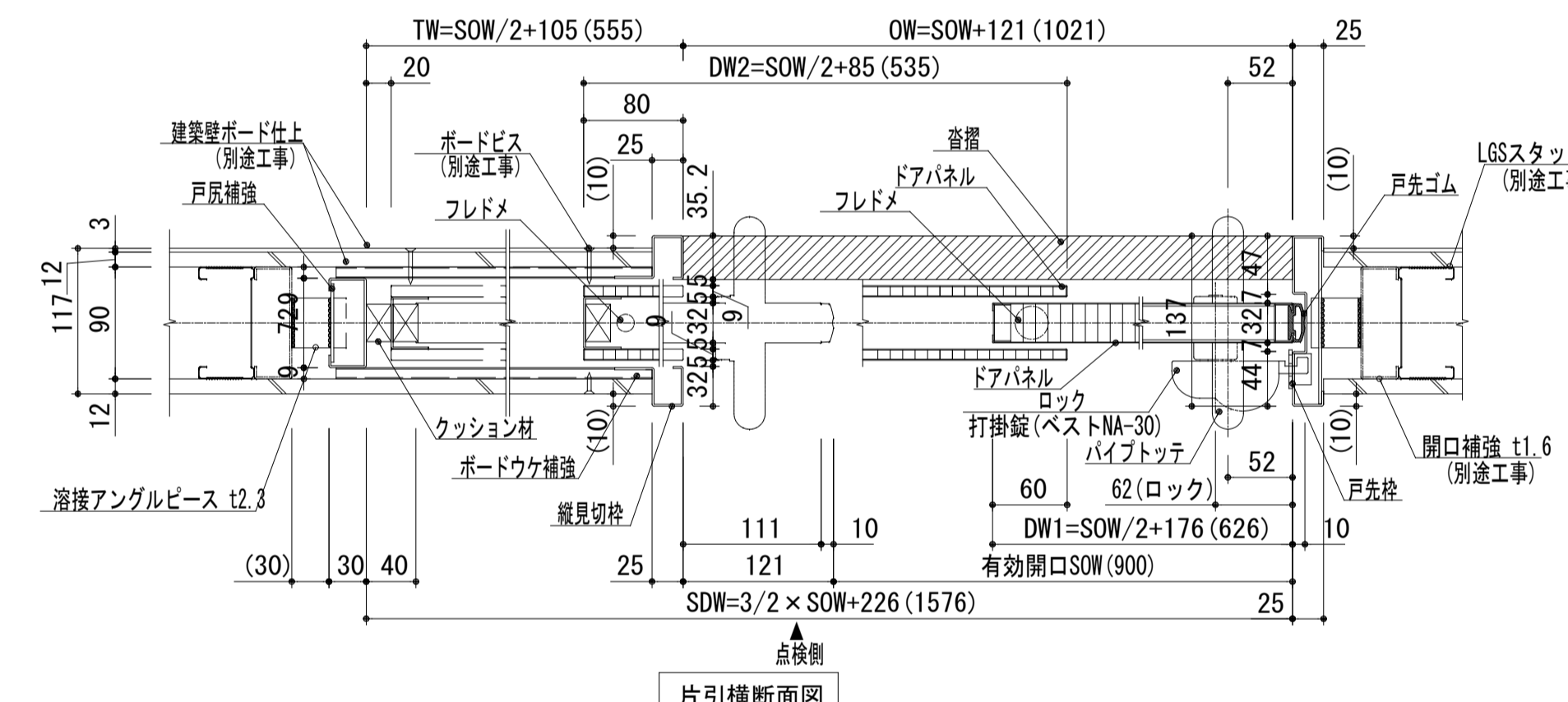
No.	伊賀市阿保地区	A1版1/100
A-46	建具詳細図No4 (LSD、PT、TB)	A3版1/200
日付		m/m
令和2年 11月12日		係員



ドア枠	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 1.6mm焼付塗装
	補強	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGHC) t 2.3mm焼付塗装
	分割方式	
ドアパネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 0.6mm焼付塗装
	補強	溶融亜鉛めっき鋼板 t1.0
	芯材	ペーパーコア
	エッジスタイル	
省槽		冷間圧延ステンレス鋼板t1.5
金物	ロック	レバーハンドル
	丁番	スリム製
備考		環境配慮型仕様
特記		コマニー (株) LSD同等品

アルミパーティション仕様一覧表 (SL)

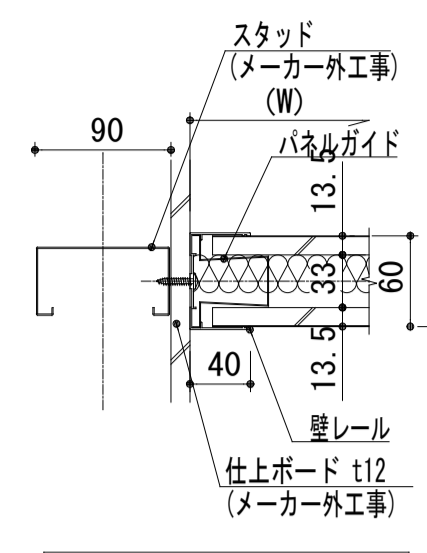
パネル関係	表面材	カラー鋼板 t0.47 モシクハ 冷間圧延鋼板 (SPCC) t0.5/t0.6 塗装仕上
	充填材	ペーパーコア
ドアパネル	表面材	カラー鋼板 t0.5 モシクハ 冷間圧延鋼板 (SPCC) t0.5/t0.6 塗装仕上
	充填材	ペーパーコア
部材関係	笠木 (天井レール)	アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5) アルマイト仕上
	巾木・床レール	アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5) アルマイト仕上
	ポール・中間材	アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5) アルマイト仕上
	目地	軟質塩化ビニール
塗装		ポリエステル樹脂塗付塗料 モシクハ メラミン樹脂塗付塗料
金物	ロック	ステンレス製
	丁番	スリム製
特記		コマニー (株) SL同等品



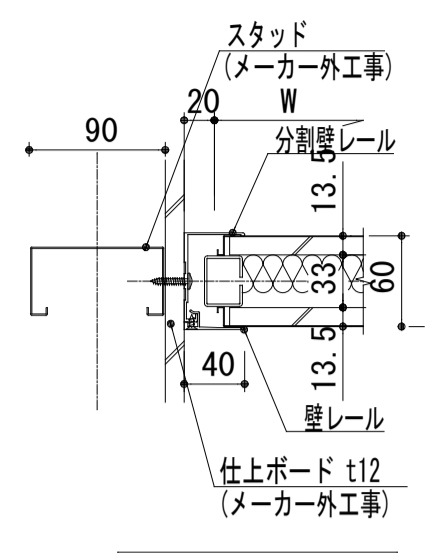
LGS内蔵型半自動式2連引戸仕様一覧表 (HD-2KL2連型) (躯体付壁収納タイプ)

エント枠	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 1.6mm焼付塗装
ドアパネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 0.6mm焼付塗装
	枠材	溶融亜鉛めっき鋼板 t1.0/t1.6
	芯材	7Mニウム合金押出型材
	窓縁	7Mニウム合金押出型材
	戸当りゴム	塩化ビニール (グレー)
戸袋パネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC t=0.6
	芯材	ペーパーコア
点検パネル		溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC t=1.2
レール		アルミニウム押出型材 アルマイトクリア仕上
吊車		ポリウレタン樹脂 (57M77) 内蔵
金物	ロック	スリム製
	振止ローラー	ウレタン樹脂 (ローラー式)
省槽		冷間圧延ステンレス鋼板t1.5
備考		自閉制動装置内蔵
特記		コマニー (株) HD-2KL 2連型同等品

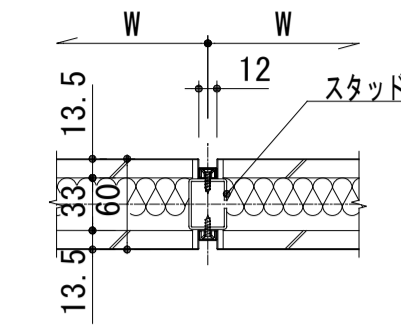
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	
A-47	建具詳細図No5 (LSD, PT, TB)	A3版1/200	
図		m/m	
日付	令和2年11月12日		機 員



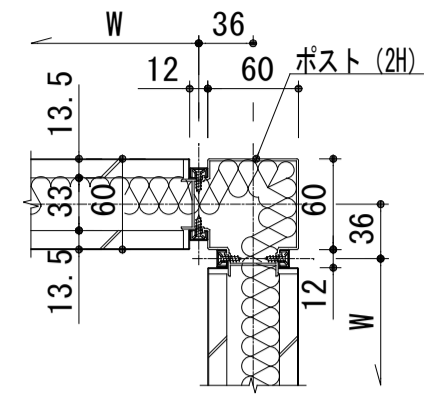
パネルタイプ ENDカット



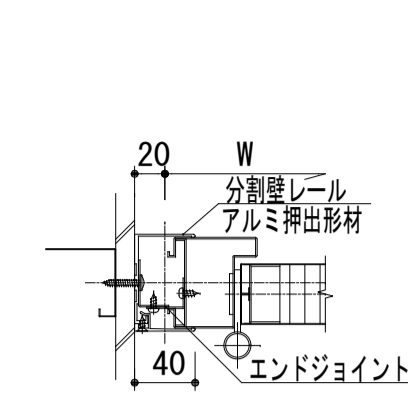
パネルタイプ END



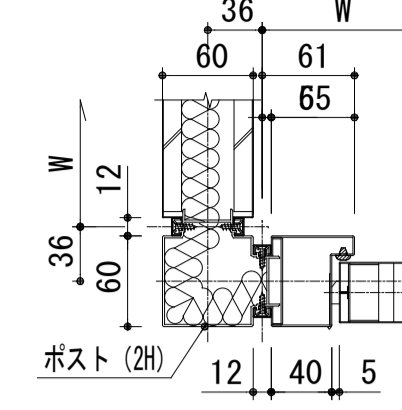
パネルタイプ 1WAY



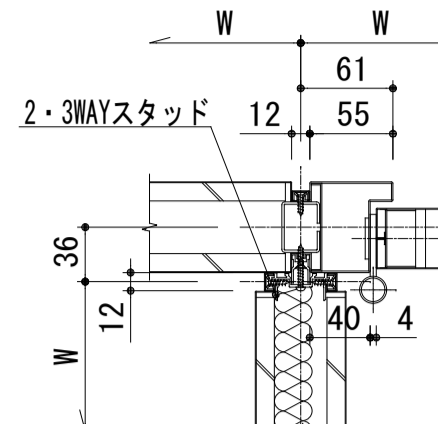
パネルタイプ 2WAY



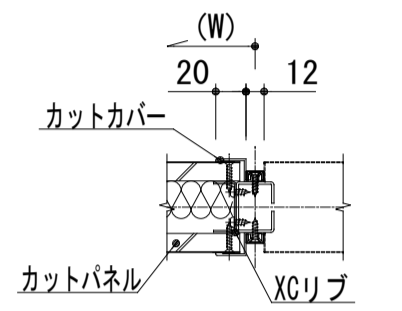
ドア END



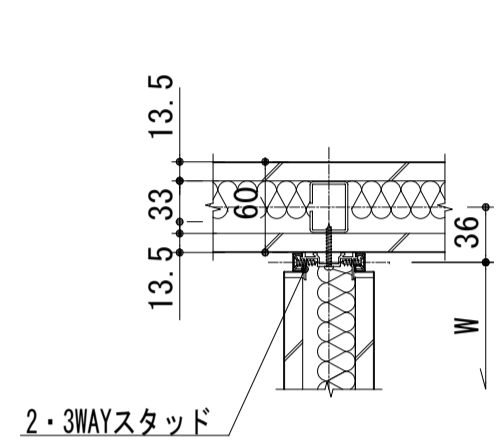
ドア 2WAY



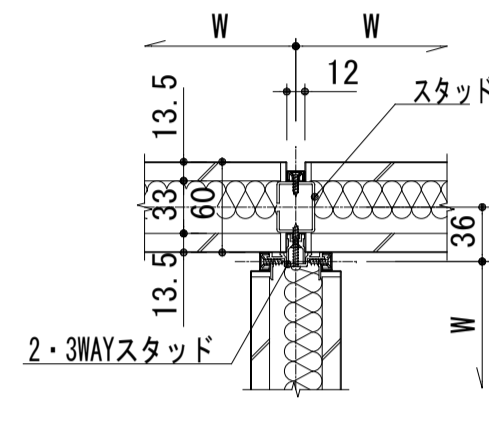
ドア 3WAY



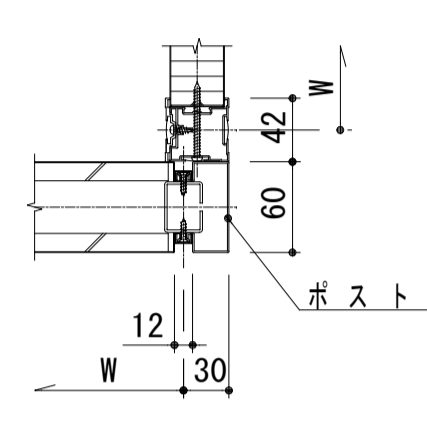
カットパネル納まり図



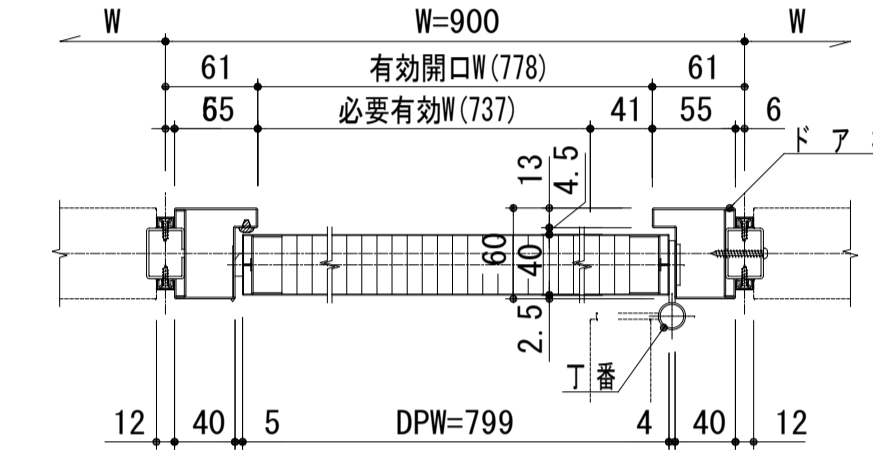
パネルタイプ 3WAY (フリー)



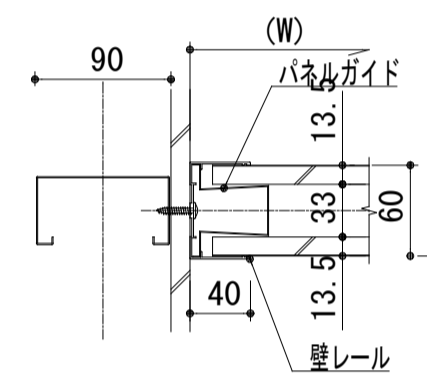
パネルタイプ 3WAY



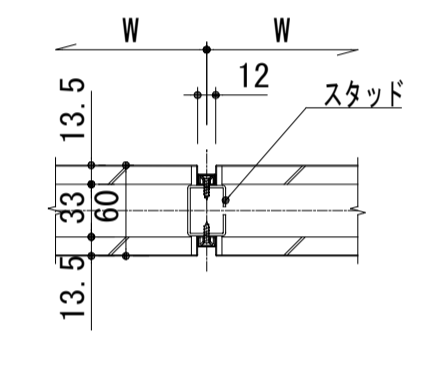
パネルタイプ 3WAY (フリー)



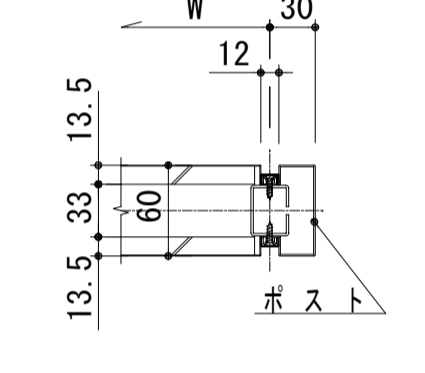
片開き横断面図



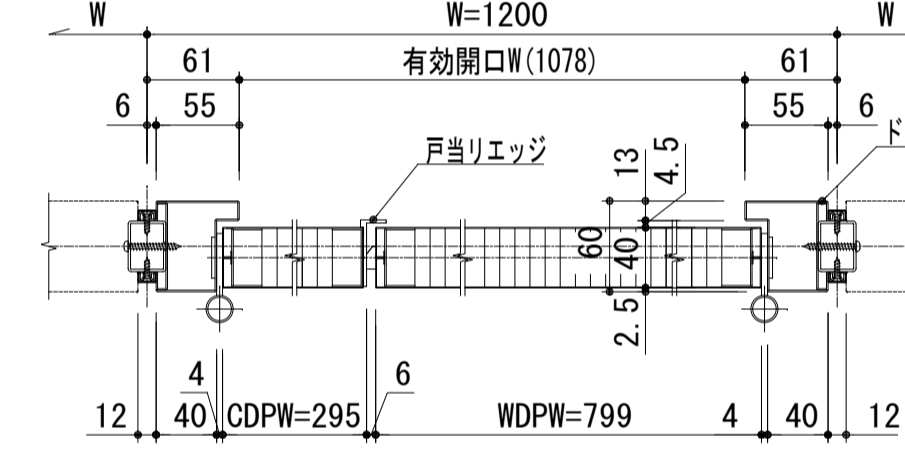
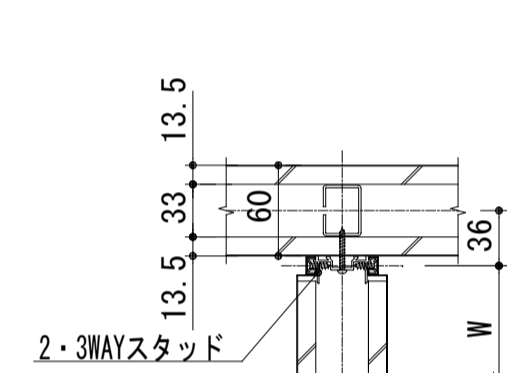
パネルタイプ ENDカット



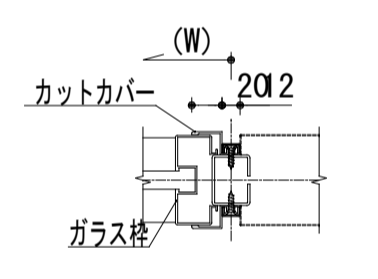
パネルタイプ 1WAY



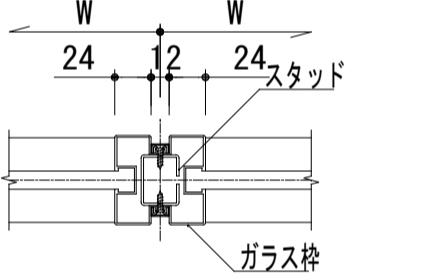
パネルタイプ ポスト



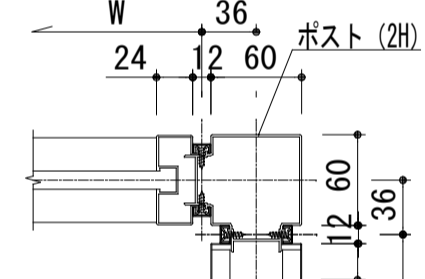
親子開き横断面図



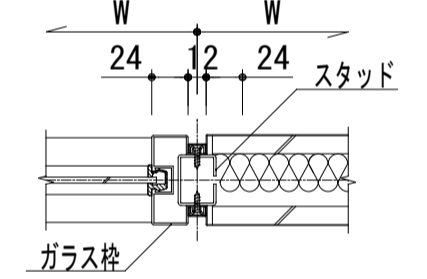
カットパネル納まり図



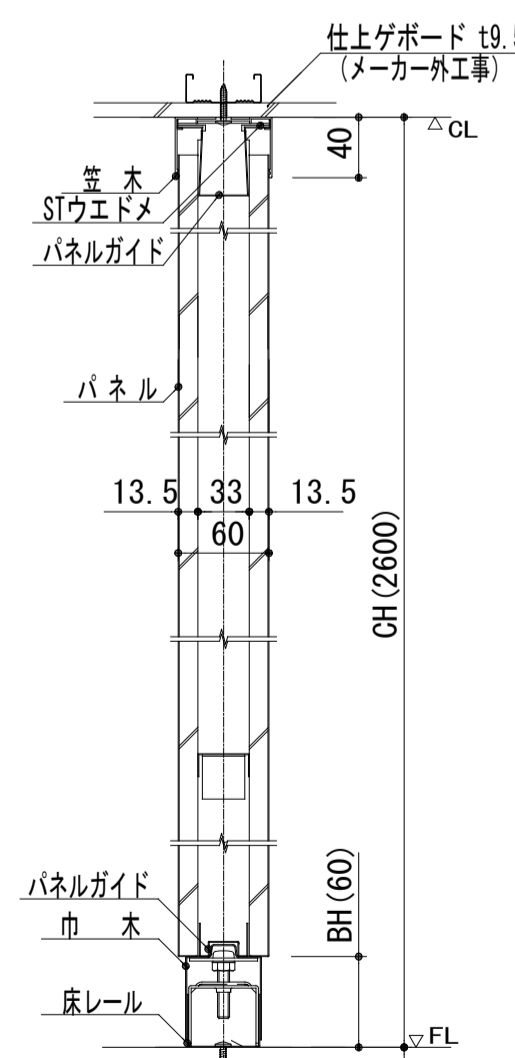
オープンタイプ 1WAY



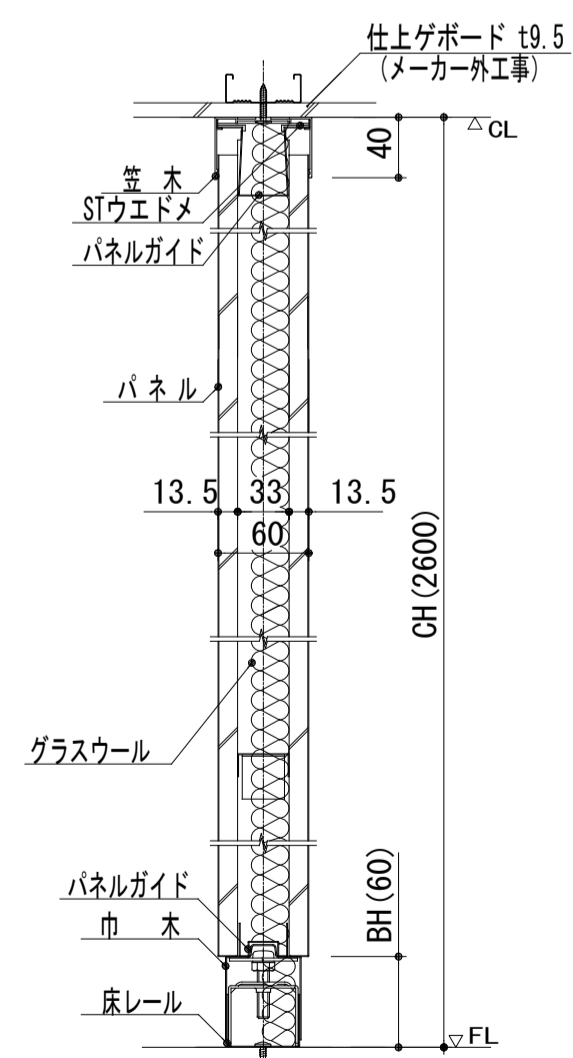
オープンタイプ 2WAY



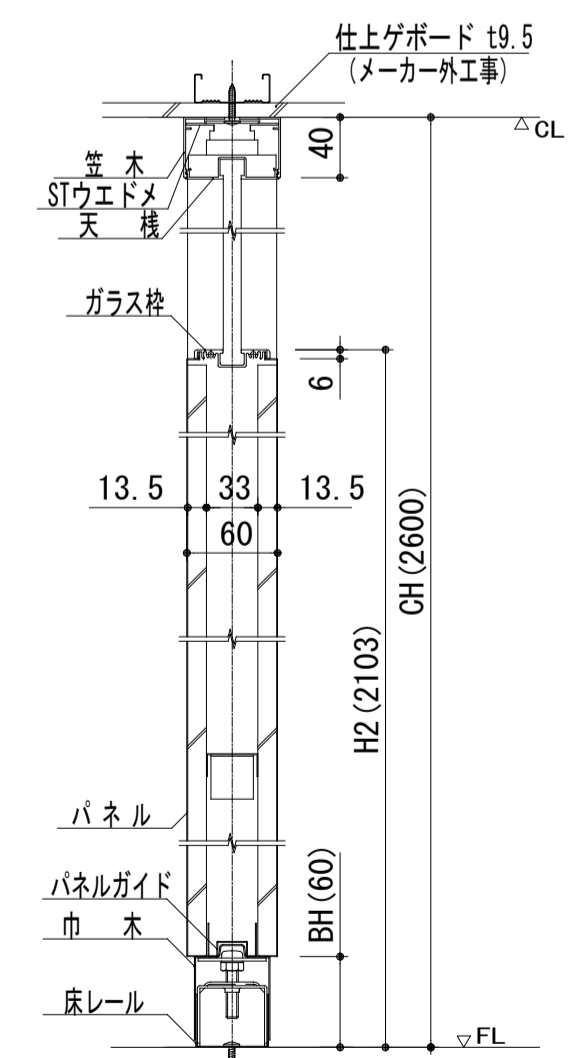
パネルガラスタイプ 1WAY



パネル縦断面図

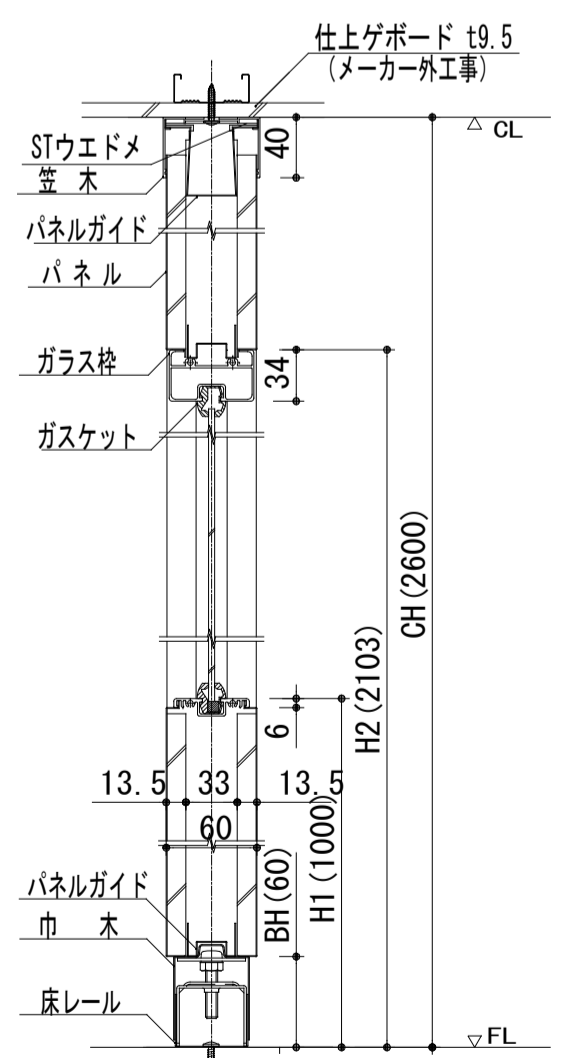


パネル縦断面図

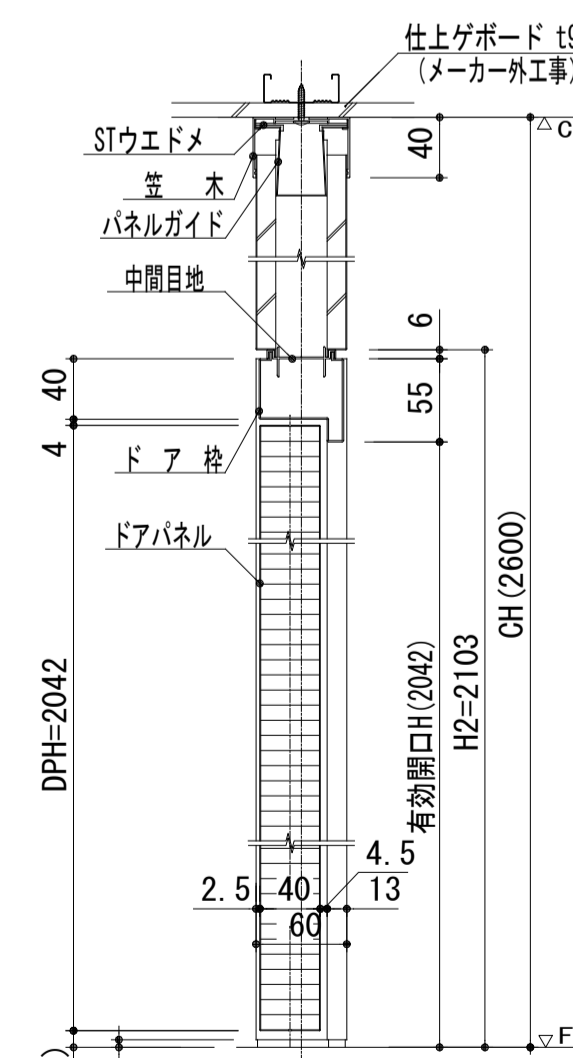


(メーカー外工事)

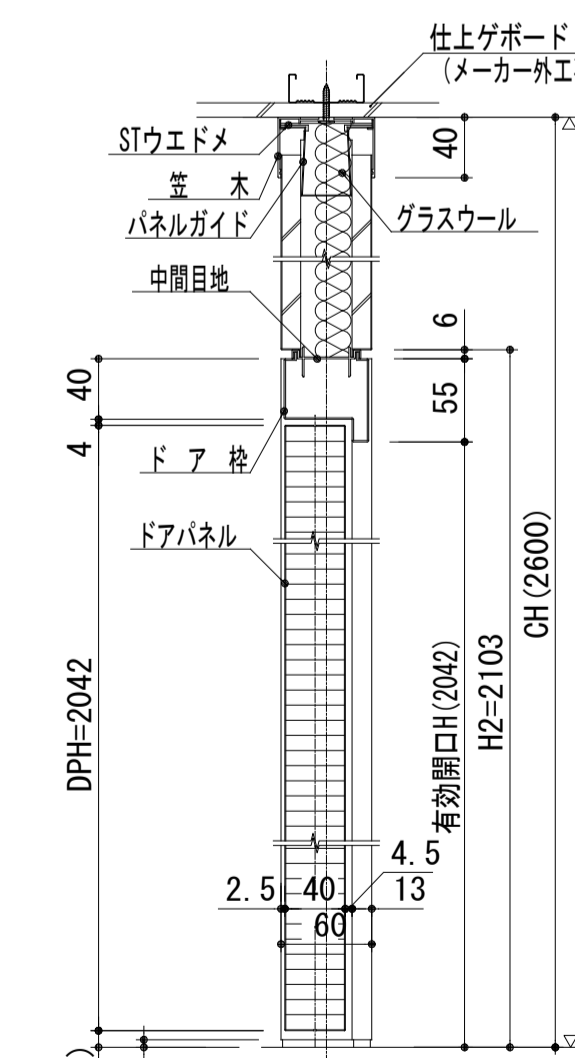
パネル縦断面図



パネル縦断面図



ドアパネル縦断面図



ドアパネル縦断面図

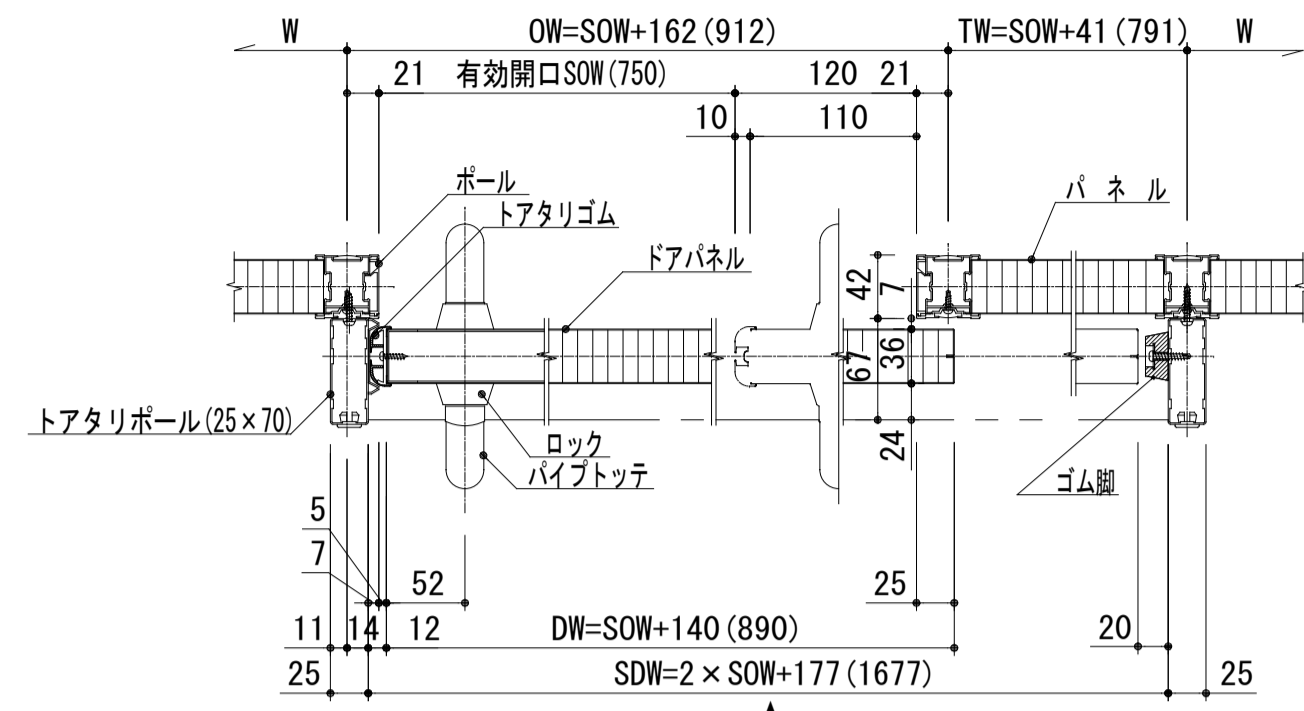
スチールパーティション仕様一覧表 (EUP)

パネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 0.6mm焼付塗装
	裏打材	石こうボード t2.5
ドアパネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 0.5/t 0.6 塗装仕上
	充填材	ベ-パ-37
ガラス部	ガラス枠	アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上
	ガラス押エ	ガスケット (PVC)
部材関係	笠木	外笠木: アルミニウム合金押出形材 焼付塗装
	巾木・床レール	冷間圧延鋼板 (SPCC) t 0.8 塗装仕上
金物	壁レール	アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上
	スタッド	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGHC) t 1.6
塗装	ロック	ステンレス製
	丁番	ステンレス製
遮音性能	メラミン樹脂焼付塗料 モシクハ ポリエステル樹脂焼付塗料	
特記	パネル性能: 500Hz時 35.0dB	
	コマニー (株) EUP 同等品	

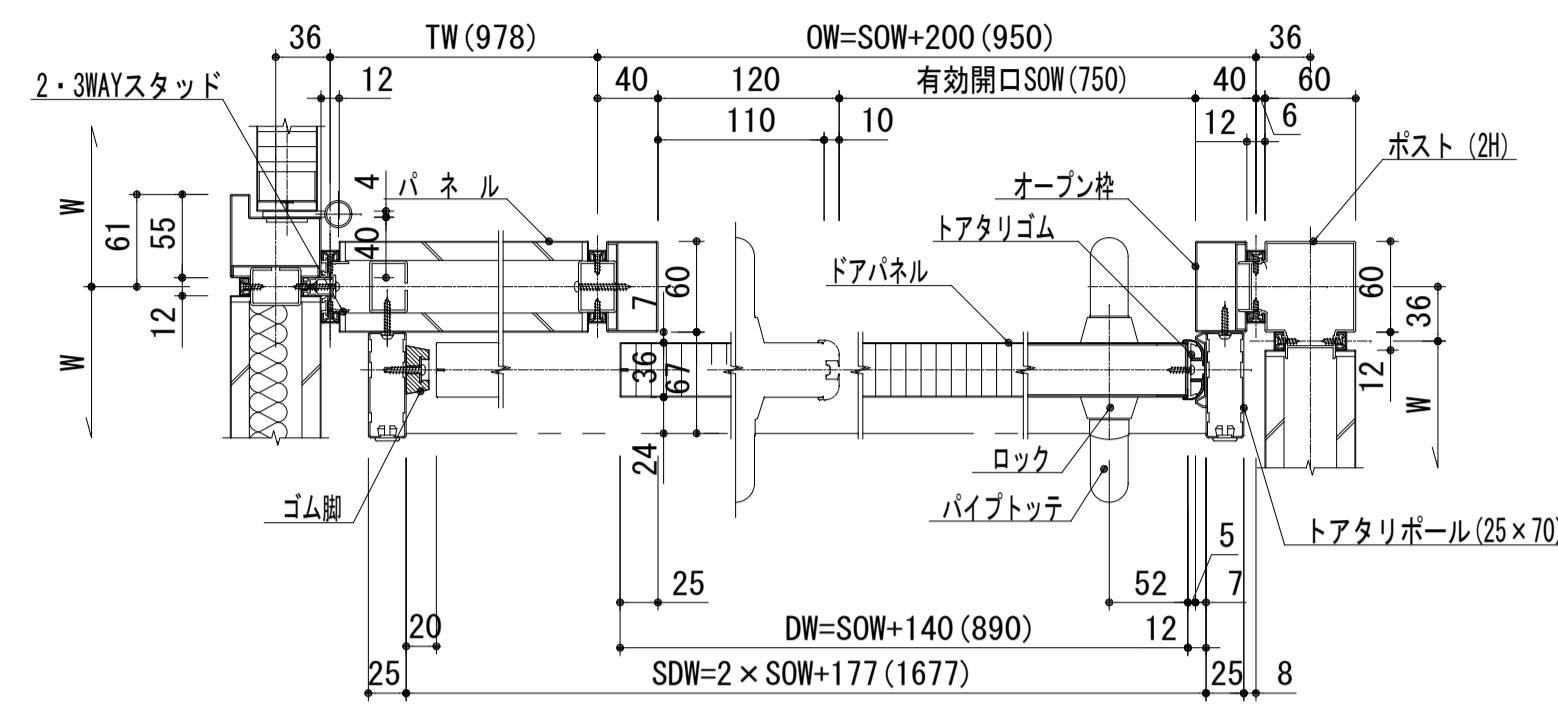
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
№	伊賀市阿保地区	A1版1/100
A-48	建具詳細図No6 (LSD, PT, TB)	A3版1/200
日付		欄外
令和2年		
11月12日		

SL付HD-3KB

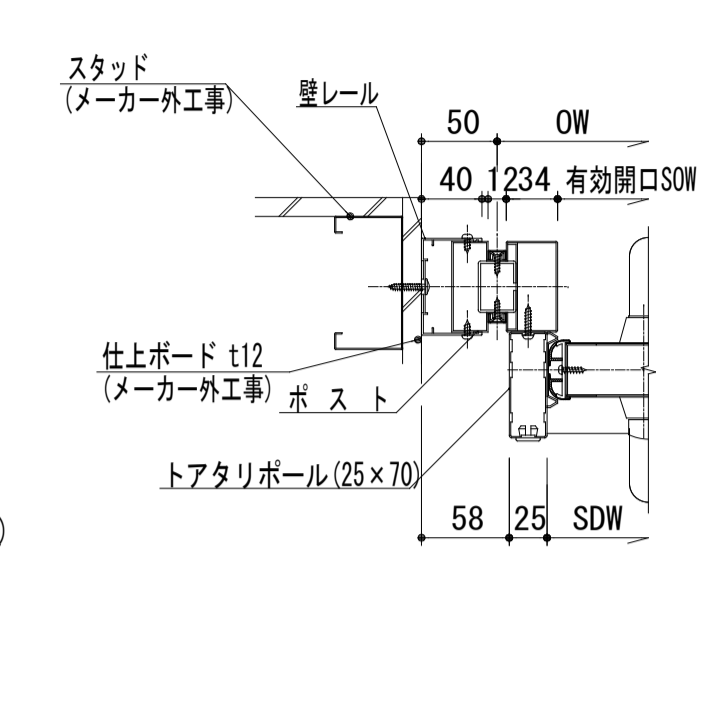
EUP付HD-3KB



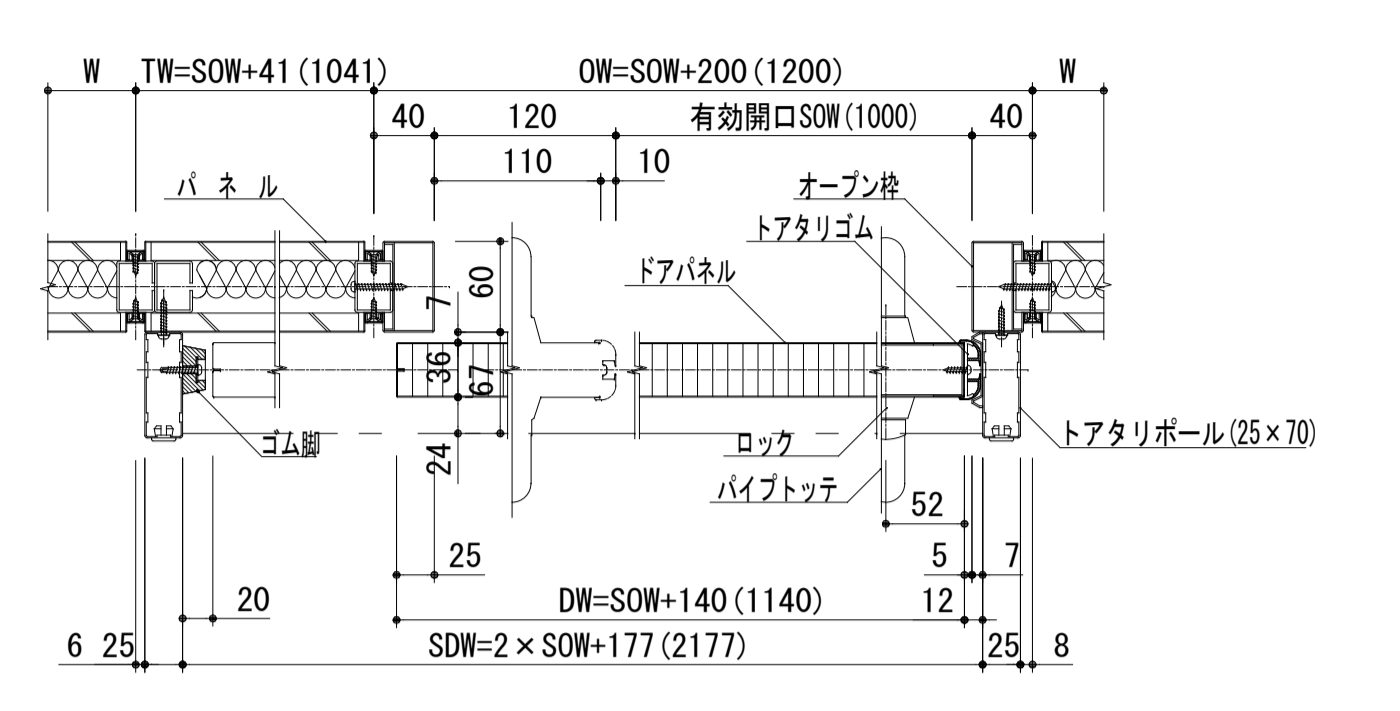
片引横断面図



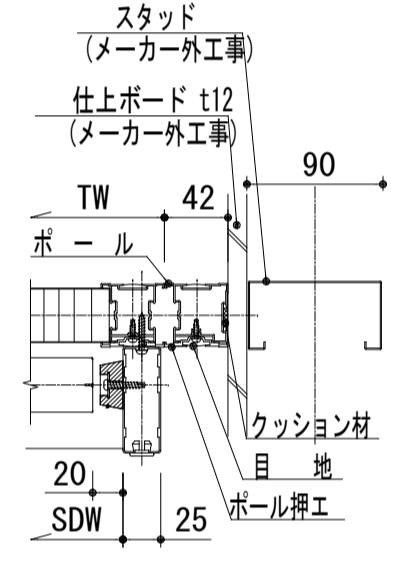
片引横断面図



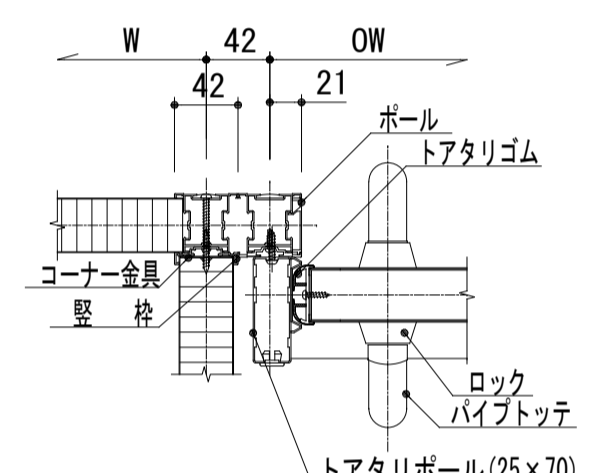
ドア END



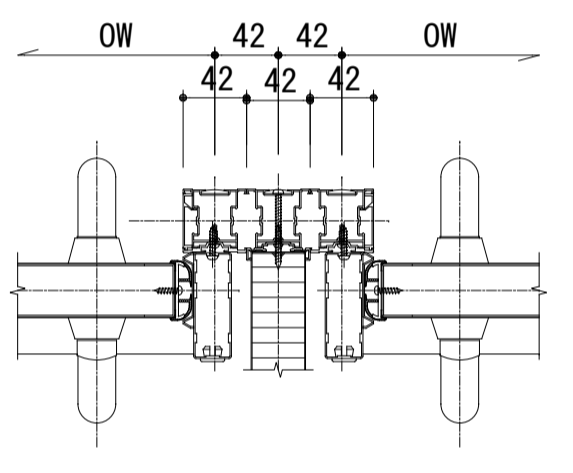
片引横断面図



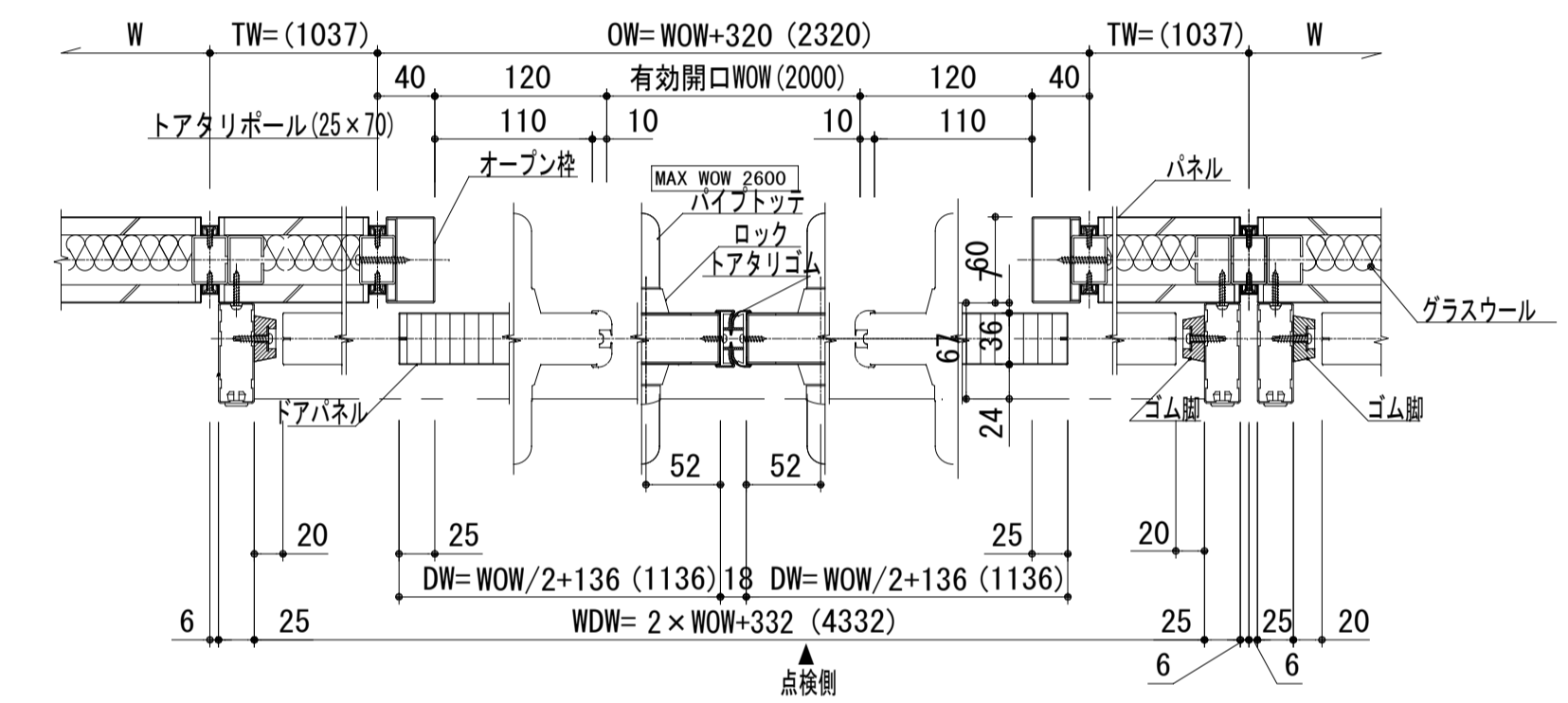
ドア END



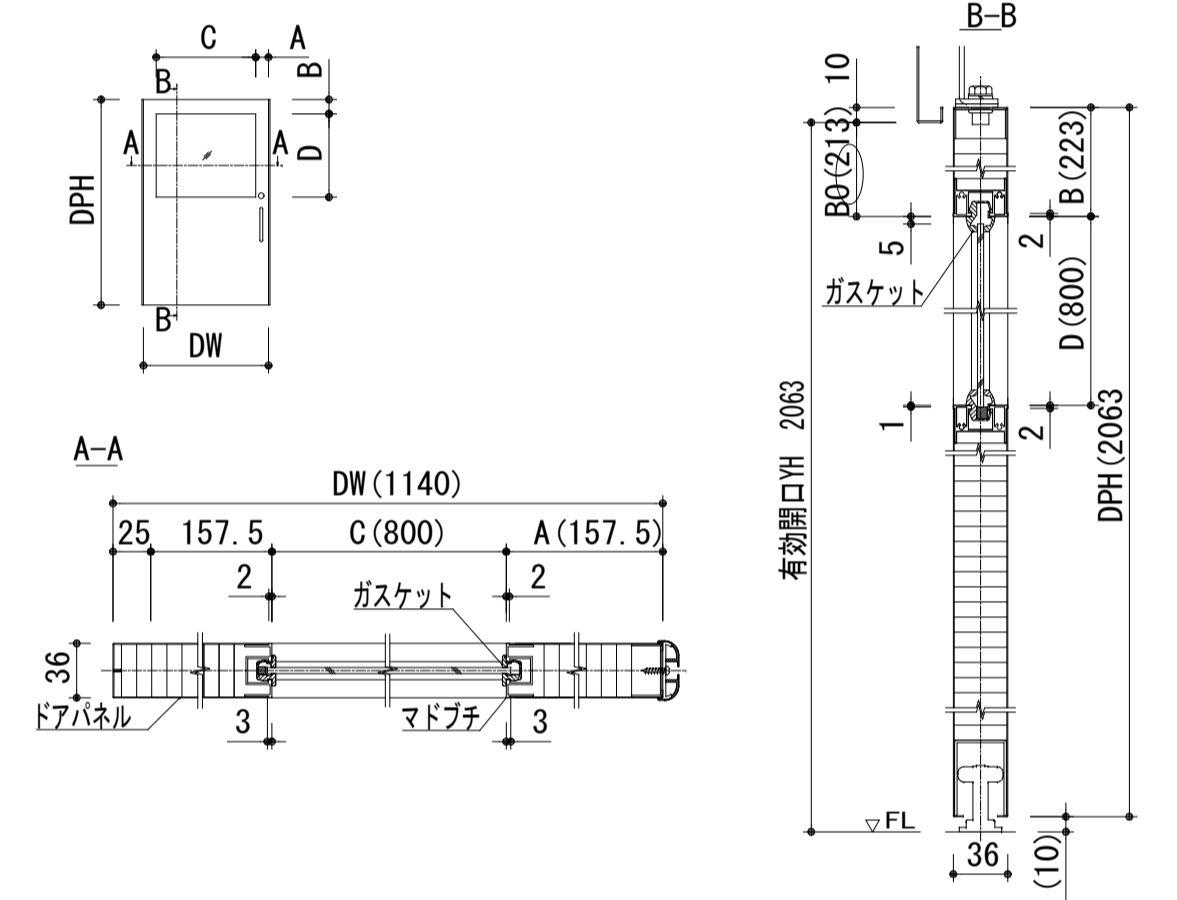
ドア 3WAY



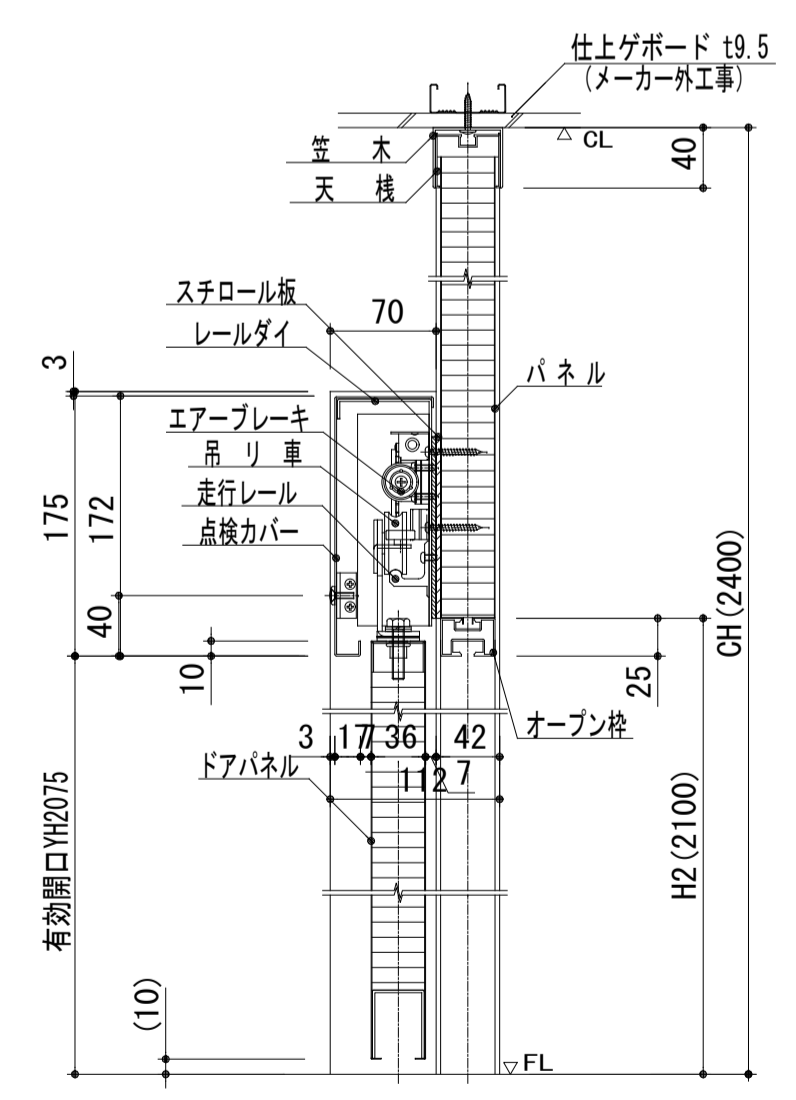
ドア 3WAY



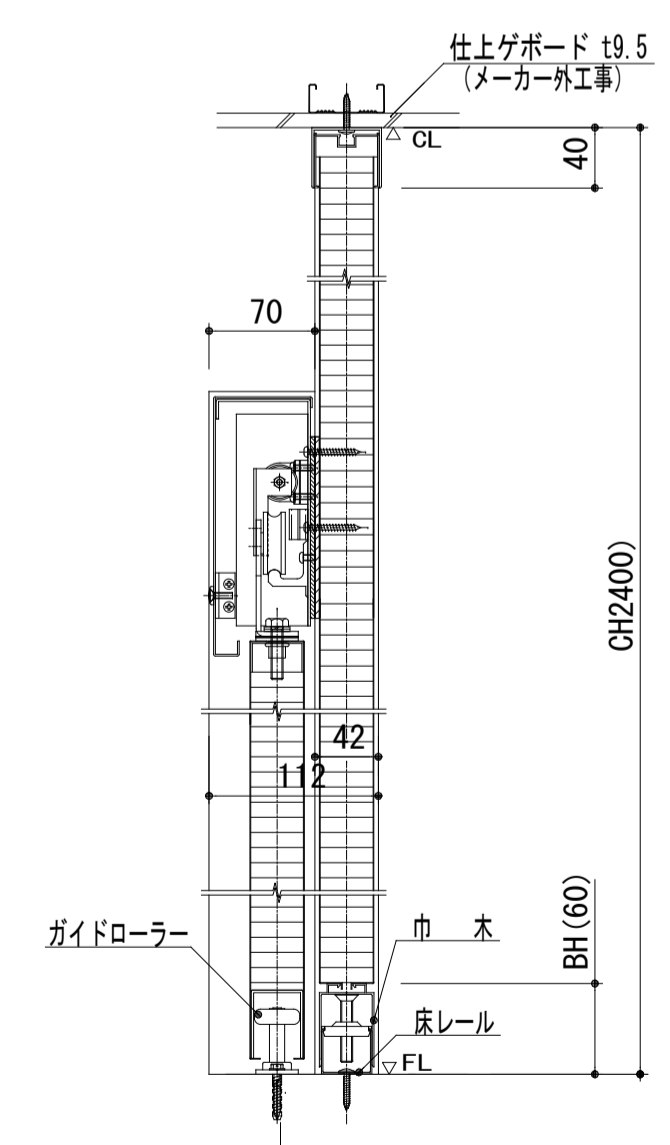
引分け断面図



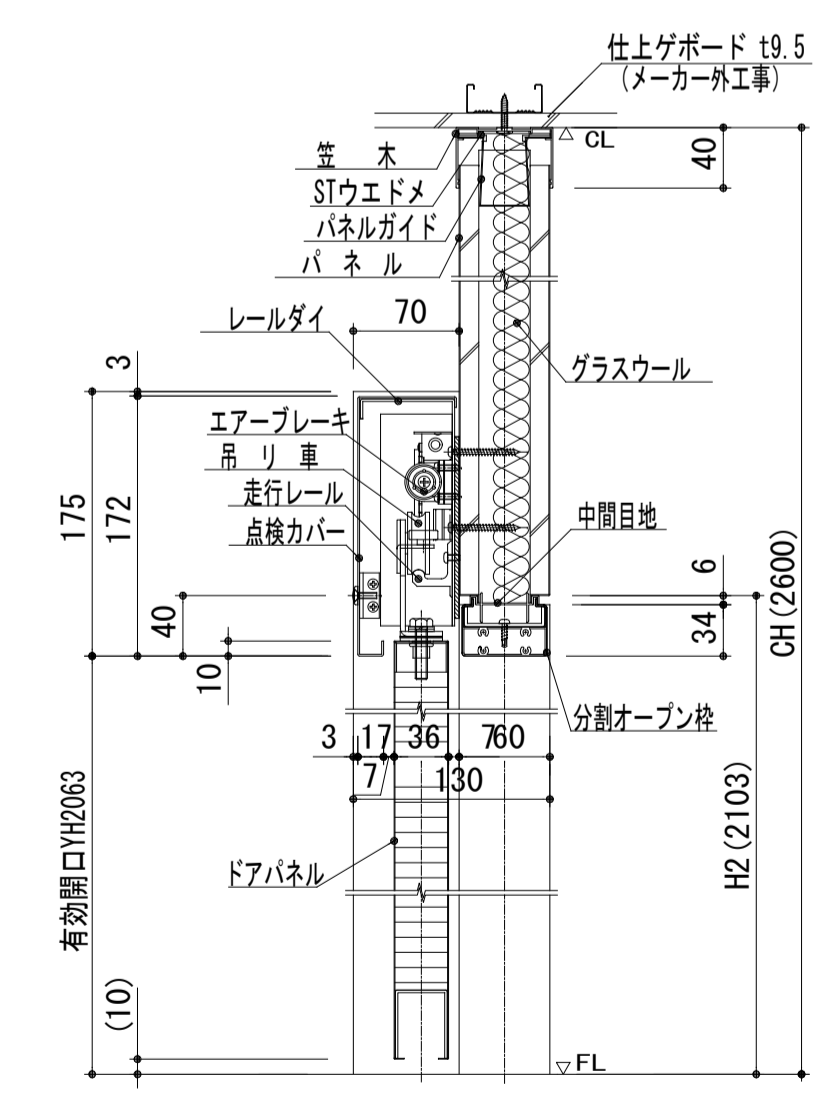
マド断面図



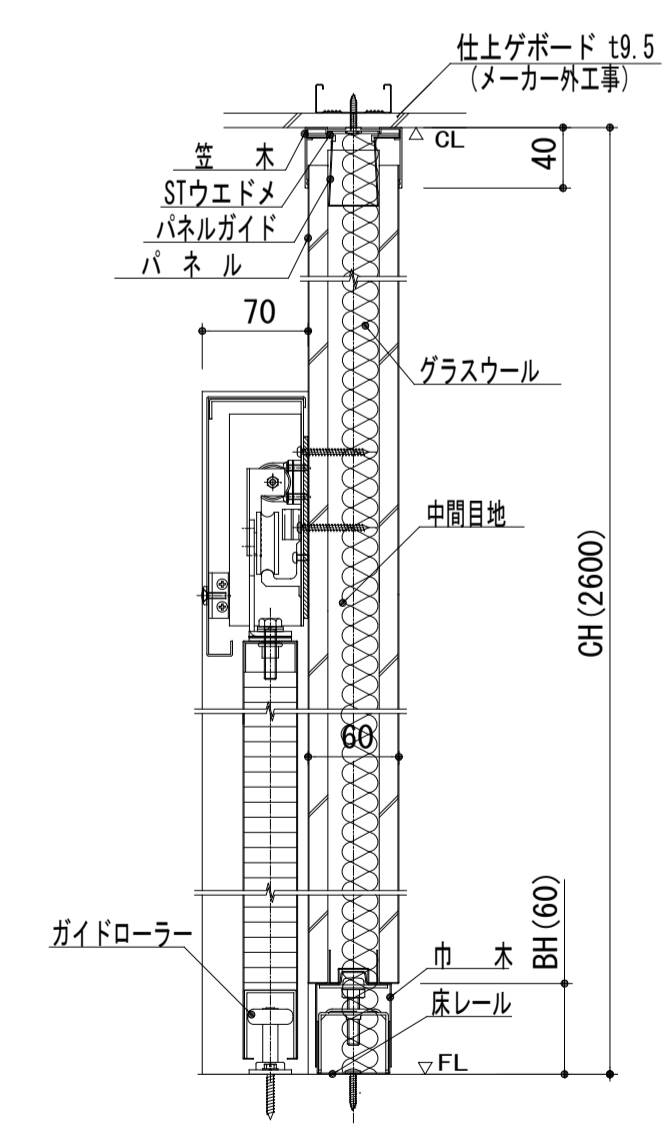
開口部断面



戸袋部断面



開口部断面

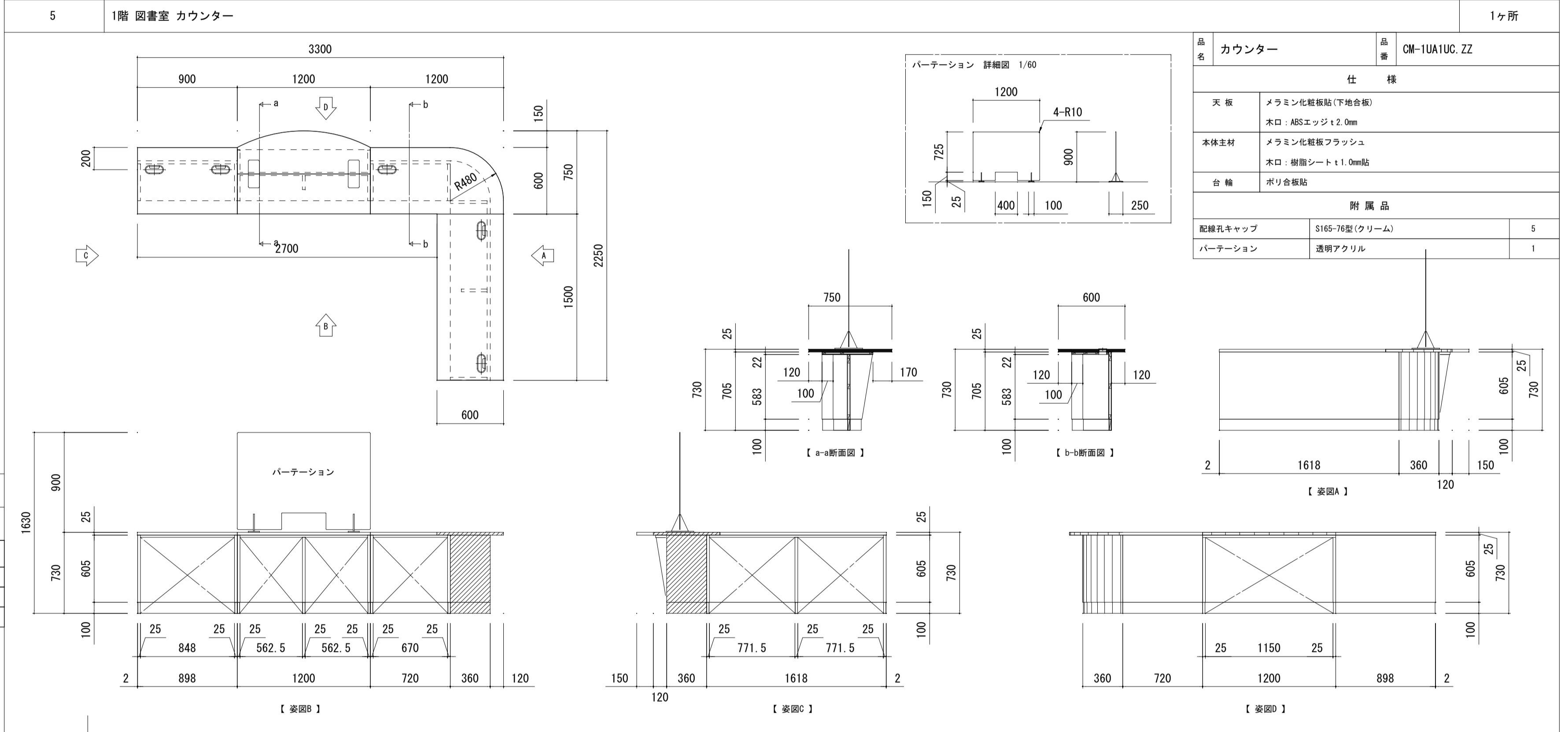
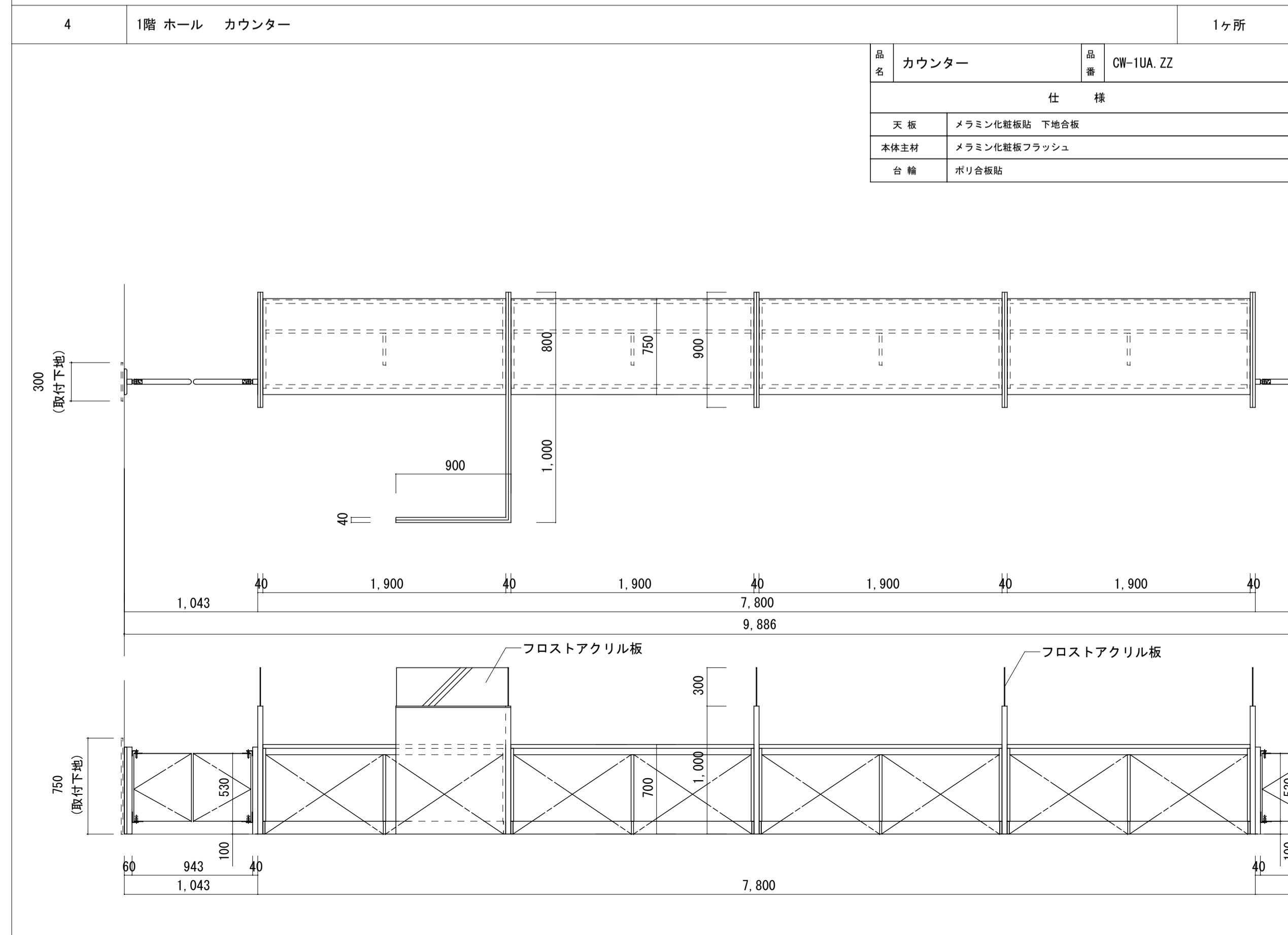
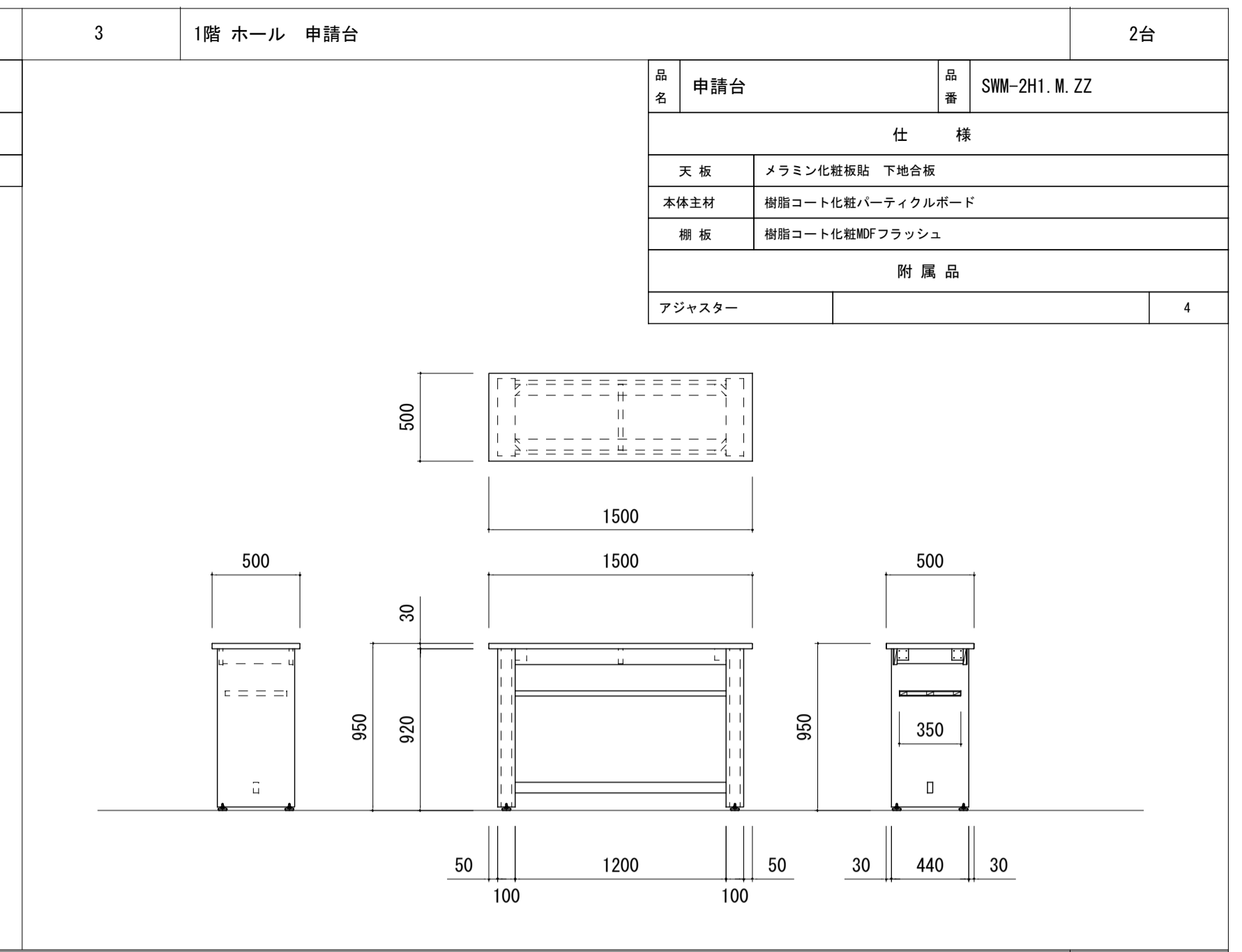
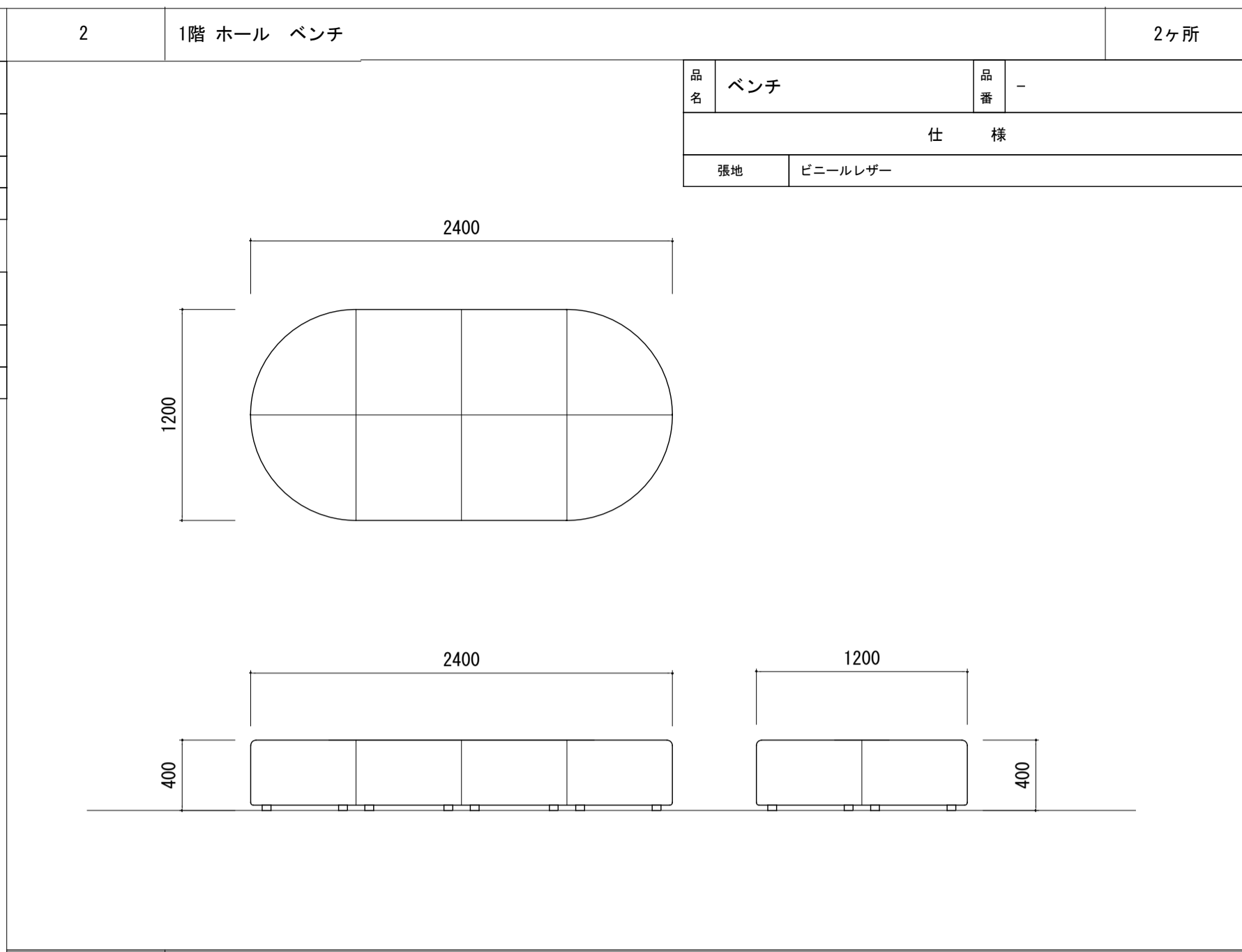
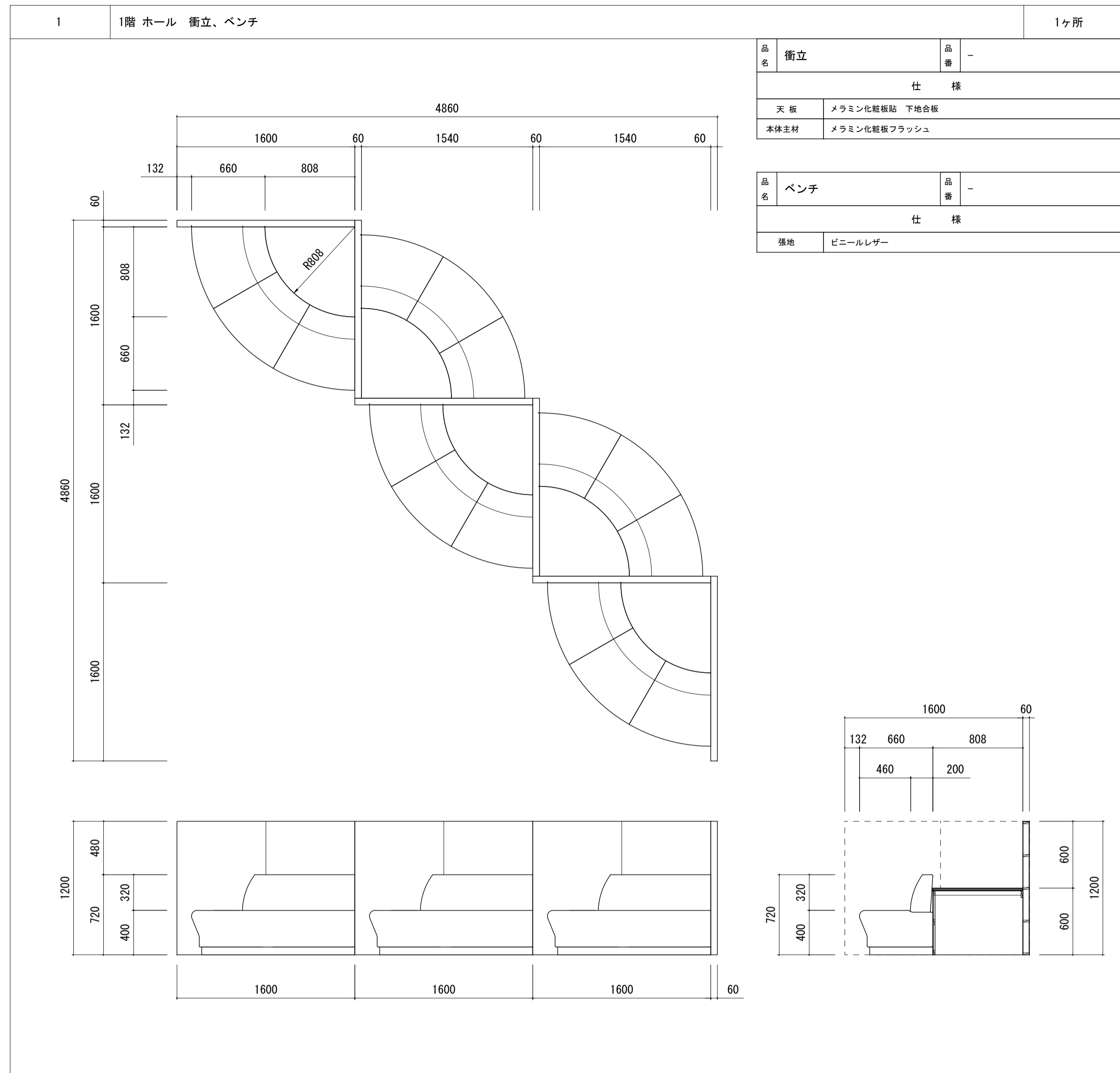


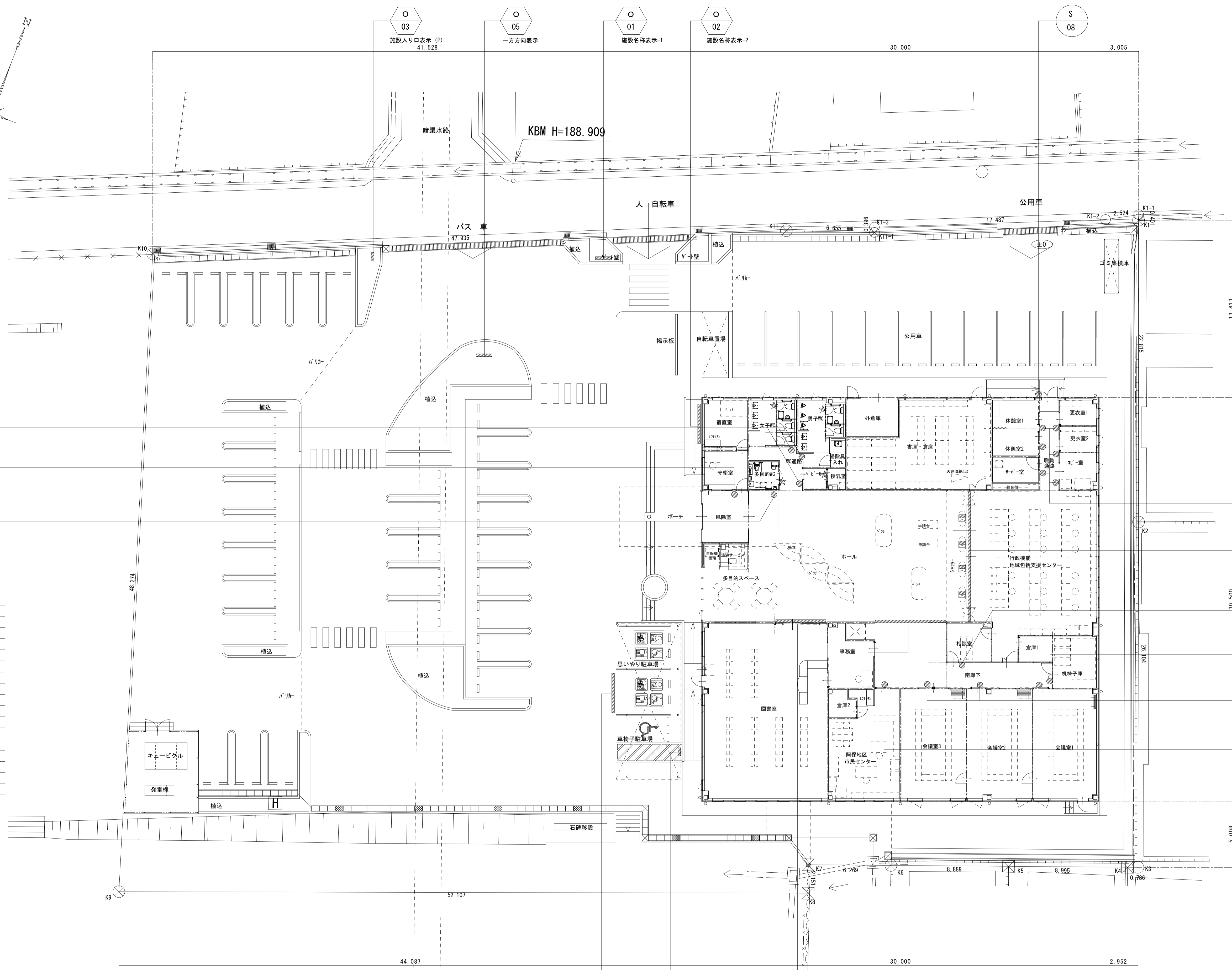
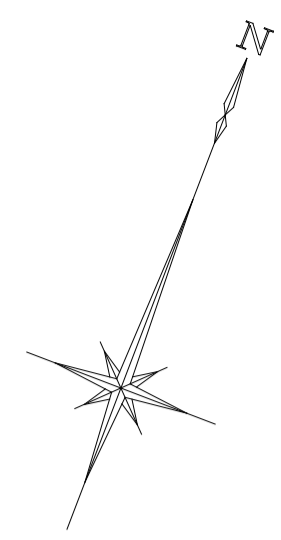
戸袋部断面

外付半自動式引戸仕様一覧表 (HD-3KB)

ドアパネル	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t 0.6mm焼付塗装 エココート鋼板 (SGCC) t 0.6mm
	枠材	溶融亜鉛めっき鋼板 t1.0/t1.6
	芯材	7Mニ合金押出型材
	戸当りゴム	塩化ビニール (グレー)
点検ハコ		溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC t=1.2
	レール	アルミニウム押出型材 アルマイトクリア仕上
	吊車	ポリアセチレン樹脂 (5J 7M アリソ) 内蔵
	振止メ	ウレタン樹脂 (ローラー式)
	自閉装置	ゼンマイ式
塗装	パネル	メラミン樹脂焼付塗料
	部材	ポリエステル樹脂焼付塗料 モシクハメラミン樹脂焼付塗料
金物	ロック	スリッパ製
	振止ローラー	ウレタン樹脂 (ローラー式)
備考	自閉制動装置内蔵	フリーストップバー 煙感知器連動ストップバー対応
特記	コマンニー (株) HD-3KB同等品	

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	A3版1/200
A-49	建具詳細図No7 (LSD, PT, TB)	m ² /m	
日付			係員
令和2年 11月12日			





サイン配置図 S=1/150

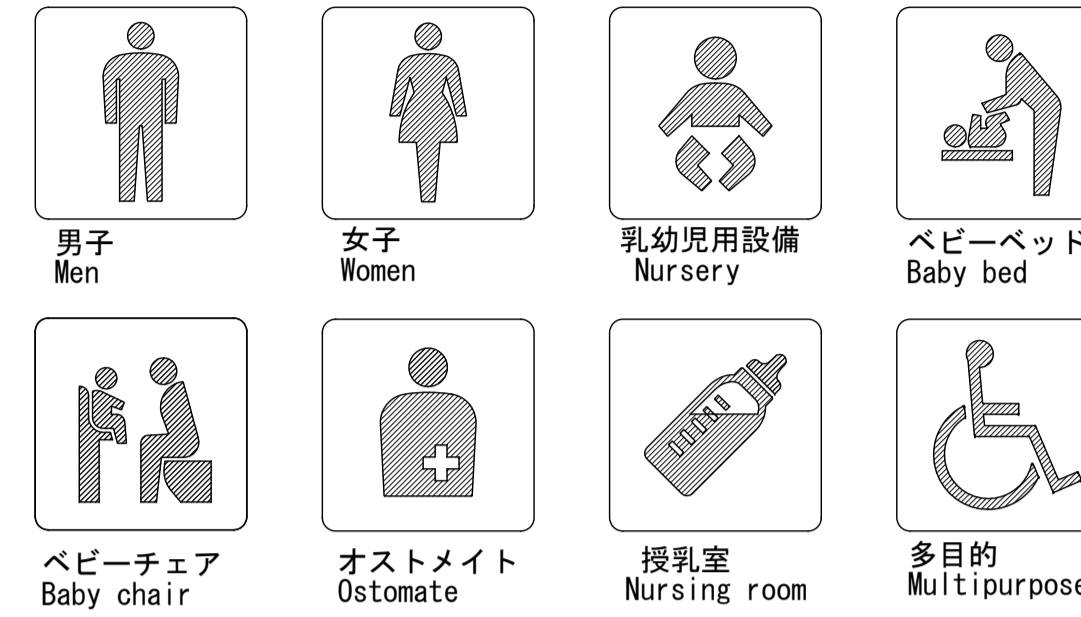
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/150	
A-51	サイン計画No1	A3版1/300	
日付	サイン配置図 (外部、内部)	m/m	係員
設計			
令和2年 11月12日			

■ サイン特記事項

1. 総記
本設計図書は、サインリスト（員数表）・キープラン・詳細図からなる。
キープラン・詳細図は、サイン分類記号により示す。
2. 表示面（文字・原稿）
表示デザインは、文字・ピクトグラム・フロア平面図などの諸要素を、下記の点を考慮して決定する。
A：視認性の良さ B：表示板としての美しさ（具体的には文字の大きさと、適切な余白の確保に留意する）
最小の文字高は10mmとする（ただし、フロア平面図内の最小の文字高は4mmとする）表示面により、長体を使用することも考えられる。
版下は、指定図及び現場監督員の指示に従って製作し拡大時における変形等は入念に修正し現場監督員の承諾を受ける。
3. 色彩
色彩・字体のほか表示内容は施主と協議し決定する。
サイン印刷に先立ち、原寸原稿によりバランスなどの確認及び現場立会いにより施主の確認を受けること。
4. 材料
主要な材料は、見本を提出して、現場監督員の承諾を受ける。
金物は、JIS規格のあるものはこれによるものとし、その種類、材質、仕上げ機構、その他の仕様は特記による。

5. 鋼材
鋼材はJIS規格品を使用する。
屋外部に使用される場合の防錆処理は現場監督員と協議して決定する。
6. 塗装
材料の商品名、塗装種別または特殊な仕上げなどは特記による。
塗装仕上り面は見本に比べてはなはだしい差異がないようにする。
7. 取付け
取付後の微調整が困難な場合は、仮付け後適切な尺具を用いて水平を出し、面揃えなどを行ったのち本付けする。
取付位置については、あらかじめ図面上（平面詳細図・展開図・天井伏図など）で関連工事との調整を行い、現場監督員の指示によるものとする。
サイン表示内容については、施設運営者、現場監督員との調整の上承認を得ること。
8. その他
官庁諸手続き等の必要時は請負者が行なう。
一次側電源工事は、電気設備工事とし、接続工事をサイン工事とする。
基礎工事は、建築工事とし、設置工事をサイン工事とする。

■ ピクトグラム JIS Z8210) : 交通エコロジー・モビリティ財団編 その他



番号	名称	合計	外構	内部	備考
O-01	施設名称表示-1	1	1		仮名称「青山地域複合施設」
O-02	施設名称表示-2	1	1		仮名称「青山地域複合施設」
O-03	施設入口表示 (P)	1	1		
O-04	高さ制限表示	1	1		
O-05	一方通行表示	1	1		
O-06	車椅子駐車場表示	1	1		
S-01	コーナー表示 (吊下)	3		3	
S-02	室名表示 (壁付)	9		9	
S-03	会議室表示 (扉/使用中)	3		3	
S-04	トイレ表示-1 (触知)	1		1	
S-05	トイレ表示-2 (壁付)	3		3	
S-06	トイレ表示-3 (扉貼)	4		4	
S-07	守衛室表示 (壁付)	1		1	
S-08	職員通用口表示	1		1	
S-09	カウンター表示	4		4	カウンター別途工事

■ サイン書体 (フォント)

● 和字 : UD新ゴ Pro-R

青山地域複合施設

図書館 会議室 相談室 守衛室 阿保地区市民センター

あいうえおかきくけこさしすせそ

アイウエオカキクケコサシスセソ

● 英数字 : DINOT-Regular

Aoyama area Complex facility

Meeting Room Consultation room library room

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

0123456789

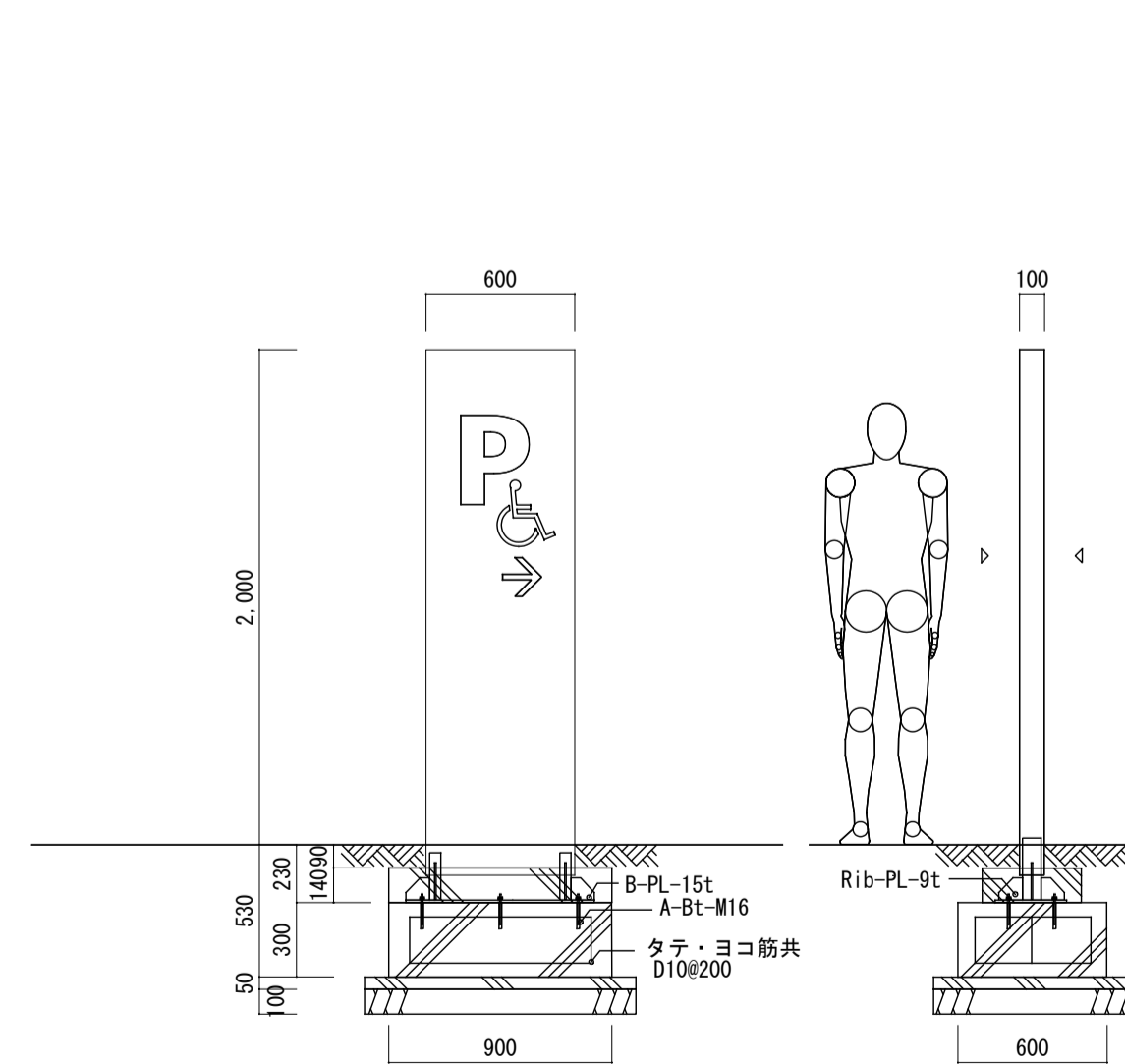
O-01	施設名称表示-1	縮尺	1/30 1/15	数量	1	O-02	施設名称表示-2	縮尺	1/150 1/20	数量	1	O-03	施設入口表示 (P)	縮尺	1/30	数量	1	O-04	高さ制限表示	縮尺	1/200 1/30	数量	1
------	----------	----	--------------	----	---	------	----------	----	---------------	----	---	------	------------	----	------	----	---	------	--------	----	---------------	----	---



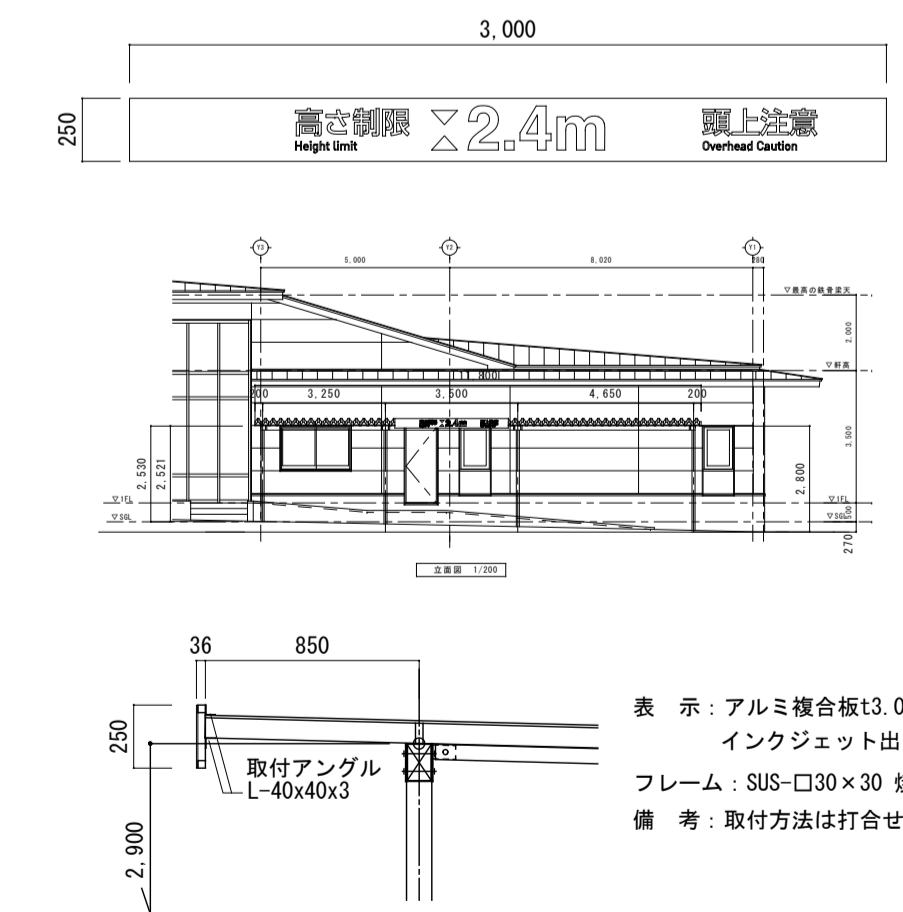
仕様
ステンレス18-0-PHL 仕上げ
スタットピン (SUS) + 接着固定
備考: 施設名称は仮名です



仕様
ステンレス丸文字-PHL 仕上げ
化粧B5 ハイブ
スタットピン (SUS) + 接着固定
備考: 施設名称は仮名です



表示: SUS加工、焼付塗装仕上
シート切文字加工貼



表示: アルミ複合板t3.0+3.0
インクジェット出力シート貼り
フレーム: SUS-□30×30 焼付塗装仕上
備考: 取付方法は打合せ

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

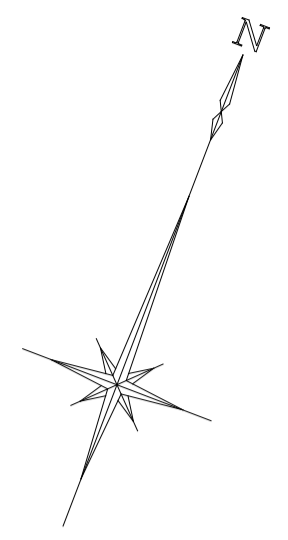
No.	伊賀市阿保地区	A1図1/15, 20, 30, 150, 200
A-52	サイン計画図No2	A3図1/30, 40, 60, 300, 400
日付	特記仕様・書体・ピクトグラム・員数・サイン意匠図-1	m/m
設計		係員
令和2年 11月12日		

<p>○-05 一方通行表示 縮尺 1/30 数量 1</p> <p>表 示 : SUS加工、焼付塗装仕上 シート切文字加工貼</p>	<p>○-06 車椅子駐車場表示 縮尺 1/30 数量 1</p> <p>表 示 : SUS加工、焼付塗装仕上 シート切文字加工貼</p>	<p>S-01 コーナー表示 (吊下) 縮尺 1/100 1/50 数量 3</p> <p>伊賀南部地域振興センター 会議室 1-3 阿保地区市民センター 図書室 行政機能 地域包括支援センター 阿保地区市民センター/会議室1-3 図書室</p> <p>仕様 吊下: St パイプ φ27.2 焼付塗装仕上 下地枠: St□45×45 焼付塗装仕上 表示面: アルミ複合板t3.0 インクジェット出力シート貼り 文 字: 塩ビシート切文字貼り 備 考: コーナー名は仮名です 表示面のアルミ複合板は分割とする</p> <p>S=1/3</p>
---	---	---

<p>S-02 室名表示-1 (壁付) 縮尺 1/30 数量 9</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考: 取付方法は要検討</p>	<p>S-03 会議室表示 (扉/使用中) 縮尺 1/30 数量 3</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考: ダイカンVOS-PL08</p>	<p>S-04 トイレ表示-1 (触知) 縮尺 1/30 数量 1</p> <p>仕様 表示面: 透明アクリルt3.0 点字UV印刷 背面インクジェット出力シート貼り ステ板: t3.0 備考:</p>	<p>S-05 トイレ表示-2 (壁付) 縮尺 1/30 数量 3</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考:</p>	<p>S-06 トイレ表示-3 (扉付) 縮尺 1/30 数量 4</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考:</p>
---	---	---	---	---

<p>S-07 守衛室表示 (壁付) 縮尺 1/30 数量 1</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考:</p>	<p>S-08 職員通用口表示 縮尺 1/30 数量 1</p> <p>仕様 表示: アルミ複合板t3.0+ ステ板3.0 インクジェット出力シート巻込貼り 備考:</p>	<p>S-09 カウンター表示 縮尺 1/50 数量 3</p> <p>伊賀南部地域振興センター</p> <p>仕様 パーテーション: 透明アクリルt5.0 固定金具: ST-FB 加工 焼付塗装 数字・文字: 塩ビシート切文字貼り 備考: カウンター仕切位置要確認</p>
---	--	---

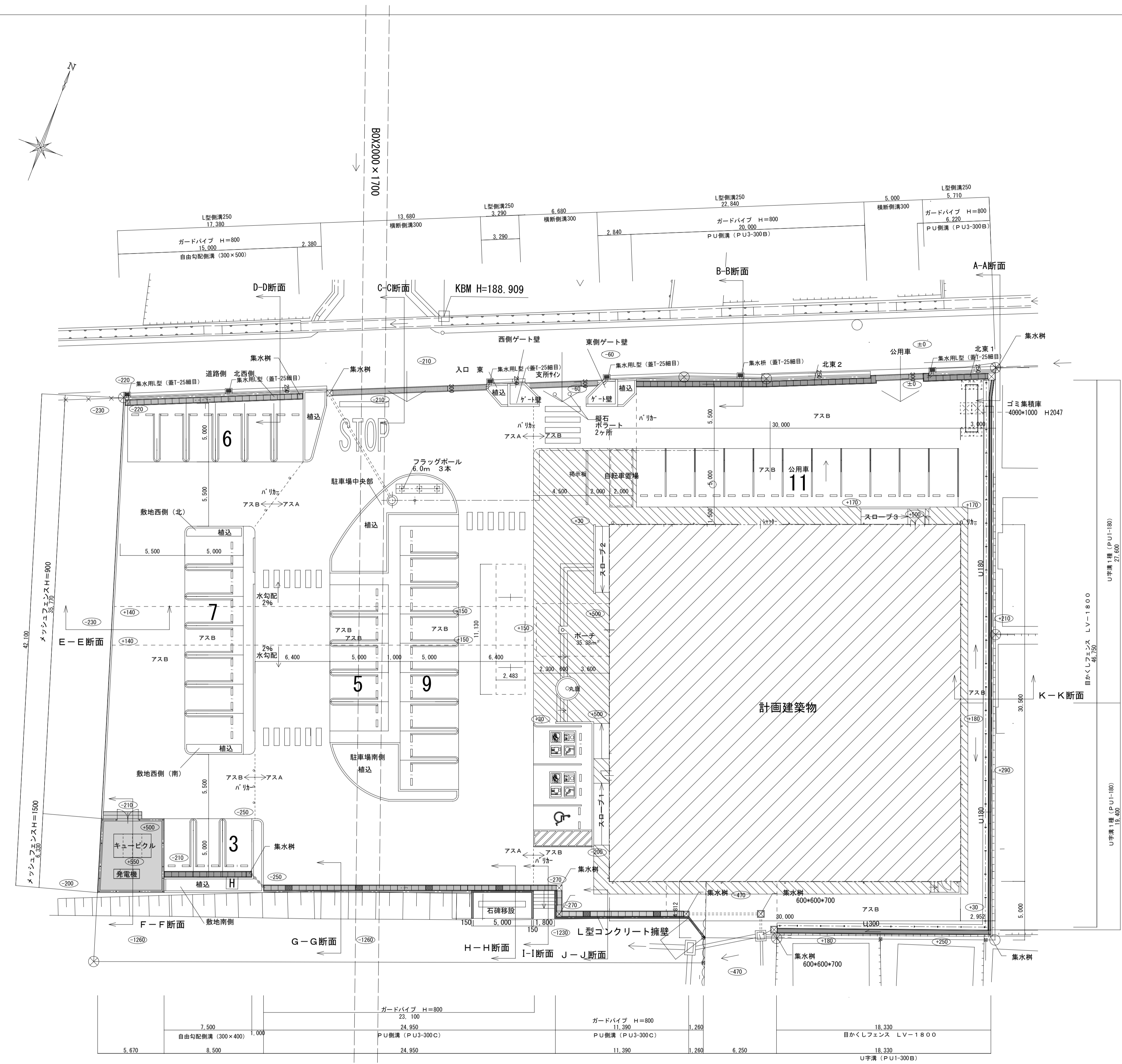
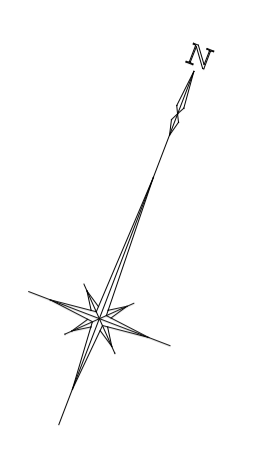
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区 サイン計画図No3 サイン意匠図-2	A1版1/30, 50, 100 A3版1/60, 100, 200	
日付	令和2年 11月12日	m/m	係 員



番号	室名	スタイル	サイズ (WxH)	数量	備考
①	ホール	タテ型ブラインド (クロススト100mm巾)	5000 x 1300	2	ツーコード、取付高4800
②	ホール	タテ型ブラインド (クロススト100mm巾)	4200 x 3000	1	ツーコード、取付高3000
③	守衛室	ロールスクリーン	1200 x 1100	1	
④	図書室	ロールスクリーン (遮光生地)	1800 x 1100	1	
⑤	図書室	ロールスクリーン (遮光生地)	750 x 1100	2	
⑥	図書室	ヨコ型ブラインド (遮熱コート)	1640 x 1700	5	
⑦	阿保地区市民センター	ヨコ型ブラインド (遮熱コート)	1470 x 1700	3	
⑧	会議室3	ロールスクリーン (遮光生地)	1100 x 1700	2	
⑨	会議室2	ロールスクリーン (遮光生地)	1100 x 1700	2	
⑩	会議室1	ロールスクリーン (遮光生地)	1100 x 1700	1	
⑪	会議室1	ロールスクリーン (遮光生地)	800 x 2600	1	
⑫	行政機能	ロールスクリーン	1550 x 1500	6	
⑬	更衣室	ロールスクリーン	750 x 1100	2	
⑭	休憩室	ロールスクリーン	1150 x 1100	2	
⑮	宿直室	ロールスクリーン	750 x 1100	1	

平面図 S=1/100

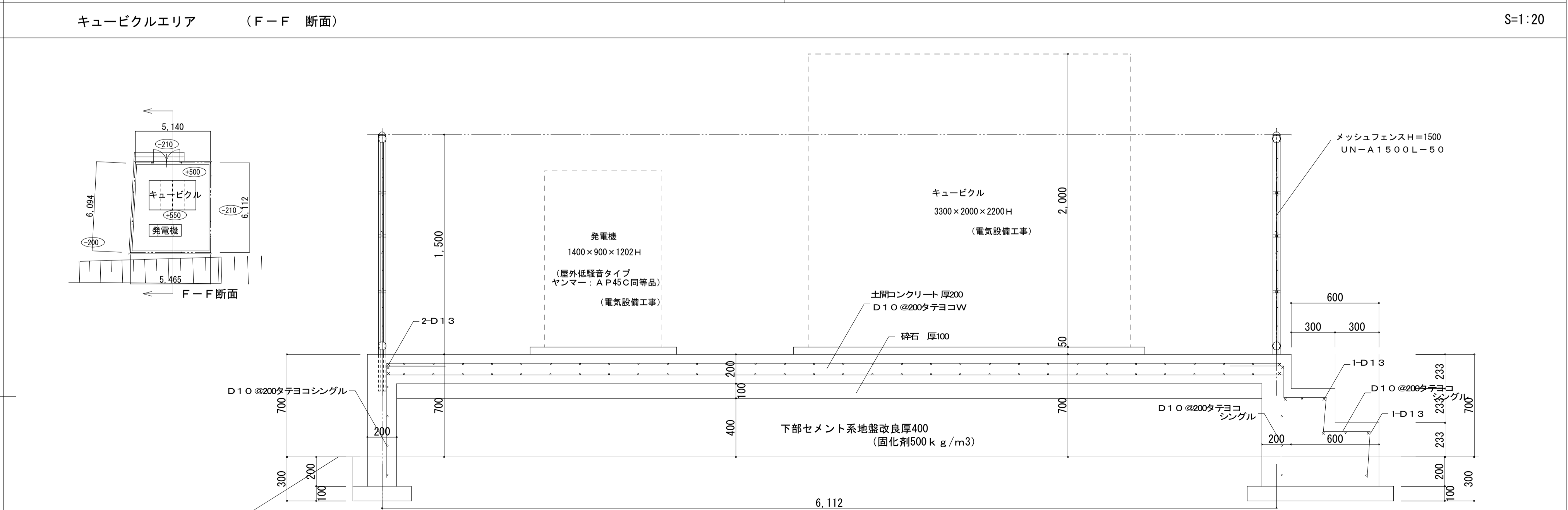
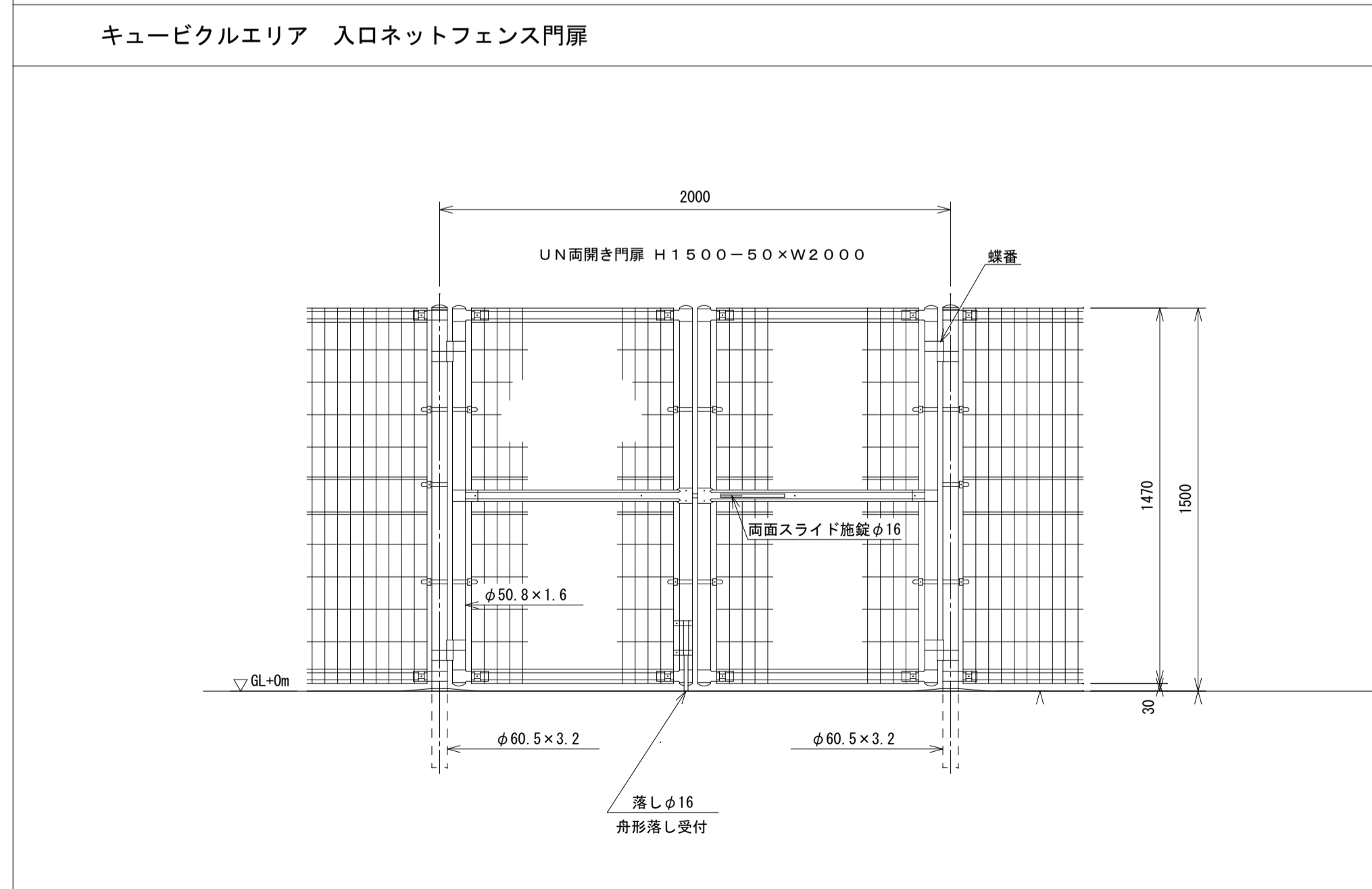
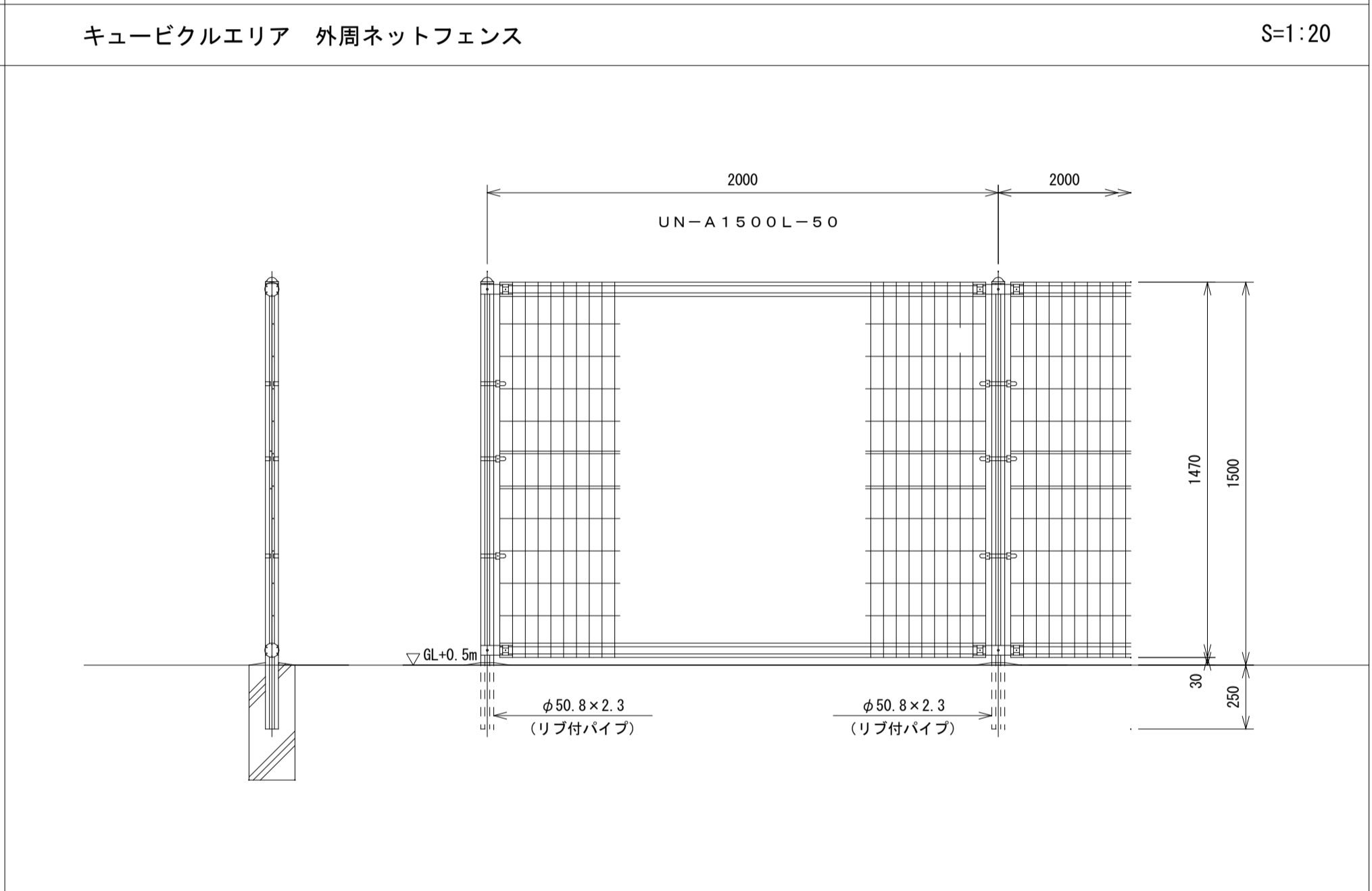
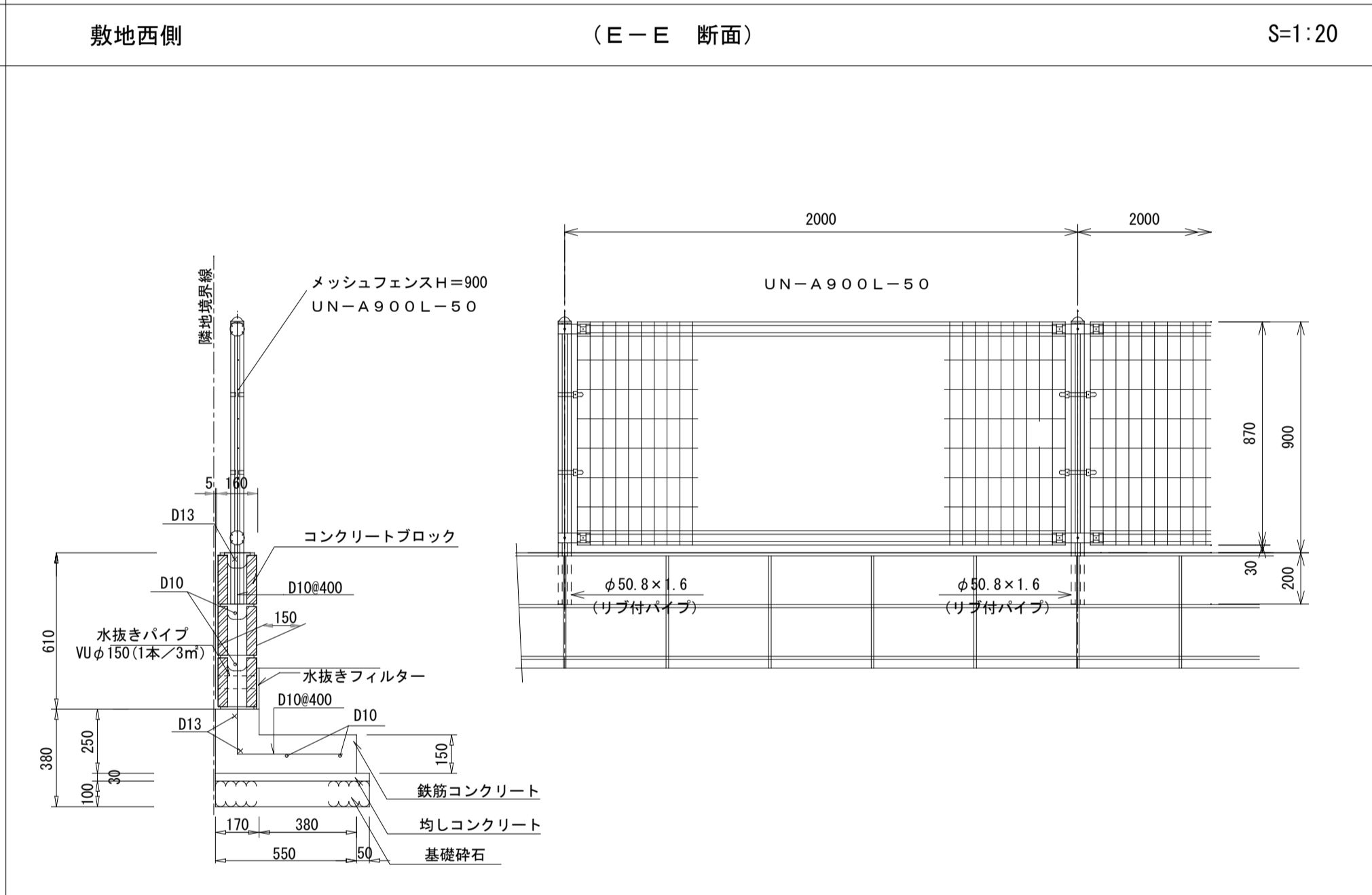
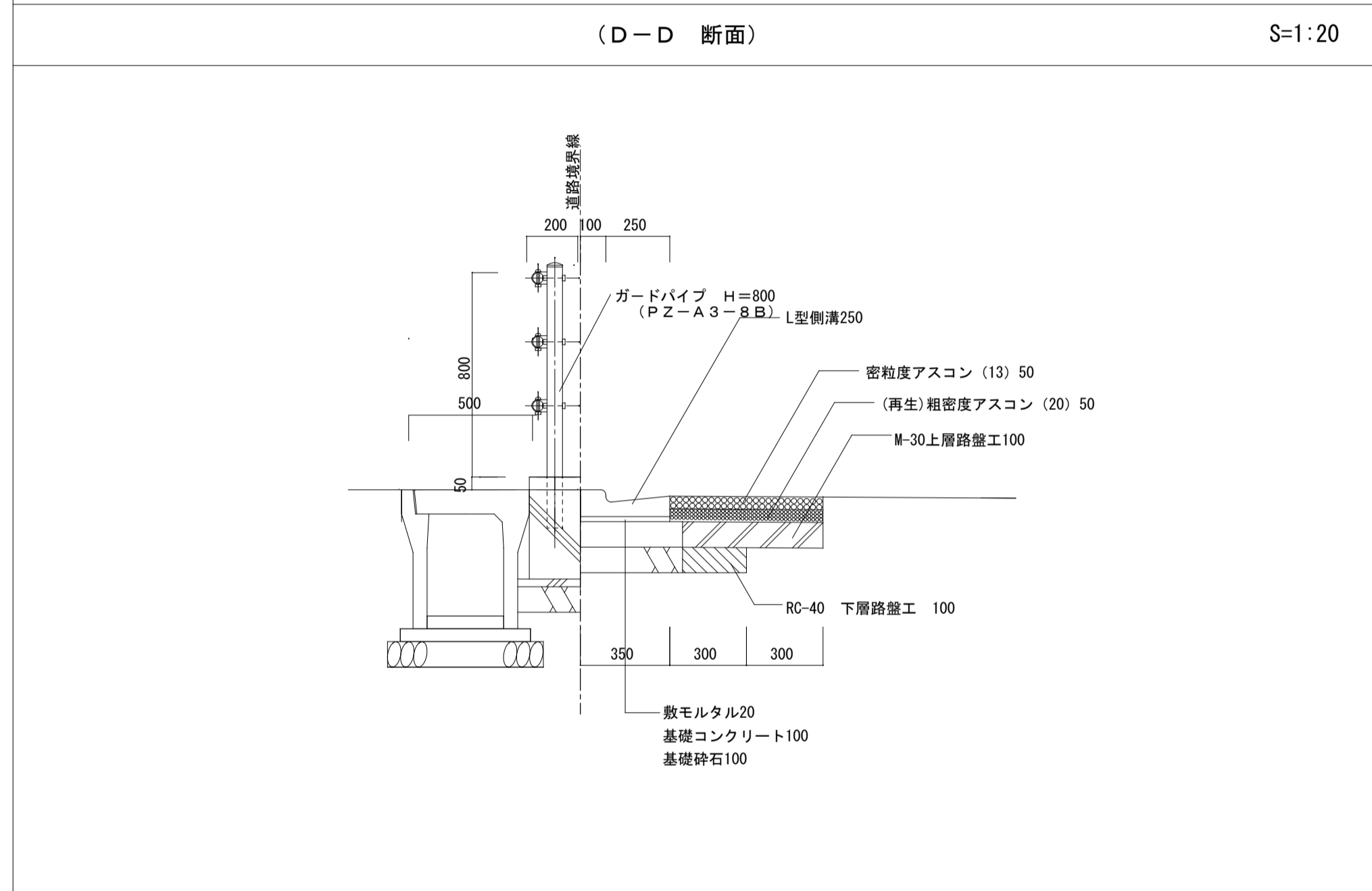
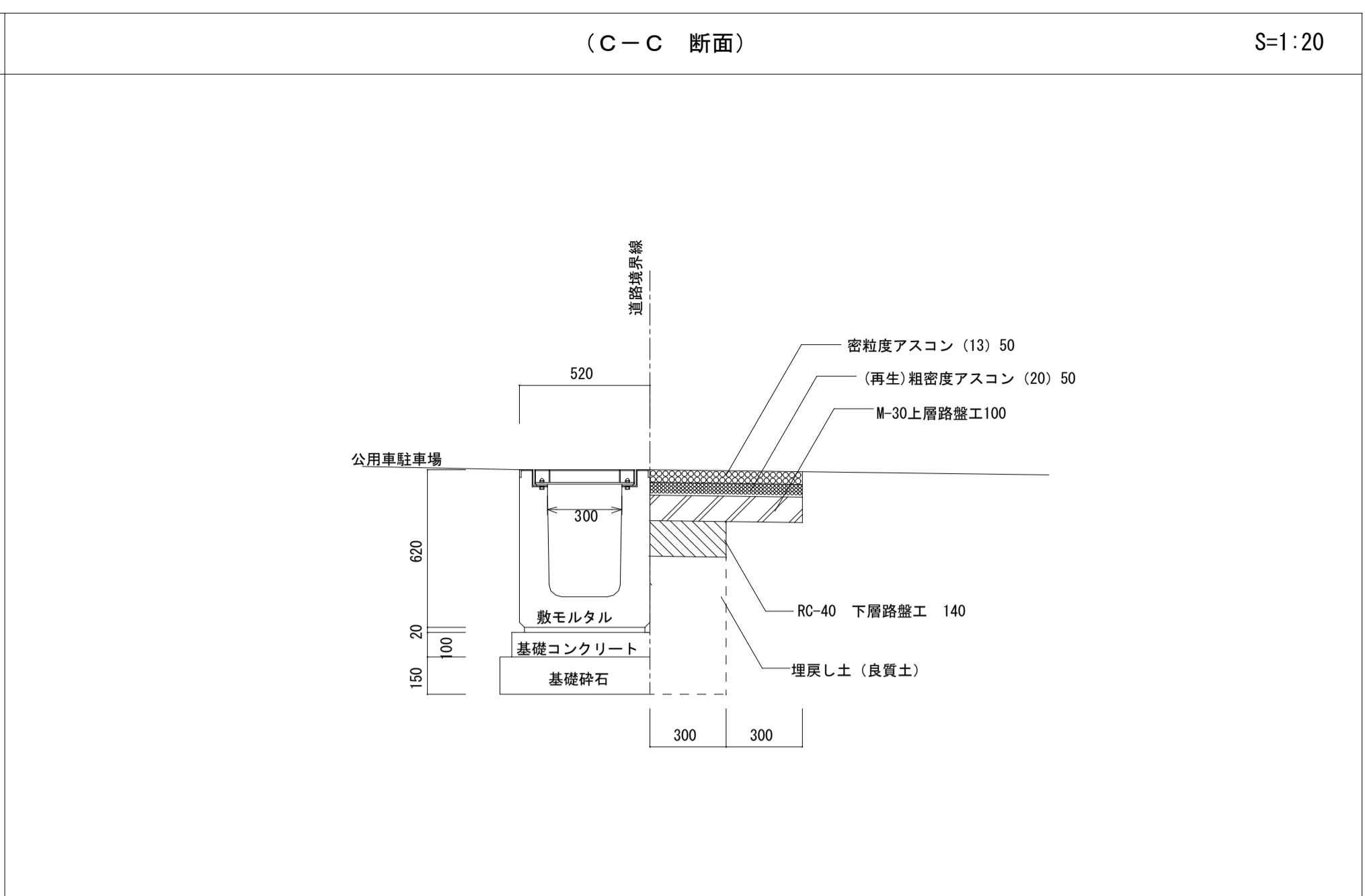
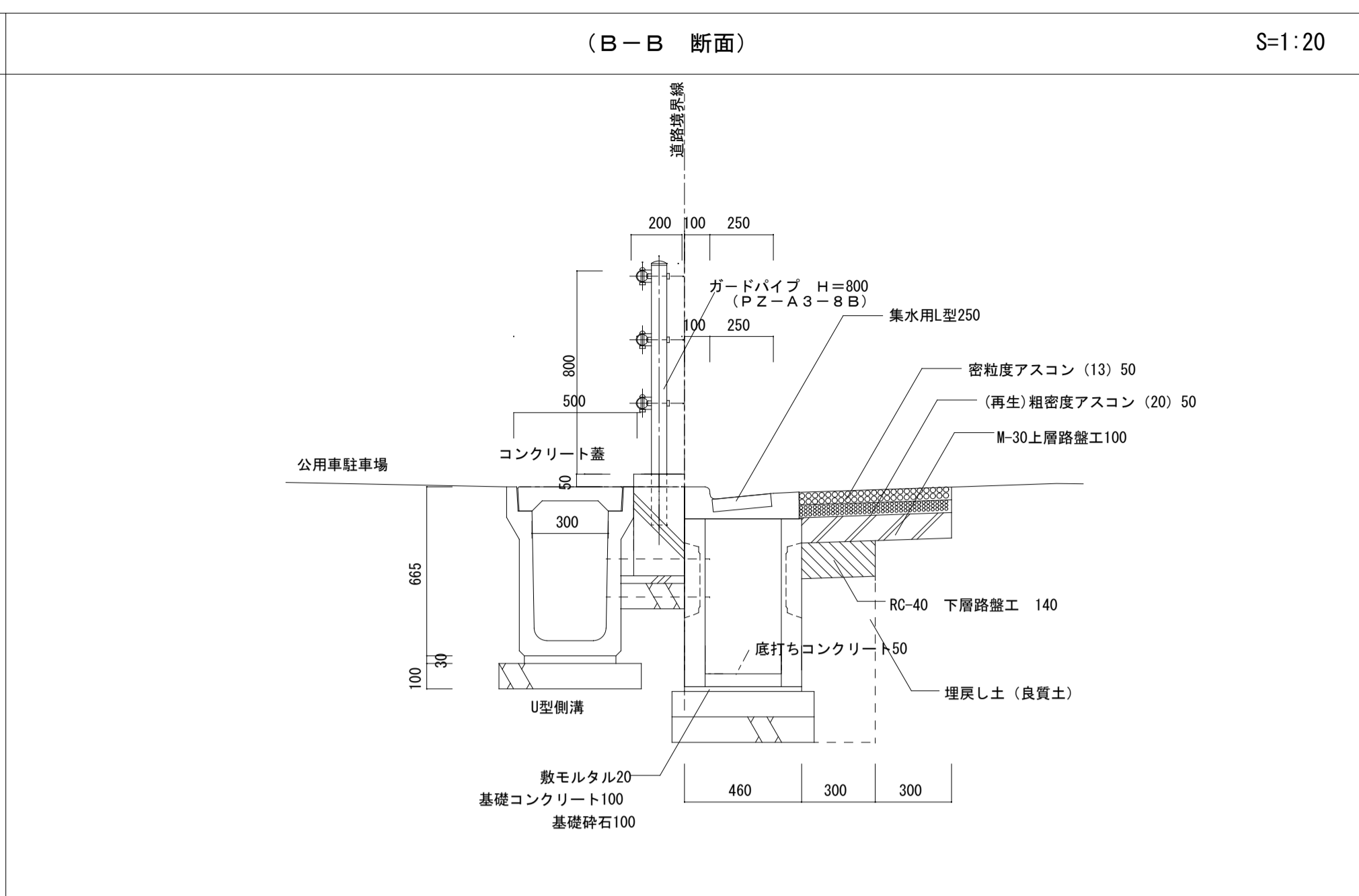
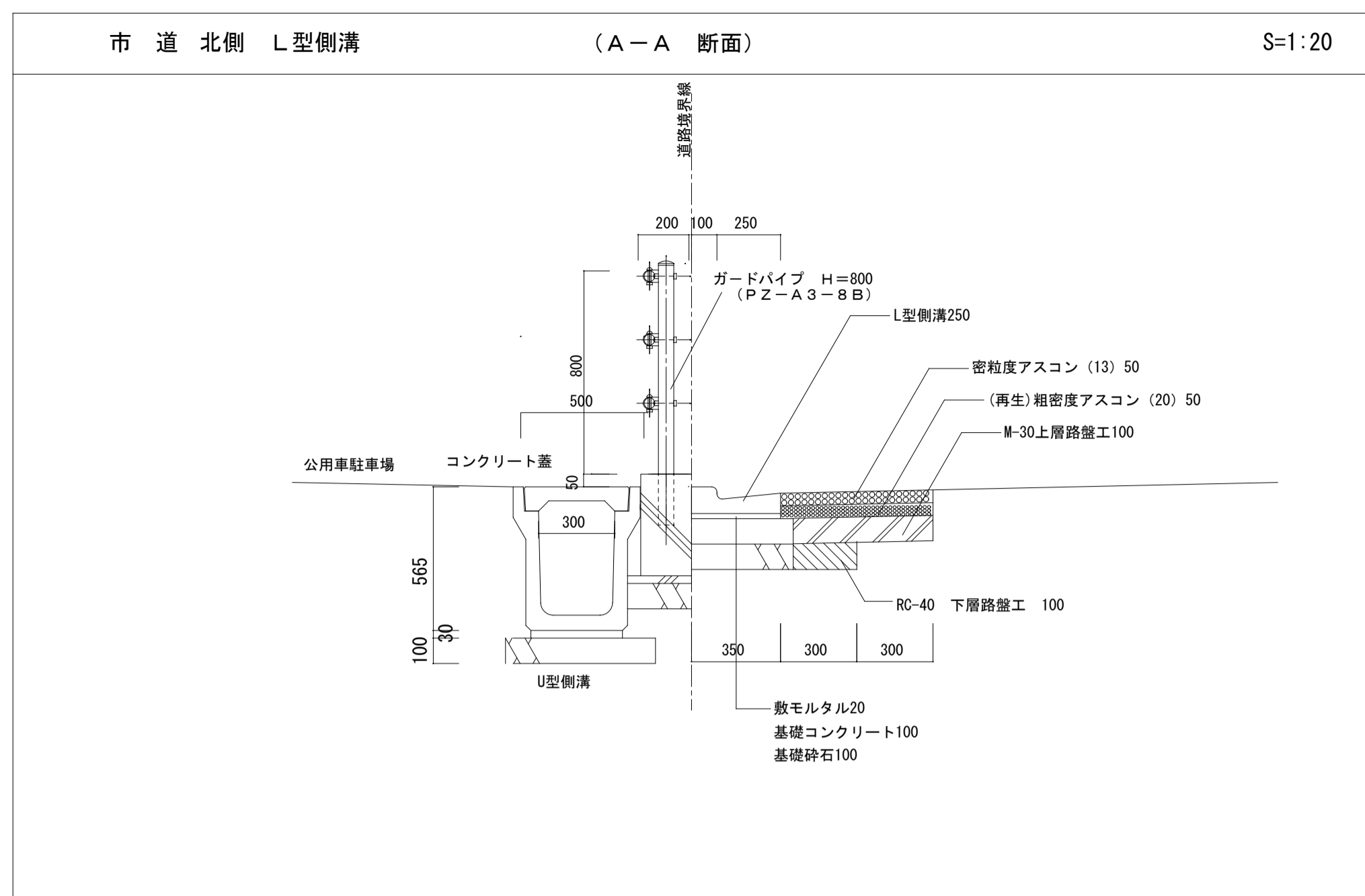
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区	A1版1/100	
A-54	カーテン・ブラインド計画図	A3版1/200	
日付		m/m	係員
令和2年 11月12日			



グラウンド

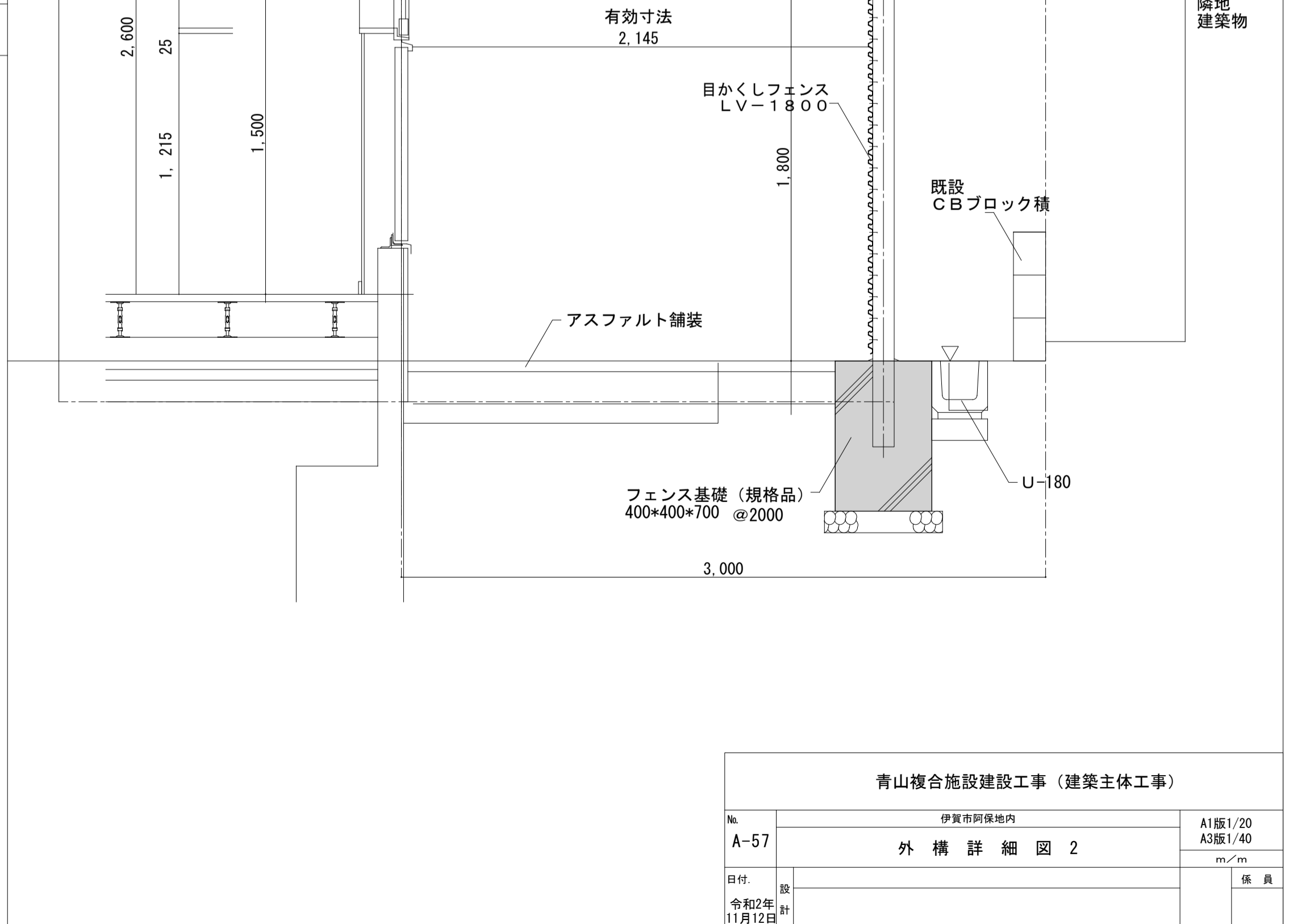
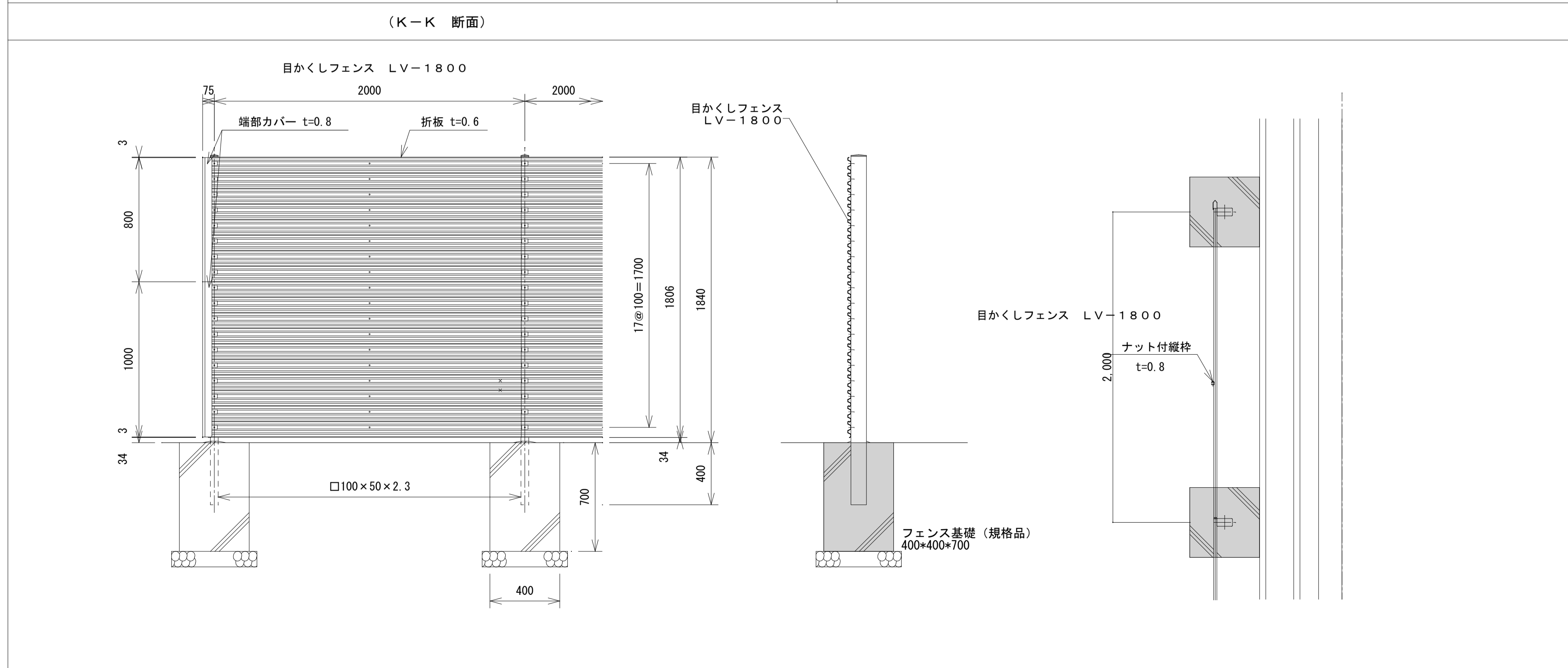
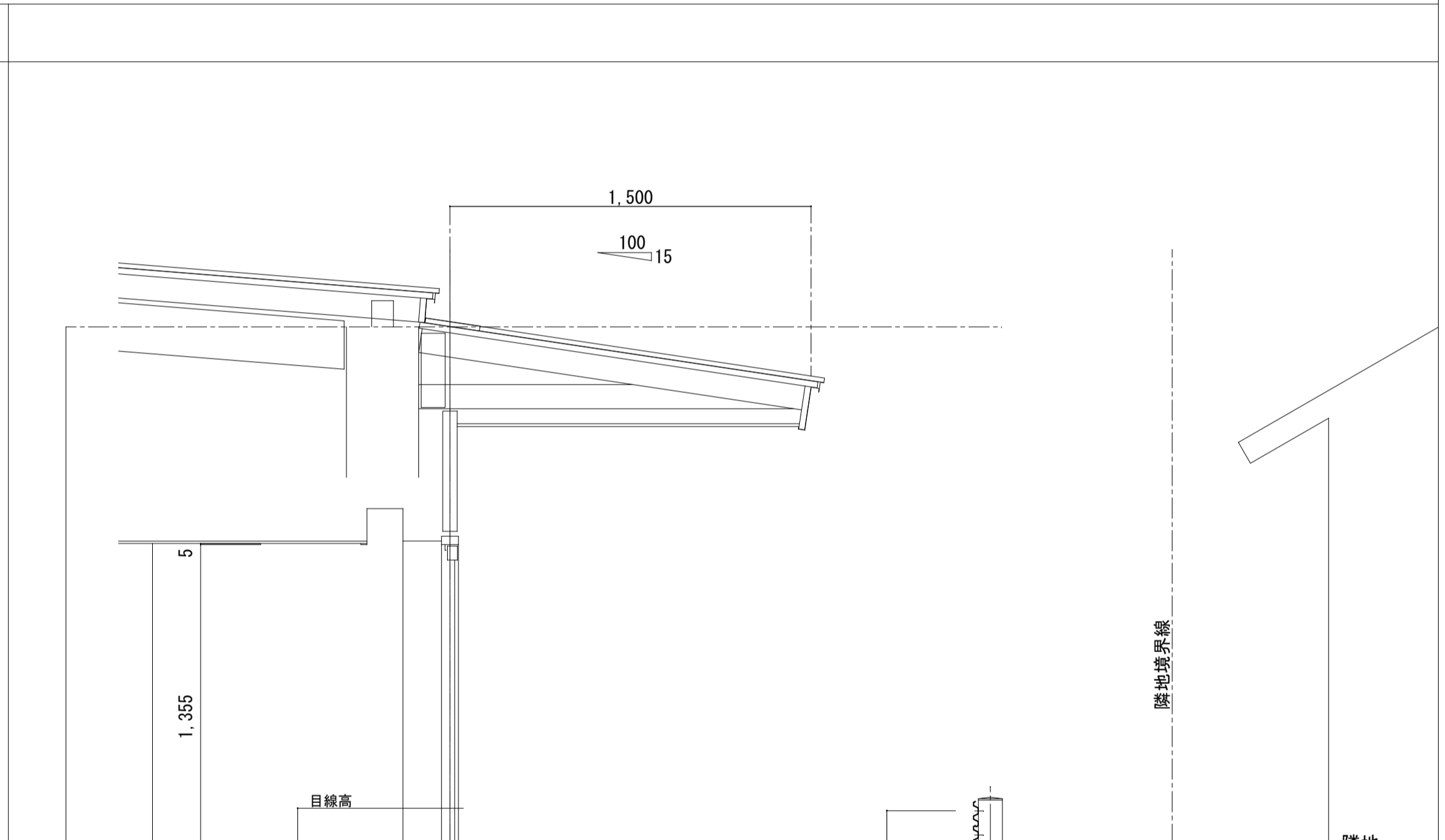
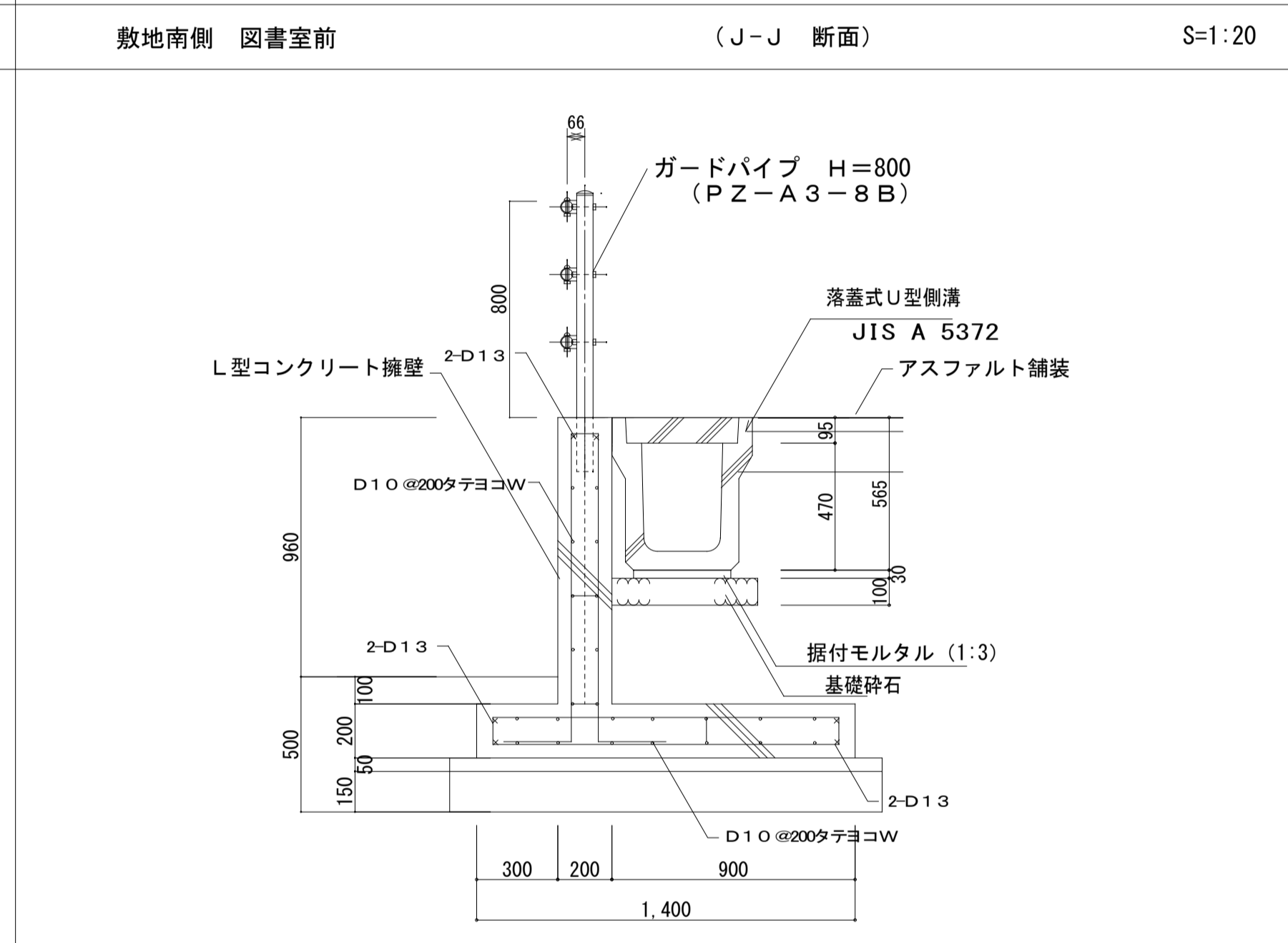
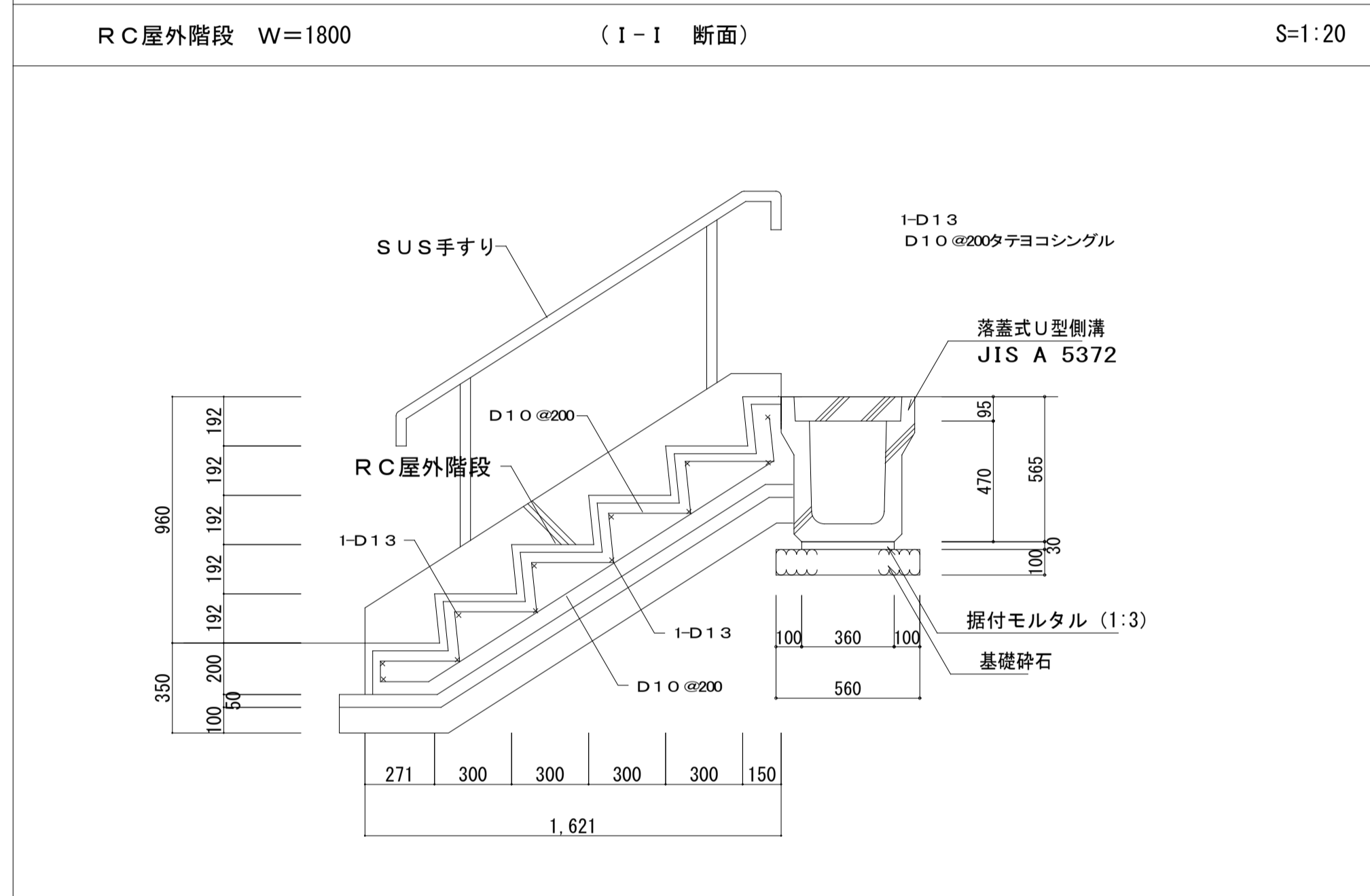
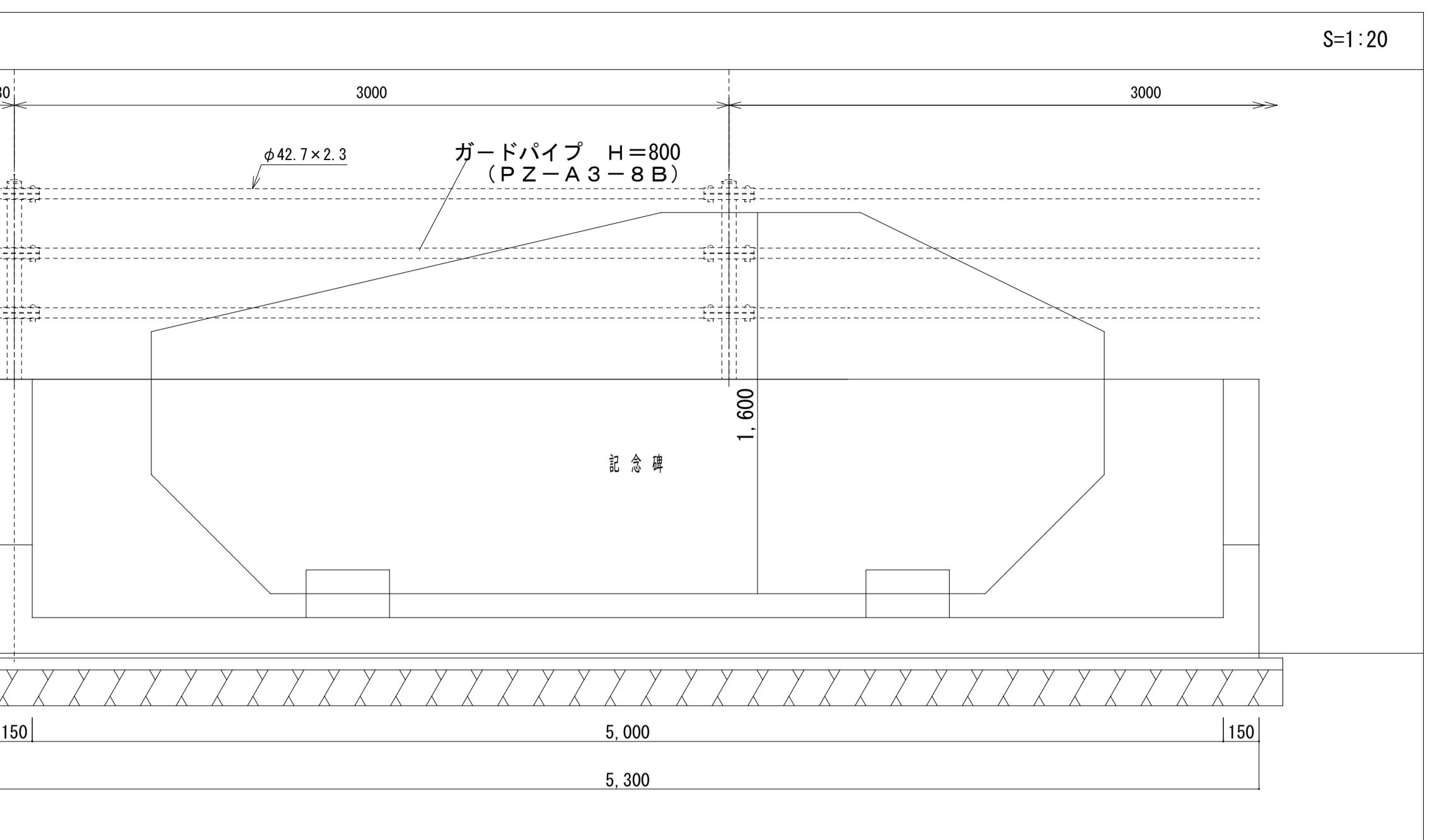
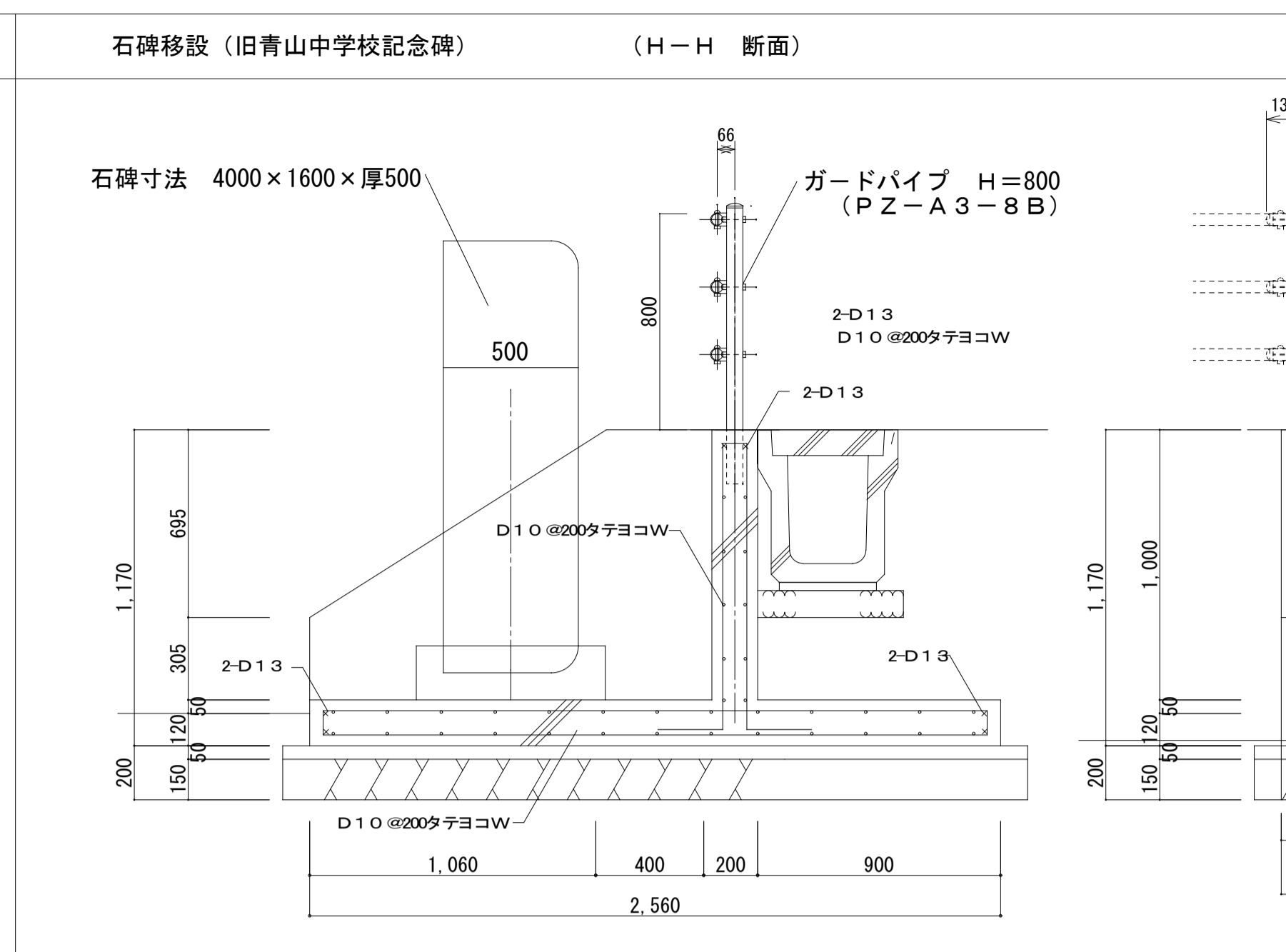
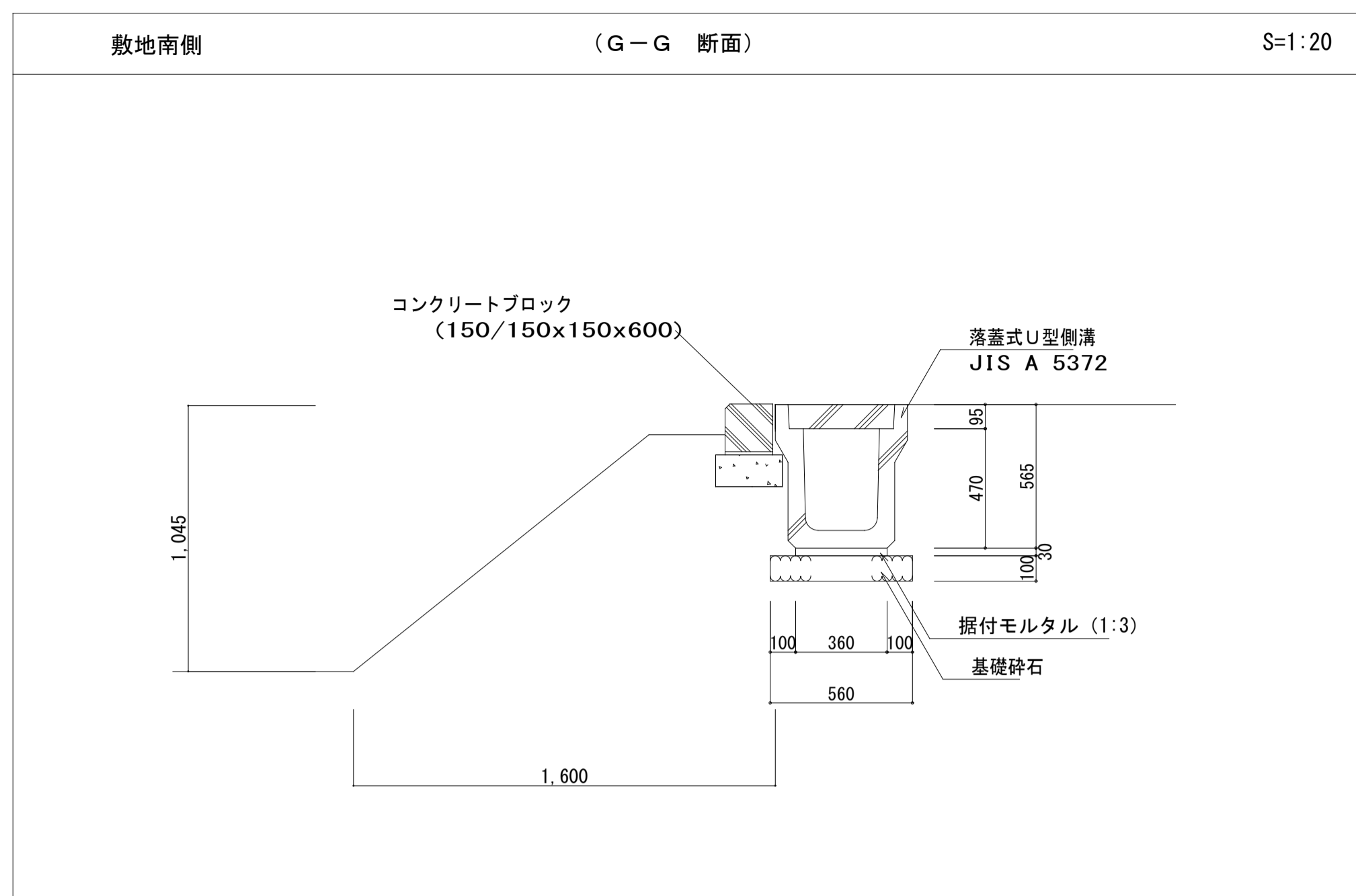
外構図 S=1/200

外構工事									
番号	場所		内容	数量 (参考)					備考
1	市道	-1	北側 L型側溝	49.7	m				
2	敷地内	-2	北側 U字溝 U-300B	図示	m				
3		-3	上部 溝蓋一部集水樹蓋	図示	m				
4	敷地内	-4	南側 勾配側溝 U-300	図示	m				
5		-5	上部 溝蓋一部集水樹蓋	図示	m				
6	駐車場	バス路	アスファルト舗装 2層 A-8-25	662	m ²				
7		一般駐車場	アスファルト舗装 1層 A-5-15	630	m ²				
8		西歩道部	アスファルト舗装 1層 A-5-15	19.5	m ²				
9		中央歩道部	アスファルト舗装 1層 A-5-15	34.5	m ²				
		公用車エリア	アスファルト舗装 1層 A-5-15	350	m ²				
			ライン引き	148.5	m				
			ゼブラマーク	1.0	ヶ所				
			横断歩道	4.0	ヶ所				
			HDマーク等	3.0	ヶ所				
			バリカー	9.0	本				
			北ゲード入口 擬石ポラート	2.0	ヶ所				
10	敷地内	建物南側、東側	アスファルト舗装 1層 A-5-15	158.0	m ²				
			南側	60.0	m ²				
			東側	98.0	m ²				
			施工面積			長さ			
11	植え込み	道路側 北東1	1)						
		道路側 北東2	2)						
		道路側 入口 東	3)	緑石、植栽、購入土	化粧CB2段積み	2.6	m ²	4.6	m
		道路側 北西側	4)	緑石、植栽、購入土	化粧CB2段積み	9.3	m ²	18.9	m
		敷地 西側	5)	緑石、植栽、購入土	緑石150×150×600	4.3	m ²	11.5	m
		敷地 南側	6)	緑石、植栽、購入土		15.9	m ²	12.9	m
		駐車場 南側	7)	緑石、植栽、購入土		42.3	m ²	30.9	m
		駐車場 中央部	8)	緑石、植栽、購入土		70.2	m ²	59.7	m
				フラッグポール 6.0m	3.0	本			アルミ製 (埋込タイプ)
				RC壁		長さ			RC壁
12	ゲート壁	西側 (支所サインヶ所)	1)	RC壁、化粧CB2段、植栽、土	支所サイン	3.2	m ²	3.6	m
		東側	2)	RC壁、化粧CB2段、植栽、土		3.6	m ²	3.6	m
									5.3 m
13	掲示板			アルミ製既成品 W3698 H=1800	1ヶ所				
14	石碑移設エリア			RC擁壁、石碑移設					
15	敷地南側			RC 屋外階段 W1800					
						施工面積		長さ	
16	ポーチ (階段を含む)、犬走り			コンクリート洗い出し仕上げヶ所 (水一、階段、スロープ等、犬走り、掲示板前、自転車置場)	256.0	m ²			
		a	スロープ1	W=1.2 L=1.65	1.98	m ²	1.65	m	SUS手すり
		b	スロープ2	W=1.2 L=5.64	6.77	m ²	5.64	m	SUS手すり
		c	スロープ3	W=1.2 L=6.00	7.2	m ²	6.0	m	
		d	丸庭	Φ2000	3.14	m ²	6.28	m	
		e	会議室外階段		2.73	m ²	3.60	m	SUS手すり
				ガードパイプ H=800			80.4	m	
									撤去 新設
17	敷地東側	f	既設CB壁3段、8段 (14m) 撤去	目隠し壁新設 H=1800 東側 U字溝 U-180	40.0	m	48.2	m	
18	敷地南側	g	既設CB壁3段撤去、目隠し壁新設	H=1800	18.5	m	18.5	m	
19	敷地西側	h	メッシュフェンス新設	H=900			42.3	m	
20	敷地南西側	i	キュービクルエリア メッシュフェンス新設	H=1500			45.0	m	
21	敷地南中側	j	化粧CB 2段積み				24.0	m	
22	駐車場	k	新設建築物 思いやり駐車場	11.800×4.850	1ヶ所				
23	駐車場	l	新設建築物 自転車置場	5.000×2.000	1ヶ所				
24	駐車場	m	新設建築物 ゴミ集積庫	4.000×1.000	1ヶ所				
25	駐車場 (撤去工事)		既設アスファルト舗装 撤去		1436	m ²			
			既設ネットフェンス 撤去	H=900	48	m ²			
			既設ネットフェンス 撤去	H=2000	69	m ²			
			南側 法面 植栽撤去		91.6	m ²			
26	駐車場		切土、盛土						

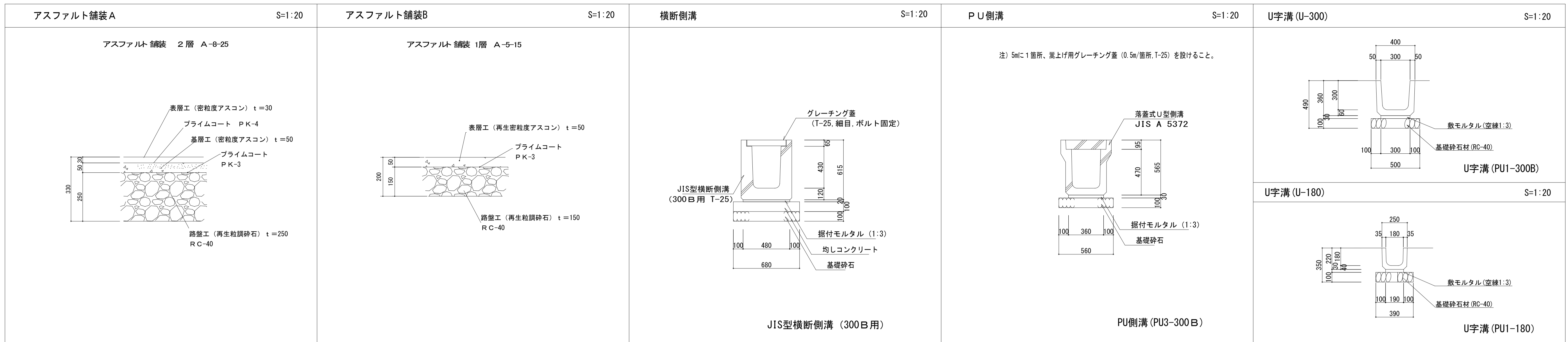


青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

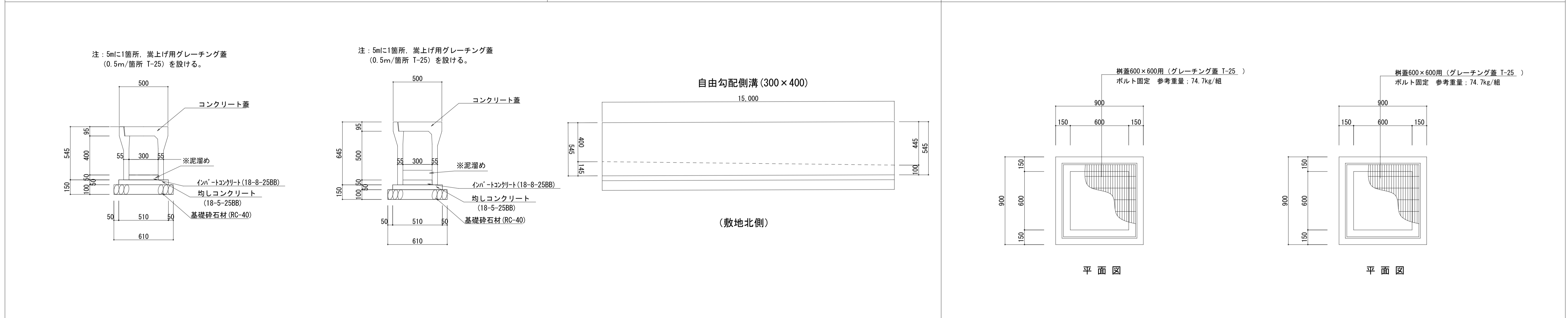
№	伊賀市阿保地内	A1版1/20 A3版1/40
図名	外構詳細図 1	m/m
日付	令和2年 11月12日	係員



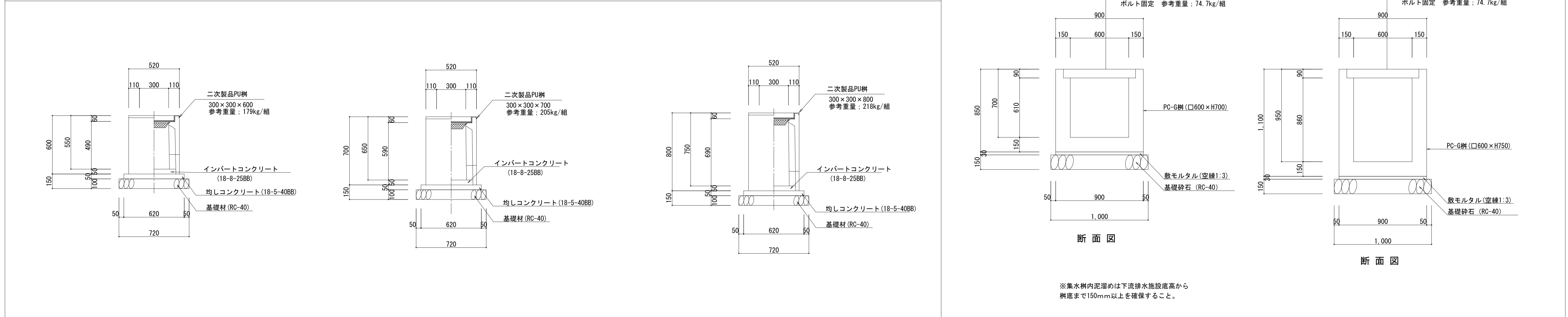
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№	伊賀市阿保地内	A1版1/20	
A-57	外構詳細図 2	A3版1/40	
日付	令和2年11月12日	図	係員

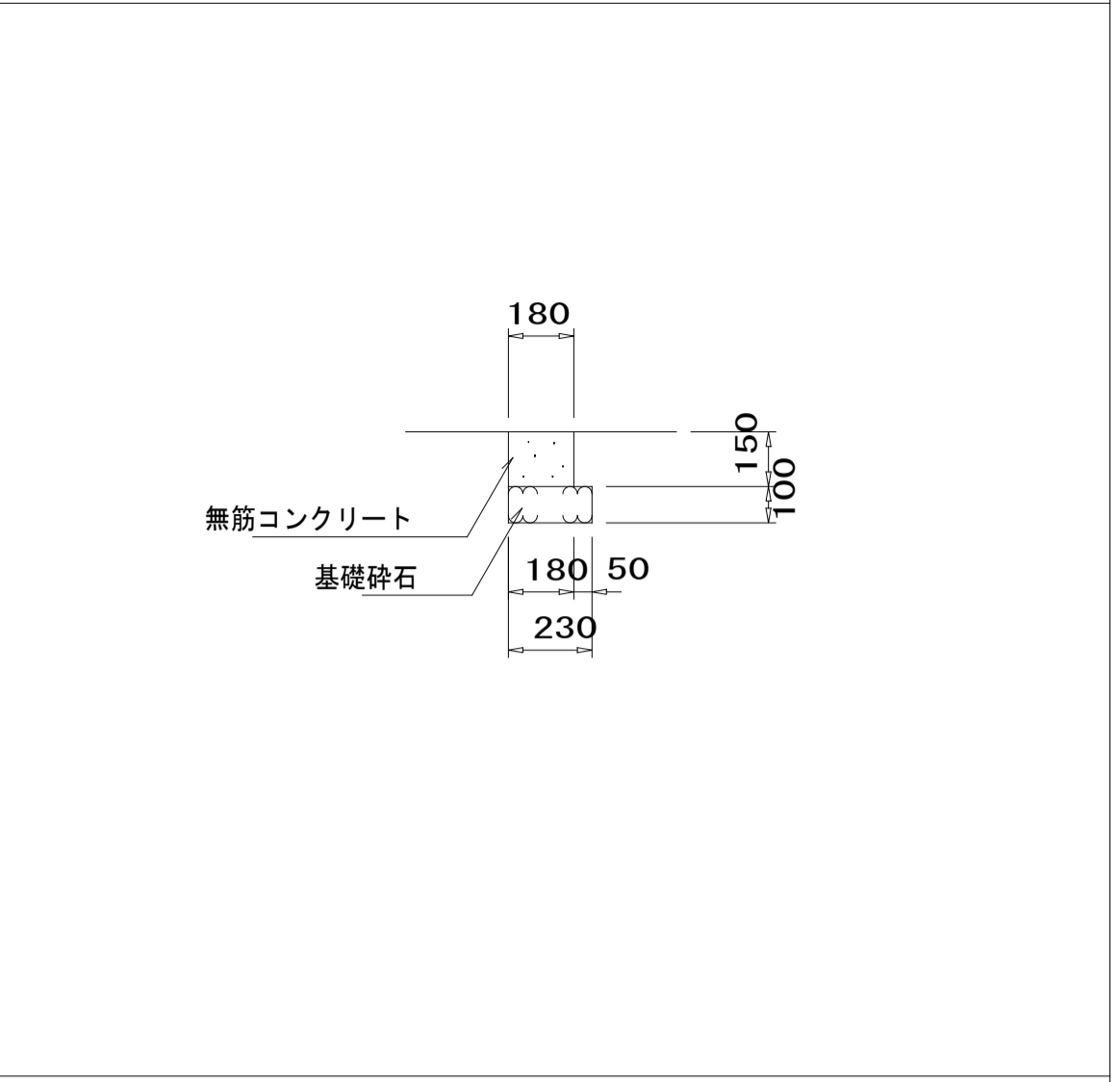
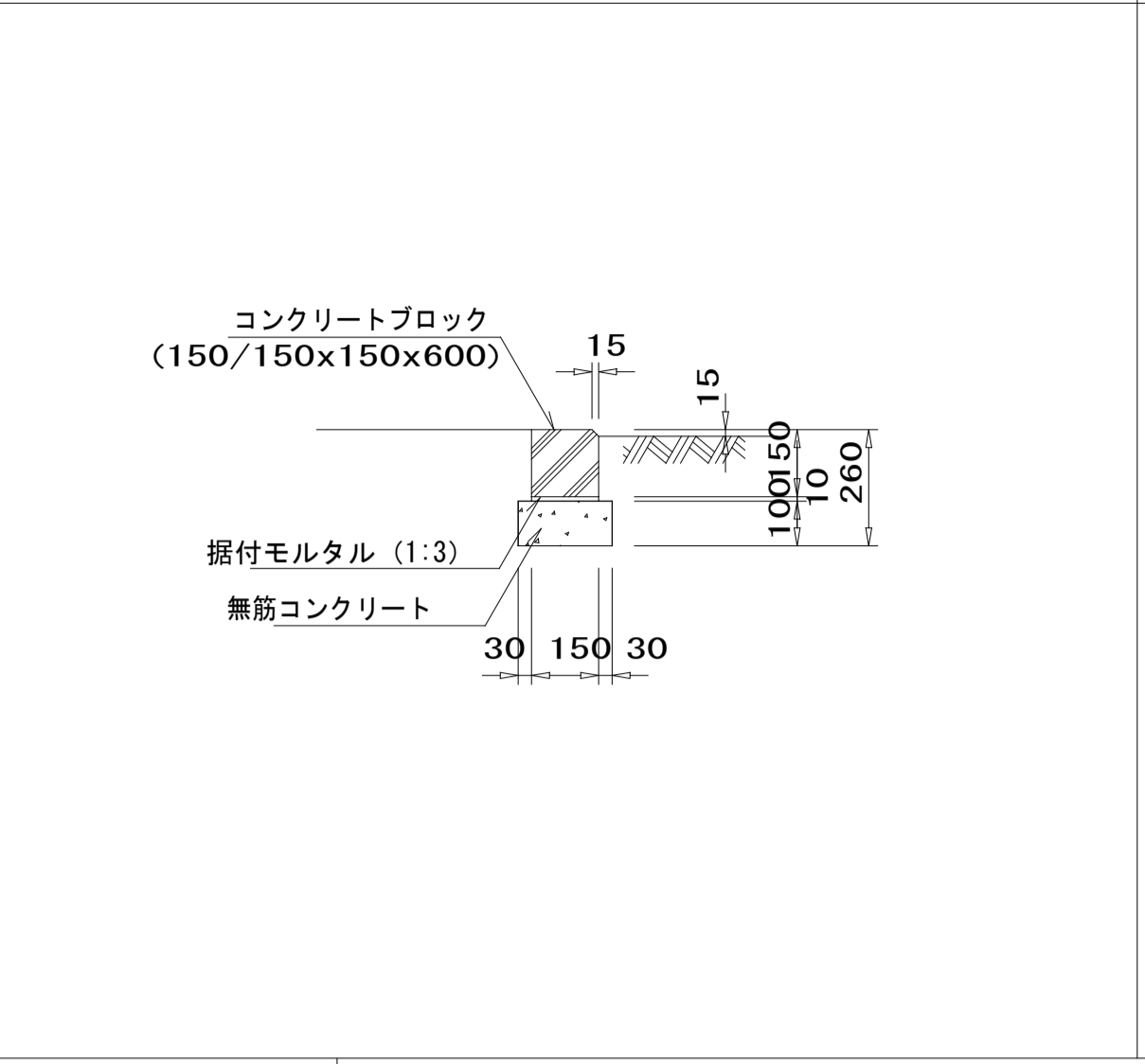
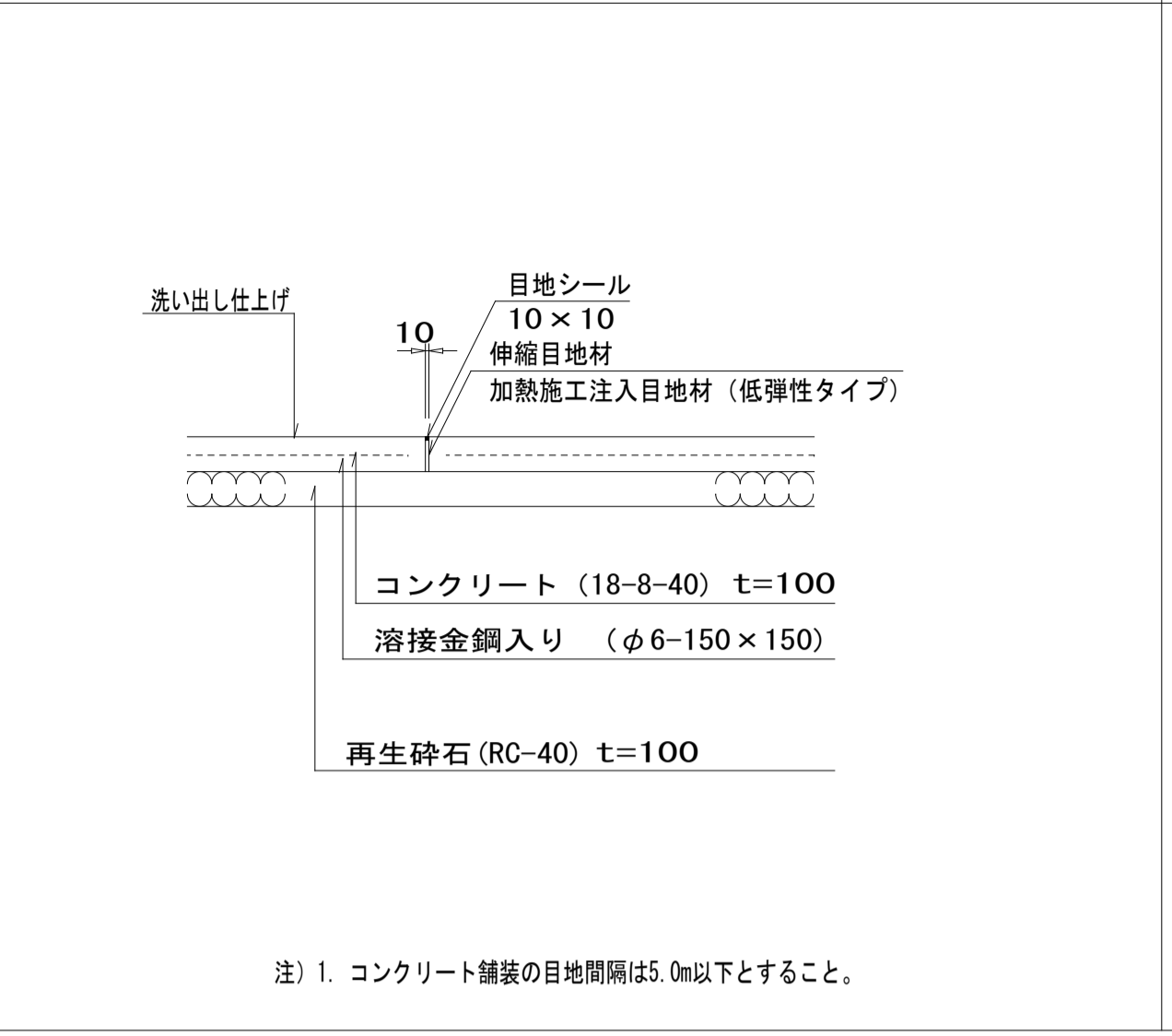
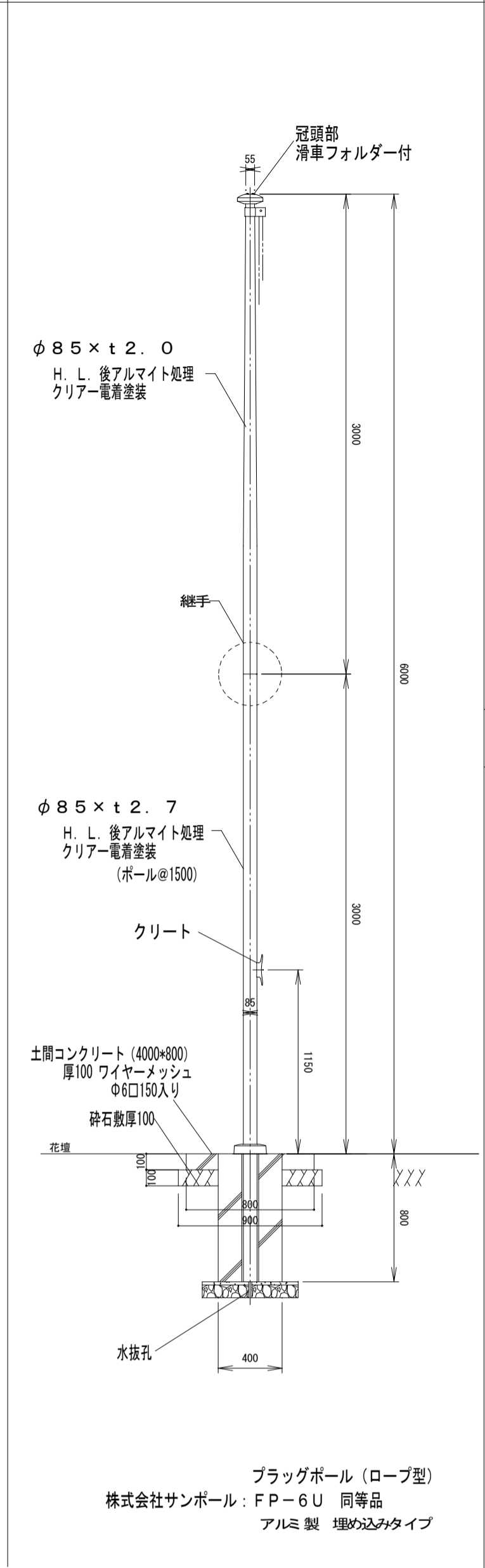
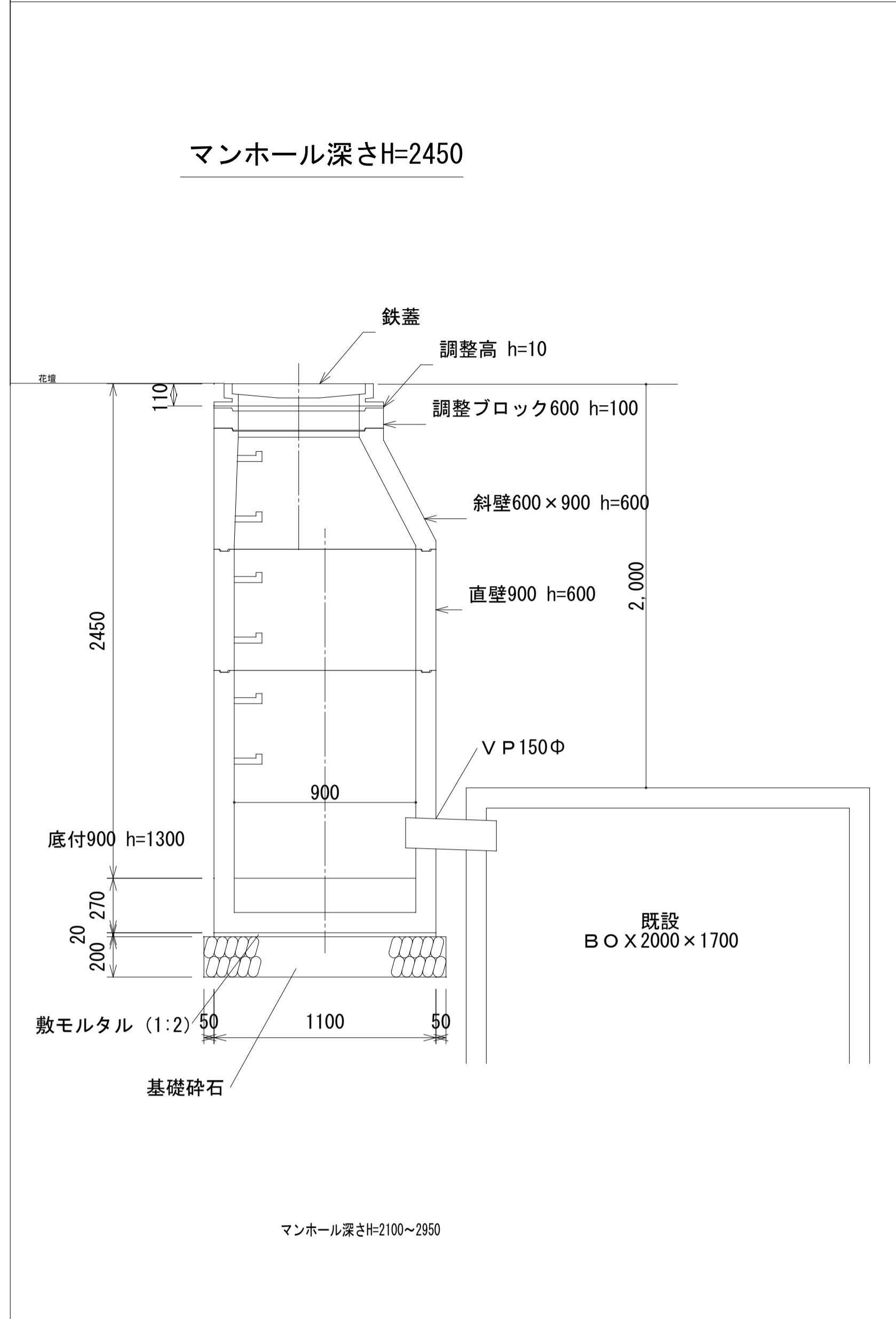


自由勾配側溝 (300×400)	自由勾配側溝 (300×500) S=1:20	(自由勾配側溝) 展開図	二次製品樹 (600×600×700)	二次製品樹 (600×600×950) S=1:20
------------------	-------------------------	--------------	---------------------	----------------------------



二次製品樹 300×300×550	二次製品樹 300×300×650	二次製品樹 300×300×750 S=1:20	二次製品樹 (600×600×700)	二次製品樹 (600×600×950)
-------------------	-------------------	--------------------------	---------------------	---------------------



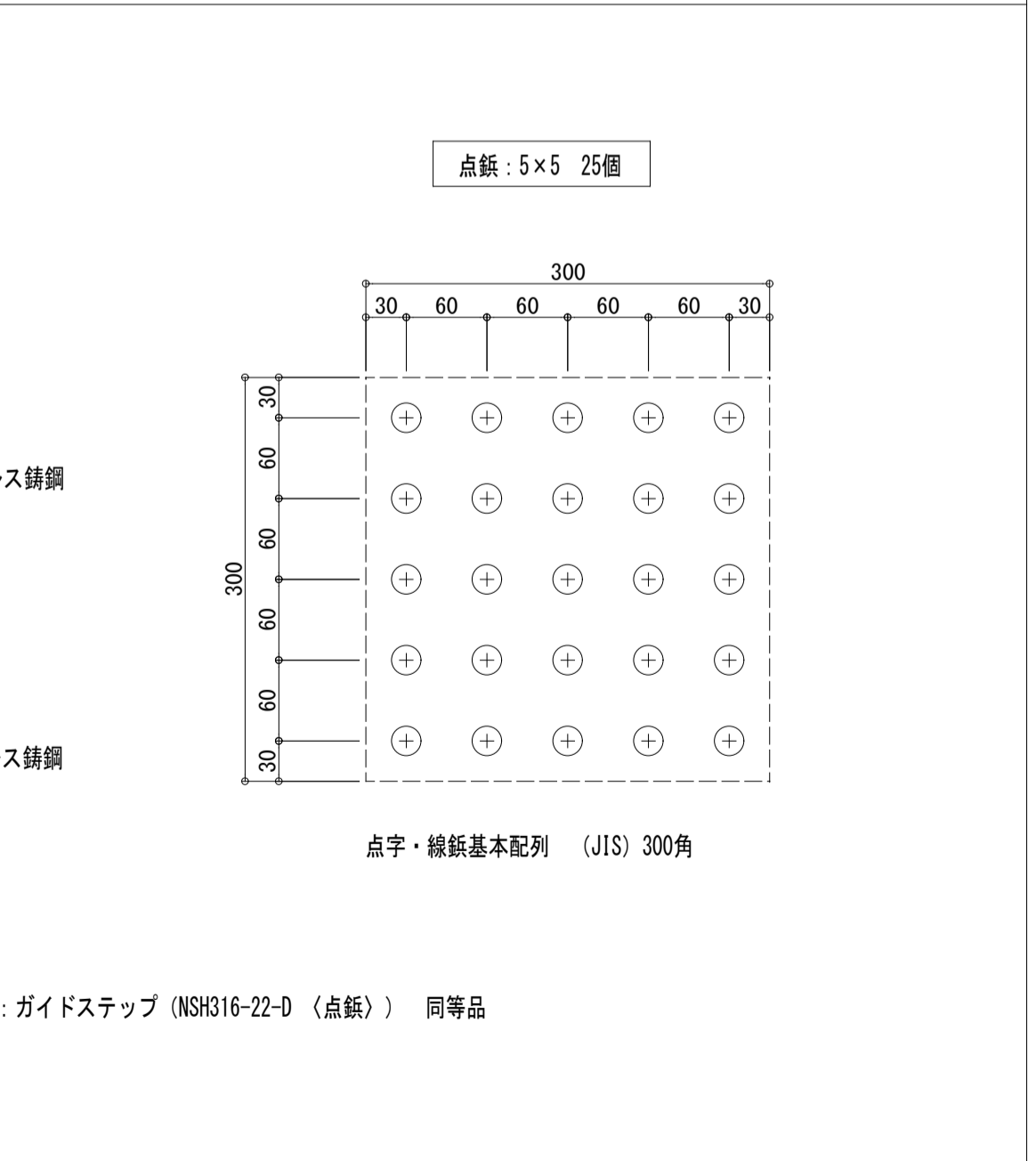
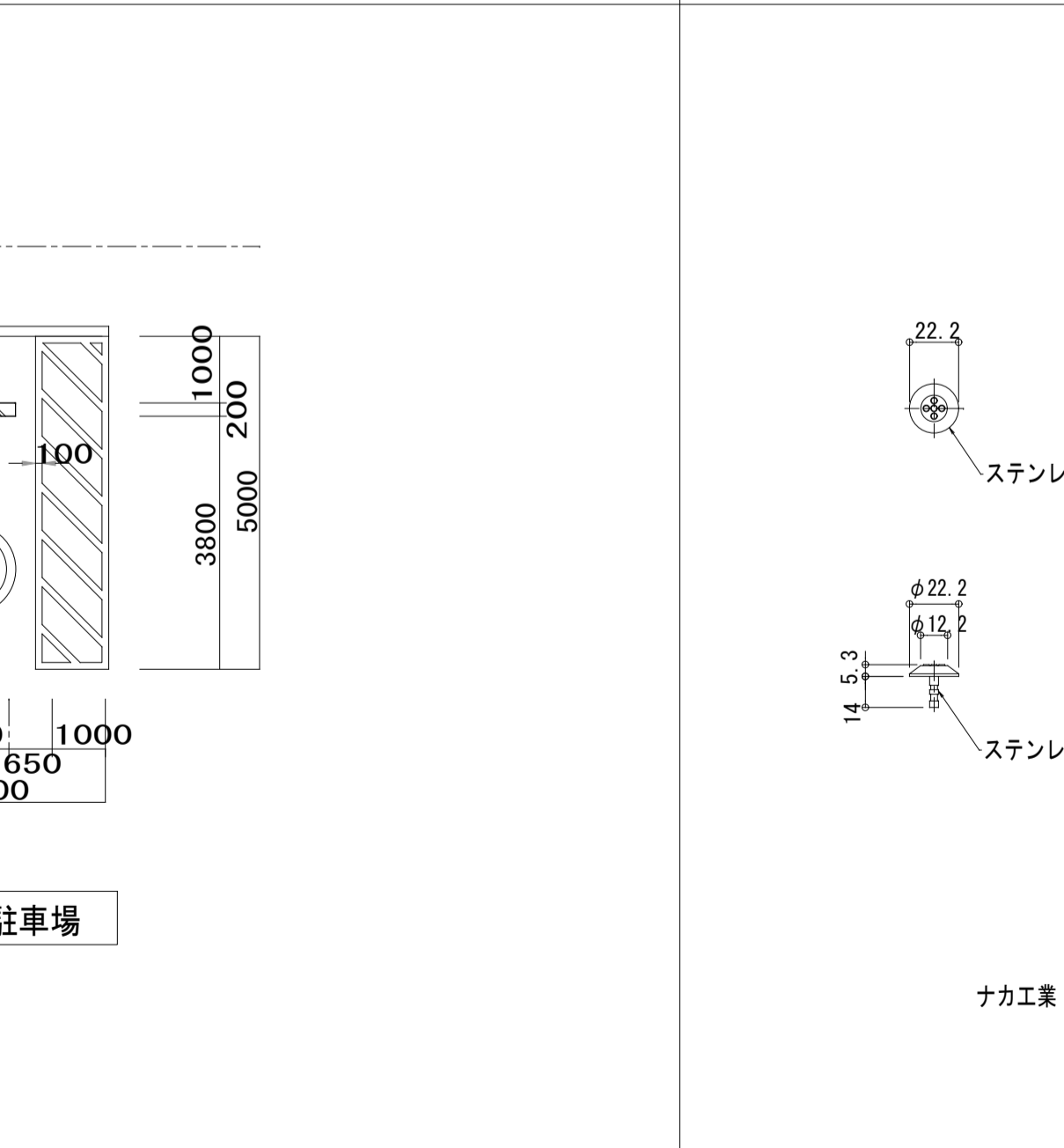
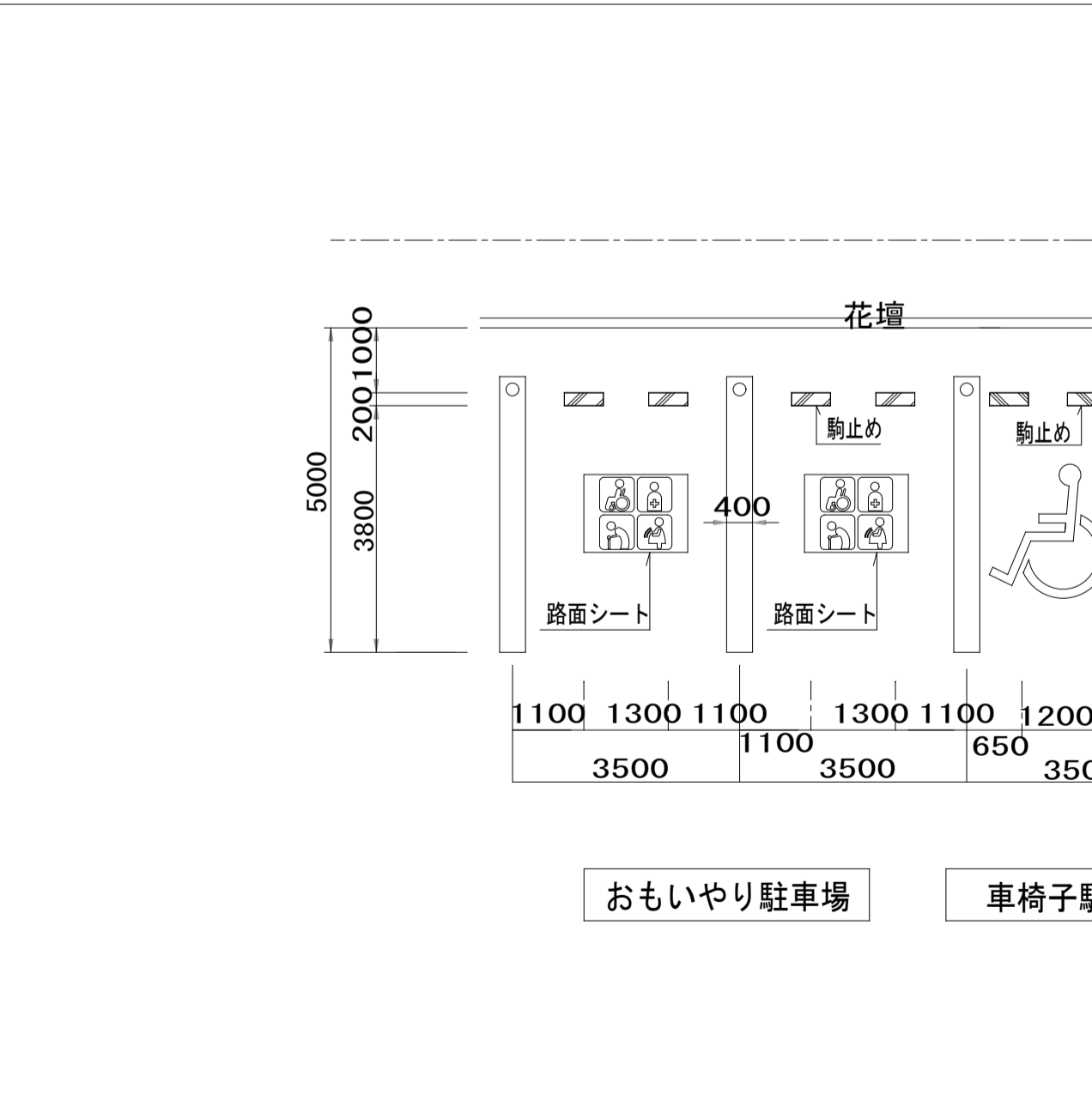
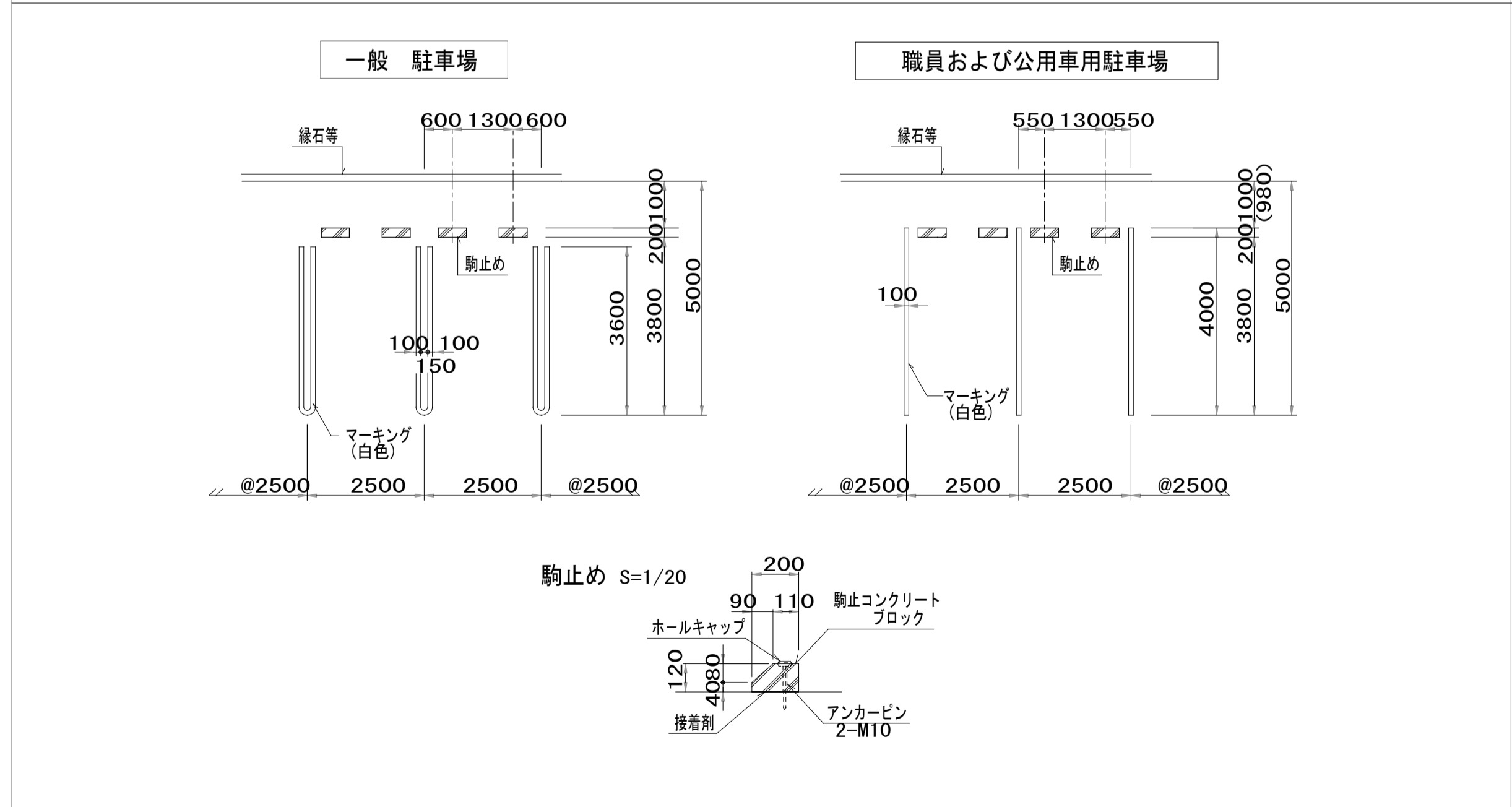


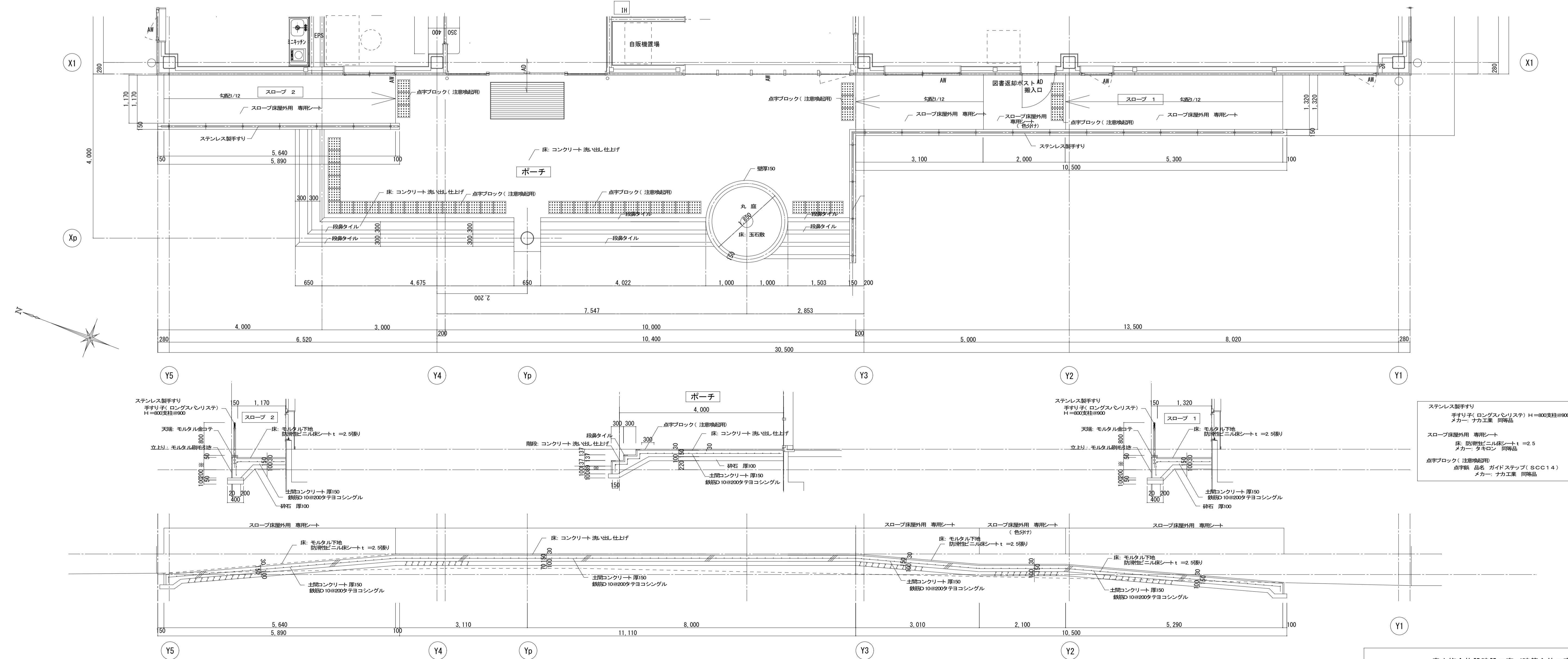
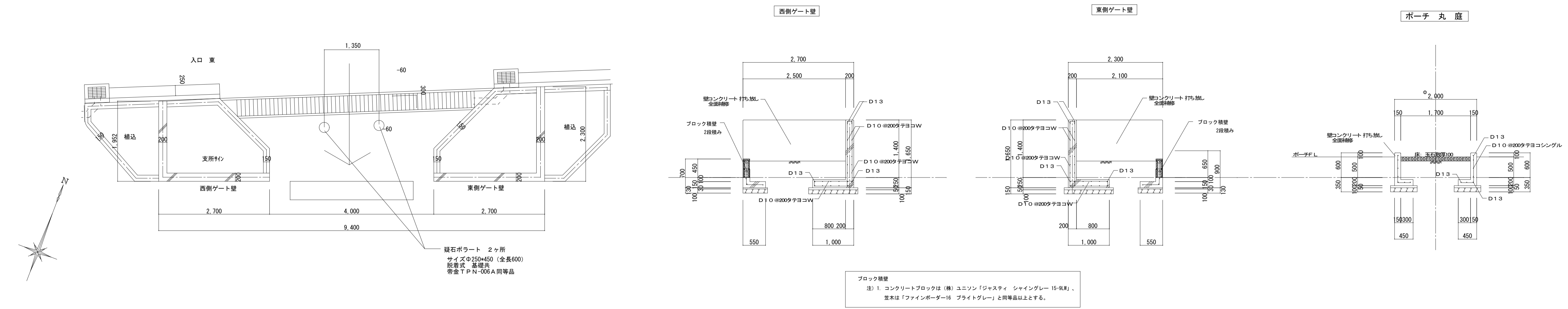
駐車樹 1 S=1:100

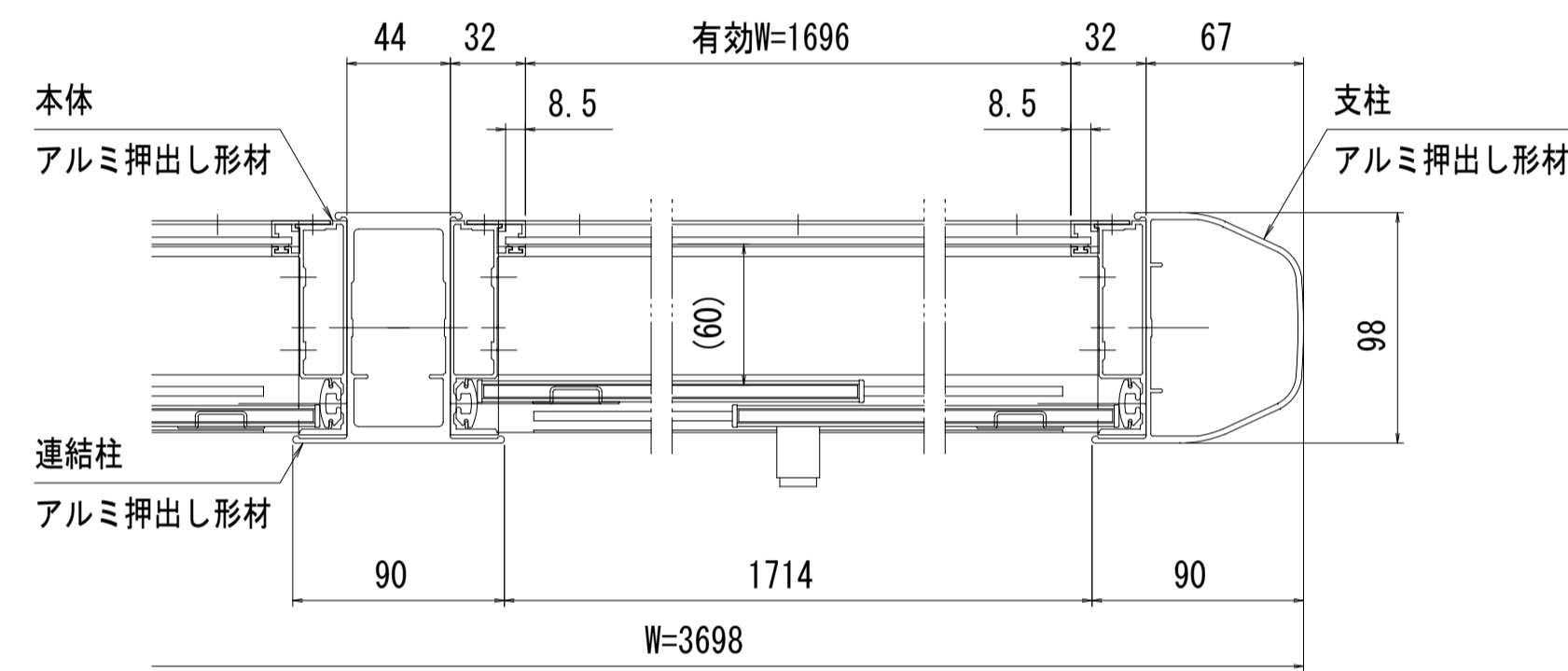
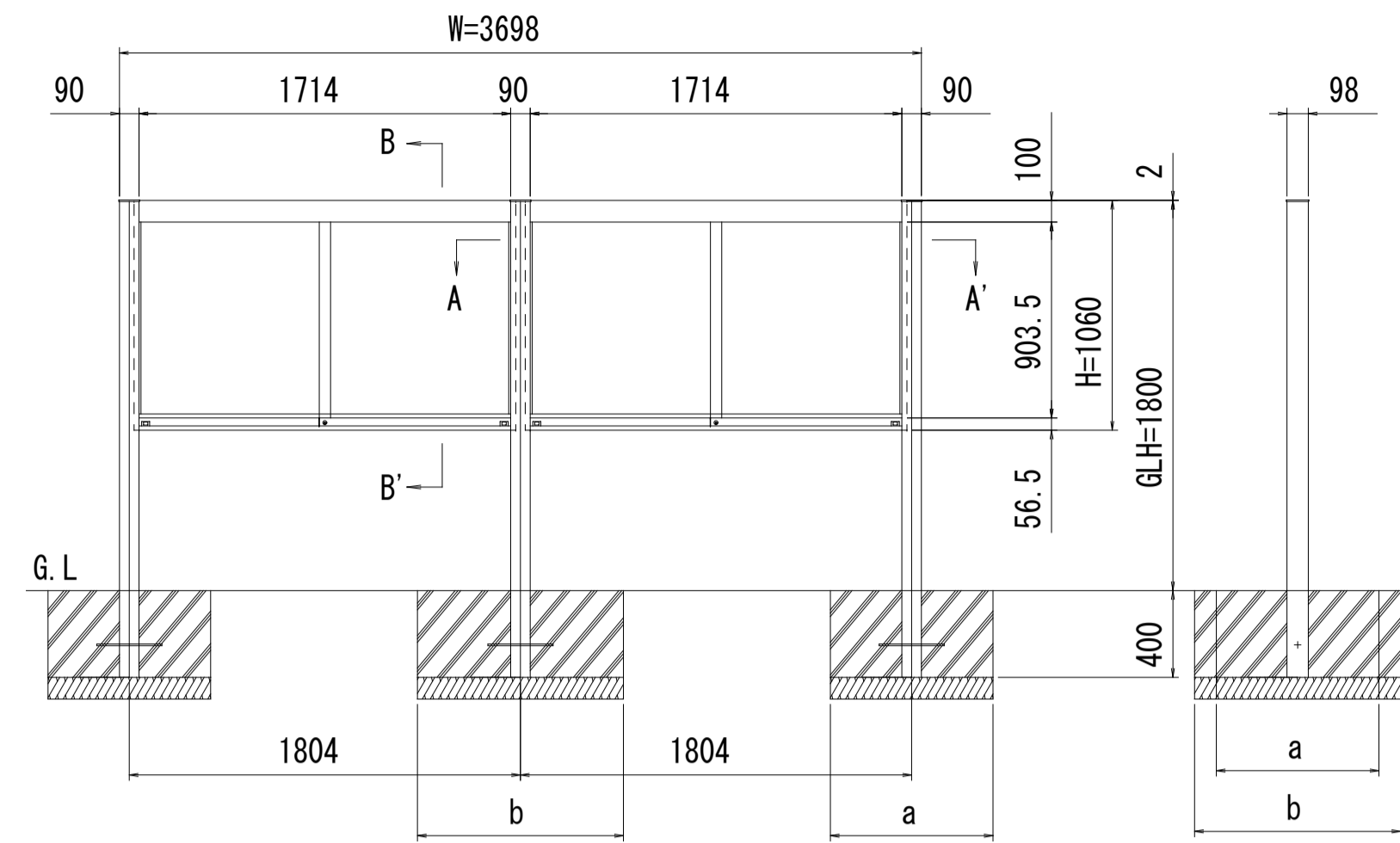
駐車樹 2 S=1:100

ブロック積壁 S=1:20

ブロック積壁 S=1:20

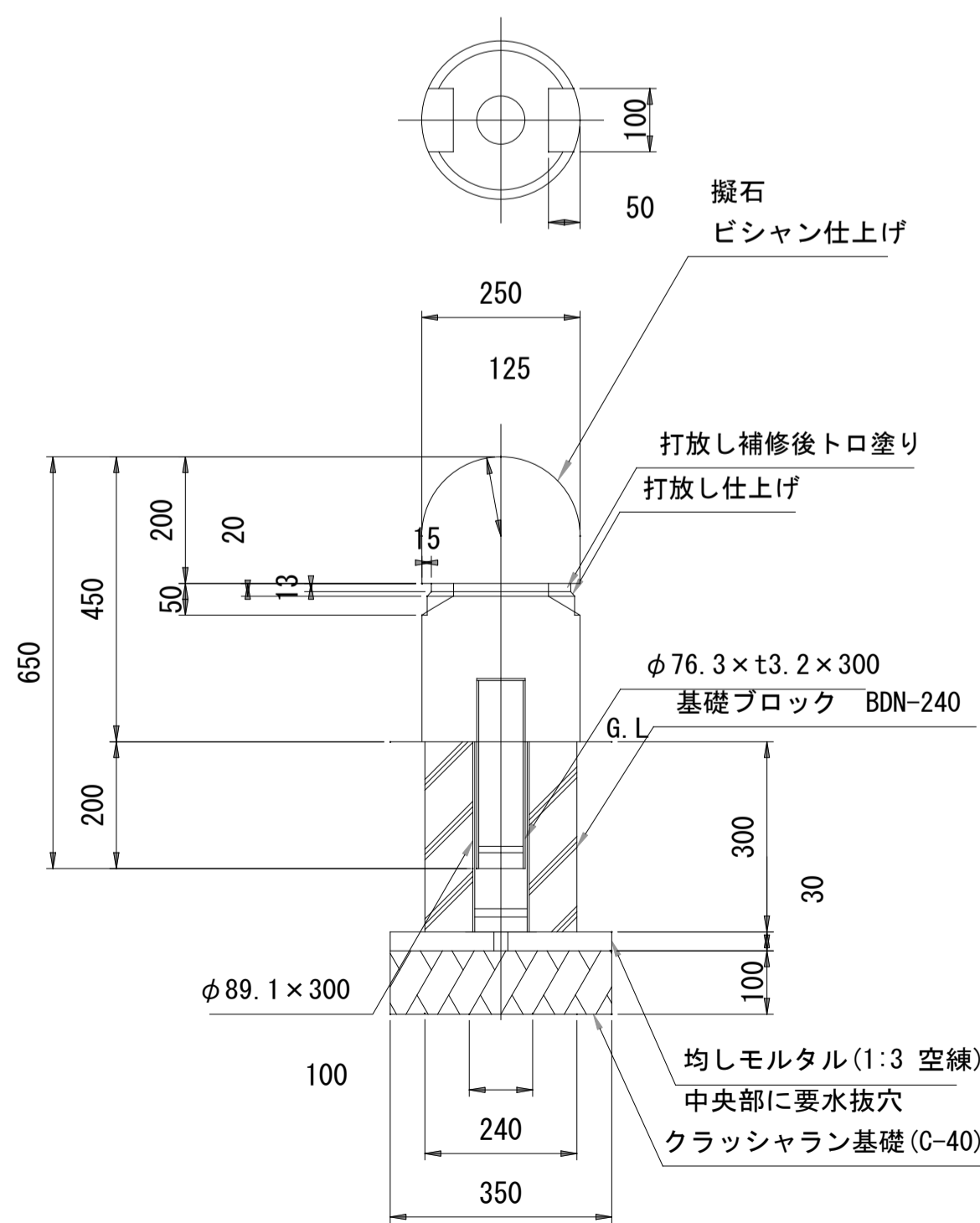




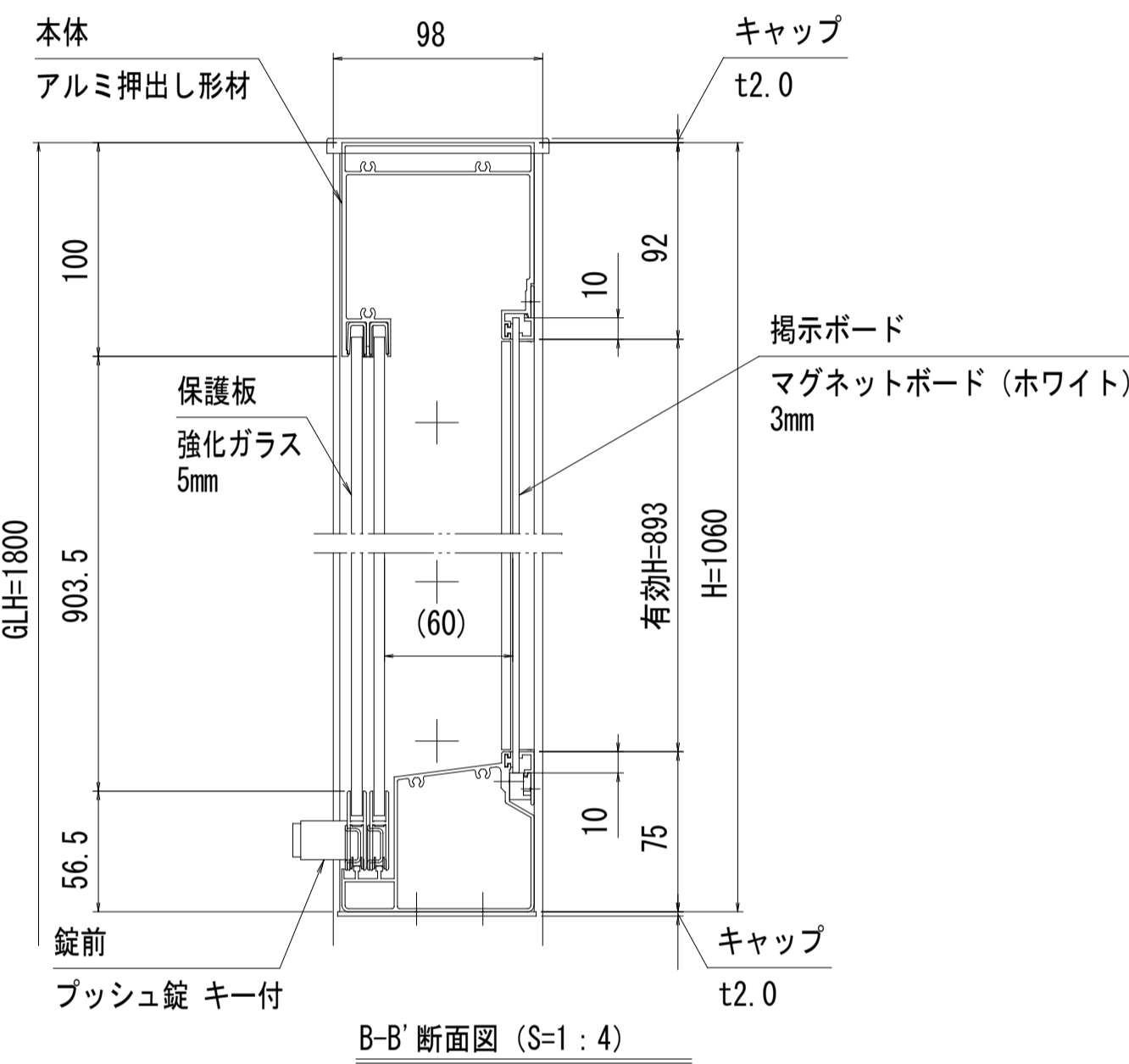


A-A' 断面図 (S=1:4)

擬石ポラート (2ヶ所)



帝金: TPN-006D同等品



B-B' 断面図 (S=1:4)

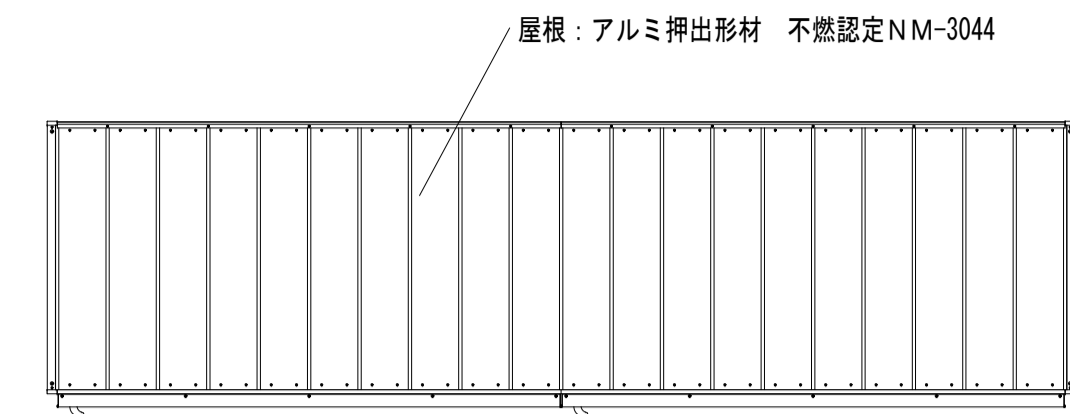
基礎寸法 a, b

基準風速 Vo (m/s)	地耐力 (kN/m ²)			
	50		100	
	a	b	a	b
30	600	750	450	650
32	650	800	500	700
34	650	850	550	750
36	700	900	550	800
38	750	950	600	800

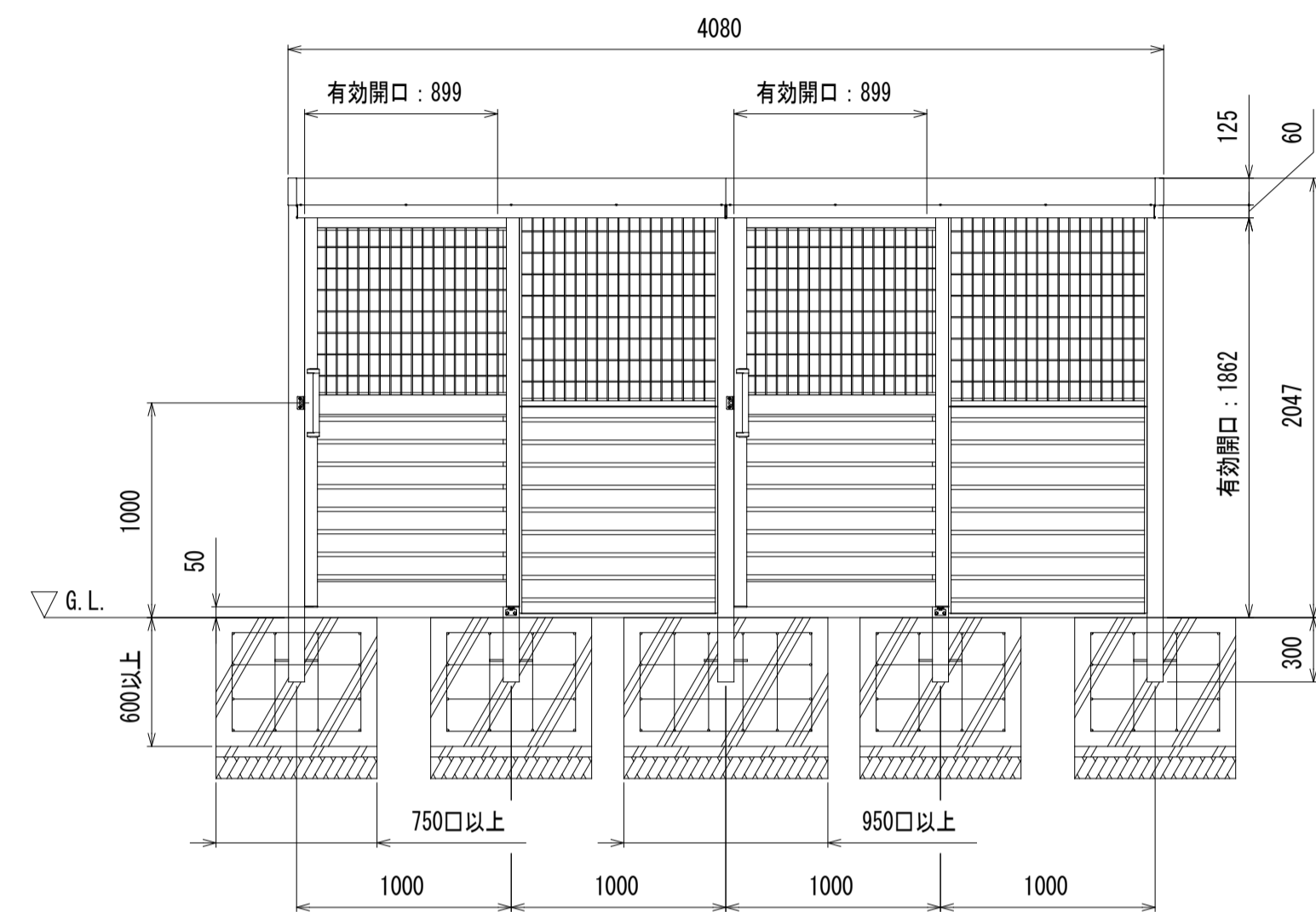
※有効W, 有効Hは掲示可能寸法を示す。

本体・支柱・連結柱: アルミ押出し形材 クリアー付
 重量: 88kg (単体45kg/台+連結43kg/台)
 色調: SLC (サンシルバー), BD (ダークブロンズ)
 掲示ボード: マグネットボード (ホワイト) 3mm (マグネット付)
 照明: なし
 保護板: 強化ガラス 5mm
 錠前: プッシュ錠 キー付

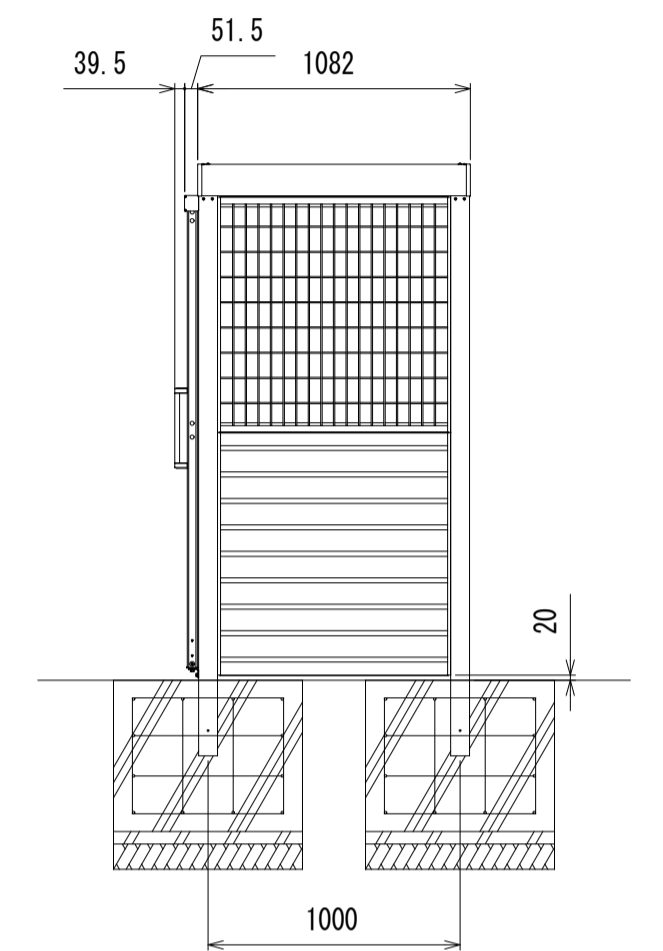
株式会社カシイ ポステージ 連結タイプ 同等品
 (PKA-H-1810-2WS_照明なし_強化_キー付)



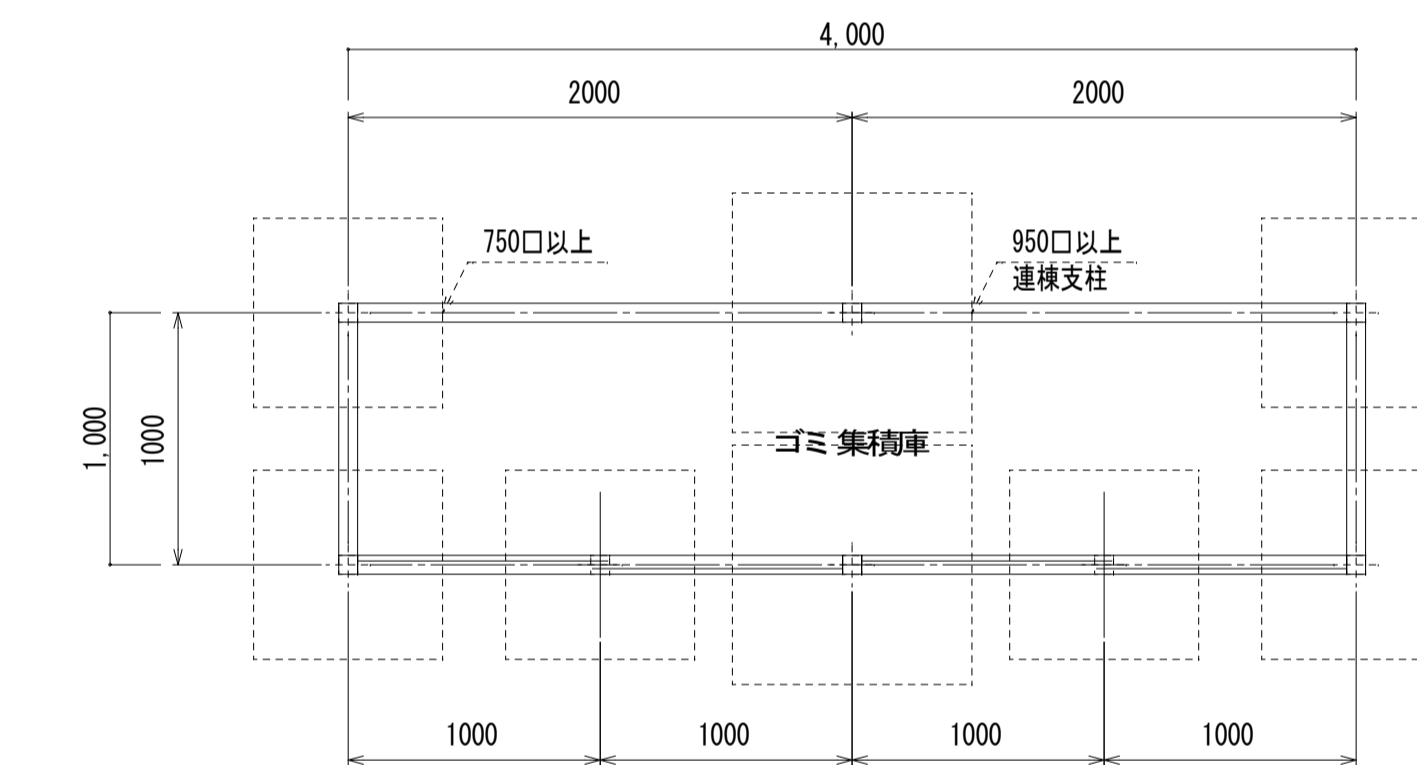
屋根伏図 S=1/30



立面図 (正面) S=1/30

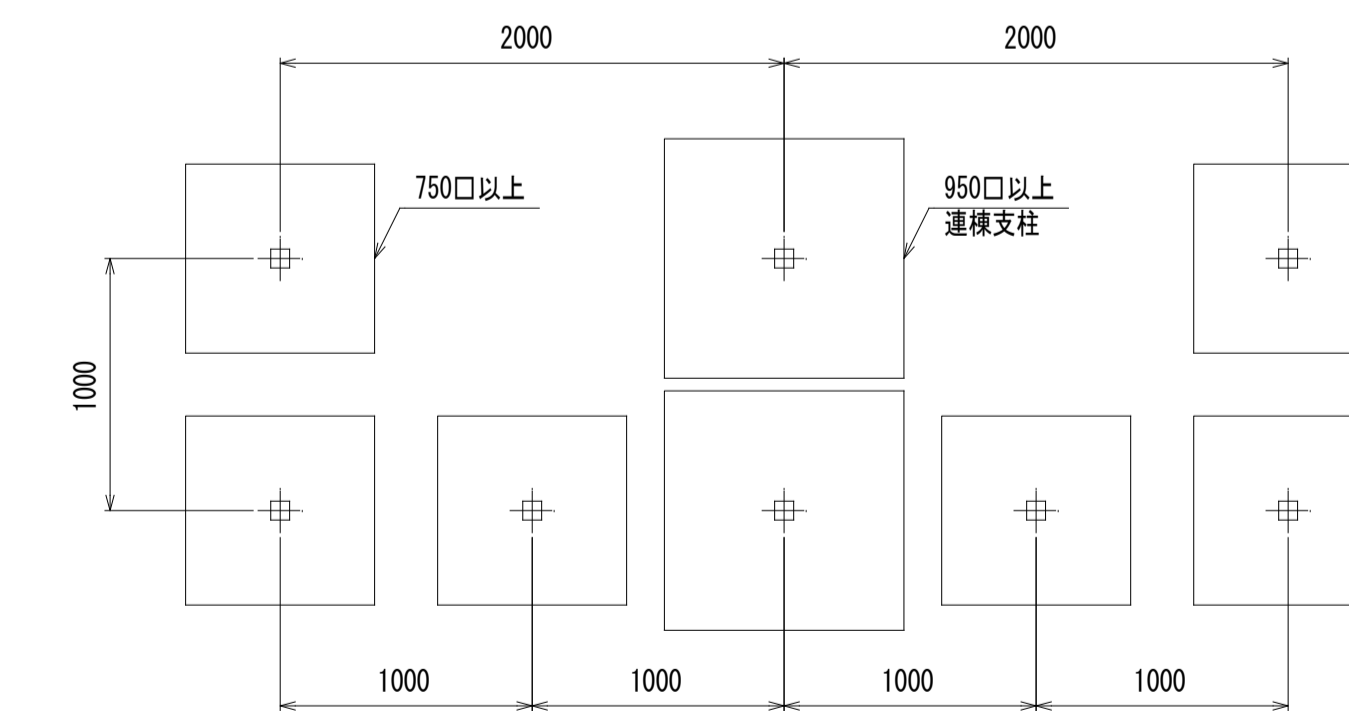


立面図 (側面) S=1/30



平面図 S=1/30

面積計算 4.0×1.0=4.00
 床面積 (建築面積) 4.0×1.0=4.00m²

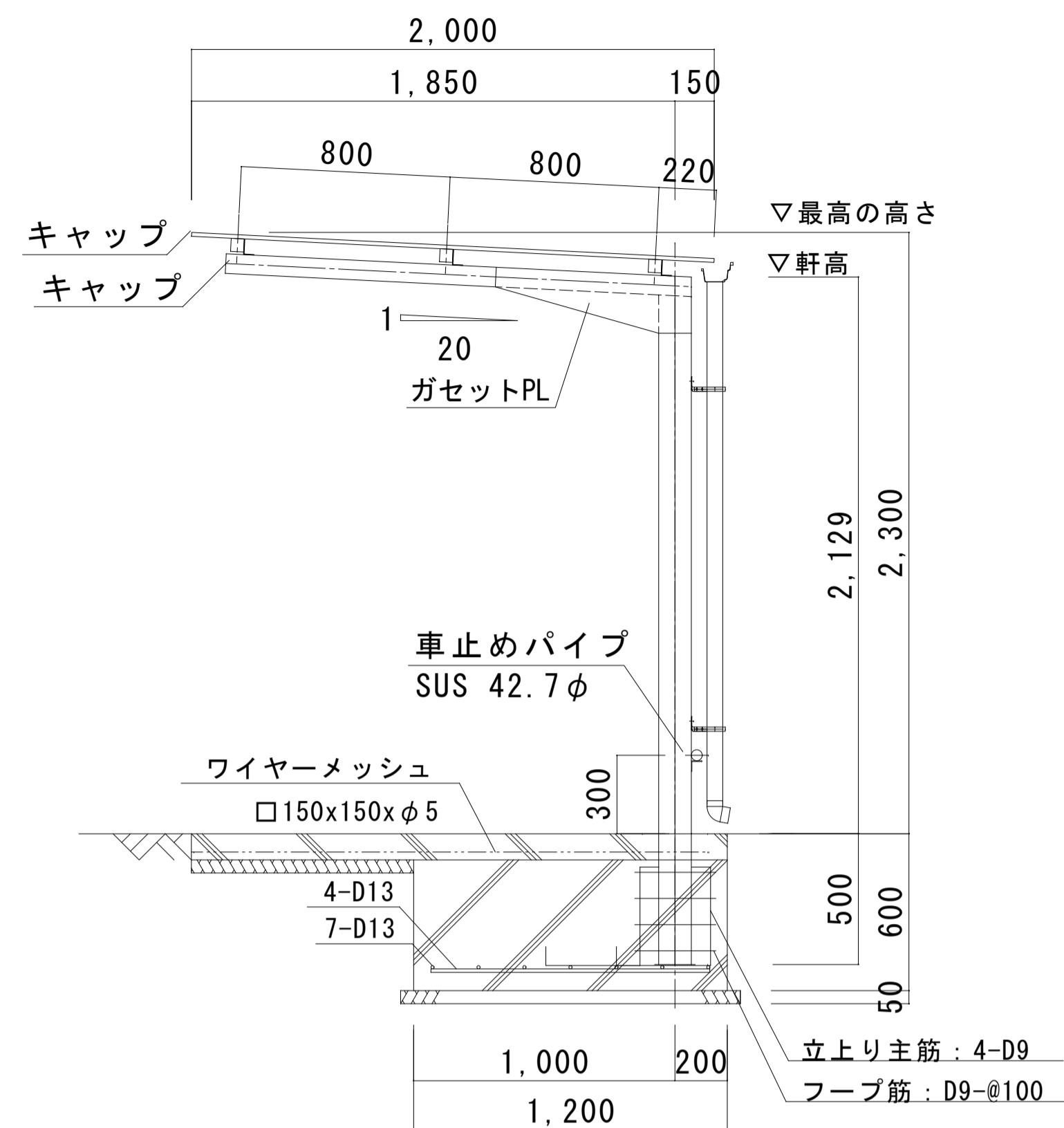


基礎伏図 S=1/30

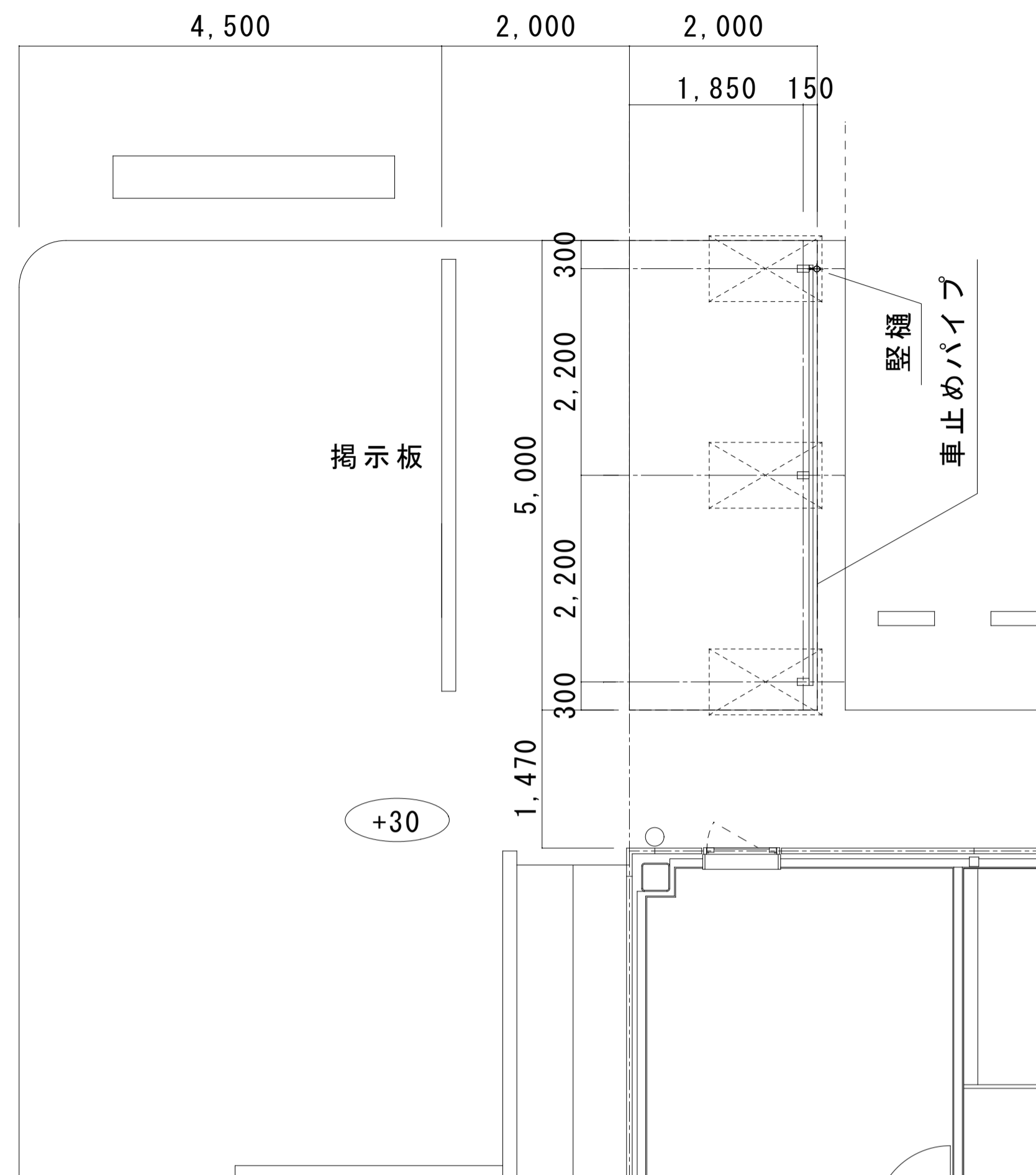
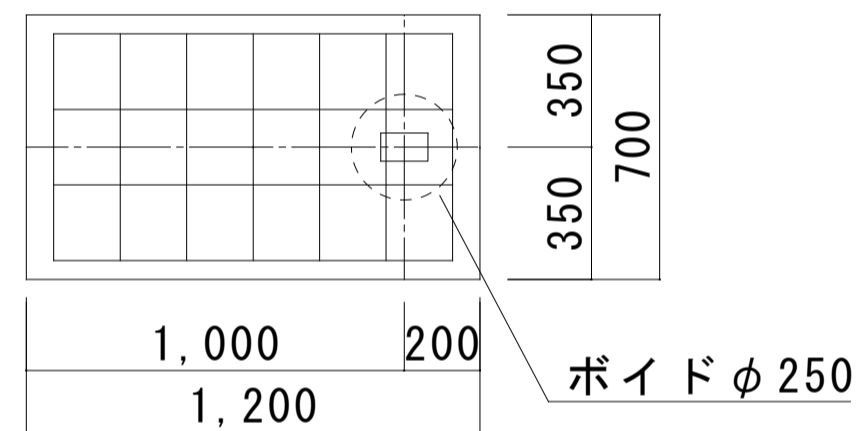
■国土交通省告示第408号 (平成14年5月14日) 適合
 使用材質 JISH4100アルミ押出し形材を主要構成部材として設計・製造。
 ■国土交通省告示第409号 (平成14年5月14日) 適合
 JIS (日本工業規格) に基づく材料を使用
 アルミニウム合金の種類 使用構成部材 押出材 A6063-T5 基準強度110N/mm²
 使用箇所 支柱、前桁、後桁 A6005C-T5 基準強度175N/mm²
 ■国土交通省告示第410号 (平成14年5月14日) 適合
 (国土交通省告示第607号 改正部分 平成19年6月20日)

四国化成株式会社 ゴミストッカーAMR2型 (引き戸式) 連結タイプ 同等品
 (GAMR2T-U2010L) 南京錠2個付

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№	伊賀市阿保地内	A1版1/30	
A-61	外構詳細図 6	A3版1/60	
日付		係員	
令和2年 11月12日			



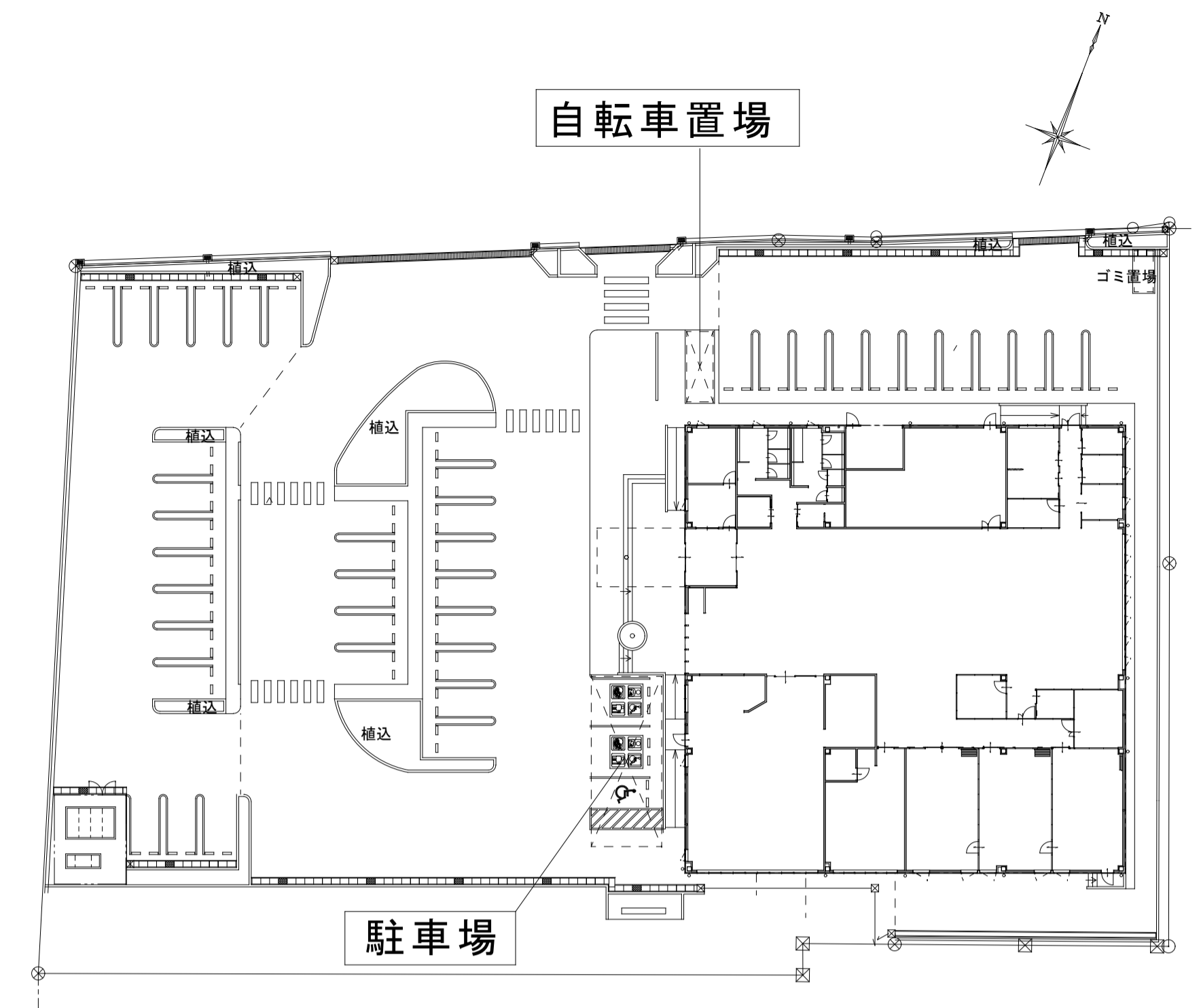
矩計詳細図 1/20



平面図 1/50

上屋

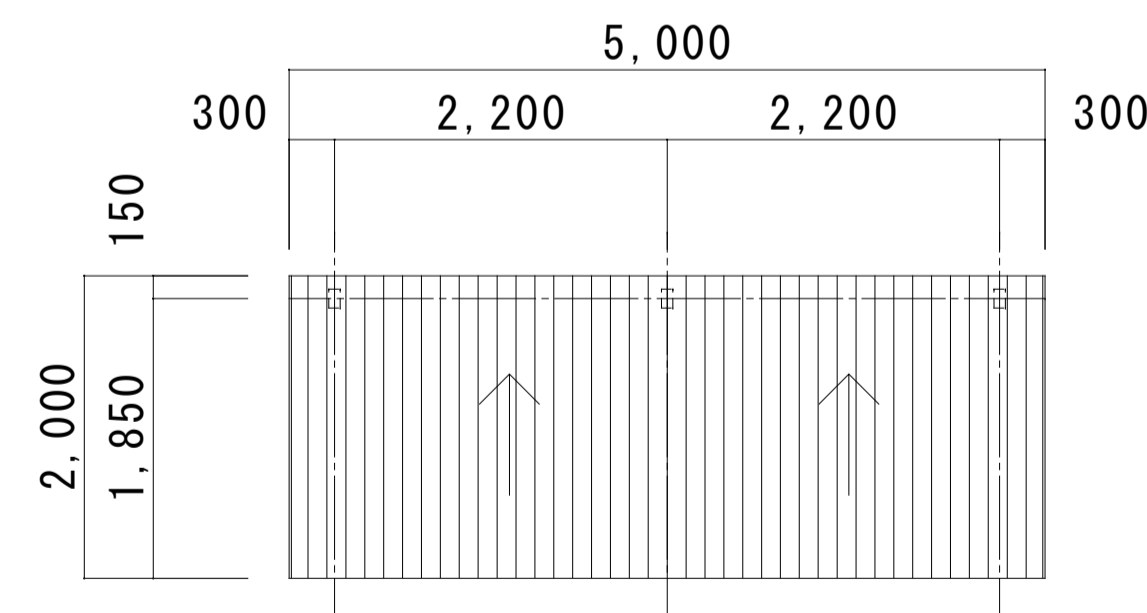
屋根型式	L=(長さ)	D=(出幅)	H=(高さ)
NCA-B-15	L= 5,000	D= 2,000	H= 2,300



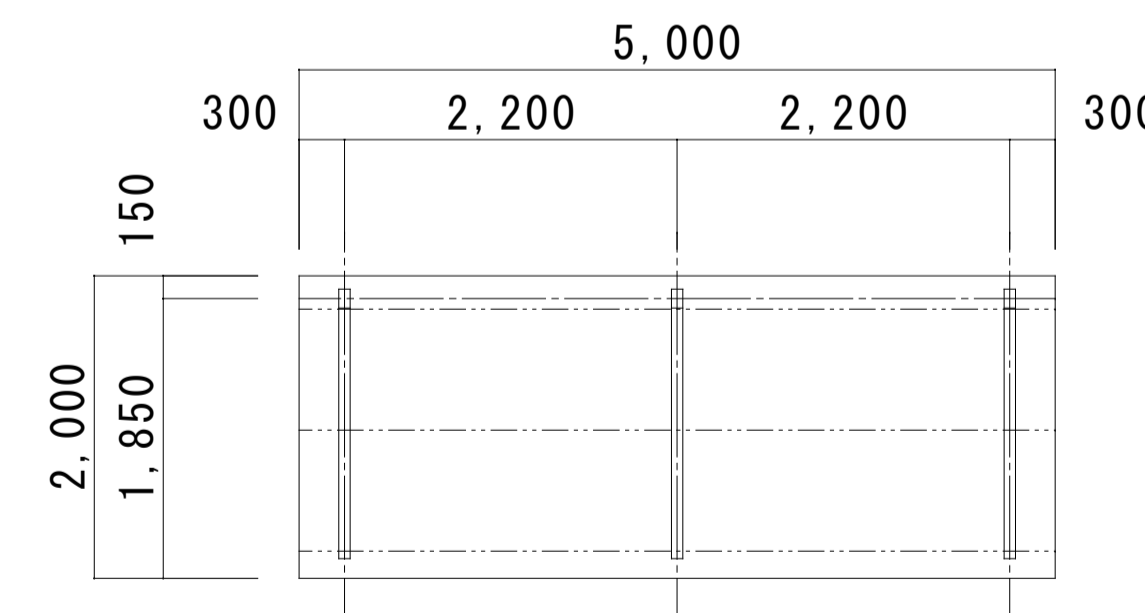
配置図

仕様 NCA-B-15 (株)ニチプレ同等以上

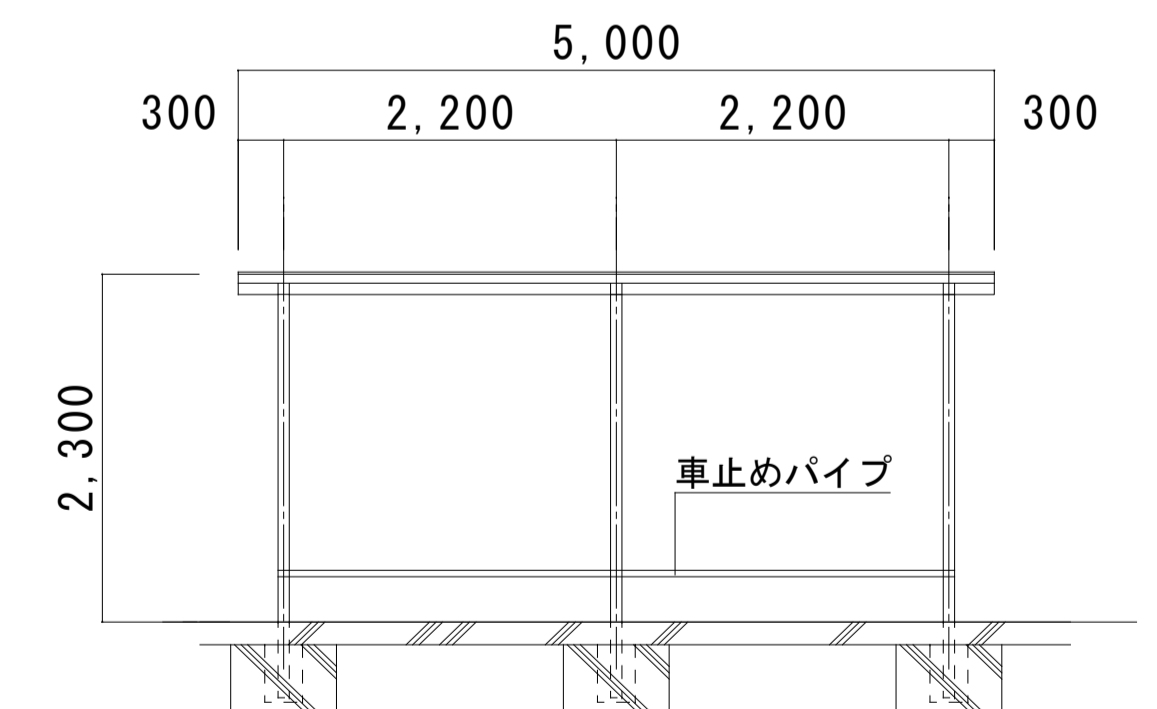
名称	寸法
柱梁間隔	平面図に依る
高さ	2,300
柱	□-125×75×2.3 (STKR400) λx=91.6 λy=135.6
梁	□-75×75×2.3 (STKR400)
母屋	□-50×50×1.6 (STKR400)
屋根	角波アルミ (告示1400号不燃材料)
車止めパイプ	SUS42.7φ
雨樋	軒樋:塩ビ製 縦樋:塩ビ製60φ
塗装	粉体焼付塗装
積雪荷重	800N/m ² (積雪量40cm)
地耐力	LF _e =30KN/m ² (長期)・SF _e =60KN/m ² (短期)
本体色	黒色
屋根色	黒色(表裏共)



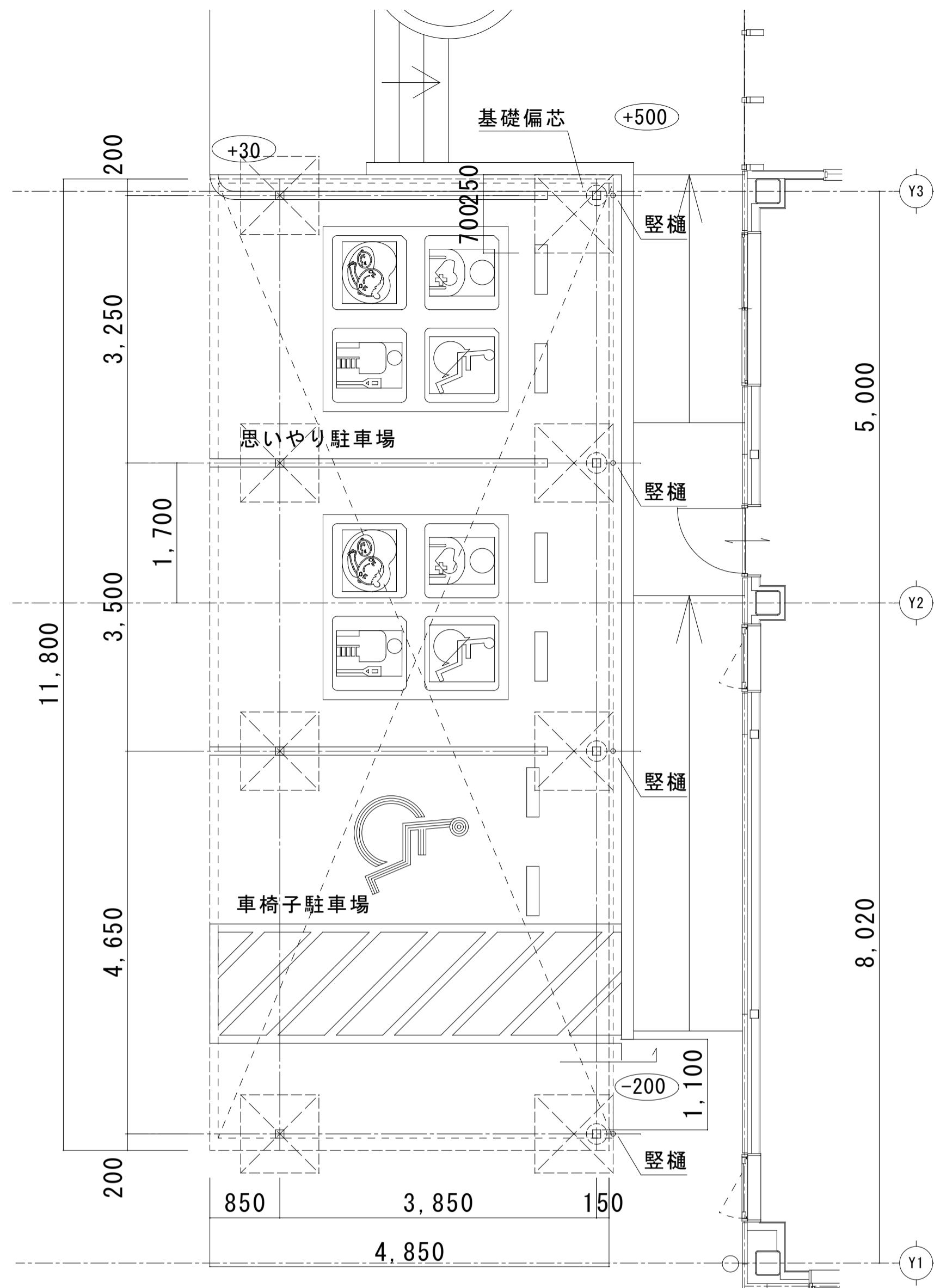
屋根伏図 1/50



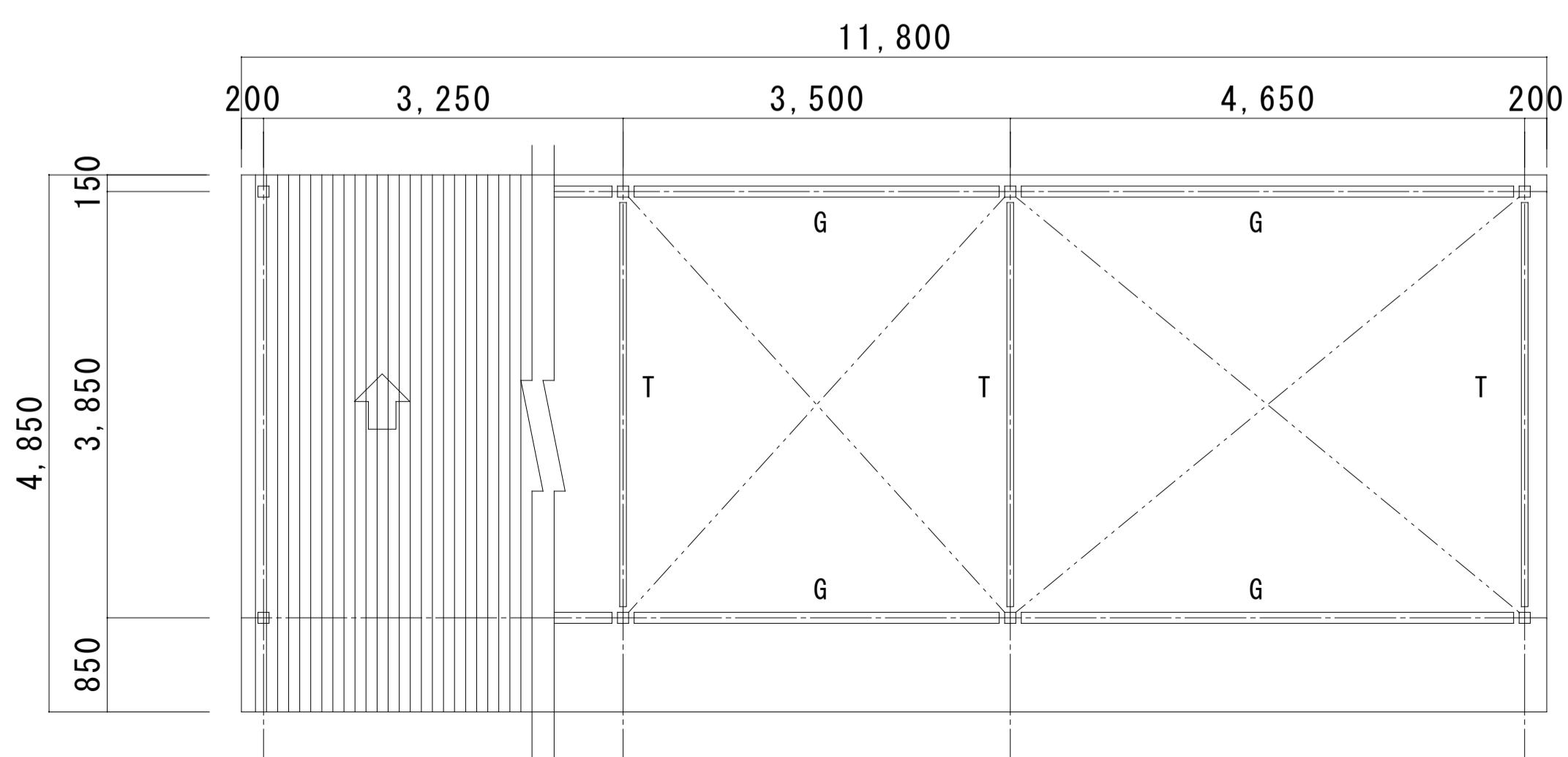
小屋伏図 1/50



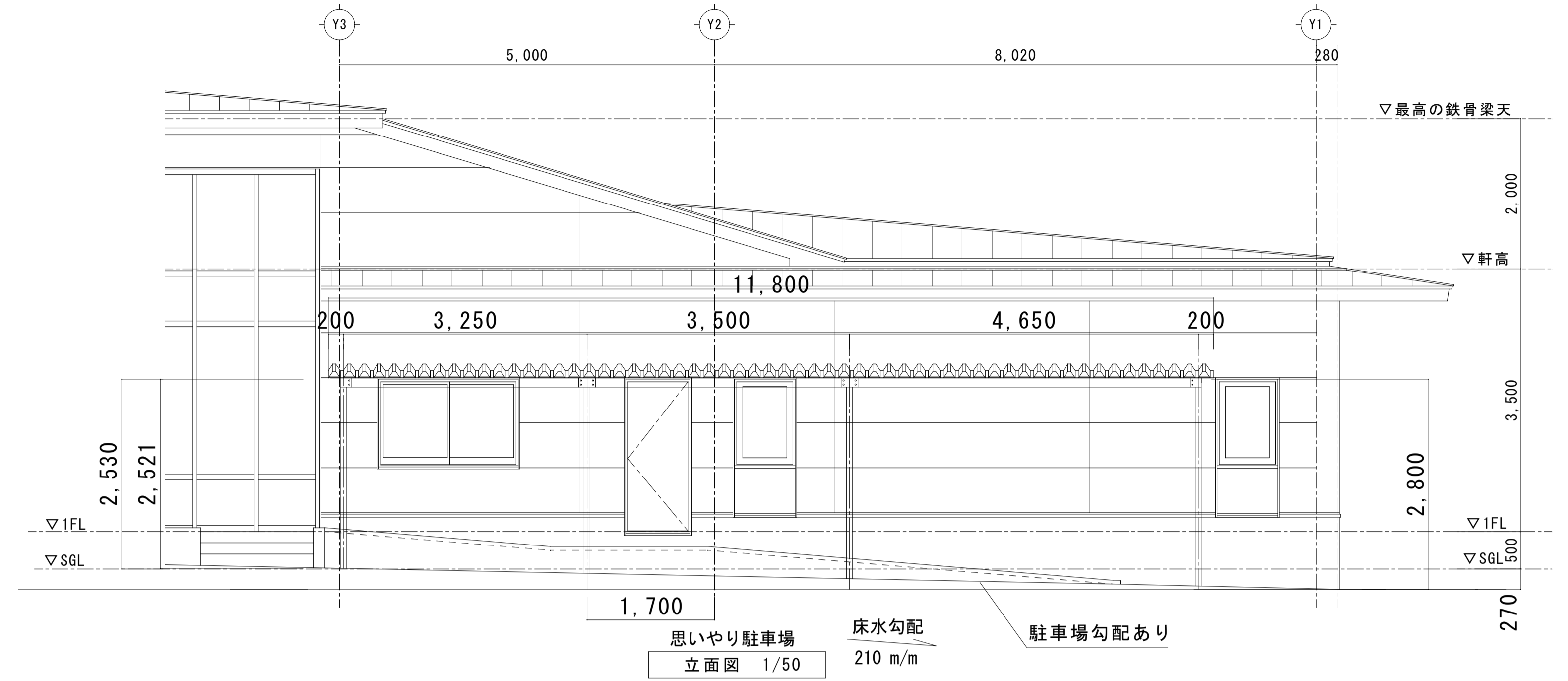
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)		
No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/50, 1/20 A3版1/100, 1/40
A-62	外構詳細図No7	m ² /m
日付		係員
令和2年 11月12日		



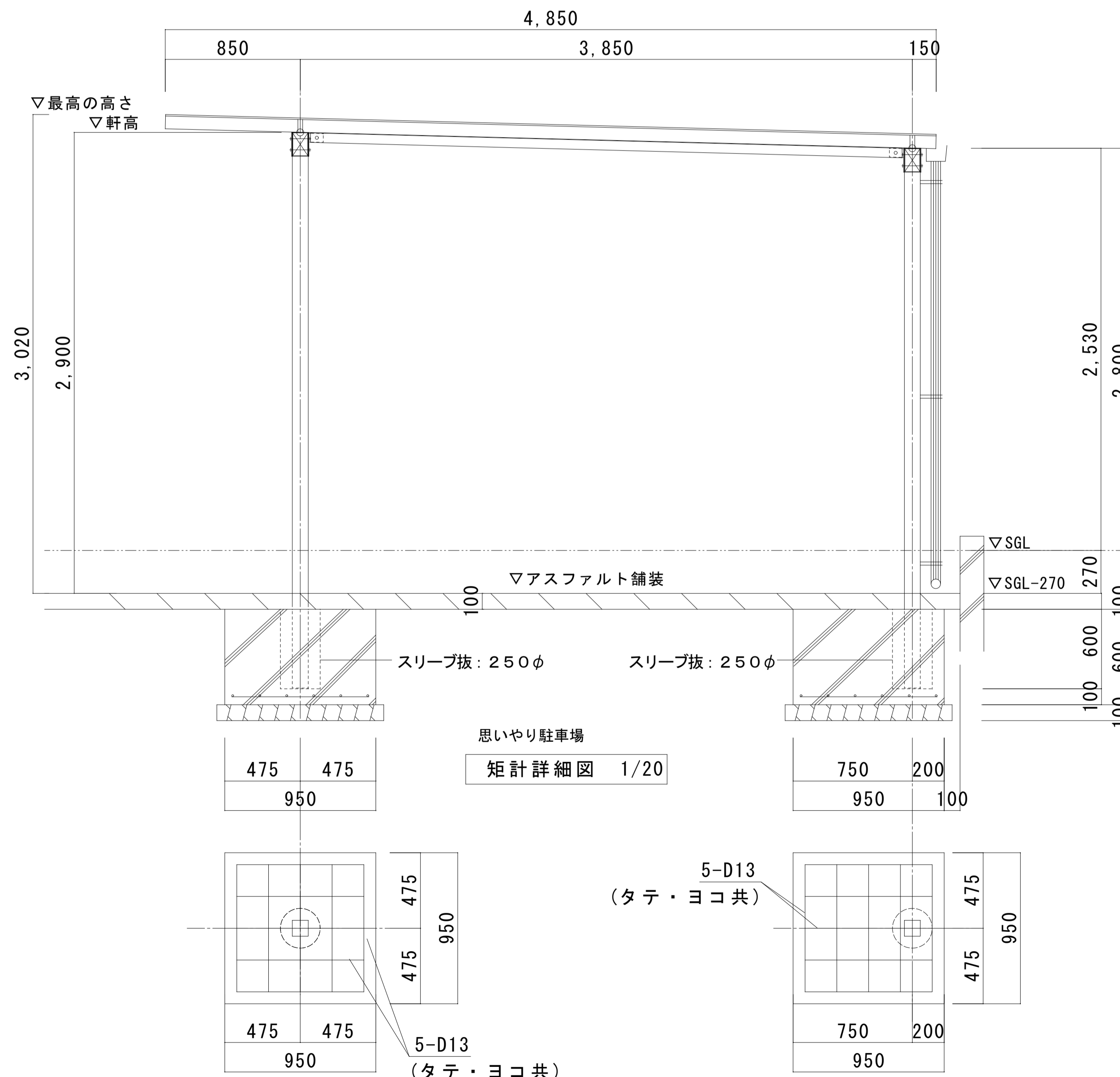
思いやり駐車場
平面図 1/50



思いやり駐車場
屋根・小屋伏図 1/50



思いやり駐車場
立面図 1/50
床水勾配 210 m/m
駐車場勾配あり



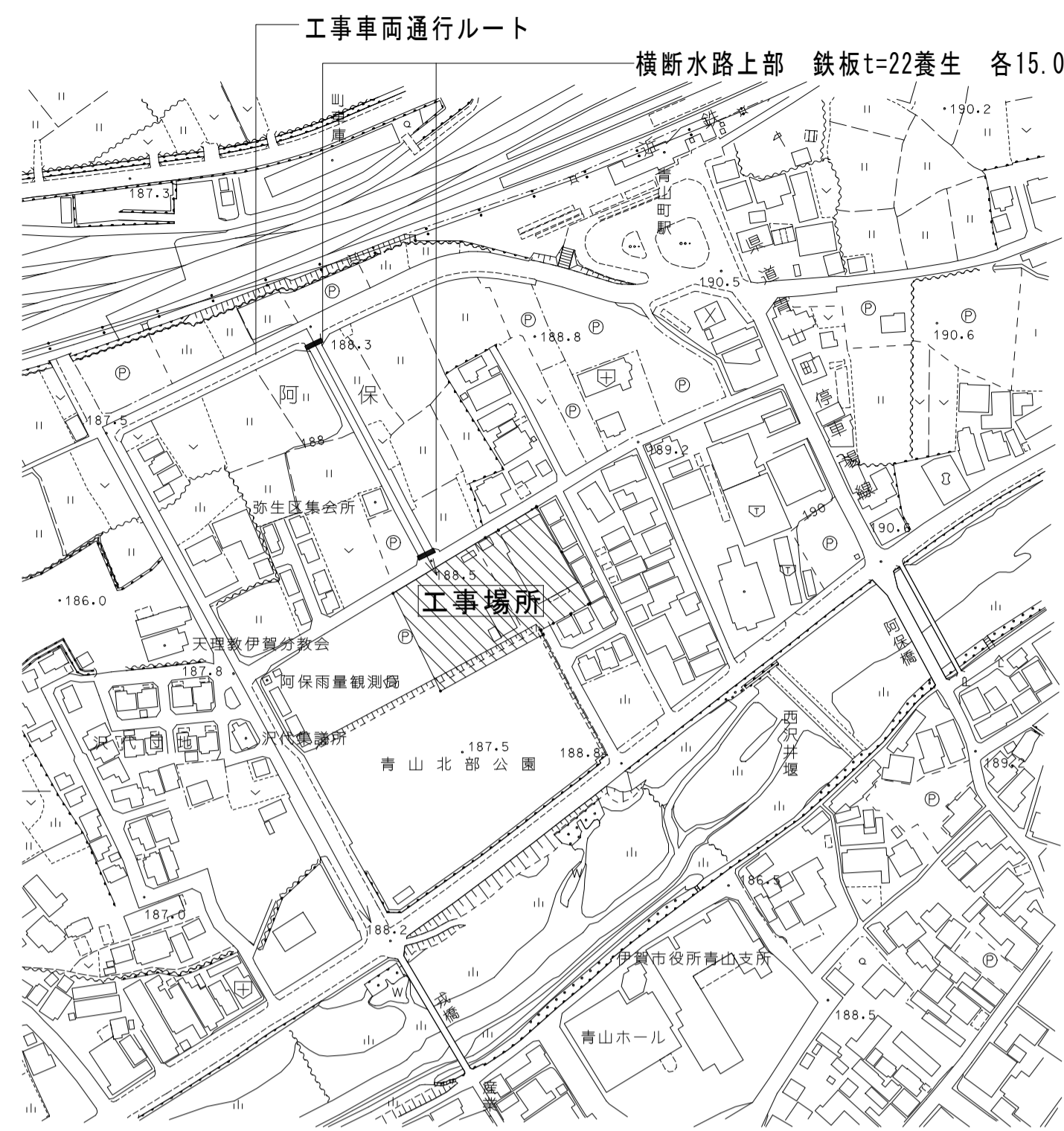
思いやり駐車場
矩計詳細図 1/20

思いやり駐車場
仕様 PGS-42 (株) ニチプレ同等以上

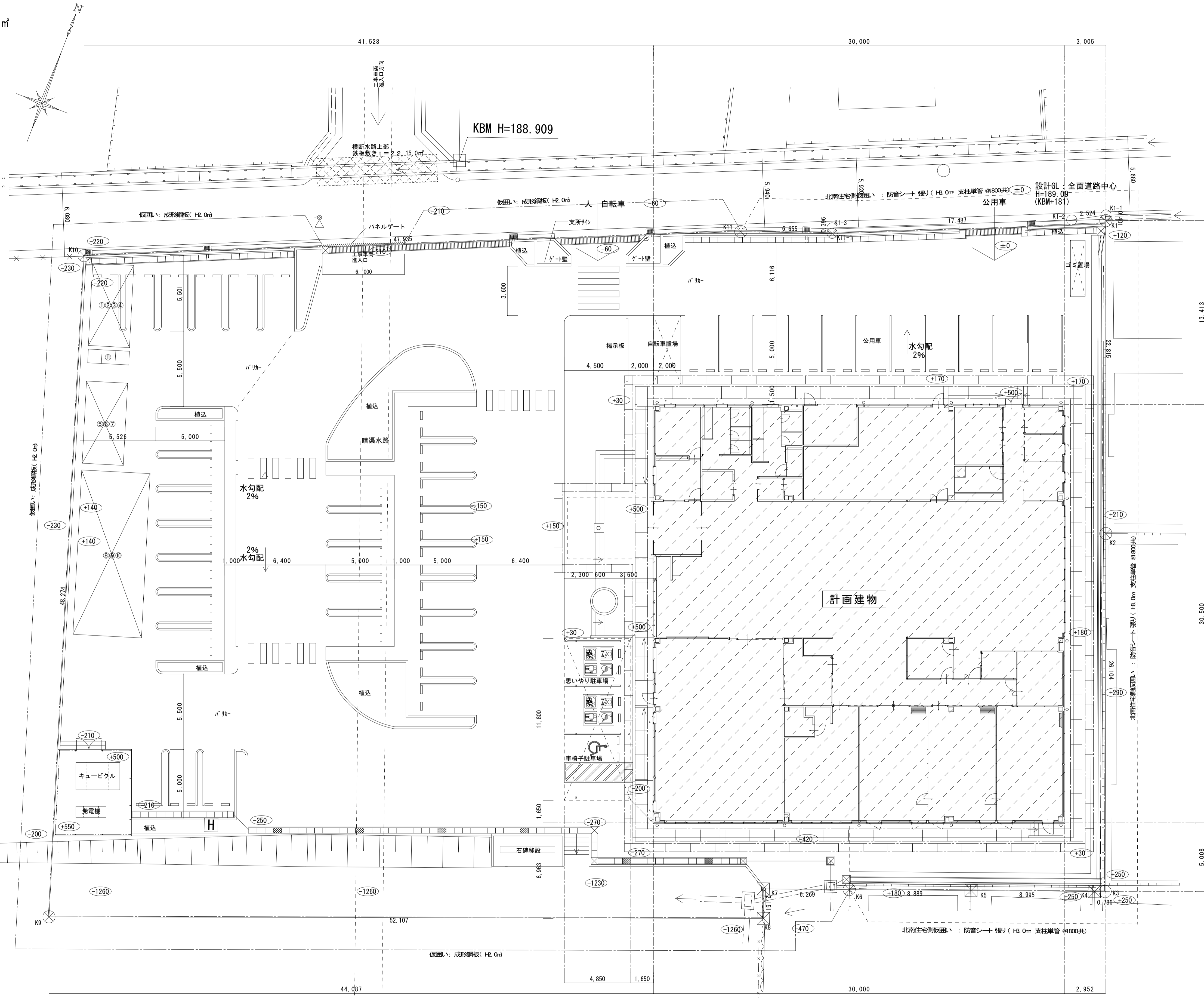
名称	寸法
柱梁間隔	平面図に依る
高さ	2,800(水下梁天)
柱	□-100×100×2.3 (STKR400) ¹⁾ X=λy=141.1
梁(G)	□-150×100×3.2 (STKR400)
梁(T)	□-60×60×1.6 (STKR400)
ガセットPL	t=4.5 ボルト:M12
小屋ブレース	1-M12(ターンバックル付)
屋根	ルーフェデッキ t=0.5(88型) (不燃材料NM-8697)
雨樋	軒樋:前高さW130 塩ビ製 縦樋:塩ビ製60φ
塗装	ポリエステル粉体焼付塗装
本体色	黒
屋根色	黒

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

No.	伊賀市阿保地区内	A1版1/50, 1/20
A-63	外構詳細図No8	A3版1/100, 1/40
日付		m/m
令和2年 11月12日		係員



付近見取図 S=1/2500



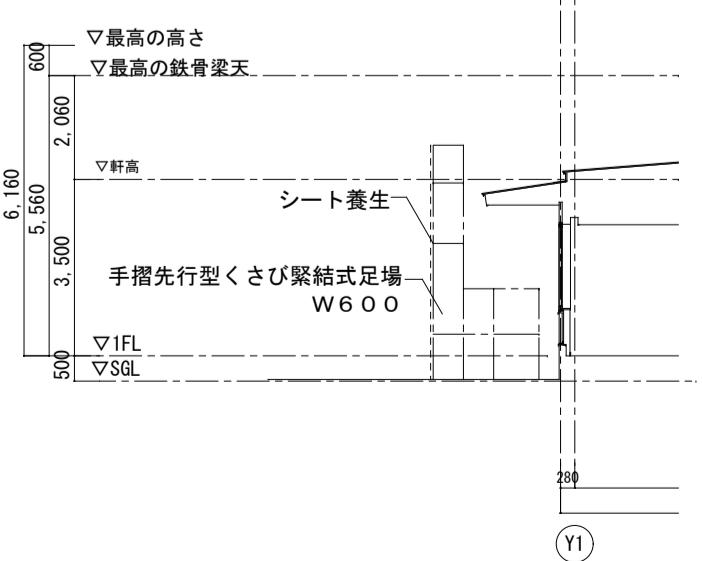
配置図 (仮設計画入り) S=1/150

- 凡例
- 工事建築物
 - H=2,000 仮囲い: 成形鋼板 (H2.0m)
 - H=3,000 仮囲い: 防音シート張り (H3.0m 支柱単管 φ1800共)
 - 工事車両の動線を示す。
 - 交通整理員立位置を示す。
 - 鉄板敷き t=22 を示す。
 - パネルゲート W5400 x H4500 柱付き
 - 外部足場 高さ緊結式足場W=600 防災養生シート 張共

仮設事務所等内訳 (参考)

① 監督員詰所10㎡
② 建築: 請負者詰所10㎡
③ 電気: 請負者詰所5㎡
④ 機械: 請負者詰所5㎡
⑤ 建築: 材料倉庫10㎡
⑥ 電気: 材料倉庫5㎡
⑦ 機械: 材料倉庫5㎡
⑧ 建築: 作業小屋40㎡
⑨ 電気: 作業小屋10㎡
⑩ 機械: 作業小屋10㎡
⑪ 便所: 男女別くみ取り式 3式

※資材置場の場所は打合せにより決定する事とする。
 ※資材搬入時には周囲を確認しながら誘導を行う
 ※搬入経路は、道幅が狭く近隣に住宅が建ち並ぶ為、通過する際は地元車輦優先、及び遅徐行にて通過すること
 ※近隣住民の通行及び学童の登下校に支障のないように配慮すること。
 ※作業中の解体物、資材の搬入には十分な安全を確保すること



青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

No.	伊賀市阿保地区	A1版1/150
A-65	仮設計画図	A3版1/300
日付		m/m
設計		係員
11月12日		

構造特記仕様書 2020年度版

S1 一般事項
選択項目は○印を適用し、◎印が無い場合は*印を適用する。
○印が複数有る場合は、共に適用する。

- 1-1 使用材料は原則としてJIS規格品、JAS規格品、又は大臣認定品とする。
1-2 設計図書の優先順位は下記による。
1)本特記仕様書
2)設計図
3)標準図
4)仕様書
5)日本建築学会標準仕様書、JASS5、JASS6(最新版とする)
1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。
1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。
1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。
1-6 梁貫通位置、径、及び箇所数は()・意匠図・構造図()による。
1-7 その他

S2 構造計算ルート

- 2-1 方向 構造計算ルート
X ルート1-2 ルート2 ルート3
Y ルート1-2 ルート2 ルート3
2-2 鉄筋の継手
構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
* 建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定(以下令73条の仕様規定)
・日本建築学会 JASS5(2018)、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
・日本建築学会 RC規準2018
XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、令第73条の仕様規定によらずJASS5(2018)、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2018とすることができる。

S3 仮設工事、土工事

- 3-1 山留め、根切り
3-2 埋戻し土、盛土、残土処分
埋戻し土
盛土
残土処分

S4 地業工事

- 4-1 基礎及びスラブ下地業
場 所 捨てコンクリート厚さ
基礎
土間スラブ
土間コンクリート
注(1)アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。
(2)端部aは100以上とする。
4-2 設計地耐力
地耐力載荷試験
4-3 地盤改良
4-4 既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭

- 1)杭種
PHC杭
ST杭
SC杭
PRC杭
節杭
2)工法
打撃工法
埋込み工法

Table with 6 columns: 杭径(括底部)mm, 長期kN, 短期kN, 終局kN, 本数, 備考

- 3)杭径、設計耐力、本数表
4)杭の構成は設計図による。
5)杭頭補強
4-5 場所打鉄筋コンクリート杭、場所打鋼管コンクリート杭
1)工法
2)杭径、設計耐力、本数表(括底部は施工径を示す)

- 3)杭先端深さ
4)孔壁測定
5)使用材料
4-6 杭打地業共通事項
1)
2)載荷試験
3)SL塗布

S5 鉄筋工事

Table with 3 columns: 種類, 径, 継手

- 5-2 ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)
5-3 溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他、日本継手協会仕様書(2017年)及び下記を参照する。
5-4 梁貫通補強
5-5 その他

S6 コンクリート工事

- 6-1 レディミキストコンクリート(JIS A5308-2019)
1)セメント
2)粗骨材
3)設計基準強度(N/mm²)(使用区分は設計図の基礎状況に示す)

- 4)土間コンクリート
5)捨てコンクリート
6)防水押さえコンクリート
7)かさ上げコンクリート
混和材
注1.混和剤は所定の品質を確保するためにプラントの特性に応じたもの使用する。

Table with 4 columns: 箇所, 基礎, 基礎梁, 一般, 備考

- 6-4 試験(躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う)
6-5 調査(補正値は工事費に含む)
6-6 せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合)

Table with 4 columns: コンクリートの状態による場合, 15℃以上, 5℃以上, 0℃以上, 圧縮試験による場合

- 6-7 住宅性能表示
6-8 Fc36を超える高強度コンクリートは別記特記仕様書(JASS5等)による。

S7 鉄骨工事

Table with 10 columns: 規格名称, 鋼材名, 柱, 通し, 内, 大梁, プレース, 小梁, 其他

Table with 2 columns: 高力ボルトの種類, 使用箇所

- 7-3 普通ボルト、アンカーボルト
7-4 頭付きスタッド

Table with 3 columns: 径, 長さ(mm), 使用箇所

- 7-5 溶接材料
7-6 スクラップ形状
7-7 継手

Table with 3 columns: フランジ, ウェブ, 柱, 梁

- 7-8 溶接手法及び管理
1) 使用する溶接ワイヤー、入熱量及びバス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。
2) 本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技能者技量検定付加試験を
3) AW検定(工場・現場・代替タブ)の有資格者で、工事監理者の承諾を受けた者は技量検定付加試験を免除する。

- 7-9 デッキプレート(単位 mm)
1) 床用
2) 合成スラブ用
3) 型枠用
4) 防錆処理

Table with 4 columns: 塗装(工場塗), 1) 素地調整, 2) 下塗り塗料, 種別, 標準膜厚

- 3) 溶融亜鉛メッキ
4) 常温亜鉛メッキ
5) 高耐食メッキ鋼板
7-11 溶接部の検査(受入検査)
1)受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者(元請)との直接契約による。
2)第三者検査機関は(社)日本溶接協会によるCIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。
3)受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。
4)外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2018 付則6 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。
5)超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」2018により、合否判定は7.2.1虚劣を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。
6)溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2018」表10.1溶接箇所数の数え方による。
7)受入検査の抜取り方法及び抜取り率は以下による。
a)工場溶接の場合
i. 検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。
ii. 抜取り数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。
iii. 大きさ30個のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合数が1個を超え4個未満のときは、同じロットからさらに30個のサンプルを採取検査する。総計60個のサンプルについての不適合個数の合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。
b)現場溶接の場合
i. 全数検査とする。
8)検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。
9)ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による。

Table with 5 columns: S, H, M, R, J

S8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事

- 8-1 コンクリートブロック
1)種類
2)厚さ mm
8-2 ALC パネル
1)使用箇所
2)厚さ mm
3)外壁取り付け構法

Table with 4 columns: 方向, 構法, 使用箇所, 備考

- 8-3 押出成形セメント板
外壁取り付け方法及び厚さ mm
60
8-4 PCa板
1)床及び屋根
PCa板単独 厚さ mm
合成板

Table with 4 columns: PCa板厚さ mm, 現場打厚さ mm, 合計厚さ mm, 備考

- 2)外壁 厚さ mm

2020年2月1日作成 (不許複製)

青山複合施設建設工事(建築主体工事)

Table with 3 columns: No, S-01, 伊賀市阿保地区 構造特記仕様書

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1) 2020年度版

1-1 基本事項

§1 一般事項

1. 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書1-2-4に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」による。
3. 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。
4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

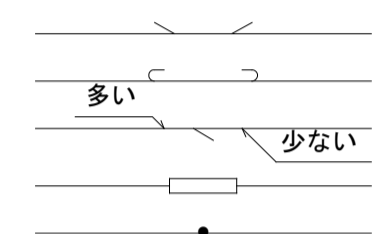
1-2 その他

§2 共通事項

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

記号	●	×	◇	○	◎	⊗	⊕	⊖	⊙	⊚	
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
最外径 D	11	14	18	21	25	28	33	36	40	43	46

- フックのない場合
- フックのある場合
- 本数に差がある場合
- 機械式継手表示
- ガス圧接、溶接継手表示



2-2 鉄筋の折り曲げ

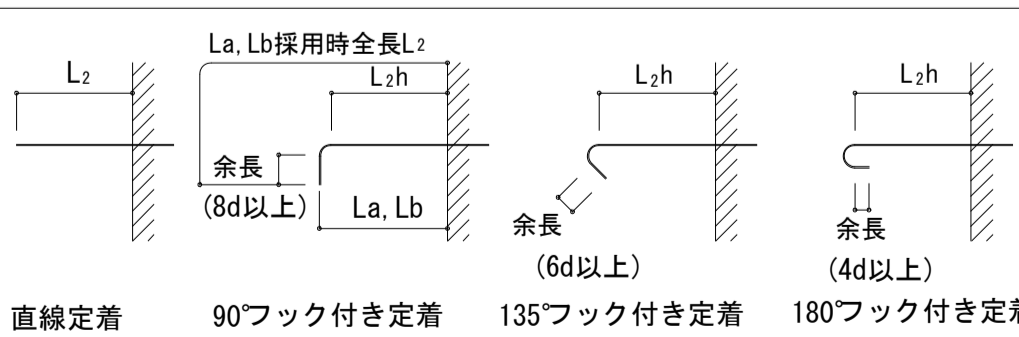
柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法直径 (D)
180°		柱・梁主筋	SD295	D16以下	3d以上
		基礎主筋	SD345	D19~D41	4d以上
		あばら筋	SD390	D41以下	5d以上
		スパイラル筋			
		スラブ筋			
		壁筋	SD490	D25以下	5d以上
				D29~D41	6d以上

2-3 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm ²)	重ね継手の長さ	定着の長さ			
			一般		小梁・床スラブ	
		上段 直線 L ₁ 下段 フック付き L _{1h}	上段 直線 L ₂ 下段 フック付き L _{2h, La}	上端筋 フック付き L _b	下端筋 L _{3, L_{3h}}	
SD295 SD345 (はSD345を示す)	18	4.5d(50d)	40d	1.5d	L ₃ =20d L _{3h} =10d	
		3.5d	30d, 20d	(20d)		
	21	4.0d(45d)	3.5d	1.5d	L ₃ =10d	
		3.0d	2.5d, 1.5(20)d			
	24~27	3.5d(40d)	3.0d(35d)	1.5d	L ₃ =10d	
		2.5d(30d)	2.0d(25d), 1.5(20)d			
30~36	3.5d	3.0d	1.5d	L ₃ =10d		
	2.5d	2.0d, 1.5d				
39~45	3.0d(35d)	2.5d(30d)	1.5d	L ₃ =10d		
	2.0d(25d)	1.5d(20d), 1.5d				
48~60	3.0d	2.5d	1.5d	L ₃ =10d		
	2.0d	1.5d, 1.5d				
SD390 (SD490) (-)は通用外	21	5.0d(-)	4.0d(-)	2.0d	SD490は通用外	
		3.5d(-)	3.0d(-), 2.0d(-)	(-)		
	24~27	4.5d(55d)	4.0d(45d)	1.5d	L ₃ =10d	
		3.5d(45d)	3.0d(35d), 2.0(25)d			
	30~36	4.0d(50d)	3.5d(40d)	1.5d	L ₃ =10d	
		3.0d(35d)	2.5d(30d), 2.0(25)d			
39~45	4.0d(45d)	3.5d(40d)	1.5d	L ₃ =10d		
	3.0d(35d)	2.5d(30d), 1.5(20)d				
48~60	3.5d(40d)	3.0d(35d)	1.5d	L ₃ =10d		
	2.5d(30d)	2.0d(25d), 1.5(20)d				

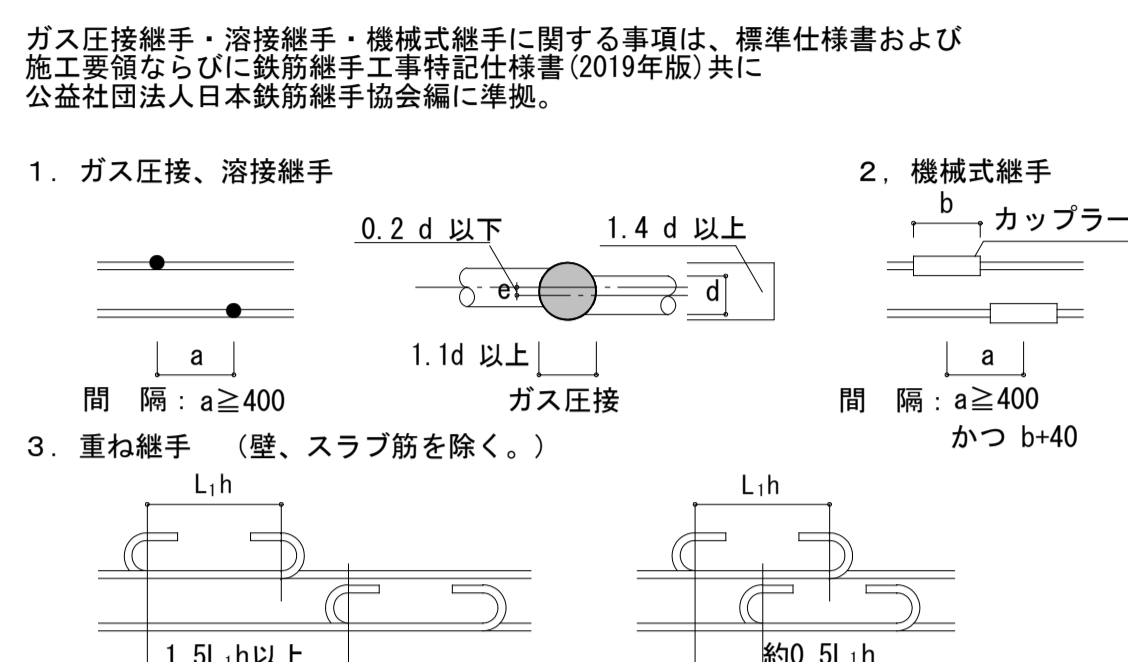
一般定着の直線L₂またはフック付きのL_{2h}, La, L_bの図



1. 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのL_{2h}は仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。
2. 軽量コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5dを加算する。

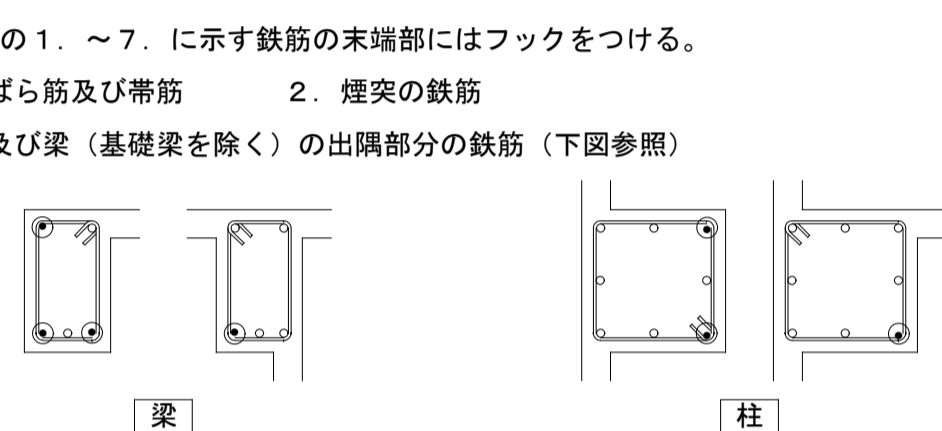
2-4 継手一般

3. 構造特記仕様書2-2で令第73条を選択した場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは左下表L₁かつ40d(軽量コンクリートを使用する場合は50d)とする。
4. 構造特記仕様書2-2でJASS5(2018)、RC規準2018とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手重ね長さは設計図によるが、参考値として左下表JASS5(2018)にL₁を示す。



2-5 鉄筋のフック

1. 下記の1.~7.に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
1. あばら筋及び帯筋
2. 煙突の鉄筋
3. 柱及び梁(基礎梁を除く)の出隅部分の鉄筋(下図参照)



4. 片持ちスラブの上端筋の先端
5. 最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の四隅の鉄筋
6. 杭基礎の基礎筋(偏心基礎及び杭2本打以上の場合)
7. 鉄骨柱の脚部の基礎柱、又は根巻コンクリートの四隅の鉄筋

2-6 鉄筋のあき

- 鉄筋のあき a は原則として下記による。
- 呼び名の数値 d の 1.5 倍以上
- 粗骨材の最大寸法の 1.25 倍以上
- かつ 25 以上
- 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。
- 二段筋のあきは 1.5d とする。
- 鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ

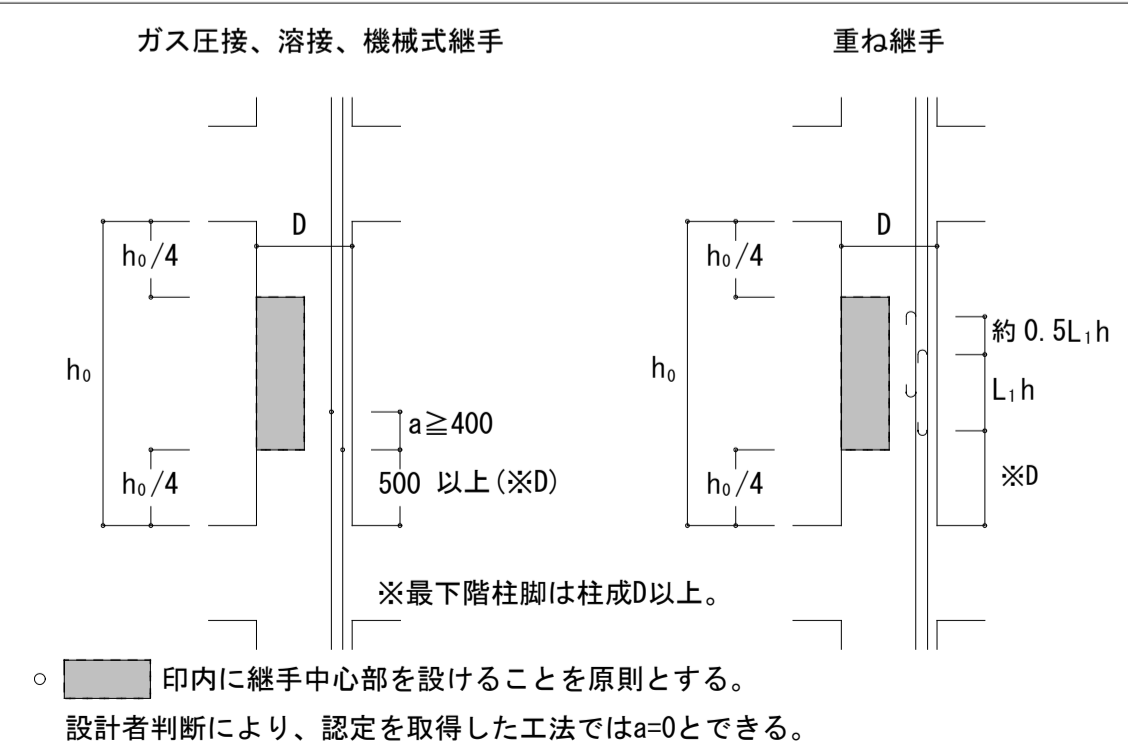
2-7 かぶり厚さ

部 位	かぶり厚さ	
	仕上げあり	仕上げなし
土に接しない部分	屋根スラブ	30(20)
	床スラブ	30(20)
	非耐力壁	40(30)
	耐力壁	40(30)
土に接する部分	柱	40(30)
	梁	40(30)
	耐力壁	40(30)
	擁壁	50(40)
基礎・擁壁	基礎	50(40)
	擁壁	70(60)

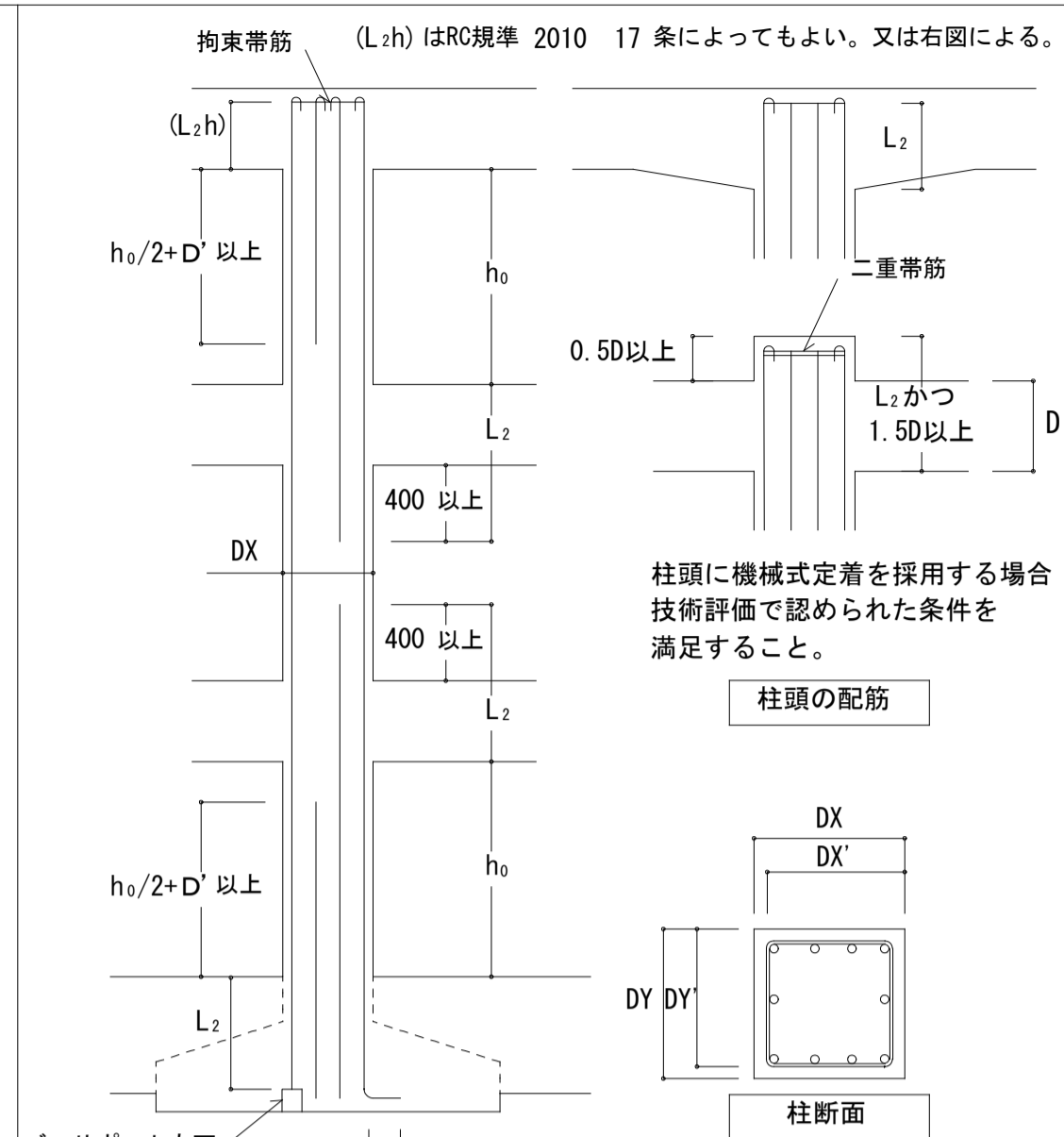
1. () 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 仕上げあり とは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
3. ※1 品質・施工法に応じ、工事監理者の承認で10減の値とすることができる。
4. ※2 軽量コンクリートの場合は、これに10加算する。
5. 柱・梁の主筋のかぶり厚さは主筋径の1.5倍以上とする。

3-1 主筋の継手

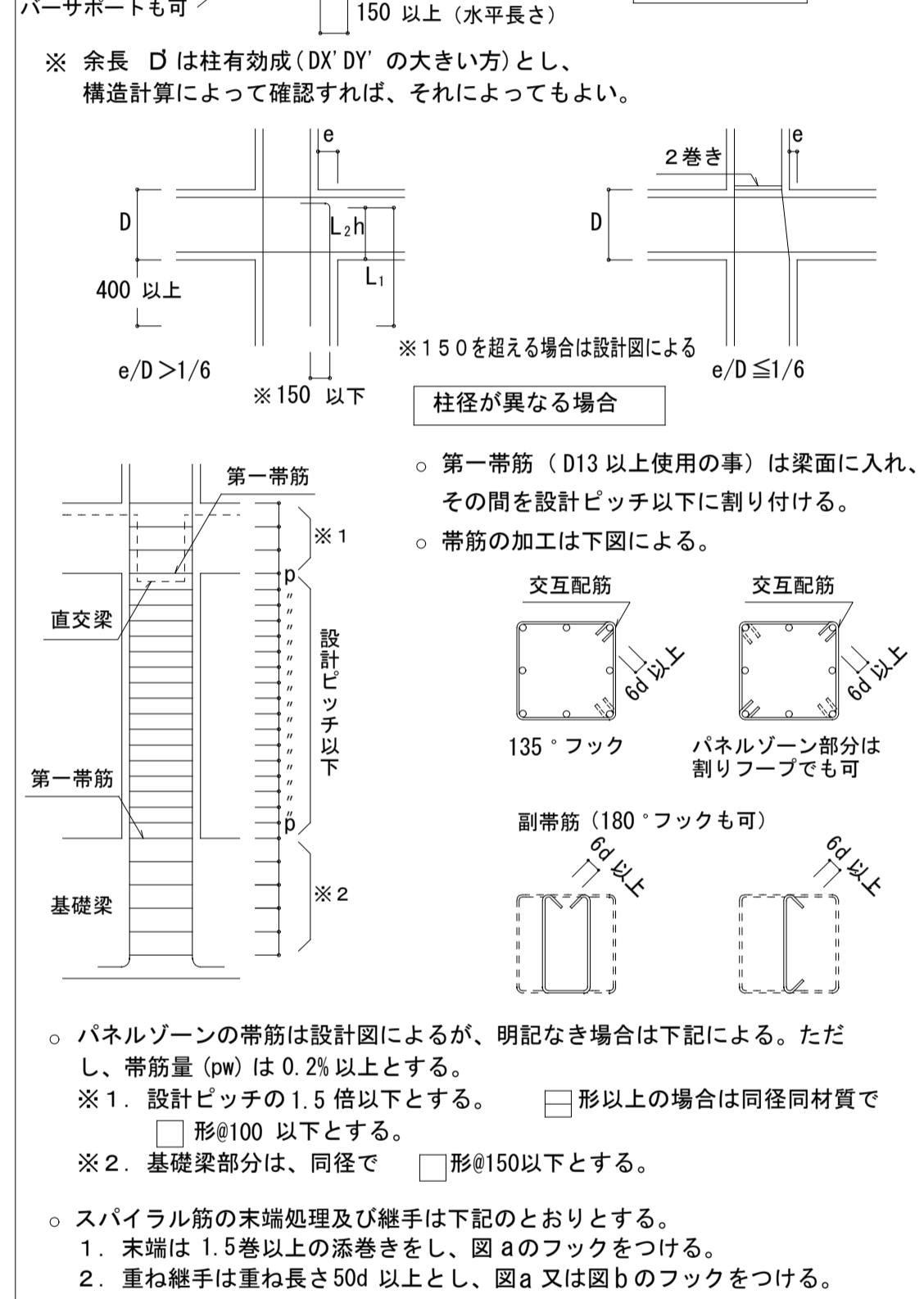
§3 柱



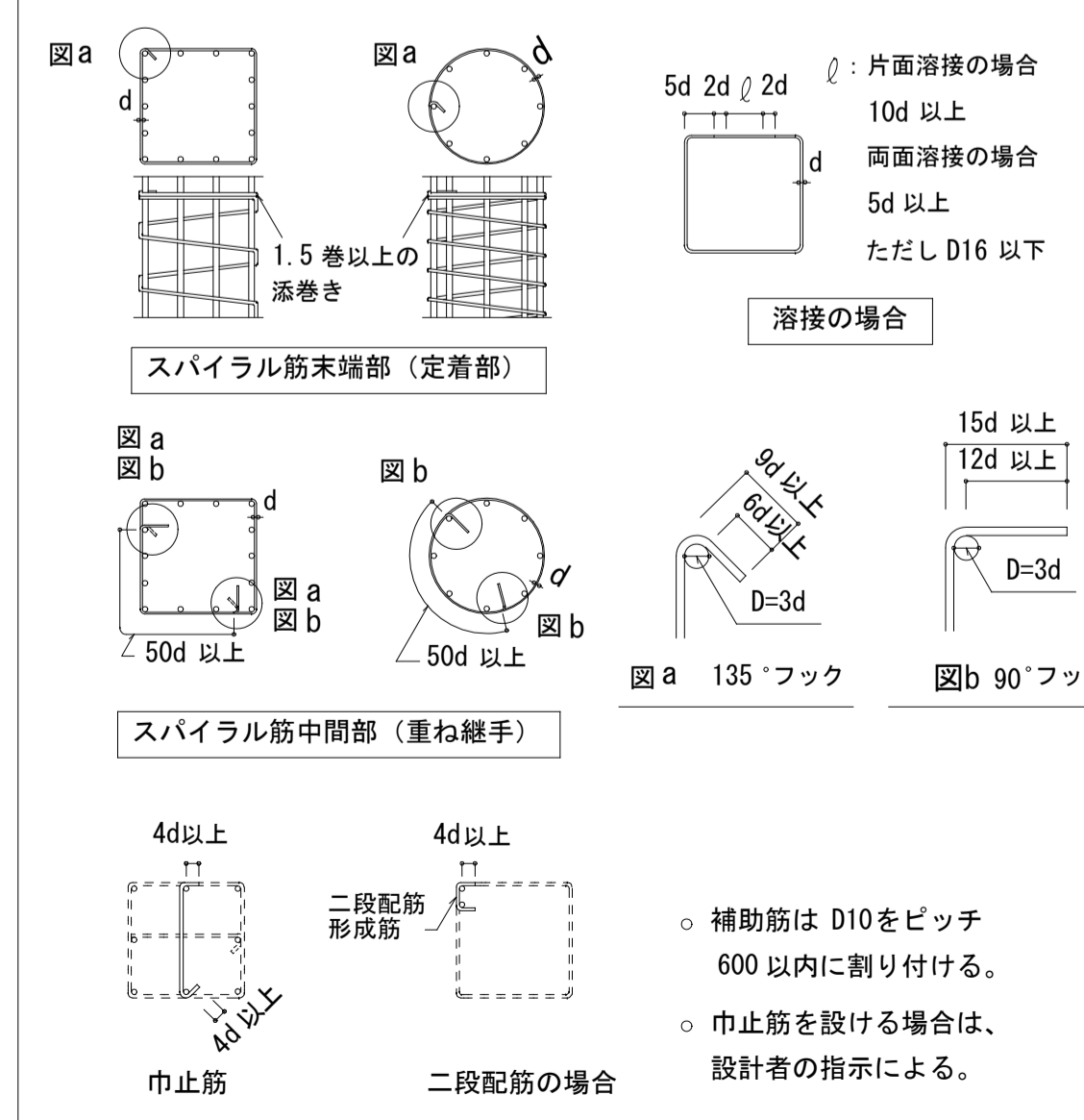
3-2 主筋の定着



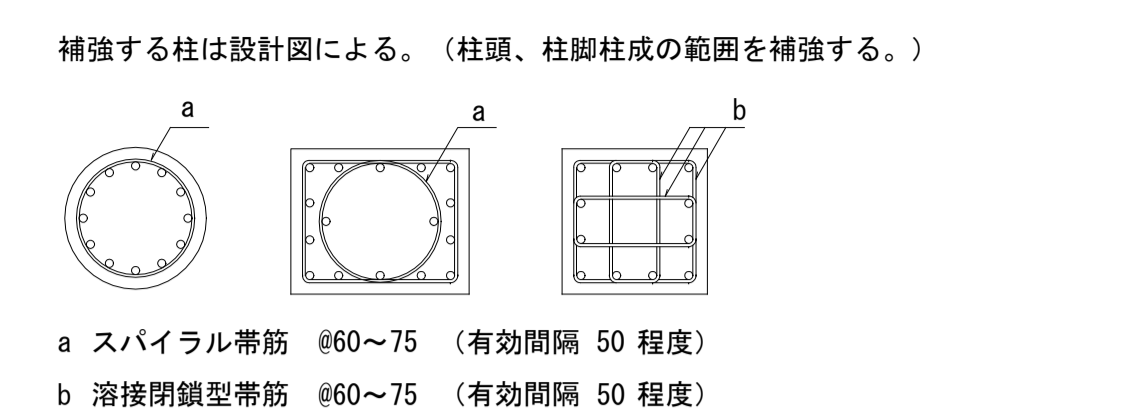
3-3 帯筋副帯筋



3-4 補助筋

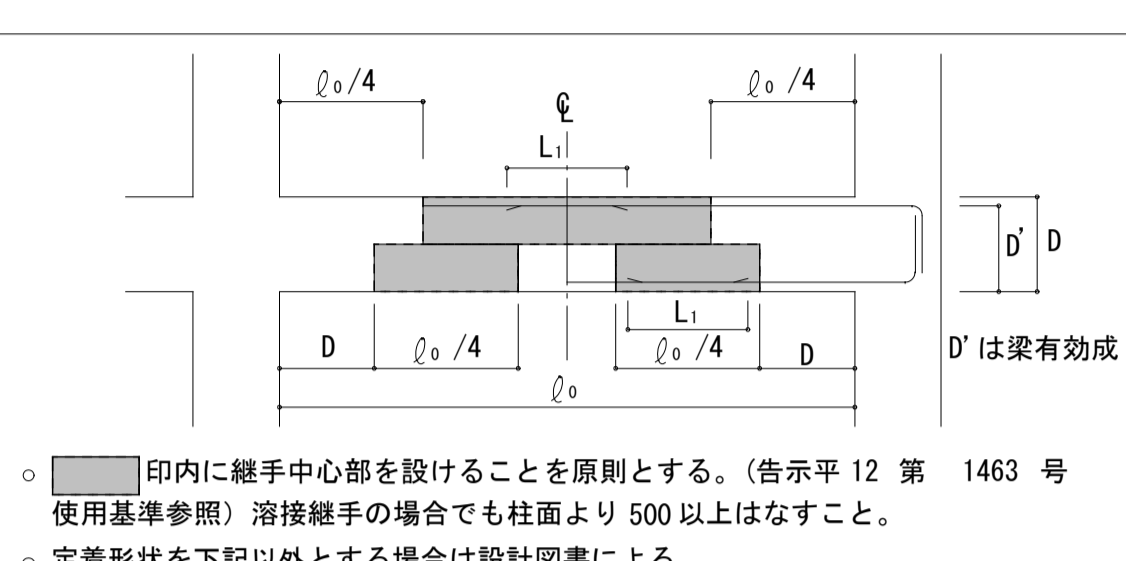


3-5 柱のコンファインド補強

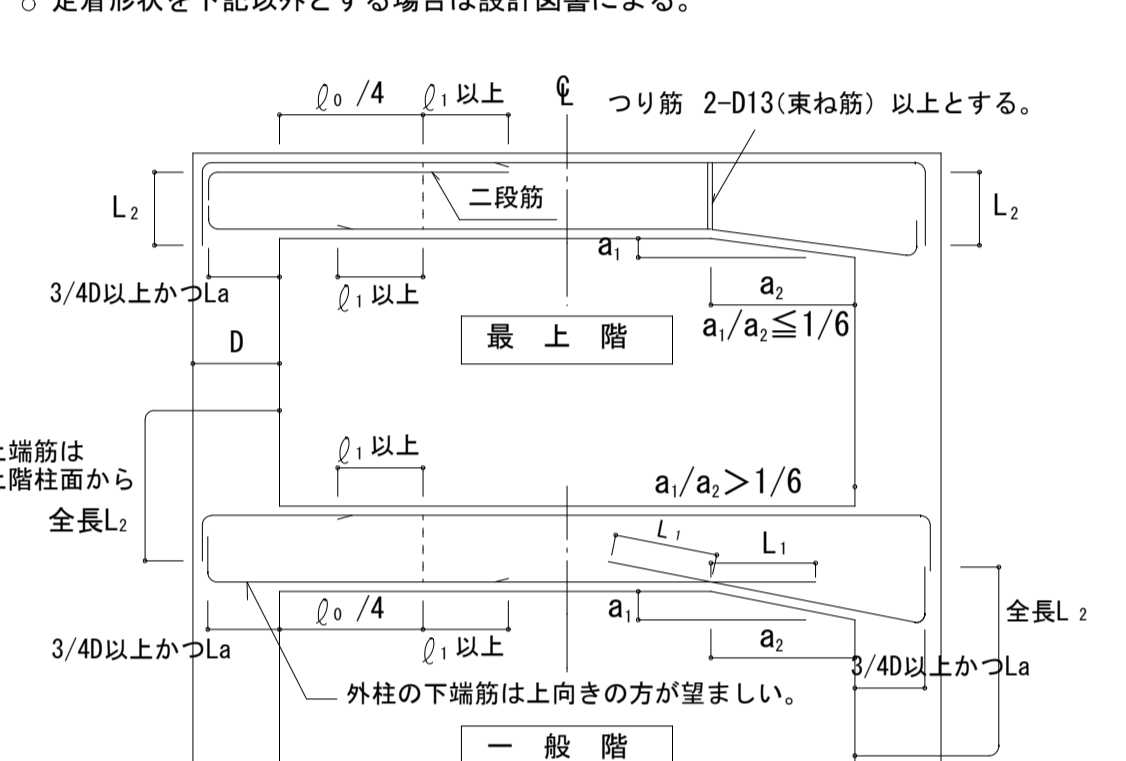


4-1 主筋の継手

§4 梁



4-2 主筋の定着及び余長



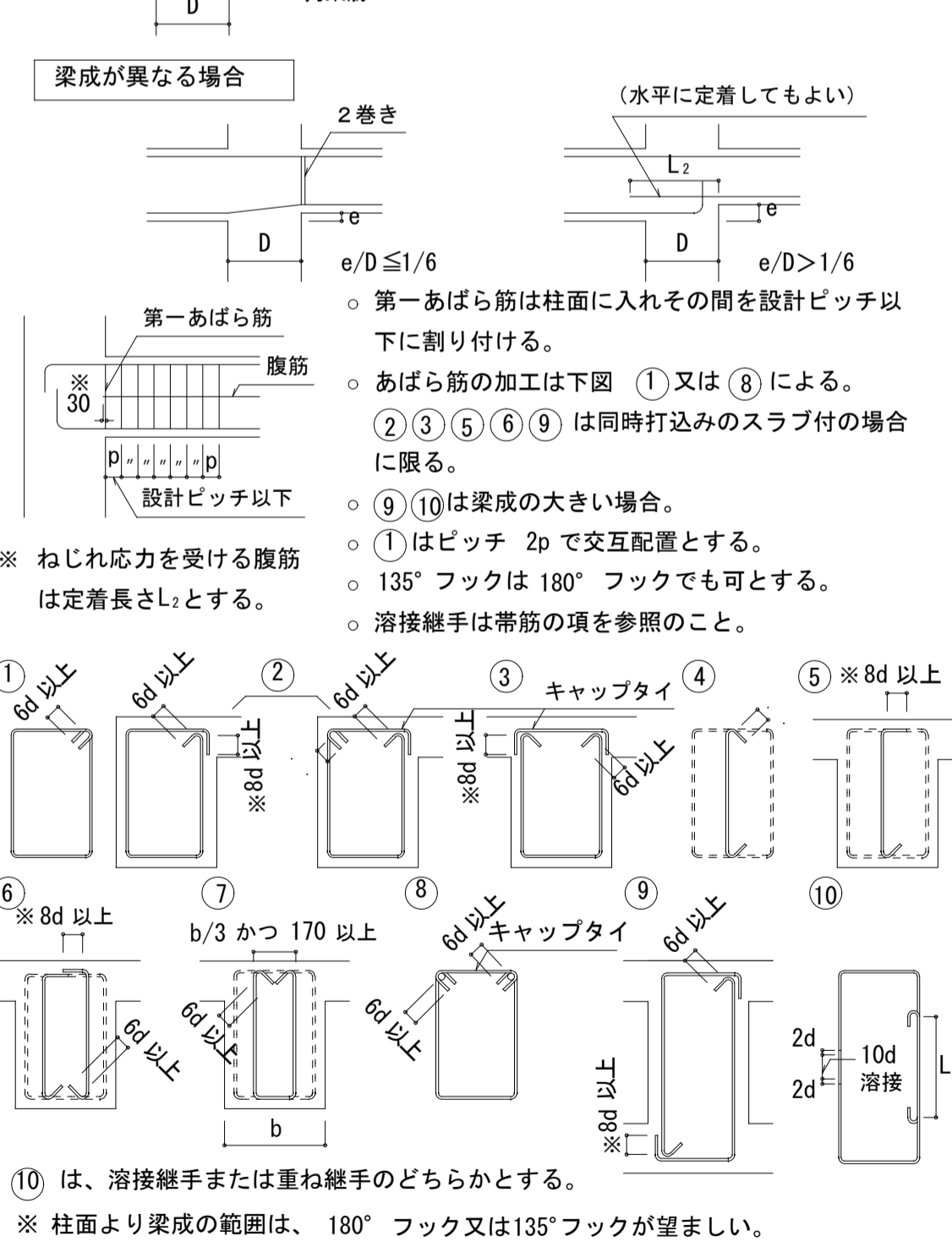
外柱

- 余長 L₁ は構造特記仕様書5-5項によるが、設計図に記載があれば、設計図を優先する。

中柱

- 梁主筋は原則として通し筋とするが、拘束筋をあばら筋と同径同ピッチで落とし込む。

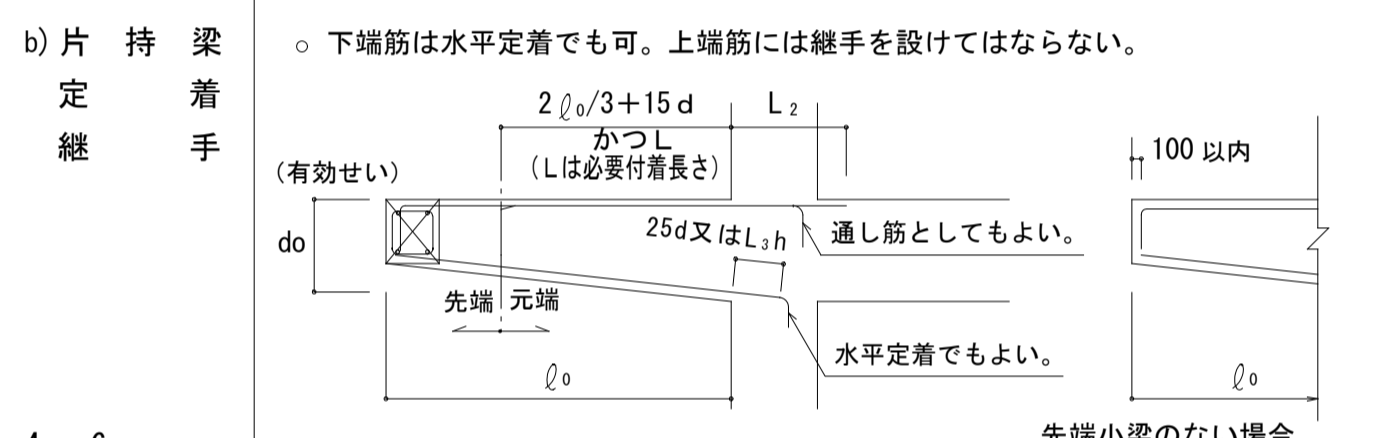
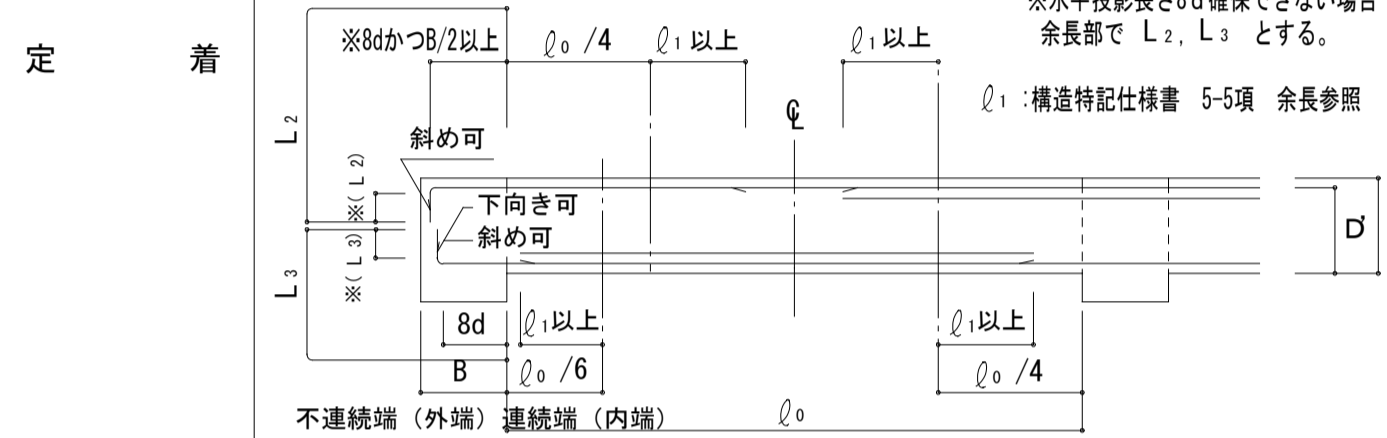
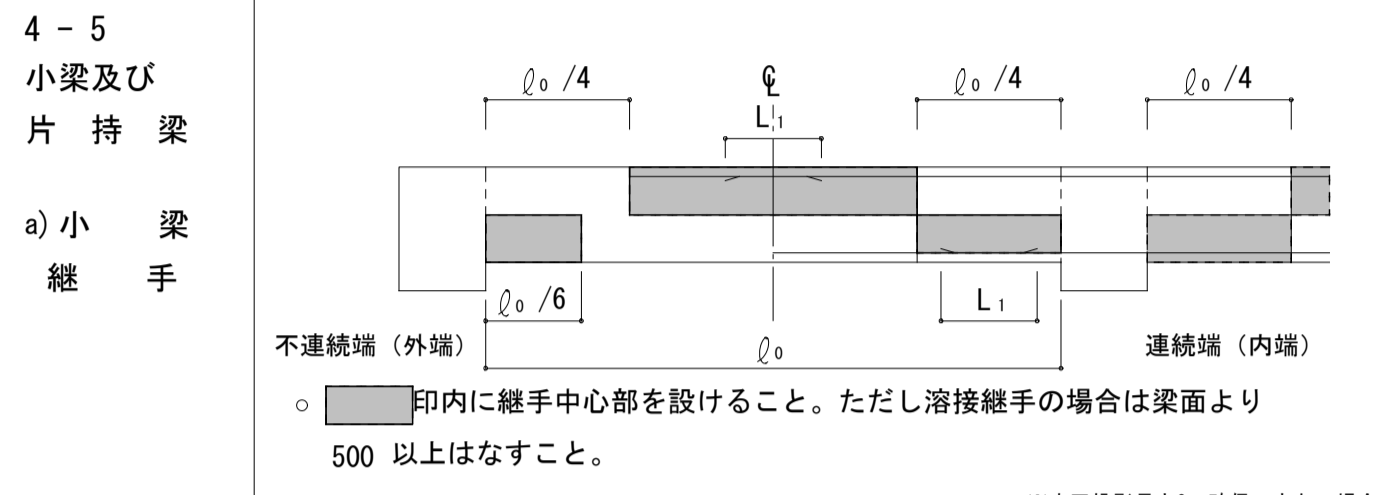
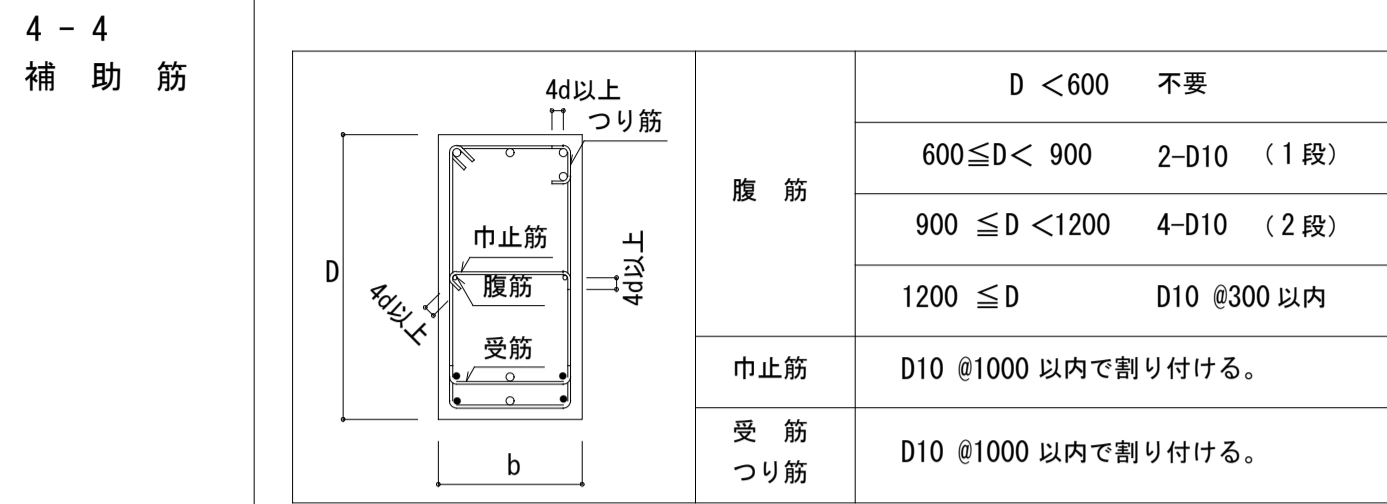
4-3 あばら筋副あばら筋



2020年2月1日作成 (不許複製)

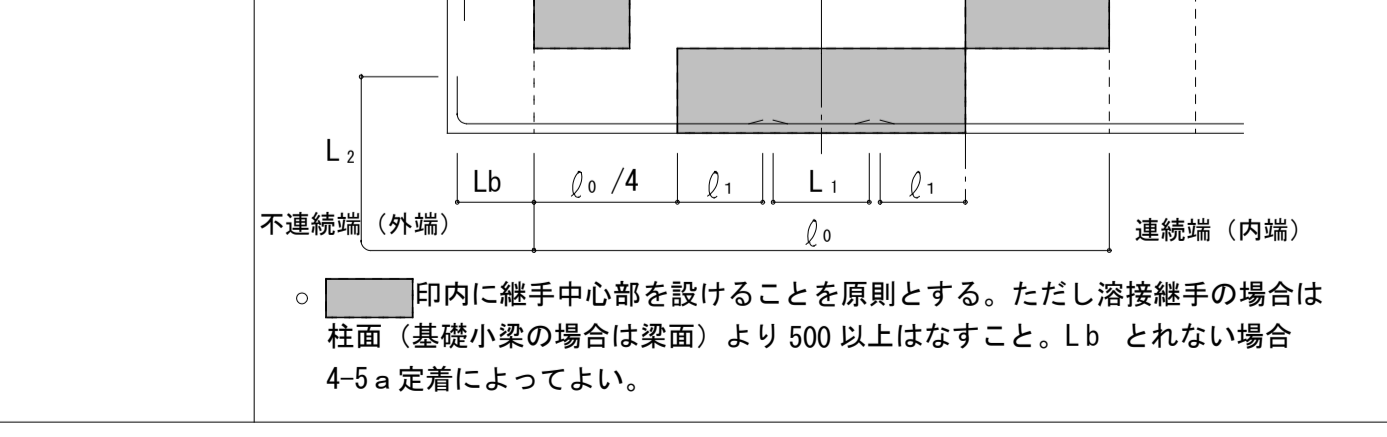
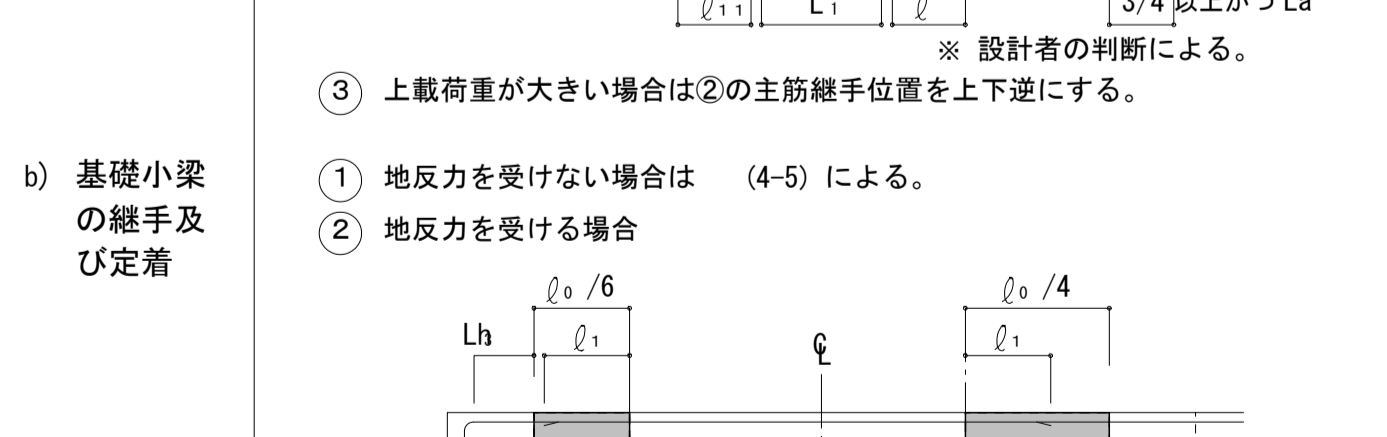
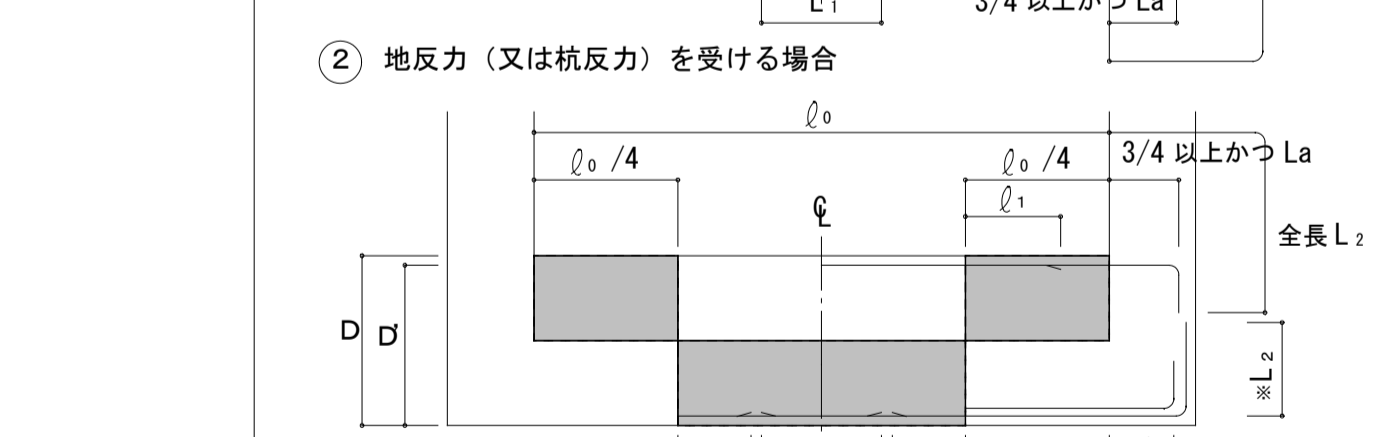
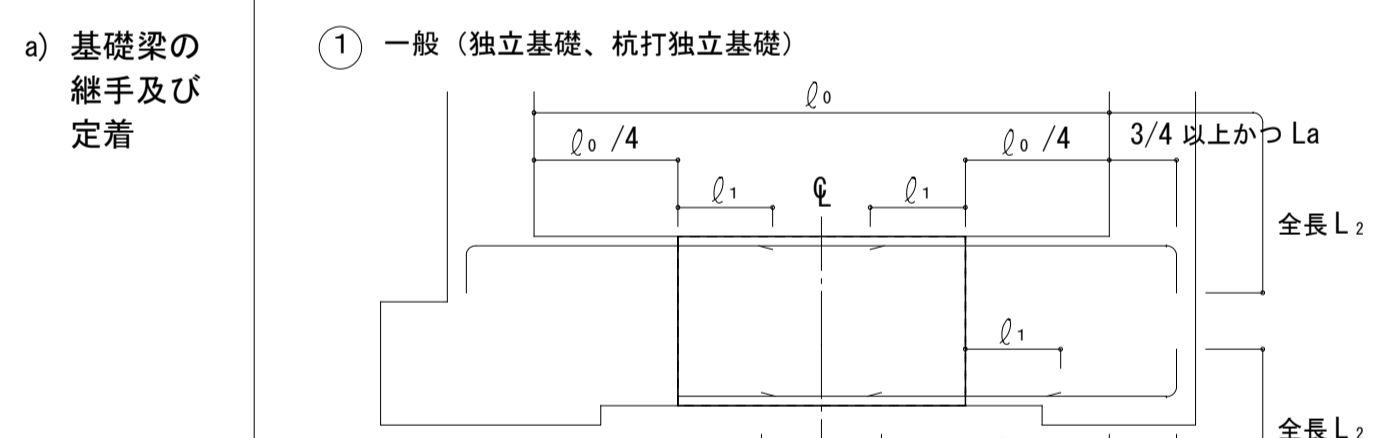
青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地区	A1版	NS
S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 No1	A3版	NS
日付			保 員
令和2年 11月12日			

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2） 2020年度版

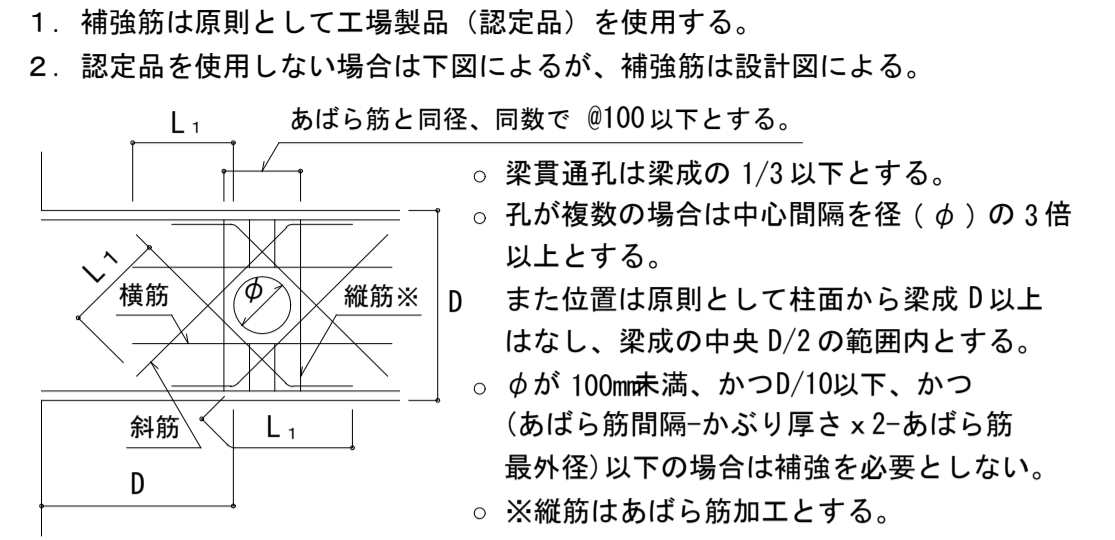


4-6 基礎梁及び基礎小梁

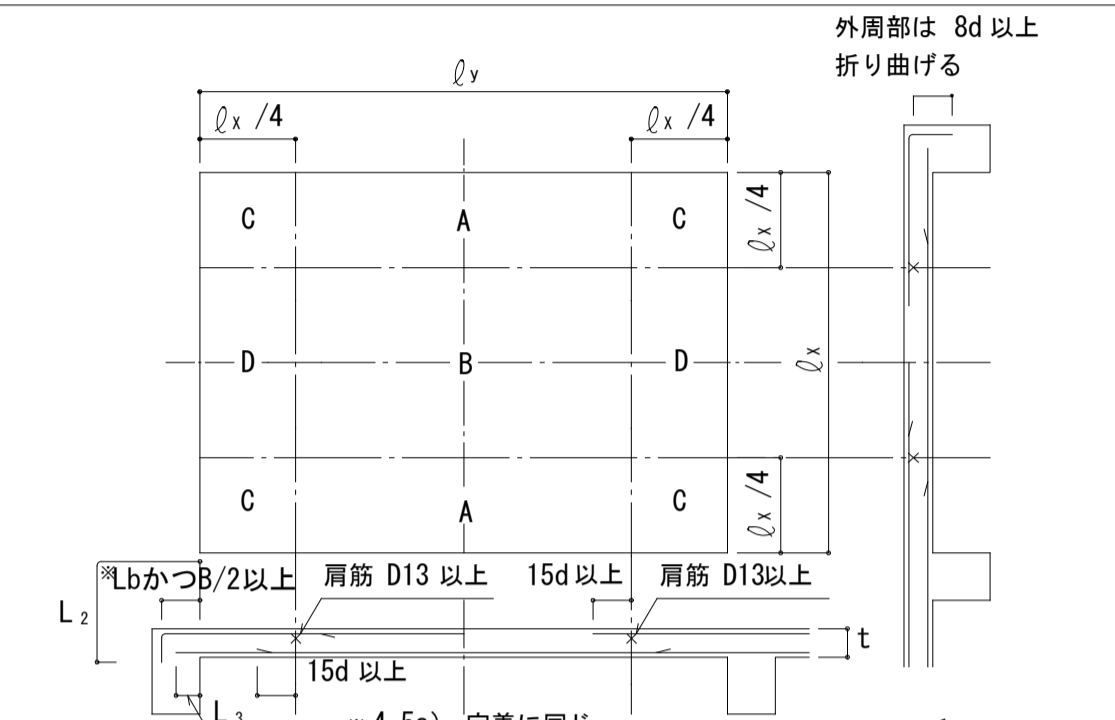
a) 基礎梁の継手及び定着



4-7 梁の貫通補強



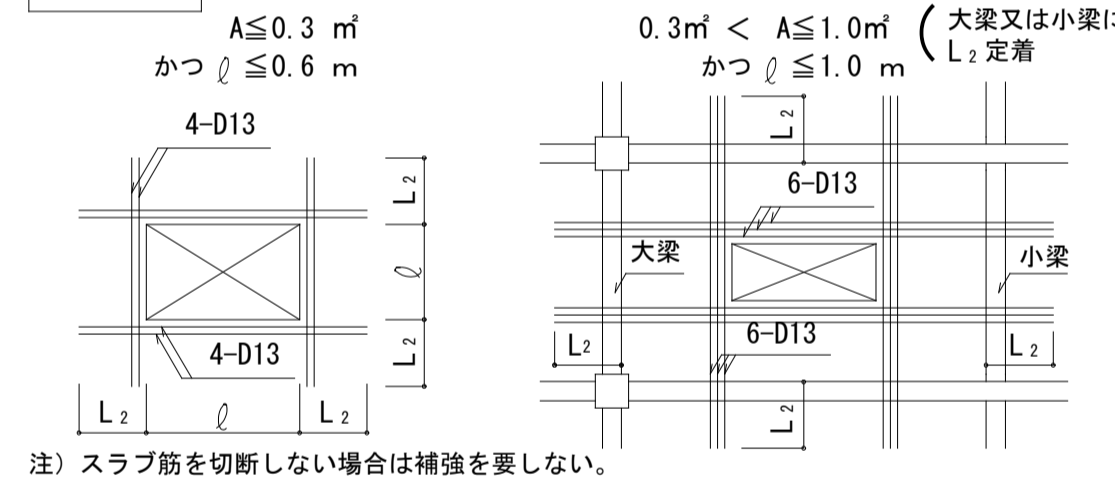
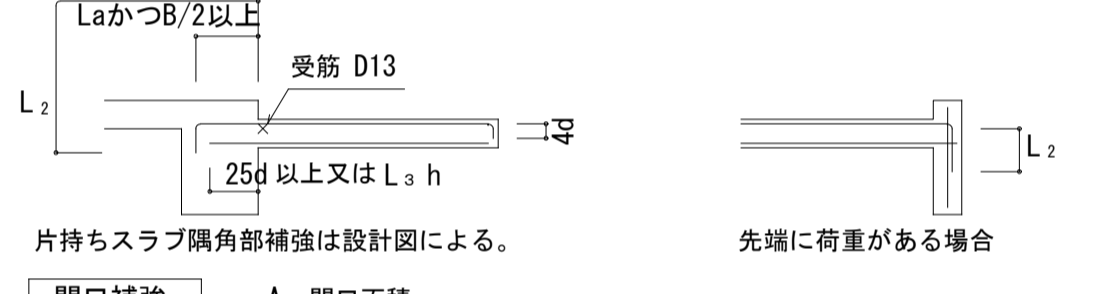
§5 スラブ



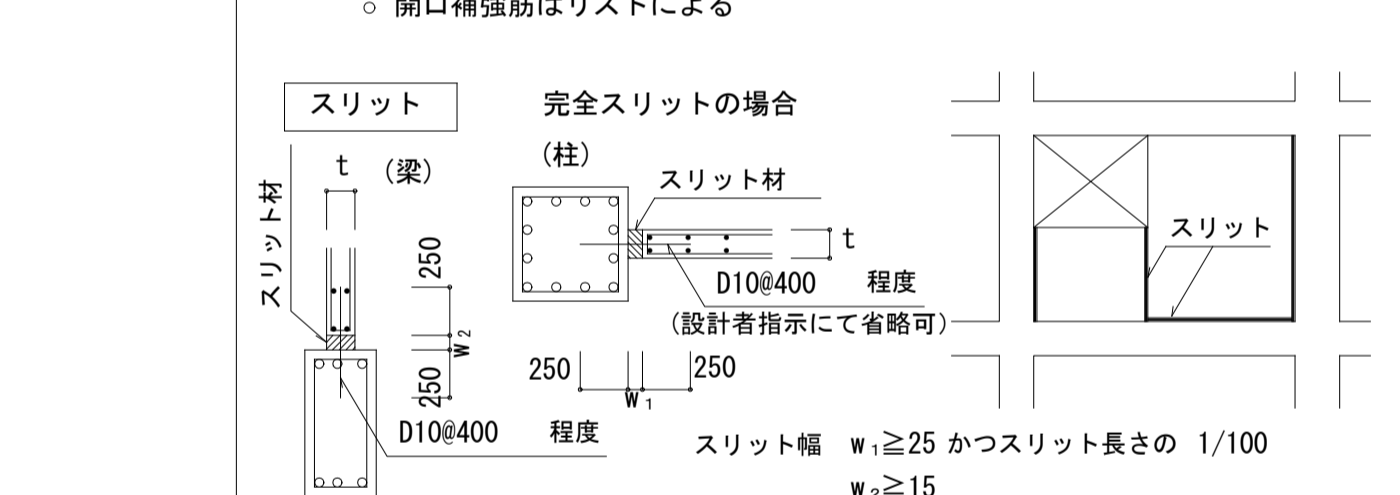
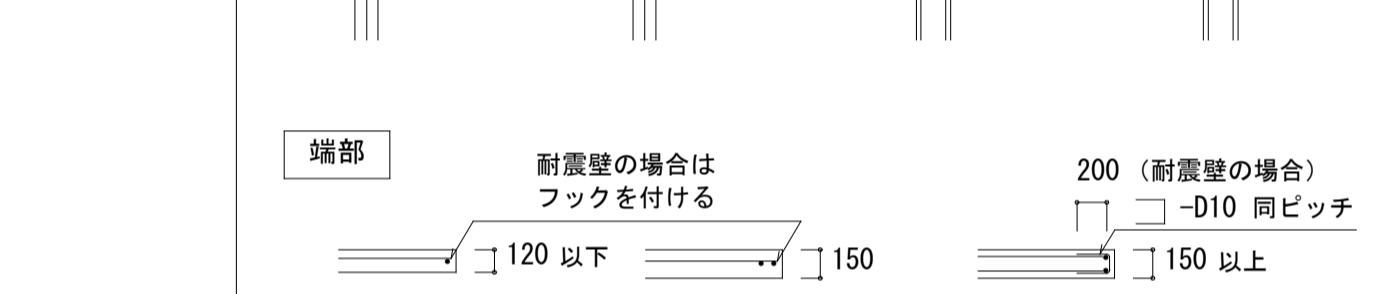
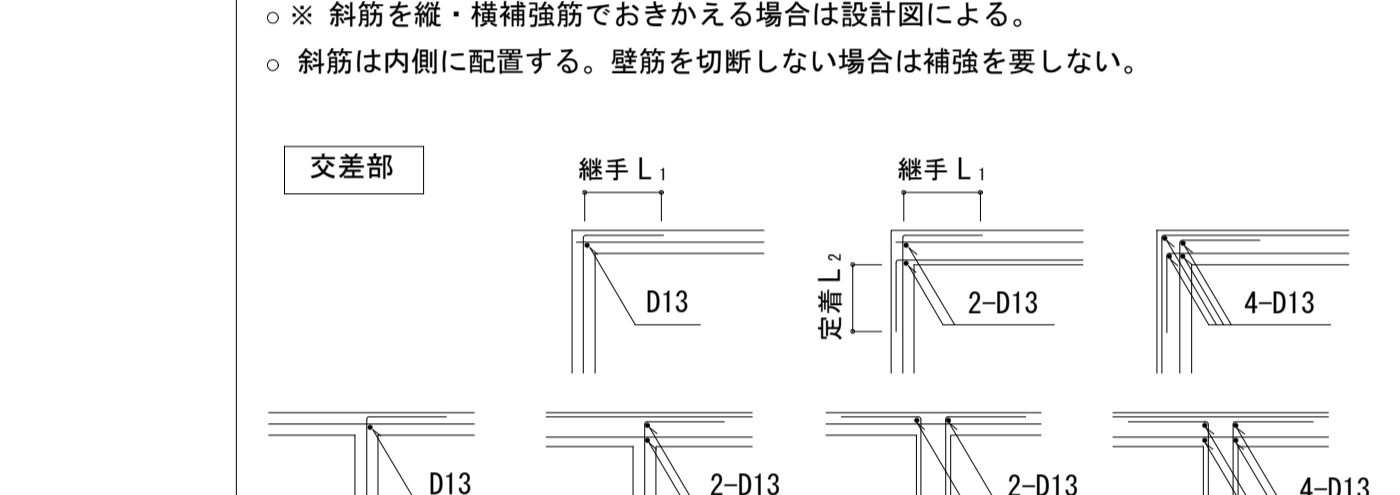
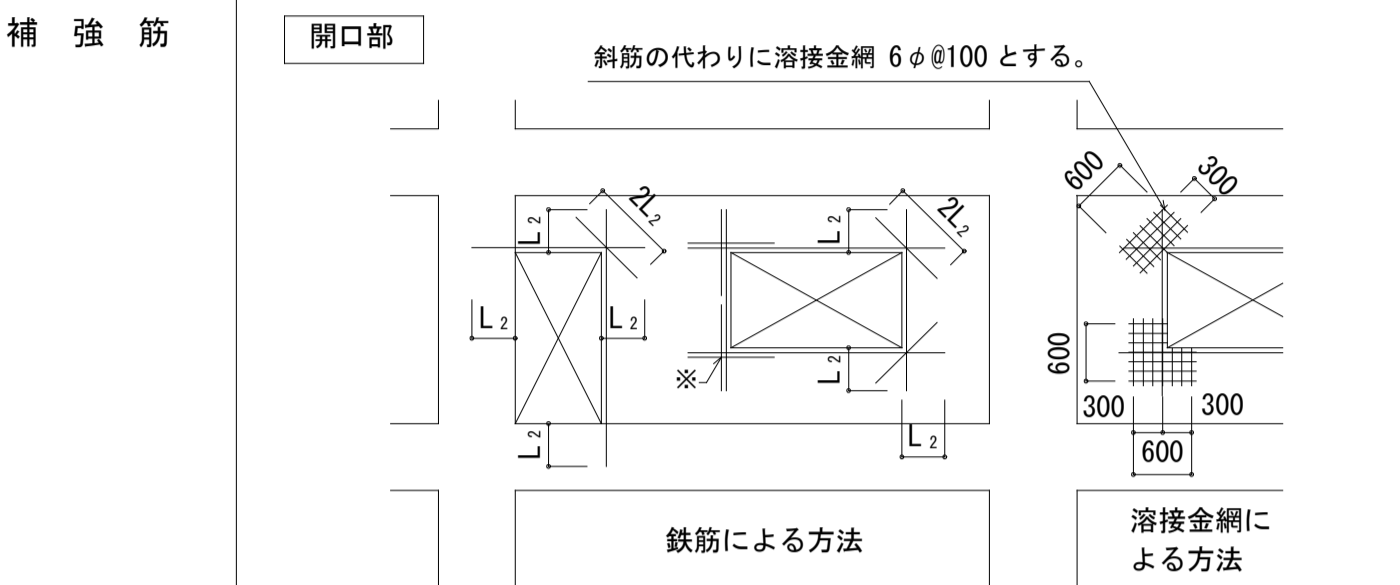
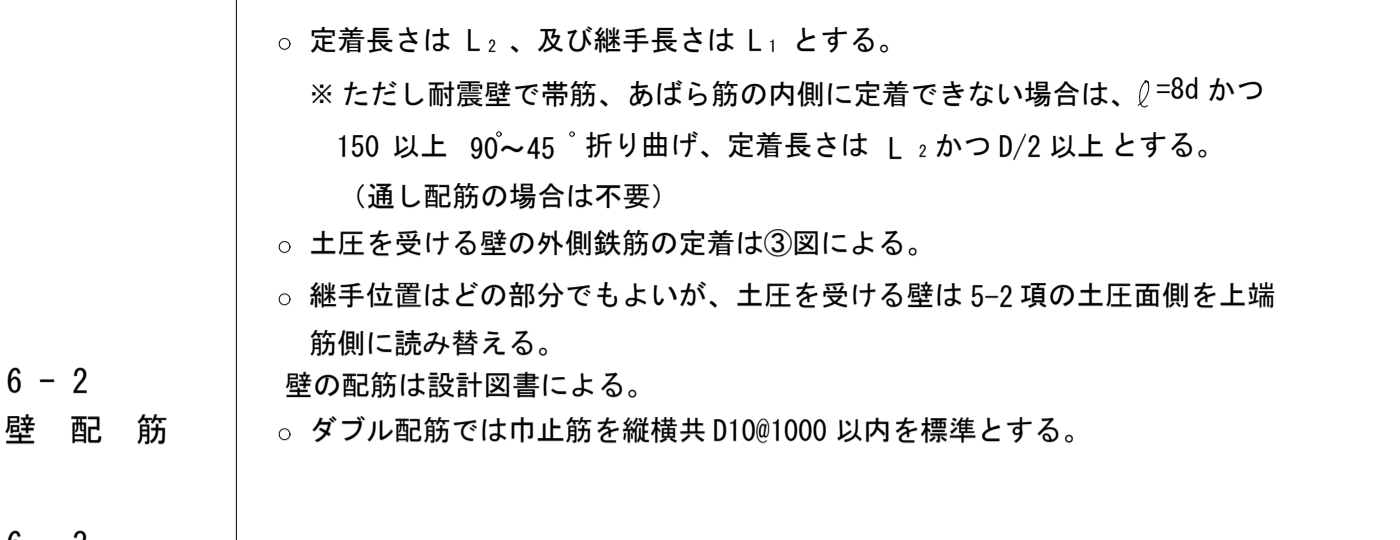
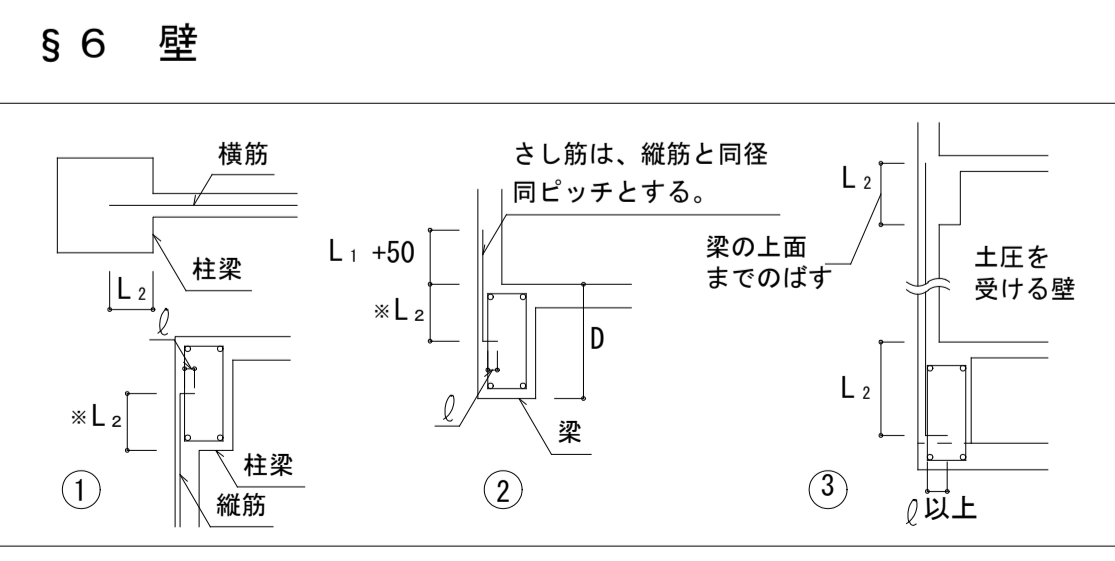
5-2 継手

継手位置は原則として下表によるが、右図でもよい。

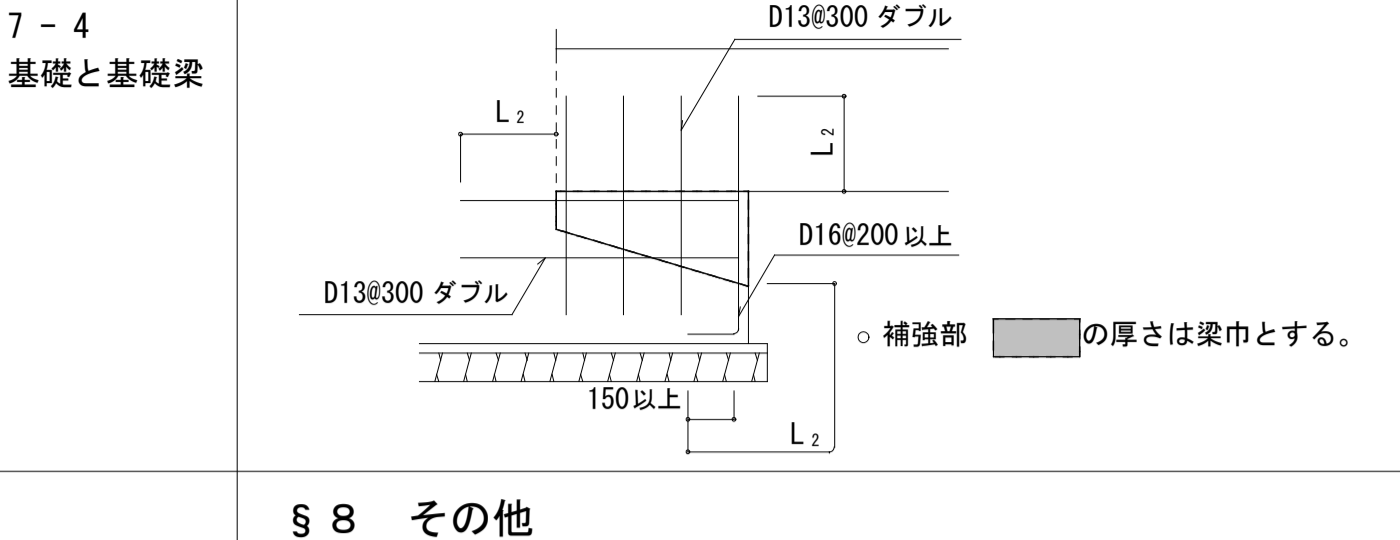
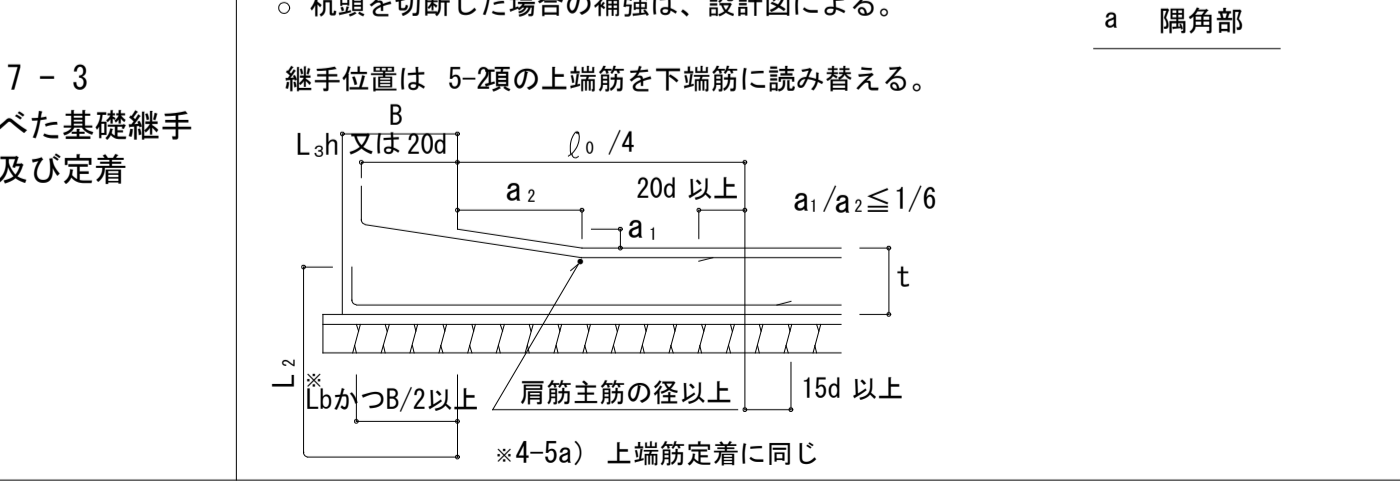
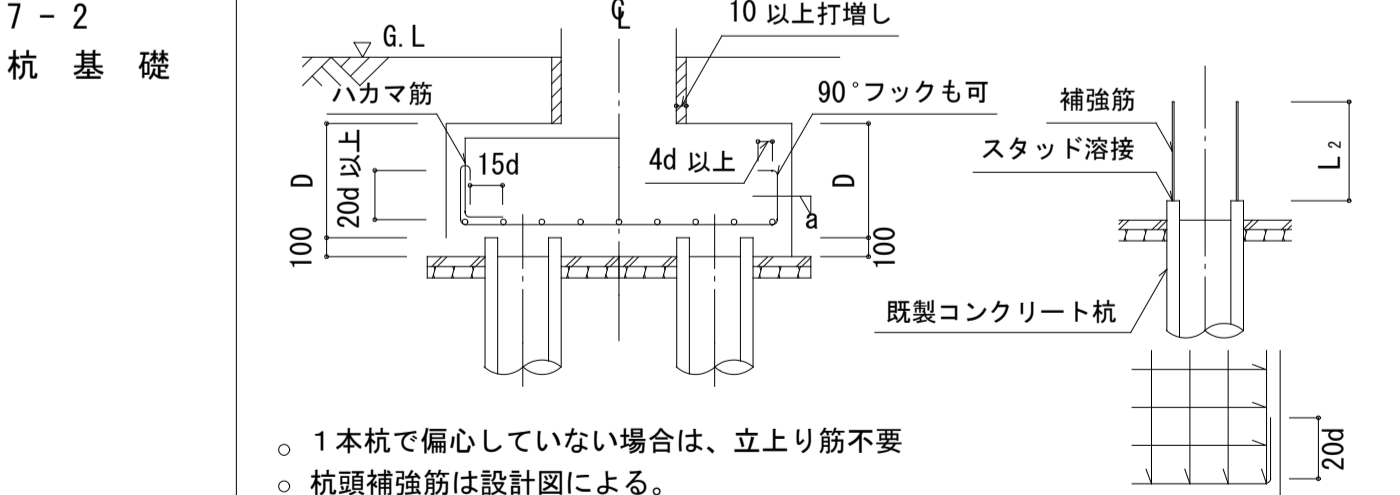
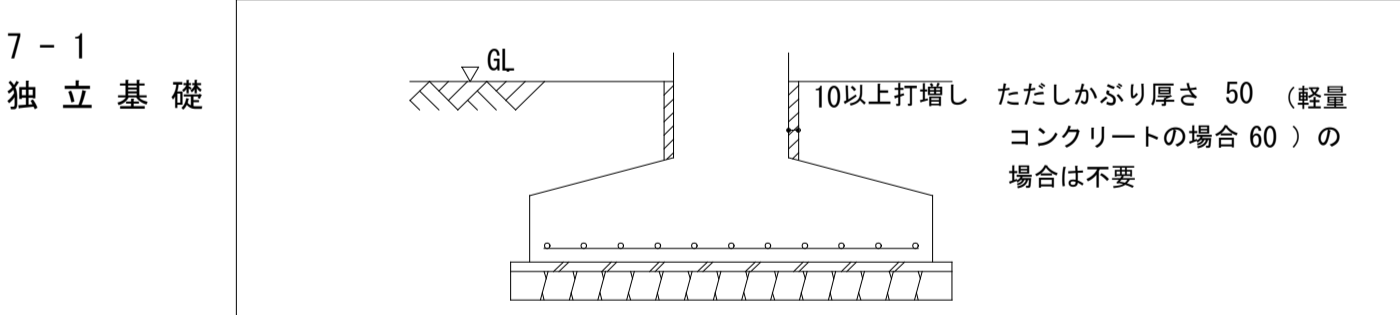
標準継手位置	短辺方向		長辺方向	
	短辺	長辺	短辺	長辺
上端筋	B	D	A	B
下端筋	A	C	A	D



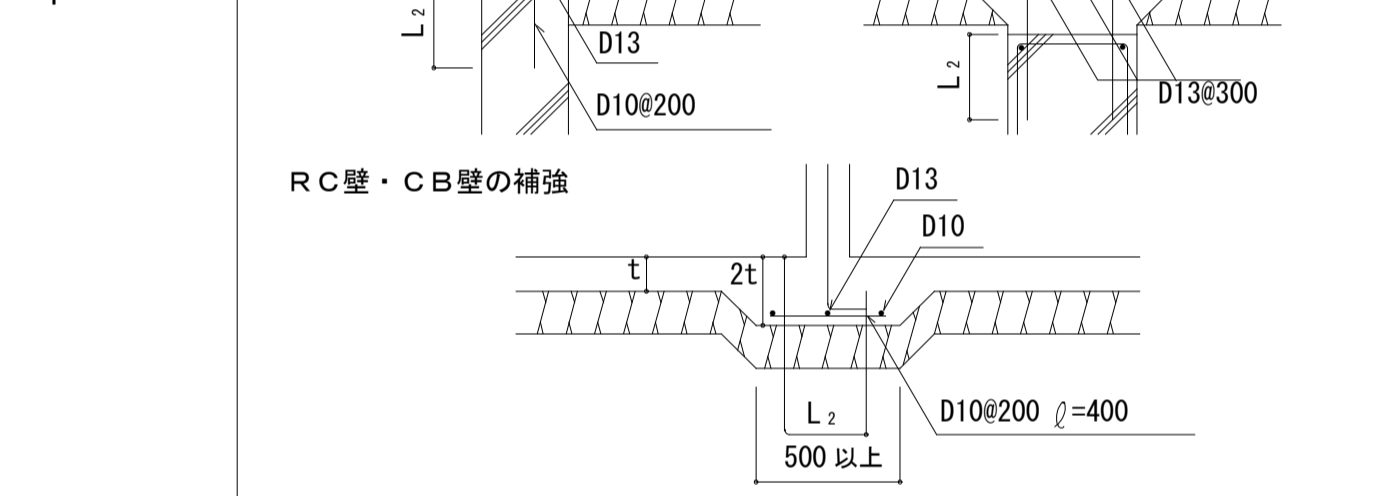
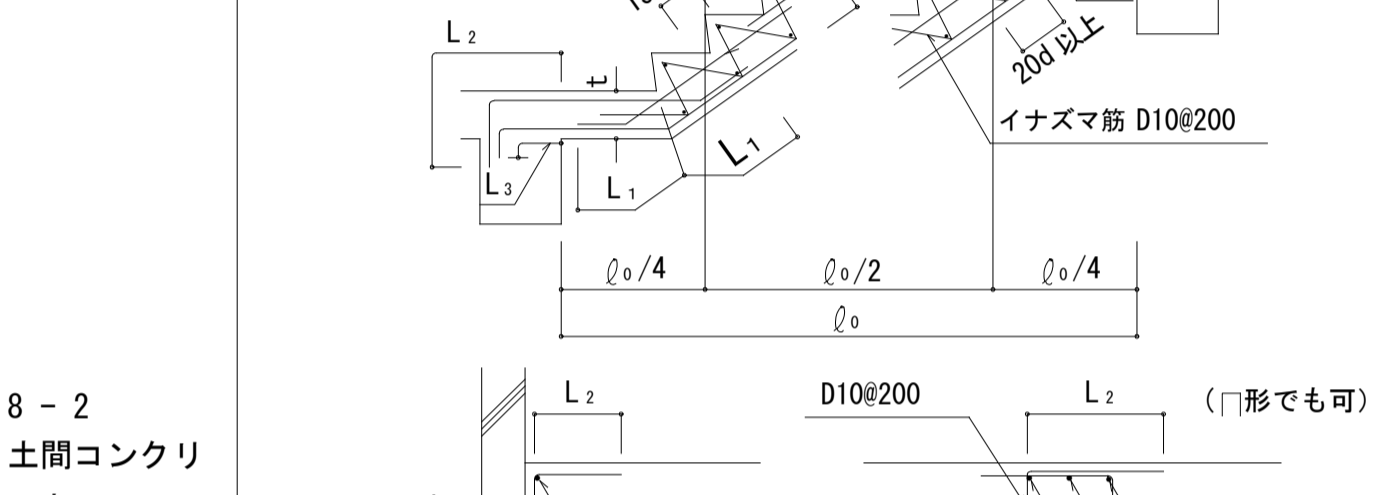
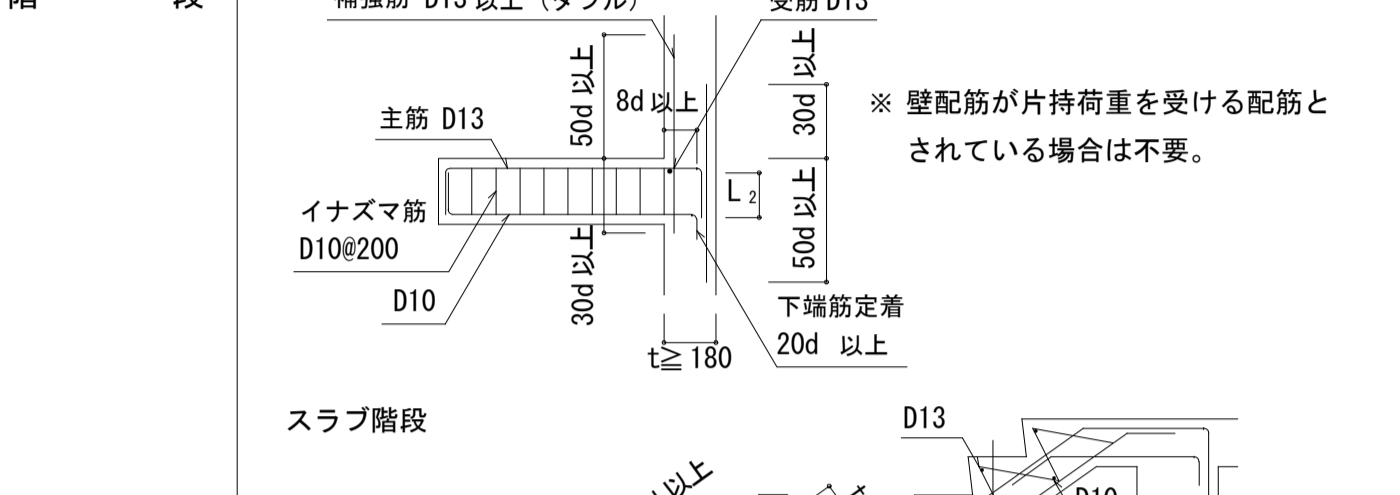
§6 壁



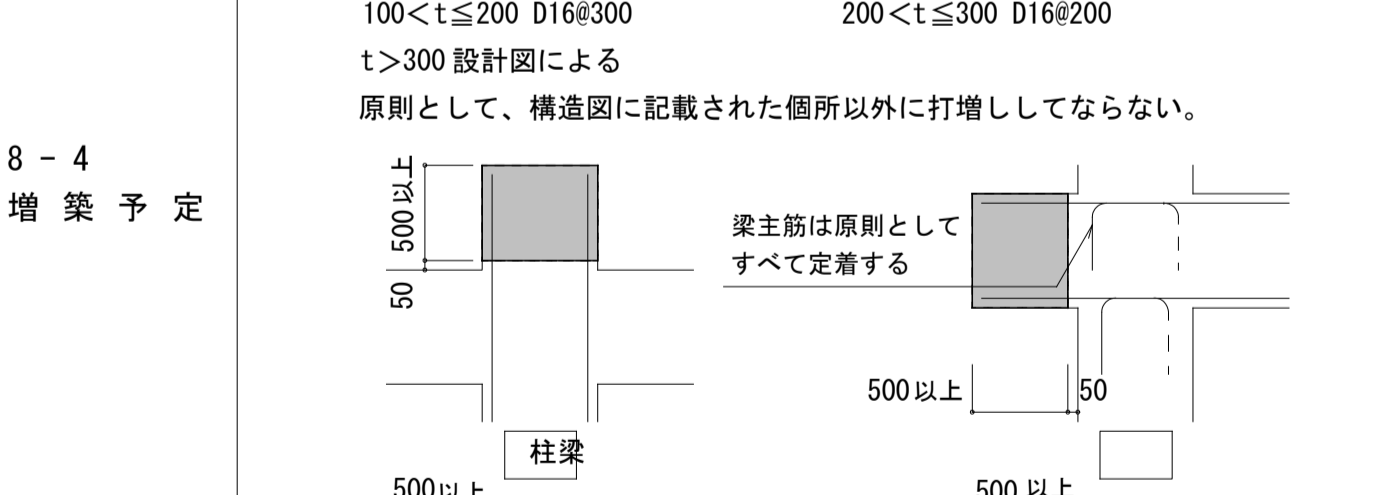
§7 基礎



§8 その他



○ 打増し部分を示す。 --- と配筋してもよい。
○ 補強筋 定着は 20d(L₂) () は、主要な耐力壁等が取付く場合で設計図による。
t ≦ 50 補強なし 50 < t ≦ 100 D13@300
100 < t ≦ 200 D16@300 200 < t ≦ 300 D16@200
t > 300 設計図による
原則として、構造図に記載された箇所以外に打増ししてならない。



○ は、はつり部分を示す。
○ 増築時の継手は、原則として柱・梁の主筋は溶接継手とする。(増築側の鉄筋は水平定着でもよい。)

2020年2月1日作成 (不許複製)

鉄骨工作標準図(1)

2020年度版

§ 1 一般事項

- 1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
- 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書 1-2-4, 5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
- 3) 製作精度等に関しては、JASS6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。
- 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

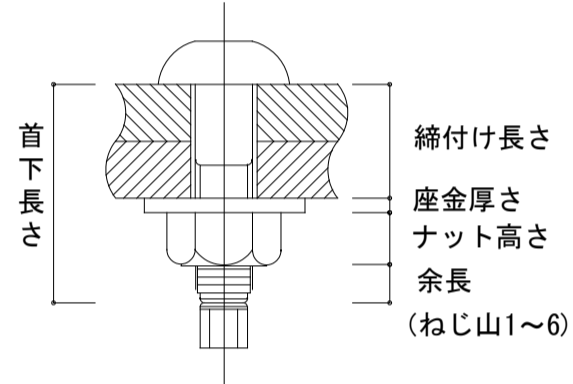
§ 2 共通事項

- | | | | |
|--------|-----------|--------------------|---------------|
| ○ AB | アンカーボルト | ○ BH | 組立て H形鋼 |
| ○ BPL | ベースプレート | ○ CHPL | チェッカープレート |
| ○ DFPL | ダイヤフラム | ○ FB | フラットバー |
| ○ FPL | フランジプレート | ○ GPL | ガセットプレート |
| ○ HTB | 高力ボルト | ○ RPL | リッププレート |
| ○ SPL | スプライスプレート | ○ TB | ターンバックル |
| ○ WPL | ウェブプレート | ○ W ₁₋₉ | 溶接記号 (§ 4 参照) |

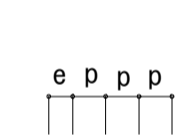
§ 3 ボルト接合

ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ	
	F8T, F10T	S10T
M16	30	25
M20	35	30
M22	40	35
M24	45	40

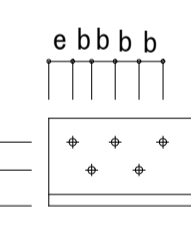


1. 特記以外はすべてS10T（トルシア形高力ボルト、上図）又はF10Tとする。
2. 本締めには使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
3. ボルトの接合面の処理は、締め付け摩擦面を平グラインダー掛け等を行い、黒皮を除去して一様に赤さびを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは1次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4. 垂鉛メッキボルトの場合は、すべてF8Tとする。



呼び径	M 16 M 20 M 22 M 24				
	標準	P			
ピッチ	最小	40	50	55	60
はしあき	e	40	40(50)	40(55)	45(60)
最小縁端距離	せん断線、手動ガス切断線	28	34	38	44
	圧延線、自動ガス切断線等	22	26	28	32

() 内はボルトが応力方向に3本以上並ばない場合を示す。



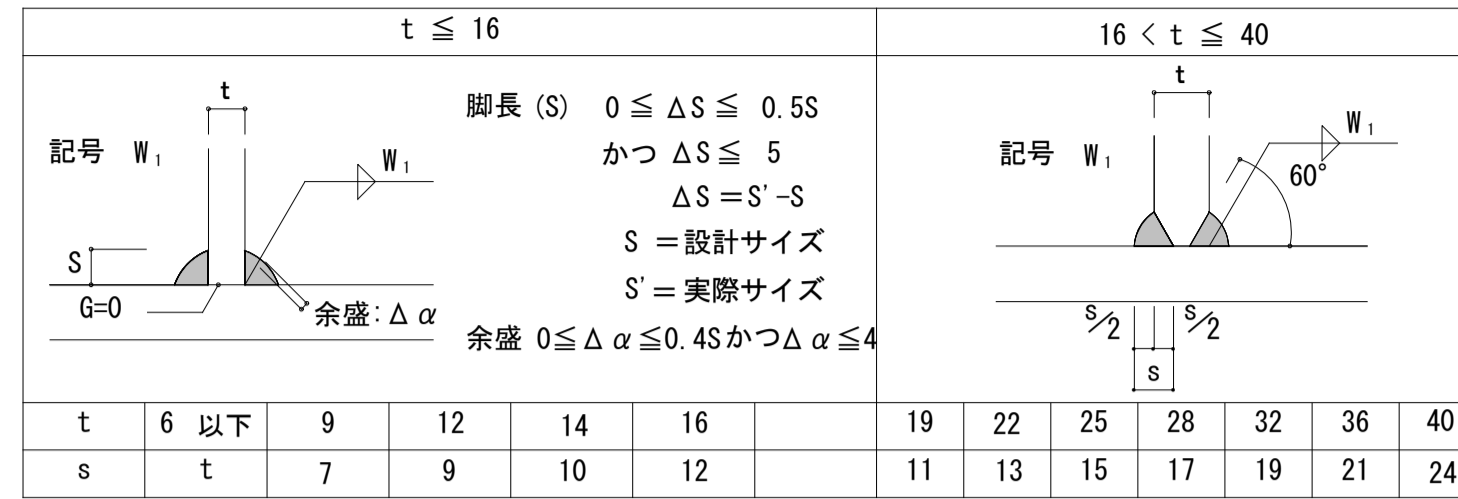
ゲージ	千鳥打ちのピッチ b	
	M16, 20, 22	M24
e ₂	50	65
35	45	60
40	45	60
55	25	45

3-3 形鋼のゲージ

A or B	g ₁	g ₂	最大軸径	B	g ₁	g ₂	最大軸径	B	g ₃	最大軸径
**50	30		16	**100	60		16	**50	30	16
60	35		16	125	75		16	65	35	20
65	35		20	150	90		22	70	40	20
70	40		20	175	105		22	75	40	22
75	40		22	200	120		24	80	45	22
80	45		22	250	150		24	90	50	24
90	50		24	*300	150	40	24	100	55	24
100	55		24	350	140	70	24			
125	50	35	24	400	140	90	24			
130	50	40	24							
150	55	55	24							
175	60	70	24							
200	60	90	24							

*B = 300は千鳥打ちとする。
 **印の欄のg及び最大軸径の値は強度上支障がないとき
 最小縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

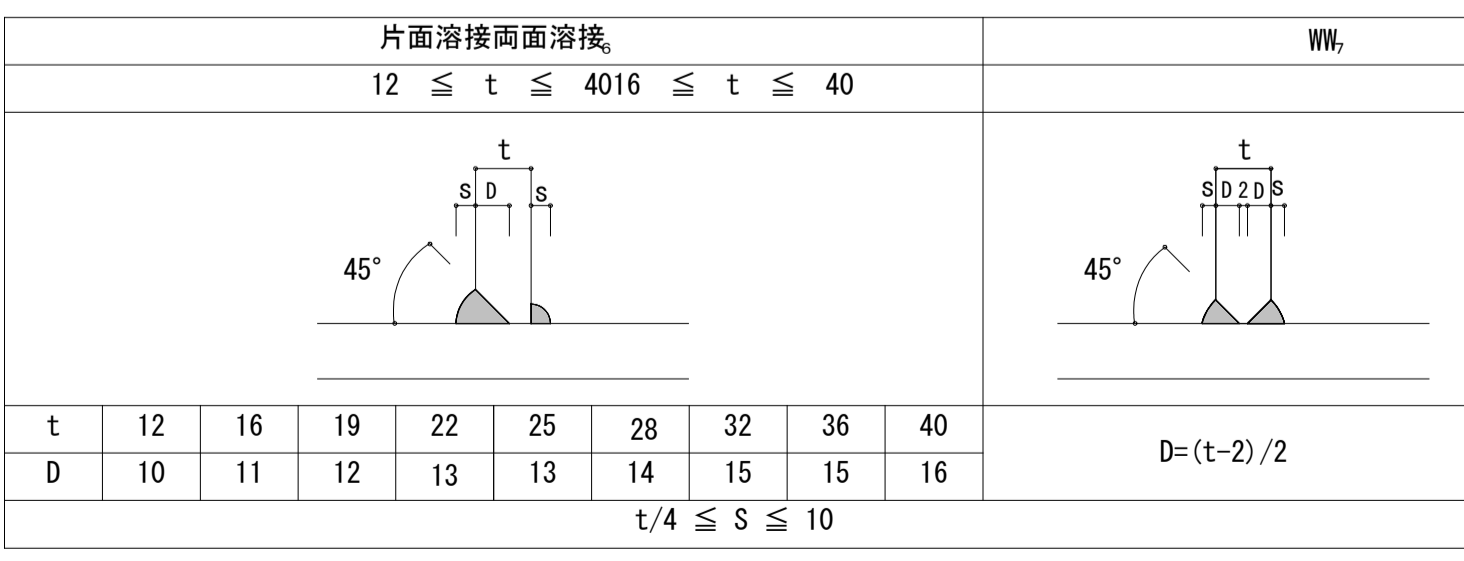
§ 4 溶接接合



- 1) 板厚の異なる場合 (通しダイヤフラムは除く)
 - 完全溶込み溶接 (突合せ溶接)
 - クリンガーダーの場合は、全て2.5倍以上の勾配をとる。
- 2) エンドタブ
 - 両端に継手と同じ形状のエンドタブを取り付ける。
 - 長さ ℓ は35以上かつ薄い方の板厚の2倍以上とする。
 - エンドタブを切断する場合溶接終了後母材より5~10mmはなして切断する。代替タブを採用する場合は溶接技量付加試験に合格した溶接工によること。
 - エンドタブ、裏当て金の組立て溶接は右図による。
- 3) 開先加工 (下図は参考とする。)
 - a) スクラップ工法
 - スクラップの円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工する。γは35程度、γ₁は10以上とする。なお複合円は滑らかに仕上げること。
 - 完全溶込み溶接部以外のスクラップはγ=25程度とする。
 - b) ノンスクラップ工法

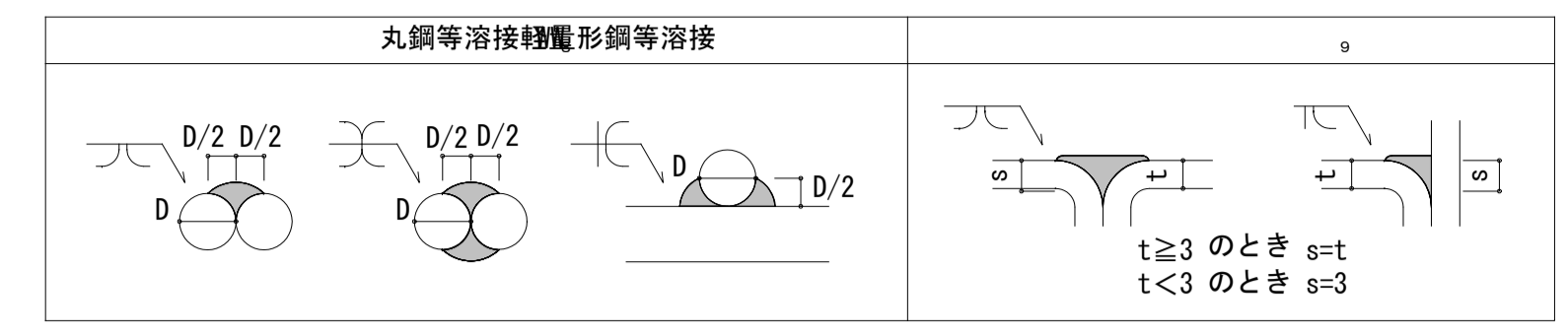
記号	形状	適用板厚	寸法	
			アーク手溶接	ガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接
W ₂ MC-BL-1B GC-BL-1B		6~	G 9 +∞ (+∞) / -2 (-2)	7 +∞ (+∞) / -1 (-2)
			R 2 +1 (+2) / -2 (-2)	2 +1 (+2) / -2 (-2)
			α ₁ 35 -2.5° (-5°)	35 -2.5° (-5°)
W ₃ MC-BL-2 GC-BL-2		6~	G 0 +2.5 (+4) / -2 (-0)	7 +∞ (+∞) / -1 (-2)
			R 2 +1 (+2) / -2 (-2)	2 +1 (+2) / -2 (-2)
			α ₁ 45 -2.5° (-5°)	45 -2.5° (-5°)
W ₄ MC-BK-2 GC-BK-2		16~	G 0 +2.5 (+4) / -2 (-0)	2 +1 (+2) / -2 (-2)
			d ₁ 2/3 (T-R)	2/3 (T-R)
			α ₁ 45 -2.5° (-5°)	45 -2.5° (-5°)
W ₅ MC-BI-1B GC-BI-1B		3~6	G T -2 (-3)	T -2 (-3)

MC... はアーク手溶接 GC... はガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接の記号を示す。



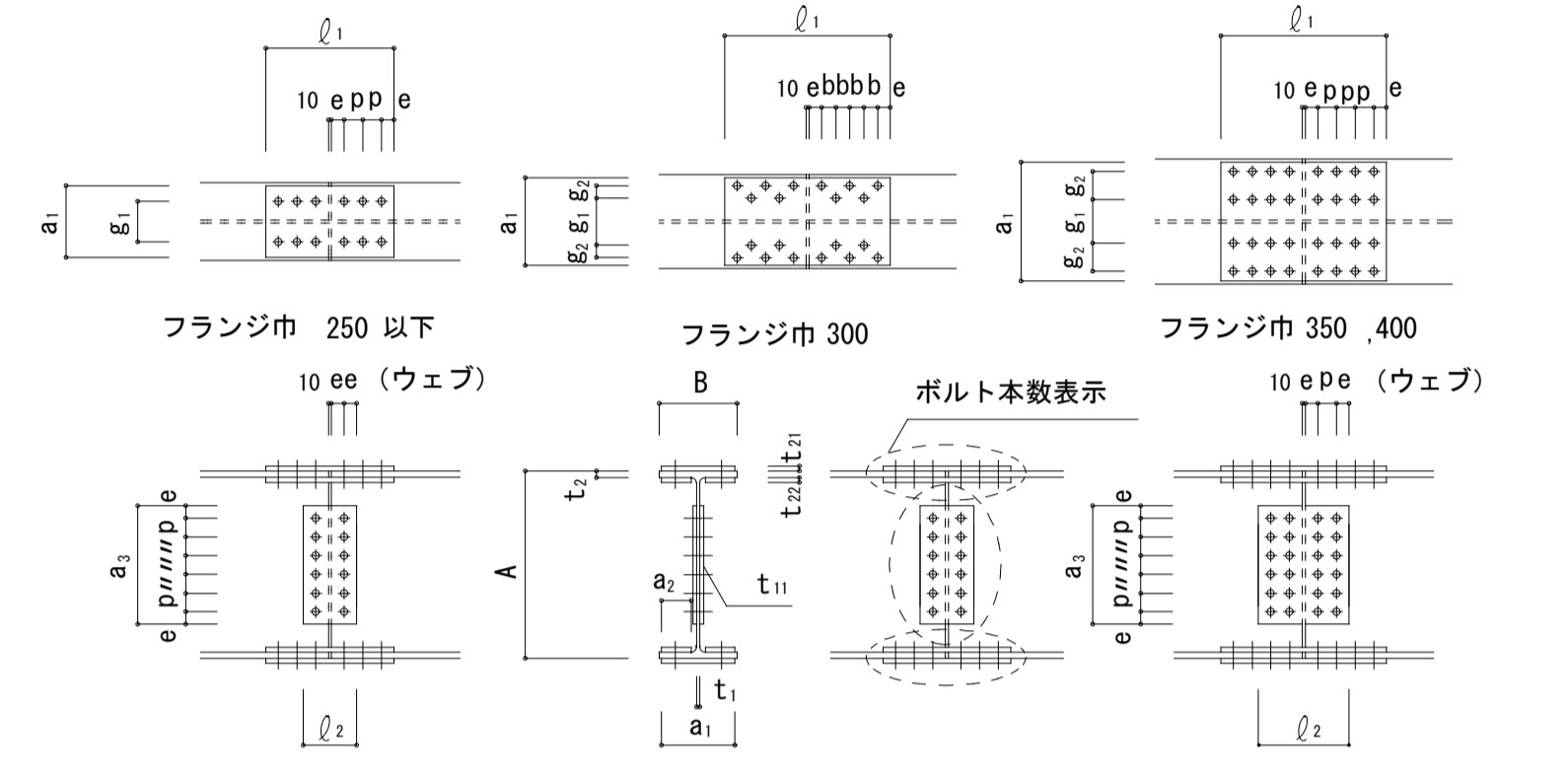
4-3 部分溶込み溶接

4-4 フレア溶接
4-5 その他



加工工程中及び現場建方後においてもアークストライク、ショートビートをしてはならない。

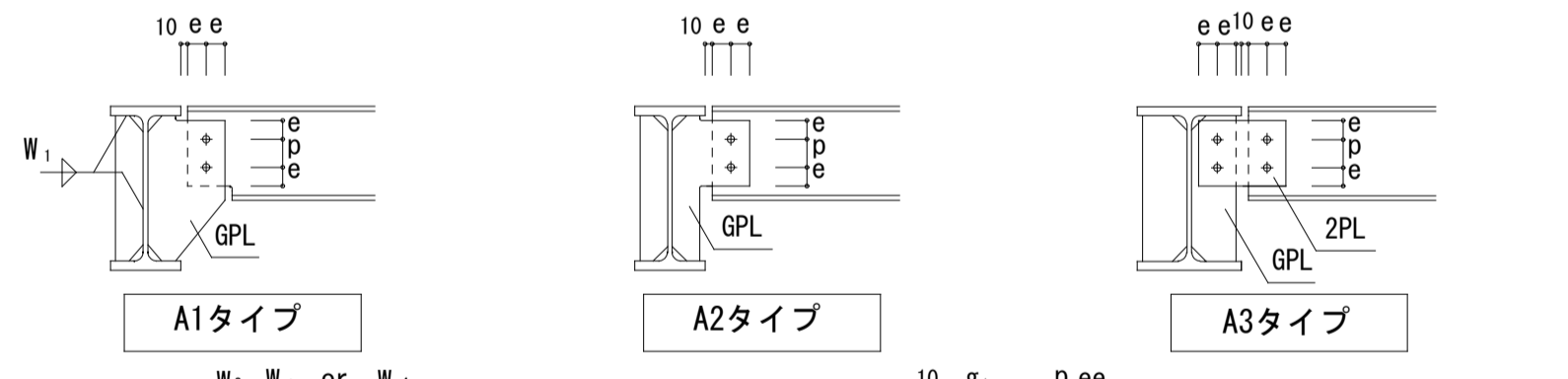
5-1 継手リスト



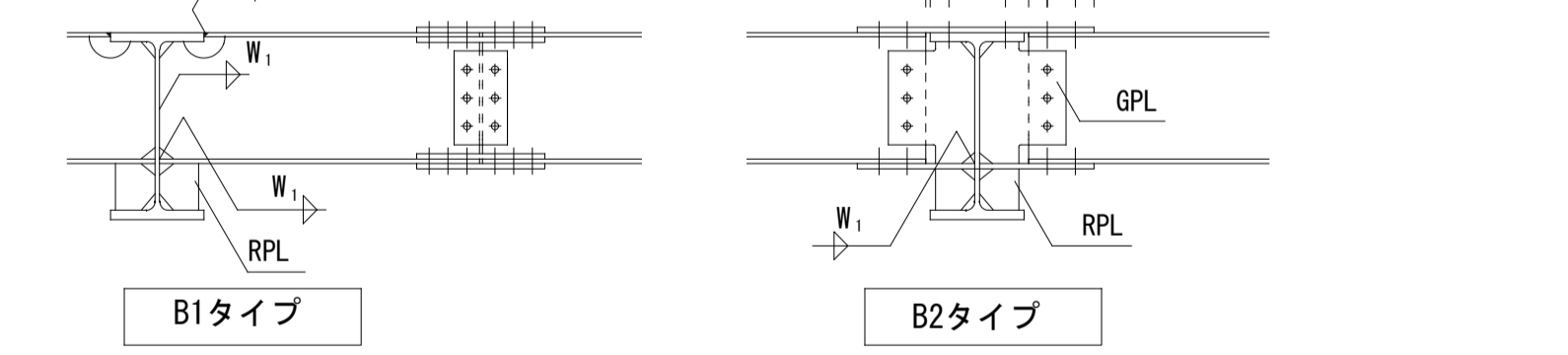
材種主	材	高力ボルト径	フランジ		ウェブ	
			ボルト本数	外側添板	内側添板	ボルト本数
	H - A × B × t ₁ × t ₂		2PL-	4PL-	2PL-	ピッチ
	BH - A × B × t ₁ × t ₂		t ₂₁ × a ₁ × ℓ ₁	t ₂₂ × a ₂ × ℓ ₁₂	t ₁₁ × a ₂ × ℓ	
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x
	H - x x x	x	x	x	x	x

1. フランジPL面もしくはウェブPL面で、段差1mmを超える場合は、フィラーPLを入れて調整すること。
2. a₂は原則として梁成の2/3以上確保すること。

5-2 小梁仕口
ピン接合 Aタイプ



剛接合 Bタイプ



1. GPL, RPLは材種、版厚とも小梁のWPLと同等以上とする。
2. 継手プレート及び高力ボルトはリストによる。

2020年2月1日作成 (不許複製)

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)	
S-04	伊賀市阿保地内 鉄骨工作標準図 No1
目付	11月12日
設計	
監理	
検査	

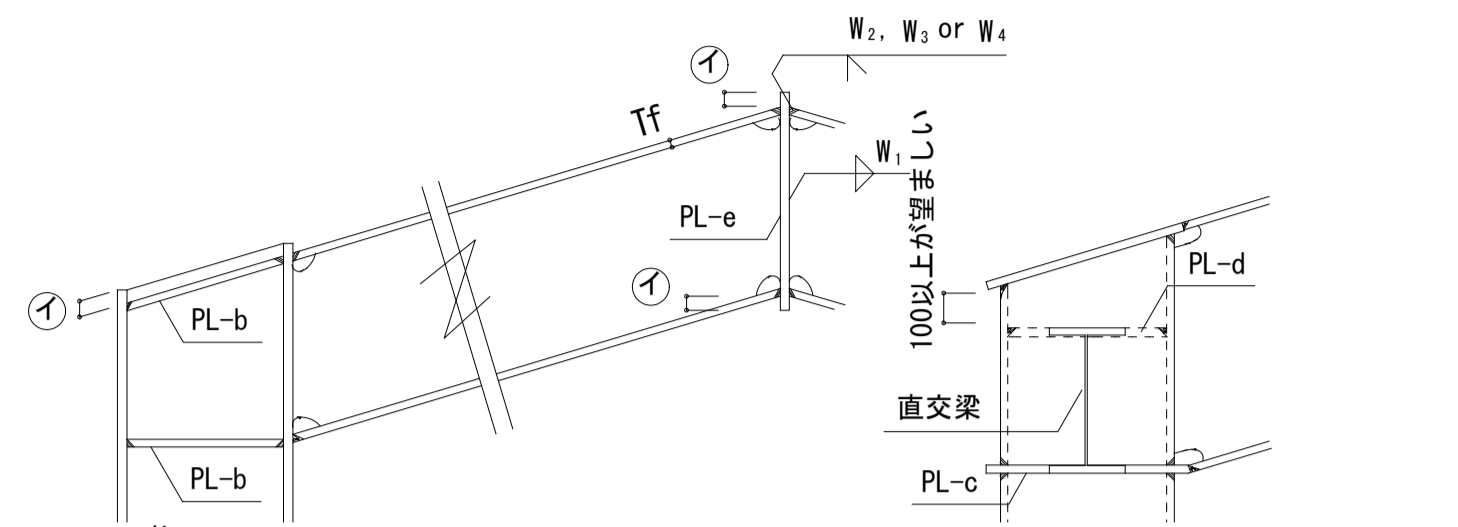
鉄骨工作標準図(2)

2020年度版

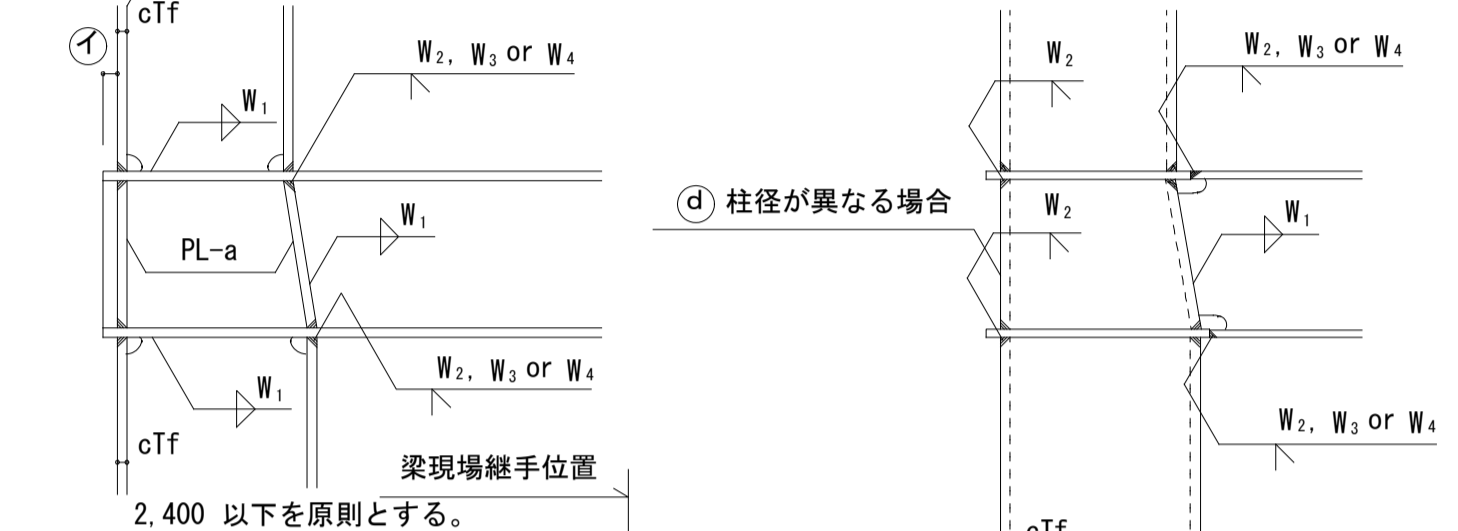
6-6
その他

§ 6 柱梁接合部及び継手

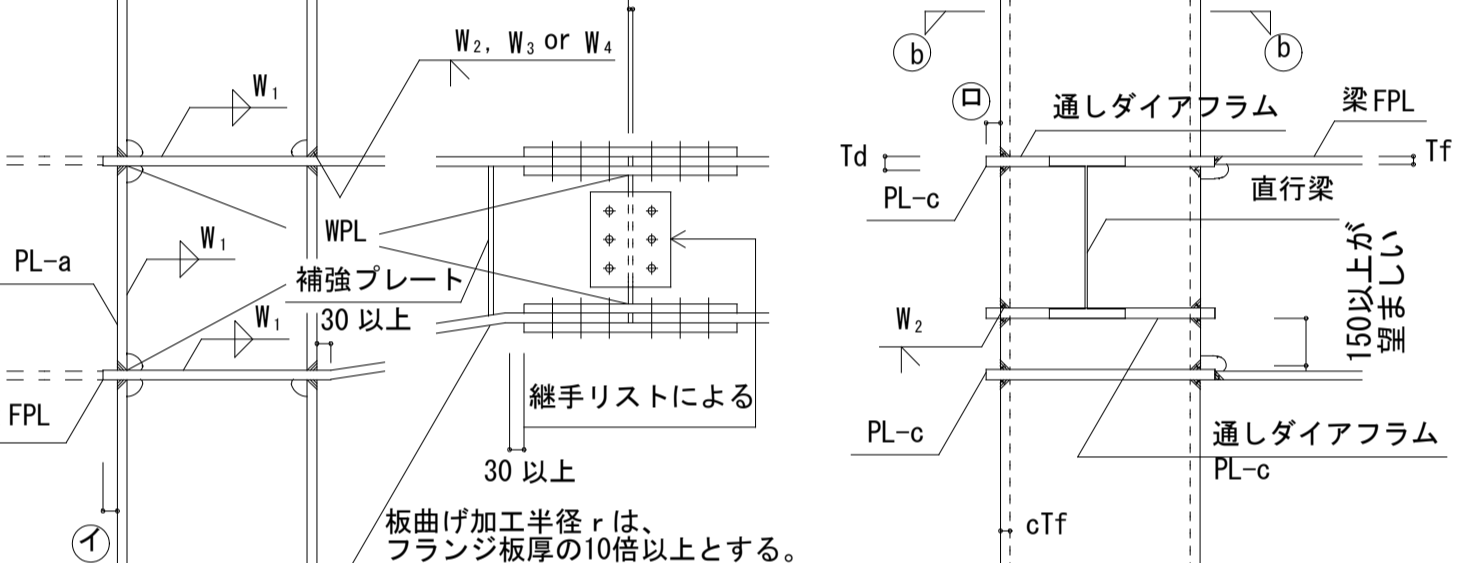
6-1
勾配屋根



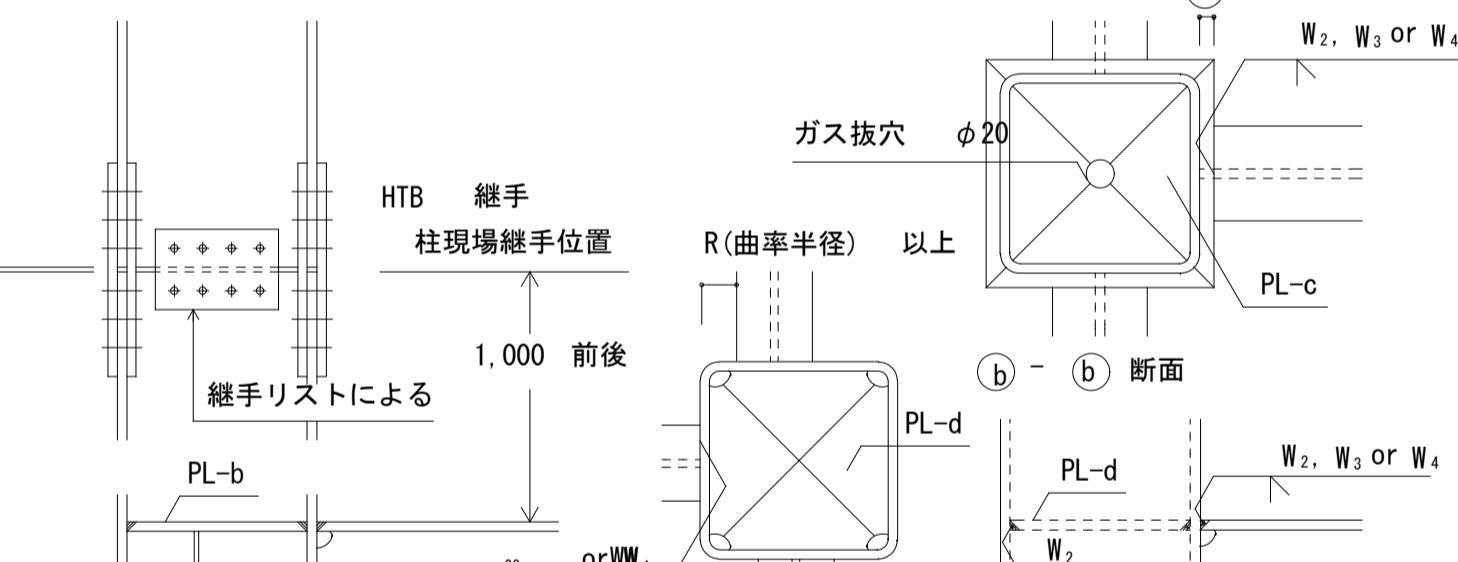
6-2
梁通し



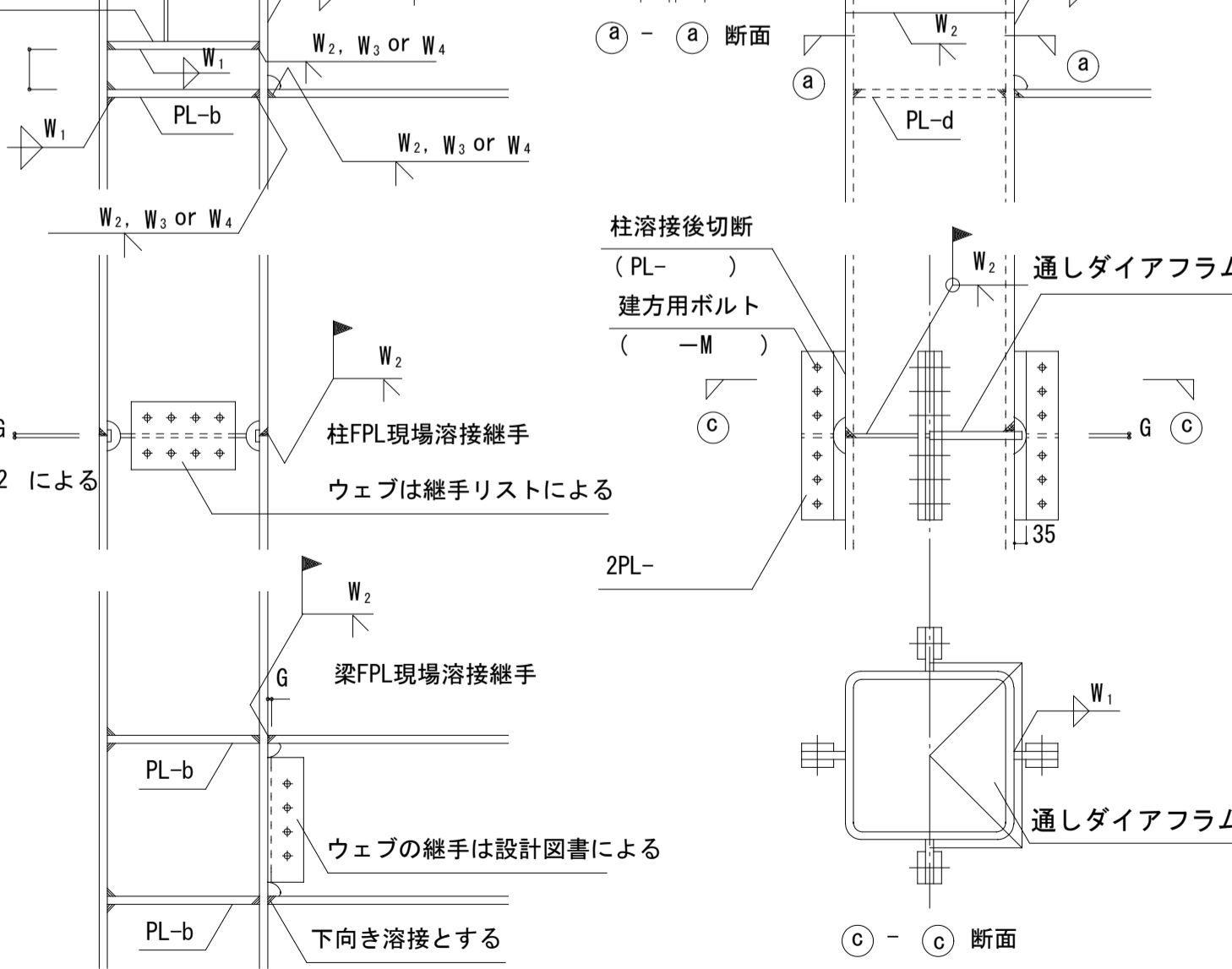
6-3
仕口と継手



6-4
柱通し

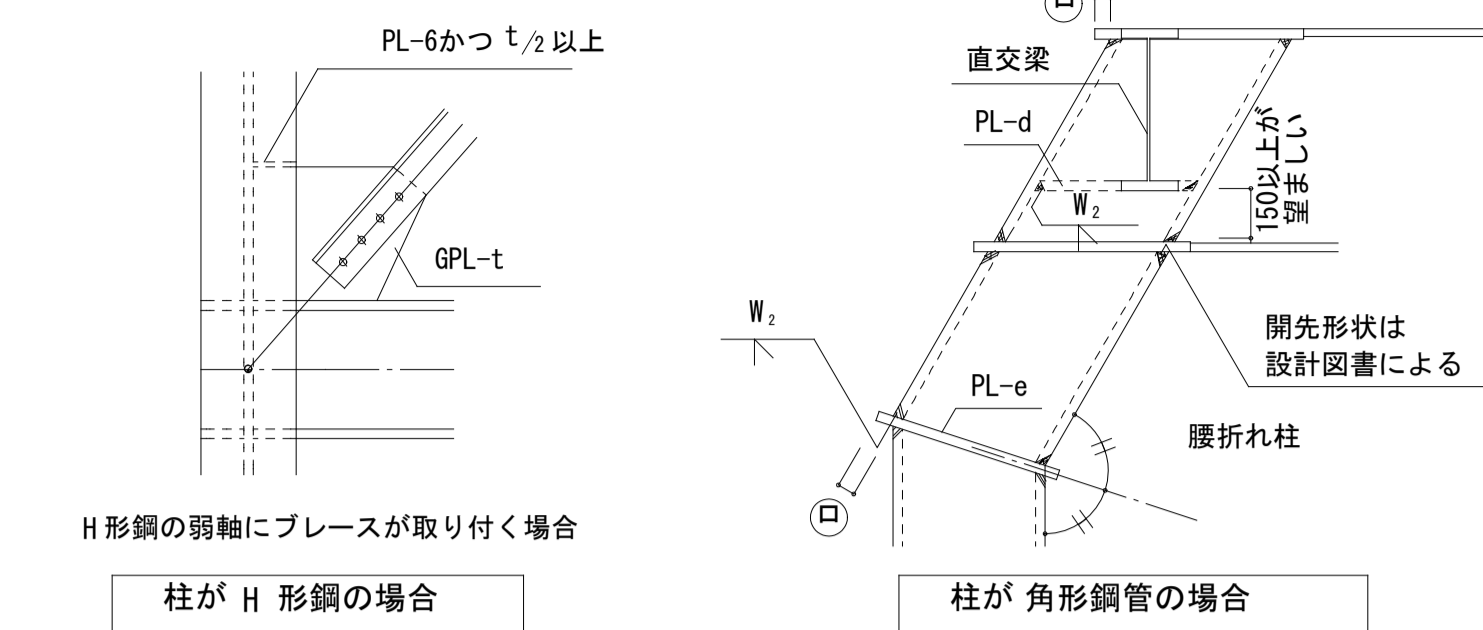


6-5
現場溶接継手



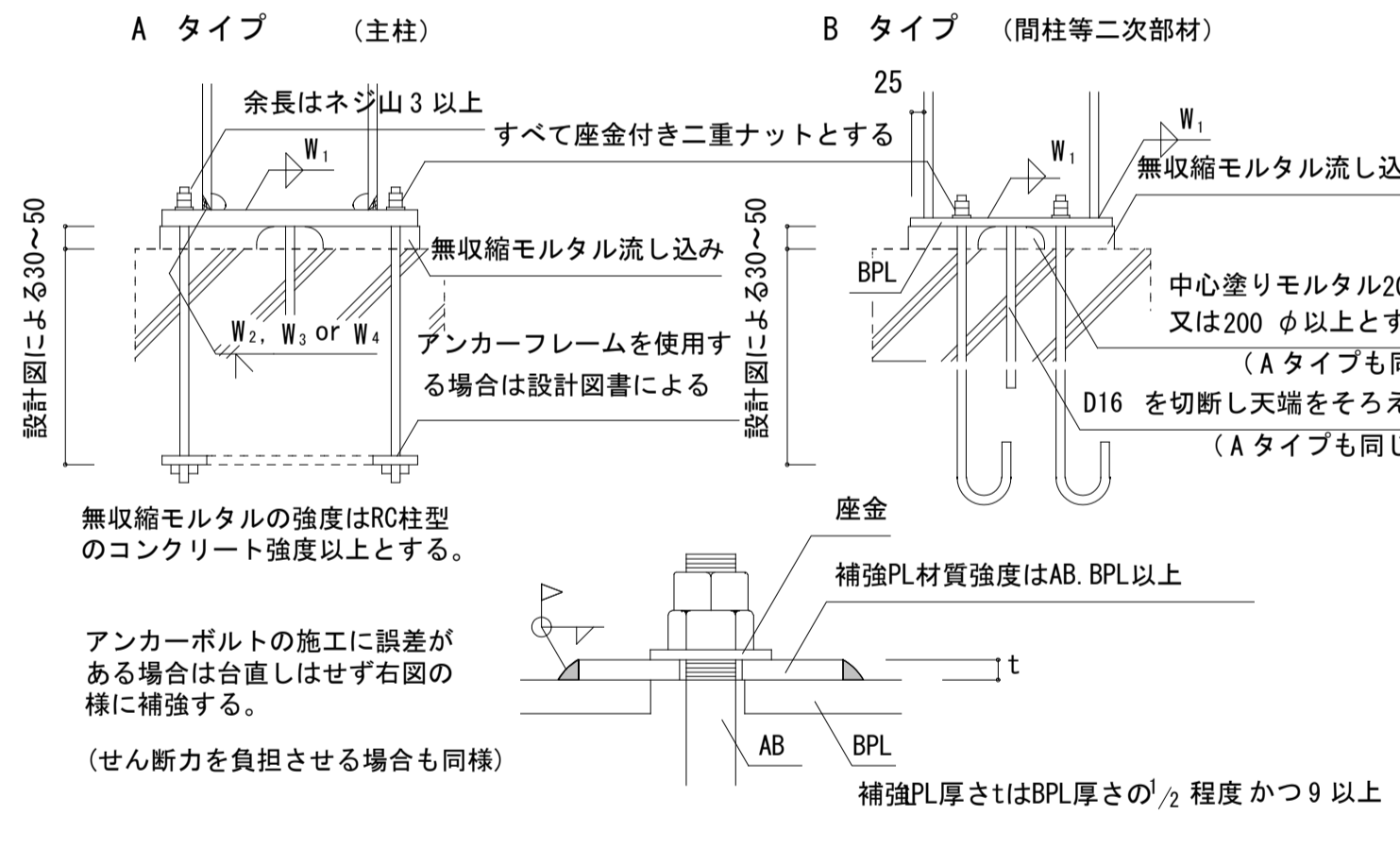
柱がH形鋼の場合

柱が角形鋼管の場合



- H形鋼の弱軸にブレースが取り付け場合
- 柱がH形鋼の場合
- パネルゾーン内のPLの厚さ
 - PL-a (鉛直スチフナ) 上下柱のFPLの厚い方より1サイズUP以上
 - PL-b (水平スチフナ) 仕口部に集結する梁の最大FPLより1サイズUP以上
 - PL-c (通しダイヤフラム) 仕口部に集結する梁の最大FPLより2サイズUP以上かつ柱のFPL以上
 - PL-d (内ダイヤフラム) 仕口部に集結する梁の最大FPLより1~2サイズUP以上
 - PL-e (折れ曲がり部) 梁(柱)のFPLより1サイズUP以上
 - 出寸法
 - ① 25 mm かつ cTf 以上
 - ② cTf ≤ 25 の場合 25
 - ③ cTf ≥ 28 の場合 30
 - 注記
 - ダイヤフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の1ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の1ランク上質とする。
 - ③ (6-2項) 上下階で柱径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同質とし、折り曲げ加工又は溶接加工とする。
 - ハンチ部でFPLを折曲げる場合はR ≥ 10Tfとし補強プレートを入れる。ただし、勾配のゆるい場合(1/6程度)は不要。
 - ダイヤフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイヤフラムの厚みの内部で溶接すること。(告示1464)
 - 現場溶接を行なう場合は工事監理者の承諾を得、養生に十分配慮して行うこと。

§ 7 柱脚



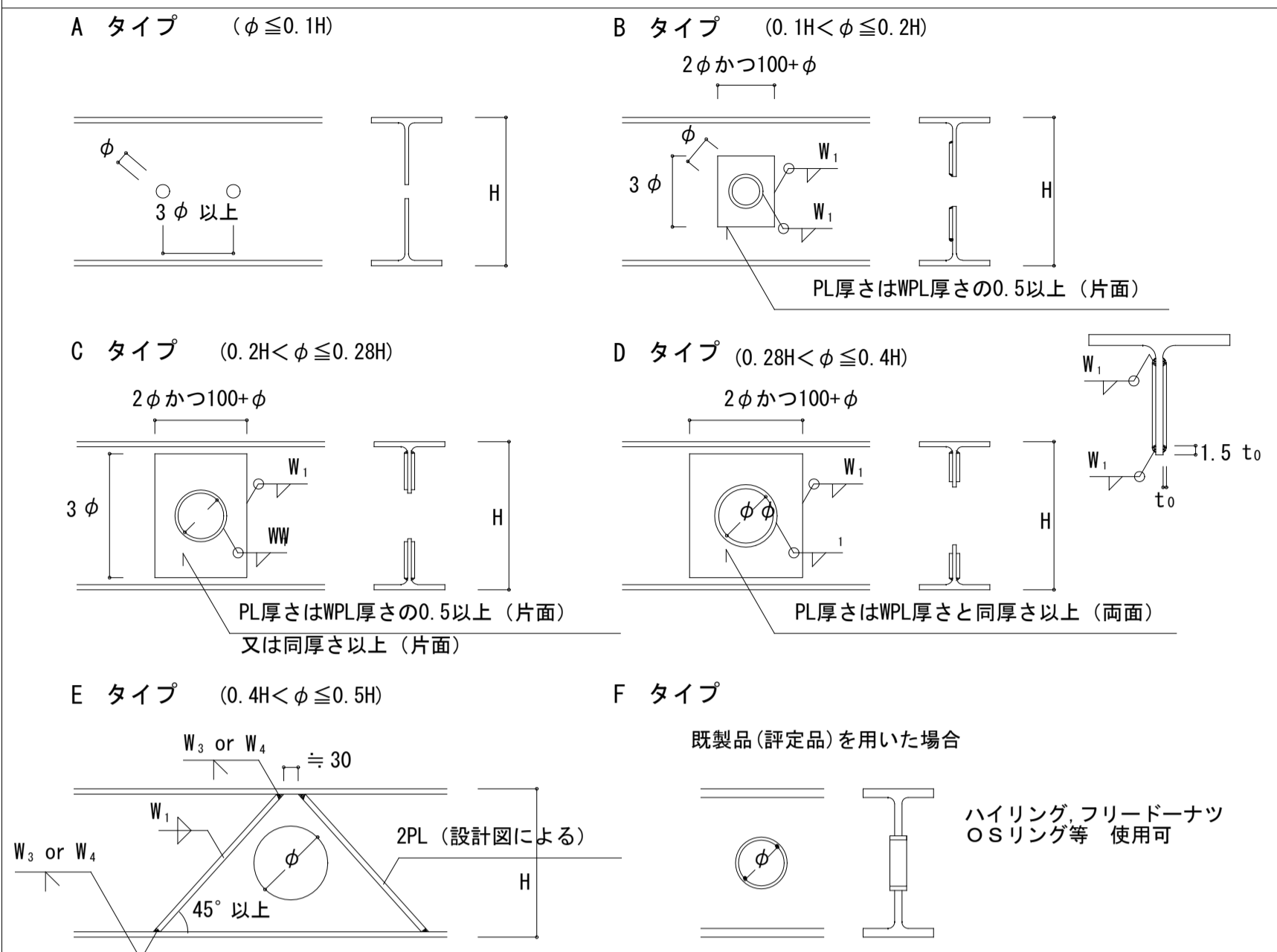
§ 8 壁面ブレース



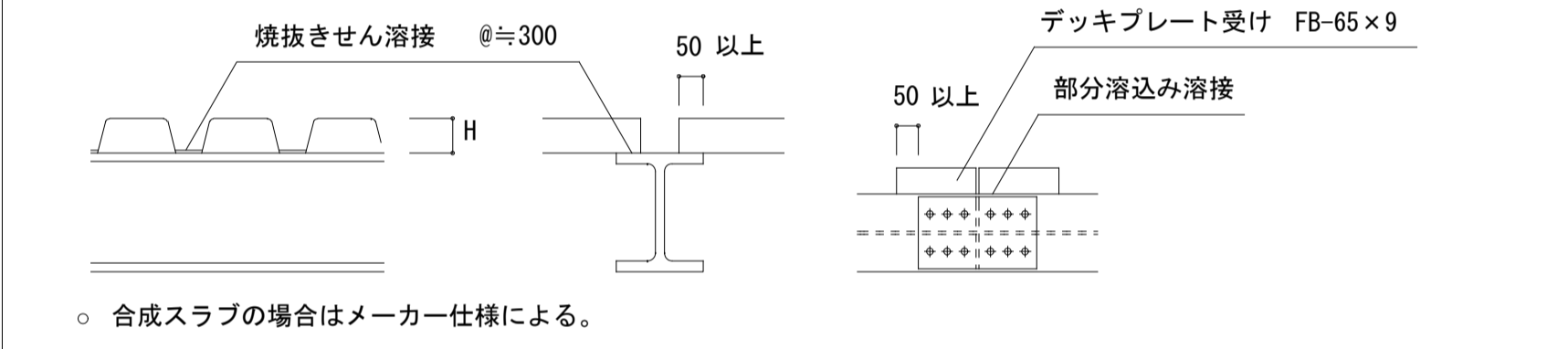
- GPLの最小幅 l_e が確保できない場合は、設計者の指示により板厚を変更する。
- 丸鋼を使用する場合は、丸鋼、ターンバックル共JIS規格品を使用する。
- 床面ブレースは設計図書に明記なき場合は壁面に準ずる。

§ 9 その他

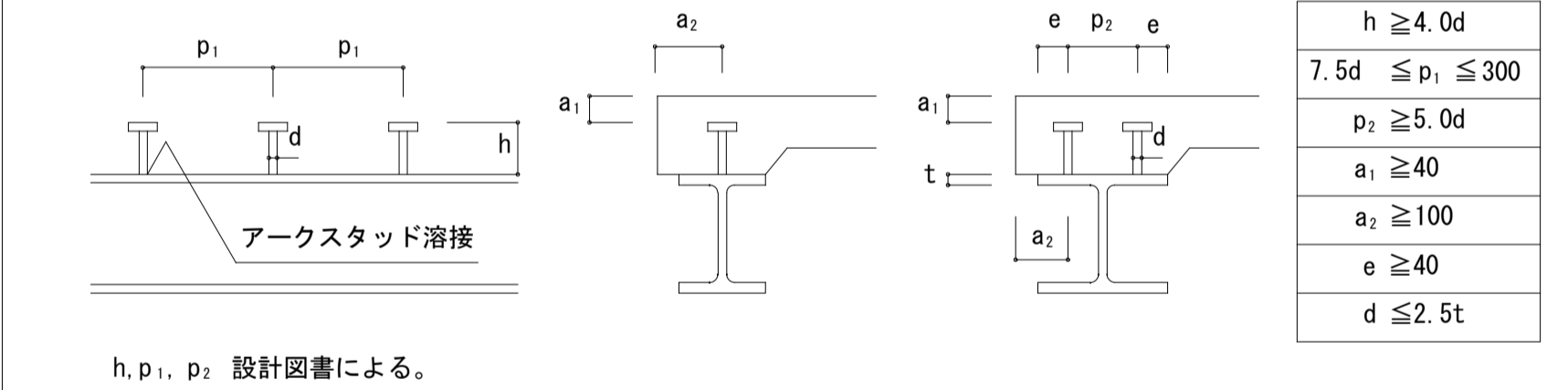
9-1
貫通補強



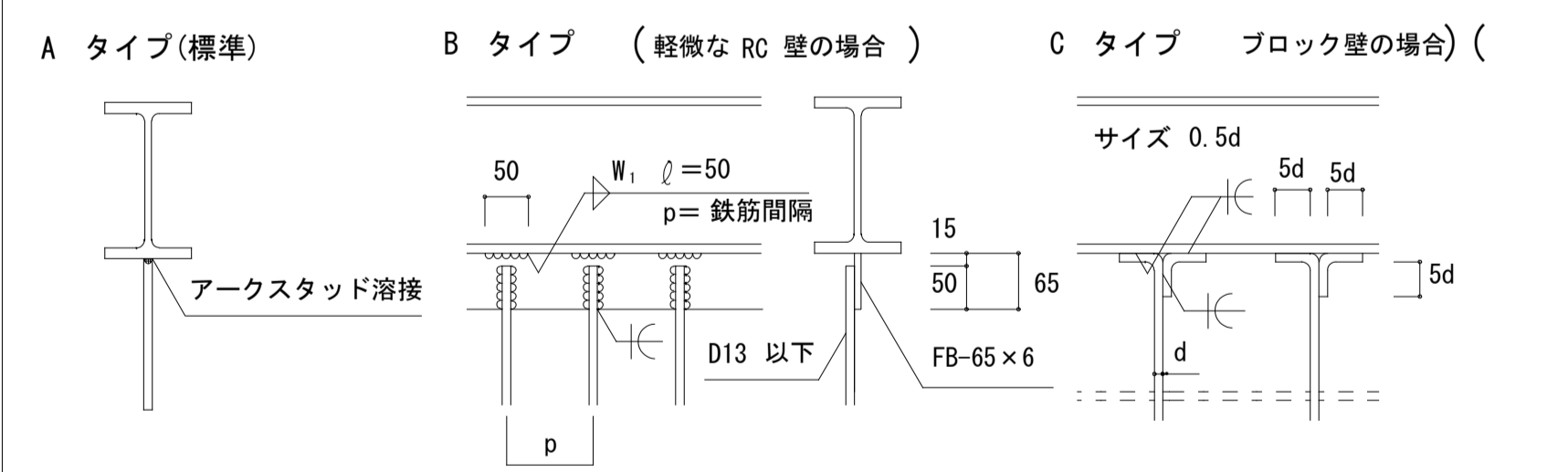
9-2
デッキプレート



9-3
スタッドジベル



9-4
壁筋の溶接



2020年2月1日作成 (不許複製)

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
№. S-05	伊賀市阿保地内 鉄骨工作標準図 No2	A1版 NS A3版 NS	図 員
日付: 令和2年11月12日	設計		

QLデッキ合成スラブ設計・施工標準 耐火仕様① JFE 建材 株式会社

合成スラブ工業会仕様 [耐火認定FP60FL-9095, 9101, FP120FL-9107, 9113用]

QLデッキ合成スラブの設計・施工は、(社)日本建築学会「各種合成構造物設計指針・同解説」「鉄骨工事技術指針」「建築工事標準仕様書・同解説 JASS5鉄筋コンクリート工事及びJASS6鉄骨工事」、(社)日本鋼構協会の「デッキプレート床構造設計・施工標準 2018」、合成スラブ工業会「合成スラブの設計・施工マニュアル」、QLデッキ設計マニュアル・同施工マニュアルによる。

設計

材料/デッキプレート [ISO 9001 認証取得]

デッキプレート種類		板厚(mm)	表面処理
QLデッキ	端部加工	1.2	表面防錆処理(一次塗装) ^{※1} QLプライマー(P)
□QL99-50	□エッジ加工	1.6	□亜鉛めっき [CZ12 CZ27]
□QL99-75	□無し		□JFEエッジ(高耐食溶融めっき鋼板) [CV18 CV27]
			□その他 () □無し

*1 現場搬入までの一次防錆 (JIS K 5621 2種または3種相当)

材質 JIS G 3352に定めるSDP1T, SDP2, SDP2G

材料/コンクリート

種類	普通コンクリート	軽量コンクリート (□1種 □2種)
設計基準強度	□18 □21	□() N/mm ²
厚さ(QLデッキ山)	□60 □70 □80 □85 □90 □95 □100 □()mm	

材料/溶接金網・異形鉄筋

溶接金網	JIS G 3551	φ6-150×150	φ6-100×100
異形鉄筋 <td>JIS G 3112, 3117</td> <td>□D10-200×200</td> <td>□()</td>	JIS G 3112, 3117	□D10-200×200	□()

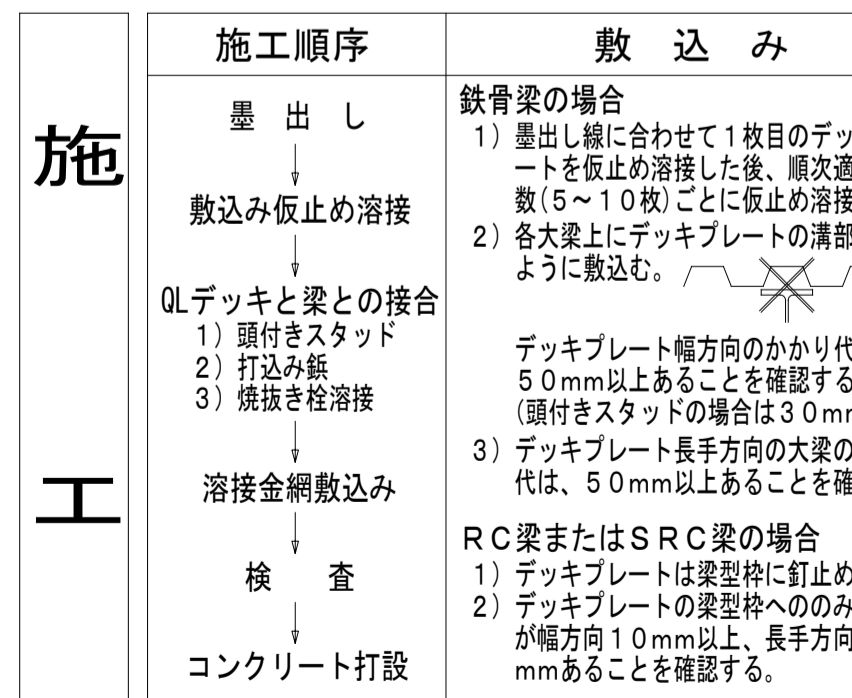
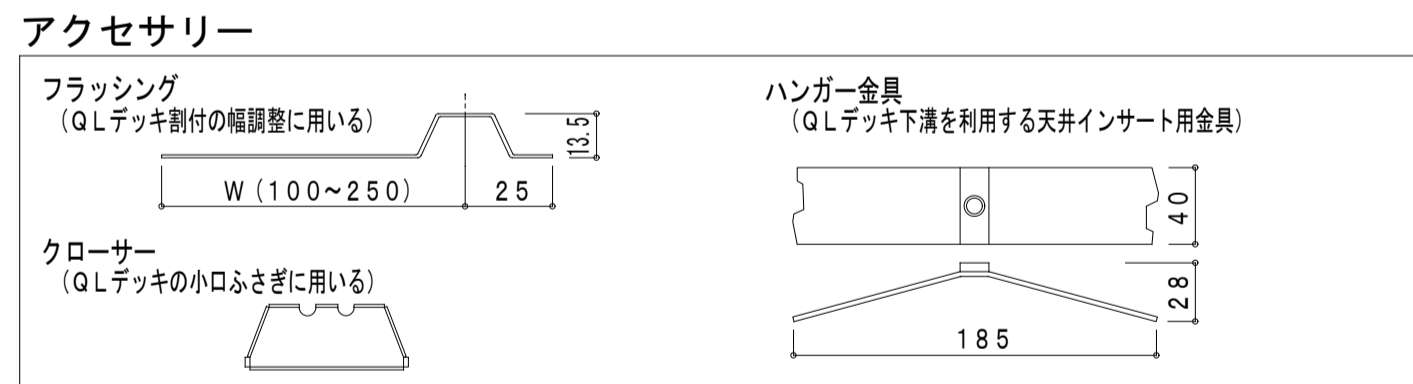
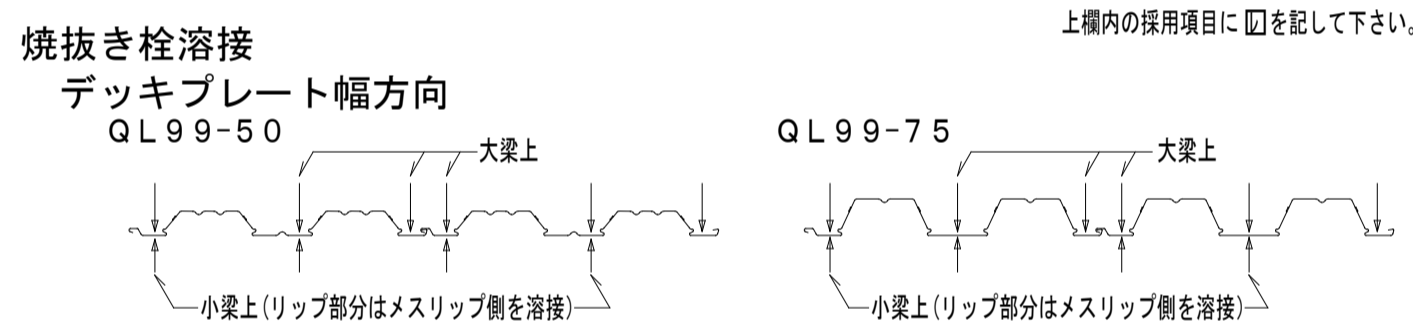
接合

溶接金網	下記溶接金網の項による
打込み鉄	接合箇所は特記による
頭付きスタッド	JIS B 1198 φ13 φ16 φ19 φ22 各長さ・ピッチは特記による ※最小長さはデッキ高さ+30mm以上とする。
その他	

耐火

	1時間	2時間
連続支持	□FP060FL-9095	□FP120FL-9107
単純支持	□FP060FL-9101	□FP120FL-9113
その他	□()	□()

特記 支保工有無 □有 □無 他： □有 □無



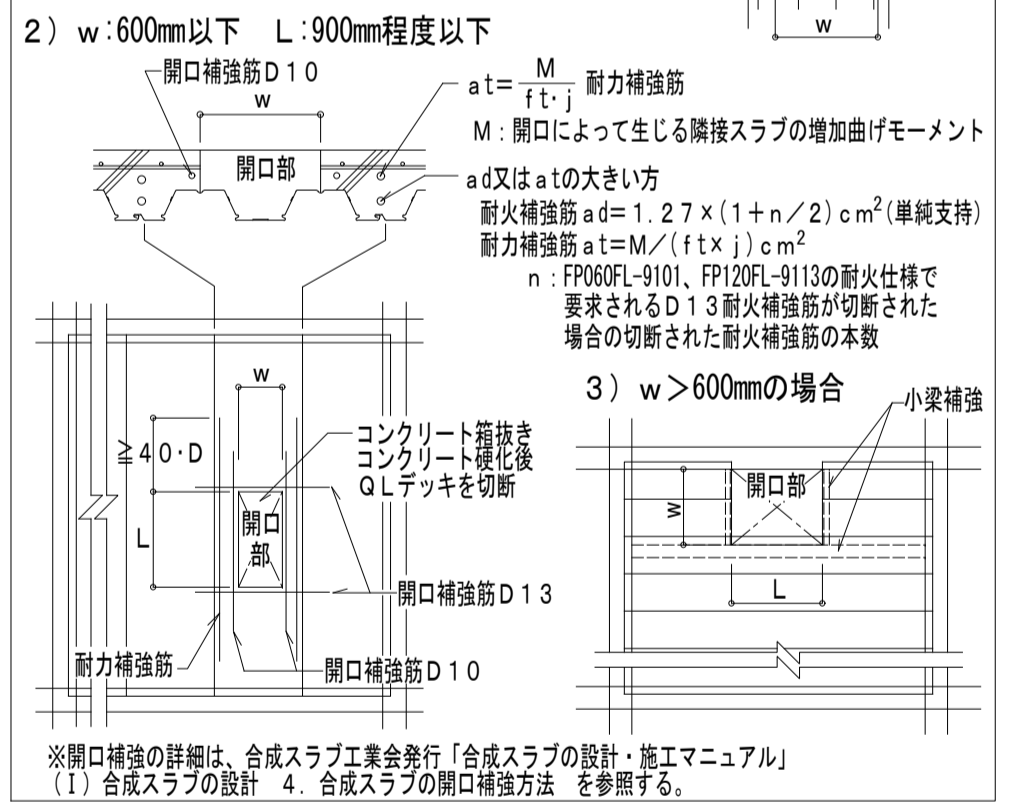
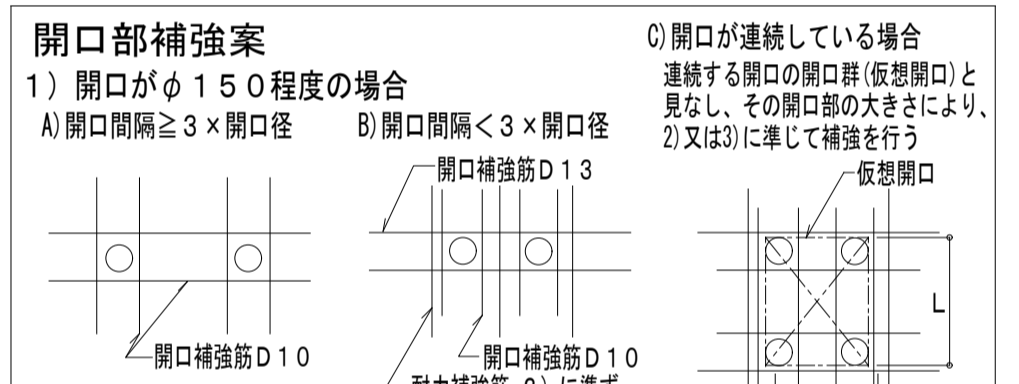
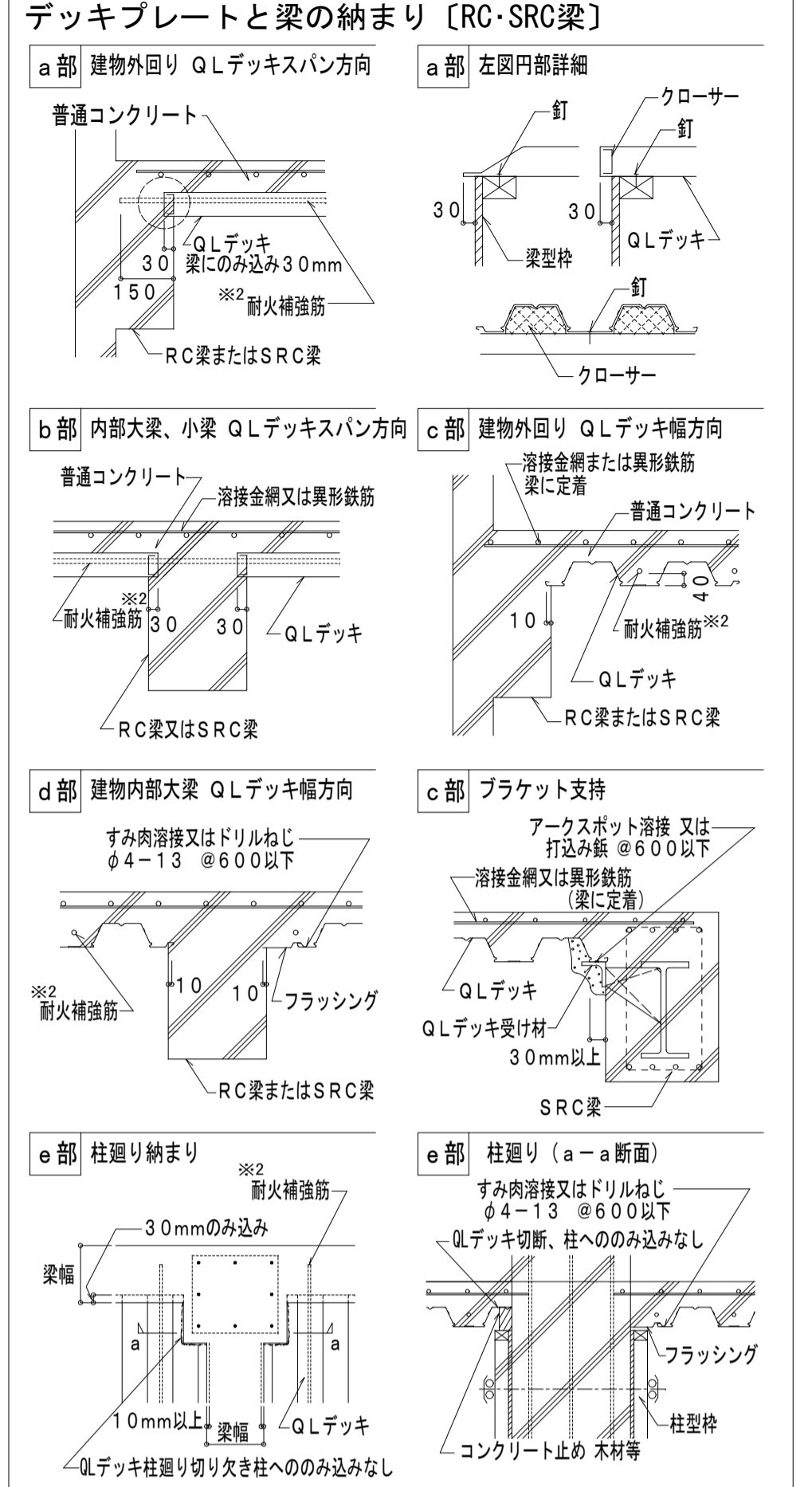
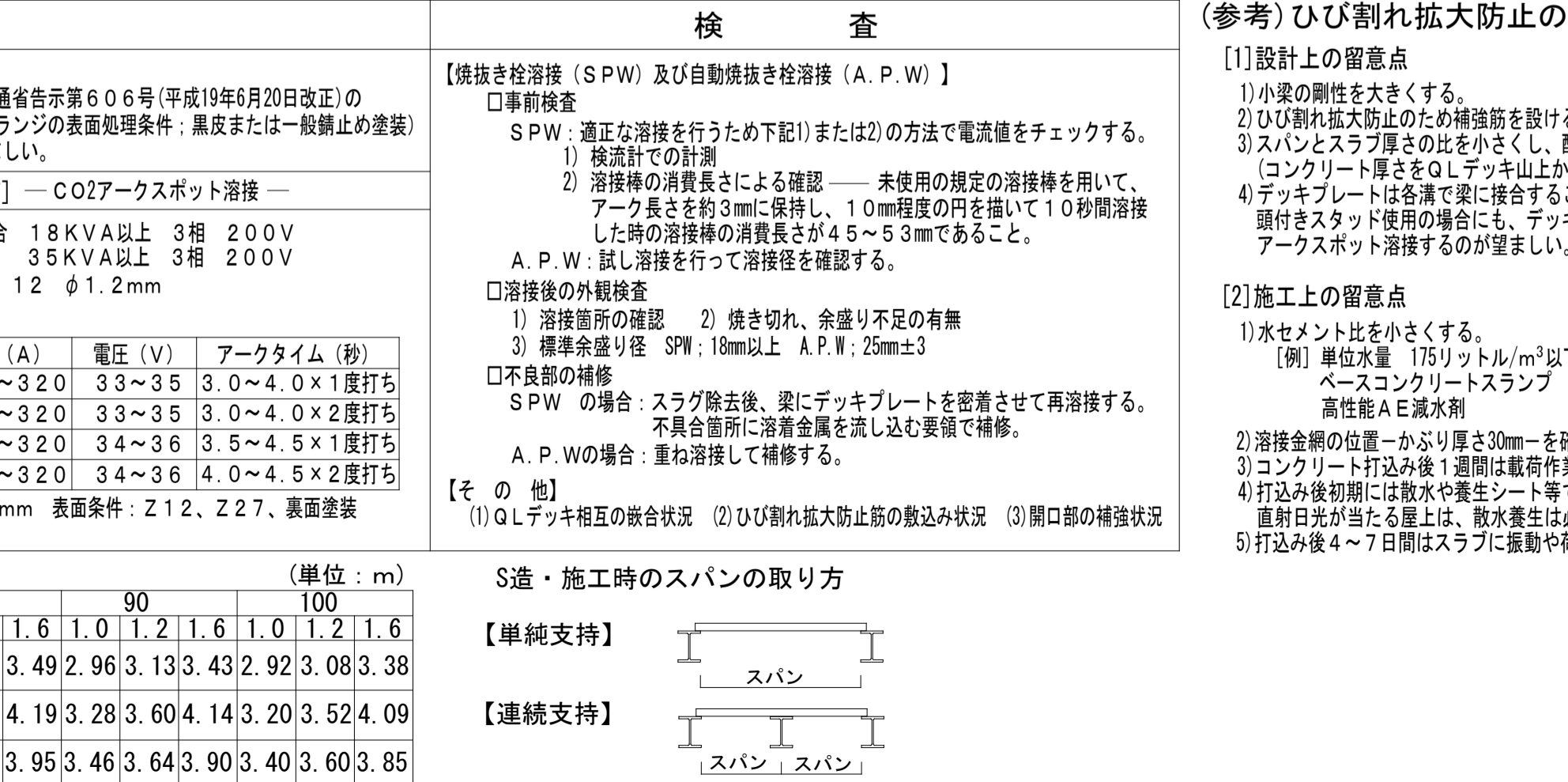
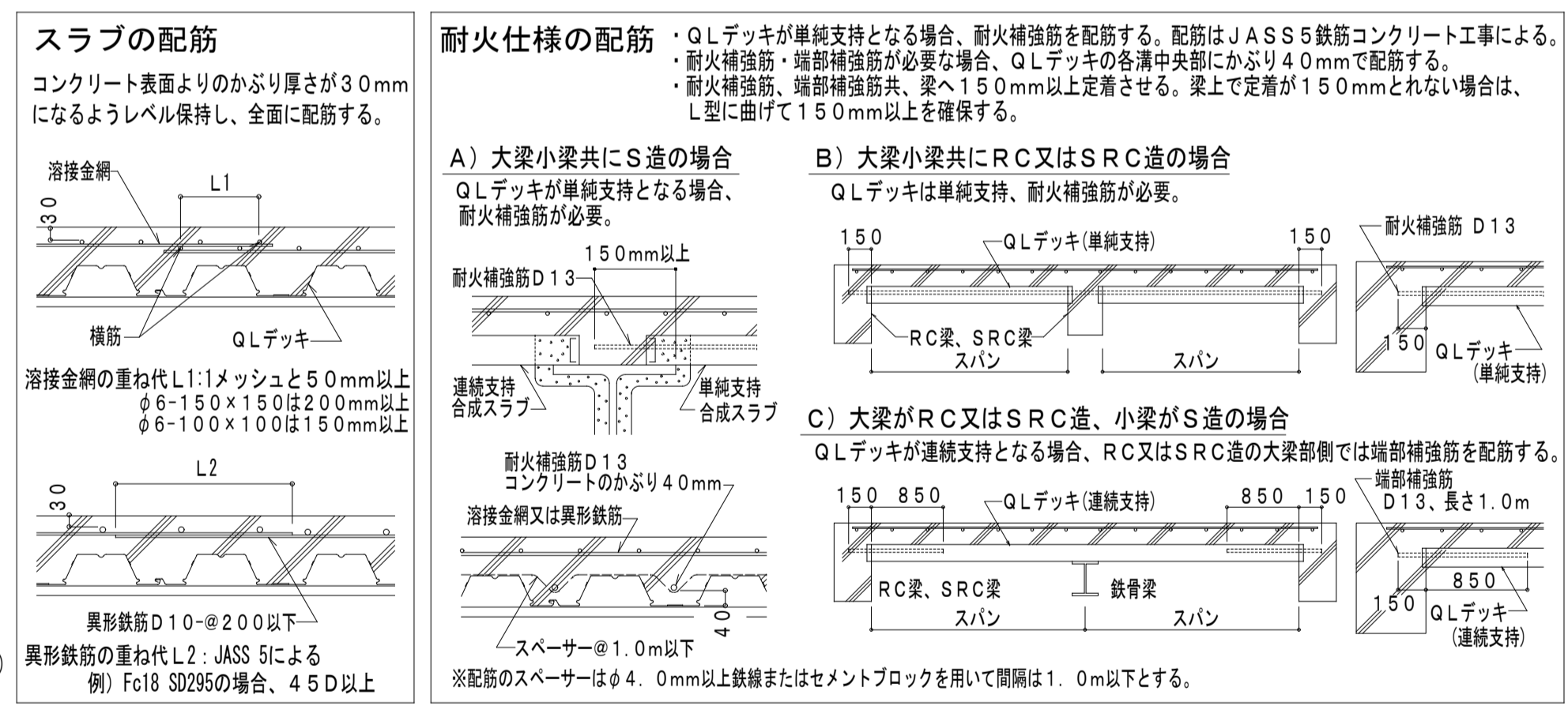
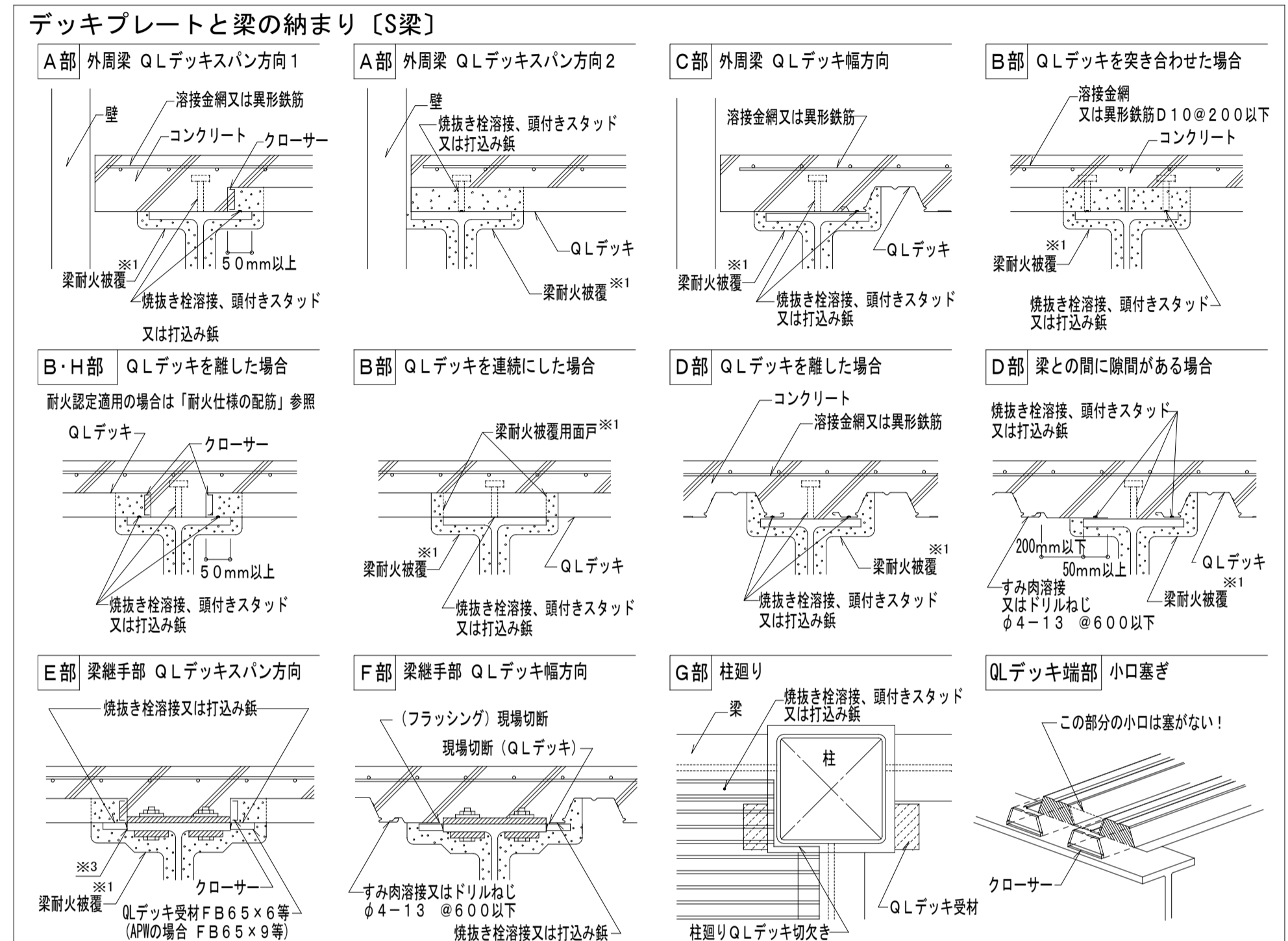
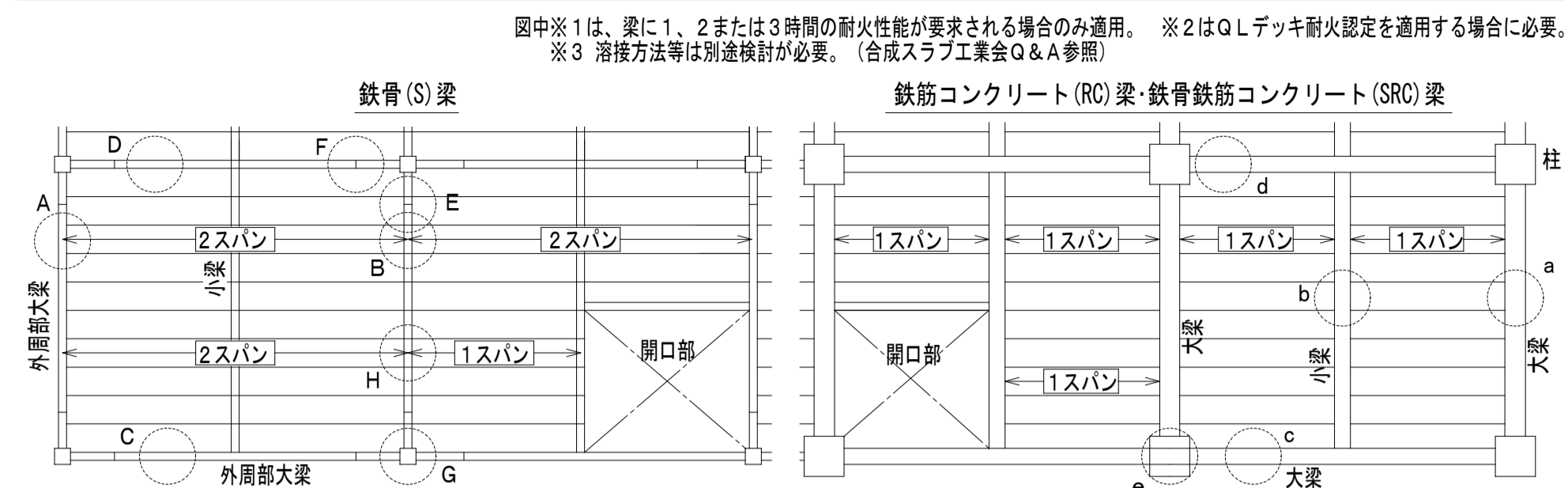
施工時許容スパン表 (デッキプレートの検討)

QL99-50	(単位: m)														
コンクリート厚(板厚)	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6			
単純(内法)	2.38	2.52	2.75	2.33	2.47	2.69	2.29	2.42	2.64	2.24	2.38	2.59	2.21	2.33	2.55
2連続	3.20	3.39	3.67	3.10	3.32	3.62	3.01	3.26	3.55	2.93	3.18	3.49	2.85	3.09	3.43
3連続	2.95	3.13	3.41	2.89	3.06	3.34	2.84	3.00	3.28	2.78	2.95	3.22	2.74	2.89	3.16

QL99-75

	(単位: m)														
コンクリート厚(板厚)	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6	1.0	1.2	1.6			
単純(内法)	3.13	3.31	3.62	3.07	3.25	3.55	3.02	3.19	3.49	2.96	3.13	3.43	2.92	3.08	3.38
2連続	3.57	3.91	4.31	3.46	3.80	4.25	3.37	3.70	4.19	3.28	3.60	4.13	2.93	3.52	4.09
3連続	3.64	3.79	4.06	3.58	3.74	4.00	3.52	3.69	3.95	3.46	3.64	3.90	3.40	3.60	3.85

標準納まり



注1: 普通コンクリート、D10~200×200、表面処理が亜鉛めっきの場合
注2: 表を超える場合は、別途支保工が必要。

青森複合施設建設工事 (建築主体工事)

№	伊賀市阿保地区内	A1版 NS	A3版 NS
S-06	QLデッキ施工標準	m/m	m/m
日付	令和2年11月12日		
設計			
検査			
承認			

Q L ルーフ屋根設計・施工標準 JFE 建材株式会社

Q L ルーフを屋根に用いた場合の設計・施工は、(一社)日本鋼構造協会「デッキプレート床構造設計・施工規準 2018」、床商品カタログ、Q L デッキ設計マニュアル・同施工マニュアルによる。

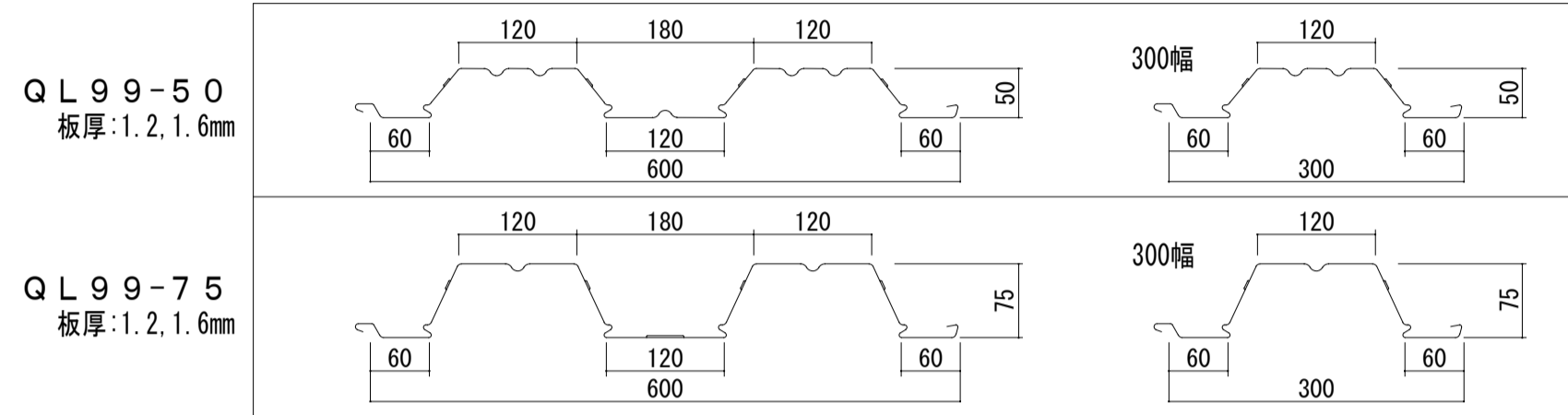
設 計

採用項目に [] を記して下さい。

1. 材料/デッキプレート

[ISO 9001 認証取得]

商品名	デッキプレート種類	表面処理	材質
Q L ルーフ	<input type="checkbox"/> QL99-50-12Y <input type="checkbox"/> QL99-50-16Y <input type="checkbox"/> QL99-75-12Y <input type="checkbox"/> QL99-75-16Y	亜鉛メッキ (G) <input type="checkbox"/> Z12 <input type="checkbox"/> Z27	JIS G 3352 SDP2G



2. 梁(母屋)との接合

<input type="checkbox"/> 焼抜き栓溶接 (φ18以上)	梁(母屋)板厚 (t) ≥ 6mm	下記の接合箇所の項によって決定する。	
<input type="checkbox"/> 打込み鉄			
<input type="checkbox"/> ドリルねじ (φ6×L20以上)			梁(母屋)板厚 (t) < 6mm
<input type="checkbox"/> その他			

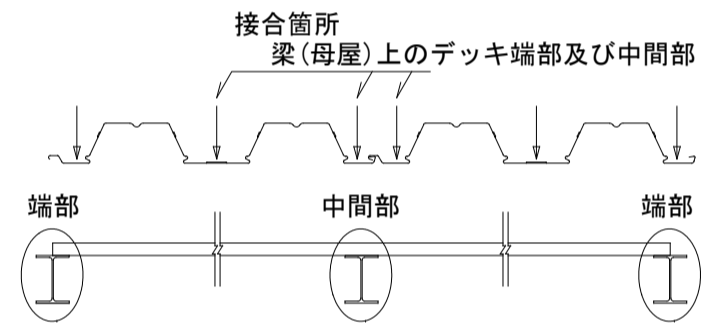
注1) 本標準図において、「タッピンねじのねじ山を持つドリルねじ (JIS B 1124)」をドリルねじと略記する。
注2) 打込み鉄の場合、「梁(母屋)板厚」の最大値は32mm。

接合箇所

◎デッキ幅方向

接合部の作用する荷重に応じて接合箇所の個数を決定する。

デッキ端部梁(母屋)上
 $N_s = W_s / 1.5 P_a$ かつ3ヶ所/デッキ1枚以上
 デッキ中間部梁(母屋)上
 $N_c = W_c / 1.5 P_a$ かつ3ヶ所/デッキ1枚以上
 P_a : 接合部1個当たりの長期許容引張力 (N)
 W_s : デッキ端部梁(母屋)上部に作用する設計最大荷重 (N/m)
 W_c : デッキ中間部梁(母屋)上部に作用する設計最大荷重 (N/m)
 N_s : デッキ端部梁(母屋)上の接合箇所数 / 1m幅
 N_c : デッキ中間部梁(母屋)上の接合箇所数 / 1m幅

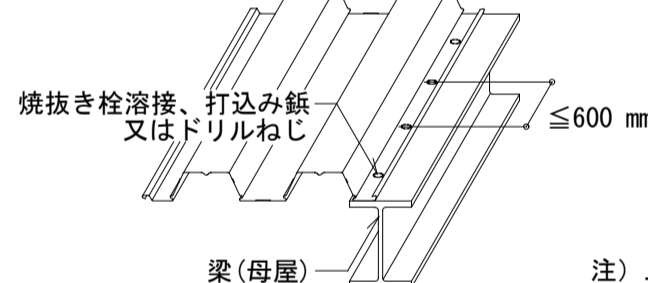


接合強度一覧

デッキ板厚	焼抜き栓溶接		打込み鉄		ドリルねじ
	端部	中間部	端部・中間部共	端部・中間部共	
1.2mm	1,170N/ヶ所	4,000N/ヶ所	3,100N/本		1,570N/本
1.6mm	1,560N/ヶ所	4,310N/ヶ所	3,500N/本		

◎デッキスパン方向

600mm以下



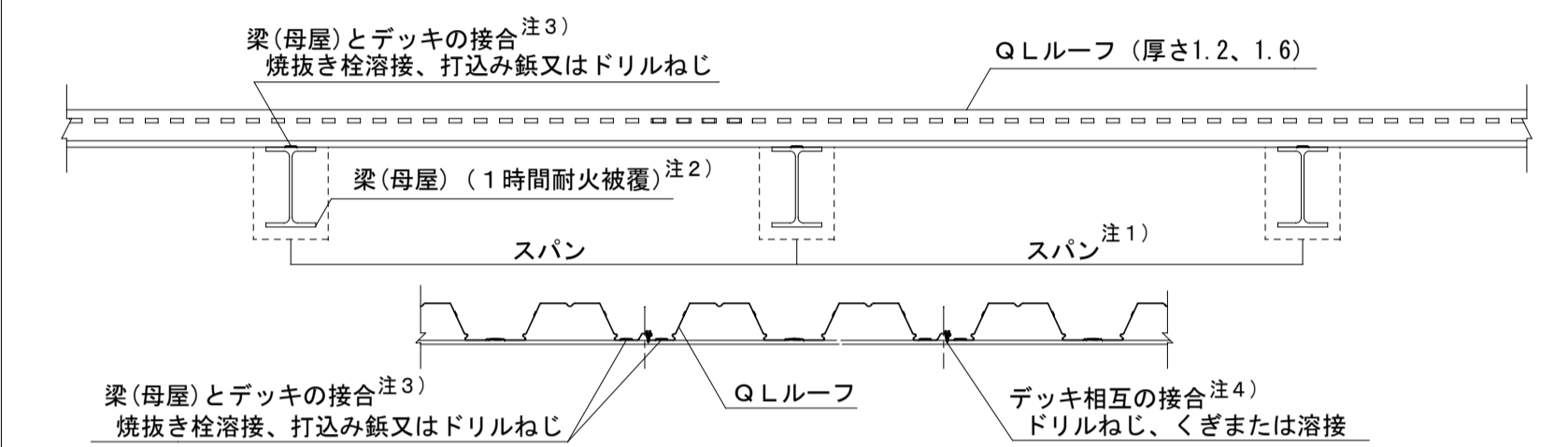
注) 上記方法でデッキと梁(母屋)を接合しても、水平ブレースは削除できません。水平ブレース(屋根面)は別途ご指示ください。

特 記

その他	デッキ敷込み時にデッキ嵌合が甘い場合は、適切な処理を施して下さい。(「4. デッキ相互の接合」参照).....
-----	---

3. 屋根システム耐火仕様

デッキ品名	敷設形式	支持スパン	認定番号	接合(デッキ相互)	接合(デッキと母屋)
QL99-50-12Y	単純支持	2,800mm 以下	□FP030RF-0327	<input type="checkbox"/> ドリルねじ <input type="checkbox"/> スポット溶接 <input type="checkbox"/> すみ肉溶接 <input type="checkbox"/> くぎ	<input type="checkbox"/> 焼抜き栓溶接 <input type="checkbox"/> 打込み鉄 <input type="checkbox"/> ドリルねじ
QL99-50-16Y	連続支持	3,400mm 以下	□FP030RF-0413		
QL99-75-12Y	単純支持	3,400mm 以下	□FP030RF-0328	<input type="checkbox"/> ドリルねじ <input type="checkbox"/> スポット溶接 <input type="checkbox"/> すみ肉溶接 <input type="checkbox"/> くぎ	<input type="checkbox"/> 焼抜き栓溶接 <input type="checkbox"/> 打込み鉄 <input type="checkbox"/> ドリルねじ
QL99-75-16Y	連続支持	4,550mm 以下	□FP030RF-0326		
QL99-50-12Y	単純支持	2,650mm 以下	□FP030RF-0064	<input type="checkbox"/> ドリルねじ <input type="checkbox"/> スポット溶接 <input type="checkbox"/> すみ肉溶接 <input type="checkbox"/> くぎ	<input type="checkbox"/> 焼抜き栓溶接 <input type="checkbox"/> 打込み鉄 <input type="checkbox"/> ドリルねじ
QL99-50-16Y	連続支持	3,350mm 以下			
QL99-50-16Y	単純支持	2,850mm 以下			
QL99-75-12Y	連続支持	3,550mm 以下			
QL99-75-12Y	単純支持	3,200mm 以下			
QL99-75-16Y	連続支持	3,900mm 以下			



注1) スパンとは梁(母屋)の中心間距離を言う。
 注2) 梁(母屋)の耐火被覆 梁(母屋)に1時間の耐火性能が要求される場合は、それらに応じ耐火被覆を施す。
 注3) 梁(母屋)とデッキ間の接合は、デッキプレート1枚毎に3ヶ所とする。詳細は「2. 梁(母屋)との接合」及び「施工」欄を参照。
 注4) デッキ相互の接合については下記の通りとする。

4. デッキ相互の接合

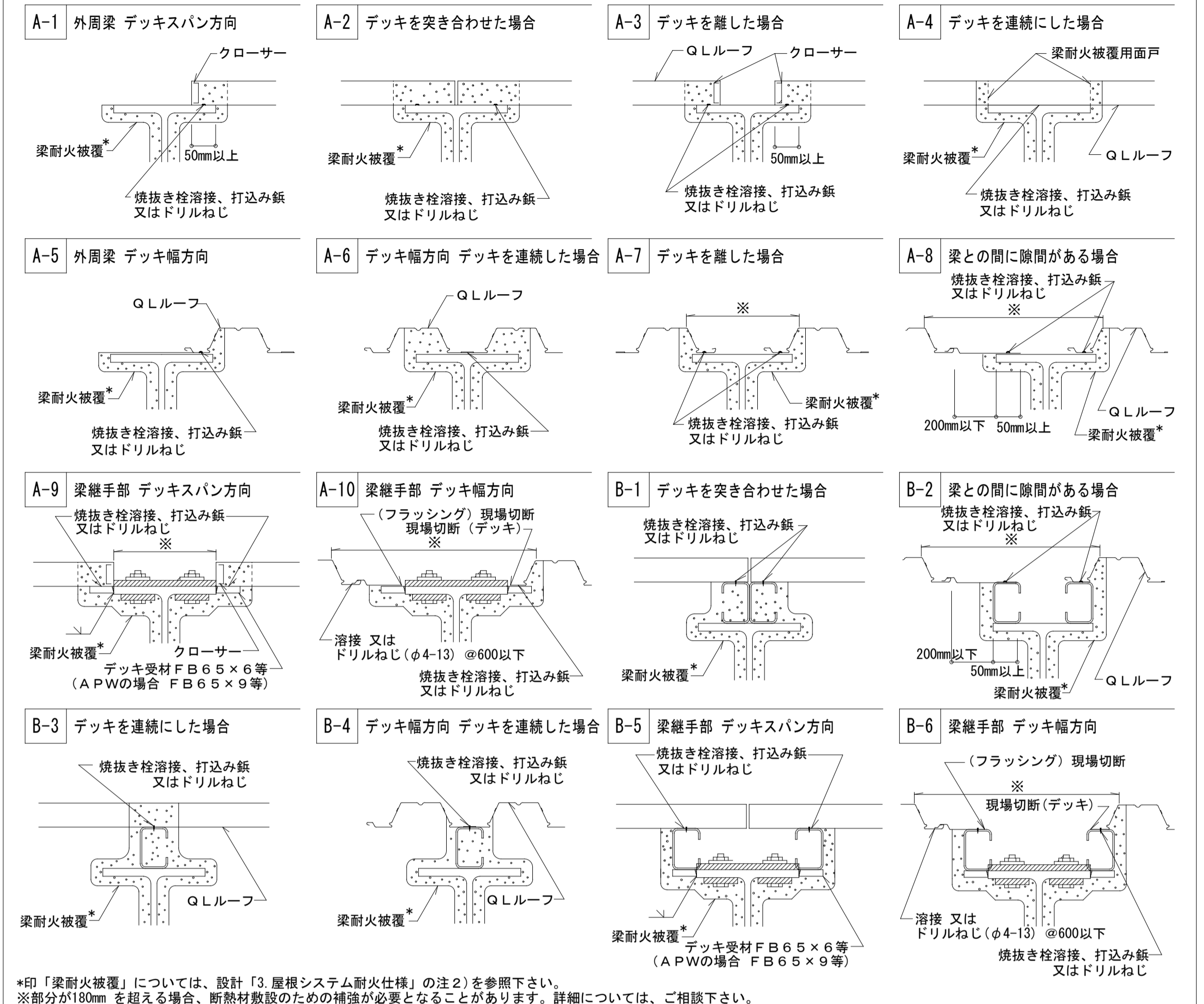
1. ドリルねじ	2. くぎ	接合間隔 ℓ	
ドリルねじ (φ4×L13)	くぎ	□認定番号FP030RF-0064 : @450mm	□その他:
		QL99-50は、デッキスパン中央に1ヶ所接合する。	但しQL99-50・QL99-75共に、敷込み時に嵌合が甘い場合は、1m以下の接合間隔とすること。
3. スポット溶接	4. すみ肉溶接		
スポット溶接 (溶接長さ15mm)	すみ肉溶接 (溶接長さ15mm)		

注) 認定番号FP030RF-0064に記すドリリングタッピンねじは、JIS改訂により「タッピンねじのねじ山を持つドリルねじ (JIS B 1124)」に変更になっています。

5. アクセサリー

フラッシング	クローサー	天井吊り
FS	NCS75S・NCS50S	Q L インサート
デッキ割付の幅調整に用いる。定尺2.4m	デッキの小口ふさがいに用いる。定尺2.4m	付属のネジで固定する。吊り荷重・980N (100kg)

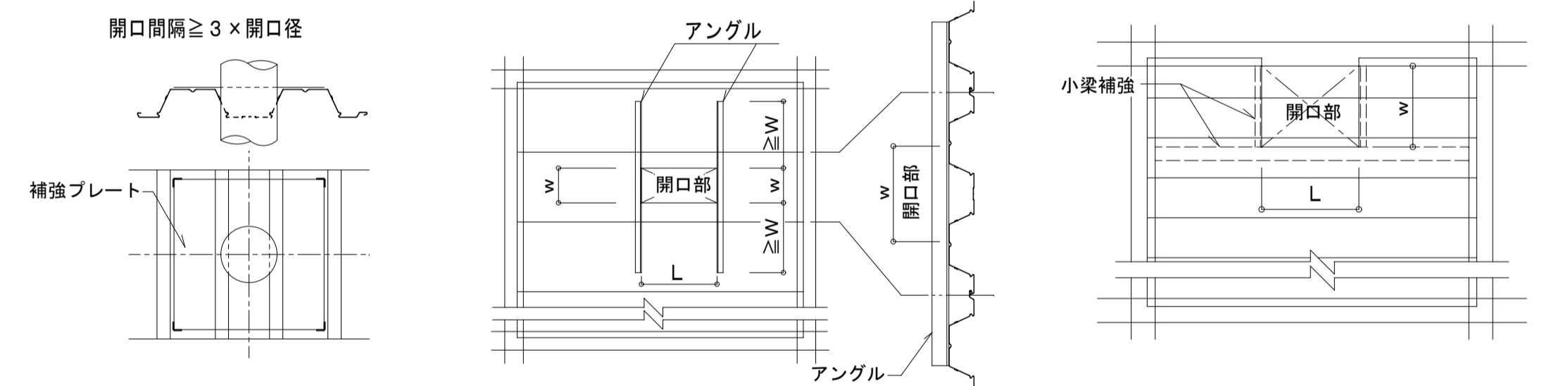
標準納まり



*印「梁耐火被覆」については、設計「3. 屋根システム耐火仕様」の注2)を参照下さい。
 ※部分が180mmを超える場合、断熱材敷設のための補強が必要となることがあります。詳細については、ご相談下さい。

開口部補強案

- 開口がφ150程度の場合
開口間隔 ≥ 3 × 開口径
- w: 600mm以下, L: 900mm程度以下
- w > 600mmの場合



施 工	施工順序	敷 込 み	デッキと梁(母屋)との接合		検 査																						
	墨出し ↓ 敷込み仮止め溶接 ↓ デッキと梁(母屋)との接合 1) 焼抜き栓溶接 2) 打込み鉄 3) ドリルねじ ↓ デッキ相互の接合 1) ドリルねじ 2) くぎ 3) スポット溶接 4) すみ肉溶接 ↓ 検 査	1) 墨出し線に合わせて1枚目のデッキプレートを仮止め溶接した後、順次適当な枚数(5~10枚)ごとに仮止め溶接する。 2) デッキプレートの清部が各梁(母屋)上に乗るように敷込む。(50mm以上) 3) デッキプレートの長さ方向の梁(母屋)上のかり幅は、50mm以上に敷込む。	焼抜き栓溶接 —アーク手溶接— (1) 溶接機: 交流アーク溶接機 AW250A以上 エンジン溶接機 230A以上 (2) 溶接棒: JIS Z 3211のE4316, E4916に定める低酸素系被覆アーク溶接棒 棒径4mmφのもの (3) 標準溶接条件: 右表 <table border="1"> <tr> <td>梁フランジ板厚</td> <td>溶接電流</td> </tr> <tr> <td>6mm以上</td> <td>190~230A (標準210A)</td> </tr> </table> (4) 溶接工の資格: JIS Z 3801, JIS Z 3841における基本級の有資格者 (5) 手順・要領: 以下の1~4の順に行う。 <table border="1"> <tr> <th>工 程</th> <th>手 順 ・ 要 領</th> </tr> <tr> <td>1 アーク発生</td> <td>デッキを梁(母屋)になじませ(隙間2mm以下)溶接棒をデッキに垂直にしてアークを発生させる。</td> </tr> <tr> <td>2 デッキ焼抜き</td> <td>溶接棒を若干引き上げてアークを飛ばし、径10mm弱で「の」の字を描いてデッキを焼抜く。</td> </tr> <tr> <td>3 押し込み・溶着</td> <td>溶接棒を梁(母屋)上まで押込み、焼抜きの内側をなぞるように円中央へ2~3回転しながら運棒。</td> </tr> <tr> <td>4 整 形</td> <td>溶着金属を整え、中央部でそと溶接棒を引き上げる。スラブを除去して仕上がりを確認。</td> </tr> </table> 溶接時間の目安: 電流値210A (標準)の場合8秒程度	梁フランジ板厚	溶接電流	6mm以上	190~230A (標準210A)	工 程	手 順 ・ 要 領	1 アーク発生	デッキを梁(母屋)になじませ(隙間2mm以下)溶接棒をデッキに垂直にしてアークを発生させる。	2 デッキ焼抜き	溶接棒を若干引き上げてアークを飛ばし、径10mm弱で「の」の字を描いてデッキを焼抜く。	3 押し込み・溶着	溶接棒を梁(母屋)上まで押込み、焼抜きの内側をなぞるように円中央へ2~3回転しながら運棒。	4 整 形	溶着金属を整え、中央部でそと溶接棒を引き上げる。スラブを除去して仕上がりを確認。	打込み鉄 (1) 使用工具: 鉄打機 (打込み鉄専用工具) (2) 鉄: ヒルティ鉄 (X-ENP-19 L15: JIS G 3502 ピアノ線相当) (3) 施工指導及び施工: 鉄メーカーが責任施工又は施工指導を行う。 (4) 作業資格: 鉄メーカーの作業資格認定制度に基づき施工技術を修得した作業員が施工する。 (5) 手順・要領: 以下の1~3の順に行う。 <table border="1"> <tr> <th>工 程</th> <th>手 順 ・ 要 領</th> </tr> <tr> <td>1 鉄打ち機調整</td> <td>梁(母屋)板厚に合った空砲と威力レベルをセットする。</td> </tr> <tr> <td>2 鉄打ち</td> <td>デッキを梁(母屋)になじませ鉄を打つ。</td> </tr> <tr> <td>3 立上がり長さ確認</td> <td>検査用測定ゲージを用いて立上がり長さを確認する。</td> </tr> </table> 注1. 閑静な場所では発射音の対策に注意。 2. 詳細は鉄メーカーの施工要領にしたがって施工並びに検査を行う。	工 程	手 順 ・ 要 領	1 鉄打ち機調整	梁(母屋)板厚に合った空砲と威力レベルをセットする。	2 鉄打ち	デッキを梁(母屋)になじませ鉄を打つ。	3 立上がり長さ確認	検査用測定ゲージを用いて立上がり長さを確認する。	ドリルねじ (1) 規 格 : JIS B 1124 (2) 寸法(mm): φ6以上×L20以上 梁(母屋)板厚が厚い場合は、デッキと梁(母屋)に下穴を開けた後に、ドリルねじを取り付ける。 注: 「デッキ相互の接合」に使用するドリルねじとは、ねじの寸法(φ4×L13)が異なる。
梁フランジ板厚	溶接電流																										
6mm以上	190~230A (標準210A)																										
工 程	手 順 ・ 要 領																										
1 アーク発生	デッキを梁(母屋)になじませ(隙間2mm以下)溶接棒をデッキに垂直にしてアークを発生させる。																										
2 デッキ焼抜き	溶接棒を若干引き上げてアークを飛ばし、径10mm弱で「の」の字を描いてデッキを焼抜く。																										
3 押し込み・溶着	溶接棒を梁(母屋)上まで押込み、焼抜きの内側をなぞるように円中央へ2~3回転しながら運棒。																										
4 整 形	溶着金属を整え、中央部でそと溶接棒を引き上げる。スラブを除去して仕上がりを確認。																										
工 程	手 順 ・ 要 領																										
1 鉄打ち機調整	梁(母屋)板厚に合った空砲と威力レベルをセットする。																										
2 鉄打ち	デッキを梁(母屋)になじませ鉄を打つ。																										
3 立上がり長さ確認	検査用測定ゲージを用いて立上がり長さを確認する。																										

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

No. S-07	伊賀市阿保地区	A1版 NS
	QLルーフ施工標準	A3版 NS
目付		m/m
令和2年11月12日		員

・本仕様書は別紙「NDコア設計・施工標準仕様書【柱・はり組合せ編】」と合わせて使用すること。
 ・本仕様書に記載の無い事項は、「NDコアカタログ」の他、日本建築学会「建築工事標準書・同解説 JASS6鉄骨工事」(一財)日本建築センター「2018年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」および関連規基準に従うこと。

1. NDコア仕様

部材記号		長さ(mm)	設計記号※1	数量(個)	斜め切断(勾配)
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 ■ND300 □ND350 □ND400		638	ND300-638	3	□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 ■ND300 □ND350 □ND400		1114	ND300-1114	1	□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 ■ND300 □ND350 □ND400		713	ND300-713	2	□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 □ND300 □ND350 □ND400					□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 □ND300 □ND350 □ND400					□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 □ND300 □ND350 □ND400					□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 □ND300 □ND350 □ND400					□斜め切断 ()度、寸
□ND150 □ND175 □ND200 □ND250 □ND300 □ND350 □ND400					□斜め切断 ()度、寸

※1 設計記号は、部材記号+長さ(mm)で記入する。(例)ND300-600、ND200-550

(1) NDコアの形状寸法および重量

部材記号	外径B※2 (mm)	公差	板厚t (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ範囲※3 (mm)	材質	断面形状※4※5
ND150	152	+2.0 -2.0	16.5	69.8	150~	SN490B	ND150~ND200
ND175	177		17.0	85.1			
ND200	202		22.0	124			
ND250	252		24.0	184			
ND300	302		29.0	265		SN490B-ND※6	ND250~ND400
ND350	352		33.8	360			
ND400	402		38.6	470			SN490B-ND※6

※2 コラムとの食い違い防止のため、NDコアの外径Bを基準寸法としている。

※3 NDコアの長さは1.0mmピッチで対応。

※4 NDコア側面には溶接ビードの盛り上がりがあるため、はり取付時はグラインダで仕上げをするかもしくは梁ウェブを切り欠くなど適切に処置すること
 ※5 NDコアの角部に突起が生じてはりと干渉する場合、はり取付時にグラインダで仕上げをするなど適切に処置すること。

※6 SN490B-ND 日本産業規格JIS G 3136 (建築構造用圧延鋼材)2012の9形状、寸法、質量およびその許容差には適合していないが、当該JISに示される

SN490Bの4化学成分、6炭素当量及び溶接割れ感受性組成、7機械的性質 10外観、11試験、12検査、13再検査の各規定に適合している。

※7 NDコアの表面に錆が発生していることがあります。梁との溶接時に支障となる錆は除去して下さい。

(2) 適用する柱およびはり材

a) 適用する柱材の材質および規格

- ・建築構造用冷間成形角形鋼管 BCR295
- ・一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466) STKR400

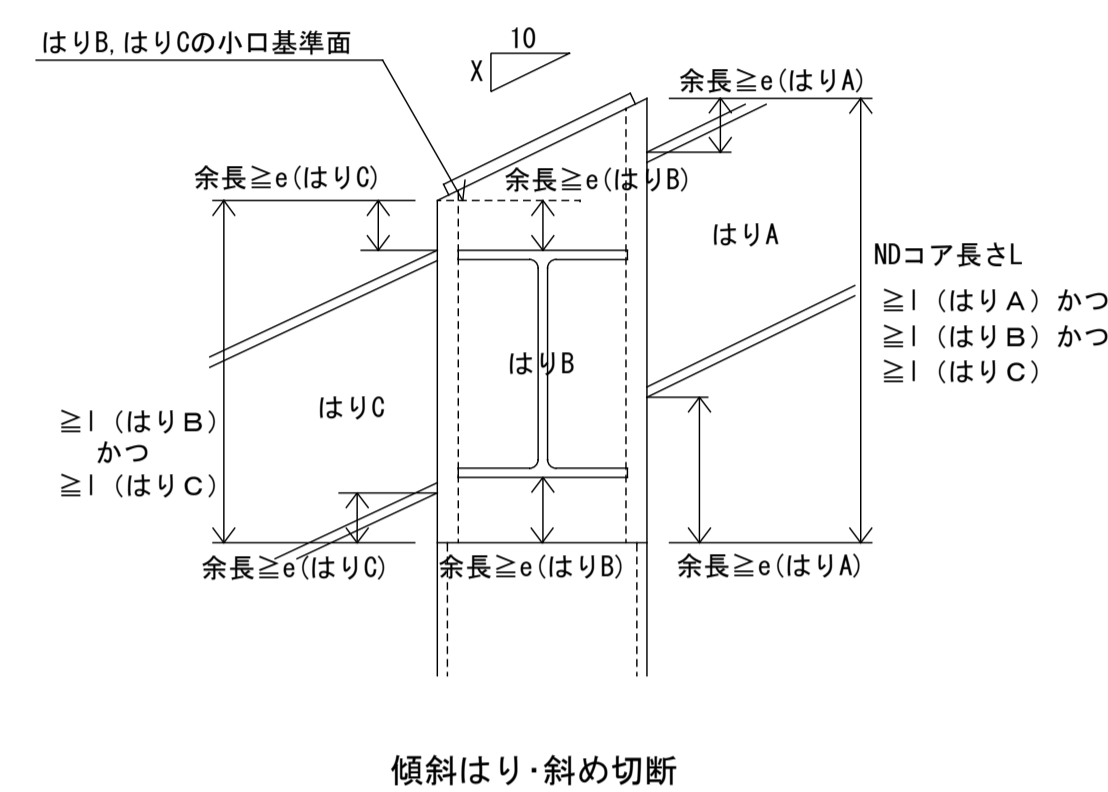
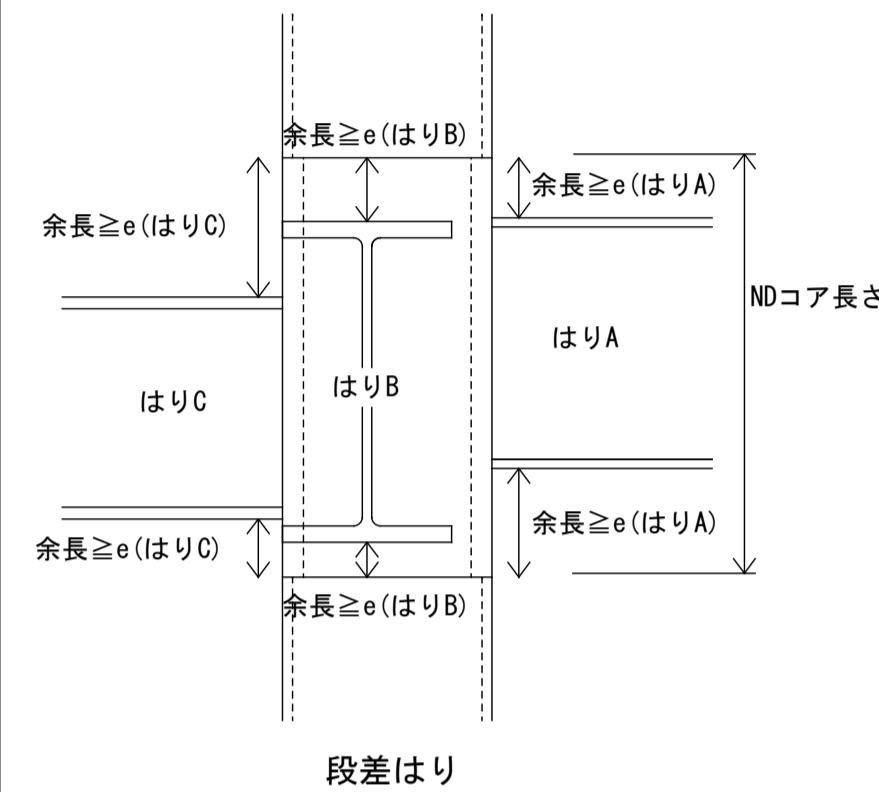
b) 適用するはり材の材質および規格: 下記規格のH形鋼

- ・建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) SN400B, C
- ・一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) SS400
- ・溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) SM400A, B

2. NDコア仕様の決め方

(1) NDコア長さLの設定方法と注意点

- NDコアの長さLは、取付く各はり(最大で4方向)全てに対して、最小余長eを確保し、かつ最小長さl以上となるようにする。
 最小余長e、最小長さlは柱はりの組合せで決まっている寸法であり「設計・施工標準仕様書【柱はり組合せ編】」を参照する。
- はりに傾斜がある場合には、はり取り付け部の長さの増加を加えてNDコア長さを設定すること。
- 柱頭部上部を斜め切断仕様とする場合は、それぞれの接合面に対応する小口において、最小余長e、最小長さlを確保する。
 小口が傾斜している面では、低い位置を基準として最小余長e、最小長さlを確保する。
- 柱頭部の斜め切断の勾配は45°(10寸勾配)以下とする。(斜め切断は一方のみとし、部分切断は不可)



(2) 柱頭部仕様

- 柱頭部では、NDコア小口面に下表に示す補強プレートを取り付けること。
- 柱頭部を斜め切断する場合は、片流れの切断とし、切断角度は45°以下とする。
 (斜め切断は一方のみとし、部分切断は不可)
- 柱頭部を斜め切断した場合は、はりの傾斜は切断角度以下とする。
- どぶ付けめっきのため補強プレートに開口を設ける場合は、断面欠損を考慮し、板厚を割増すことが望ましい。

補強プレート仕様

NDコア部材記号	斜め切断無し		斜め切断有り	
	寸法 (mm)	板厚 (mm)	寸法 (mm)	板厚 (mm)
ND150	130×130	≧6	130×PL	≧6
ND175	155×155	≧6	155×PL	≧6
ND200	170×170	≧9	170×PL	≧9
ND250	220×220	≧9	220×PL	≧9
ND300	270×270	≧12	270×PL	≧12
ND350	310×310	≧12	310×PL	≧12
ND400	360×360	≧16	360×PL	≧16

材質: SN400A, B, C, SS400, SM400A, B, C

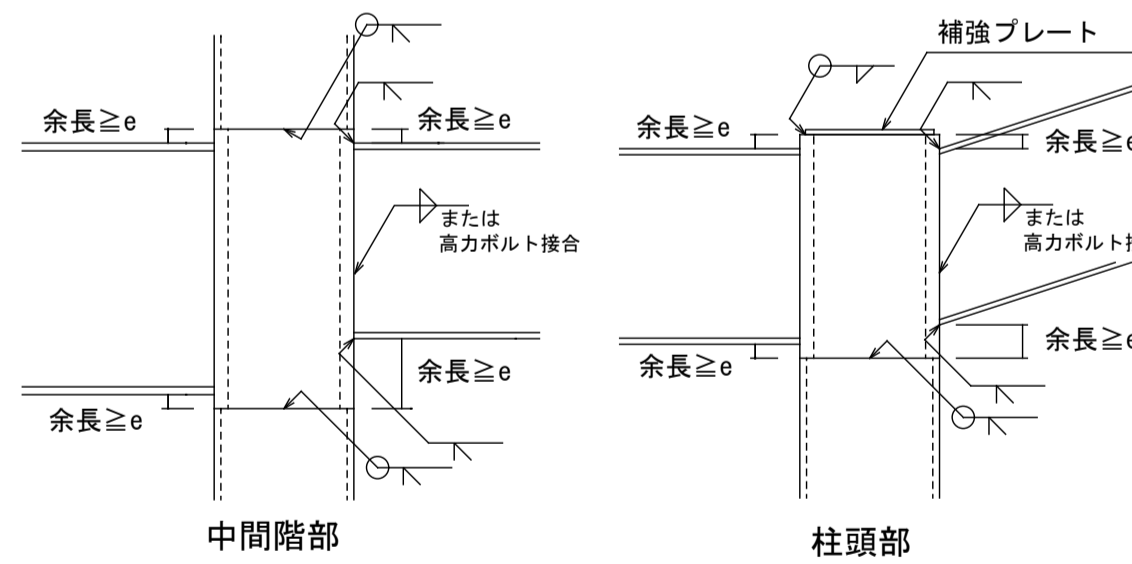
※縦向きはND150・ND175で10mm、ND200・ND250・ND300で15mm程度、ND350・ND400で20mm程度

【NDコア長さLの採り方例】

3. 鉄骨躯体の設計方法

- NDコアは柱・はり組合せ表の範囲において柱、はりに対して、許容応力度設計、保有耐力接合条件を満足しており、あらかじめ接合部の検討は不要である(【柱はり組合せ編】参照)。
- NDコアを用いた柱はり接合部では、通しダイヤフラム形式の架構と同様に節点を剛とし、柱およびはりを線材置換して、鉄骨フレームの設計を行うことができる。
- NDコアを用いた柱およびはりの鉄骨フレームについては、下記の規基準等によるものとし、通常の設計フローに従って、部材の設計、架構解析、耐力の確認等を行う。ただし、ルート3を用いて設計をする場合、NDコアは適用範囲においてパネル崩壊とならないため、柱はり耐力比から崩壊形を判定して保有耐力の検討を行う。
 ・平成20年5月23日施行改正建築基準法
 ・平成19年国土交通省告示第593号、第594号、第595号、第596号
 ・(一財)日本建築センター「2015年版建築物の構造関係技術基準解説書」
 ・同「2018年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」

ルート1-1	通しダイヤフラム形式のBCR295と同様にフレーム設計が可能。
ルート1-2	
ルート2	
ルート3	通しダイヤフラム形式のBCR295と同様にフレーム設計が可能。 ただし、NDコア使用部においてパネル崩壊が生じないため、柱・はり耐力比から崩壊形を判定して、フレーム設計を行う。 崩壊形の判定に影響しない、柱頭部については、特別な検討は不要である。



補強プレート取り付け仕様

NDコア部材記号	斜め切断無し		斜め切断有り		隅肉溶接仕様 溶接サイズ (mm)
	寸法 (mm)	板厚※ (mm)	寸法 (mm)	板厚※ (mm)	
ND150	130×130	≧6	130×PL	≧6	≧6
ND175	155×155	≧6	155×PL	≧6	≧6
ND200	170×170	≧9	170×PL	≧9	≧9
ND250	220×220	≧9	220×PL	≧9	≧9
ND300	270×270	≧12	270×PL	≧12	≧12
ND350	310×310	≧12	310×PL	≧12	≧12
ND400	360×360	≧16	360×PL	≧16	≧16

材質: SN400A, B, C, SS400, SM400A, B, C

※ 角落ち防止のため、板厚は1サイズアップを推奨する。

5. NDコア納まり例

(1) はり取り付け位置

(2) 一般部

(3) 段違い形式はり

(4) スロープ

(6) デッキプレート納まり

(7) NDコアと屋根用かさ上げ材の納まり

(8) 補強プレートどぶ付けめっき用開口

※) 柱頭部の斜め切断の勾配は45°以下とすること

陸屋根 棟部 桁部 桁部(斜め切断)

4. NDコア鉄骨製作要領

(1) 鉄骨製作方法

- NDコアと柱およびはりの接合は鉄骨製作者が行い、施工管理は鉄骨製作者に属する鉄骨製作管理技術者が行う。鉄骨製作に関し特に確認すべき事項については「NDコア鉄骨加工要領書」に示す。
- 記載なき事項については、(一社)日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説 JASS6鉄骨工事」、同「鉄骨工事技術指針」、および(一財)日本建築センター「2018年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル」による。

(2) 接合方法

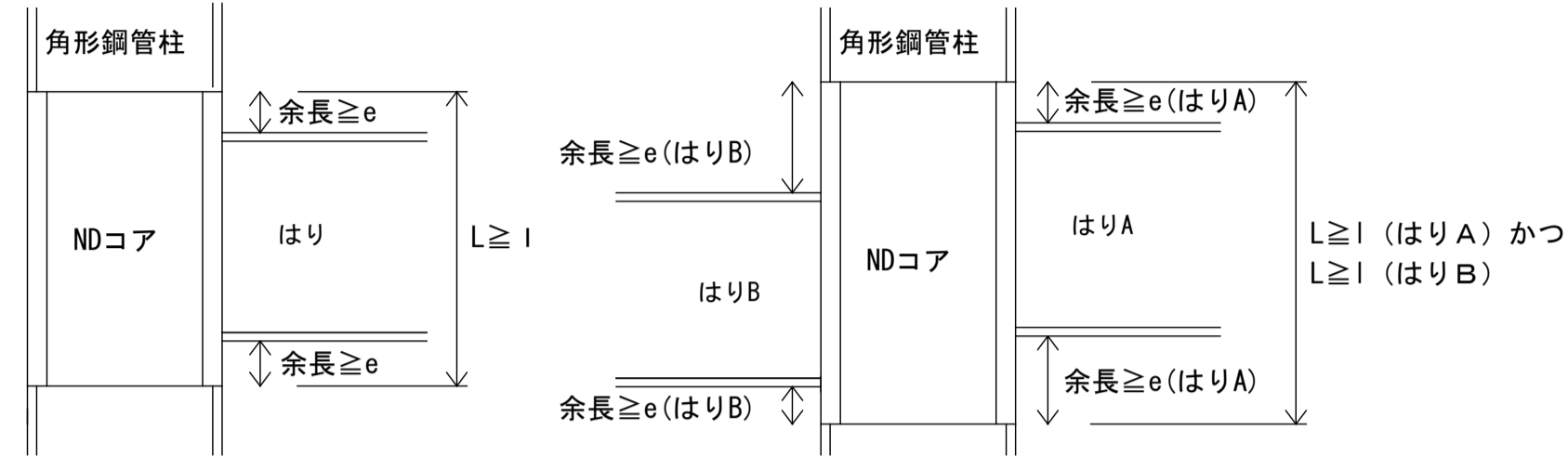
- NDコアと柱およびはりフランジとの接合は完全溶け込み溶接とし、NDコアとはりウェブとの接合は隅肉溶接または高力ボルト接合とする。
- NDコアとはりの接合はNDコア小口面から余長e以上を確保して接合する。余長eは別紙「柱はり対応表」にて特記の無い限りは25mmとする。
- NDコアは、NDコア小口面から余長eを除いた全ての部分ではりの取り付けが可能だが、はり外面合せの場合、NDコアの角部分と裏当て金に隙間が生じたときは、隙間を溶接で埋めて本溶接を行う等適切に処置する。
- NDコアとはりとの接合の際、NDコア製作時の溶接余盛とはりが接触する場合は、グラインダで平滑に仕上げる等適切に処置する。

(3) 柱頭部補強プレート取り付け方法

- 柱頭部は、NDコア小口面に右表に示す仕様の補強プレートを全周隅肉溶接により取り付ける。
- 全周隅肉溶接は右表に示す溶接サイズで、490N級の溶接ワイヤを用いて行う。
- 柱頭部を斜め切断すると、NDコア小口面の長さが増加するため、右図を参考に、実状に合わせて補強プレートを準備する。

1. 表の見方

- 使用する柱(縦軸)、はり(縦軸)を選択し、NDコアの必要最小長さ*l*と余長の必要最小寸法^{※1}*e*を確認する
- ※1 記載の無い場合は25mmとする。記載がある場合、数値以上の余長を確保する。
- ・柱材: BCR295およびSTKR400の冷間ロール成形角形鋼管
- ・はり材: 400N級 (SS400, SM400, SN400B-C等)のJIS G 3192記載のH形鋼
- ・NDコア長さ*L*: NDコアの長さ
- ・最小長さ*l*: 柱はり組合せで決まるNDコアの最小長さ
- ・余長*e*: NDコア小口面から はりフランジ端面までの距離
- ・最小余長*e*: 確保する余長の最小値



2. NDコアの形状および寸法

部材記号	外径B ^{※2}		板厚t	単位質量	長さ範囲 ^{※3}		材質	断面形状 ^{※4※5}			
	(mm)	公差			(mm)	公差					
ND150	152		16.5	69.8	150~	+3.0 -0	SN490B	ND150~ND200			
ND175	177	+2.0	17.0	85.1							
ND200	202	-2.0	22.0	124							
ND250	252		24.0	184							
ND300	302		29.0	265							
ND350	352		33.8	360							
ND400	402		38.6	470						SN490B-ND ^{※6}	ND250~ND400

- ※2 コラムとの食い違い防止のため、NDコアの外径Bを基準寸法としている。
- ※3 NDコアの長さは1.0mmピッチで対応。
- ※4 NDコア側面には溶接ビードの盛り上がりがあるため、はり取付時はグラインダで仕上げをするか、もしくは梁ウェブを切り欠くなど適切に処置すること。
- ※5 NDコアの角部に突起が生じて梁と干渉する場合、はり取付時にグラインダで仕上げをするなど適切に処置すること。
- ※6 SN490B-ND 日本産業規格JIS G 3136(建築構造用圧延鋼材)2012の9形状、寸法、質量およびその許容差には適合していないが当該JISに示されるSN490Bの4化学成分、6炭素当量及び溶接割れ感受性組成、7機械的性質 10外観、11試験、12検査、13再検査の各規定に適合している。

3. 注意点

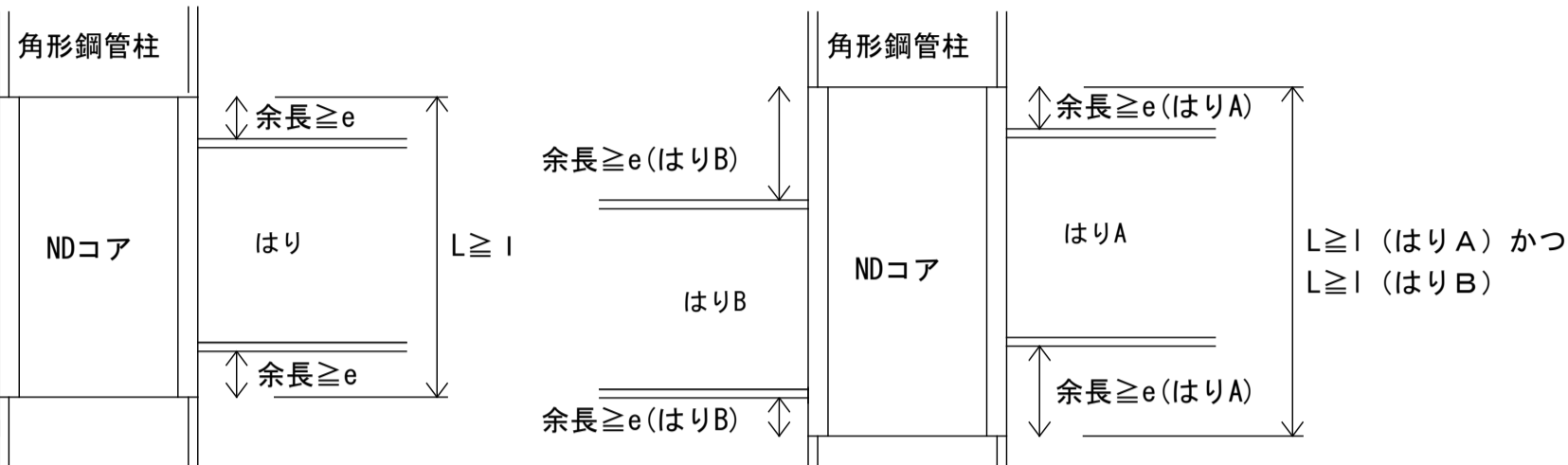
- ・組合せ表の最小長さ*l*、最小余長*e*は、はりの短期降伏耐力をはり全断面を有効として設定している。
- ・NDコアの標準的な納まり等は、「NDコア設計・施工標準仕様書【基本仕様編】」に記載している。
- ・NDコアの表面に錆が発生していることがあります。梁との溶接時に支障となる錆は除去して下さい。

4-2. ND250~ND350

柱	径(材質) 板厚	ND250														ND300					ND350											H								
		□250 (BCR295)				□250 (STKR400)				□300 (BCR295)						□300 (STKR400)					□350 (BCR295)						□350 (STKR400)													
		6	9	12	16	19	6	9	12	16	6	9	12	16	19	6	9	12	16	19	9	12	16	19	22	9	12	16	19	22										
はり 細幅 系列	H-100×50×5×7	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	H-100×50	
	H-125×60×6×8	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	H-125×60	
	H-150×75×5×7	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	H-150×75
	H-175×90×5×8	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	H-175×90
	H-198×99×4.5×7	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	248	H-198×99
	H-200×100×5.5×8	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	H-200×100
	H-248×124×5×8	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	H-248×124
	H-250×125×6×9	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	H-250×125	
	H-298×149×5.5×8	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	348	H-298×149
	H-300×150×6.5×9	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	H-300×150
	H-346×174×6×9	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	396	H-346×174
	H-350×175×7×11	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	H-350×175
	H-396×199×7×11	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	446	H-396×199
	H-400×200×8×13	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	450	H-400×200
	H-446×199×8×12	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	496	H-446×199
	H-450×200×9×14	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	H-450×200
	H-496×199×9×14	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	546	H-496×199
H-500×200×10×16	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550	H-500×200	
H-596×199×10×15	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	646	H-596×199	
H-600×200×11×17	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	H-600×200	
H-606×201×12×10	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	656	H-606×201	

1. 表の見方

使用する柱(横軸)、はり(縦軸)を選択し、NDコアの必要最小長さlと余長の必要最小寸法eを確認する。
※1 記載の無い場合は25mmとする。記載がある場合、数値以上の余長を確保する。
・柱材: BCR295およびSTKR400の冷間ロール成形角形鋼管
・はり材: 400N級(SS400, SM400, SN400B-C等)のJIS G 3192記載のH形鋼
・NDコア長さL: NDコアの長さ
・最小長さl: 柱はり組合せで決まるNDコアの最小長さ
・余長e: NDコア小口面から はりフランジ端面までの距離
・最小余長e: 確保する余長の最小値



2. NDコアの形状および寸法

Table with columns: 部材記号, 外径B, 公差, 板厚t, 単位質量, 長さ範囲, 材質, 断面形状. It lists specifications for ND150, ND175, ND200, ND250, ND300, ND350, and ND400.

※2 コラムとの食い違い防止のため、NDコアの外径Bを基準寸法としている。
※3 NDコアの長さは1.0mmピッチで対応。
※4 NDコア側面には溶接ビードの盛り上がりがあるため、はり取付時はグラインダで仕上げをするか、もしくは梁ウェブを切り欠くなど適切に処置すること。
※5 NDコアの角部に突起が生じて梁と干渉する場合、はり取付時にグラインダで仕上げをするなど適切に処置すること。
※6 SN490B-ND 日本産業規格JIS G 3136(建築構造用圧延鋼材)2012の9形状、寸法、質量およびその許容差には適合していないが当該JISに示されるSN490Bの4化学成分、6炭素当量及び溶接割れ感受性組成、7機械的性質、10外観、11試験、12検査、13再検査の各規定に適合している。

3. 注意点

・組合せ表の最小長さl、最小余長eは、はりの短期降伏耐力をはり全断面を有効として設定している。
・NDコアの標準的な納まり等は、「NDコア設計・施工標準仕様書【基本仕様編】」に記載している。
・NDコアの表面に錆が発生していることがあります。梁との溶接時に支障となる錆は除去して下さい。

4. NDコア最小長さlと余長e

※最小余長eに記載の無い場合は25mmとする。記載がある場合は、数値以上の余長を確保する。

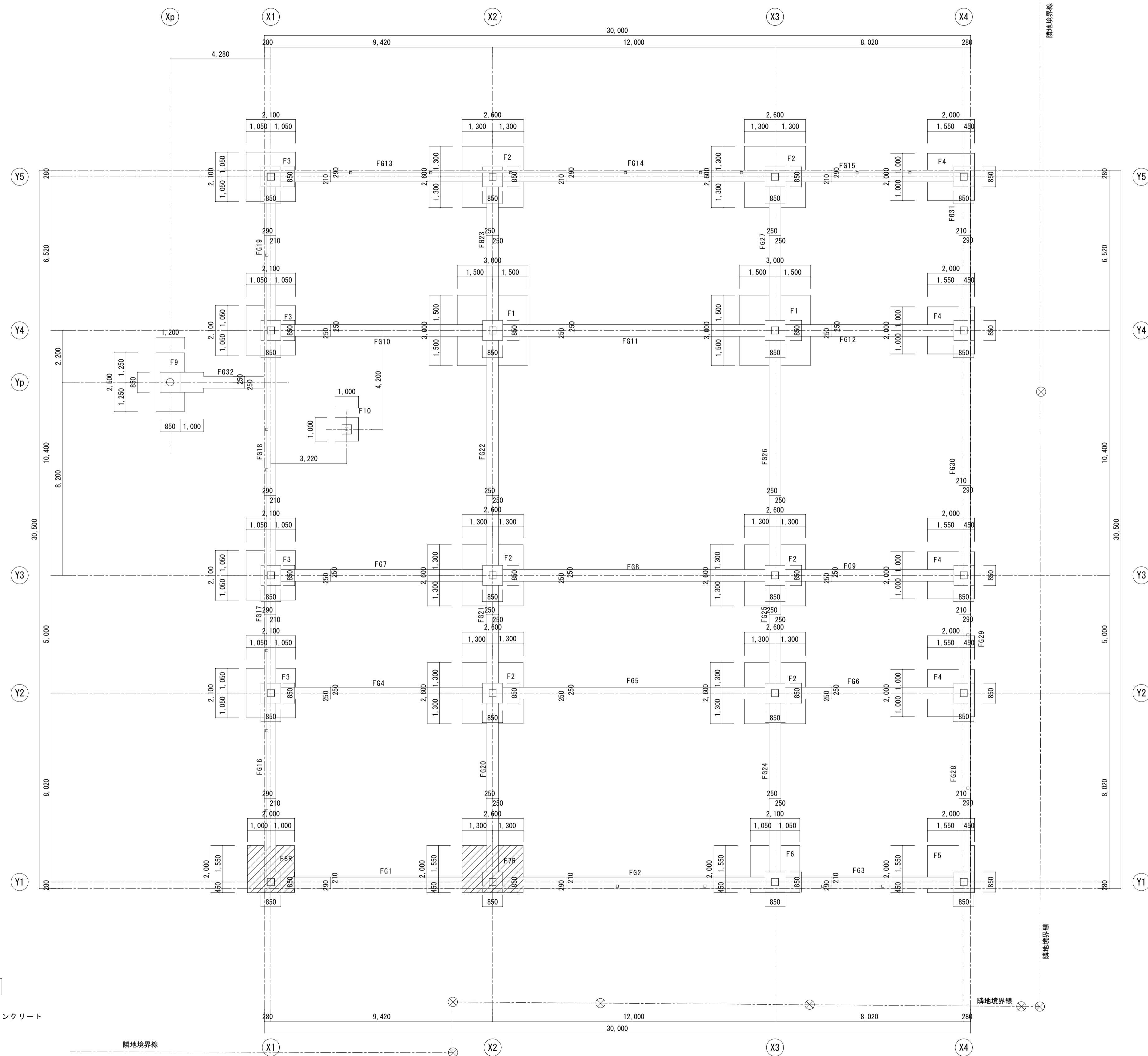
※表中のNG範囲は適用不可。斜線部分は個別に検討が必要なので問い合わせ下さい。

4-1. ND150~ND200

Main table for ND150~ND200. Columns: NDコア (径, 板厚), ND150 (径, 板厚), ND175 (径, 板厚), ND200 (径, 板厚). Rows: 最小長さl, 最小余長e, and various H-beam sizes (H-148x100 to H-912x350).

4-2. ND250~ND350

Main table for ND250~ND350. Columns: NDコア (径, 板厚), ND250 (径, 板厚), ND300 (径, 板厚), ND350 (径, 板厚). Rows: 最小長さl, 最小余長e, and various H-beam sizes (H-148x100 to H-912x350).



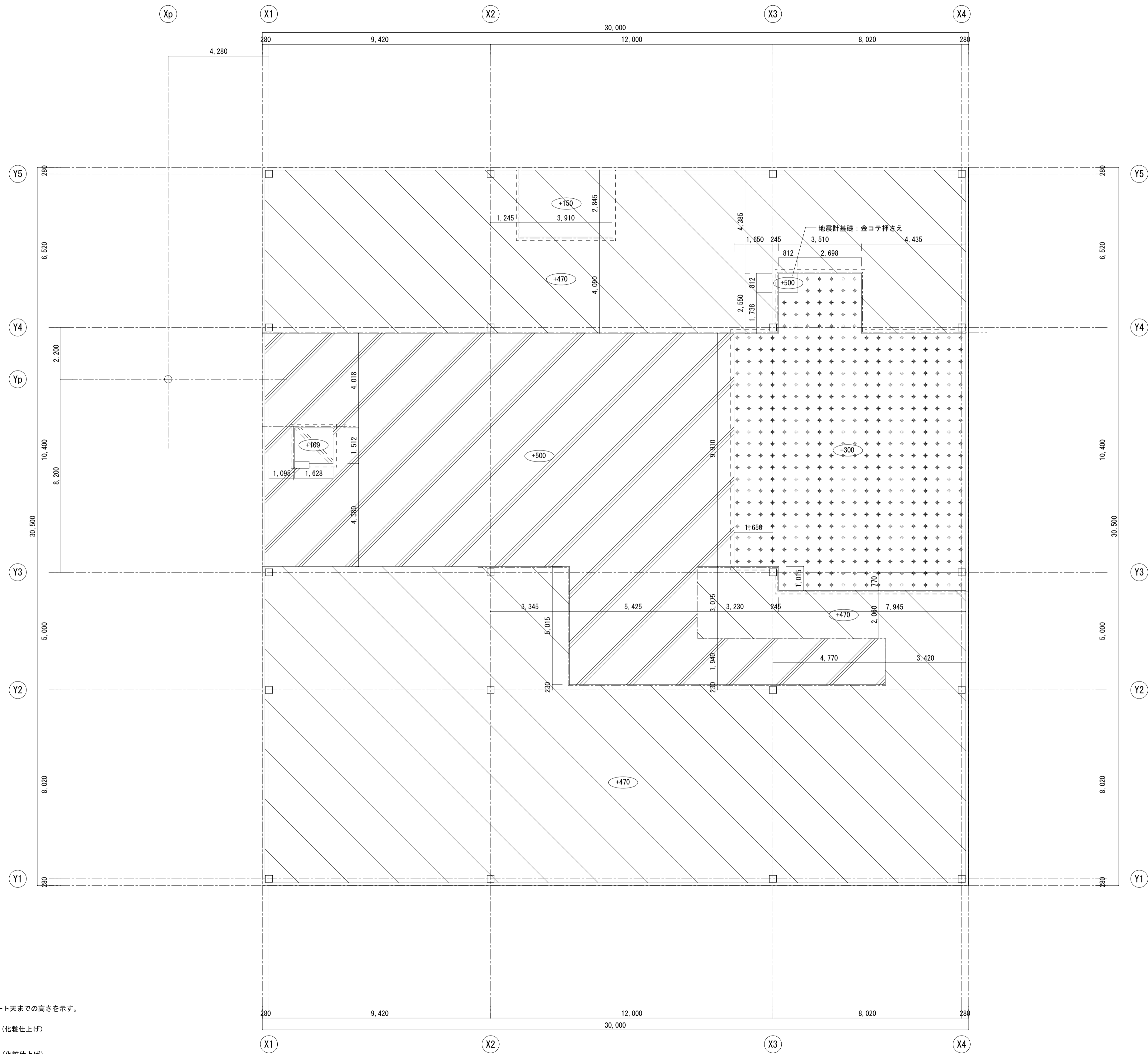
基礎伏図 S=1/100

※基礎記号のRはラップルコンクリート

使用材料	
鉄筋	SD295A (D16以下) SD345 (D19以上)
基礎コンクリート	Fe=24N/mm ² S=18
土間コンクリート	Fe=21N/mm ² S=18
巾木コンクリート	Fe=21N/mm ² S=18
デッキ上コンクリート	Fe=21N/mm ² S=18
ラップルコンクリート	Fe=12N/mm ² 以上 S=15
鉄骨	BCR295 (角型鋼管柱) SS400 (梁、H型鋼間柱) SN490C (ダイヤフラム、ベースプレート) SS400 (垂木、胴縁、開口補強材) SS400 (屋根ブレース、壁ブレース)
ボルト	HTB S10T
アンカーボルト	ABR400 (M33) SS400 (M20、M12)

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)

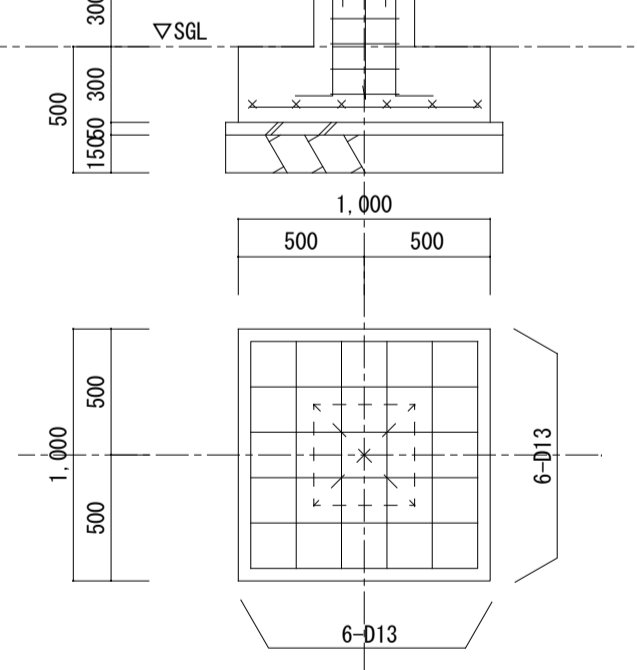
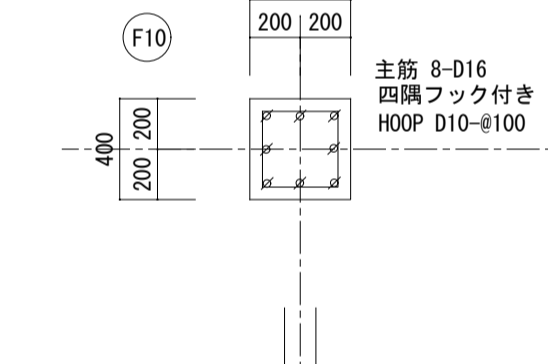
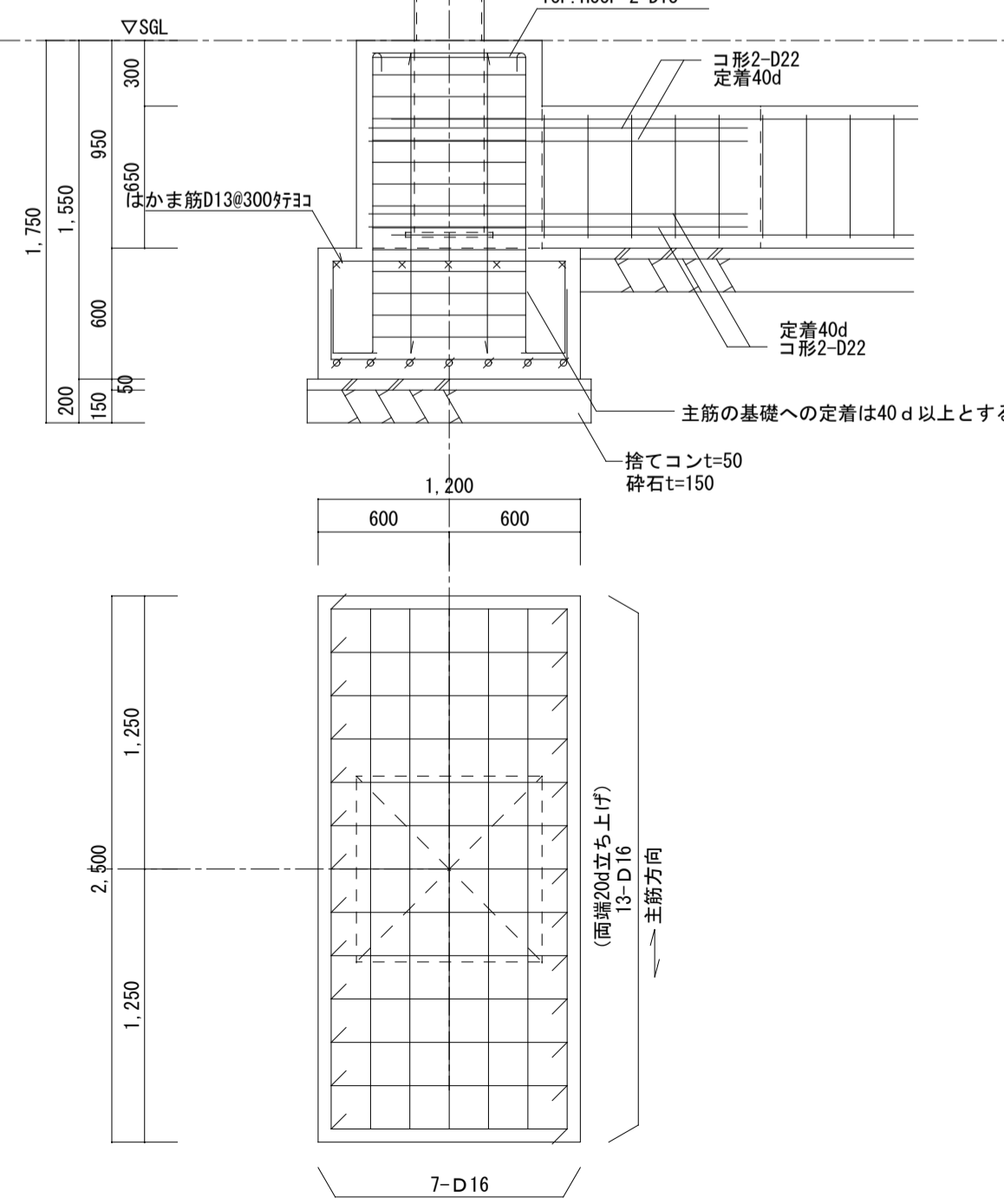
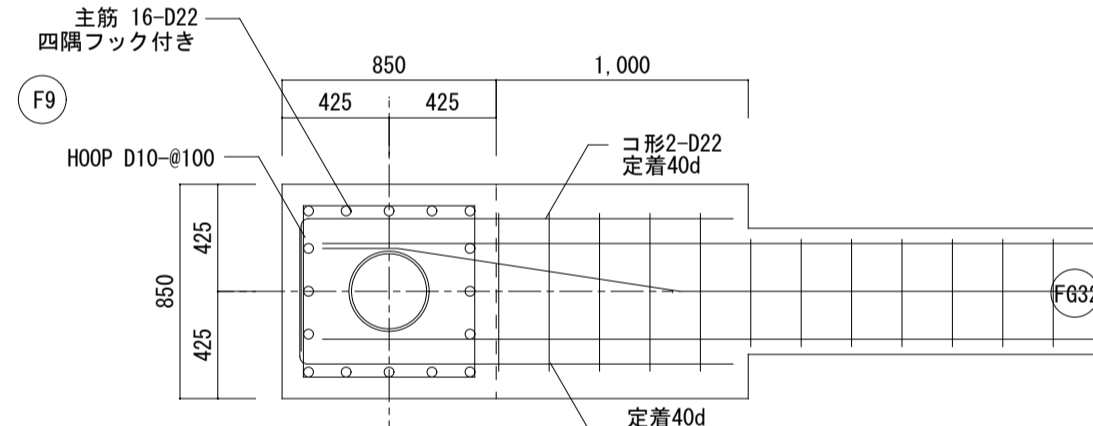
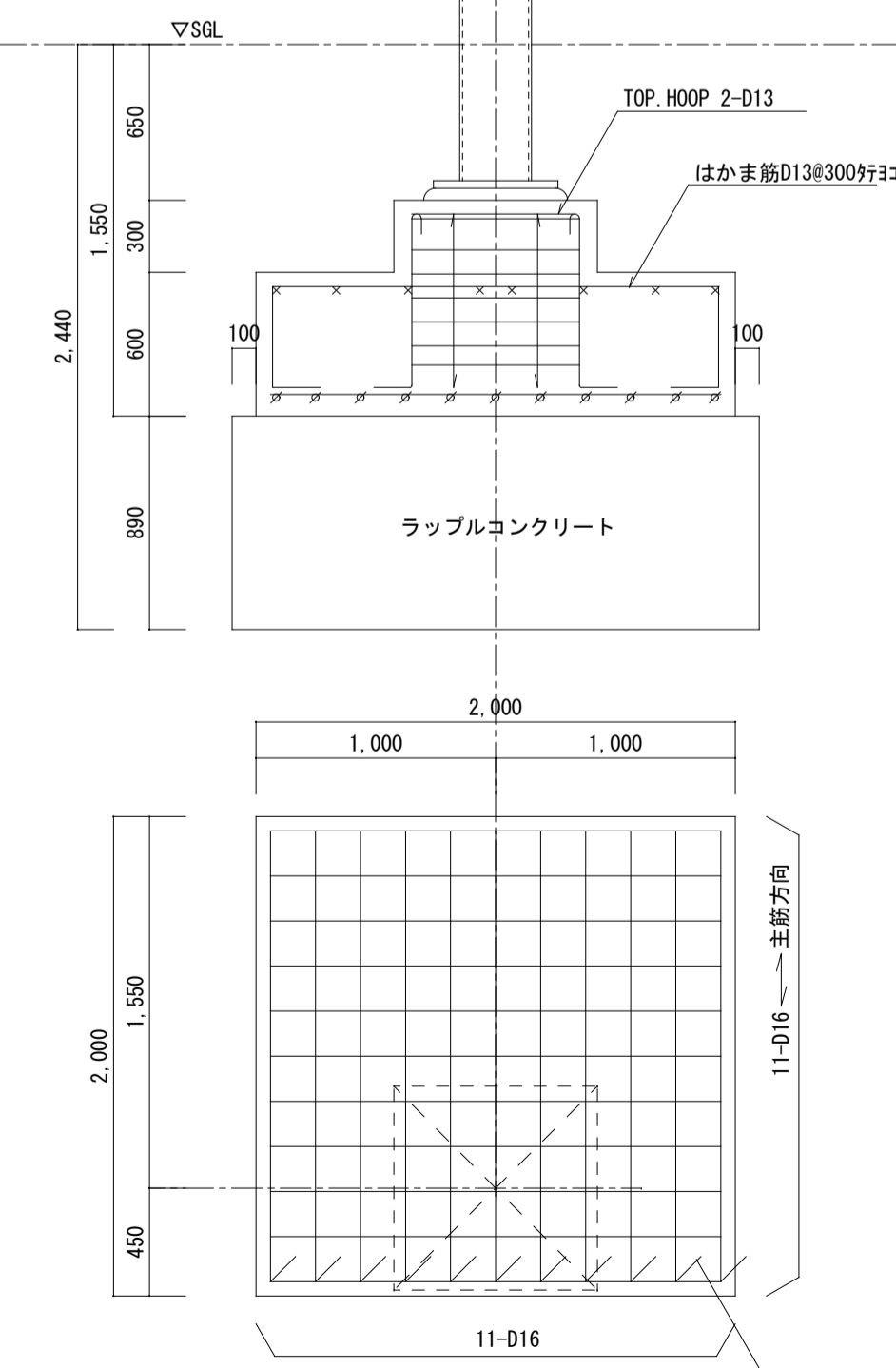
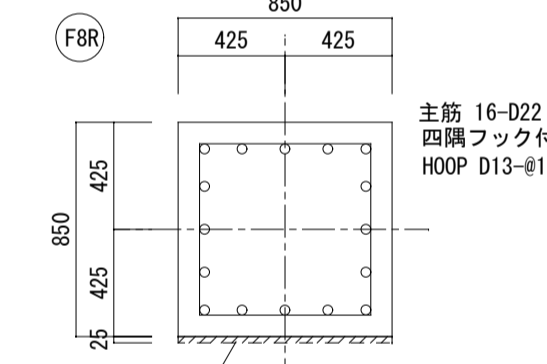
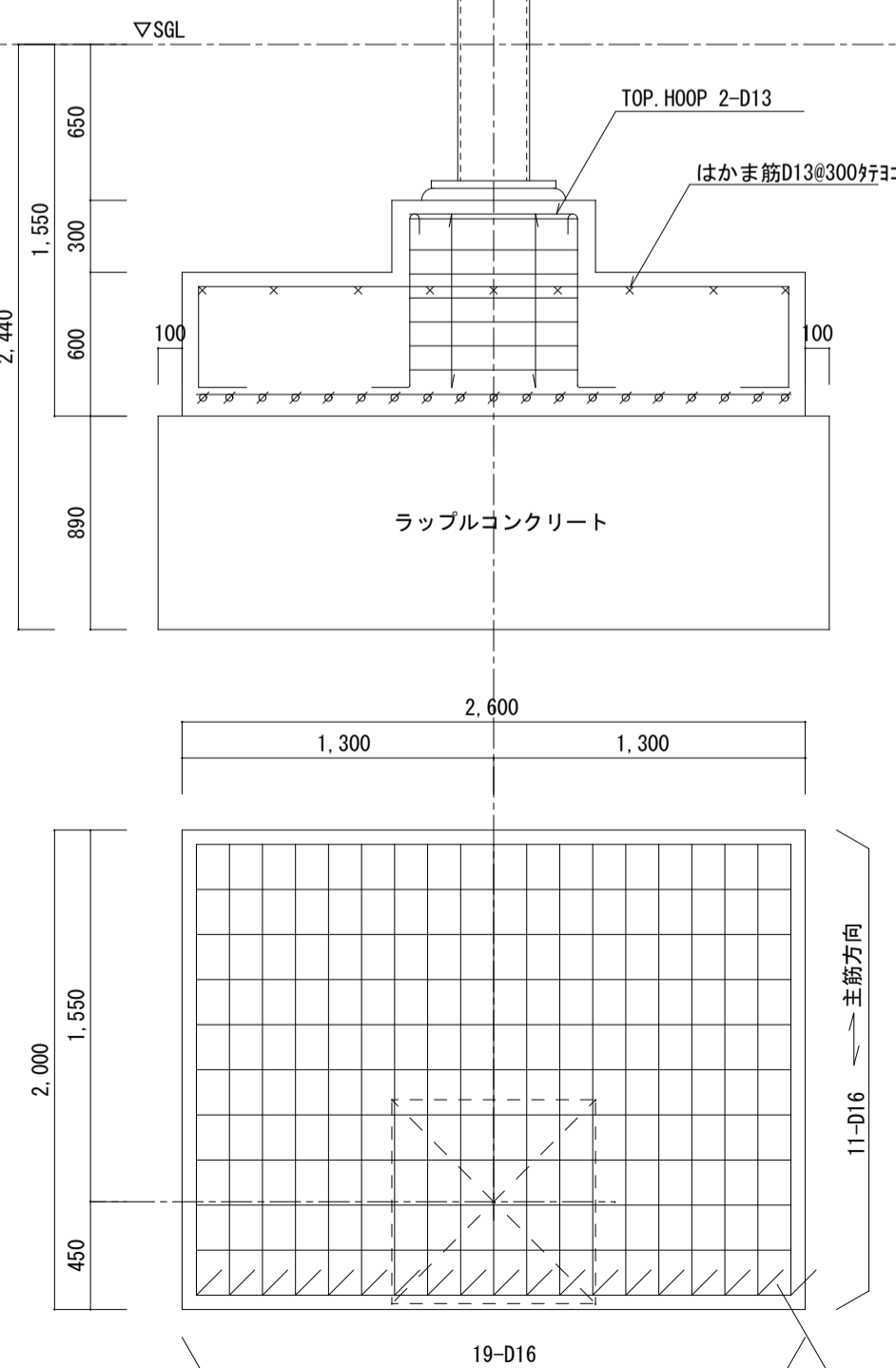
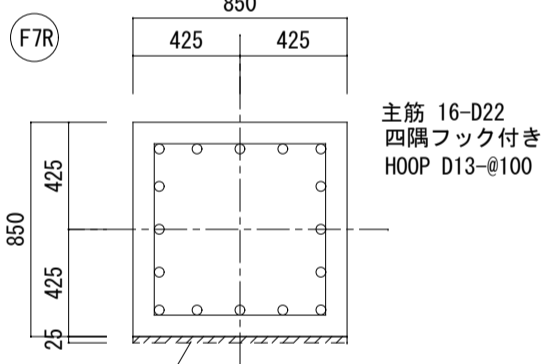
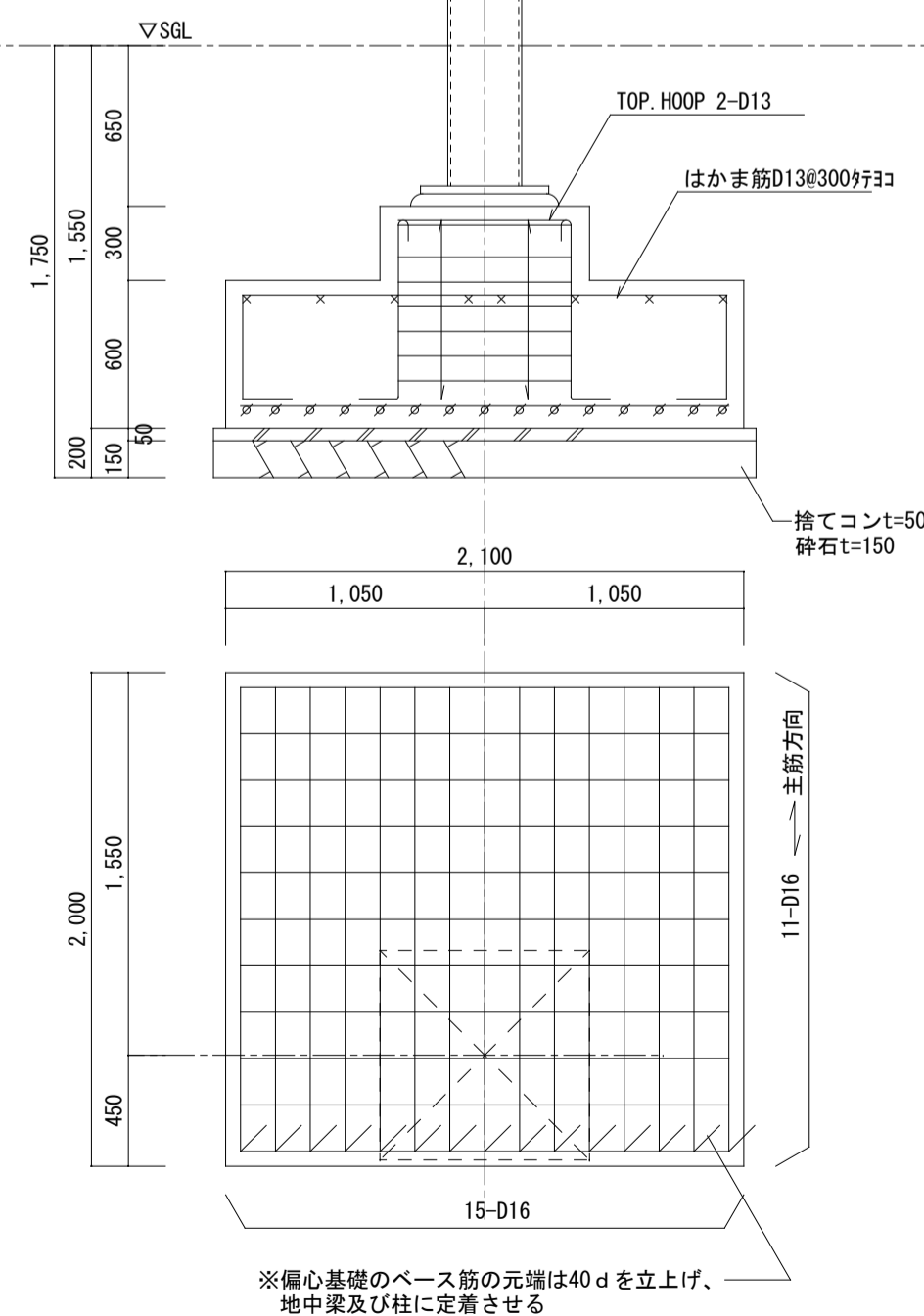
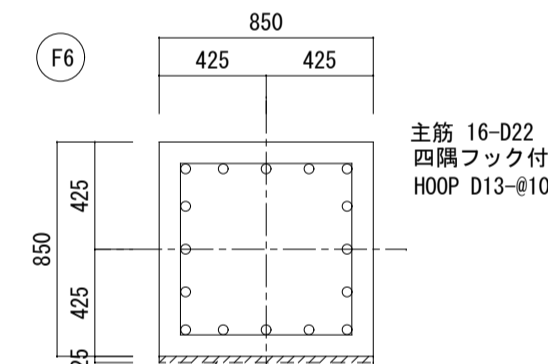
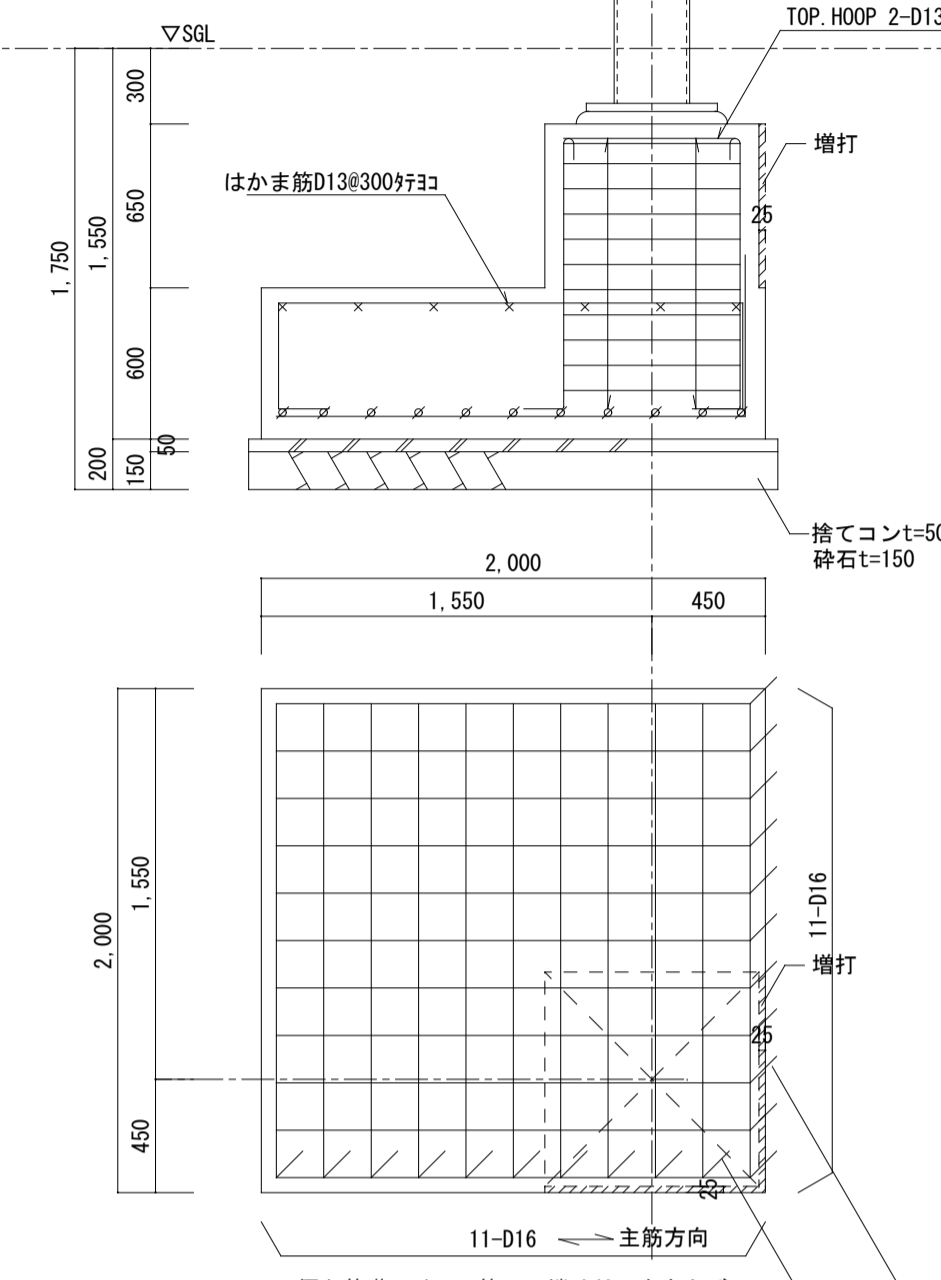
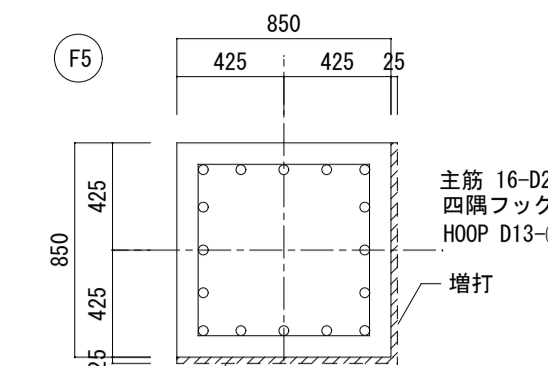
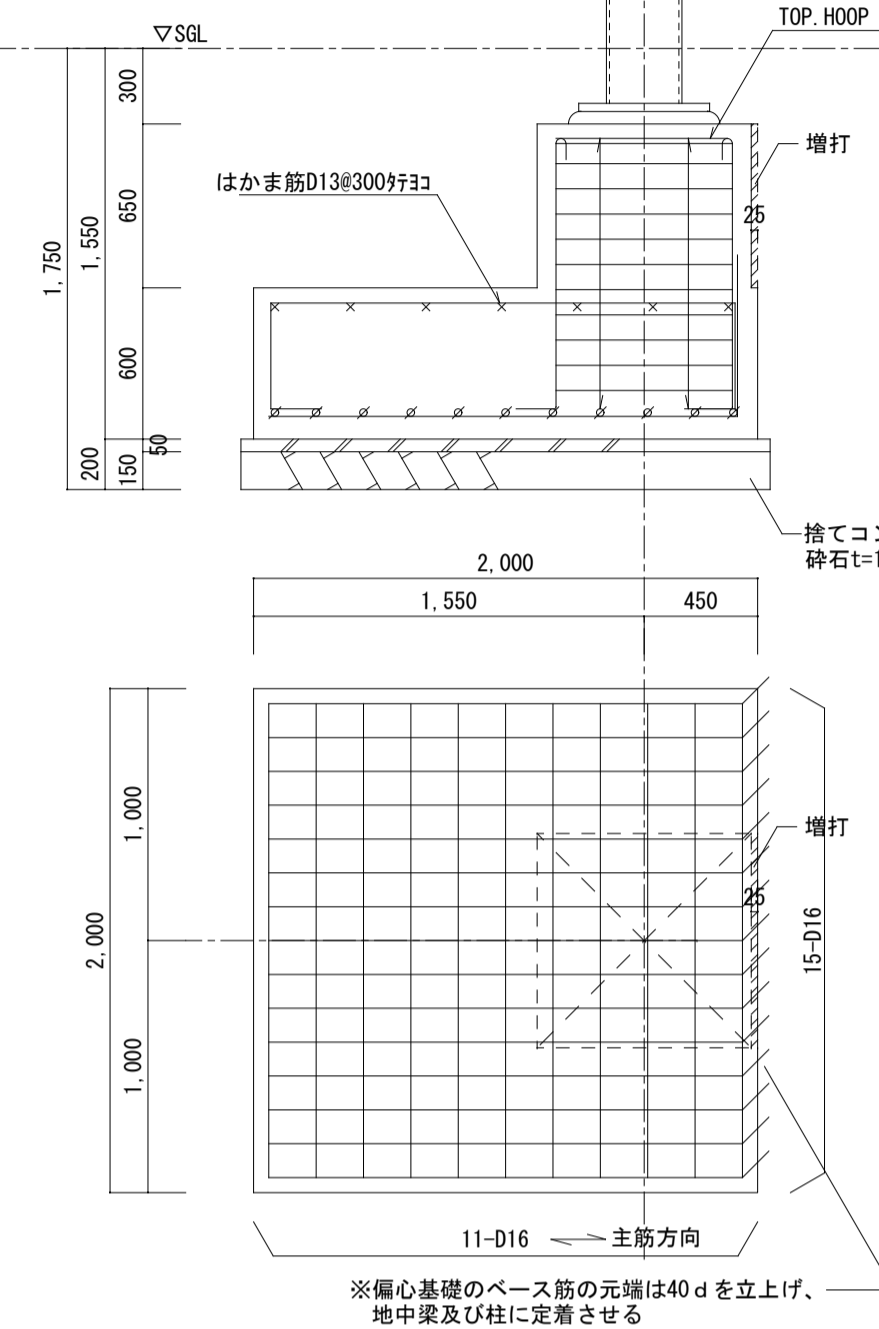
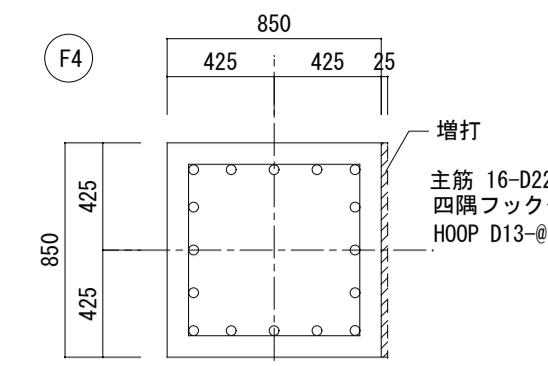
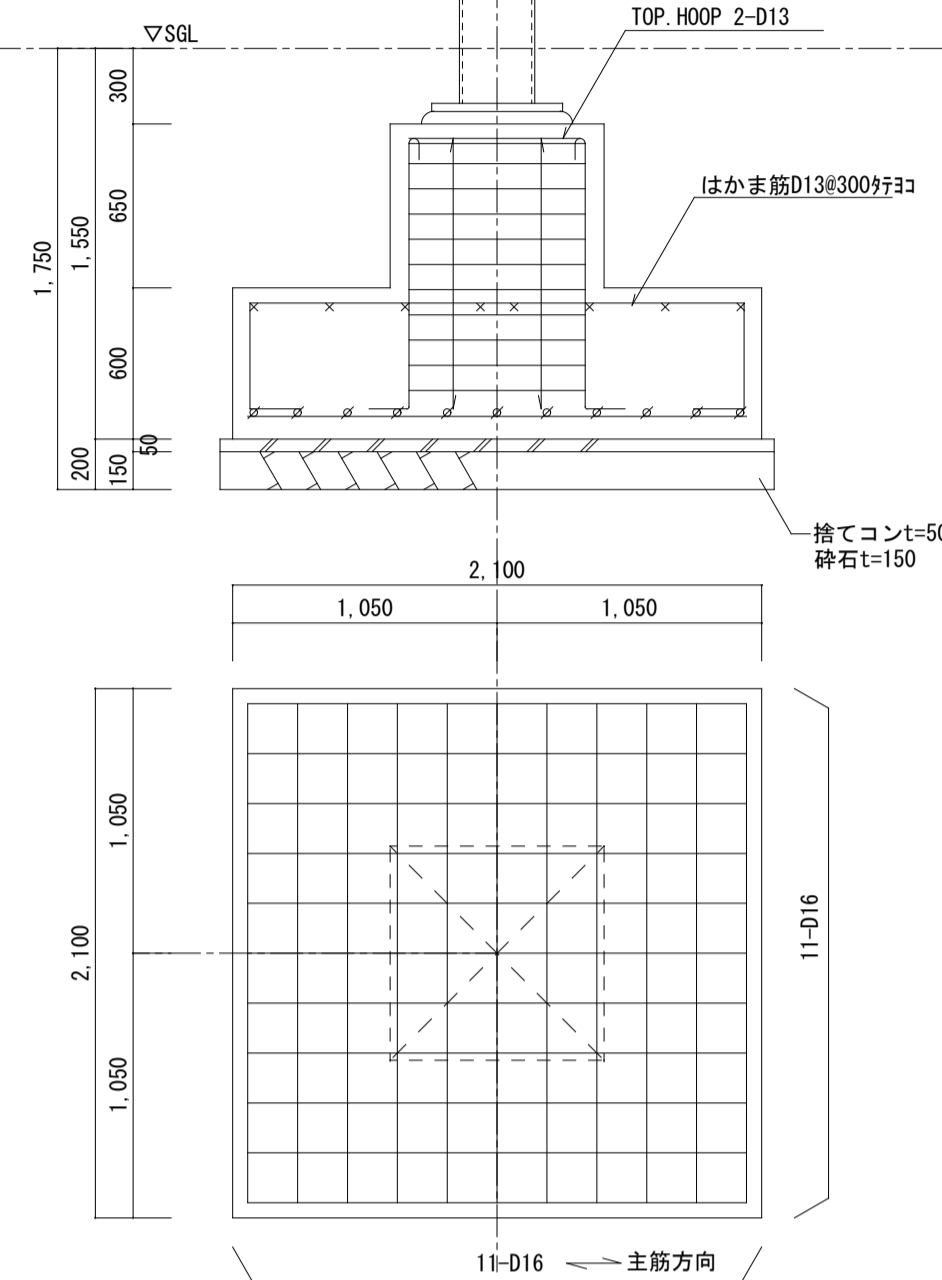
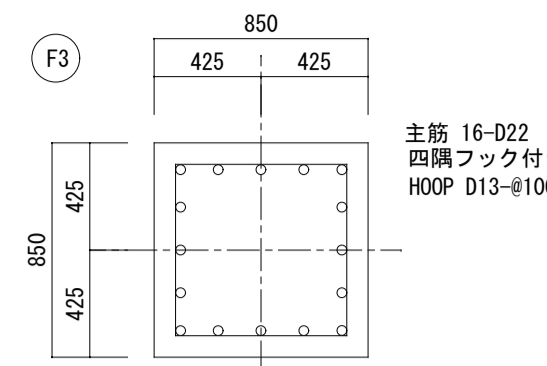
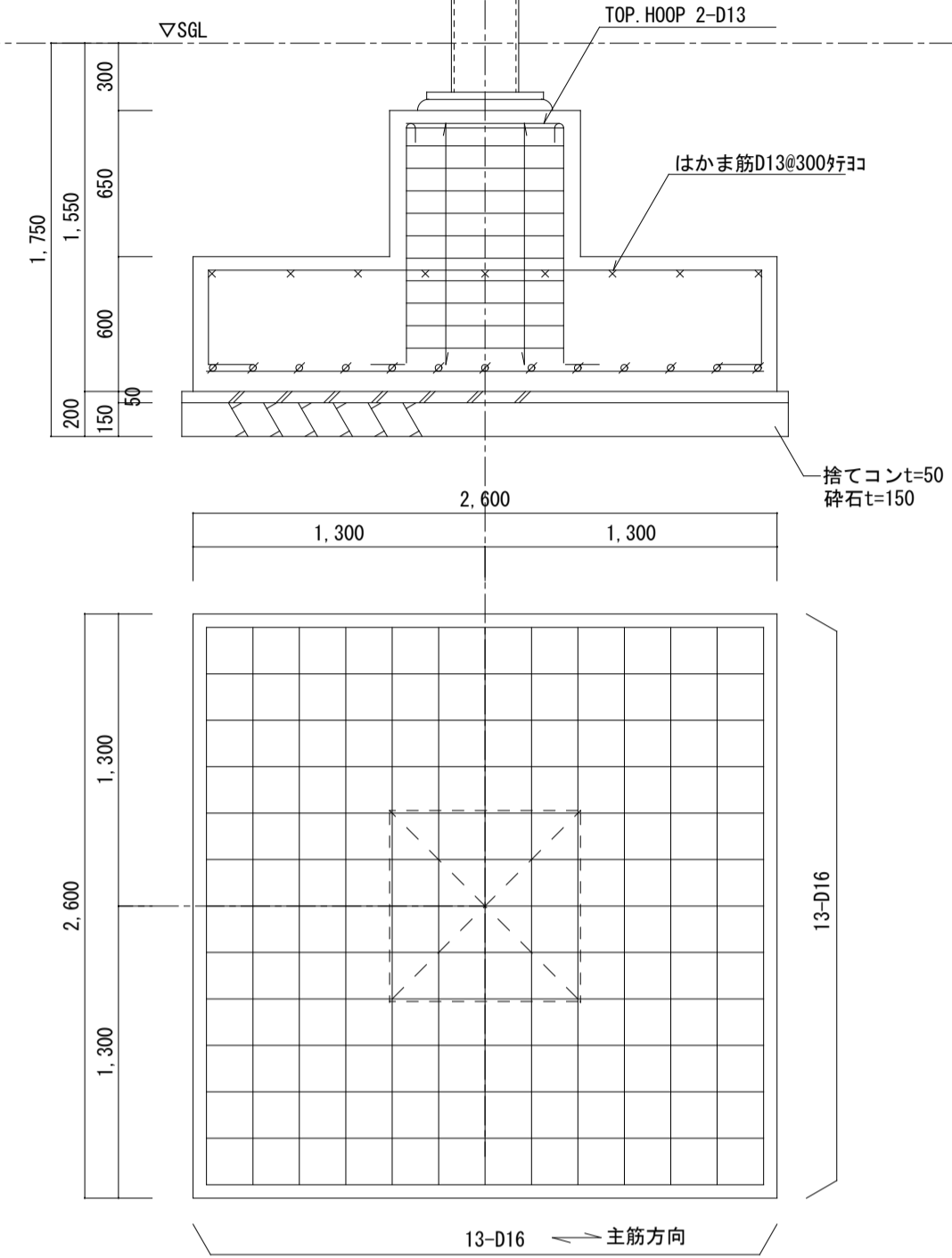
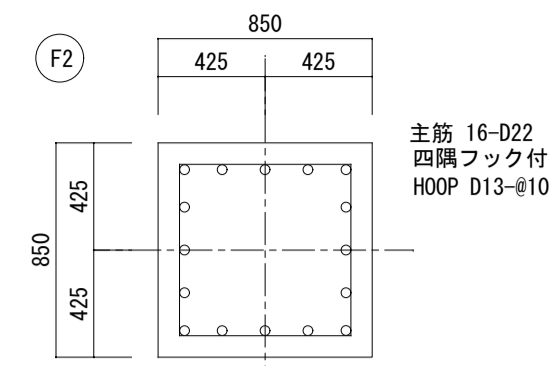
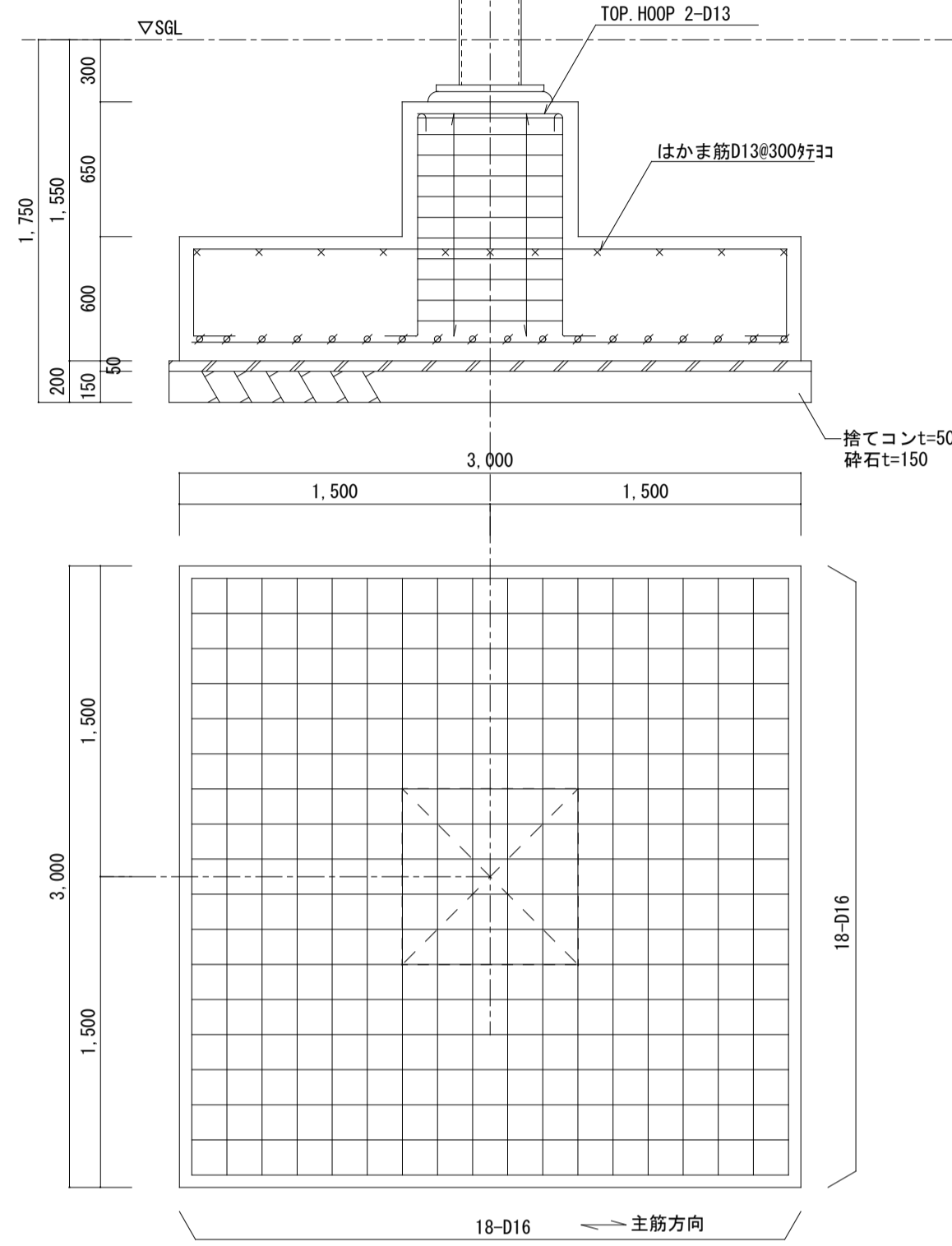
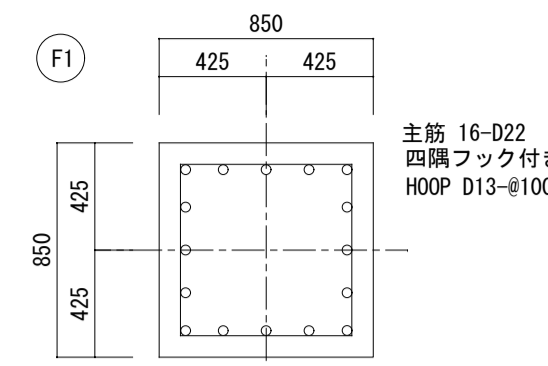
№	伊賀市阿保地内	A1版 1/100 A3版 1/200
S-12	基礎伏図	m/m
日付		係員
令和2年 11月12日		



土間伏図 S=1/100

- は、SGL~土間コンクリート天までの高さを示す。
- 土間コンクリートt=180 (化粧仕上げ)
- 土間コンクリートt=180 (化粧仕上げ)
- 土間コンクリートt=150 (モルタル塗り仕上げ)
- 土間コンクリートt=150 (OAフロア、床木ごと)

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)			
No.	伊賀市阿保地内		A1版 1/100
	土間伏図		A3版 1/200
日付:	設計		係員
令和2年			
11月12日			



※偏心基礎のベース筋の元端は40dを立上げ、地中梁及び柱に定着させる

※偏心基礎のベース筋の元端は40dを立上げ、地中梁及び柱に定着させる

※偏心基礎のベース筋の元端は40dを立上げ、地中梁及び柱に定着させる

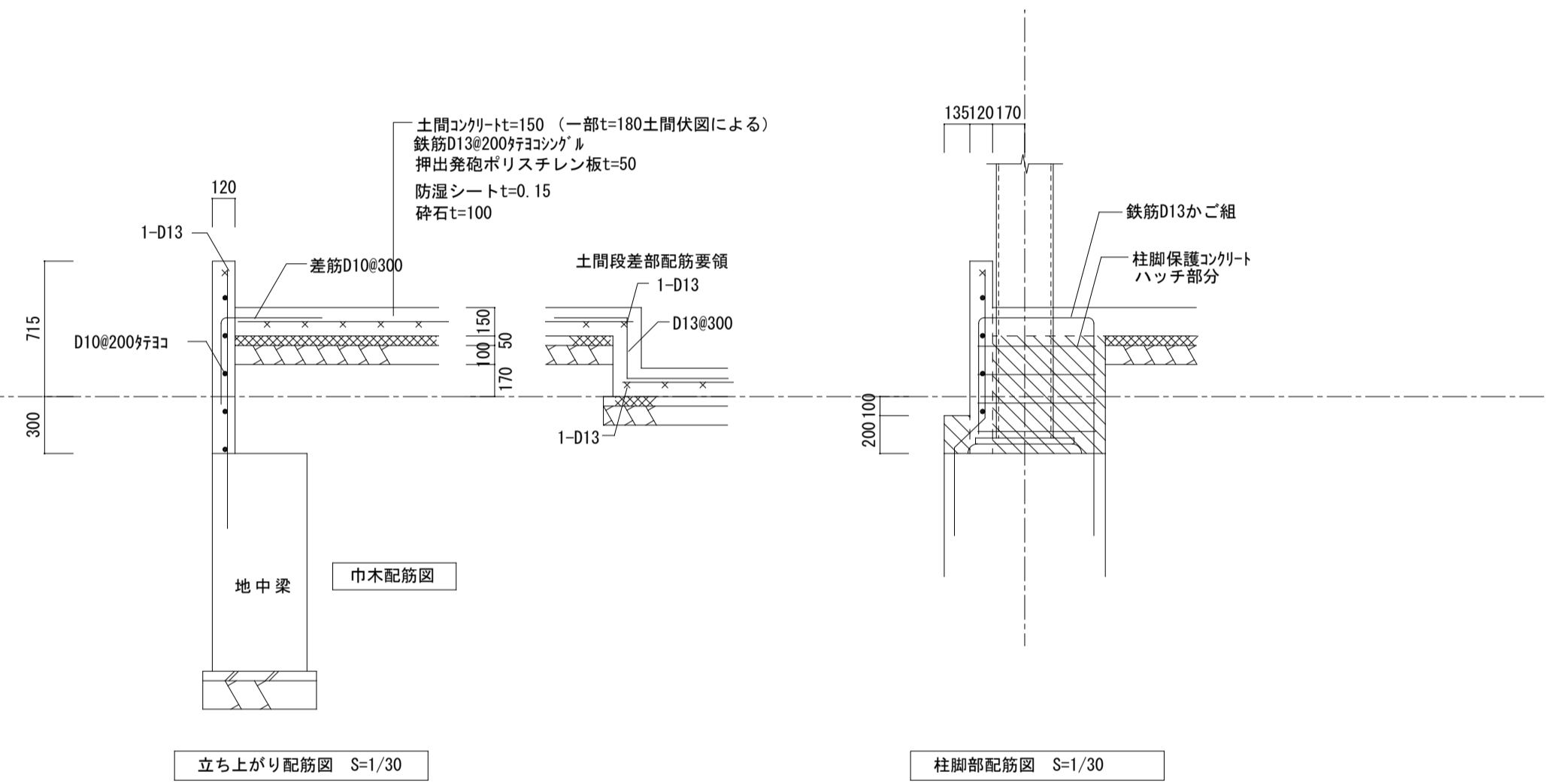
※偏心基礎のベース筋の元端は40dを立上げ、地中梁及び柱に定着させる

※偏心基礎のベース筋の元端は40dを立上げ、地中梁及び柱に定着させる

地中梁詳細図 S=1/30

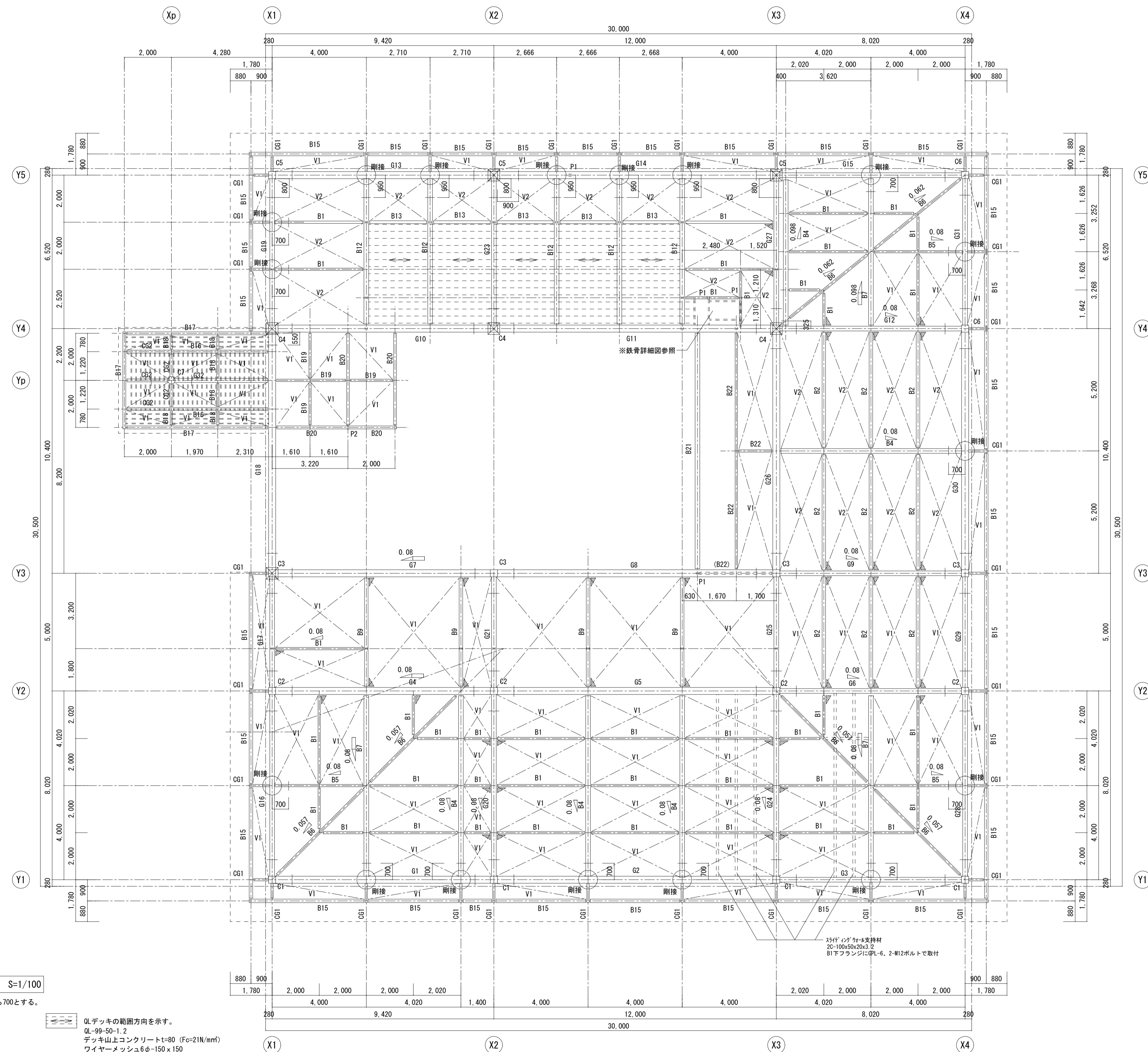
記号	F61, F62, F620	F63	F64, F610	F65, F67, F68	F66, F69, F618, F619, F621, F622, F623, F625, F626, F627, F630, F631	F611	F612, F613, F615	F614	F616	F617, F628, F629	F624	F632
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
▽SGL	[Diagram showing ground level and foundation levels for various beam types]											
F.G	[Diagram showing foundation and ground levels for various beam types]											
b x D	500 x 800	500 x 800	500 x 1150	500 x 1150	500 x 1150	500 x 1150	500 x 1150	500 x 1150	500 x 800	500 x 1150	500 x 800	500 x 650
上端筋	6/2-D25	5-D25	6-D25	6-D25	4-D25	6-D25	5-D25	5-D25	4-D25	3-D25	6-D25	3-D25
下端筋	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	3-D25	5-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25
スタラップ	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200	2-D13-#200
腹筋	2-D10	2-D10	2/2-D10	2/2-D10	2/2-D10	2/2-D10	2/2-D10	2/2-D10	2-D10	2/2-D10	2-D10	2-D10

※巾止め筋は、D10#1000とする。



立ち上がり配筋図 S=1/30

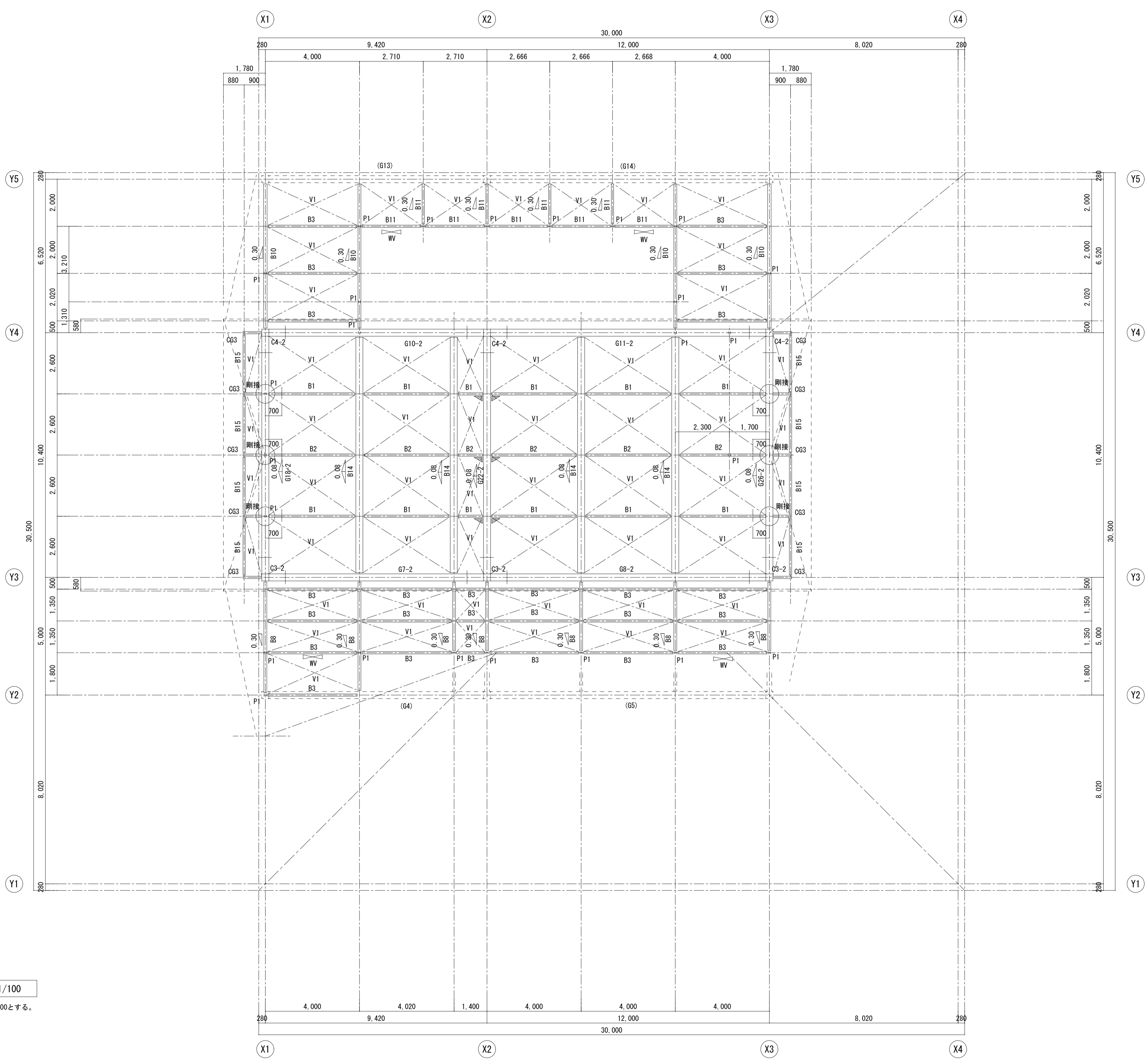
柱脚部配筋図 S=1/30



※伏図は見上げである。
RG1、RG2レベル 梁伏図 S=1/100
 梁ジョイントは、特記以外柱面から700とする。

- 0.08 片流れ梁を示す。
- 0.08 山折れ梁を示す。
- 0.08 中間折れ部材を示す。
- ※数値は勾配
※特記無き梁は水平。
- 剛接
○ 剛接合を示す
- △ 大梁方柱補剛材を示す
- 柱梁接合部NOコアを示す
- QLデッキの範囲方向を示す。
QL-99-50-1.2
デッキ山上コンクリートt=80 (Fc=21N/mm)
ワイヤーメッシュφ-150×150
- QLルーフの範囲方向を示す。
QL-99-50-1.2

記号	部材	鋼材種別	備考
C1, C2, C3, C3-2, C4-2, C5	□-300×300×12	BCR295	
C4, C5	□-300×300×16	BCR295	
C7	○-318.5×10.3	STK400	※柱部分のみ溶融亜鉛メッキとする。 天井内部の柱梁種番部、梁? ?は、メッキしない。
P1	H-100×100×6×8	SS400	
P2	H-125×125×6.5×9	SS400	
G1, G2, G4, G5, G7, G7-2, G8, G8-2, G10, G10-2, G11-2, G13, G18, G18-2, G22-2, G26, G26-2, G30	H-440×300×11×18	SS400	
G3, G6, G9, G12, G15, G16, G17, G19, G20, G21, G23, G24, G25, G27, G28, G29, G31	H-450×200×9×14	SS400	
G11, G14	H-588×300×12×20	SS400	
G32	H-244×175×7×11	SS400	X1通り側: HTB2-M20, GPL-9
B1	H-200×100×5.5×8	SS400	大梁側方柱L-65×65×6、HTB2-M16、GPL-9、 小梁側HTB2-M16、GPL-9
B2, B9	H-194×150×6×9	SS400	大梁側方柱L-65×65×6、HTB2-M16、GPL-9、 小梁側HTB2-M16、GPL-9
B15	H-150×150×7×10	SS400	HTB2-M16, GPL-9
B4, B7, B12	H-400×200×8×13	SS400	HTB5-M20, GPL-9
B3, B5, B6, B8, B10, B13, B19, B24	H-200×100×5.5×8	SS400	HTB2-M16, GPL-9
B11, B22	H-148×100×6×9	SS400	HTB2-M16, GPL-9
B14	H-440×300×11×18	SS400	HTB5-M20, GPL-12
B16, B17, B20	H-250×125×6×9	SS400	HTB2-M20, GPL-9
B18	H-100×100×6×8	SS400	HTB2-M16, GPL-9
B21	H-500×200×10×16	SS400	HTB5-M20, GPL-12
WB1	□-100×100×6	STKR400	HTB2-M16, GPL-6
WB2	H-150×150×7×10	SS400	HTB2-M16, GPL-9、弱軸使い
CG1	H-148×100×6×9	SS400	
CG2	H-250×125×6×9	SS400	
CG3	H-148×100×6×9	SS400	
垂木	C-100×50×20×2.3	SSC400	#606 野地板ジョイント部は2C
水平ブレース V1	M18	SS400	フルブレース同等、ターンバックル付き
水平ブレース V2	M22	SS400	フルブレース同等、ターンバックル付き
壁ブレース WV	M18	SS400	フルブレース同等、ターンバックル付き



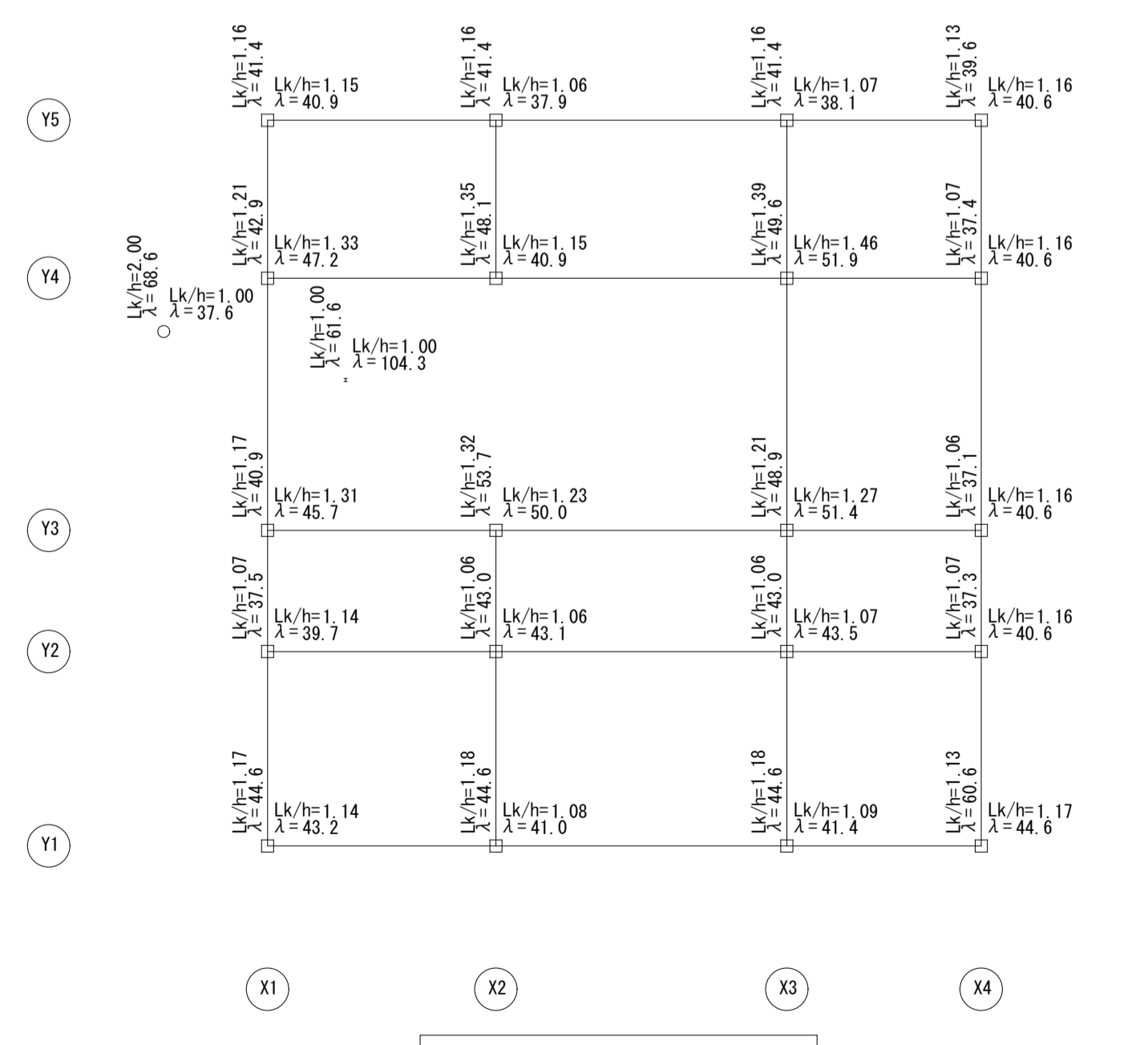
※伏図は見上げである。
RG3レベル 梁伏図 S=1/100

梁ジョイントは、特記以外柱面から700とする。

- 0.08 片流れ梁を示す。
- 0.08 山折れ梁を示す。
- 0.08 中間折れ梁を示す。
- ※数値は勾配
- ※特記無き梁は水平。

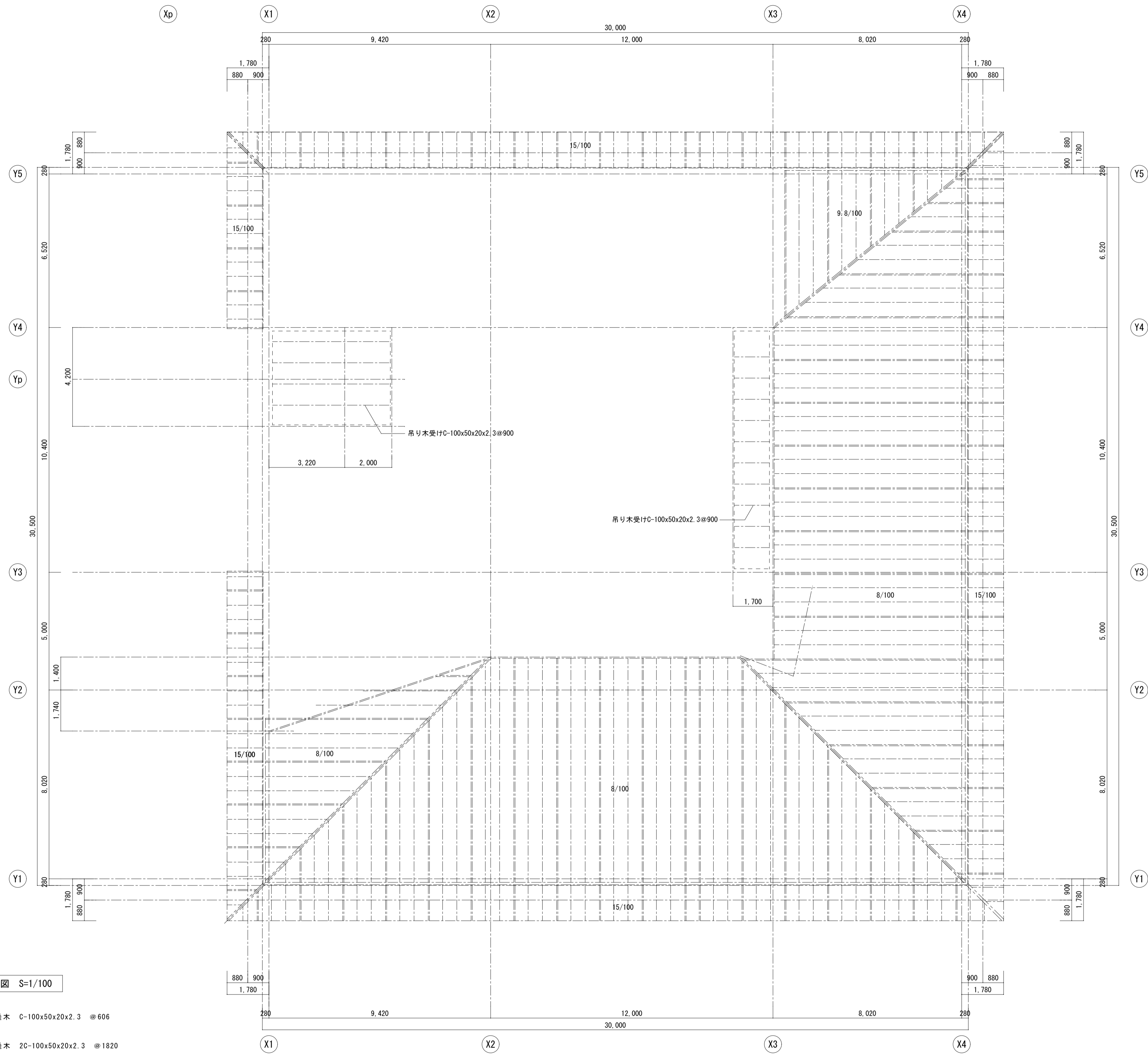
- 剛接 剛接合を示す
- 大梁方柱横補剛材を示す

- 壁面ブレース



座屈長さ係数、細長比の図

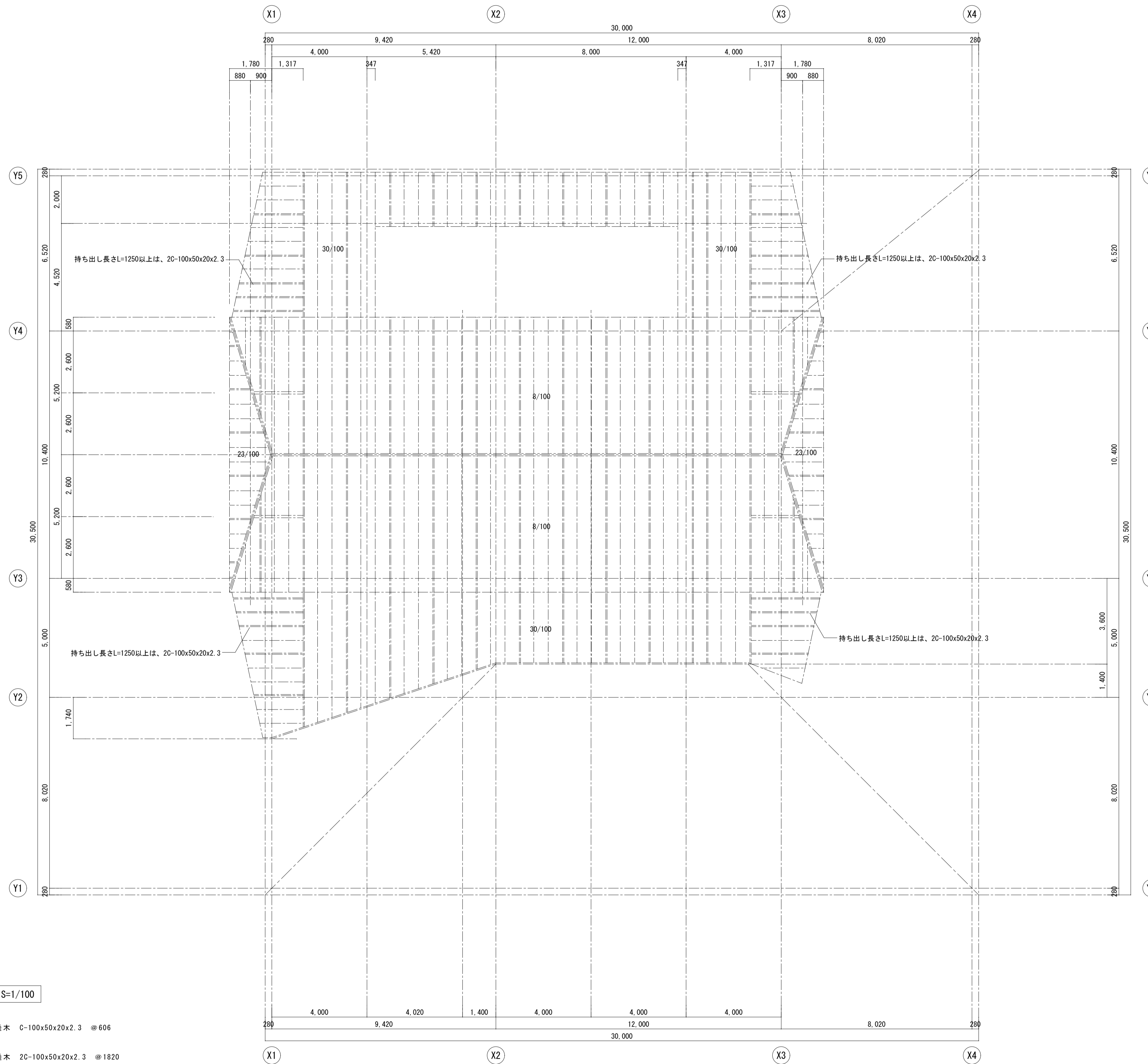
青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
№	伊賀市阿保地区内	A1版1/100	
S-17	RG3レベル 梁伏図	A3版1/200	
日付	設計	検査	係員
令和2年 11月12日			



※伏図は見下げである。
RG1, RG2レベル 垂木伏図 S=1/100

- 垂木 C-100x50x20x2.3 @606
- 垂木 2C-100x50x20x2.3 @1820

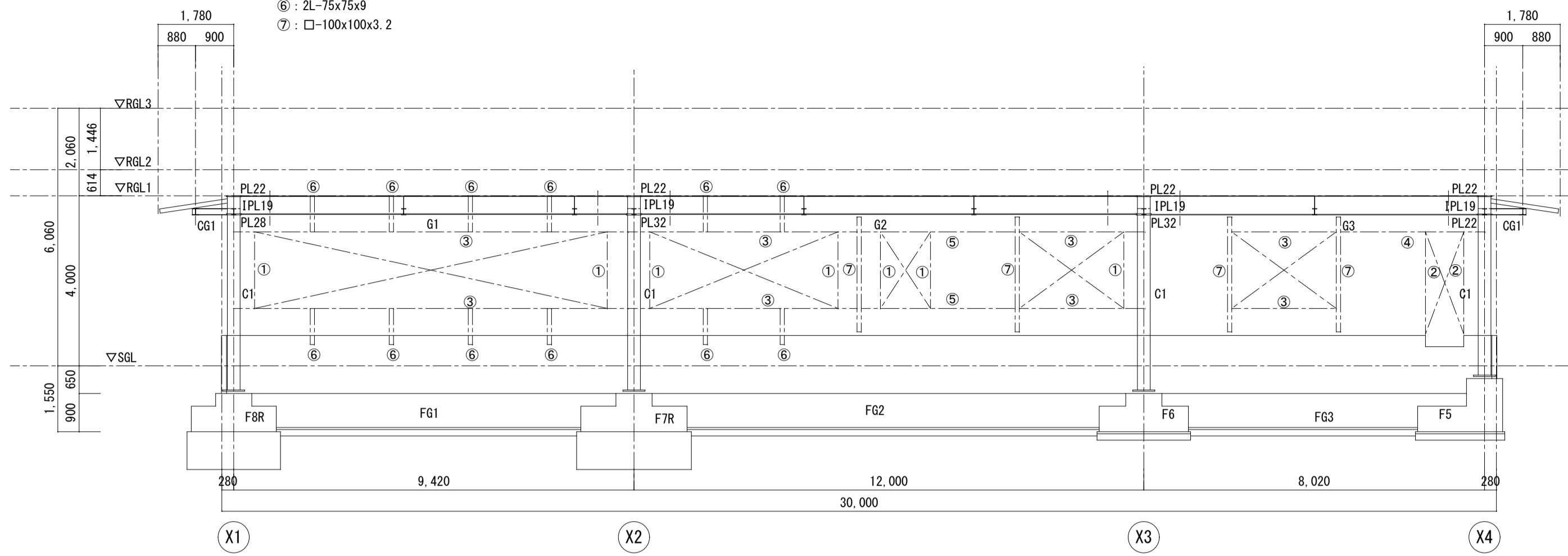
青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地内		A1版 1/100
	RG1, RG2レベル 垂木伏図		A3版 1/200
目付	股		係員
令和2年 11月12日	計		



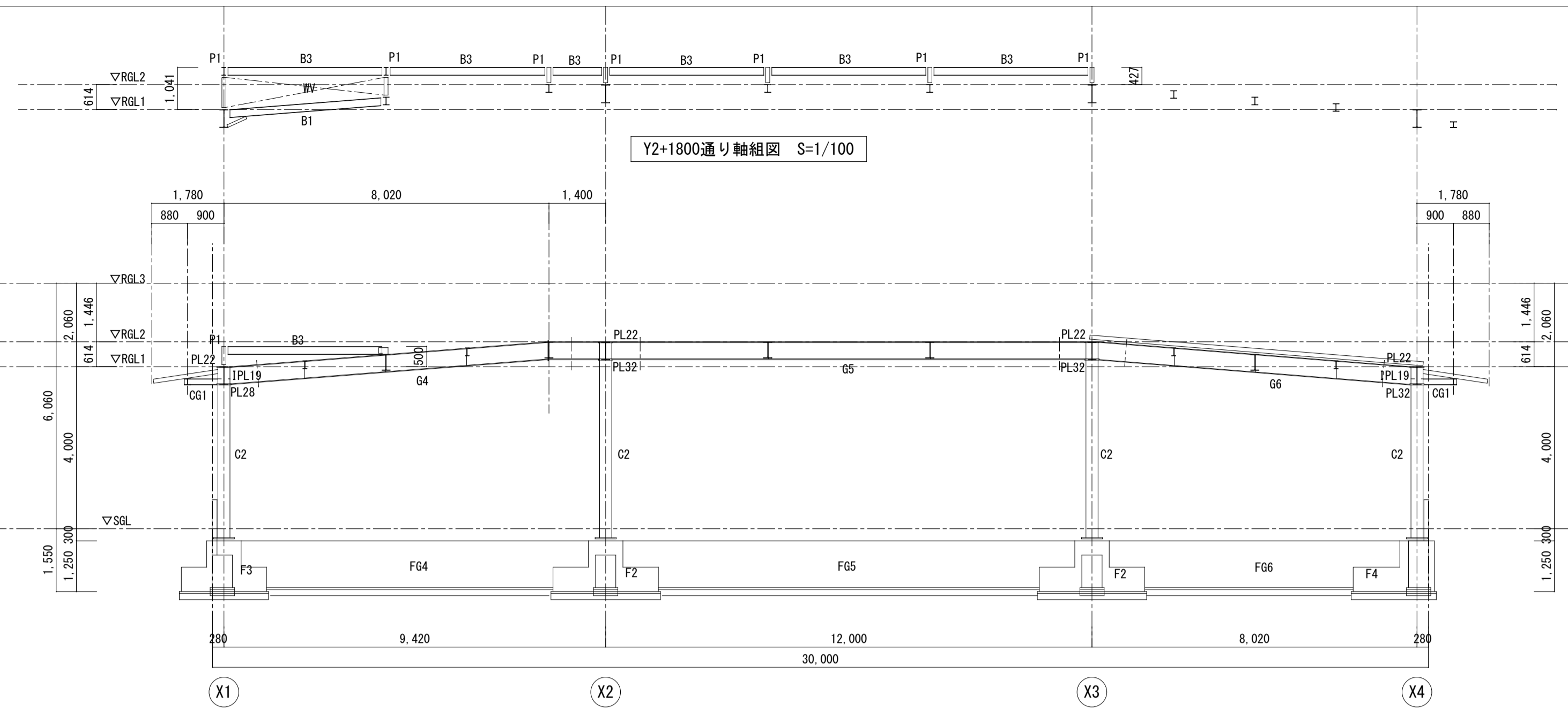
青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
No.	伊賀市阿保地内		A1版 1/100
	RG3レベル 垂木伏図		A3版 1/200
日付	設計		係員
令和2年	11月	12日	

外壁押し出し成形セメント板閉口補強材、壁支持材

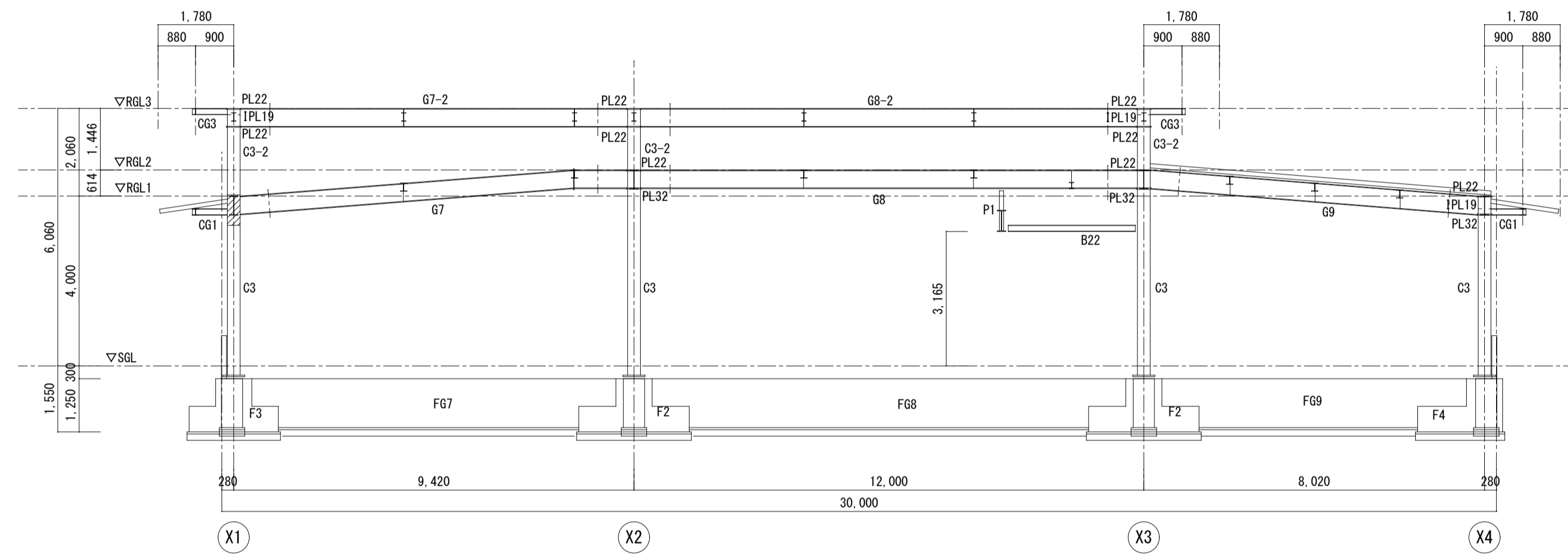
- ① : L-50x50x6
- ② : L-65x65x6
- ③ : L-75x75x6
- ④ : L-75x75x9
- ⑤ : L-90x90x7
- ⑥ : 2L-75x75x9
- ⑦ : □-100x100x3.2



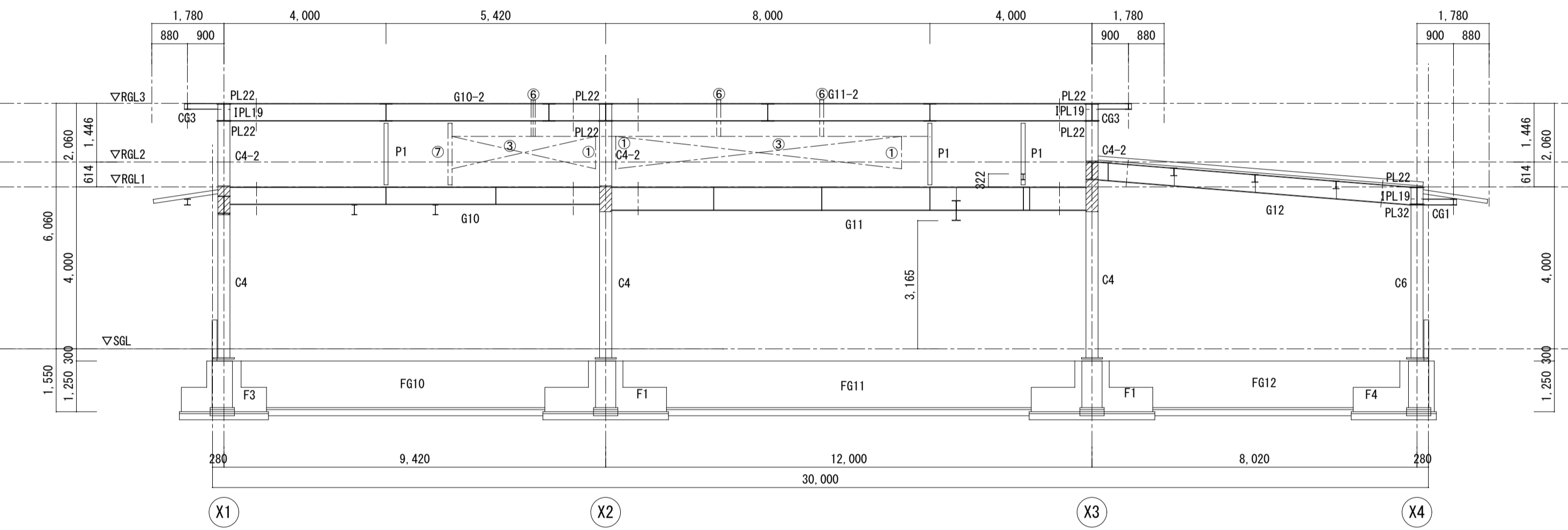
Y1通り軸組図 S=1/100



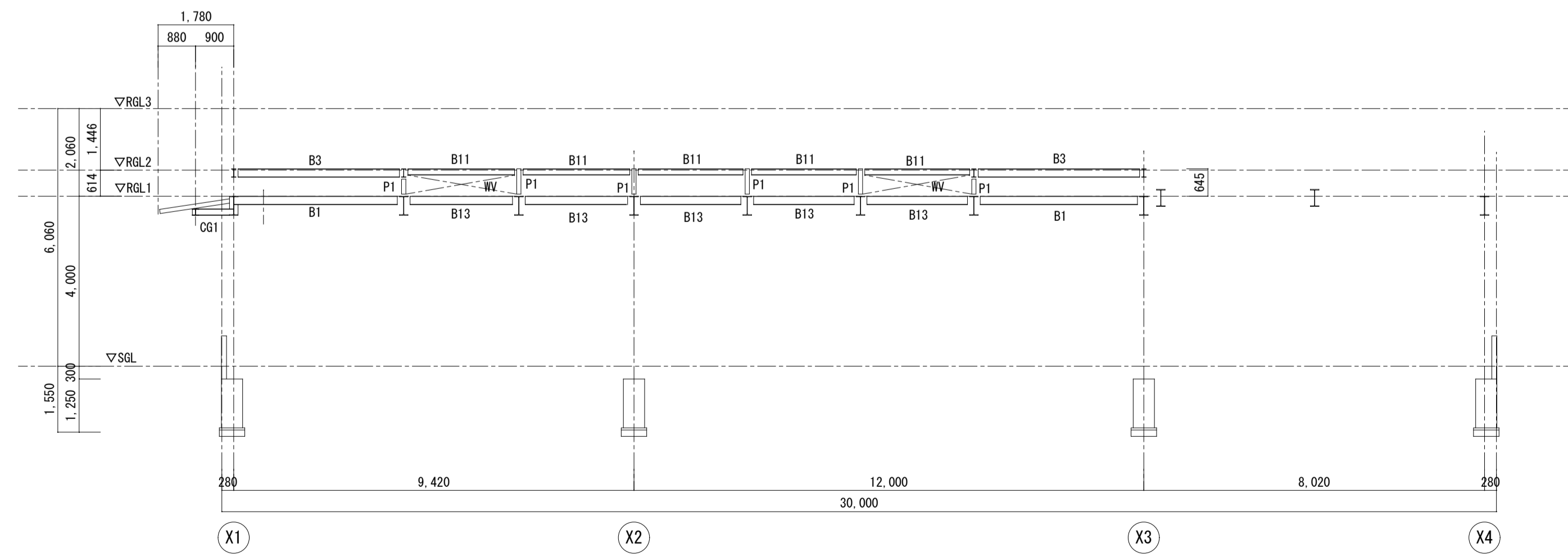
Y2+1800通り軸組図 S=1/100



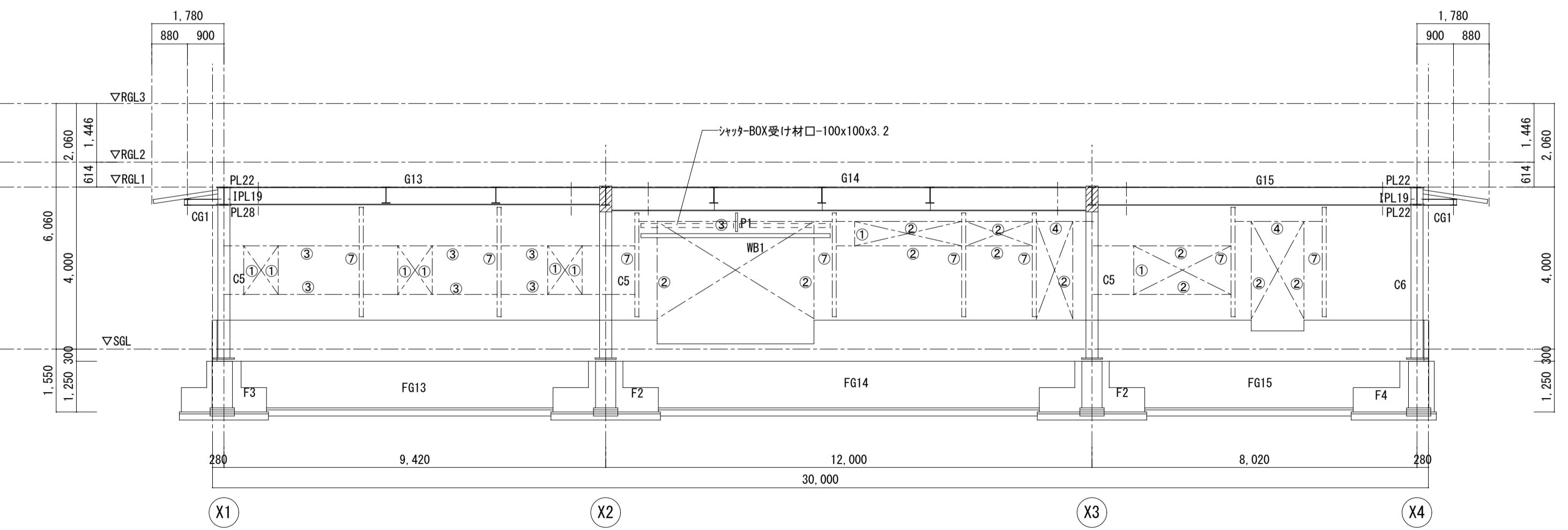
Y3通り軸組図 S=1/100



Y4通り軸組図 S=1/100



Y4+4520通り軸組図 S=1/100



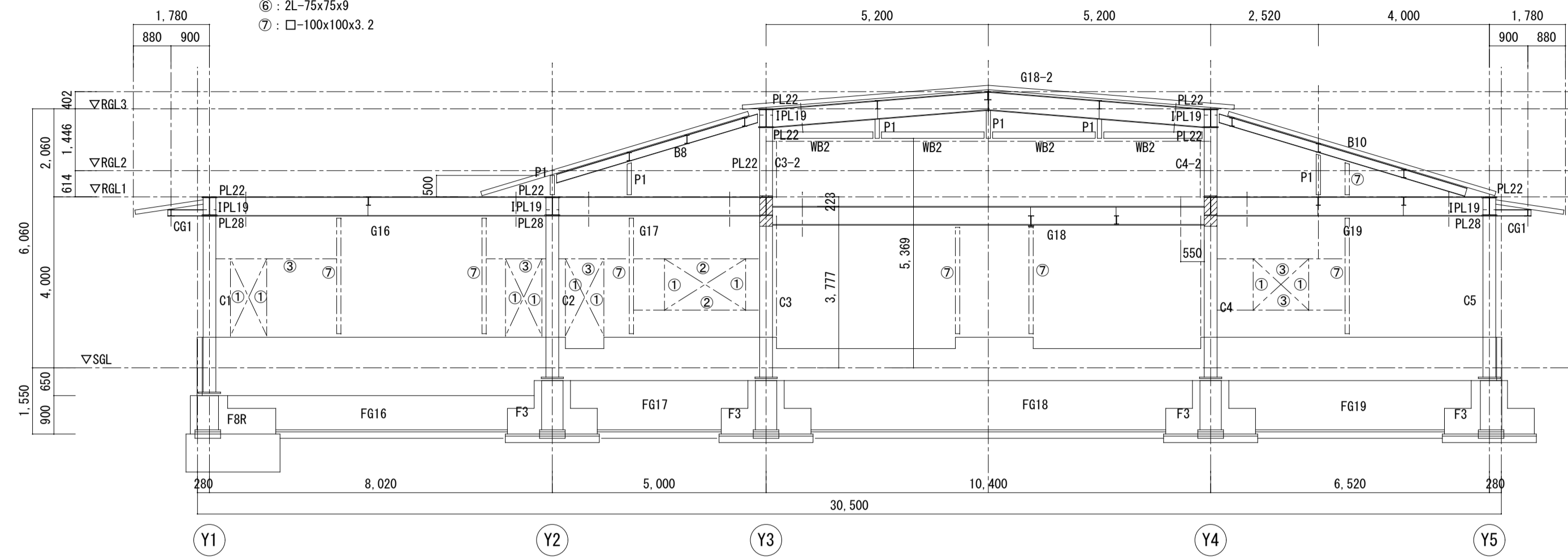
Y5通り軸組図 S=1/100

- ・梁ジョイントは、特記以外柱面から700とする。
- ・柱梁接合部のPL表記は、ダイヤフラム層である。
- ・IPLは内ダイヤを示す。
- はNDコアを示す。

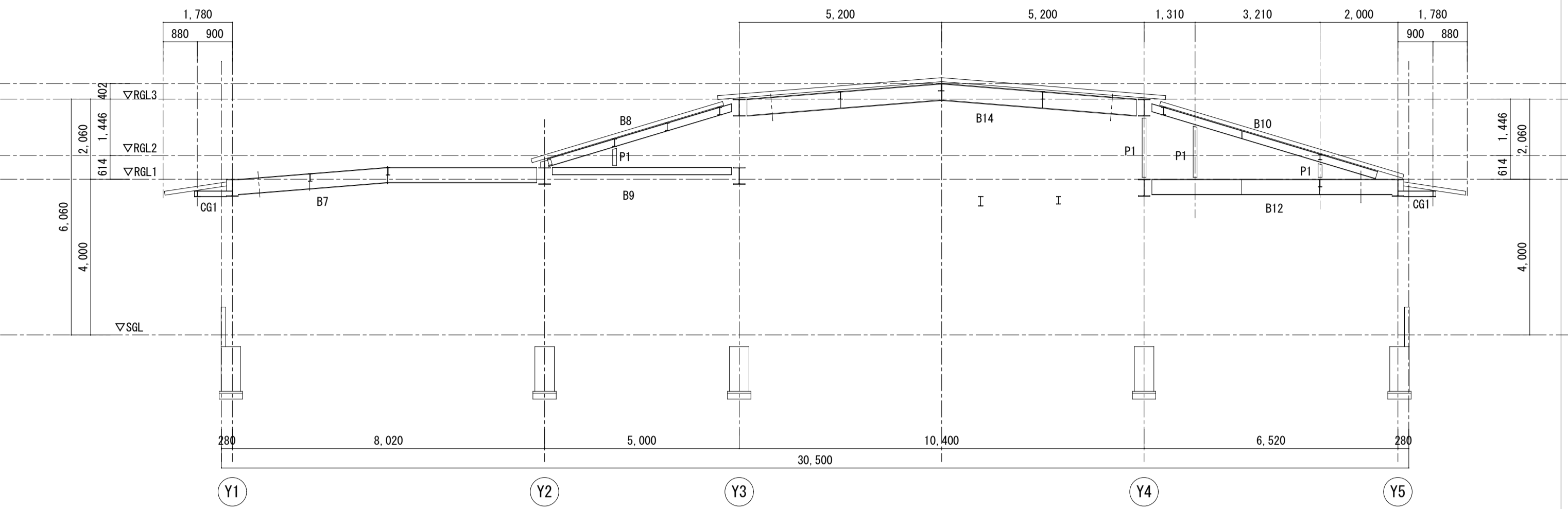
青山複合施設建設工事（建築主体工事）	
№	伊賀市阿保地区 軸組図 No1
縮尺	A1版 1/100 A3版 1/200 m/m
日付	令和2年 11月12日
設計	係員

外壁押し出し成形セメント板開口補強材、壁支持材

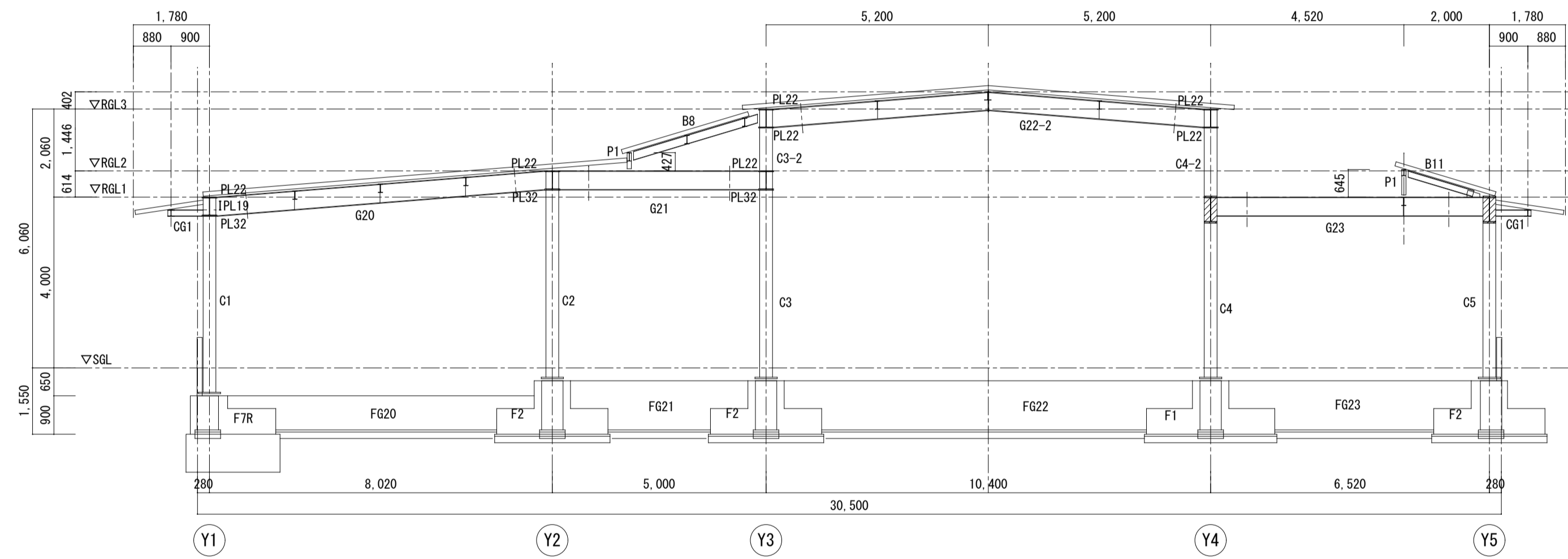
- ① : L-50x50x6
- ② : L-65x65x6
- ③ : L-75x75x6
- ④ : L-75x75x9
- ⑤ : L-90x90x7
- ⑥ : 2L-75x75x9
- ⑦ : □-100x100x3.2



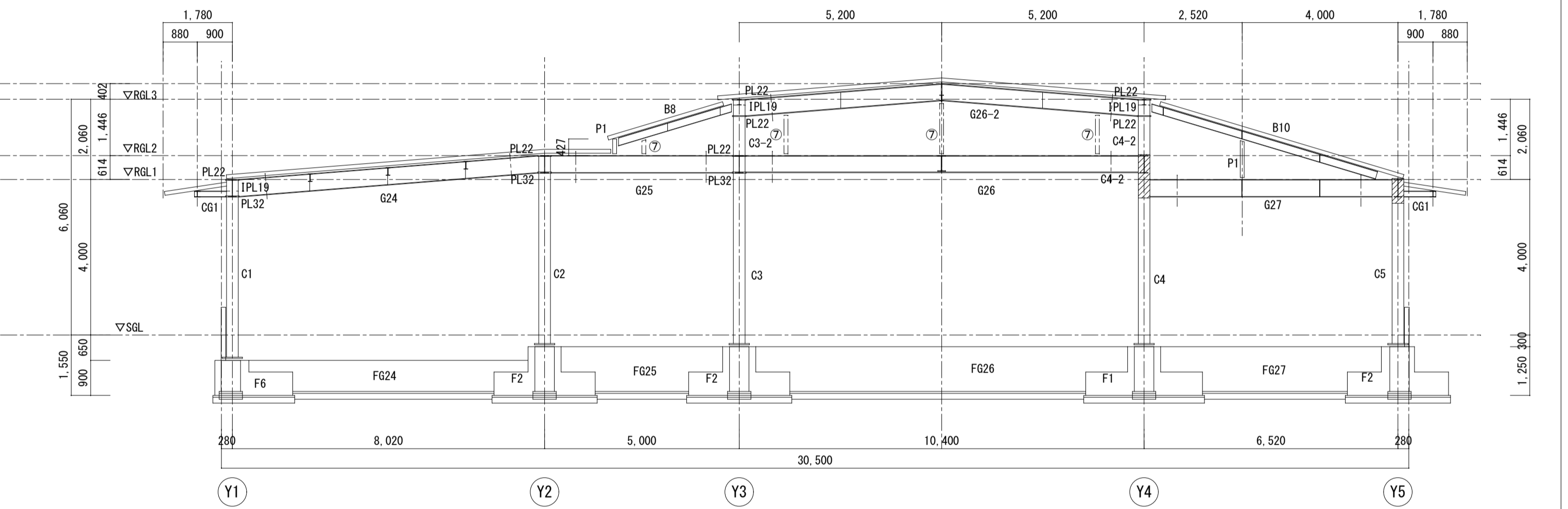
X1通り軸組図 S=1/100



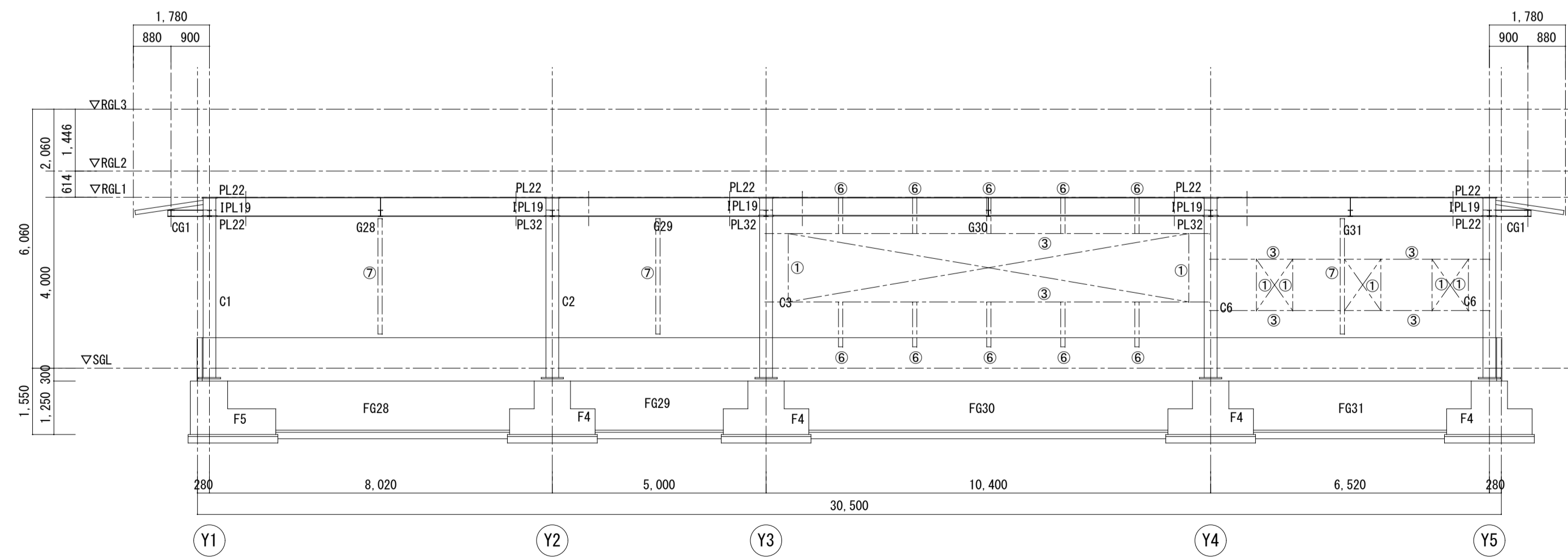
X1+4000通り軸組図 S=1/100



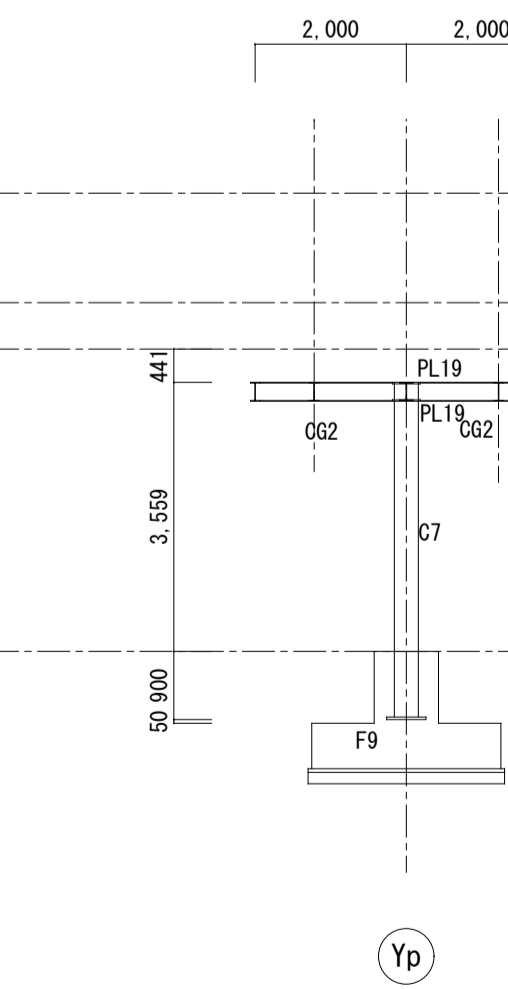
X2通り軸組図 S=1/100



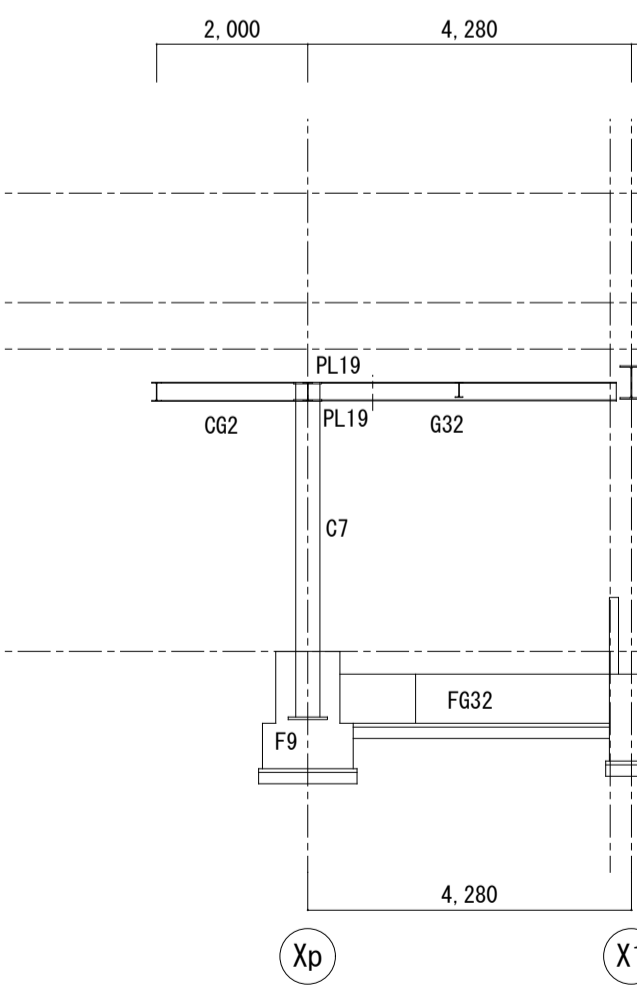
X3通り軸組図 S=1/100



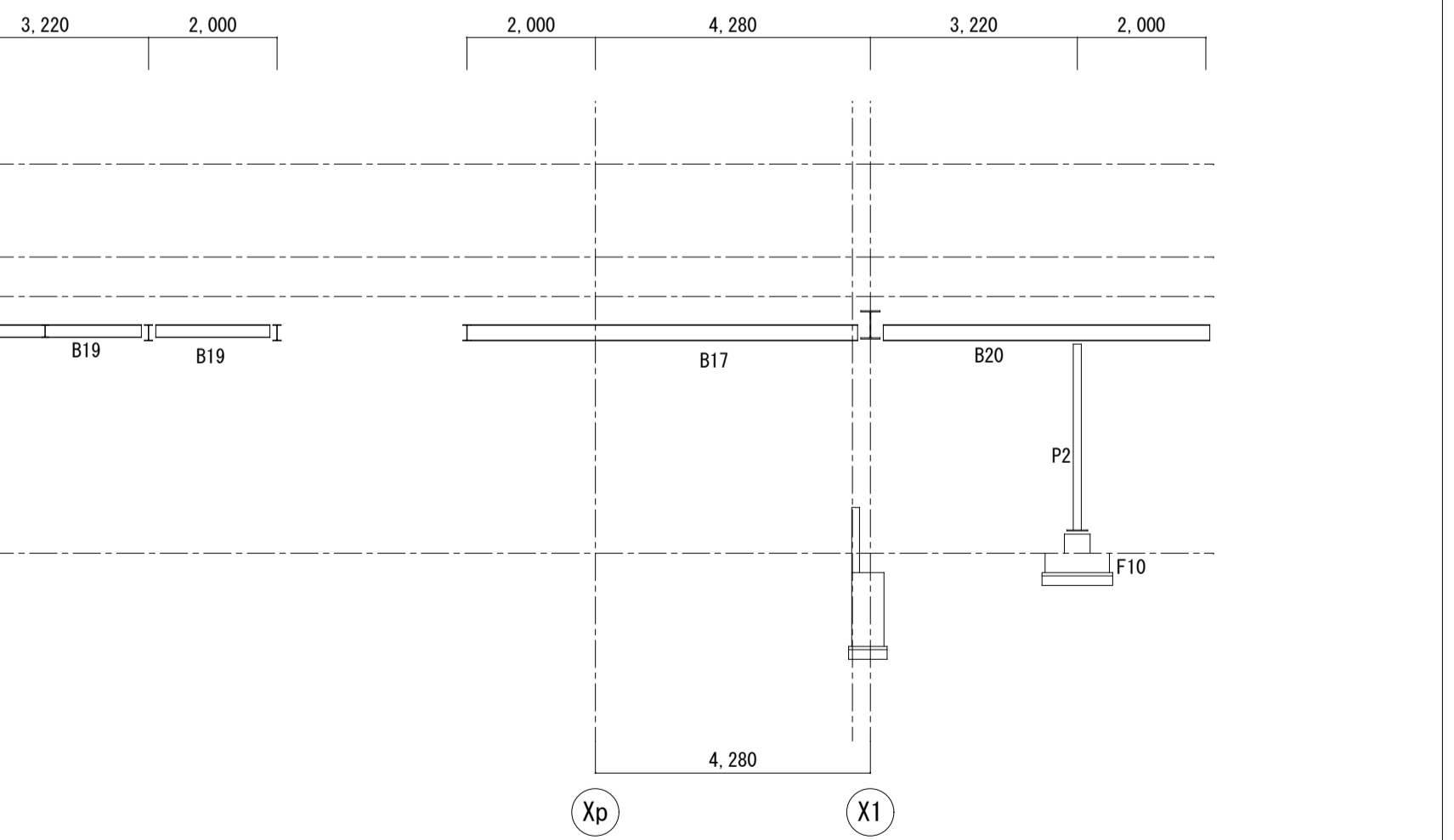
X4通り軸組図 S=1/100



Xp通り軸組図 S=1/100



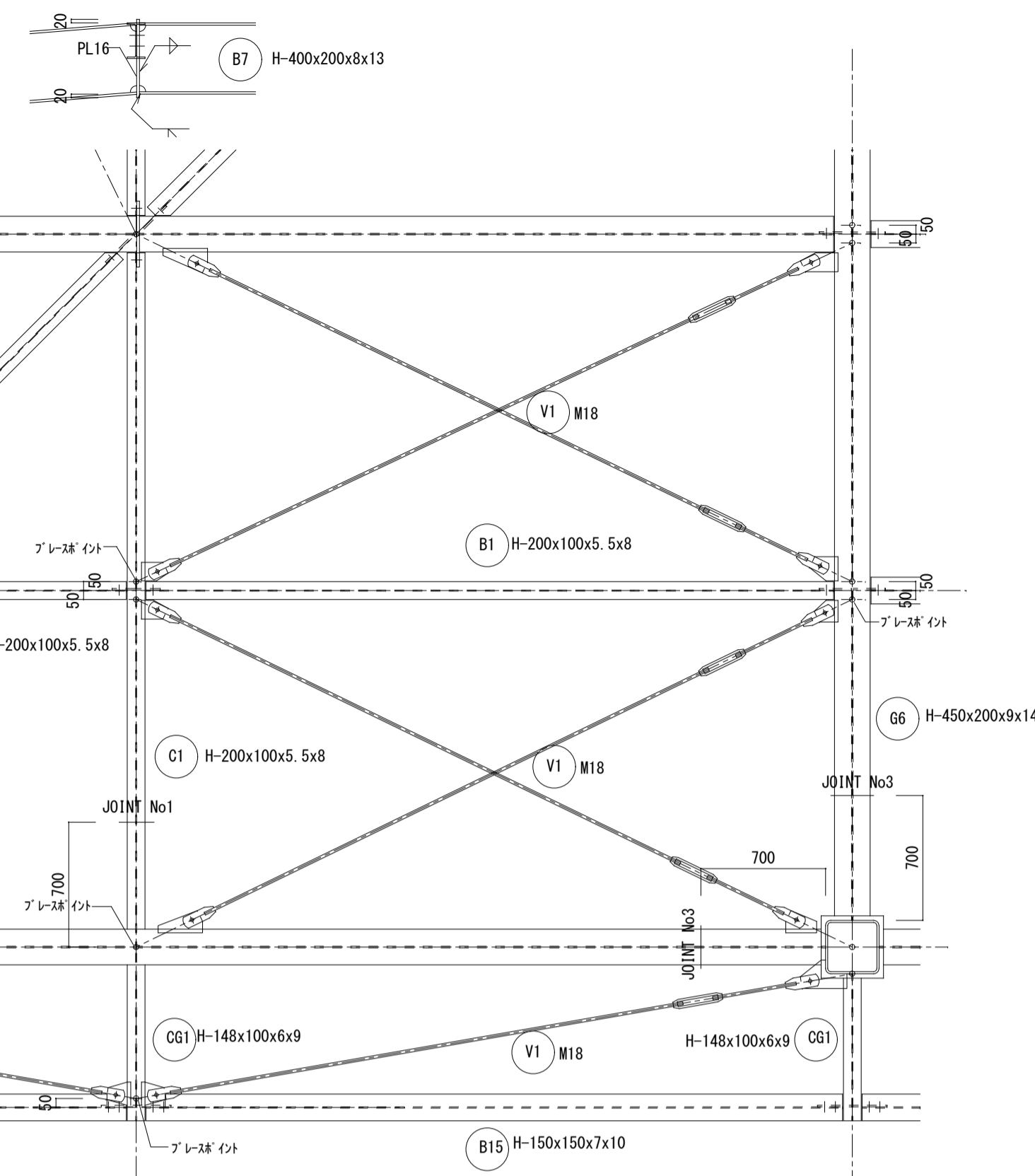
Yp通り軸組図 S=1/100



Yp-2000通り軸組図 S=1/100

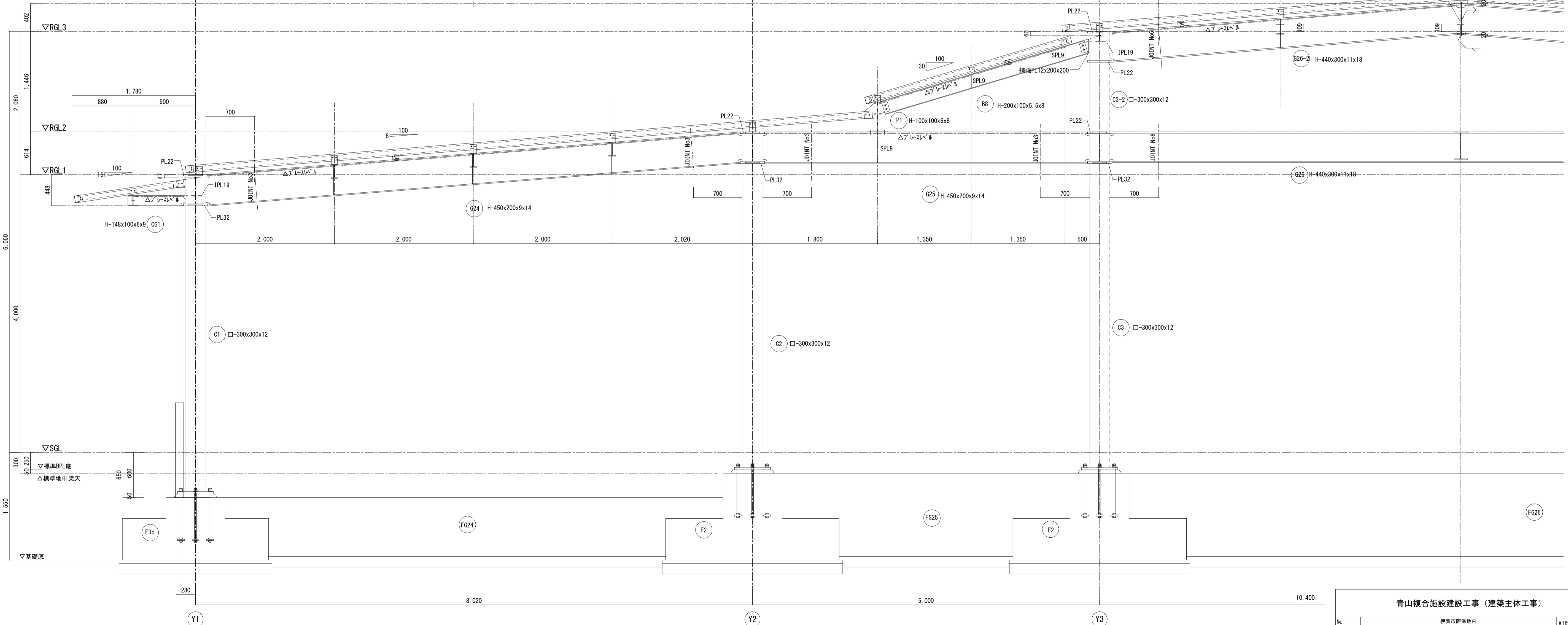
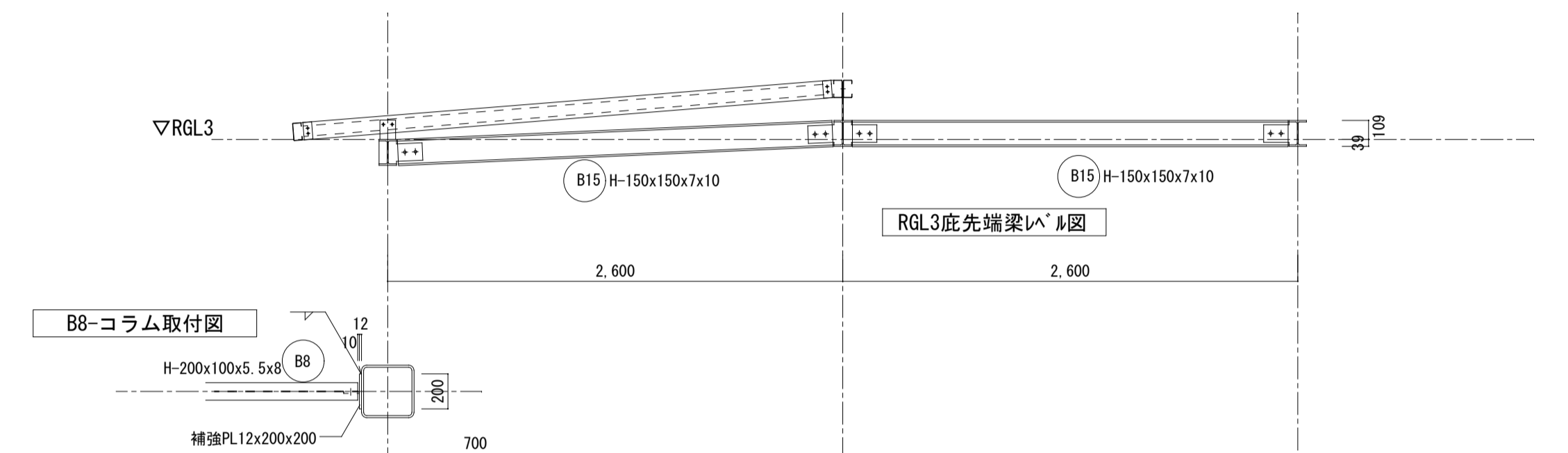
・梁ジョイントは、特記以外柱面から700とする。
 ・柱梁接合部のPL表記は、ダイヤフラム厚である。
 IPLは内ダイヤを示す。
 はNOコアを示す。

青山複合施設建設工事 (建築主体工事)	
№	伊賀市阿保地内 軸組図 No2
尺寸	A1版 1/100 A3版 1/200 m/m
日付	11月12日
設計	係員
校核	係員



令第129条の2の4の事項 ※設計が該当する場合には、□にチェックを記入する。

- 建築物に設ける建築設備については、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。
 - 建築設備（昇降機を除く。）、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、腐食又は腐朽のおそれがないものとする。
 - 屋上から突出する水櫃、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、架結すること。
 - 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支持を設けたものを除き、90cm以下とすること。
 - 煙突が屋上にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。
 - 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備（建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備（屋上水櫃等のうち給湯設備に該当する物を除く）は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。
 - 建築物の部分貫通して配管する場合には、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。
 - 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可換継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。
 - 管を支持し、又は固定する場合には、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。
- 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水櫃、煙突その他これらに類するものについては、建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。

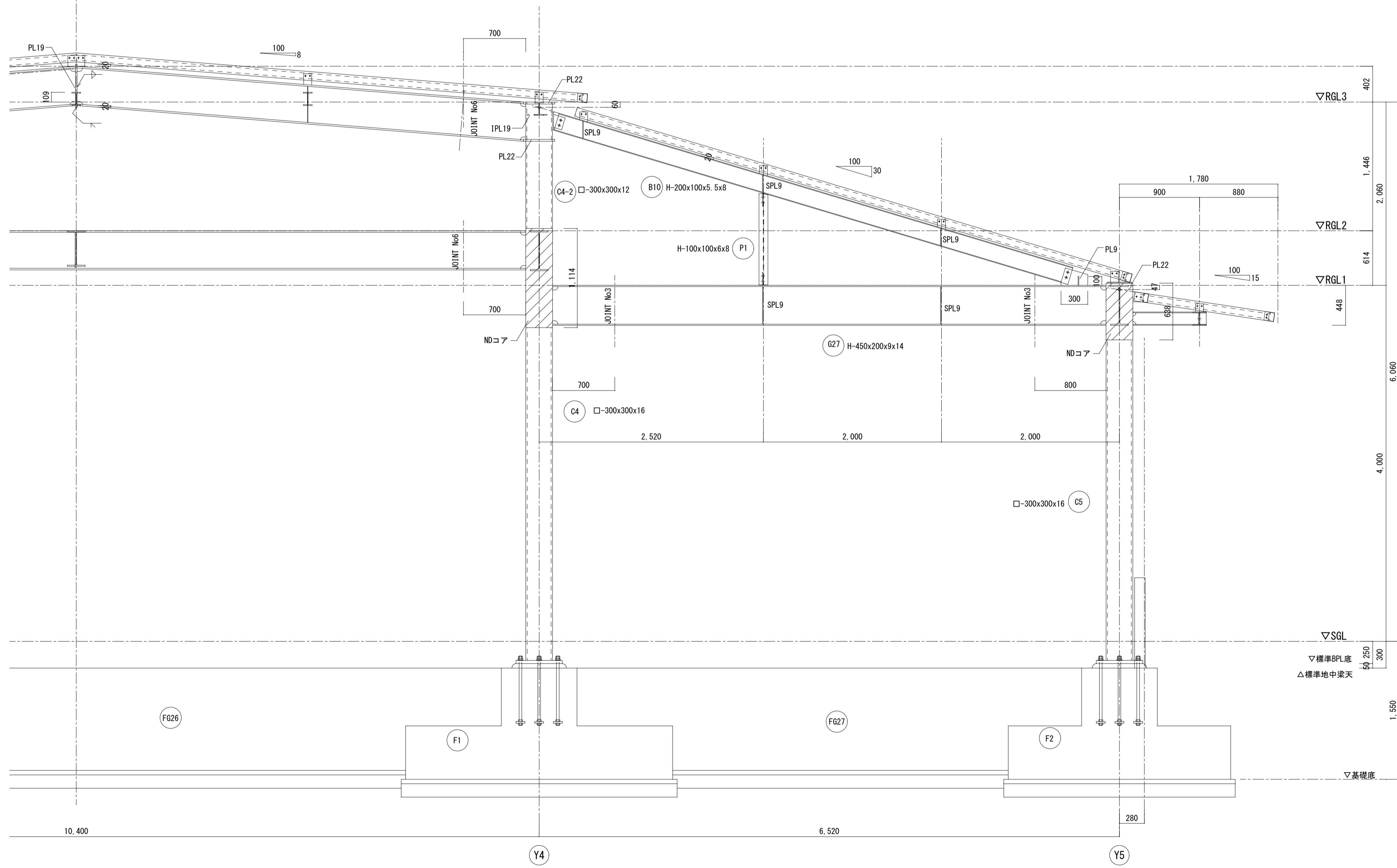


X3通り鉄骨構造詳細図 S=1/30

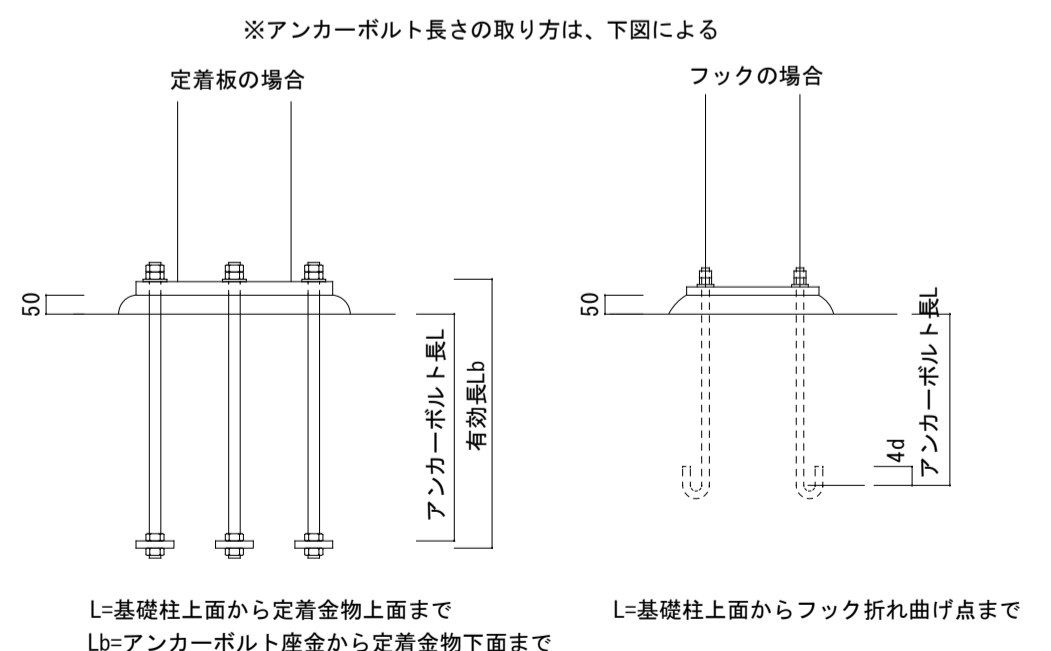
青山複合施設建設工事（建築主体工事）			
№	伊賀市阿原地区内	A1版1/30、1/20	
S-22	鉄骨構造詳細図No1	A3版1/60、1/40	
日付	令和2年	11月12日	編 者

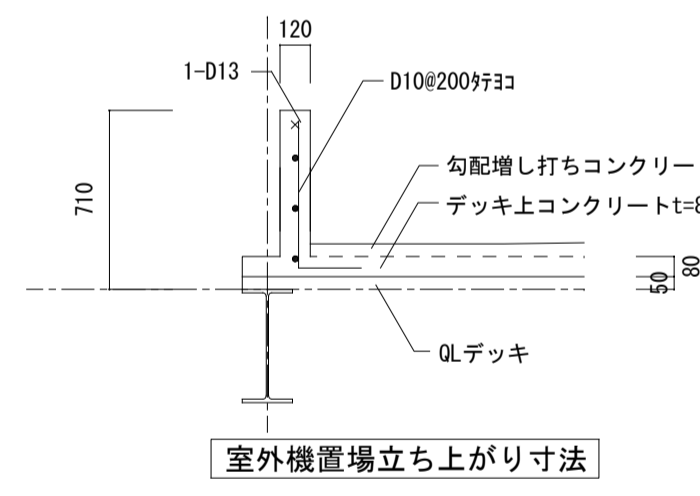
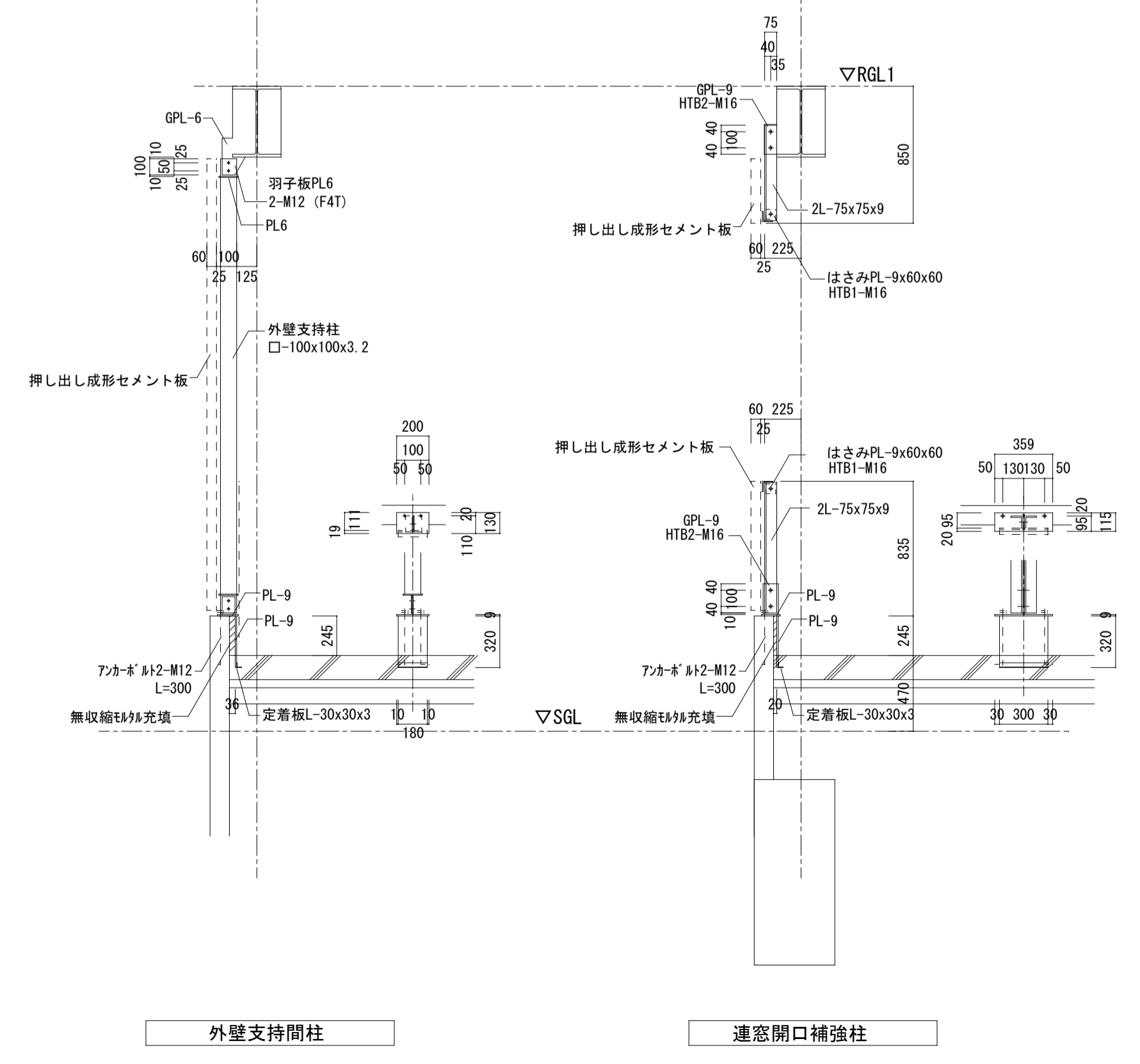
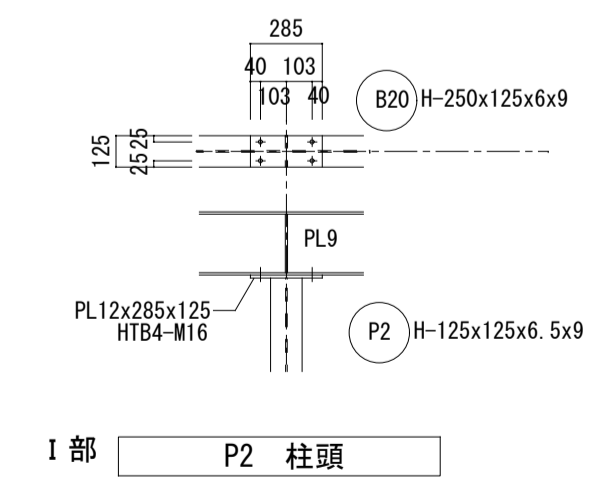
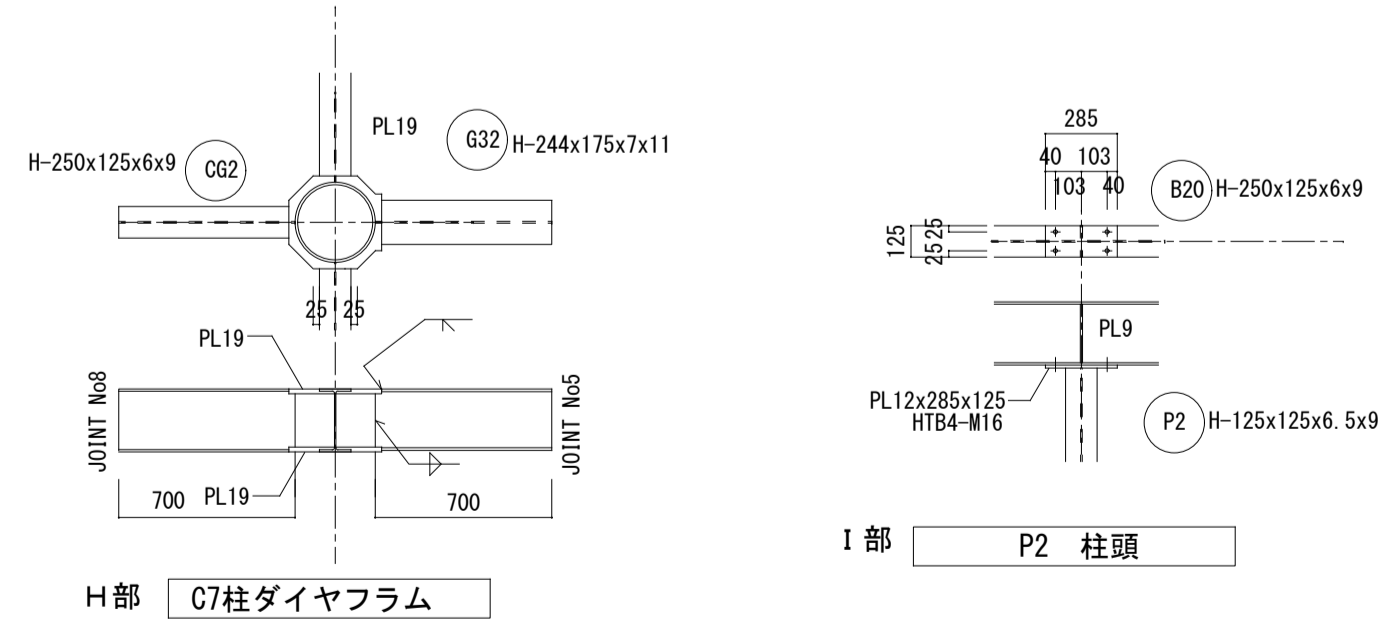
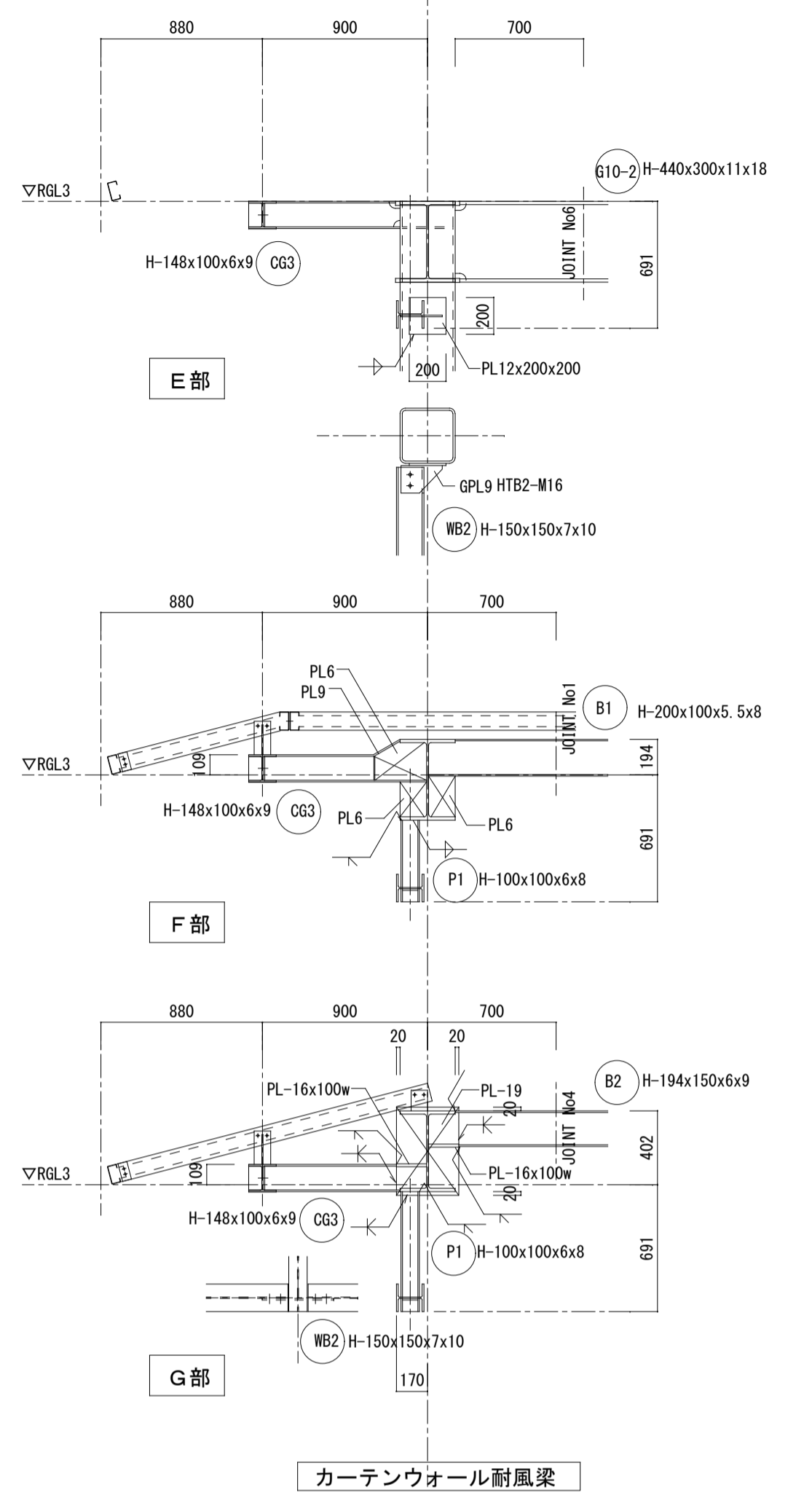
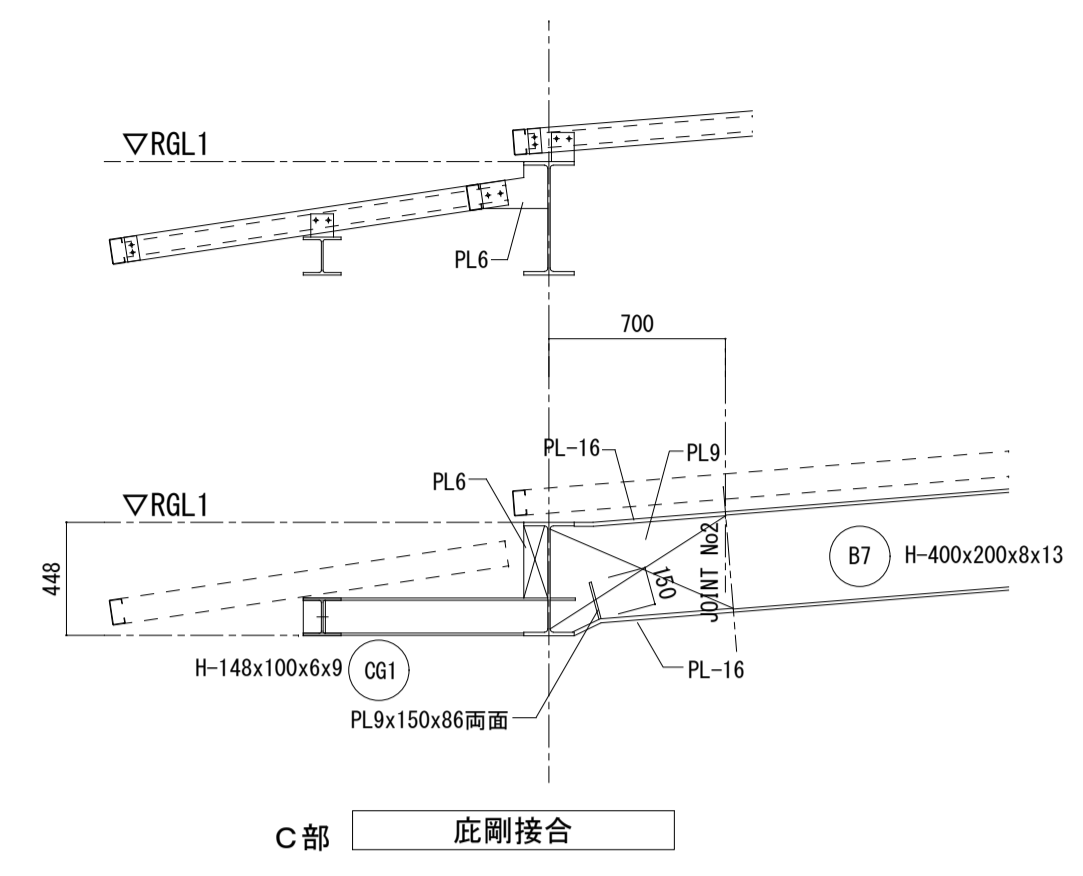
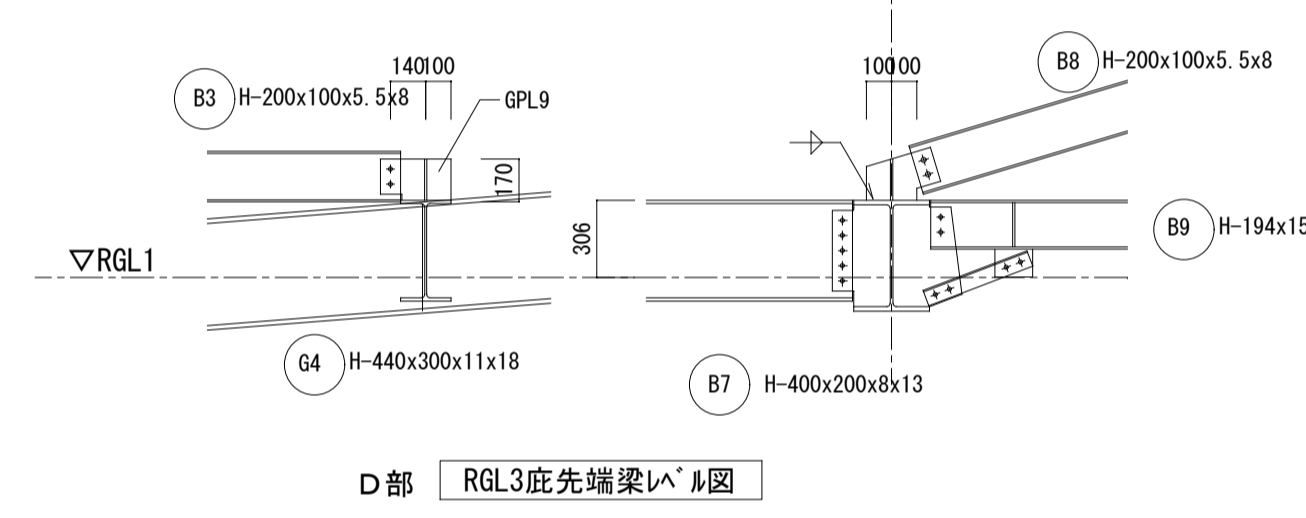
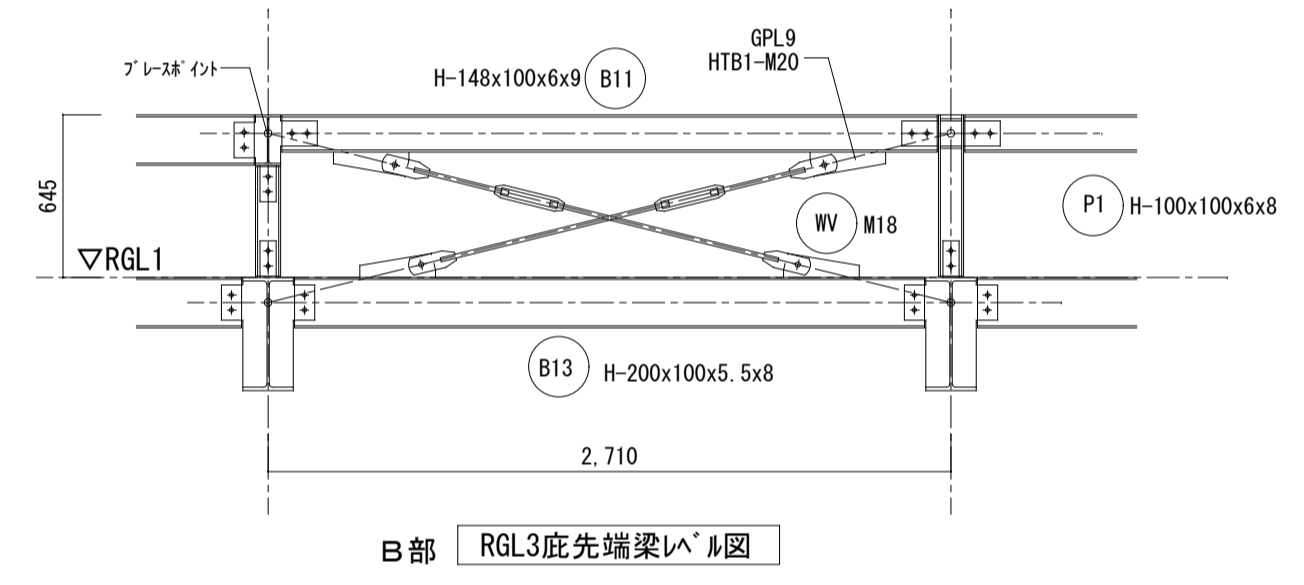
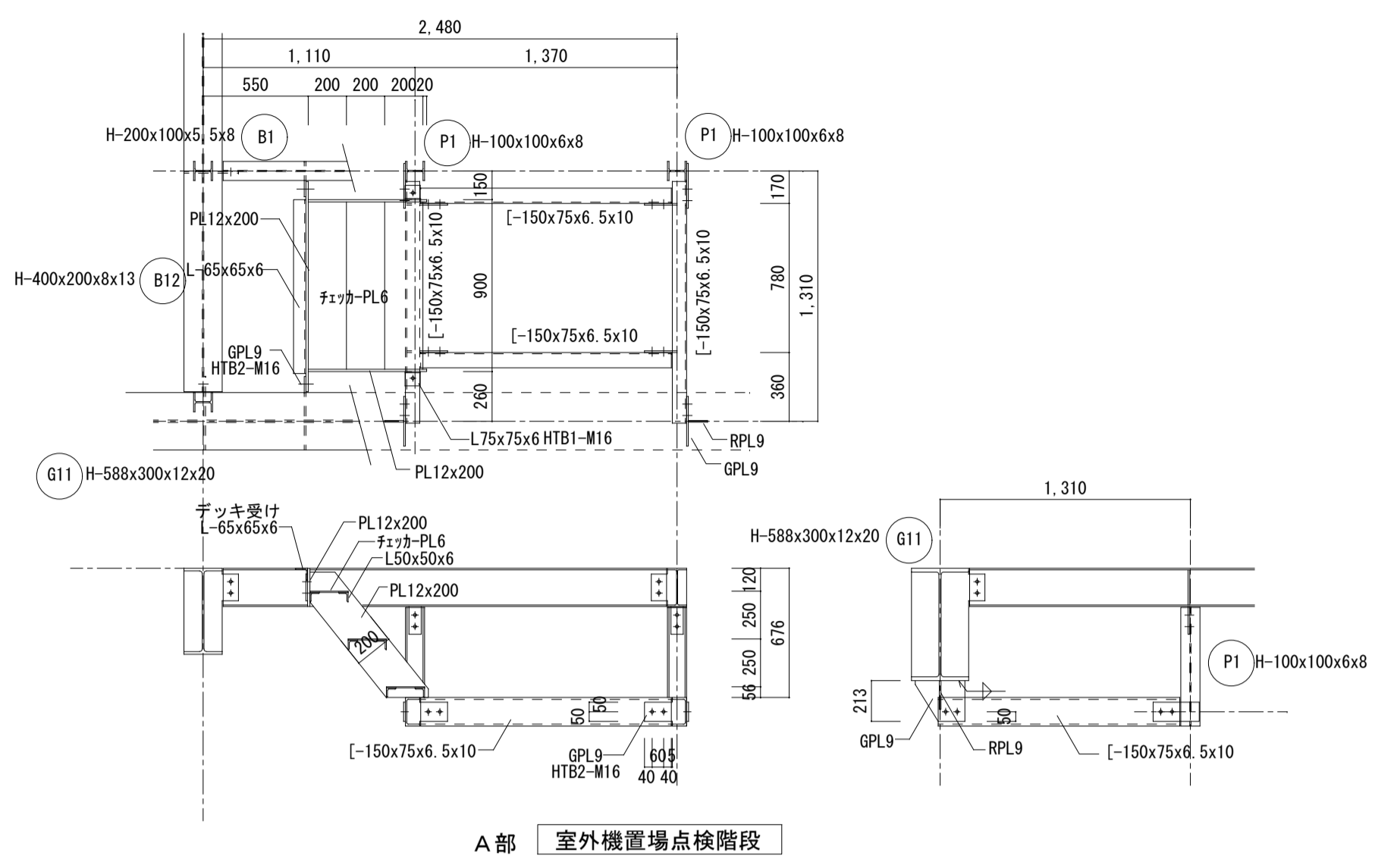
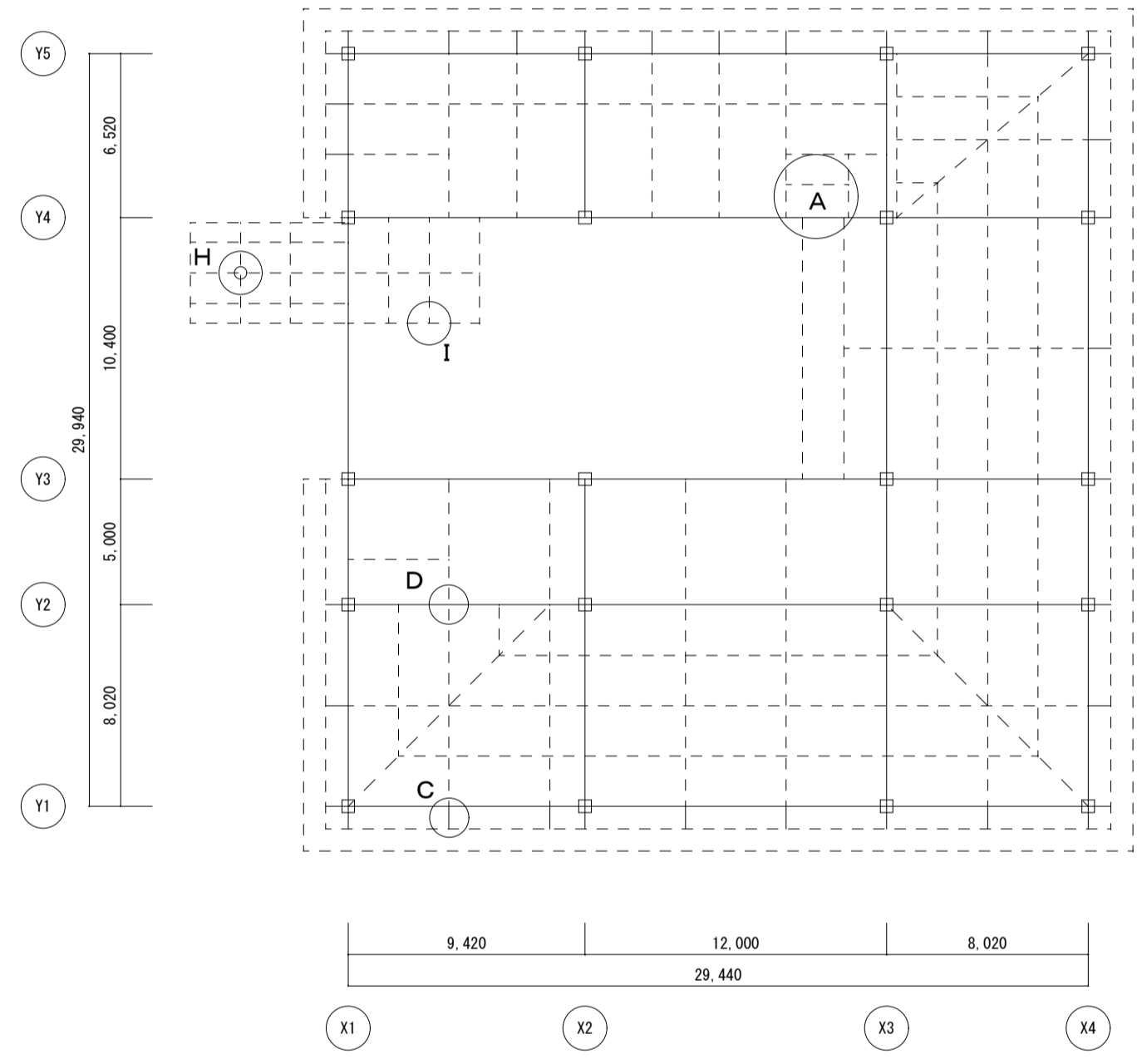
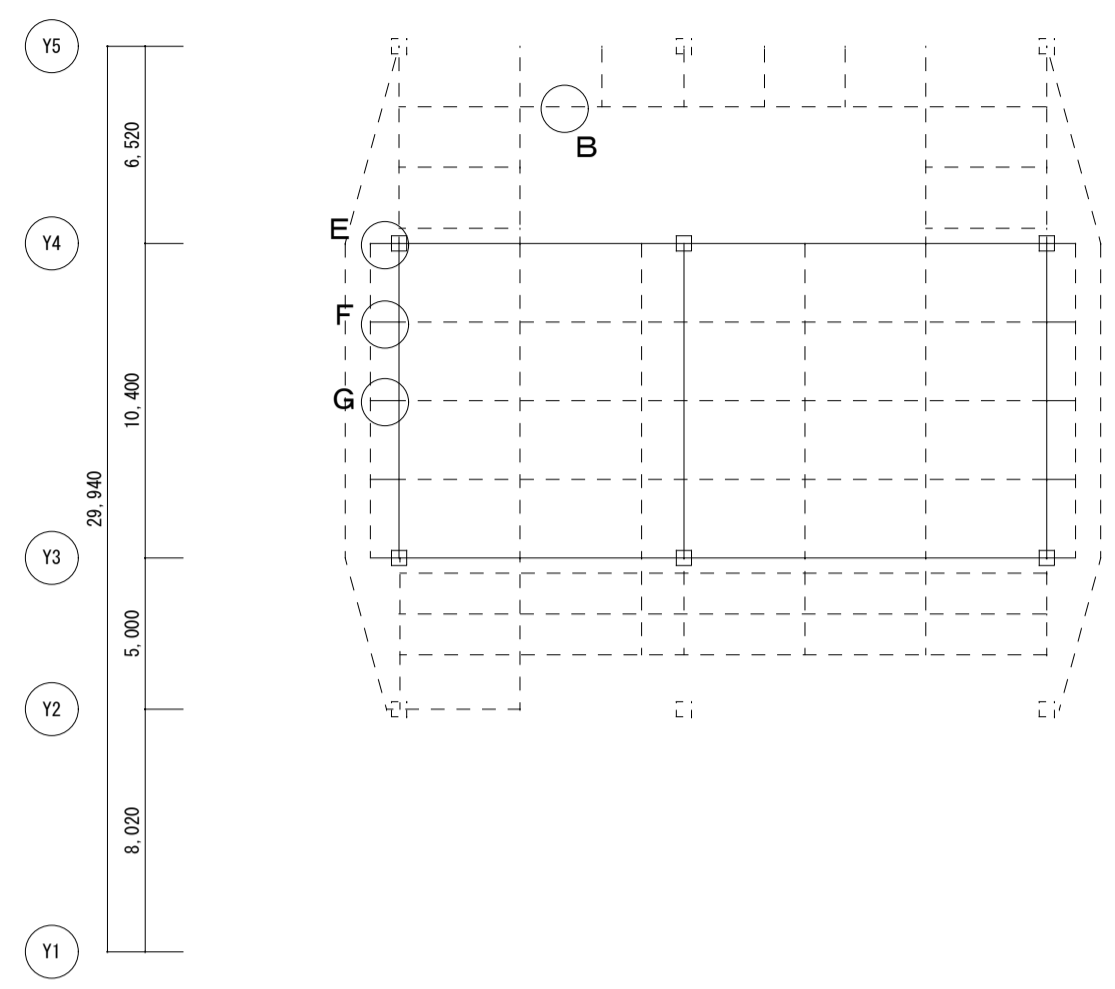
JOINT No.1	H-200x100x5.5x8	S=1/20	JOINT No.2	H-400x200x8x13	S=1/20	JOINT No.3	H-450x200x9x14	S=1/20	JOINT No.4	H-194x150x6x9	S=1/20	JOINT No.5	H-244x175x7x11	S=1/20																																																																																																																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>100</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>140</td> <td>170</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	16	2	16	100	290	ウェブ	4	16	4	6	140	170	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>200</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>80</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>260</td> <td>170</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	20	2	9	200	410	ウェブ	8	20	4	9	80	410	ウェブ	2	20	2	9	260	170	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>200</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>80</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>320</td> <td>170</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	20	2	12	200	410	ウェブ	10	20	4	12	80	410	ウェブ	2	20	2	9	320	170	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>150</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>60</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>140</td> <td>230</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	16	2	9	150	290	ウェブ	4	16	4	9	60	290	ウェブ	2	16	2	6	140	230							
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	16	16	2	16	100	290																																																																																																																																																	
ウェブ	4	16	4	6	140	170																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	24	20	2	9	200	410																																																																																																																																																	
ウェブ	8	20	4	9	80	410																																																																																																																																																	
ウェブ	2	20	2	9	260	170																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	24	20	2	12	200	410																																																																																																																																																	
ウェブ	10	20	4	12	80	410																																																																																																																																																	
ウェブ	2	20	2	9	320	170																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	16	16	2	9	150	290																																																																																																																																																	
ウェブ	4	16	4	9	60	290																																																																																																																																																	
ウェブ	2	16	2	6	140	230																																																																																																																																																	
JOINT No.6			JOINT No.7			JOINT No.8			ブレース			小梁																																																																																																																																											
<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>32</td> <td>22</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>300</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>110</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>22</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>320</td> <td>170</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	22	2	12	300	440	ウェブ	10	22	4	12	110	440	ウェブ	2	22	2	9	320	170	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>32</td> <td>22</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>300</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>110</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>22</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>440</td> <td>170</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	32	22	2	12	300	440	ウェブ	14	22	4	16	110	440	ウェブ	2	22	2	9	440	170	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>24</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>125</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>8</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>60</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>170</td> <td>290</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	24	16	2	12	125	410	ウェブ	8	16	4	12	60	410	ウェブ	2	16	2	6	170	290	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">高力ボルト</th> <th colspan="4">添板</th> </tr> <tr> <th>数量 (本)</th> <th>径 (mm)</th> <th>首下長 (mm)</th> <th>数量 (枚)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>幅 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>フランジ</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>150</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>60</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>ウェブ</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>140</td> <td>230</td> </tr> </table>			高力ボルト			添板				数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	フランジ	16	16	2	9	150	290	ウェブ	4	16	4	9	60	290	ウェブ	2	16	2	6	140	230
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	32	22	2	12	300	440																																																																																																																																																	
ウェブ	10	22	4	12	110	440																																																																																																																																																	
ウェブ	2	22	2	9	320	170																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	32	22	2	12	300	440																																																																																																																																																	
ウェブ	14	22	4	16	110	440																																																																																																																																																	
ウェブ	2	22	2	9	440	170																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	24	16	2	12	125	410																																																																																																																																																	
ウェブ	8	16	4	12	60	410																																																																																																																																																	
ウェブ	2	16	2	6	170	290																																																																																																																																																	
高力ボルト			添板																																																																																																																																																				
数量 (本)	径 (mm)	首下長 (mm)	数量 (枚)	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)																																																																																																																																																	
フランジ	16	16	2	9	150	290																																																																																																																																																	
ウェブ	4	16	4	9	60	290																																																																																																																																																	
ウェブ	2	16	2	6	140	230																																																																																																																																																	

<p>柱脚詳細図 S=1:20</p> <p>C1, C2, C3, C6: □-300×300×12</p> <p>※7カギ跡は二重ナットとする。</p> <p>B. PL-36×520×520 (SN490C)</p> <p>A. BOLT 8-M33 L=600 有効長713 (ABR400)</p> <p>定着板19×100×100</p> <p>柱脚詳細図 S=1:20</p> <p>C4, C5: □-300×300×16</p> <p>※7カギ跡は二重ナットとする。</p> <p>B. PL-36×520×520 (SN490C)</p> <p>A. BOLT 8-M33 L=600 有効長713 (ABR400)</p> <p>定着板19×100×100</p> <p>柱脚詳細図 S=1:20</p> <p>C7: □-318.5×10.3</p> <p>※7カギ跡は二重ナットとする。</p> <p>B. PL-22×400×400 (SS400)</p> <p>A. BOLT 4-M20 L=450 フック付き (SS400)</p> <p>柱脚詳細図 S=1:20</p> <p>P2: H-125x125x6.5x9</p> <p>※7カギ跡は二重ナットとする。</p> <p>B. PL-22x325x175 (SS400)</p> <p>A. BOLT 2-M20 L=450 フック付き (SS400)</p>
--



<p>H-200x100x5.5x8</p> <p>B1小梁側 B3, B5, B6, B8, B10 B13, B19, B24</p> <p>B1大梁側</p>	<p>H-194x150x6x9</p> <p>B2, B9小梁側</p> <p>B2, B9大梁側</p>
<p>H-150x150x7x10</p> <p>B15</p>	<p>H-400x200x8x13</p> <p>B4, B7, B12</p>
<p>H-148x100x6x9</p> <p>B11, B22</p>	<p>H-440x300x11x18</p> <p>B14</p>
<p>H-250x125x6x9</p> <p>B16, B17, B20</p>	<p>H-100x100x6x8</p> <p>B18</p>
<p>H-500x200x10x16</p> <p>B21</p>	





運木取付図	C-100x50x20x2.3	S=1/20	開先要領	S=1/20
			<p>※桁が150mm以上のスコには、 転び止めを設置する。</p> <p>スカラップのR35mmとする。</p>	